最高裁判所図書館

法律図書目録

和書の部

第２分冊

1965

最高裁判所図書館

法律図書目録

和書の部

第2分冊

昭和39年3月現在

最高裁判所図書館

1965

(分)
320.31
Sa211h

第２分冊序

この目録は２分冊で完了の予定であったが，事情により３分冊とすることになった．

第１分冊の後を受けたこの第２分冊で目録本篇は全部収載することができた．（第３分冊は索引を中心としたものになる．→p 7「第３分冊内容」）

収載した図書・文献の件数は第1,2分冊を通して20005件である．（編集終了時現在の17891件に，その後刊行時現在までに増加した分2114件を足した総件数）

第１分冊で収載することを予告した「明治文庫」は割愛した．これは別途に１冊本として編集刊行すべき性質の特殊な文庫だからである．

昭和39年６月

☆合冊用の標題紙は第３分冊の巻末につけます．

国立国会
40.3.21
図書館蔵書

664544

第１分冊目次大要

1. **基本資料篇** 320.3 参考図書総覧…1 .4 記念論文集総覧…11 .5 逐次刊行物総覧…13 .6 会同，会議議事録総覧…96 .8 叢書，全集総覧…99 H 法令集…110 R 判例集．判例評釈，批評集…168
2. **法学篇** 321 法学…201 322 法制史…228 322.9 外国法…245
3. **公法篇** 323 憲法．行政法．公法一般…250 .1 国家学…252 .2 憲法（国法学）…253 .3 国会法．議会（立法府）…275 .5 行政法．行政制度…281 .6 警察法．警察制度…296 .68 軍事法…299 .7 財政法．財政制度…299 .8 地方自治法．地方制度…309 .9 外国の憲法，行政法…313
4. **民法篇** 324 民法．私法一般…332 .1 民法総則（総論）…343 .2 物権法．財産法一般…345 .3 担保物権法…349 .4 債権法．債権総論…350 .6 親族法（家族法）及び家族制度．家族問題一般…356 .7 相続法．相続制度…365 .8 民事特別法…367

第２分冊目次

4. 民法篇

324.8 その他の民事特別法［つづき］……375
.9 **外国の民法**……375
外国一般 21 朝鮮（一般） 21A 大韓民国 22 中国（一般） 922A 中華民国 922B 中華人民共和国 225 満洲国 24 インドネシア 248 フィリッピン 25 インド 93 欧米諸国 33 英米 331 イギリス 332 アメリカ合衆国 34 ドイツ 345 スイス 346 オーストリア 348 チェッコスロヴァキア 349 ポーランド 35 フランス 358 ベルギー 359 オランダ 36 スペイン（イスパニア） 369 ポルトガル 37 イタリア 38 ロシア（ソヴィエト同盟） 388 スウェーデン 389 デンマーク 3899 アイスランド 395 ルーマニア 51 カナダ 53 サメリカ→332 62 ブラジル 71 オーストラリア

5. 商法篇

325 **商法**……386
325.A 「昭13法72」以前の商法……386
325.B 「昭13法72」～「昭25法167」の商法 ……387
325.C 「昭25法167」以降の商法 ……388
.01 商法理論……389
.02 商法史．立法資料．商法改正問題……390
.03 参考図書……390
.04 論文集……391
.05 逐次刊行物．雑誌……392
.06 会同議事録．会議録……392
.07 教科書．教材……392
.08 叢書……393
.1 **商法総則**……393
.11 法例．商慣習……394
.12 商人……394
.13 商業登記……394
.14 商号……395
.15 商業帳簿……395
.2 **会社法**……395
.2A 「昭25法167」以前の会社法 ……395
.2B 「昭25法167」以降の会社法 ……396
.22 合名会社法……398
.24 株式会社法……398
.24A 「昭25法167」以前の株式会社法 ……399
.24B 「昭25法167」以降の株式会社法 ……399
.241 会社の設立と定款……400
.242 株式……401
.243 会社の機関……402
.244 会社の計算……404
.245 社債……405
.247 会社の整理……405

.248 解散．清算．合併……405
.26 外国会社……405
.27 会社の経理不正．罰則……405
.28 有限会社法……405
.3 商行為法……406
.32 商事売買……407
.37 運送取扱営業……407
.38 寄託．倉庫営業．倉庫法……407
.4 保険．保険法……408
.41 保険契約……409
.42 損害保険……409
.43 生命保険……410
.45 責任保険．再保険……410
.5 海商法．海事法……410
.51 船舶……412
.52 船員(船長．海員)……412
.53 海上運送……412
.54 海損．共同海損……413
.55 海難救助……413
.56 海上保険……413
.6 有価証券法……414
.61 手形法……414
.61A 「昭7法20」以前の手形法……415
.61B 「昭7法20」以降の手形法……415
.61C 手形訴訟……417
.62 小切手法……417
.9 外国の商事法……417
各国一般 22 中国 22A 中華民国 225 満洲国 3 欧米諸国 33 英米 331 イギリス 332 アメリカ合衆国 34 ドイツ 345 スイス 35 フランス 358 ベルギー 37 イタリア 38 ロシア(ソヴィエト同盟) 62 ブラジル 71 オーストラリア

6. 刑法篇

326 刑法……423
.01 理論……425
.02 刑法史．立法資料……427
.03 参考図書……429
.04 論文集……429
.049 随筆．エッセイ……433
.05 逐次刊行物……434
.059 統計……434
.06 会同議事録．会議録……434
.07 演習．教材……434
.08 叢書……435
.1 刑法総論(総則)……435
.12 犯罪理論……437
.122 犯罪の意義・要件……438
.123 違法性……438
.124 刑事責任……438
.125 過失……439
.126 錯誤……439
.127 犯罪の態様……439
.128 犯罪の数……440
.16 刑罰．刑罰制度……440
.161 生命刑(死刑) 身体刑……441
.162 自由刑……441
.163 財産刑……441
.165 仮釈放……441
.166 執行猶予……441
.167 恩赦……441
.18 保安処分……441
.2 刑法各論……442
.21 国家の法益に対する罪……443
.22 公共の法益に対する罪……444
.23 生命身体に対する罪……445
.25 名誉，信用及び秘密に対する罪……445
.26 財産に対する罪……445
.3 刑事学(犯罪学)……446
.301 社会調査法．事例調査法……447
.3013 社会病理学……448
.3014 異状心理学．精神分析……448
.31 犯罪生物学(犯罪人類学)……449
.32 犯罪心理学……450
.33 犯罪社会学……451
.35 犯罪捜査科学(技術)……454
.36 犯罪手口……456
.37 刑事政策……457
.4 行刑．矯正……459
.41 行刑法．監獄法……460
.43 矯正行政……460
.45 犯罪者予防更生制度……461
.7 法医学．裁判医学……462
.71 刑事鑑識学(犯罪鑑識学)……463
.72 個人識別……463
.73 証拠物件検査法……463
.74 死体検査……463
.75 傷害，殺人．窒息死．変死……463
.76 堕胎．嬰児殺……464

.77 性法医学……464
.78 裁判化学……464
.79 司法精神病学．精神鑑定……464
.8 刑事特別法……464
.811 日米行政協定に伴う刑事特別法……465
.812 売春防止法……465
.82 軽犯罪法……465
.84 治安に関する法律……466
.85 特別刑法(軍刑法)……467
.86 行政刑法……467
.87 経済刑法……468
.88 労働刑法……469
.89 その他の刑事特別法……470
.9 外国の刑事法……470
各国一般 21 朝鮮 22A 中華民国 22B 中華人民共和国 225 満洲 25 インド 266 トルコ 3 欧米諸国 33 英米 331 イギリス 332 アメリカ合衆国 34 ドイツ 34A ドイツ連邦共和国(西独) 345 スイス 346 オーストリア 347 ハンガリー 348 チェッコスロヴァキア 349 ポーランド 35 フランス 358 ベルギー 359 オランダ 36 スペイン 369 ポルトガル 37 イタリア 38 ロシア(ソヴィエト同盟) 385B ラトヴィア 385C リトアニア 386 フィンランド 388 スウェーデン 3889 ノールウェー 389 デンマーク 392 ギリシャ 394 ブルガリア 395 ルーマニア 396 ユーゴースラヴィア 578 パナマ 62 ブラジル 972 ニュー・ジーランド

7. 司法制度・訴訟手続法篇

327 司法制度．訴訟手続法……482
.01 司法，裁判及び訴訟理論．訴訟手続法一般……482
.01A 司法理論……482
.01B 裁判理論……483
.01C 訴訟理論……484
.01D 訴訟手続法一般……484
.02 司法沿革……485
.03 書式集……486
.035 人名録……486
.04 論文集……486
.049 評論．随筆．エッセイ……488
.05 逐次刊行物……490
.059 法務統計，年鑑……490
.06 会同議事録．会議録……493
.07 法曹教育．研修．訓示……494
.08 叢書……495
.1 司法制度．司法行政……495
.11 裁判所法．裁判所制度……497
.112 最高裁判所……498
.113 下級裁判所……499
.114 裁判官……500
.115 法廷．法廷技術……501
.119 裁判所書記官．その他の裁判所職員…501
.12 検察庁法．検察制度……502
.13 弁護士法．弁護士制度……502
.14 公証人法．公証事務……503
.16 執行吏(執達吏)……503
.2 民事訴訟法……503
.201 理論(論文集を含む)……507
.202 立法資料……510
.203 参考図書……510
.204 論文集 →327.201
.206 会同議事録．会議録……511
.207 教材．研修……511
.208 叢書……512
.21 民事訴訟法総則……512
.22 第一審手続……512
.23 証拠……513
.24 上訴(控訴．上告．抗告)……513
.26 督促手続……513
.3 強制執行法……514
.33 保全訴訟(保全処分)．仮差押．仮処分……516
.35 仲裁手続……518
.36 破産法……518
.37 和議法……520
.38 競売法……520
.39 会社更生法……521
.4 人事訴訟手続法 その他……522
.41 人事訴訟手続法……522
.42 家事審判法……522
.45 非訴事件手続法……524
.5 民事調停法．調停制度……525
.51 借地借家調停法……526
.52 金銭債務調停法……526
.53 商事調停法……526
.54 人事調停法 →327.42
.55 農事調停法……526

.6 **刑事訴訟法**……526
.6A 「昭23法131」以前の刑訴法 ……526
.6B 「昭23法131」以降の刑訴法 ……528
.601 理論(論文集を含む)……530
.602 立法資料．刑訴法改正問題……531
.603 参考図書(辞典，書式，名簿)……532
.604 論文集→327.601
.605 逐次刊行物……532
.606 会同議事録．会議録……532
.607 教材 →327.6
.608 叢書……533
.62 証拠．強制処分……534
.63 犯罪捜査手続．司法警察……536
.64 公訴と公判……538
.65 上訴(控訴．上告．抗告)……539
.66 陪審法．陪審制度……540
.67 少年法．少年問題……541
.671 少年問題(一般)……542
.672 少年法……542
.673 事例調査法……543
.674 少年の心理……544
.676 少年犯罪……544
.677 少年警察及び補導……546
.678 少年の矯正及び保護……547
.68 検察審査会……548
.7 人権擁護法……548
.71 刑事補償法……548
.72 人身保護法……549
.8 訴訟事件．訴訟記録……549
事件集 有沢事件 チャタレイ事件 破防法違反事件 国鉄事件 京大事件 丸正事件 松川事件 松島疑獄事件 明糖事件 三鷹事件 大津事件 サド事件 昭電事件 砂川事件 大逆事件 平事件 高松事件 武生事件 帝銀事件 帝人事件 燈台社事件 八海事件 ゾルゲ事件 その他の事件
.9 外国の司法制度，訴訟手続法 ……553
各国一般 22A 中華民国 22B 中華人民共和国 225 満洲国 248 フィリピン 25 インド 266 トルコ 3 欧米諸国 33 英米 331 イギリス 332 アメリカ合衆国 34 ドイツ 34A ドイツ連邦共和国(西独) 934B ドイツ民主主義共和国(東独) 345 スイス 346 オーストリア 347 ハンガリア 348 チェッコスロヴァキア 349 ポーランド 35 フランス 358 ベルギー 359 オランダ 369 ポルトガル 37 イタリア 38 ロシア(ソヴィエト同盟) 385 ラトヴィア 386 フィンランド 387 スカンジナヴィア諸国 388 スウェーデン 3889 ノールウェー 389 デンマーク 392 ギリシャ 394 ブルガリア 395 ルーマニア 396 ユーゴスラヴィア 45 東アフリカ 487 南アフリカ連邦 62 ブラジル

8. 諸法篇

328 **諸法**……576
.1 経済産業法……576
.11 経済統制法．公団法……577
.12 企業法……580
.13 水産業法．漁業制度……582
.14 鉱業法……583
.15 工業法……583
.16 商業法．貿易法……584
.17 金融法……586
.19 外国の経済産業法……589
各国一般 朝鮮 中華民国 満洲国 欧米諸国 イギリス アメリカ合衆国 ドイツ ドイツ連邦共和国(西独) ロシア(ソヴィエト同盟) リスアニア ニュー・ジーランド
.2 無体財産法……591
.21 工業所有権法……591
.22 特許法……592
.23 実用新案法……593
.24 意匠法……593
.25 商標法……593
.26 弁理士法……594
.27 著作権法……594
.29 外国の無体財産法……596
各国一般 中華民国 タイ 欧米諸国 イギリス アメリカ合衆国 ドイツ フランス ベルギー
.3 農事法……597
.31 農林業団体法……598
.32 農地法．農地制度……598
.33 農業金融法……600

.35 森林法……600
.37 畜産業法……601
.39 外国の農事法……601
各国一般 朝鮮 中国 インドネシア 欧米諸国 イギリス ドイツ ハンガリア ポーランド フランス ロシア(ソヴィエト同盟) ルーマニア
.4 交通法．通信法……602
.41 軌道交通法……602
.42 道路交通法……602
.43 海上交通法……602
.44 航空法……603
.46 通信法……603
.49 外国の交通法，通信法 ……604
インド イギリス アメリカ合衆国 ドイツ スイス オーストリア フランス ベルギー オランダ スペイン イタリア ロシア(ソヴィエト同盟) フィンランド スカンジナヴィア諸国 スウェーデン カナダ ニュー・ジーランド
.6 労働法．労働行政．社会法……605
.6A 昭和20年以前の労働法……606
.6B 昭和20年以降の労働法……606
.601 理論……608
.602 労働(法)史，事情．立法資料 ……610
.603 参考図書……611
.604 論文集……612
.605 逐次刊行物……614
.606 会同議事録．会議録……615
.608 叢書……615
.609 労働訴訟．労働争訟……617
.61 労働基準法……618
.61A 「昭22法49」以前のもの……618
.61B 「昭22法49」以降のもの……618
.612 雇用および解雇．労働契約……619
.613 労働者福利施設……620
.614 賃金および労働条件……620
.614A 最低賃金法……620
.614B 手当法……621
.614C 定年制．退職手当法……621
.614D 労働時間．有給休暇……621
.614E 就業規則……621
.618 各種の労働および労働者……622
.618A 船員法……622
.618B 臨時工．社外工……622
.619 労働衛生……622
.62 労働団体法……622
.621 労使関係．労使協調……623
.622 公労法．地労法……623
.623 労働組合法．労働組合……624
.624 不当労働行為……626
.625 団体交渉……627
.626 紛争処理機関……627
.627 労働委員会……627
.628 労働調停事件集……628
.63 労働関係調整法……629
.64 労働協約．労働争議……630
.641 労働協約．団体協約……630
.642 労働争議……631
.642A ストライキ……632
.642B ピケッティング……633
.642C 労働次官通牒……633
.642D 生産管理……633
.642E 職場闘争……633
.642F ロック・アウト……634
.648 労働争議事件集……634
.65 職業安定法．職業訓練法……635
.67 労働保険法……635
.671 失業保険法……635
.672 労働者災害補償保険法……636
.673 じん肺法(けい肺法)……636
.674 中小企業退職金法……636
.68 特殊労働……636
.69 外国の労働法……637
各国一般 21 朝鮮民主主義人民共和国 22 中華人民共和国 25 インド 3 欧米諸国 33 英米 331 イギリス 332 アメリカ合衆国 34 ドイツ 34A ドイツ連邦共和国(西独) 34B ドイツ民主主義共和国(東独) 345 スイス 346 オーストリア 348 チェッコスロヴァキア 349 ポーランド 35 フランス 358 ベルギー 359 オランダ 37 イタリア 38 ロシア(ソヴィエト同盟) 387 スウェーデン 3889 ノールウェー 389 デンマーク 395 ルーマニア 51 カナダ 59 キュラソー 71 オーストラリア 72 ニュー・ジーランド
.7 社会厚生法．社会保障制度……647
.71 社会福祉法……649

.712 生活保護法……650
.714 児童福祉法……650
.715 共済組合法……650
.72 医事法. 医療法……651
.73 薬事法……651
.74 衛生法……651
.75 社会保険法……652
.751 健康保険法……652
.752 厚生年金保険法……653
.753 簡易生命保険法……653
.79 外国の社会厚生法……653
各国一般 欧米諸国 イギリス アメリカ合衆国 ドイツ ドイツ連邦共和国(西独) フランス ベルギー イタリア ロシア(ソヴィエト同盟) スウェーデン デンマーク ニュー・ジーランド
.8 文化法……655
.81 宗教法……655
.82 教育法……656
.822 教育公務員法……657
.83 出版法……658
.84 新聞紙法……658
.85 映画法……659
.86 図書館法……659
.87 文化財保護法……659
.89 外国の文化法……659
各国一般 中華人民共和国 欧米諸国 イギリス アメリカ合衆国 ドイツ フランス ベルギー イタリア

9. 国際法篇

329 **国際法**……661
.02 国際法史,事情……663
.03 参考図書(辞典,書目)……664
.04 論文集……664
.05 逐次刊行物……665
.08 叢書……665
.1 平時国際法……665
.12 国家. 国際人格法……665
.13 国家領域……666
.14 公海. 公空……666
.15 外交機関……667
.16 治外法権. 領事裁判権……667
.17 租借地. 居留地(租界)……667
.18 委任統治. 信託統治……668
.182 戦略地域……668
.2 国際団体法. 国際機関法……669
.22 国際聯盟……669
.23 国際連合……669
.231 国際平和. 国際安全保障……670
.24 ユネスコ……671
.26 国際会議……671
.27 国際労働機関(ILO)……672
.3 国際紛争処理法……672
.34 国際裁判. 国際裁判所……672
.4 戦時国際法……673
.46 戦争の終了(講話条約)……673
.47 中立法……673
.48 戦争犯罪. 国際軍事裁判……674
.5 世界法……675
.6 国際私法. 国際渉外法……675
.64 国際民法……677
.65 国際商法……678
.66 国際刑法……678
.7 国籍法. 外国人関係法. 外地法……679
.71 国籍法……679
.74 外国人関係法……679
.742 外国人登録法. 出入国管理……679
.78 外地法……680
.781 朝鮮……680
.782 台湾……681
.783 南洋……681
.784 関東州……681
.785 樺太……681
.79 外国の外国人関係法,外地法……681
.793 イギリス……682
.794 ドイツ……682
.795 フランス……683
.7959 オランダ……683
.799 その他……683
.8 管理法令. 管理政策……683
.81 管理法令集……685
.9 国際条約……685
.91 国際条約集……686
.915 商事,海事,運送関係……687
.916 刑事関係……687
.9181 経済, 産業関係……687
.9182 無体財産関係……688
.9186 労働関係……689
.9188 文化関係……689

.9192 紛争の平和的解決関係……689
.9194 軍事及び安全保障関係……689
.9195 平和及び講和関係……691
.92 国際判例集……691

補 遺

1. 基本資料篇

320.3 参考図書(辞典. 人名録. 書誌)……692
.4 記念論文集……692
.5 雑誌. 逐次刊行物……693
.6 会同議事録……696
.7 研究及び調査……696
.8 叢書. 全集……696
H 法令集……696
R 判例集. 判例研究……697

2. 法学篇

321 法学……699
322 法制史……700
日本……700
中国……701
西洋……701
アフリカ……701
.9 外国法……701

3. 公法篇

323 憲法. 行政法. 公法一般……701
憲法. 国会法. 選挙法. 政党法……701
行政法. 警察法……703
財政法. 税法……705
地方自治……705
外国の民法……705
各国一般 中国 イギリス アメリカ合衆国 ドイツ フランス ソヴィエト同盟 カナダ オーストラリア

4. 民法篇

324 民法……706
民法一般……706
民法総則. 物権法. 債権法……707
親族法. 相続法……708
民事特別法……710
外国の民法……710
各国一般 インド 英米 イギリス アメリカ ドイツ スイス オーストリア 東欧 フランス イタリア ソヴィエト同盟 スウェーデン

第3分冊内容

索引
1. 個人著者索引 付. 画数索引
2. 団体著者索引
3. 分類項目索引
4. 外国法律索引
標題紙(合冊用)
総目次
訂改 編集の方針
訂改 編集の形式(凡例)

東京融資組合．改正利息制限法反対意見 昭8 15p ／324.89-To46 └8786

尾崎 俊次郎．立木法釈義 法典書院 明43 116p ／[324.8-O.96] └8787

桝谷 広．遺失物法解説 桝谷広，石橋昭明 警察図書出版 昭34 176p 様式 「昭33法5」『関係通達，統計—付録』 ／324.89-Ma69 └8787a

【自動車損害賠償法】
☆→：324.55 ☆自動車事故取締→323.626

法律時報 特集(29-11) 自動車をめぐる法律問題 昭32 「執筆：四宮和夫ほか8名」／M320-H89D └8788

自動車保障研究会．自動車損害賠償保障法の解説 大阪 交通毎日新聞社 昭30 278p 様式 「監修：運輸省自動車局」『関係法令』 *月5955 ／324.55-J48 └8788a

小田垣 光之輔．自動車損害賠償保障論 一粒社 昭31 287p 「論文6」『文献，関係法令—付録』 *月36p11 ／324.89-O.17 └8789

大塚 仁．自動車事故をめぐる法律問題 大塚仁，四宮和夫，下光軍二 日本評論新社 昭33 324p *月1381 ／324.55-O.88 └8790

運輸省 自動車局．自動車損害賠償保障法の解説 法令普及会 昭30 127p (時の法令シリーズ 2)「昭30法97」 ／324.55-U77 └8791

——— 自動車損害賠償保障制度の手引 法令普及会 昭31 81p 様式 (時の法令シリーズ 3) *月3499 ／324.55-U77-1 └8792

324.9 外国の民法

各国一般 ☆債権法．親族法．民事特別法

≪各国・債権法≫

李 祖蔭．比較民法 債編通則 北平 澹雲寄廬 民国22('33) 523p 「各国の債権通則の条文を列記」『文献—前付』 ／324.9-R32 └8793

小池 隆一．準契約及事務管理の研究 昭37 →8091a └8793a

≪各国・親族法．相続法≫

法制局．家庭に関する各国憲法の立法例 憲法調査会 昭32 19p (憲法調査会資料 基本的人権 6)「"家庭に関する各国憲法の規定(法制局第一部)"の増刷．調査対象：28国．謄写」 ／M323.2-Ke51-4(6) └8793b

比較法研究 特集(18) 比較婚姻法 昭34 * 総括(宮崎孝治郎) 1. カトリック系婚姻法：教会婚姻法(阿南成一) カトリック教国の婚姻法の特色(野田良之) イタリアの婚姻法(石崎政一郎) 2. プロテスタント系婚姻法：イギリスの婚姻法(田中和夫) アメリカの婚姻法(谷口知平) スイス婚姻法(中川善之助，加藤永一) スエーデン婚姻法(菅原勝伴) ドイツ婚姻法(太田武男，椿寿夫) 3. 仏教・道教・回教系の婚姻法：インド婚姻・離婚法(神谷英子) 4. 宗教に関係なき婚姻法：中国新婚姻法の基本問題(仁井田陞) ／M321-H57 └8794

宮崎 孝治郎．新比較婚姻法 1～3 宮崎孝治郎編 勁草書房 '60～62 3冊：1040p ／324.9-Mi88-1 └8795
1. 東洋 * 中共，中国，印等
2. ヨーロッパ 1：アメリカ大陸(1) * 米，伯，伊，葡，西，英等
3. ヨーロッパ 2：アメリカ大陸(2) * 序説(宮崎孝治郎) 新比較婚姻法執筆プラン，フランス婚姻法(宮崎孝治郎) 教会婚姻法(久保正幡，阿南成一) ドイツ婚姻法(山田晟) アルヘンティナ共和国婚姻法(野田良之)

★司法省 調査課．各国政府の報告に拠る私生子の地位に関する研究 昭4 291p (司法資料 136)「国際連盟で集めた各国政府の報告の飜訳」* 白，勃，エクアドル，仏，伊，ルクセンブルク，モナコ，蘭，葡，西，墺，エストニア，芬，独，ラトビア，諾，南ア，瑞典，瑞西，加，印，愛，アルバニア ／M320-Sh31B-136 └8796

▽鈴木 祿弥．各国の身分登録制度 (家族問題と家族法 7の内) 昭32 ／324.608-Ka99-7 └8797

台北比較法学会．比較婚姻法 第1，2部 岩波書店 2冊 ／324.9-Ta22-1 └8798
1. 婚姻の成立 * 東洋の部：台湾に於ける本島人間の婚姻の成立(姉歯松平) 朝鮮婚姻法(藤田東三) 満洲国婚姻法(瀬田清明) 中華民国婚姻法(井出季和太) 西洋の部：北米合衆国婚姻法(高柳賢三) 墺太利婚姻法(東季彦) デンマーク婚姻法，アイスランド婚姻法(内田力蔵) 英吉利婚姻法(田中和夫) 仏蘭西婚姻法(宮崎孝治郎) 独逸婚姻法(安平政吉) 露西亜社会主義連邦ソヴェート共和国婚姻法(花岡止郎) 瑞典・諾威婚姻法(戒能通孝) 瑞西婚姻法(中川善之助) 婚姻成立に関するポーランドの法制(S・ティボール．山下康雄訳) 昭12 986p └8799
2. 婚姻の証明及効果 * 東洋の部：台湾に於ける本島人間の婚姻の証明及び効果(姉歯松平) 朝鮮婚姻法(藤田東三) 中華民国婚姻法(井出季和太) 西洋の部：英国婚姻法(谷口知平) 英吉利婚姻法 <第1部補追>(田中和夫) 仏蘭西婚姻法(宮崎孝治郎) ドイツ婚姻法(山田晟) 伊太利婚姻法(石崎政一郎) ポルトガル婚姻法(野田良治) 露西亜社会主義連邦ソヴェート共和国婚姻法(花岡止郎) 瑞西婚姻法(中川善之助，松岡義平) 諾威・瑞典婚姻法(戒能通孝) ポーランド婚姻法(S・ティボール．野田良之訳註) 昭17 954p └8800

宮崎 孝治郎．財産承継制度の比較法的研究 農業基本法の基調を求めて 勁草書房 '61 724p 「中国，朝鮮，イギリスなど」 ➡月5488 ／324.9-Mi88 └8800a

≪各国・民事特別法≫

有泉 亨．借地借家法の研究 比較法的考察 東京大学出版会 '58 302p * ドイツ法(鈴木祿弥) イギリス法(幾代通) フランス法(関口晃) ／324.9-A71 └8801

大蔵省 銀行局．外国ニ於ケル信託ニ関スル調査 大5 200p 『関係法令—付録』 * 米，英，独 ／324.9-O.57 └8802

324.921 朝鮮 (一般) ☆民事に関する慣習法→322.21．朝鮮総理府時代の民事法→329.781

▽有泉 亨．朝鮮の養子制度 (穂積追悼論集 家族法の諸問題の内) 昭27 ／324.6-H97-3 └8803

▽藤田 東三．朝鮮婚姻法 (台北比較法学会 比較婚姻法 第1，2部の内) 昭12，17 ／324.9-Ta22-1 └8804

▽藤田 東三．朝鮮相続法（朝鮮親族法続篇）（京城大法学会論集 5の内） 昭7 ／321.04-Ｋe24-2 └8805

▽――― 朝鮮相続制度の特質（家族制度全集 第1部 史論篇 5の内） 昭13 ／324.6-Ｋa99-1(1-5) └8806

宮崎 孝治郎．財産承継制度の比較法的研究 '61 →8800a └8806a

★▽武田 雄一．朝鮮の家族制度（司法研究 17-1の内） 昭8 ／M320-Ｓh31-17(1) └8807

324.921A 大韓民国

朝鮮（'45～：大韓民国）民議院．民法案審議録 上，下巻 民議院，法制司法委員会民法案審議小委員会 京城 檀紀4290('57) 2冊 ／H0.0921-Mi44-1 上．総則編，物権編 452p 下．親族編，相続編 238p └8808

権 逸．韓国親族相続法 弘文堂 昭36 340p ＊月4800 ／324.91-Ｋe41 └8808a

★▽最高裁判所．韓国身分法（民事裁判資料 61の内） 昭33 ＊婚姻(5件) 親子(6件) 相続(2件) その他(2件) ／M324-Mi44-61 └8809

324.922 中国（一般） ☆物権法，債権法，親族法 ☆民事に関する慣習法→322.22

Franke, Otto．支那土地制度論 支那に於ける土地所有権の諸法律関係 オットー・フランケ著 清水金二郎訳 京都 教育図書 昭16 188p 「原題：O. Franke, Die Rechtsverhältnisse am Grundeigentum in China, Leipzig, '03」＊月1 p27 ／324.92-Ｆ44 └8810

萱原 信雄．土地商租権概論並商租手続詳解 京都 弘文堂 昭11 再版 166p 「初版：昭11」 ／324.92-Ｋa98 └8811

長野 朗．支那土地制度研究 刀江書院 昭5 424p ＊㊿p122 ／323.92-Ｎ16 └8812

田中 忠夫．支那物権慣習論 上海 日本堂 大14 434p ／324.92-Ｔa84 └8813

憲 真．支那に於ける契約類集 大連 満洲文化協会 昭7 116p 「満鉄経済調査会蔵版」 ／324.92-Ｋe41 └8814

▽倉田 爻士．中国の贈与契約について（比較法学会 贈与の研究の内） 昭33 ／324.52-Ｈ57 └8815

宮崎 孝治郎．財産承継制度の比較法的研究 '61 →8800a └8815a

滋賀 秀三．中国家族法論 弘文堂 昭25 184p ／324.92-Ｓh27 └8816

★▽武田 雄一．支那の家族制度（司法研究 17-1の内） 昭8 ／M320-Ｓh31-17(1) └8817

△潮見 俊隆．中国婚姻法ききがき 潮見俊隆［ほか3名］（日本法社会学会 家族制度の研究 下の内） 昭32 ／324.6-N77A-1(2) └8818

324.922A 中華民国

中国（'12～：中華民国） 国民政府制定中華民国民法対訳 総則編，債編，物権編 大連 満鉄調査部 294p （満鉄調査資料 137）「編纂：山田弘之」 ／324.92-Mi37 └8819

中華民国法制研究会．中華民国民法［1～6］ 中央大学 昭6～9 6冊 ／324.92-W14-1 └8820

［1］ 総則 村上貞吉 291p

［2］ 債権総則 我妻栄 520p

［3］ 債権各則 上 我妻栄 414p

［4］ ――― 中 我妻栄，川島武宜 415～689p

［5］ ――― 下 我妻栄，川島武宜 690～971p

［6］ 物権 上 我妻栄，川島武宜 329p

川村 宗嗣．支那現行民事法法則 魯庵記念財団 大14 406p ／324.92-Ｋa95 └8821

小林 巳智次．民国新法制より見たる土地所有権（農業法研究 1-4） 昭23 ／328.32-Ｋo12 └8822

★中華民国臨時政府民法親族相続編修正案 司法省調査部 昭6 234p （司法資料 270）「民国28('39)現在．飜訳：滝川政次郎」 ／M320-Ｓh31B-270 └8823

▽井出 季和太．中華民国婚姻法（台北比較法学会 比較婚姻法 1,2の内） 昭12,17 ／324.9-Ｔa22-1 └8824

▽野田 孝明．支那の現行家制法（明大60周年論集の内） 昭15 ／041-Ｍe25 └8825

★▽最高裁判所．中華民国身分法（民事裁判資料 61の内） 昭33 ＊婚姻(3件) 親子(1件) 相続(1件) その他(2件) ／M324-Mi44-61 └8826

▽戴 炎輝．中華民国婚姻法（宮崎 新比較婚姻法 1の内） 昭35 ／324.9-Mi88-1(1) └8827

324.922B 中華人民共和国

▽陳 紹禹．中華人民共和国婚姻法起草経過及び起草理由に関する報告 1,2 '50.4.14.中央人民政府委員会第7回会議のために 幼方直吉，長谷川良一訳（日本法社会学会 法社会学 2,3の内） 昭27 ／321.6-Ｎ77-1 └8828

▽仁井田 陞．中国の人民民主主義革命と家族（家族問題と家族法 1の内） 昭32 ／324.608-Ｋa99-1 └8829

▽――― 中華人民共和国婚姻法（宮崎 新比較婚姻法 1の内） 昭35 ／324.9-Mi88-1(1) └8830

★▽最高裁判所．中華人民共和国身分法（民事裁判資料 61の内） 昭33「婚姻関係」 ／M324-Mi44-61 └8831

新中国的婚姻問題．香港 合作書店 44p「刊年不詳」 ＊月2 p7 ／324.92-Ｓh61 └8832

▽幼方 直吉．中国新婚姻法の紹介（日本法社会学会法社会学 1の内） 昭26 ／321.6-Ｎ77-1 └8833

324.9225 満洲国

満洲（'32～'45：満洲国）国務院 地籍整理局．北満特別区ニ於ケル土地制度ノ概要 新京 '39(康徳6) 67p （資料 22）「執筆：高谷義重」『文献一序言』 ／323.92-Ｍa47 └8834

石田 文次郎．満洲民法 担保物権 石田文次郎，村教三 有斐閣 昭18 162p ／324.92-Ｉ.72 └8835

満洲（'32～'45：満洲国）司法部．親族継承法要綱審議録 新京 康徳9('41) 1029p ／324.92-Ｍa47 └8836

▽瀬田 清明．満洲国婚姻法（台北比較法学会 比較婚姻法 第1部の内） 昭12／324.9-Ｔa22-1(1) └8837

324.924 インドネシア

★▽最高裁判所．インドネシア身分法（民事裁判資料 61の内） 昭33 ／M324-Mi44-61 └8838

324.9248 フィリピン

★▽最高裁判所．フィリッピン離婚法及び国際私法（民事裁判資料 61の内） 昭33 ／M324-Mi44-61 └8839

324.925 インド ☆英国統治時代の民事法 →329.793

▽Jain, M. P. インド婚姻・離婚法 神谷笑子訳（宮崎 新比較婚姻法 1の内） 昭35 ／324.9-Mi88-1(1) └8840

▽黒木 三郎．インドの社会と家族（家族問題と家族法 1の内） 昭32 ／324.608-Ｋa99-1 └8841

★▽武田 雄一．印度の家族制度（司法研究 17-1の内） 昭8 ／M320-Ｓh31-17(1) └8842

324.93 欧米諸国

▽成富 信夫．英米その他諸国の失効理論（権利の自壊による失効の原則の内） 昭32 ／324.14-Ｎ54 └8843

▽大谷 美隆．欧洲に於ける失踪法の沿革（失踪法論の内） 昭8 ／324.11-Ｏ.94 └8844

▽実方 正雄．金約款の有効性に関する比較法的考察（金約款論の内） 昭14 ＊伊，洪，諾，墺（独墺合邦前），伯，丁，蘭，ルーマニヤ，希，ブルガリア，ユーゴ，瑞典，埃，加 ／324.42-Ｓa62 └8845

比較法研究 特集(3) 権利濫用の研究 昭26「執筆：末川博ほか3名」 ／M321-Ｈ57 └8846

★Niboyet, J. P. 裁判官による契約の修正 ニボアイエ外14氏 司法省調査部 昭14 346p （司法資料 255）「Travaux de la semaine internationale de droit. Paris, '37より訳出．飜訳：矢部金光」＊独，英，仏，洪，伊，リバニヤ(レバノ・シリヤ)，諾，波，瑞西，土，ユーゴ，羅，瑞西 (付録)日本等の比較法 ／M320-Ｓh31B-255 └8847

▽品田 誠平．西独・英米の割賦販売（割賦販売の法律・会計・税務の内） 昭36 ／324.89-Ｓh57 └8847a

▽通商産業省 企業局．諸外国における割賦販売の現状と法制 …商務課 （割賦販売法の解説の内） 昭36 ＊概況 米，英，西，独，仏，その他 ／324.89-Ｔs91 └8847b

★▽吉田 作穂．月賦販売契約に関する立法例：欧洲大陸諸国（司法研究 28-14） 昭15 ＊独，墺，仏，瑞西，北欧3国，伊，英及び其の属領，米，独，仏関係 ／M320-Ｓh31-28(14) └8848

比較法研究 特集(2) 各国離婚法の研究 昭31「執筆：田中和夫ほか4名．英仏独ソ連中国関係」 ／M321-Ｈ57 └8849

――― (8) 扶養義務の研究 比較法学会 昭29「執筆：谷口知平ほか5名．日英米仏独ソ連関係」 ／M321-Ｈ57 └8850

――― (20) 養子制度の比較法的研究 昭35「執筆：来栖三郎ほか4名．日英仏独ソ連関係」 ／M321-Ｈ57 └8851

沢村 康．小作法と自作農創定法 改造社 昭2 786p ＊㊿p156 ／324.9-Ｓa95 └8852

324.933 英米

▽伊藤 正己．英米における因果関係の一考察（我妻還暦記念 損害賠償責任の研究 中の内） 昭33 ／324.04-Ｋa97-1(2) └8853

田中 和夫．英米私法概論 寧楽書房 昭24 436p ＊㊿p157 ／324.93-Ｔa84-1 └8854

山田 喜之助．訂正英米代理法 山田喜之助講 横井鍬太郎筆記 博聞社 明21 179p ／［325.93-Ｙ19］ └8855

山中 康雄．英米財産法の特質 上，下 日本評論新社 昭29 2冊（法律学体系 2 法学理論篇 80） ／320.8-Ｈ89-2(80) └8856

▽田中 英夫．英米における無償契約に対する法的保護＜史的素描＞（比較法学会 贈与の研究の内） 昭33 ／324.52-Ｈ57 └8857

――― 英米契約法 有斐閣 昭28 3版 359p 「初版：昭23」 ／324.93-Ｔa84 └8858

――― 契約法 有斐閣 昭17 359p （［旧版］現代外国法典叢書 4 英米法 2） ／322.9-Ｇ34-1(4) └8859

谷口 知平．英米契約法原理 有斐閣 昭23 再版 534p 『文献一前付』 ／324.93-Ｔa87 └8860

▽早川 武夫．コモン・ローの救済としての損害賠償制度の沿革（我妻還暦記念 損害賠償責任の研究 中の内） 昭33 ／324.04-Ｋa97-1(2) └8861

★成田 薫．英米不法行為に於ける無過失責任　法務庁資料統計局資料課　昭23　172p　（司法研究 35-8）『文献一前付』／M320-Sh31-35(8)　└8862

▽末延 三次．英米不法行為に於ける救助（杉山還暦論集の内）　昭27　／321.04-Su49　└8863

▽田中 和夫．英米における懲罰的損害賠償（我妻還暦記念 損害賠償責任の研究 中の内）　昭33　／324.04-Ka97-1(2)　└8864

▽立石 芳枝．英米法における離婚手当の性質（明大法学部75周年論集の内）　昭32　／321.04-Me25-1　└8865

★▽伊藤 一夫．英米に於ける動産及企業担保制（司法研究 26-15）　昭14　／M320-Sh31-26(15)　└8866

▽栗栖 赳夫．英米担保付社債制度に於ける Pari Passu の約項　（信託研究 1の内）　昭2　／324.86-Sh69-1　└8867

▽三木 義雄．英米法に於ける信託期間制限の原則（信託及証券 1の内）　昭2　／324.86-Sh69-1(1)　└8868

▽永井 由松．英米に於ける公益信託と我信託会社（信託研究 3の内）　昭2　／324.86-Sh69-1　└8869

▽――― 英米信託判例研究　（信託及証券 5･6, 8の内）　／324.86-Sh69　└8870

★▽大阪谷 公雄．英法に於ける Following trust propertyの法則（司法研究 24-6の内）　昭13　／M320-Sh31-24(6)　└8871

★▽――― 英法に於ける信託財産追及権の消滅時効（司法研究 24-6の内）　昭13　／M320-Sh31-24(6)　└8872

★▽――― 英米法に於ける信託財産の緊急保護（司法研究 24-6の内）　昭13　／M320-Sh31-24(6)　└8873

信託協会．英米に於ける遺言執行と信託業務の聯繋　昭4　→⑩p156　／324.93-Sh57　└8874

▽武川 鉄雄．英米法に於ける信託受益者の保護（信託及証券 5･6の内）　昭3　／324.86-Sh69-1(5, 6)　└8875

324.9331　イギリス　☆民法総論．物権法．担保物権法．契約法．不法行為法．親族法．相続法．民事特別法

▽美濃部 達吉．イギリスの私法律案の立法（現代政治学全集 7の内）　昭5　／310.8-G34-7　└8876

▽根本 松男．英法に於ける「相当期間」（山岡25年教授記念論集の内）　昭12　／321.04-Y42-1(1)　└8877

▽大谷 隆美．英国法に於ける失踪法（失踪法論の内）　昭8　／324.11-O.94　└8878

≪イギリス・物権法≫

▽高柳 賢三．改正英国不動産概観（現代法律思想の研究の内）　昭2　／321.04-Ta57-1　└8879

▽沢村 康．英国の小作　（小作法と自作農創定法の内）　昭2　／324.9-Sa95　└8880

▽――― イングランドの小作法　（――　└8881

▽沢村 康．アイルランドの土地政策（小作法と自作農創定法の内）　昭2　／324.9-Sa95　└8882

▽――― スコットランドの小作法　（――　└8883

穂積 重威．英国動産売買法　原文付　三省堂　昭9　276p　／324.93-H97　└8884

▽水島 広雄．イギリス浮動担保の素描（中大70周年論集の内）　昭30　／321.04-C66A-1　└8885

≪イギリス・債権法≫

▽実方 正雄．英国における金約款　（金約款論の内）　昭14　／324.42-Sa62　└8886

小林 規威．英国準契約法　千倉書房　昭35　263p　『文献一巻末』　*月3502　／324.93-Ko12　└8887

▽小池 隆一．英法に於ける準契約法理序説 ウインフィルドの「準契約法」を中心として　（慶応創立百年論集 1の内）　昭33　／321.04-Ke26-1(1)　└8888

★▽McNair, Arnold D．戦争に基く履行不能による契約消滅　アーノルド･ティ･マックネア　谷口茂栄訳　（司法資料 288の内）　昭18　／M320-Sh31B-288　└8889

▽水本 浩．英国近代農業成立期における不動産賃貸借法の構造　（日本法社会学会 法社会学 10の内）　昭32　／321.6-N77-1　└8890

▽守屋 善輝．英国契約法概説　有斐閣　昭25　147p　／324.93-Mo72　└8891

▽――― 英法に於ける準契約の一形相（法学新報 50周年論集 1の内）　昭15　／321.04-H82A-1　└8892

末包 留三良．英契約法に於ける畏迫の研究　京都立命館出版部　昭12　723p　／324.93-Su17　└8893

▽砂田 卓士．英契約法半世紀の展開に関する考察（専大学会 戦後法律学の諸問題の内）　昭29　／321.04-Se73　└8894

▽田中 和夫．英法に於ける特定履行（加藤還暦論集の内）　昭7　／321.04-Ka86　└8895

▽渡辺 洋三．イギリス農地賃借権の法的構造　（土地･建物の法律制度 上の内）　昭35　／324.81-W46-1(1)　└8896

▽有泉 亨．英国動産に於ける占有と所有（不法行為理論の操作的構成の内）　昭32　／324.55-A71　└8897

★Gahan, Frank．英国損害賠償法綱要　フランク･ガーハン　法務庁資料統計局資料課　昭24　355p　（司法資料 295）「原題：A hand book of the law of damages by Frank Gahan. London, Sweet & Maxwell, '36. 飜訳：坂野英雄」　／M320-Sh31B-295　└8898

▽冠木 精喜．英法に於ける不法行為の訴権に及ぼす無能力の影響（明大60周年記念論集の内）　昭15　／041-Me25　└8899

▽――― 不法行為に因る損害賠償に関する英法の原則（明大50年論集 法学篇の内）　昭6　／321.04-Me25　└8900

★白石 資明．我民法不法行為に於ける財産権の侵害と英法に於けるNuisance　昭7　→8131　└8901

▽宗宮 信次．英国に於ける名誉権の発達　（名誉権論，増補の内）　昭36　／324.55-So37-1a　└8902

▽立石 芳枝．イギリス法における死後の不法行為訴権（我妻還暦記念 損害賠償責任の研究 上の内）　昭32　／324.04-Ka97-1(1)　└8903

塚本 重頼．英国不法行為法要論　上巻　中央大学出版部　昭27　236p　「論文11」『文献』*月16p6　／324.93-Ts54-1(1)　└8904

Underhill, *Sir* Arthur．英国私犯法　アンダーヒル著　挟間鉄石訳　文陽社　昭16　400p「原題：Underhill's law of torts」　／324.93-U75　└8905

≪イギリス・親族法．相続法≫

▽青山 道夫．イギリスにおける離婚法改正の一動向（続 近代家族法の研究の内）　昭33　／324.6-A58-4(1)　└8906

▽穂積 重遠．英国離婚法略史（土方在職25年記念私法論集の内）　大6　／324.04-H57　└8907

▽末包 留三良．英法に於ける夫婦関係の一考察（立命館35周年論集 法経篇の内）　昭10　／321.04-R48　└8908

▽――― イギリス離婚法における遺棄の一問題 Refusal of Sexual Intercourseについて　（穂積追悼論集 家族法の諸問題の内）　昭27　／324.6-H97-3　└8909

▽田中 和夫．英国婚姻法（宮崎 新比較婚姻法 2の内）　昭36　／324.9-Mi88-1(2)　└8910a

▽――― 英法における子の監護者の指定　（一橋大創立80周年論集 下の内）　昭30　／041-H77-1(2)　└8911

▽――― 英吉利婚姻法[及び]補追　（台北比較法学会 比較婚姻法 1, 2の内）　昭12, 17　／324.9-Ta22-1　└8912

▽谷口 知平．英国婚姻法　（台北比較法学会 比較婚姻法 2の内）　昭17　／324.9-Ta22-1(2)　└8913

内田 力蔵．イギリス家族法の基本原理　日本評論社　昭26　103p　（法律学体系2 法学理論篇 82）「論文4」　*月1p27　／320.8-H89-2(82)　└8914

▽山本 笑子．イギリス産業革命と家族（家族問題と家族法 1の内）　昭32　／324.608-Ka99-1　└8915

▽山本 正憲．イギリスに於ける里親制度　Foster Child と Boarding Out　（岡山大法経学会 法学と法史の諸問題の内）　昭34　／321.04-O.47　└8916

宮崎 孝治郎．財産承継制度の比較法的研究　'61　→8800a　└8916a

内田 力蔵．イギリスにおける遺言と相続 イギリス家族法の基本原理　その2　ブラックストーンを中心として　上　日本評論新社　昭29　168p　（法律学体系 2 法学理論篇 81e）　／320.8-H89-2(81e)　└8917

▽高柳 賢三．英国相続法綱要　（家族制度全集 1史論篇 5の内）　昭13　／324.6-Ka99-1(1-5)　└8918

▽高柳 賢三．相続思想と改正英国相続法（現代法律思想の研究の内）　昭2　／321.04-Ta57-1　└8919

≪イギリス・民事特別法≫

▽幾代 通．借地借家法の研究：イギリス法（有泉借地借家法の研究 2の内）　昭33　／324.9-A71　└8920

▽大蔵省 銀行局．英国ノ信託制度　（外国ニ於ケル信託ニ関スル調査の内）　大5　／324.9-O.57　└8921

▽高柳 賢三．英国に於ける信託法理の歴史的発展（現代法律思想の研究の内）　昭2　／321.04-Ta57-1　└8922

豊浦 与七．英国衡平法と信託制度　大岡山書店　昭2　679p　／324.93-To81　└8923

324.9332　アメリカ合衆国　☆物権法．債権法．契約法．親族法．相続法．信託法

≪アメリカ・物権法≫

▽金沢 良雄．アメリカ合衆国の水利権制度（北大法学部10周年記念 法学政治学論集の内）　昭35　／324.01-H82B　└8924

▽小林 巳智次．地下水利権の基本的考察：米国水利法の史的発展　（農業法研究 1-2）　昭23　／328.32-Ko12　└8925

▽沢村 康．アメリカ合衆国の小作（小作法と自作農創定法の内）　昭2　／324.9-Sa95　└8926

≪アメリカ・債権法≫

▽実方 正雄．米国における金約款　（金約款論の内）　昭14　／324.42-Sa62　└8927

アメリカ法律協会．条解米国契約法（Restatement of the Law of Contracts）　末延三次訳　弘文堂　昭32　443p　『英和対照語彙表一巻末』　／324.93-A44　└8928

岩野 稔．米国契約法　巌松堂　大11　280p　／324.93-I.95　└8929

▽川崎 進一．アメリカの割賦販売と割賦金融（品田割賦販売の法律･会計･税務の内）　昭36　／324.89-Sh57　└8929a

▽品田 誠平．近代割賦販売とアメリカの税法（割賦販売の法律･会計･税務の内）　昭36　／324.89-Sh57　└8929b

▽我妻 栄．Negligence without fault　アメリカ法における一つの無過失責任論　（末川還暦記念 民事法の諸問題の内）　昭28　／324.04-A83　└8930

≪アメリカ・親族法≫

▽青山 道夫．アメリカ親子法研究（家族史の諸問題の内）　昭24　／324.6-A58-6　└8931

土井 輝生．ルイジアナ民法史序説　早稲田大学比較法研究所　昭35　83p　（早稲田大学比較法研究所紀要 14）　*月4491　／M321-W41　└8932

不破勝 敏夫．米国のコモン･ロー･マリッジ　有斐閣　昭36　225p　*月5200　／324.93-F53　└8932a

★原田 修．米国の相続制度　司法研修所　昭25　175p　（司法研究報告書 3-3）『文献一はしがき』　*月2p6　／M320-Sh31A-3(3)　└8933

▽菊池 綾子．アメリカにおける婚姻思想の展開（家族問題と家族法 2の内） 昭32 ／324.608-K a 99-2 └8934

▽村岡 二郎．カリフォルニア州における養子縁組について（全国連合戸籍事務協議会 身分法の現在及び将来の内） 昭33 ／324.6-Z 3 └8935

▽中川 善之助．アメリカ婚姻市況（妻妾論の内） 昭11 ／324.62-N32-1 └8936

▽――― Companionate Marriage ＜アメリカ現時の結婚不安について＞（―― └8937

★大江 健次郎．米国における離婚制度 特に離婚後の子の処置，離婚の際における財産分与等 司法研修所 昭25 436 p（司法研究報告書 2-7）『文献―前付』＊月2 p 7 ／M320-S h 31A-2 (7) └8938

★▽最高裁判所．アメリカ合衆国における身分法（民事裁判資料 61の内） 昭33 ＊婚姻(10件) 親子(9件) 相続(1件) その他(2件) ／M324-Mi44-61 └8939

★最高裁判所 家庭局．米国の後見制度 昭27 244 p（家庭裁判資料 26）「原題：Guardianship for Children (Children's Bureau Publication No. 330, '49)」／M327-K a 85-26 └8940

▽重倉 珉祐．アメリカ法における別居契約の効果（石田還暦記念 私法学の諸問題 1の内） 昭30 ／324.04-I. 72-2 └8941

▽――― 婚姻の無効及び取消 アメリカ法を中心として（勝本還暦記念 現代私法の諸問題 上の内） 昭34 ／324.04-N32-1 (1) └8942

▽城下 利雄．アメリカ資本主義の発達と家族（家族問題と家族法 1の内） 昭32 ／324.608-K a 99-1 └8943

▽高柳 賢三．北米合衆国婚姻法（台北比較法学会比較婚姻法 1の内） 昭12 ／324.9-T a 22-1 (1) └8944

▽谷口 知平．北米合衆国婚姻法（宮崎 新比較婚姻法 2の内） 昭36 ／324.9-Mi88-1 (2) └8944 a

▽立石 芳枝．アメリカ法における婚約違反（穂積追悼論集 家族法の諸問題の内） 昭27 ／324.6-H97-3 └8945

▽――― アメリカの家産制度（家族問題と家族法 6 の内） '61 ／324.608-K a 99-6 └8945 a

≪アメリカ・民事特別法≫

川崎 貞明．米国に於ける信託業務 安田信託 大15 481, [60] p ／338.84-K a 97 └8946

▽――― 米国信託会社に於ける遺言執行事務に就て（信託及証券 5～8の内） 昭3 ／324.86-S h 69-1 (5, 6) └8947

▽栗栖 赳夫．米国に於ける担保付社債制度の大要（信託研究 2～7の内） 昭2, 3 ／324.86-S h 69-1 └8948

▽大蔵省 銀行局．米国ノ信託制度（外国ニ於ケル信託ニ関スル調査の内） 大5 ／324.9-O. 57 └8949

324.934 ドイツ ☆民法一般．民法総則．物権法．担保物権法．債権法．親族法．相続法．民事特別法

≪ドイツ・民法一般≫

★今村 研介．独逸民法草案 今村研介訳 司法省 明21, 22 2冊 ／[324.94-I. 44] └8950

★Rudolf, Otto. 独逸民法草按ニ関スル演説 ヲット・ルードルフ 司法省 45 p「刊年不詳．1888. 1. 31. 付公表の草案について」／[324.94-R 82] └8951

★沢田 要一．独逸民法草案理由書 沢田要一訳 司法省 明21, 23 4冊 ／[324.94-S a 93] └8952

★相賀 照之．今次欧洲大戦に於ける独逸私法法規の研究 司法省調査部 昭17 458 p（司法研究 31-10）「論文 4」＊月 5 p 11 ／M320-S h 31-31 (10) └8953

荒波 正隆．日本民法雛頭対比独逸民法 荒波正隆訳 有斐閣 明42 365 p ／324.94-A 64 └8954

吾妻 光俊．ナチス民法学の精神 岩波書店 昭17 2刷 338 p「論文 6」＊⑤0 p 157 ／324.94-W14 └8955

Dernburg, Heinrich. 独逸民法論 第1～4巻 ハインリッヒ・デルンブルヒ著 東京専門学校出版部 明32 4冊「飜訳：副島義一ほか 6 名」＊⑤0 p 157 ／324.94-D 63-1 └8956

――― 独逸民法論 附．独逸民法正文 ハインリッヒ・デルンブルヒ著 副島義一[ほか]訳 東京専門学校出版部 明32 4冊 ／[324.94-D 63] └8957

堀 義臣．独逸民法の概説 三省堂 昭4 515 p『文献―凡例』／324.94-H 88 └8958

▽石坂 音四郎．独逸近時ニ於ケル私法学界ノ趨向（民法研究 1の内） 明44 ／324.04-I. 84-1 └8959

神戸大学外国法研究会．独逸民法 1～5 有斐閣 昭30 5冊（現代外国法典叢書 1～5）「旧版（昭12, 17）の補遺復刻版」／322.9-G 34-2 └8960

1. 民法総則 柚木馨[著] 高木多喜男補遺 342 p 2. 債務法 柚木馨[著] 上村明広補遺 854, [70] p 3. 物権法 於保不二雄[著] 高木多喜男補遺 448 p 4. 親族法 田島順，近藤英吉著．福地陽子補遺 569, 74 p 5. 相続法 近藤英吉著 福地陽子補遺 492, 58 p

Mitteis, Heinrich. ドイツ私法概説 ハインリッヒ・ミッタイス著 世良晃志郎，広中俊雄訳 創文社 昭36 364, 58 p「原題：Heinrich Mitteis, Deutsches Privatrecht, ein Studienbuch, neubearb. Von Heinz Lieberich, 3. durchgesehene und ergänzte Aufl. München und Berlin, C.H.Beck, '59」＊月4801 ／324.94-Mi66 └8960 a

Savigny, Friedrich Karl. ザヴィニー・ティボー法典論議 長場正利[訳] 早稲田大学法学会 昭5 177 p（早稲田法学別冊 1）「原題：Savigny, Vom Beruf unserer Zeit für Gesetzgebung und Rechtswissenschaft. Thibaut, Ueber die Notwendigkeit einer allgemeinen Bürgerlichen. ／M320-W42A-1 └8961

★司法省 調査部．一般条項への逃避及び独逸大審院と利益法学 昭13 176 p（司法資料 246）「飜訳：佐藤荘一郎」＊一般条項への逃避（ユスッス・ヴィルヘルム・ヘーデマン：Justus Wilhelm Hedemann）これに対する批評（ハー・クレラー：H. Kreller；カール・ラレンツ：Karl Larenz：ヘック：Heck） 独乙大審院と利益法学（ルドルフ・ミュラー＝エルツバッハ：Rudolf Müller-Erzbach）／M320-S h 31B-246 └8962

Wieacker, Franz. 近世私法史 昭36 →7483 b └8962 a

▽山田 晟．ドイツの民法（入門ドイツ法講義の内） 昭32 ／322.94-Y 19-2 └8963

▽――― 表見代理とドイツ民法（勝本還暦記念 現代私法の諸問題 上の内） 昭34 ／324.04-N32-1 (1) └8964

≪ドイツ・民法総則．物権法．担保物権法．債権法≫

▽磯村 哲．Impossibilium nulla obligatio 原則の形成とその批判理論 独民法の「原始的不能」の学説史的背景（石田還暦記念 私法学の諸問題 1の内） 昭30 ／324.04-I. 72-2 └8965

▽勝本 正晃．独民法の「原始的不能」の学説史的背景（石田還暦記念 私法学の諸問題 1の内） 昭30 ／324.04-I. 72-2 └8966

▽成富 信夫．独逸の失効理論に関する判例並に学説の展開（権利の自壊による失効の原則の内） 昭32 ／324.14-N54 └8967

▽――― 独逸の失効理論に対する批判（権利の自壊による失効の原則の内） 昭32 ／324.14-N54 └8968

▽大谷 美隆．諸外国に於ける現行失踪法：独乙法（失踪法論の内） 昭8 ／324.11-O. 94 └8969

山田 晟．ドイツ物権法 上巻 弘文堂 昭19 630 p『文献―前付』＊⑤0 p 157 ／324.94-Y 19-2 └8970

――― ドイツ物権法概説 弘文堂 昭24 160 p『文献―付』／324.94-Y 19 └8971

▽田島 順．ナチス世界観に依る所有権概念の転向（斎藤還暦記念 法と裁判の内） 昭17 ／327.04-Ki 68 └8972

▽我妻 栄．ナチスの所有権理論（牧野還暦祝賀 法理論集の内） 昭13 ／321.1-M a 35 └8973

山田 晟．近代土地所有権の成立過程 昭33 →4837 └8974

Nussbaum, Authur. 独逸抵当制度論 宮崎一雄訳 清水書店 昭7 458 p「原題：Lehrbuch des deutschen Hypothekenwesens, nebst einer Einführung in das allgemeine Grundbuchrecht 2. Aufl. '21」／324.94-N99 └8975

中川 一郎．独逸債権法改正草案 [15] p（法学論叢 37-3抜刷） ／324.94-N32 └8976

▽実方 正雄．独乙における金約款（金約款論の内） 昭14 ／324.42-S a 62 └8977

★▽川島 晋．独逸に於ける「事情変更の原則」に関する判例の変遷（司法研究 18-12の内） 昭9 ／M320-S h 31-18 (12) └8978

▽我妻 栄．ナチスの契約理論（杉山還暦論集の内） 昭17 ／321.04-S u 49 └8979

▽山田 晟．ドイツの贈与の法的保護の歴史（比較法学会 贈与の研究の内） 昭33 ／324.52-H57 └8980

★▽長浜 勇吉．近世ドイツに於ける賠償責任（司法研究 26-13） 昭14 ／M320-S h 31-26 (13) └8981

Nipperdey, H. C. 新聞スト事件の意見書 **昭35** →16046 └8982

▽末川 博．ドイツ民法及びスイス民法における権利濫用に関する規定の成立過程（権利濫用の研究の内） 昭32 ／324.01-S u 17 └8983

▽梅原 重厚．独乙民法不当利得の場合の財産移転の非間接制（山岡25年教授記念論集 1の内） 昭12 ／321.04-Y 42-1 └8984

▽山田 晟．損害賠償の範囲および方法に関する日独両法の比較研究 山田晟，来栖三郎（我妻還暦記念 損害賠償責任の研究 上の内） 昭32 ／324.04-K a 95-1 (1) └8985

▽宗宮 信次．独逸に於ける名誉権の発達（増補名誉権論の内） 昭36 ／324.55-S o 37-1 a └8986

≪ドイツ・親族法．相続法≫

▽唄 孝一．ドイツにおける夫婦の氏（都立大10周年論集 法経篇の内） 昭35 ／321.04-T o 46 └8987

▽穂積 重遠．独逸私生子法改正案について（山田還暦論集の内） 昭5 [ほかに抜刷版 (324.94-H97) あり] ／329.04-Y 19 └8988

▽加藤 一郎．ドイツにおける婚姻思想の発展（家族問題と家族法 2の内） 昭32 ／324.608-K a 99-2 └8989

▽三潴 信三．独乙法ニ於ケル婚姻予約（法学大家論文集 民法之部 下の内） 明43 ／324.04-H82-1 └8990

▽宮沢 浩一．[人工授精に関する]ドイツ刑法学界の動向（小池 人工授精の諸問題の内） 昭35 ／324.63-K o 31 └8991

▽森 順次．独逸憲法に於ける家族関係の規律（京大訣別記念 法学論集の内） 昭8 ／321.04-K e 22 └8992

▽野田 孝明．独逸の養子媒介制度に就て（明大50年論集 法学篇の内） 昭6 ／321.04-M e 25 └8993

★司法省 調査課．独逸国後見制度 前，後篇 大14 2冊（司法資料 64, 65）「ルドルフ・シュルトハイス（Rudolf Schultheiss）編，独乙国後見判事論の飜訳」／M320-S h 31B-64, 65 └8994

▽鈴木 祿弥．近代ドイツにおける家族法（家族問題と家族法 1の内） 昭32 ／324.608-K a 99-1 └8995

▽椿 寿夫．ナチス・ドイツ，スイスの家産制度（家族問題と家族法 6 の内） '61 ／324.608-K a 99-6 └8995 a

山田 晟．ドイツ婚姻法 95ｐ 「比較婚姻法 第2部抜刷」 ／324.94-Y19-1 └8996

▽――― ドイツ婚姻法 (台北比較法学会 比較婚姻法 2の内) 昭17 ／324.9-Ta22-1(2) └8997

▽――― ドイツにおける身分違いの婚姻 (穂積追悼論集 家族法の諸問題の内) 昭27 ／324.6-H97-3 └8998

▽安平 政吉．独乙婚姻法 (台北比較法学会 比較婚姻法 1の内) 昭12 ／324.9-Ta22-1(1) └8999

▽福島 四郎．ドイツ遺留分法の史的素描 (岩崎教授在職35年論集の内) 昭33 ／321.04-Ka72 └9000

▽――― ローマ相続法とドイツ相続法 (末川還暦記念 民事法の諸問題の内) 昭28 ／324.04-A83 └9001

▽中川 善之助．農民相続権の問題 主としてゲルマン的一子相続について (佐藤退職記念 法及政治の諸問題の内) 昭14 ／321.04-Sa85 └9002

≪ドイツ・民事特別法≫

★司法省 調査課．独逸国ニ於ケル住宅及移住制度 大12 340ｐ (司法資料 26)「グラースほか数名の著作"独乙国ニ於ケル社会政策的立法('18～'21)"より訳出」 付.英国ニ於ケル農業小作紛議仲裁ノ実況 ／M320-Sh31B-26 └9003

▽鈴木 祿弥．借地借家法の研究：ドイツ法 (有泉亨借地借家法の研究の内) 昭33 ／324.9-A71 └9004

★▽伊藤 一夫．独逸に於ける動産及企業担保制 (司法研究 26-15の内) 昭14 ／M320-Sh31-26(15) └9005

▽石田 文次郎．ドイツ法に於ける不動産登記の公信力 (民法研究 1の内) 昭9 ／324.04-I.72-1 └9006

★▽松本 福一．登記制度の沿革と現行制度：ドイツ法 (司法研究 29-7の内) 昭16 ／M320-Sh31-29(7) └9007

日本勧業銀行 調査課．独逸土地登記法，独逸不動産抵当銀行法 昭5 75ｐ 付.ブロイセン抵当証券 ／324.94-N77 └9008

▽我妻 栄．独逸に於ける小作財団の上の登録費制度の創設 (山田還暦論集の内) 昭5 ／329.04-Y19 └9009

▽呉 文炳．独乙に於ける信託会社と計理士問題 (信託及証券 5･6の内) 昭3 ／324.86-Sh69-1(5･6) └9010

▽森下 利雄．独乙法に於ける清算信託 (信託研究 2の内) 昭2 ／324.86-Sh69-1(2) └9011

▽――― 独乙に於ける信託の観念及其の発達 (信託及証券 4の内) 昭3 ／324.86-Sh69-1(4) └9012

▽大蔵省 銀行局．独乙ノ信託制度 (外国ニ於ケル信託ニ関スル調査の内) 大5 ／324.9-O.57 └9013

▽武川 鉄雄．独逸に於ける信託 (青木 商事法研究．4-1の内) 昭5 ／325.04-A53-1 └9014

324.9345 スイス

▽成富 信夫．スイスの文献に現われた失効の原則 (権利の自壊による失効の原則の内) 昭32 ／324.14-N54 └9015

▽大谷 美隆．諸外国に於ける現行失踪法：瑞西法 (失踪法論 2の内) 昭8 ／324.11-O.94 └9016

▽実方 正雄．金約款の有効性に関する比較法的考察：瑞西 (金約款論 5の内) 昭14 ／324.42-Sa62 └9017

▽木下 郁．瑞西に於ける建築受託者に就て (信託及証券 7,8の内) 昭3 ／324.86-Sh69-1 └9018

▽中川 善之助．瑞西婚姻法 中川善之助，松岡義平 (台北比較法学会 比較婚姻法 2の内) 昭17 ／324.9-Ta22-1(2) └9019

▽――― 瑞西婚姻法 (台北比較法学会 比較婚姻法 1の内) 昭12 ／324.9-Ta22-1(1) └9020

▽――― スゥイスに於ける家と家長 (家族制度全集 1 史論篇 4の内) 昭13 ／324.6-Ka99-1(1-4) └9021

★▽伊藤 一夫．瑞西に於ける動産及企業担保制 (司法研究 26-15の内) 昭14 ／M320-Sh31-26(15) └9022

324.9346 オーストリア

▽大谷 美隆．墺太利法に於ける失踪法 (失踪法論の内) 昭8 ／324.11-O.94 └9023

▽東 季彦．墺太利婚姻法 (台北比較法学会 比較婚姻法 1の内) 昭12 ／324.9-Ta22-1(1) └9024

★▽伊藤 一夫．墺太利に於ける動産及企業担保制 (司法研究 26-15の内) 昭14 ／M320-Sh31-26(15) └9025

324.9348 チェッコスロヴァキア

▽斎藤 常三郎．チェッコ・スロワカイ共和国民法草案と我民法 (破産法及和議法研究 4の内) 昭3 ／327.36-Sa25-1(4) └9026

324.9349 ポーランド

▽Tylbor, Stanislas. 婚姻成立に関するポーランドの法制 S.ティボール 山下康雄訳 (台北比較法学会 比較婚姻法 1の内) 昭12 ／324.9-Ta22-1(1) └9027

▽――― ポーランド婚姻法 S.ティボール 野田良之訳註 (台北比較法学会 比較婚姻法 2の内) 昭17 ／324.9-Ta22-1(2) └9028

324.935 フランス ☆民法一般．民法総則．物権法．担保物権法．債権法．親族法．相続法

≪フランス・民法一般．民法総則≫

比較法雑誌 特集(4-1･2,3･4合併号) フランス民法典改正草案 1,2 昭33 「林頼三郎追悼記念号」 ／M321-H57A └9029

1. ＊司法大臣国璽尚書殿への報告 理由書<序編,第1編第1章1～4節>条文<序編,第1編1～4節>(翻訳：野田良之,江川英文,高橋康之)

2. ＊理由書<第1編第1章第5節～第3章第6節 付.嫁資制と不可譲渡約款>条文<第1章第5節～第3章第6節>(翻訳：野田良之,山本桂一,関口晃,高橋康之)

▽明石 三郎．フランス法に於ける Nul ne peut se faire justice à soi-même の法諺について (末川還暦記念民事法の諸問題の内) 昭28 ／324.04-A83 └9030

Capitant, Henri. 仏蘭西民法の変遷 アンリ・カピタン著 杉山直治郎訳 梓書房 昭7 100ｐ 「原題：Henri Capitant, Les transformations du droit civil Français depuis cinquante ans, Librairie générale de droit et de jurisprudence, Paris」『文献,訳者の著作年表―前付』 ／324.95-C16 └9031

Duguit, Léon. 私法変遷論 レオン・ドュギー著 西島弥太郎訳 弘文堂 大14 233ｐ 「原題：Les transformation générales de Droit Privé dequis le Code Napoléon (2.éd. '20)」 ／324.02-D93 └9032

江川 英文．フランス民法の150年 上 江川英文編 有斐閣 昭32 340ｐ ＊はしがき(江川英文) フランスにおける民法典編纂の過程の素描(石崎政一郎) 総論(野田良之) 各論(関口晃) 不動産物権公示制度の沿革の概観(星野英一) ／324.95-E29-1(1) └9033

比較法研究 特集(9･10) フランス民法典150年記念 昭30 ＊国際私法の新しい傾向(Lepaulle, Pierre. 江川英文訳) フランス民法典と判例(木村健助) アメリカにおける大陸法的遺跡(水田義雄) フランス民法典のチリとアルゼンチンに及ぼした影響(西賢) フランスにおける国家賠償(雄川一郎) ／M321-H57 └9034

★Huc,M. 仏伊民法比較論評 ユック著 光明寺三郎訳 司法省 明15 708ｐ ／324.95-Y98 └9035

神戸大学外国法研究会．仏蘭西民法 1～5 有斐閣 昭31 5冊 (現代外国法典叢書 14～18)「旧版(昭12-17)の補遺復刻版」 ／322.9-G34-2 └9036

1. 人事法 谷口知平 578ｐ 「旧版(昭14)に昭30年末頃までの法条の改正とその概説を増補として付加す」

2. 物権法(実方正雄[ほか]著] 高木多喜男補遺) 財産取得法1(木村健助[ほか]著並びに]補遺) 170,268ｐ 「旧版：昭13」

3. 財産取得法 2 田中周友,川上太郎,小野木常,谷口知平,木村健助[ほか]著] 田中周友,高木多喜男,中野貞一郎,木村健助補遺 436ｐ 「旧版：昭17」

4. ――― 3 木村健助,柳瀬兼助[ほか]著] 柳瀬兼助補遺 295ｐ 「旧版：昭16」

5. ――― 4 川上太郎,実方正雄,柳瀬兼助[ほか]著] 高木多喜男補遺 391ｐ 「旧版：昭18」

▽小池 隆一．フランス民法研究 (民法研究の内) 昭19 ／324.04-Ko31 └9037

★Lacantinerie, Gabriel Baudry-. 仏国民法正解 ラカンチヌリ著 松室致[ほか]訳 司法省 明21,23 12冊 ／[324.95-L12] └9038

宮崎 孝治郎．ナポレオンとフランス民法 岩波書店 昭12 124ｐ (思想文庫)『文献―付』 ／324.95-Mi88 └9039

Portalis, Jean Etienne Mavie. 民法典序論 ポルタリス 野田良之訳 昭22 ➡50 p157 ／324.95-P82 └9040

★Marcadé, V. 仏国民法時効詳説大全 マルカデー著 一瀬勇三郎訳 司法省 明22 720ｐ ／[324.95-MA51] └9041

▽大谷 美隆．諸外国に於ける現行失踪法：仏国法 (失踪法論の内) 昭8 ／324.11-O.94 └9042

≪フランス・物権法．担保物権法．債権法≫

福井 勇二郎．仏法に於ける「営業質」に就いて 91ｐ (法学協会雑誌第51-2～4抜刷) ／324.95-F76 └9043

▽杉山 直治郎．仏法ニ於ケル営業財産ノ性質ヲ論ス (土方在職25年記念 私法論集の内) 大6 ／324.04-H57 └9044

★Pont, Paul-Jean. 仏国民法解説担保篇 パウル ポン著 森順正[ほか]訳 司法省 明21,22 7冊 ／[324.95-p79] └9045

実方 正雄．仏蘭西における金約款 (金約款論の内) 昭14 ／324.42-Sa62 └9046

▽五十嵐 清．フランス法系における不予見理論について 事情変更の原則に関する比較法的研究 その2 (北海道大学法学部10周年記念 法学政治学論集の内) 昭35 ／321.04-H82B └9047

★▽Popescu, Cormelien Mihail. 仏蘭西法並に比較法に於ける不可予見説 コルネリュウ・ミハイル・ポペスキュー 尾ケ井三郎訳 (司法資料288の内) 昭18 ／M320-SH31B-288 └9048

▽鈴木 ハツヨ．フランス贈与法の特殊性について (比較法学会 贈与の研究の内) 昭33 ／324.52-H57 └9049

▽勝本 正晃．仏蘭西民法に於ける使用者の責任 (民法研究 1の内) 昭27 ／324.04-Ka88-1 └9050

▽野田 良之．フランス民法における Faute の概念 (我妻還暦記念 損害賠償責任の研究 上の内) 昭32 ／324.04-Ka97-1(1) └9051

――― 自動車事故に関するフランスの民事責任法 498ｐ 「法学協会雑誌57-2～4別刷」 ／324.95-N92 └9052

▽関口 晃．フランス法における損害賠償の範囲及び方法について (都立大10周年論集 法経篇の内) 昭35 ／321.04-To46 └9053

▽宗宮 信次．仏法に於ける名誉の保護 (増補名誉権論の内) 昭36 ／324.55-So37-1a └9054

▽末川 博．フランスにおける権利濫用理論 (権利濫用の研究の内) 昭32 ／324.01-Su17 └9055

≪フランス・親族法．相続法≫

★Charmonte, Joseph. 仏に於ける家族の変遷 司法大臣官房調査課訳 昭4 257ｐ (司法資料139)「原題：Joseph Charmonte, Les transformations du droit civil. Paris, '21」 ＊往時の家

族と今日の家族　遺産の強制分割制度が家族に及ぼす影響　家族に対する株式会社制度の影響　家族に対する工業労働制度の影響　婚姻の諸形式　婚姻の社会的価値　妻の地位　子の地位　私生子の法律上の保護　民法典以後の私有財産権　過失の観念と危険の観念　／M320-Ｓｈ31B-139 └9056

▽遅塚 忠躬．フランス革命と家族（家族問題と家族法 1の内） 昭32 ／324.608-Ｋａ99-1 └9057

▽石崎 政一郎．フランスの別居制度（家族制度全集 1史論篇 2の内） 昭12 ／324.6-Ｋａ99-1(1-2) └9058

★加藤 一芳．フランス離婚法上の仮の処分について 司法研修所 昭29 147ｐ（司法研究報告書 7-2）
＊離婚手続と仮の処分　仮の処分の作用，裁判，審理手続　履行担保 ／M320-Ｓｈ31A-7(2) └9059

木村 健助．フランスに於ける内縁問題（家族制度全集1 史論篇 1の内） 昭12 ／324.6-Ｋａ99-1(1-1) └9060

▽松本 暉男．近代フランスにおける婚姻思想の系譜（家族問題と家族法 2の内） 昭32 ／324.608-Ｋａ99-2 └9061

▽宮崎 孝治郎．仏蘭西婚姻法（台北比較法学会 比較婚姻法 1,2の内） 昭12,17 ／324.9-Ｔａ22-1 └9062

▽内山 慶之進．フランス法における離婚扶養と損害賠償（青山学院創立85年 法学部創設記念号＜青山法学論集1-1・2の内） '59 ／M320-A57 └9062a

---

▽谷口 知平．フランス血縁断絶養子・準正養子そのわが親子法への示唆（親子法の研究の内） 昭31 ／324.63-Ｔａ87 └9063

▽中川 善之助．フランス民法の相続順位（相続法の諸問題の内） 昭24 ／324.7-N32-1 └9064

★▽最高裁判所．フランス人のした遺言の検認の可否（民事裁判資料 61の内） 昭33 ／M324-Mi44-61 └9065

▽山本 桂一．フランスの家産制度（家族問題と家族法 6の内） '61 ／324.608-Ｋａ99-6 └9065a

≪フランス・民事特別法≫

▽関口 晃．借地借家法の研究：フランス法（有泉借地借家法の研究の内） 昭33 ／324.9-A71 └9066

★▽松本 福一．登記制度の沿革と現行制度：フランス法（司法研究 29-7の内） 昭16 ／M320-Ｓｈ31-29(7) └9067

★▽伊藤 一夫．仏蘭西に於ける動産及企業担保制（司法研究 26-15の内） 昭14 ／M320-Ｓｈ31-26(15) └9068

324.9358 ベルギー

★Nameur．白耳義分散法註釈 ナミュール著 曲木如長訳 司法省 明24 674ｐ ／[324.99-N47] └9069

324.9359 オランダ

★▽最高裁判所．オランダ離婚法（民事裁判資料 61の内） 昭33 ／M324-Mi44-61 └9070

▽実方 正雄．金約款の分布並びに沿革：和蘭・瑞西（金約款論の内） 昭14 ／324.42-Ｓａ62 └9071

324.936 スペイン（イスパニア）

▽野田 良之．エスパニア婚姻法（宮崎 新比較婚姻法 2の内） 昭36 ／324.9-Mi88-1(2) └9071a

324.9369 ポルトガル

▽野田 良治．ポルトガル婚姻法（台北比較法学会 比較婚姻法 2の内） 昭17 ／324.9-Ｔａ22-1(2) └9072

▽――― ポルトガル共和国婚姻法（宮崎 新比較婚姻法2の内） 昭36 ／324.9-Mi88-1(2) └9072a

234.937 イタリア

▽大谷 美隆．伊太利法に於ける失踪法（失踪法論の内） 昭8 ／324.11-Ｏ.94 └9073

▽沢村 康．伊太利及びルーマニアの小作組合（小作法と自作農創定法の内） 昭2 ／324.9-Ｓａ95 └9074

▽石崎 政一郎．伊太利婚姻法（台北比較法学会 比較婚姻法 2の内） 昭17 ／324.9-Ｔａ22-1(2) └9075

▽――― イタリア婚姻法（宮崎 新比較婚姻法 2の内） 昭36 ／324.9-Mi88-1(2) └9075a

▽風間 鶴寿．イタリア民法に於ける遺留分制度（石田還暦記念 私法学の諸問題 1の内） 昭30 ／324.04-I.72-2 └9076

324.938 ロシア（ソヴィエト同盟）
☆民法一般，物権法，債権法，親族法

▽藤田 勇．ソ同盟民法典編纂をめぐる諸問題（日本法学の課題と展望の内） 昭30 ／321.04-Mi47 └9077

胡麻本 篤一．ソヴェト民法および労働法 法律文化社 昭24 184ｐ（新文化双書） ／324.98-Ｇ62 └9078

★司法省 調査課．ソヴィエット露西亜民法 前，後篇 昭4 2冊（司法資料 145,146）「ハインリヒ・フロインド（Heinrich Freund）の標題に関する著作('23)の飜訳」 ／M320-Ｓｈ31B
前篇 ＊緒論 身分証明書及び婚姻法 親族法 後見法に関する法典 民法々典施行令 民法々典 309ｐ
後篇 ＊債権 相続 民法々典附則 手形法 鉱業法 追加 769ｐ └9079

ソヴェト法学．民事理論特集 →7572a └9079a

末川 博．ソヴィエト・ロシヤの民法と労働法 改造社 大15 386ｐ ／324.98-Ｓｕ15 └9080

谷口 知平．ソヴィエト民法の理論 ストウチュカ民法理論の概観 東大協同組合出版部 昭25 237ｐ（法と社会叢書 7） ／324.98-Ｔａ87 └9081

▽谷川 良一．ソ連邦における私有財産とその法的地位（ソ連邦の国家機構の内） 昭30 ／323.98-Ｔａ88-1 └9082

▽藤田 勇．ソ同盟における無償契約の法的規則（比較法学会 贈与の研究の内） 昭33 ／324.52-H57 └9083

▽末川 博．ソヴィエト・ロシア民法における不法行為（私法の基胎の内） 昭24 ／324.04-Ｓｕ17-3 └9084

▽青山 道夫．母と子・婚姻と離婚に関するソヴェト法 ('44)（近代家族法の研究付録） 昭27 ／324.6-A58-4 └9085

▽――― ソヴェトにおける事実婚の問題（続近代家族法の研究の内） 昭33 ／324.6-A58-4(1) └9086

▽――― ―――（穂積重遠追悼論集 家族法の諸問題の内） 昭27 ／324.6-H97-3 └9087

▽藤田 勇．ソ同盟における社会主義的変革と離婚問題（家族問題と家族法 3の内） 昭33 ／324.608-Ｋａ99-3 └9088

▽花岡 止郎．露西亜社会主義連邦ソヴェート共和国婚姻法（台北比較法学会 比較婚姻法 1,2の内） 昭12,17 ／324.9-Ｔａ22-1 └9089

▽――― 露西亜社会主義聯邦ソヴェート共和国婚姻法の変遷（家族制度全集1 史論篇 1の内） 昭12 ／324.6-Ｋａ99-1(1-1) └9090

▽――― ソヴェート法制に於ける子の保護（家族制度全集1 史論篇 3の内） 昭12 ／324.6-Ｋａ99-1(1-3) └9091

▽稲子 恒夫．十月革命とソヴェト同盟の家族（家族問題と家族法 1の内） 昭32 ／324.608-Ｋａ99-1 └9092

▽――― ソヴェト・ロシアにおける結婚（家族問題と家族法 2の内） 昭32 ／324.608-Ｋａ99-2 └9093

▽岩田 新．ロシアの親族法（東京商大研究年報 法学研究 1の内） 昭7 ／M320-Ｔｏ46-1 └9094

★▽宮崎 昇．ソヴェト家族法と私生子（司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32 ／321.04-Ｓｈ31-1(1) └9095

▽中川 善之助．ソヴィエット法と一夫多妻（妻妾論の内） 昭11 ／324.62-N32-1 └9096

▽斎藤 常三郎．労農露西亜の新親族法及び仏蘭西の改正婚姻法と我改正民法要項（破産法及和議法研究 5の内） 昭4 ／327.36-Ｓａ25-1(5) └9097

▽――― 労農露西亜の新親族法及び仏蘭西の改正婚姻法を述べて我民法改正要項に及ぶ 70ｐ「国民経済雑誌45-3・4(昭3.9.10)抜刷」／323.98-Ｓａ25 └9098

▽谷川 良一．ソ連邦の婚姻制度（ソ連邦の国家機構の内） 昭30 ／323.98-Ｔａ88-1 └9099

324.9388 スウェーデン

▽戒能 通孝．瑞典・諾威婚姻法（台北比較法学会 比較婚姻法 1,2の内） 昭12,17 ／324.9-Ｔａ22-1 └9100

324.9389 デンマーク

▽田中 実．デンマーク人工授精法案 田中実，人見康子（小池 人工授精の諸問題の内） 昭35 ／324.63-Ｋｏ31 └9101

▽内田 力蔵．デンマーク婚姻法（台北比較法学会 比較婚姻法 1の内） 昭12 ／324.9-Ｔａ22-1(1) └9102

★▽伊藤 一夫．丁抹に於ける動産及企業担保制（司法研究 26-15の内） 昭14 ／M320-Ｓｈ31-26(15) └9103

324.93899 アイスランド

▽内田 力蔵．アイスランド婚姻法（台北比較法学会 比較婚姻法 1の内） 昭12 ／324.9-Ｔａ22-1(1) └9104

324.9395 ルーマニア

▽沢村 康．ルーマニヤの土地政策（小作法と自作農創定法の内） 昭2 ／324.9-Ｓａ95 └9105

324.951 カナダ

★▽最高裁判所．カナダ財産法（株式関係）（民事裁判資料 61の内） 昭33 ／M324-Mi44-61
324.953 アメリカ合衆国 →324.9332 └9106

324.962 ブラジル

▽野田 良治．ブラジル合衆共和国婚姻法（宮崎 新比較婚姻法 2の内） 昭36 ／324.9-Mi88-1(2) └9106a

★▽最高裁判所．ブラジル後見法および国際私法（民事裁判資料 61の内） 昭33 ／M324-Mi44-61 └9107

324.971 オーストラリア

★▽最高裁判所．オーストラリア身分法（民事裁判資料 61の内） ＊婚姻関係（濠洲，クインスランド離婚法；ヴィクトリア州婚姻法）親子関係（濠洲養子法） ／M324-Mi44-61 └9108

★▽松本 福一．登記制度の沿革と現行制度：トーレンス法（司法研究 29-7の内） 昭16 ／M320-Ｓｈ31-29(7) └9109

日本勧業銀行．トーレンス法 濠洲ヴィクトリア州ノトーレンス法 …調査課 昭4 189ｐ ／324.99-N77 └9110

5. 商　法　篇

325　商法
.1　商法総則
.2　会社法
.3　商行為法
.4　保険．保険法
.5　海商法　(海事法)
.6　有価証券法
.9　外国の商事法

325　商法

☆商事法関係法令集→H5
商事法関係判令集→R1.5　商事非訟事件手続法→327.45　商事調停法→327.53　国際商法→329.65

【商法一般】

西原 寛一．日本商法論　第1巻　日本評論社　昭25　2版　400,〔49〕p　「初版：昭18」　／325-N82-1(1) a　*㊿p160　《旧版》 ——　初版　518p　／-N82-1(1)　└9111

———— 商法学　岩波書店　'52　304p　(岩波全有 155)　『文献解題—付』　／325-N82　└9112

野津 務．商法研究　有斐閣　└9113
1. 保険法に於ける「信義誠実の原則」　→9841
2. 相互保険の研究　→9842
3. 手形法変遷論　→10099

大浜 信泉．商法学　昭26　→9206　└9114

実方 正雄．商法学総論　資本制企業の法理　有斐閣　昭25　276p　「商法学大綱 1」　／325-Sa62　└9115

品川 登．商法学総論　京都　関書院　昭30　306p　*商学序説　商法の基本観念と補助制度　／325-Sh58　└9116

▽鈴木 竹雄．商法　(横田 法学の内)　昭25　／321-Y78　└9117

田中 耕太郎．商法学　一般理論　春秋社　昭29　386p　(田中耕太郎著作集 7)　／325-Ta84A-3　└9118

———— 商法学　特殊問題　上,中　春秋社　昭30,31　2冊　(田中耕太郎著作集 8,9)　／325-Ta84A-4　└9119

上．*世界株式会社法への展望　株式会社法改正基本問題　我が国に於ける社員権理論—社員権否認論1—　独逸に於ける社員権理論—社員権否認論2—　固有権の理論に就て—社員権否認論3—　機関の観念　合併決議に於ける当事会社議決権の排除　社債の法律的特異性　転換社債　(Convertible bonds) に就て　427p

中．*企業　商法上の法律関係と其の定型化　保険の社会性と団体性—保険法に於ける社会学的方法の適用—　告知義務に於ける客観主義　手形関係の本質—手形法の綜合的考察—　海商法の統一性と其の理論的基礎—パルドシュを出発点として—　370p

325A　「昭13法72」以前の商法

吾孫子 勝．改正商法通義　吾孫子勝,矢部克己　宝文館　明44　996p　／325-A13　└9120

青木 徹二．新商法釈義　同文館　明44　3版　818p　／325-A53　└9121

巌松堂 編輯部．商法　明44　281p　「明44.5.2改正法」　／〔325-G19〕　└9122

平川 橘太．現行商法実用　執行社　明28　319p　／〔325-H64〕　└9123

法典質疑会．法典質疑問答　商法　第3～6編　中外出版社　明39　2冊　「解答：梅謙次郎その他」　／325-H96-1　└9124
第3,4編　→7339
第5編　総則会社,商行為　278p
第6編　手形,海商,破産編　183p

堀田 正忠．改正商法講義　堀田正忠,柿崎欽吾,山田正賢　松雲堂　明32　1622p　／〔325-H96〕　└9125

井上 操．日本商法講義　大阪　国文社　明23　4冊　／〔325-I.57〕　└9126

磯部 四郎．大日本商法　破産法釈義　長島書房　明26　359p　／〔325-I.85〕　└9127

自治館 編輯局．商法実用詳解　明36　1010p　／〔325-J47〕　└9128

改正商法理由．法律新聞社　明44　514p　／H0.05-H89　└9129

毛戸 勝元．商法改正法評論　訂正増補　有斐閣　明45　2版　217p　「初版：明44」　／325-Ke16　└9130

国歳 胤臣．商法講義案　1　精興社(印刷者)　昭13　63p　／325-Ku46-1(1)　└9131

———— 商法抄説　講義案　大阪　甲文堂　昭10　461p　／325-Ku46　└9132

栗本 勇之助．帝国商法釈義　博文館　明34　2版　1319p　／〔325-Ku63〕　└9133

丸山 長渡．改正商法要義　上,下巻　増訂4版　同文館　明32　2冊　*㊿p159　／325-Ma59-1　└9134

松本 烝治．註解日本商法　松本烝治,田中耕太郎　帝国地方行政学会　大11　463p　／325-Ma81-4　└9135

———— 常識としての商法改正の話　千倉書房　昭6　143p　／325-Ma81-1　└9136

———— 商法原論　東京法学院大学　明37　293p　『文献—凡例』　／325-Ma81-2　└9137

———— 商法改正案評論　三書楼　明44　214p　(法学論叢)　／325-Ma81-5　└9138

———— 商法改正法評論　増補　巌松堂　明44　再版　258p　(法学論叢)　／325-Ma81-3　└9139

松波 仁一郎．改正日本商法(松波私論)　明治大学　明44　1266p　「初版：明39」　／325-Ma83-1　└9140

———— 新日本商法(松波私論)　有斐閣　大9　1598p　／325-Ma83　└9141

松岡 熊三郎．商法綱義　総則及商行為法　昭8　→9197　└9142

水口 吉蔵．商法要論　保険法・手形法・海商法　有斐閣　昭6　496p　／325-Mi36　└9143

三橋 久美．商法：総則編・商行為編講義　明治大学出版部　明42　288,80p　／325-Mi64　└9144

守谷 富之助．新案商法研究録　法政質疑会　明39　2版　366p　／〔325-Mo72〕　└9145

村田 俊彦．実務家参考用商事法演義　商人編・会社編・手形編　金剌芳流堂　大8　〔50〕,1016p　／325-Mu59　└9146

———— 商事法演義　金剌芳流堂　大2　1016p　「上掲図書の初版」　／325-Mu59-ア　└9147

志田 鉀太郎．日本商法論　第1～4編　有斐閣　明36,37　4冊　*㊿p160　／325-Sh25-1　└9148

———— 日本商法論　総論　明32　→9358　└9149

———— 志田氏商法要義　巻之1,2　和仏法律学校　明35,36　2冊　／325-Sh25-2　└9150

島田 剛太郎．改正商法註釈　会社法，手形法，破産法　島田剛太郎,谷島作太郎　博聞社　明26　／〔325-Sh36〕　└9151

新法註釈会．商法正義　第1～7巻　新法註釈会(明治法律学校講法会内)　製本4冊　／325-Sh95　└9152
1. 商ノ通則(長谷川喬)　2～4. 商ノ通則(岸本辰雄)　5. 商ノ通則(長谷川喬)　6. 海商(長谷川喬)　7. 破産(長谷川喬)

添田 敬一郎．商法汎論　博文館　明32　318p　(帝国百科全書 29)　／325-So21　└9153

鈴川 寿男．商法概論　松華堂　大15　329p　／325-Su95　└9154

高窪 喜八郎．商法総論,改訂版　法律評論社　昭3　630p　「初版：大13」　／325-Ta38　└9155

竹田 省．商法要論　京都　金港堂　大15　460p　／325-Ta59　└9156

村瀬 直養．商法総論　大15　→9345　└9157

寺尾 元彦．商法原理　第1,5巻　巌松堂　2冊　／325-Te58-1a
1. 総則　大14　4版　324p　「初版：大8」　5. 海商法　昭3　595p　《旧版》 ——　1. 大10 —— 5.〔分冊本〕第1冊　大13　309p　└9158

———— 商法提要　2　会社法　大10　→9449　└9159

手塚 太郎．商法詳解　上巻　大阪宝文館　明23　2版　2冊　／〔325-Te95〕　└9160

烏賀陽 然良．商法要論　上,下巻　弘文堂　大12,14　2冊：416p　*㊿p161　／325-U55-1　└9161

梅 謙次郎．改正商法講義　明法堂　明26　806p　／〔325-U64〕　└9162

———— 日本売買法　八尾書店　明24　558p　／〔325-U64〕　└9163

———— 商法義解　梅謙次郎,本野一郎　明23～26　6冊　／〔325-U64〕　└9164

和田 于一．商法講話　大同書院　昭2　〔58〕,545p　／325-W12　└9165

柳川 勝二．商法論綱　改訂増補14版　巌松堂　大13　880p　「初版：明45」　／325-Y52-a　《旧版》 ① ——　大2　3版　928p　／-Y52　② ——　改訂増補7版　大6　1000p　／-Y52-b　③ 改訂増補13版　大12　／-Y52-aア　└9166

325B　「昭13法72」～「昭25法167」の商法

石井 照久．商法講義　商法総論　昭23　→9330　└9167

小町谷 操三．商法講義　巻1～4　有斐閣　4冊　「初版：昭19」　『文献—各巻前付』　／325-Ko56-1　└9168
1. 総則・会社　昭24　4版　564,〔54〕p　《旧版》 ——昭23　3版
2. 商行為・保険　昭20　254,〔45〕p
3. 海商　昭24　3版　315p　《旧版》——初版
4. 手形・小切手　昭24　4版　237p　《旧版》——昭23　3版

米谷 隆三．商法概論　1．営業法　商法総則編・商行為編の綜合講義案　有斐閣　昭16　484p　／325-Y84-1(1)　└9169

松木 太郎．商法概論　上,下巻　有斐閣　昭24　2冊　*㊿p159　／325-Ma79-1　└9170

松本 蒸治．商法大意,改正　岩波書店　昭14　694p　「初版：昭10」　／325-Ma81-a　《旧版》 ① ——　大15　595p　／-Ma81-b　② ——，新訂改版　昭12　4刷　635p　／-Ma81　└9171

松岡 熊三郎．商法綱義　総則及商行為　昭23　→9197　└9172

西島 弥太郎．日本商法　巌松堂　昭24　5版　277p　「初版：昭22」　／325-N83　└9173

西本 寛一．改正商法解説　大阪　大同書院　昭13　438p　／325-N84　└9174

野津 務．新商法大要　昭24　→9203　└9175

———— 商法概論　穂高書房　昭23　再版　310p　／325-N98　└9176

大野 実雄．商法学序説　第1,2部　敬文堂　昭24　2冊：588p　／325-O.67-1　└9177
1. 総則　会社　商行為
2. 海商　保険　手形及び小切手

佐々 穆．判例引用改正商法案概説　第1巻　総則　中央書房　昭12　136p　『文献—序』　／325-Sa82-1(1)　└9178

———— 新商法要義　総則・会社　改正法案を中心として　弘文堂　昭11　362,72p　／325-Sa82　└9179

武市 春男．商業の法律知識　ダイヤモンド社　昭23　326p　(ダイヤモンド商業実務 2)　*月2p7　／325-Ta58　└9180

田中 耕太郎．改正商法並有限会社法解説　三菱社内商法研究会　昭13　374p　／325-Ta84A-1　└9181

———— 改正商法並有限会社法座談会記事　三菱社内商法研究会　昭13　250p　／325-Ta84A-2　└9182

———— 改正商法及有限会社法概説　有斐閣　昭14　332p　／325-Ta84A　└9183

田中 誠二．改正商法要義　松華堂　昭15　〔78〕,1255p　／325-Ta84-2　└9184

———— 商法　昭17　→9223　└9185

———— 商法講話,新版　千倉書房　昭23　396p　「初版：昭19」　／325-Ta84-4　└9186

寺沢 音一．改正商法審議要綱 法文社 昭16 461p ／325-Te68 └9187
豊田 悌助．新商法概論 叢文閣 昭15 462p ／325-To93 └9188

325C 「昭25法167」以降の商法

石井 照久．概説商法 全訂版 勁草書房 昭34 476p 「初版：昭31」『文献一巻末』 ／325-I.75-5a 《旧版》 —— 初版 486p ／-I.75-5 └9189
★———— 改正商法の諸問題についての研究 その1～3 石井照久，松田二郎，小川善吉出席 司法研修所 昭27,28 製本1冊 （裁判官特別研究叢書 27,31,39） ／M320-Sa17A-27a └9190
———— 例解商法精義 1 石井照久，大住達雄 白桃書房 昭32 386p 『文献一巻末』 ＊総則 商行為 会社法 ／325-I.75-6(1) └9191
———— 商法 上，下巻 青林書院 昭34 2冊 （新法律学演習講座） ／320.8-H89B/a-6
上．石井照久編 ＊総則 会社法 534p 「石井ほか13名」『文献一凡例』 下．鈴木竹雄編 ＊商行為法 保険法 海商法 手形法 小切手法 466p 「執筆：大塚市助ほか11名」『文献一各項目末』《旧版》 —— 昭29,30 2冊 （法律学演習講座） ／-H89B-6 └9192
———— 商法：商法総則・会社法 改訂版 勁草書房 昭34 590p 『文献一巻末』 ／325-I.75-4(1) b └9193
《旧版》
① 商法 上 商法総則・会社法 昭23 246p ／-I.75-1(1)
—— 上 商法総則・会社法 昭26 再版 330p ／-I.75-2(1)
② —— 総則・会社法1 昭26 242p ／-I.75-3(1)
—— 会社法2 昭26 243～466p ／-I.75-3(2)
—— 総則・会社法 昭27 466p 「昭26の分冊本（上掲）の合冊版」 ／-I.75-4(1)
③ ——，改訂 上巻ノ1 総則・会社法1 昭29 266p ／-I.75-3(1) a
——，改訂 上巻ノ2 会社法2 昭29 267～590p ／-I.75-3(2) a
④ —— 商法総則・会社法 昭31 再版 590p 「昭29の分冊本（上掲）の合冊版」 ／-I.75-4(1) a
———— 商法：商行為法・海商法・保険法・有価証券法 改訂版 勁草書房 昭34 542,〔52〕p 『文献一巻末』 ／325-I.75-4(2) a └9194
《旧版》
① 商法 中 商行為法・海商法 昭24 200p ／-I.75-1(2)
② —— 下 保険法・有価証券法 昭25 266p ／-I.75-1(3)
—— 保険法・有価証券法 昭26 3版 266p ／-I.75-3(3)
—— 下 保険法・有価証券法 改訂版 昭28 270p ／-I.75-3(3) a
③ —— 商行為法・海商法・保険法・有価証券法 昭32 522,〔52〕p ／-I.75-4(2) └9195
石井 照久．商法概論 勁草書房 昭25 796p 『文献一付』 ／325-I.75
伊沢 孝平．商行為法・保険法・海商法 法文社 昭30 248p 『文献一各篇末』 ／325-I.98 └9196
喜多 了祐．現代の商業法規 喜多了祐編 春秋社 '63 227p 「監修：深見義一，久武雅夫」（講座 現代のビズネス 3） ＊月8035 ／325-Ki61 └9196a
松岡 熊三郎．商法綱義 総則及商行為法，改訂 巌松堂 昭25 5版 650p 「初版：昭17」 ／325-Ma86-a 《旧版》 —— 明治大学出版部 昭8 615p └9197
———— 商法綱義 総則及商行為法 中 巌松堂 昭26 221～422p 「上掲図書の分冊本」 ／325-Ma86-1(2) └9198
村井 藤十郎．商法大綱 商法と企業経営 成文堂 昭34 401p ＊月1569 ／325-Mu41 └9199
並木 俊守．概説商法 会社・手形・小切手 青林書院 昭35 482p ／325-N47-1(2) └9200
———— 企業法読本 企業経営のための法律知識 帝国地方行政学会 昭38 284p 様式 ➡＊月8174 ／325-N47-2 └9200a
———— 商法読本 井上書房 昭37 500p ／325-N45 └9200b
西原 寛一．商法講義 1．商法総則・商行為法 昭33 →9348 —— 2．会社法 昭32 →9482 └9201
▽———— 商法 （戒能 法律学入門の内） 昭27 ／321-Ka21 └9201a
西本 寛一．新商法概論 上，下巻 京都 三和書房 昭25,27 2冊 ／325-N84-1 └9202
上．＊ 商法総則 商行為法 会社法 486p 下．＊ 保険法 海商法 手形法 小切手法 196p
野津 務．新商法大要 上，下巻 新訂版 アヅミ書房 昭27 2冊：495p 上．＊商法総則 会社法 商行為法 下．＊保険法 海商法 手形及小切手法 ／325-N98-3 《旧版》 ① —— 有斐閣 昭13 3版 491p ／-N98-2 ② ——，再版 改訂版 柳沢書店 昭24 491p 「初版：昭23」 ／-N98-1 └9203
———— 商法二十講 昭35 →9496 └9204
大浜 信泉．商法概論 有斐閣 昭29 305p ／325-O.27-2 └9205
———— 商法学，改訂増補 評論社 昭26 320p （法律学全書 7） 「初版：昭24」 ＊総論 会社 商行為及び海商 手形・小切手 ／325-O.26-1 《旧版》 —— 初版 評論社 271p ／-O.26 └9206
大隅 健一郎．商法 勁草書房 〔昭26〕 79p （法学大系） 『文献一巻末』 ／325-O.79 └9207
———— 商法 上 有信堂 昭30 重版 395p 「初版：昭29」 ＊月34p6 ／325-O.79-1(1) a 《旧版》 —— 上 初版 ／-O.79-1(1) └9208
———— 商法研究 会1．社法の諸問題 昭31 →9508 └9209
大住 達雄．商法講話 日本評論新社 昭33 360p （法律学体系 3 法律講話篇〔4〕） ／320.8-H89-3(4) └9210

★裁判所書記官研修所．商法 昭34 449p （研修教材 58） 「執筆：坂井芳雄」 ／M327-Sa17A-58 └9211
★———— 商法講義案 昭38 589p （研修教材 78） 「執筆：石川良雄」『文献一前付』 ／M327-Sa17A-78 └9211a
実方 正雄．商法，改訂 京都 三和書房 昭27 再版 388p 「初版：昭26」 ／325-Sa62-1 └9212
▽———— 商法 （恒藤 法学研究入門の内） 昭30 ／321-Ts79 └9213
島谷 英郎．基本商法概説 泉文堂 昭27 465p ／325-Sh43 └9214
———— 商法要説 泉文堂 昭34 470p 「上掲図書の訂正版」 ／325-Sh43-1 └9215
清水 新．商法，改訂 上 中央書房 昭38 464p 「昭37法82現在．初版：昭37」『文献一巻末』 ＊月8040 ／325-Sh49-1(1) └9215a
末川 博．法学講要 下 末川博編 日本評論社 昭33 288p ＊…商法1：商人，商行為（上柳克郎） 商法2：会社法，保険法，海商法（大森忠夫）… ／321-Su16A-2(2) └9216
鈴木 竹雄．商法 勁草書房 昭27 89p 『文献一巻末』 （「法学」叢書 5） ／325-Su96 └9217
高田 源清．商法総則・商行為法 評論社 昭26 321p （法律学全書 19） ／325-Ta27 └9218
———— 商法要論 評論社 昭35 322p ／325-Ta27-1 └9219
竹内 敏夫．新らしい商法 評論社 昭26 217p ／325-Ta67 └9220
田中 誠二．例解商法，改訂増補 田中誠二，並木俊守 青林書院 昭31 407p 『文献一付録』 ／325-Ta84-7 続 —— 昭32 376p 『文献一付録』 ／-Ta84-7(1) └9221
———— 精選商法 中央経済社 昭31 320p ／325-Ta84-8 └9222
———— 商法，新版 3全訂版 千倉書房 昭35 487p 「初版：昭17」 ／325-Ta84-9 《旧版》 ① —— 初版 440p ／-Ta84-a ② ——，新版 昭22 455p ／-Ta84 ③ ——，新版 全訂版 昭26 481p ／-Ta84-5 └9223
———— 商法 1～4 有信堂 ／325-Ta84-6 └9224
1. 総則・商行為，全訂 昭36 251p （有信堂全書） 「初版：昭28」 ／-Ta84-6(1) a
2. 会社 昭28 328p （有信堂文庫；法学文庫） ／-Ta84-6(2)
3. 手形・小切手，全訂 昭37 275p （有信堂全書） 「初版：昭29」 ／-Ta84-6(3) a 《旧版》 —— 初版 220p （有信堂文庫；法学文庫） ／-Ta84-6(3)
4. 保険・海商，全訂 昭35 302p （有信堂全書） 「初版：昭29」 ／-Ta84-6(4) a 《旧版》 —— 初版 248p （有信堂文庫；法学文庫） ／-Ta84-6(4)
———— 商法 上巻 田中誠二，並木俊守 青林書院 昭35 360p （判例法学全集 7） ／320.8-H29-7 └9225
田中 誠二．商法の論点 田中誠二，並木俊守 昭34
〔1〕 総則・商行為法 →9370
〔2〕 会社法 →9527
〔3〕 手形法・小切手法 →10128 └9226
戸田 修三．商法：総則・商行為 有信堂 昭32 255p ／325-To17 └9227
▽上柳 克郎．商法 （現代法学講座 3の内） 昭27 ／320.8-G34A-1(3) └9228

325.01 商法理論 ☆約款法一般
☆→：325.04

▽青木 定行．英米法（特に米法）と我商法 （新株式会社法の理論と実際の内） 昭25 ／325.24-A53 └9229
▽市原 正．営利と商法 （藤井還暦記念 法政の諸問題の内） 昭28 ／321.04-F57 └9230
伊沢 孝平．表示行為の公信力 商事における禁反言 有斐閣 昭11 276p （商事法研究叢書 1） 『文献一付』 ／325.01-I.98 └9231
▽岩本 慧．商法に於ける営利の概念 （関西大法学論集 創立70周年特輯の内） 昭30 ／321.04-Ka59 └9231a
▽松岡 熊三郎．商概念の変遷（明大60周年論集の内） 昭15 ／041-Me25 └9232
▽———— 商法の実体 （明大法学部75周年論集の内） 昭32 ／321.04-Me25-1 └9233
村井 藤十郎．商法における企業の公共性の理論 京都 三晃社 '61 182p 『文献一巻末』 ＊月6028 ／325.01-Mu41 └9233a
西原 寛一．経済的需要と商事判例 有斐閣 昭13 282p （商事法研究叢書 2） ／325.01-N82 └9234
▽———— 商法における自由 （尾高追悼論文集 自由の法理の内） 昭38 ／321.04-O.17-2 └9234a
▽———— 企業 （法哲学講座 8の内） 昭31 ／321.08-H96-8 └9235
▽———— 企業の法理 （日本法哲学会 私法の理論の内） 昭26 ／324.04-N77 └9236
▽———— 商法の解釈について （恒藤古稀祝賀記念 法解釈の理論の内） 昭35 ／321.04-Ts79A └9237
▽野津 務．商法の使命と基本理念 （日大60周年論集の内） 昭24 ／M320-N77B-15 └9238
志津田 氏治．商法の理論 企業法の基本問題 日本評論新社 昭36 168p ＊月5213 ／325-Sh94 └9238a
▽田中 誠二．現代の商法学における若干の重要問題 （一橋大法学会 現代法学の諸問題の内） 昭27 ／321.04-H77 └9239
▽吉永 栄助．経済法と市民社会の構造（一橋学会 市民社会と法律の内） 昭35 ／324.01-H77 └9240
▽———— 商法上の「利益」概念について （一橋学会 一橋大80周年論集 下の内） 昭30 ／041-H77-1(2) └9241

【約款法】

法律時報 特集(31～3) 約款法の理論と実務 昭34 「執筆：戒能通孝ほか4名及び座談会記事」 ／M320-H89D └9242

石井 照久. 普通契約条款 勁草書房 昭32 130p (法学選集 4) ／325.04-I.75 └9243

米谷 隆三. 約款法の形成 約款の基本的性格に関する研究の一 通信教育振興会 昭23 141p ／325.01-Ma31 └9244

――― 約款法の理論 有斐閣 昭29 678p
＊約款法の形成：経済の発展と約款の形成 約款の概念とその形成 約款法の性格：約款をめぐる研究の動向 約款の性格把握への理論 制度理論による約款の把握 法秩序の構造と約款の地位 約款法の解釈とその規整：約款法の解釈 約款法の規整 付録. 制度理論の構造 ／325.01-Ma31-1 └9245

325.02 商法史. 立法資料 ☆一般商法史. 法案. ☆ここには明治以降のものを収む. 明治以前の商法史→322.1～.16 ☆商法改正問題はここに

【商法史】

Huvelin, Paul. 商法史 ポール・ユヴラン原著 小町谷操三訳 有斐閣 昭5 161,51p 「原題：L'histoire du droit commencial」 ／325.02-H98 └9246

西原 寛一. 近代的商法の成立と発展 日本評論新社 昭28 153p (法律学体系 2 法学理論篇 85) ／320.8-H89-2(85) └9247

▽田中 誠二. 戦後商事法の動向（一橋学会 戦後法律体制の動向の内） 昭32 ／321.04-H77-1 └9248

【立法資料：戦前】

原田 真義. 旧法典仏独法 商法対照 八尾書店 明31 406p 「明30.12帝国議会に提出した修正商法草案と旧法典及び仏独法とを比較対照したもの」 ／H5.935-1898 └9249

法制審議会. 商法改正要綱 昭6 78p (諮問第1号) ／H0.05-H91 └9250

法典調査会. 商法修正案参考書 付. 商法修正案正文 八尾書店 明31 574,191p 「法典調査会起草委員補助の起案のもの」 ／H0.05-Sh96B └9251

憲法史研究会. レースレル商法第221条に関する法典調査会の解釈 昭18 11p 「明26.7.1より実施のレースラーの作った草案に関する論述」 ／325.01-Ke51 └9252

佐々 穆. 改正商法案解義 大阪* 大同書院 昭11 276p ／H0.05-Sa82 └9253

司法省 民事局. 新旧比照商法中改正法律案条文 総則・会社 清水書店 昭12 255p 「司法省蔵版」 ／H0.05-Sh31 └9254

――― 新旧比照商法中改正法律案理由書 総則・会社 清水書店 昭12 2版 286p ／H0.05-Sh31-1 └9255

商法中改正法律案. 昭10 167p 「出版事項不詳」 ／H0.05-Sh96 └9256

商法修正案参考書. 明31 777p ／[325.02-Sh95] └9257

商法草案. 明31？ 369p 「出版事項不詳」 ／H0.05-Sh96A └9258

【立法資料：戦後】

法学研究特集(26-3) 商法再改正に関する各界の意見 昭28 「執筆：大隅健一郎ほか8名」 ／M320-H81E └9259

★法務省 法制意見第四局. 商法の一部を改正する法律案資料 …資料課 昭25 89p 「ほかに最高裁判所版あり」 ／H0.05-H83 └9260

★法務省 民事局. 商法改正に関する意見集 「昭和27年12月27日付法務次官の照会に関するもの」 昭27 164p ／325-H83 └9261

★――― 商法改正の要望に関する照会及びこれに対する回答 最高裁判所民事局 昭28 48p ／325-Sa21 └9262

経済法律時報 特集(9) 座談会・商法再改正問題の焦点 昭30 「参加：原安三郎ほか6名」 ／M320-Ke29A └9263

★▽岡咲 恕一. 商法の一部を改正する法律案について （民事裁判資料 22の内） 昭25 「昭25.3の民事裁判官会同における講演」 ／M324-Mi44-22 └9264

★▽大住 達夫. 商法改正について （民事裁判資料 22の内） 昭25 「昭25.3. の民事裁判官会同における講演」 ／M324-Mi44-22 └9265

★最高裁判所 民事局. 改正商法関係資料 昭24 84p （民事裁判資料 15） ＊商法の一部を改正する法律案要綱 商法の一部を改正する法律案要綱を修正し又は之に追加すべき事項 商法改正の諮問題—商法改正法律案要綱をめぐりて—(吉田昂) 商法の一部を改正する法律案要綱に対する法制審議会の答申 付. 法制審議会商法部会委員名簿 ／M324-Mi44-15 └9266

★――― 商法の一部を改正する法律案 昭24 43p ／H0.05-Sa21 └9267

▽白木 捨太. 商法改正案要綱民事局試案と現行商法等との対照表 （株式実務資料 32） '60 ／M325-Ka11-21～44 └9267a

田中 誠二. 商法改正にともなう諸問題 昭38 →9302a └9267b

山一証券株式会社. 改正商法案 第2編会社ノ中第4章 株式会社 逐条解説 現行法・改正法案対照 …調査部 昭25 175p ／H0.05-Y25 └9268

税経通信 特集(15-12) 商法改正要綱をめぐって 税務経理協会 昭35 「執筆：伊藤正一ほか2名及び座談会記事」 ／M34-Z2A └9269

325.03 参考図書 ☆ここには辞典，書式集など商事法一般に亙るものを収め，特殊なものはそれぞれ関係法律に収む. 例：保険辞典→325.4

伊沢 孝平. 商法事典 有信堂 昭31 400p ／325-I.98-1 └9270

大隅 健一郎. 商法事典 大隅健一郎,大森忠夫編 青林書院 昭34 474p 「執筆：池垣定太郎ほか17名. 法律学ハンドブック叢書の改編」 ➡月2343 ／325.03-O.79 └9271

私法研究会. 法律学小辞典 商法 青林書院 昭36 2版 331p ／325-Sh31 └9271a

鈴木 竹雄. 商事法辞典 鈴木竹雄,服部栄三,北沢正啓 一粒社 昭37 430p (法律小辞典全書 4) ／325.03-Su96 └9271b

上田 章. 民商法辞典 昭35 →7536 └9272

公文社 編集部. 新体書式大全 商事篇 公文社 昭24 196,150p ＊商法 有限会社法 手形法 小切手法 ／325.03-Ko14 └9273

――― 新体書式全書 商事篇 法人登記の部 公文社 昭26 307p ／325.03-Ko14-1 └9274

中倉 貞重. 商取引の法律実務 ダイヤモンド社 昭15 677p ＊契約篇 商行為篇 手形小切手篇 ／325.03-N34 └9275

325.04 論文集 ☆商事法一般に亙るもの. 特殊なものはそれぞれの関係法に収む. 例：会社法関係論文集→325.2

青木 徹二. 商事法研究 第4年第1集 信託と証券 社 昭5 126p 「論文7及び資料3. 執筆：西本辰之助,昌子篤俊,佐藤雄能,浜田徳海,王金海,武川鉄雄,板橋菊松」 ➡㊿p162 ／325.04-A53-1(4-1) └9276

青山衆司博士還暦記念論文 商法及保険の研究. 保険評論社 昭6 405p 「論文9. 執筆：三浦義道,石川文吾,本間喜一,田中誠二,米谷隆三,常盤敏太,加藤由作,藤本幸太郎,寺田四郎」 ➡㊿p162 ／325.04-A85 └9277

法律時報 特集(28-6) 現行商法の問題点 昭31 「富山康吉ほか5名」 ／M320-H89D └9278

法律タイムス 特集(3-1) 商事法関係特輯 昭29 ＊米国商事法の性格と動向(高柳賢三) 会社法改正の問題点（鈴木竹雄） 英米法と会社法の改正(大隅健一郎) アメリカ法と取締役の地位(石井照久) 米国会社法の一特色(大森忠夫) 独占禁止法の一ケ年(大橋光雄) 告知義務と錯誤及び詐欺との関係（小町谷操三） 信託の概念と機能(河合博) 改正民法余話10(我妻栄) ／M320-H89J └9279

猪股 淇清. 商法研究 明治大学出版部 大9 再版 542p 「論文,判例批評,質疑応答,講演,談話等」 ＊㊿p159 ／325-I.56-1 └9280

石田文次郎先生還暦記念 私法学の諸問題 2 商法・労働法 昭30 →7551 └9281

石井 照久. 商法における基本問題 勁草書房 '60 266p ＊企業と裁判 会社の権利能力 株式の譲渡 有価証券理論の反省 運送人の責任—国際海上物品運送法を中心として— 営業の譲渡と労働契約 商法と労働問題 ／325.04-I.75-1 └9282

経済法律時報 特集(12) 商法再改正 昭30 「執筆：小鍛治芳二ほか5名及び座談会記事」 ／M320-Ke29A └9283

神戸大学法学部創設記念特集. その3：商事篇 昭26 →3829 └9284

神戸経済大学創立50周年記念論文集. 法学編 3：商法及び経済法 昭28 →3833 └9285

小町谷[操三]博士退官記念特輯号. 東北大学法学会編 良書普及会 昭31 186p (法学20-4) 『文献』 ＊責任保険の発展と過失の付保(伊沢孝平) 再保険関係の法理(松本太郎) 株式会社取締役責任論序説(本間輝雄) アメリカ会社法における事実上の会社理論(菅原菊志) 抵当保険契約の本質と法律構成(田辺康平) 違法配当の法律関係について(上田宏) ／M320-H81B └9286

牧野 英一. 財産法の革新 企業それ自体の理論 勁草書房 昭25 282p ＊財産法の革新と改正商法 株式会社法改正の思想的意義 非常時立法としての改正商法 会社法罰則改正の思想的意義 財産法における「展化」現象企業法の理論 経済人と応報刑 法律における解消的発展 ／325.01-Ma35 └9287

松本 烝治. 私法論文集 第1～3巻 巌松堂 大8 3冊 「初版：大5」 『文献—前付』 ＊㊿p162 ／325.04-Ma82-1 └9288

――― 私法論文集 巌松堂 大15 1138p 「上掲の3冊本を改版(縮刷)したもの」 ／325.04-Ma82-2(1) └9289

――― 私法論文集 続編 巌松堂 昭13 597p 「論文10篇,付判例批評」 ＊㊿p162 ／325.04-Ma82-2(2) └9290

――― 商法解釈の諸問題 有斐閣 昭30 607p (学術選書 6) 『文献—巻末』 ＊商法の基礎理論 企業財産及財産評価 法人及会社 株式会社 商行為 保険 海商 手形 譲渡担保 その他 ／325.04-Ma82-3 └9291

道田 信一郎. 日米商事法の実際 有信堂 昭36 270p ＊アメリカ商法学者のみた日本の商取引法（ローバト・ブラウカー述） アメリカ商法の現代化(ロバート・ブラウカー述) 日・米における手形小切手の利用方法と法の特質 動産担保の方法と法の現代化 日米海運同盟問題とその焦点 海運同盟の規制と日米法律過程 不正競走防止の分野におけるアメリカ行政部の活躍(ロバート・ブラウカー述) アメリカの公会社の発展と規制 付. 自白の排除と証拠法の創造 少年非行の哲学と原理（シェルドン・グリニッグ述） ハーヴァド・ロー・スクールの法学 ／325.04-Mi13 └9291a

水口 吉蔵. 商法論叢 万里閣 昭6 606p 「論文21」 ＊㊿p162 ／325.04-Mi36 └9292

日本経済新聞社. 新商法実務講座 昭26 226p ＊新商法及び商法施行法の要点(影山勇) 新商法と証券取引法（吉田晴二） 株式に関する諸問題(石井照久) 新商法と会社の運営(大住達雄) ／325-N77 └9293

西原 寛一. 商事法研究 第1,2巻 有斐閣 昭32,38 2冊 ／325.04-N82-1(1) └9294

1. ＊商法の発展と非商人の地位 商法改正法案管見 商法と政治思想 商法における公示主義とその反省 商号保護と登記との関係 支配人の代理権と商号及び営業所 経済事情の変遷と商行為体系の反省 わが国における銀行法規の発展 戦後金融法規変遷の回顧 商法改正と倉庫寄託 商事紛争と調停 基本契約のない将来の債務を担保する根抵当権—法務省民事局長通達の考察— カール・ヴィーラント教授 商事判例研究 1～6 287p

2. ＊会社法学の体系について 株式会社の社団法人性 株主権の濫用とその対策 株主総会の運営 株主総会の混乱と流会 株主総会決議不存在確認の訴の特質 「会社乗取り」の法的考察 社債募集の形態について 法務省民事局試案商法改正要綱について 商法一部改正法案管見 株式会社における病理的現象とその法的匡正 株式における民法的問題 改正会社法の実態調査について 株主総会の性質 会社法と労働法との相関問題 松田博士著「株式会社の基礎理論」 商事判例研究 492p

岡野敬次郎先生教授在職25年祝賀記念 商法論文選. 第1輯 有斐閣 大10 393p 「論文6. 執筆：加藤正治,花岡敏夫,青山衆司,寺田四郎,三浦義道松波仁一郎」 ＊㊿p163 ／325.04-O.45 └9295

成蹊大学政治経済学会．改正商法釈義　日本製版　昭25　276p　＊改正商法を生かすもの（高柳賢三）　改正株式会社法における機関の問題（鈴木竹雄）　改正商法における株式の問題（岡咲恕一）　付．新旧対照改正商法条文　／325-Se17　└9296

鈴木 竹雄．商法の企業的考察の意義　勁草書房　'58　141p　（法学選集 6）　＊商法の企業法的考察の意義　商人概念の再検討　経済の変遷と商法　経済統制法と商法　／325.04-Su96　└9297

竹田 省．商法の理論と解釈　有斐閣　昭34　775p　（学術選書 9）「商法総則，会社法，商行為，保険，海商，有価証券，手形，小切手に関する論文50．編集：大隅健一郎」『著作目録一巻末』　／325.04-Ta59-1　└9298

竹田[省]先生古稀記念 商法の諸問題　有斐閣　昭27　456p　「編集：大隅健一郎」＊方法としての商的色彩（田中耕太郎）　営業の法的本質（野津務）　企業概念の実定法的適用（西原寛一）　商号及び商号権の性格（実方正雄）　株式会社・登記前後（国蔵嵐臣）　株主の誠実義務（高田源清）　新株引受権について（松本烝治）　記名株券の特異性（鈴木竹雄）　株主の議決権について（西島弥太郎）　英国新会社法に於ける群小株主の地位（島本英夫）　従業員持株制度について（八木弘）　取締役と会社との効力について（田中誠二）　会社合併の本質（大偶健一郎）　会社の整理・清算及破算（永沢信義）　超過保険の効力について（大森忠夫）　生命保険契約における不可争約款について（小町谷操三）　ヤコビの有価証券概念（小橋一郎）　フランス手形理論の一考察（上柳克郎）　有価証券理論の反省（石井照久）　／325.04-Ta59　└9299

田中 耕太郎．商法研究　第1,2巻　岩波書店　昭4,10　2冊　／325.04-Ta84-1　└9300

1.　＊商法学の任務　商法の基本観念を定むる必要に就て　法律体系中に於ける商法の地位　技術的法としての商法　組織法としての商法と行為法としての商法　法律学に於ける「経済人」としての商人　手形関係の本質　社債の法律的特異性　700p

2.　＊商法解釈論　「民法の商化」と商法の自主性　商法に於ける分業と責任　我が国に於ける社員権理論　独逸に於ける社員権理論　固有権の理論に就て　機関ノ観念　株式会社法改正の基本問題　転換社債に就て　保険の社会性と団体性　Fonction de la coutume en droit commercial　712p

田中[耕太郎]先生還暦記念　商法の基本問題．有斐閣　昭27　579p　「編集：我妻栄，鈴木竹雄」＊商法概念としての企業（西原寛一）　商法の自主性の問題についての若干の考察（田中誠二）　商法における「企業」概念（竹内敏夫）　商法の基礎について（野津務）　商法における組織と行為（鈴木竹雄）　トエールの商法論について（服部栄三）　不正競業法の発展（豊崎光衛）　企業の法人格（川崎武宜）　会社の組合性と社団性（松田二郎）　株式会社法における企業自体の思想（大隅健一郎）　株式会社の法理（実方正雄）　交換の二つの型・その法の対照（国蔵嵐臣）　保険制度が民事責任に及ぼす影響（小町谷操三）　保険契約の商行為性（大森忠夫）　商業信用状の世界法（伊沢孝平）　無記名債権の動産性と債権性（我妻栄）　土地の動化について（山田晟）　国際私法上の意思自治の原則に関する一考察（江川英文）　労働法の特色と自由性（石崎政一郎）　企業会計法の基本問題（矢沢惇）　企業と裁判（石井照久）　／325.04-Ta84　└9301

田中 誠二．現代商法学理論の重要問題　千倉書房　昭28　283p　（商事法経済法叢書 2）　＊現代商法学における若干の重要問題　現代の商法学における社会本位的考察と商法学理論についての若干の修正　企業法の民主化　商法における日本的特殊性の問題　商法学の近時の傾向に基く考察方法　商法学の近時の傾向と商大法学の地位　商法の自主性の問題についての若干の考察　イタリア司法大臣ロッコ教授の商法自主性説について　海商法の自主性と特殊性　エールリッヒの法社会学の方法　カントロヴィッツの法社会学　H. Kantorowicz, Der Aufbau der Soziologie, in "Erinnerungsgabe für Max Weber" Bd. I, '23　／325.04-Ta84A　└9302

田中 誠二．商法改正にともなう諸問題　一橋出版　昭38　204p　＊商法の改正について（上田明信）商法改正と企業会計原則（黒沢清）　改正会計規定の基本理念とその問題点（飯野利夫）　商法の一部改正と株式実務（三戸岡道夫）　商法改正要綱の商法学上からみた問題点（田中誠二）　商法改正にともなう資料：商法改正要綱解説　試案と原則および規則との比較　商法改正要綱と現行商法　財務諸表規則および企業会計原則との比較一覧　商法の一部を改正する法律（昭37法82）　本文及付則12条まで（p5～16）　同付則第13～49条（p189～204）　／325.04-Ta84A-1　└9302a

烏賀陽 然良．商法研究　第1～4巻　有斐閣　昭11　4冊　＊⑥p163　／325.04-U55-1　└9303

325.05　逐次刊行物．雑誌→320.55

325.06　会同議事録，会議録　☆ここには商法一般に亙るものを収め，特殊なものはそれぞれの関係法に収む．例：小切手関係裁判官会同議事録→325.62　☆会同議事録総覧→320.6

★裁判官会同（民事）　商法改正に関する民事裁判官会同　最高裁判所民事局　／M324-Mi44

昭25.3.22,23開催（民事裁判資料 22）　協議：株式買取請求権について　取締役会の決議と代表取締役の行為の効力との関係について　取締役責任追及の代表訴訟について　株主の差止請求権について　株主の書類閲覧請求権について　裁判所の裁量による請求棄却の規定の削除について　205p　└9304

昭26.5.30,31開催（民事裁判資料 28）　協議：改正商法の解釈及び運用に関するもの　改正商法施行法の解釈及び運用に関するもの　運用一般に関するもの　148p　└9305

★司法省会同（民事）　改正商法及有限会社法の運用竝に一般民事事務に関する民事実務家会同に於ける議事速記録（昭15.9.30～10.3）　司法省民事局　276p　／325.06-Sh31-1　└9306

★———　改正商法及有限会社の運用に関する民事実務家会同に於ける議事速記録（昭14.9）　司法省民事局　264p　／325.06-Sh31　└9307

325.07　教科書．教材

青木 徹二．商法教科書，改訂　慶応義塾出版局　大4　修正7版　336p　「初版：明41」　／325.07-A53　└9308

青山 衆司．商法総則，法律教科書　東京専門学校出版部　明34　266p　／325.1-A58　└9309

———　商行為，法律教科書　東京専門学校　明34　366p　／325.3-A58-1　└9310

普文学会．商法教科書　清水書店　大8　3版　616p　「初版：明45」　／325.07-F51　└9311

松本 烝治．新撰商業法規教科書　商法篇　三省堂　昭9　321p　雛形　／325.07-Ma81-1　└9312

———　新制商法教科書　文政社　昭9　訂正6版　42p　「初版：昭3」　／325.07-Ma81　└9313

三省堂 編輯所．新撰商業法規教科書 [1,2]　昭9,13　2冊　＊⑩p161　／325.07-Sa67-1　└9314

田中 誠二．商法最新教科書　有斐閣　昭3　307p　／325.07-Ta84　└9315

石井 照久．商法教材　1,2　石井照久編　勁草書房　2冊　『新旧対照表一巻末』　／325-I.75-7　└9316

1.　商法総則・商行為法　昭35　255p

2.　会社法　新版　'63　「初版：昭31」　462p　／-I.75-7(2)a　《旧版》 ——　初版　290p　昭31　290p

4.　手形法・小切手法　'61　283p

大野 実雄．商法教材　判例篇　大野実雄編　成文堂　昭38　330p　様式　『文献一各項末』　／325-O.67-3　└9316a

★司法研修所．民事研究問題集　昭30,34　→7601　└9317

鈴木 竹雄．商法演習 1,2　鈴木竹雄，大隅健一郎編集　有斐閣　昭35　2冊　＊1：月4034，2：月4647，3：月7755　／325-Su96-1　└9318

▽———　商法　鈴木竹雄，矢沢惇（東大学生文化指導会 法学研究の栞 下巻の内）　昭25　／321-To46-1(2)　└9319

325.08　叢書

改正商法講座．日本経済新聞社

取締役会の組織と運営　日本経済再建協会　昭26　→9647　└9320

商法全書．有斐閣　└9321

1.　商法総論　青木徹二　明40　→9324

2.　会社法論　青木徹二　明42　→9404

商事法経済法叢書．千倉書房　└9322

1.　協同組合法論　村橋時郎　昭28　→14144

2.　現代商法学理論の重要問題　田中誠二　昭28　→9302

3.　会社法研究　田中誠二　昭34　→9528

4.　株式配当論　久保欣哉　昭35　→9608

5.　自己株式論　福岡博之　昭35　→9600

商事法研究叢書．小町谷操三編　有斐閣　└9323

1.　表示行為の公信力　伊沢孝平　昭11　→9231

2.　経済的需要と商事判例　西原寛一　昭13　→9234

3.　商事判例回顧　小町谷操三，伊沢孝平　昭13　→3220

4.　空中運送法論　小町谷操三　昭29　→9789

5.　海事国際私法論　山戸嘉一　昭18　→16947

6.　国際海上衝突予防法　山戸嘉一　昭21　→14916

7.　航空機事故と賠償責任　小町谷操三　昭23　→9788

325.1　商法総則

青木 徹二．商法総論　増訂[版]　有斐閣　明40　3版　300p　（商法全書 1）「初版：明36」　／325.1-A53　《旧版》 ——　明37　再版　／-A53-1　└9324

青山 衆司．商法総論　大7　→9736　└9325

東 季彦．商法総則・商行為法　有信堂　昭32　250p　325.1-A99　└9326

花岡 敏夫．えすとっぺるノ法理ヨリ観タル判決ノ既判力　大5—自序　241p　付．我民訴法上既判力ノ意義並ニ其規定ノ修正ニ付キテ　／325.1-H27　└9327

猪股 淇清．日本商法総論　巌松堂　昭2　359p　『文献一前付』　／325.1-I.56　└9328

石井 照久．商法：商法総則・会社法　昭34　→9193　└9329

———　商法講義　商法総論　有斐閣　昭23　117p　／325.1-I.75　└9330

———　商法総則　弘文堂　昭30　4版　102p　（法律学講座）「初版：昭29」　／320.8-H89A-1a(7)　└9331

———　商法教材　1．商法総則・商行為法　昭35　→9316　└9332

伊沢 孝平．註解商法総則　法文社　昭24　152p　（註解法律学全書）　／325.1-I.98　└9333

梶田 年．改正商法総則会社法　法文社　昭15　再版　512,[56]p　（註釈叢書）「初版：昭14」　／325.1-Ka23　└9334

———　改正商法総則論　法文社　昭16　463p　『文献一凡例』　／325.1-Ka23-1　└9335

片山 義勝．商法総則論 増訂　中央大学　大11　5版　340p　「初版：大3」　／325.1-Ka84　└9336

北沢 正啓．商法総則・商行為法　法文社　昭34　7版　236p　（法学新書 18）「初版：昭29」『文献一付録』　／325.1-Ki75　└9337

小町谷 操三．商法講義　巻1　総則・会社　昭24　→9168　└9338

黒川 真前．商法総則講義　巌松堂　昭6　再版　432p　「初版：昭5」『文献一前付』　／325.1-Ku74　└9339

栗楢 趙夫．商法緒論・総則大意　啓明社　昭6　131p　／325.1-Ku79　└9340

米谷 隆三．商法概論　1．営業法　昭16　→9169　└9341

松本 烝治．商法総論　中央大学　大13　13版　440p　「初版：大12」　／325.1-Ma81　└9342

松岡 熊三郎．商法綱義　総則及商行為　改訂[版]　昭25　→9197　└9343

松波 仁一郎．日本商法総則（松波私論）　有斐閣　大12　711p　『文献一付』　／325.1-Ma83　└9344

村瀬 直養．商法総論　日本大学出版部　大15　312p　『文献一前付』　／325.1-Mu57　└9345

西原 寛一．商法総則　日本評論社　昭13　417p　（新法学全集 14）　／320.8-Sh63-14　└9346

———　商法総則・商行為法　京都　インターナショナル・ブック　昭24　256p　（新法学全書 8，上）『文献一付』　／325.1-N82　└9347

———　商法総則・商行為法（商法講義）　改訂版　岩波書店　昭33　238p　「初版：昭27」　／325.1-N82-1a　《旧版》 ——　初版　213p　／-N82-1　└9348

西本 辰之助．商法総論　巌松堂　大10　5版　317p　「初版：大3」　／325.1-N84　《旧版》 ——　初版　籾山書店　324p　／-N84-1　└9349

野津 務. 商法総則 第1,2部 有斐閣 昭9 2冊 *⑤⓪ p164 ／325.1-N98-1 ⌞9350
――― 商法総則,改訂[版] 朝倉書店 昭27 再版 200p 「初版：昭23」 ／325.1-N98-2 ⌞9351
大森 忠夫. 商法総則 青林書院 昭34 252p (現代法学全書) 『文献―前付』 ／325.1-O.63-1 ⌞9352
――― 商法総則講義 有信堂 昭37 267p 『文献―前付』 ➻→月6766 ／325.1-O.63-2 ⌞9352a
――― 商法総則・商行為法 京都 三和書房 昭27 4版 333p 「初版：昭24」 ／325.1-O.63 ⌞9353
大隅 健一郎. 商法総則 有斐閣 昭34 346p (法律学全集 27) 「初版：昭32」 『文献―巻末』 ／320.8-H89C-27 ⌞9354
――― 商法総則・商行為法 大隅健一郎,大森忠夫編 青林書院 昭35 6版 192p (法律学ハンドブック) ／325.1-O.79 ⌞9354a
佐々 穆. 新商法要義 総則・会社 昭11 →9179 ⌞9355
佐藤 義雄. 新商法総論 同文館 昭14 277p ／325.1-Sa85 ⌞9356
志田 鉀太郎. 商法総論 巌松堂 大5 154p ／325.1-Sh25 ⌞9357
――― 日本商法論 総論 有斐閣 明32 363p ／325.1-Sh25-1 ⌞9358
椎津 盛一. 商法総論 昌平書館 昭25 121p ／325.1-Sh32 ⌞9359
――― 商法総則・商行為法 評論社 昭37 314p ／325.1-Sh32-1 ⌞9359a
鈴木 竹雄. 商法演習 2. 総則・商行為・手形・小切手 昭35 →9318 ⌞9360
高田 源清. 逐条新商法総則 巌松堂 昭15 再版 385p 「初版：昭13」 『文献―付』 ／325.1-Ta28 ⌞9361
――― 商法総則・商行為法 昭26 →9218 ⌞9362
高窪 喜八郎. 商法総論 上,下巻 法律評論社 大13,昭2 2冊：598p *⑤⓪ p164 ／325.1-Ta38-1 ⌞9363
竹田 省. 商法総論 改訂増補 有斐閣 大11 15版 487p 「初版：大1」 ／325.1-Ta59-1 ⌞9364
――― 商法総則 日本評論社 昭4,5 140p (現代法学全集 20) ／320.8-G34-20 ⌞9365
――― 商法総則 京都 弘文堂 昭7 4版 252p 「初版：昭6」 ／325.1-Ta59 ⌞9366
田中 耕太郎. 商法総論概要 有斐閣 大14 238p ／325.1-Ta84-1 ⌞9367
――― 商法総則概論 有斐閣 昭7 372p ／325.1-Ta84 ⌞9368
――― 改正商法総則概論 有斐閣 昭23 26版 388p ／325.1-Ta84-a ⌞9369
田中 誠二. 商法 1. 総則・商行為,全訂 昭36 →9224 ⌞9369a
――― 商法の論点：総則・商行為法 田中誠二,並木俊守 法学書院 昭34 286p (法学論点叢書) ／325.1-Ta84A-2 ⌞9370
――― 商法総論 千倉書房 昭27 265p ／325.1-Ta84A-1 ⌞9371
田中 誠二. 商法総論概説 有斐閣 昭23 226p ／325.1-Ta84A ⌞9372
――― 判例体系商法総則・商行為法 田中誠二,久保欣哉 有信堂 昭33 582p ／325.1-Ta84A-3 ⌞9373
寺尾 元彦. 商法原理 第1巻 総則 大14 →9158 ⌞9374
戸田 修三. 商法 総則・商行為 昭32 →9227 ⌞9375
上田 宏. 商法総則 酒井書店 '62 264p 『文献―巻末』 ➻→月6545 ／325.1-U32 ⌞9375a
烏賀陽 然良. 商法総論 弘文堂 昭16 15版 133p 「初版：昭7」 ／325.1-U55 ⌞9376
柳川 勝二. 商法総則 改訂版 柳川昌勝修補 訂正3版 巌松堂 昭27 122p 「初版：昭24」 ／325.1-Y52-a 《旧版》 ―― 初版 ／-Y52 ⌞9377
――― 商法総則及商行為 総則編 柳川昌勝修補 巌松堂 昭15 132p ／325.1-Y52-1 ⌞9378

325.11 法例. 商慣習

岸本 辰雄. 法例講義 講法会 明32 4版 179p ／[325.11-Ki58] ⌞9379
――― 法例正義 新法註釈会 138p 「刊年不詳」 ／[325.11-Ki58] ⌞9379a
★栗田 正. 北海道各地の商慣習の調査研究 木材取引に就て 司法省調査部 昭15 224p (司法研究 28-10) 付. 用材生産統制規則関係例規(北海道林産物検査所) ／M320-Sh31-28(10) ⌞9380
★小沢 文夫. 京都市に於ける商習慣 西陣織物及京染呉服に就て 司法省調査課 昭12 164p (司法研究 21-6) ／M320-Sh31-21(6) ⌞9381
▽沢井 澄. 商法第一条の法理 (恒藤恭古稀記念 法解釈の理論の内) 昭35 ／321.04-Ts79A ⌞9382
司法省. 日本商事慣例類集 昭7 →4598 ⌞9382a
山口 弘一. 法例講義 明治法律学校 319p 「刊年不詳」 ／[325.11-Y24] ⌞9382b

325.12 商人

三藤 正. 商人 日本評論社 昭25 71p (法律学体系 2 法学理論篇 86) ／320.8-H89-2(86) ⌞9383
村田 俊彦. 実務家参考用商事法演義 商人編・会社編・手形編 大8 →9146 ⌞9384
▽野津 務. 我が商人制度における社会的価値の保護 (中大70周年論集の内) 昭30 ／321.04-C66A-1 ⌞9385

325.13 商業登記

本郷 桂. 文例註釈商業登記 秀法閣 大9 136p ／325.13-H85 ⌞9386
★飯塚 幸三郎. 商業登記の実務及びその改善に関する研究 法務研修所 昭29 288p (法務研究 41-3) ／M320-H83-41(3) ⌞9387

水田 耕一. 商業・法人登記読本 商事法務研究会 昭31 37p (商事法務研究 44) ／M325-Sh96 ⌞9388
的場 繁次郎. 商業登記法釈義 明治大学出版部 明44 354p 様式 ／[325.13-Ma72] ⌞9389
★横浜地方裁判所. 不動産商業登記申請心得 [明34] →8621 ⌞9390

325.14 商号

★倉橋 美紀. 暖簾(グッドウォル)に関する法律的研究 司法省調査部 昭14 568p (司法研究 26-9) 『文献―巻末』 *暖簾の概念 暖簾の本質 暖簾の内容 暖簾の譲渡 暖簾の侵害 暖簾と不動産賃借権 ／M320-Sh31-26(9) ⌞9391
▽実方 正雄. 商号及び商号権の性格 (竹田古稀記念 商法の諸問題の内) 昭27 ／325.04-Ta59 ⌞9392
高瀬 荘太郎. グッドウォルの研究 森山書店 昭8 516p ／679.2-Ta53 ⌞9393

325.15 商業帳簿

★秋山 悟. 改正商法に於ける商業帳簿の研究 司法省調査課 昭17 112p (司法研究 31-5) 『文献―前付』 付録. 財務諸表準則 付属工業貸借対照表雛形 同商業貸借対照表雛形 独乙株式会社法第131条 米国「財政表の検証」貸借対照表雛形 英国会社法貸借対照表雛形 独乙株式会社法第133条 ／M320-Sh31-31(5) ⌞9394
大住 達雄. 商業帳簿の法律問題 大阪 巌松堂 大14 200p ／325.15-O.79 ⌞9395
★司法省 調査部. 株式会社貸借対照表論 昭13 →9687 ⌞9396
田中 耕太郎. 貸借対照表法の論理 有斐閣 昭19 373p ／325.15-Ta84 ⌞9397

325.2 会社法(企業法) ☆→:328.12

☆会社更生法→327.39

株式会社年鑑. 山一証券調査部 ≪所蔵≫ 昭27,28,32,38年版 ／335.48-Ka11 ⌞9398
会社年鑑. 日本経済新聞社 ≪所蔵≫ '49,'52～'54年版 ／335.48-Ka21A ⌞9399

会社法律全書. 布井書房 昭26～30 ⌞9400
3. 株式会社重役論 西本寛一 →9653
4. 株式法論 西本寛一 →9617
5. 社債法論 西本寛一 →9702
会社法セミナー. 有斐閣 昭31～34 ⌞9401
1. 株式会社の合併 鈴木竹雄[ほか] →9712
2. 株券 鈴木竹雄[ほか] →9628
3. 利益配当 大住達雄[ほか] →9685
4. 株式会社の機関 鈴木竹雄[ほか] →9663
5. 新株の発行 鈴木竹雄[ほか] →9629

松本[烝治]先生古稀記念 会社法の諸問題. 有斐閣 昭26 477p *世界株式会社法えの展望(田中耕太郎) 会社法学の体系について(西原寛一) 会社の社団法人性(鈴木竹雄) 会社の権利能力,行為能力及び不法行為能力(服部栄三) 会社の目的外の行為と改正会社法(田中誠二) いわゆる株主の共益権について(大隅健一郎) 会社設立行為と入社行為(野津務) 会社経営における社会危険と責任(西島弥太郎) 株式会社法における「支配」の概念(竹内敏夫) アメリカ会社法における附属定款<By-law>(大森忠夫) フランス株式会社における発起人持分制度について(山本桂一) 商法第百九十二条と形式主義(国歳胤臣) 株式の譲渡(石井照久) 株式の消印(矢沢惇) 改正商法における新株引受権の特異性(八木弘) 改正株式会社法における増資の時期(伊沢孝平) 合名会社の社員の死亡と相続人の地位(小町谷操三) 証券の文言性の限界(竹田省) ／325.2-Ma82-3 ⌞9402
▽中村 真澄. 会社法人格の濫用について (早大法学会 法学の潮流の内) 昭38 ／321.04-W41-2 ⌞9402a
大隅 健一郎. 会社法の諸問題 昭37 →9508 ⌞9402b

325.2A 「昭25法167」以前の会社法

青木 徹二. 会社法論 金港堂 明37 452p ／325.2-A53 ⌞9403
――― 会社法論 有斐閣 明42 4版 687p (商法全書 2) 「初版：明37」 ／325.2-A53-1 ⌞9404
千野 国丸. 商法改正法案会社法解説 大阪 銀行問題研究会 昭11 296p ／325.2-C47 ⌞9405
羽野 友二. 会社法綱要 明法堂 明34 440p ／325.2-H29 ⌞9406
原田 鹿太郎. 新会社法講義要綱 大阪 大同書院 昭13 270p 「別冊付録. 商法改正の要点 20p」 ／325.2-H32 ⌞9407
間 運吉. 会社法要論 上,下巻 三省堂 昭2 2冊 ／325.2-H49-1 ⌞9408
猪股 淇清. 新会社法講義 巌松堂 昭14 408p ／325.2-I.56 ⌞9409
井上 勝馬. 会社実務と法律との交渉 文雅堂 昭24 384p ／325.2-I.57 ⌞9410
石尾 一郎助. 商事会社法註解 明26 457p ／[325.2-I.81] ⌞9411
岩崎 博. 改正新会社法詳解 銀行信託社 昭17 316 [170]p 付. 新旧対照条文・施行法・諸手続様式 ／325.2-I.96 ⌞9412
岩垂 至. 会社設立増減資清算実務誌,改訂 同文館 昭23 301p 「初版：昭22」 ／325.2-I.97 ⌞9413
梶 康郎. 商法正解会社実務法典 松陽堂 大10 再版 [80],798,[476]p ／325.2-Ka22 ⌞9414
梶田 年. 改正商法総則会社法 昭15 →9334 ⌞9415
片山 義勝. 会社法原論 中央大学 大9 6版 673p ／325.2-Ka84 ⌞9416
岸本 辰雄. 改正商事会社法正義 新法註釈会 明28 8版 692p ／[325.2-Ki58] ⌞9417
小町谷 操三. 商法講義 巻1 総則・会社 昭24 →9168 ⌞9418
松波 仁一郎. 日本会社法 (松波私論) 有斐閣 明34 1390p ／325.2-Ma83 ⌞9418a
松本 烝治. 会社法 日本評論社 昭4,5 389p (現代法学全集 20) ／320.8-G34-20 ⌞9419
――― 会社法 上巻,第2巻 中央大学 大13,14 2冊：416p *⑤⓪ p166 ／325.2-Ma82-1 ⌞9420

松本 烝治. 会社法講義 巌松堂 大12 26版 480p 「初版：大11」 ／325.2-Ma82 └9421
――― 日本会社法論 巌松堂 昭7 4版 〔50〕, 689p 「初版：昭4」『文献―緒論』 ／325.2-Ma82-2 └9422
松岡 熊三郎. 会社法 評論社 昭24 257p (法律学全書 20) ／325.2-Ma86 └9423
村田 俊彦. 実務家参考 商事法演義 商人編・会社編・手形編 大8 →9146 └9424
中倉 貞重. 会社の法律実務 改訂版 ダイヤモンド社 昭17 〔66〕, 1089p ／325.2-N34 └9425
西島 弥太郎. 改正会社法 日本評論社 昭15 583p 『有限会社法一付』 〔→: 9485〕 ／325.2-N82 └9426
西本 辰之助. 会社法 巌松堂 大10 472p ／325.2-N84 └9427
▽大浜 信泉. 一人会社の濫用とその法人格否定の理論 (藤井還暦記念 法政の諸問題の内) 昭28 ／321.04-F57 └9428
▽――― 従属会社の独立性とその限界 (早大70周年記念 法学論集の内) '53 ／321.04-W41-1 └9429
――― 会社法大要 巌松堂 昭23 5版 294p 「初版：昭18」 ／325.2-O.28A └9430
大橋 光雄. 会社法要論 第1分冊 有斐閣 昭14 111p 『文献―凡例』 *㊿p166 ／325.2-O.28-1(1) └9431
岡野 敬次郎. 会社法 岡野奨学会 昭4 651p ／325.2-O.45-1 └9432
――― 会社法講義案 中央大学 大9 再版 247p 「初版：大9」 ／325.2-O.45 └9433
大森 洪太. 会社法 日本大学 大11 153p ／325.2-O.63 └9434
――― 会社法 日本評論社 昭14 512p (新法学全集 15) ／320.8-Sh63-15 └9435
大隅 健一郎. 会社法講義案 有斐閣 昭23 再版 182p (有信会講義案叢書) ／325.2-O.79-6 └9436
――― 会社法論 巌松堂 昭18 679p ／325.2-O.79 『旧版』 ―― 上巻, 第4, 5分冊 昭15 3冊 *㊿p167 ／-O.67-1 └9437
佐々 穆. 日本新会社法 上, 下巻 中央書房, 松山房 昭13, 16 2冊：697p 「上：再版, 下：3版」 *㊿p167 ／325-Sa82-1 └9438
――― 新会社法概要 巌松堂 昭14 204p ／325.2-Sa82-2 └9439
――― 新商法要義 総則・会社 昭11 →9179 └9440
志田 鉀太郎. 商法要論 会社法 東京専門学校出版部 明32 495p ／325.2-Sh25 └9441
椎津 盛一. 会社法要義 巌松堂 昭7 570p ／325.2-Sh32 └9442
鈴木 竹雄. 会社法講義案 昭16 208p 『文献―前付』 ／325.2-Su96 └9443
竹井 廉. 会社の親子関係 昭7 69p (京城帝大法文学会第一部論集第5冊抜刷) ／325.2-Ta62 └9444
田中 耕太郎. 会社法概論, 再訂増補 岩波書店 昭11 9刷 766p 「初版：大15. 改版初版：昭4」 ／325.2-Ta84 〔→: 9523〕 『旧版』 ① ―― 初版 483p ／-Ta84-b ② ―― 増訂改版 昭6 3版 692p ／-Ta84-a └9445
田中 誠二. 会社法 千倉書房 昭24 378p ／325.2-Ta84A └9446
――― 会社法提要 有斐閣 昭9 468p 『文献―前付』 ／325.2-Ta84A-2a └9447
――― 改正会社法提要 有斐閣 昭14, 15 11版 3冊：811p 「初版：昭2」 *㊿p167 ／325.2-Ta84A-1 └9448
寺尾 元彦. 会社法 第1分冊 巌松堂 大10 137p (商法提要 2) ／325.2-Te58-1(1) └9449
――― 会社法提要 合本改訂 巌松堂 昭6 10版 620p 「初版：大10」 ／325.2-Te58 └9450
堤 定次郎. 会社法要論 興学会 明27 2版 490p ／〔325.2-Ts94〕 └9451
上野 泰吉. 判例援用 会社法解説 上野泰吉, 黒沢松次郎, 松尾菊太郎, 鈴木喜三郎 昭11 ➡➡㊿p167 ／325.2-U45 『旧版』 ―― 分冊上 昭9 ➡➡㊿p168 ／-U45-1(1) └9452
烏賀陽 然良. 会社法 京都 弘文堂 昭8 272p ／325.2-U55 └9453
梅 謙次郎. 会社法綱要 第1冊 六法講習会 明27 200p ／〔325.2-U64〕 └9454
渡辺 好人. 判例学説を中心とせる新会社法要論 錦松堂 昭13 〔66〕, 1069, 51p ／325.2-W46 └9455
山崎 定雄. 特殊会社法規の研究 交通研究所 昭18 585p 『文献―第5節』 ／325.2-Y48 └9456
横田 正俊. 会社法講義 巌松堂 昭15 再版 510p 「合本初版：昭14」 ／325.2-Y78 『旧版』 ―― 上, 中, 下 昭13～15 3冊：410p 「上掲の分冊本. 初版」 *㊿p168 ／-Y78-1 └9457

325.2B 「昭25法167」以降の会社法

第13国会会社関係新法律解説. ダイヤモンド社 昭27 430p 「新旧対照, 全条文付」 * 会社更生法（益田益太郎） 企業合理化促進法（渡辺五六） 木船運送法（大見和雄） 日本輸出入銀行法（橋口収） 設備輸出為替損失補償法（奥村輝之） 輸出信用保険法（西田彰） 長期信用銀行法（大月高） 貸付信託法（近藤道夫） 日本開発銀行法（橋口収） 航空法（関越夫） 航空機製造法（野口一郎） 外資に関する法律（相原三郎） 石油及び可燃性天然ガス資源開発法（鼠入武夫, 矢野俊比古） 輸出取引法（成田寿治） 電源開発促進法（橋本徳男） 臨時石炭鉱害復旧法（原田滋） 事業者団体法（丸山泰男） ／325.2-Ka21 └9458
藤江 改. 改正株式会社登記便覧 諸申請書の作成と解説 大阪 大同書院 昭26 406p ／325.24-F56 └9459
服部 栄三. 演習会社法 法学書院 昭38 306p ／325.2-H44-3 └9459a
――― 会社法原理 京都 ミネルヴァ書房 昭34 4版 203p 「初版：昭31」 ／325.2-H44-2 └9460
――― 会社法講義案 下巻 京都 三和書房 昭26 197p * 株式会社 ／325.2-H44-1(2) └9461
法律時報 特集(22-3) 会社法の改正 昭25「執筆：松本烝治ほか4名及び座談会記事」 ／M320-H89D └9462
石井 照久. 会社法 石井照久編 白桃書房 昭38 328p (例解商法 2)「執筆：石井照久ほか7名」 ／325.2-I.75-2 └9462a
――― 経営と会社法 石井照久, 吉田昂, 大住達雄 白桃書房 昭29 250p ／325.2-I.75-1 └9463
――― 新会社法の問題点 対談：石井照久, 大住達雄, 前田孝充郎 勁草書房 昭26 177p ／325.2-I.75 └9464
――― 商法教材 2. 会社法 '63 →9316 └9465
伊沢 孝平. 註解新会社法 法文社 昭25 718p (註解法律学全書) ／325.2-I.98 └9466
金子 佐一郎. 新会社法の実務 3. 会社経理 昭26 →9677 └9467
国歳 胤臣. 会社法要領 京都 三和書房 昭27 再版 183p 「初版：昭26」 ／325.2-Ku46 └9468
松田 二郎. 新会社法概論 岩波書岩 昭32 447p ／325.2-Ma74-1 └9469
――― 会社法概論, 改訂 岩波書店 昭29 452p ／325.2-Ma74-a 「上掲図書の旧版」 └9470
▽――― 会社の組合性と社団性 (田中還暦 商法の基本問題の内) 昭27 ／325.04-Ta84 └9471
松岡 熊三郎. 新会社法要義 勁草書房 昭29 283p ／325.2-Ma86-1 └9472
味村 治. 会社公告の実例と法律 商事法務研究会 昭36 212p * 設立 株式及び株券 株主名簿 株主総会 取締役・取締役会・監査役 定款変更 会社の計算 新株発行 資本減少及び再評価積立金の取崩 営業譲渡 社債 合併 会社の組織変更 解散及び清算 整理及び更生 その他（決定公告 任意公告 広告の法律問題）付. 株式会社法定公告一覧表 官報公告及び広告取次所一覧表 ／325.2-Mi34 └9472a
三戸岡 道夫. 会社法ハンドブック 三戸岡道夫, 竹内敏夫, 打田畯一編 同文館 昭33 704p 『文献―巻末』 ／325.2-Mi62 └9473
村井 蒔十郎. 商法大綱 昭34 →9199 └9474
中倉 貞重. 有限・合名・合資会社の法律実務 ダイヤモンド社 昭27 718p ／325.2-N34-1 └9475
中村 武. 新会社法講義案 上 京都 三和書房 昭27 再版 127p 「初版：昭26」 * 合名会社 合資会社 株式合資会社 有限会社 外国会社 罰則 ／325.2-N37-1(1) └9476
並木 俊守. 概説会社法 有信堂 昭33 268p ／325.2-N47-1 └9477
――― 概説商法 昭35 →9200 └9478
――― 現代会社法 法文社 昭31 308p ／325.2-N47 └9479
――― 精説会社法 中央経済社 昭33 848p ／325.2-N47-2 └9480
日本私法学会. 改正会社法の疑義と解明 有斐閣 昭26 145p「昭26法104. 討論形式による伊沢孝平ほか20名の共同研究」(私法別冊)『文献―前付』 ／325.2-N77 └9481
西原 寛一. 会社法（商法講義 2）岩波書店 昭32 345p 『文献―付』 ／352.2-N82A └9482
――― 会社法と労働法との相関問題 商事法務研究会 昭34 38p (別冊旬刊商事法務研究) * 労働法の民商法からの独立 株式を通ずる企業と労働との接触 株式を通じない労働の経営関係 会社使用人の労働契約上の債権 労働争議と株主の損害 会社解散決議と不当労働行為 ／M325-Sh96-124 └9483
▽西原 寛一. 企業の法理 (日本法哲学会 私法の理論の内) 昭26 ／324.04-N77 └9484
西島 弥太郎. 改正会社法 改訂版 巌松堂 昭27 332p 「初版：昭26」 ／325.2-N82-2 〔→: 9426〕 『旧版』 ―― 初版 332p ／-N82-1 └9485
西本 寛一. 新会社法要論 上, 下巻 大阪 布井書房 昭26 2冊：481p ／325.2-N84A-1 └9486
――― 新会社法要論 昭26 481p「上掲の上, 下2冊本の改版合冊本」 ／325.2-N84A └9487
――― 新旧対照改正会社法解説 大阪 布井書房 昭25 327p ／325.2-N84A-2 └9488
野間 繁. 会社法学概説 京都 三和書房 昭27 388p 『文献―付録』 ／325.2-N94 └9489
野村 卓. 新旧対照逐条解説新会社法 東栄堂 昭26 250p ／325.2-N95 └9490
野津 務. 会社法概論, 改訂〔版〕 朝倉書店 昭25 321p ／325.2-N98 └9491
――― 会社法要論 上, 下巻 中央大学協同組合 昭32 2冊 *月1388 ／325.2-N98-4 └9492
――― 新会社法 上, 下巻 中央大学出版部 昭28, 31 2冊：1527p 「上：改訂版. 初版：昭32」 *上：月1389, 下：月19p5 ／325.2-N98-3(1)a └9493
――― 新会社法概論 朝倉書店 昭26 351p ／325.2-N98-2 └9494
――― 新会社法解説 穂高書房 昭25 158p ／325.2-N98-1 └9495
――― 商法二十講 会社法 税務経理協会 昭35 292p ／325.2-N98-5 └9496
▽――― 一人会社について（東古稀論文 民事法学の諸問題 1の内) 昭33 ／324.04-A99-1 └9497
大浜 信泉. 会社法概論 勁草書房 昭25 3版 281p 「初版：昭24」 ／325.2-O.28A-1 └9498
――― 会社法要論 早稲田大学出版部 昭34 384p ／325.2-O.28A-2 └9499
大橋 光雄. 新会社法の実務 1. 定款 ダイヤモンド社 昭26 264p ／325.2-O.28-2 └9500
岡咲 恕一. 解説改正会社法 日本経済新聞社 昭25 298p ／325.2-O.48 └9501
――― 新会社法と施行法 学陽書房 昭26 218p * 新会社法（岡咲恕一） 施行法（影山勇, 林信一） 資料 ／325.2-O.48-1 └9502
大森 忠夫. 会社法講義 青林書院 昭29 344p ／325.2-O.63A └9503
大野 実雄. 企業および経営の法学 成文堂 昭34 574p 『文献―巻末』 * 総則 会社 有価証券および手形・小切手 商事契約および企業各論 ／325-O.67-2 └9504
大阪谷 公雄. 新会社法講話 大阪 布井書房 昭26 163, 70p ／325.2-O.73 └9505
大隅 健一郎. 逐条改正会社法解説 大隅健一郎, 大森忠夫 有斐閣 昭26 610p ／325.2-O.79-2 └9506

大隅 健一郎．会社法 大隅健一郎，大森忠夫編 高文社 昭38 333p （法律学ハンドブック9）「執筆：今井宏ほか7名」『文献一各編末』 ／325.2-O.79-7 └9506a

――― 会社法概説 第1分冊 有斐閣 昭26 106p ／325.2-O.79-3(1) └9507

――― 会社法の諸問題（商法研究1）増補版 有信堂 昭37 418p 「初版：昭31」＊法人格否認の法理 会社の法形態の濫用 株式会社の成立と権利義務の帰属 営業の譲渡及び出資 登記所の審査権 いわゆる株主の共益権について 新株引受権の譲渡 記名株式の譲渡と株券の裏書 株式の名義書換の調査 株主の名義書換の効力について 株式の相互保有(持合)について 会社の機関としての社員 代表取締役の地位 取締役の競業禁止 株式会社における計算書類の承認 破産株式会社の取締役 会社合併の本質 会社の合併と不確定的内容の継続的義務 株式会社法における企業自体の思想 ／325.2-O.79-5a 《旧版》 ―― 昭31 322p ／-O.79-5 └9508

――― 会社法論，全訂 有斐閣 昭29，34 2冊 『文献一上巻前付，下巻凡例』 325.2-O.79-4 └9509

▽――― 会社の本店について（勝本還暦記念 現代私法の諸問題 上の内） 昭34 ／324.04-N32-1(1) └9510

▽大住 達雄．新商法と会社の運営（日本経済新聞社 新商法実務講座の内） 昭26 ／325-N77 └9511

実方 正雄．会社法学 1，2 改訂版 有斐閣 昭27，29 2冊：533p 「初版：昭24，26」 ／325.2-Sa62-2《旧版》 ―― 1，2 初版 2冊：529p ／-Sa62-1 └9512

1. 資本と会社企業 └9513

2. 新株式会社 再版 └9514

椎津 盛一．会社法 上 有信堂 昭28 147p ＊合名会社 合資会社 ／325.2-Sh32-1 └9515

――― 会社法 上巻 明治大学出版部 昭32 236p ＊合名会社 合資会社 株式会社 ／325.2-Sh32-2(1) └9516

島本 英夫．会社法要綱 有斐閣 昭30 226p ／325.2-Sh38 └9517

鈴木 竹雄．会社法 弘文堂 昭30 5版 261p （法律学講座）「初版：昭29」 ／320.8-H89A-1(8)a └9518

――― 商法演習 1．会社 鈴木竹雄，大隅健一郎編 昭35 →9318 └9519

高宮 晋．新会社法の実務 2．職制 昭26 →9668 └9520

高瀬 荘太郎．新会社法と会社経営 森山書店 昭25 403p ＊株式会社の企業理論 株主総会論 取締役並びに取締役会論 監査役論 株式制度と会社財務 公企業と株式会社 ／325.2-Ta53 └9521

竹内 敏夫．企業法概論 商法概説 評論社 昭32 277p ＊企業組織法 企業行為法 ／325-Ta67-1 └9522

田中 耕太郎．会社法概論，改訂 上，下巻 岩波書店 昭30 2冊：666p ＊月31p7，月33p16 ／325.2-Ta84-C(1) [→：9445] └9523

田中 誠二．判例体系会社法 田中誠二，松元亘 有信堂 昭31 428p ／325.2-Ta84A-5 └9524

田中 誠二．会社法 青林書院 昭31 624p （現代法学全書） ／325.2-Ta84A-6 └9525

――― 商法 2．会社 昭28 →9224 └9526

――― 会社法 商法の論点 第2巻 田中誠二，並木俊守 法学書院 昭34 301p （法学論点叢書2）『文献一各章末』 ／325.2-Ta84A-9 └9527

田中 誠二．会社法研究 千倉書房 昭34 474p （商事法経済法叢書 3）＊会社法の改正について 会社の権利能力の範囲について 株式会社に関する昭和30年改正法の解釈について 株主総会について 取締役について 株式会社の計算 会社法に関連する問題 ／325.2-Ta84A-8 └9528

――― 確定改正会社法解説 千倉書房 '51 368p ／325.2-Ta84A-4 └9529

――― コンメンタール会社法，全訂 田中誠二，吉永栄助，山村忠平 勁草書房 昭38 1527p 「初版：昭32」 ／325.2-Ta84A-7b 《旧版》 ―― 改訂版 昭35 1021p ／-Ta84A-7a └9530

――― 例解 会社法 田中誠二，久保欣哉著 有信堂 昭37 356p 『文献』 ／325.2-Ta84A-10 └9530a

――― 最新会社法論 上，下巻 勁草書房 昭38 2冊：948p 「昭37.4改正法の解説研究」『文献一上前付』 ＊上：月7101，下：月7323 ／325.2-Ta84A-11 └9530b

――― 新会社法論 上，下巻 勁草書房 昭26 2冊：884p 上．＊株式会社，下．＊株式会社 [つづき] 合名会社 合資会社 外国会社 罰則 有限会社 ／325.2-Ta84A-3 └9531

津田 利治．会社法の大意 上，下 慶応通信 昭33，34 2冊：699p ＊月984，1576 ／325.2-Ts34-1 └9532

吉田 昂．会社法律相談100問 吉田昂，上田明信共編 商事法務研究会 昭35 473p 様式 ／325.2-Y86 └9533

▽吉野 興一．関係会社に関する若干の法律問題（東京経済大 産業貿易研究所創立5周年 産業貿易研究号の内） 昭37 ＊月7324 ／604-To46 └9533a

税経通信 特集(7～9) 会社分割と税務処理 昭27 「執筆：吉田昂ほか2名」 ／M34-Z2A └9534

325.22 合名会社法

▽水口 吉蔵．合名会社員の弁済責任の本質（明大60周年論集の内） 昭15 ／041-Me25 └9535

中倉 貞重．有限・合名・合資会社の法律実務 昭27 →9475 └9536

岡本 善八．合名・合資会社法 付．有限会社法 京都啓文社 昭35 267p ／325.2-O.42 └9536a

田中 耕太郎．合名会社社員責任論 有斐閣 大8 524p ／325.22-Ta84 └9537

325.24 株式会社法

Lehman, Karl. 株式会社法史 カール・レーマン著 津島憲一訳 大7 『文献一前付』 ➡⑤⓪p161 ／325.24-L53 └9538

株式会社法講座．第1～5巻 田中耕太郎編 有斐閣 昭30～34 5冊：1868p ／325.2408-Ka12 └9539

1. ＊株式会社法序説(田中耕太郎) 株式会社の社団法人性(西原寛一) 会社の能力(上柳克郎) 独占禁止法と株式会社(大隅健一郎) 会社の設立(大森忠夫) 設立中の会社(北沢正啓) 発起人の責任(小町谷操三) 会社の設立無効(津田利治) 証券取引法と株式会社法(鈴木竹雄) 368p

2. ＊株式の本質(服部栄三) 株主平等の原則と固有権(八木弘) 株主の出資義務(大塚市助) 額面株式と無額面株式(松岡熊三郎) 特殊の株式(島本英夫) 無記名株式(松波港三郎) 自己株式の取得(豊崎光衛) 株式の譲渡(大隅健一郎) 株式の質入(鴻常夫) 株主名義の閉鎖と基準日(高島正夫) 株式に対する強制執行(兼子一) 株券の除権判決(河本一郎) 369～816p

3. ＊株主総会の運営(西原寛一) 議決権(大森忠夫) 株主総会決議の瑕疵(石井照久) 株式買取請求権(西島弥太郎) 累積投票(境一郎) 取締役と取締役会(大浜信泉) 代表取締役(野津務) 取締役の責任(大阪谷公雄) 株主の代表訴訟と差止権(北沢正啓) 監査役制度(山村忠平) 817～1200p

4. ＊新株発行の手続(伊沢孝平) 新株引受権(富山康吉) 資本と準備金(田中誠二) 利益配当および建設利益の配当(実方正雄) 準備金の資本組入と株式分割(大隅健一郎) 資本の減少(高田源清) 帳簿閲覧権(小幡一郎) 計算書類(吉永栄助) 1201～1512p

5. ＊財産評価と繰延勘定(矢沢惇) 社債権者の団体性(山本桂一) 担保附社債一我国における担保附社債法制の体系的再検討のために一(喜多川篤典) 転換社債(鴻常夫) 外国会社(山田錦一) 1513～1868p

325.24A 「昭25法167」以前の株式会社法

長谷川 安兵衛．株式会社講話 千倉書房 昭23 284p ／335.4-H36 └9539a

猪股 淇清．株式会社本質論 増補改訂 明治大学出版部 第14 4版 551p 『文献一凡例』 ／325.24-I.56-a 《旧版》 ―― 大10 405p ／-I.56 └9540

▽――― 会社組織変更無効論（明大60周年論集の内） 昭15 ／041-Me25 └9541

片山 義勝．株式会社法論 中央大学 '17 4版 1086p 「初版：大5」『文献一凡例』 ／325.24-Ka84 └9542

増地 庸治郎．株式会社 株式会社の本質に関する経営経済的研究 巌松堂 昭15 再版 771p 「初版：昭12」 ＊株式会社に於ける支配 株式会社証券制度 ／325.24-Ma67 └9543

松田 二郎．軍需会社と統制会社令 昭21 →14167 └9544

――― 株式会社の基礎理論 株式関係を中心として 岩波書店 昭17 695p ／325.24-Ma74 └9545

松本 烝治．註釈株式会社法 有斐閣 昭23 361p ／325.24-Ma81-1 └9546

――― 株式会社法改正の要点 巌松堂 昭15 278p ／325.24-Ma81 └9547

西島 弥太郎．株式会社法論 大同書院 昭8 145p ／325.24-N83 └9548

佐々木 良一．株式会社法釈義 訂正□版□ 巌松堂 昭14 再版 586p 「執筆：佐々木ほか6名」 ➡⑤⓪p169 ／325.24-Sa75A └9549

佐々木 康雄．株式会社の設立から解散までの手続と文例，全訂 大阪 大阪経済研究所月刊経理編輯部 昭24 再版 179p （全訂版 経理叢書 2） ／325.24-Sa75 └9550

佐々 穆．改正株式会社法精義 巌松堂 昭14 654p 『文献一付』 ／325.24-Sa82 └9551

佐藤 博．改正株式会社法 栗田書店 昭15 339，156p ／325.24-Sa85 └9552

佐藤 雄能．株式会社 岩波書店 大14 626p ／325.24-Sa85A-1 └9553

高田 源清．独裁主義株式会社法論 同文館 昭13 5版 204p （高岡高商研究叢書 2）＊株式会社に於ける各種利益群の抗争 独裁主義に拠る株式会社法 独裁機関者の責任 監査監督機構の強化 ／325.24-Ta55 └9554

当山 寛．新株式会社法と其実務 文精社 昭13 [64]，771p ／325.24-To79 └9555

325.24B 「昭25法167」以降の株式会社法

青木 定行．新株式会社法の理論と実際 国民新聞社出版部 昭25 479p ＊月1p28 ／325.24-A53 └9556

星川 長七．株式会社法の理論と課題 中央経済社 昭38 318p ＊月8299 ／325.24-H92 └9556a

法曹会．株式会社法改正の諸問題 昭24 138p 「論文4．執筆：岡咲恕一，鈴木竹雄，石井照久，矢沢惇」 ＊⑤⓪p168 ／325.24-H94 └9557

池田 直視．株式会社支配の法的研究 池田直視，中村一彦 評論社 昭34 233p ＊序説(池田直視，中村一彦) 株主による支配 債権者による支配 取締役による支配(中村一彦) 従業員による支配 国家による支配(池田直視) 結論(池田直視，中村一彦) ／325.24-I.32 └9558

石井 照久．新らしい株式会社法の実施 石井照久，矢沢惇 有斐閣 昭26 171p ／325.24-I.71-2 └9559

★――― 新旧会社法の対照と解説 石井照久，矢沢惇 最高裁判所民事局 昭25 110p （民事裁判資料 19）「石井照久，矢沢惇著 新らしい株式会社の定款(有斐閣)の内容をそのまま採録」 ／M324-Mi44-19 └9560

――― 商法：商法総則・会社法 昭34 →9193 └9561

岩崎 博．改正新法株式会社実務誌 大阪 銀行信託協会 昭26 556p ／325.24-I.96 └9562

岩垂 至．会社設立増減資清算実務誌，新版 同文館 昭31 330p 「初版：昭22」 ／325.24-I.97 └9563

小島 昌太郎．比較株式会社形態論 有斐閣 昭33 352p ／335.4-Ko39 └9564

▽国歳 胤臣．株式会社・登記前後（竹田古稀記念 商法の諸問題の内） 昭27 ／325.04-Ta59 └9565

松田 二郎．株式会社法の理論 株式本質論を中心にして 岩波書店 昭37 323p ＊月6764 ／325.24-Ma74-3 └9565a

――― 条解株式会社法 上，下 松田二郎，鈴木忠一 弘文堂 昭26，27 2冊：731p 『文献一上の前付』 ＊月9p6；月12p8 ／325.24-Ma74-1 └9566

松田 二郎. 株式会社法研究 弘文堂 昭34 266,54p
＊株主の共益権と自益権　社員権否認論に反対する新説について　会社の組合性と社団性　コンツェルン関係における株式会社の自主独立性　いわゆる株主総会決議無効確認の訴について　手形訴訟制度について　会社法人格の濫用　Kollektivismus und Individualismus im Aktienrecht Das neue japanische Aktienrecht　／325.24-M a 74-2　└9567

中倉 貞重. 株式会社の法律実務,改訂　ダイヤモンド社　昭28　1214p　「初版：昭26」　／325.24-N34-a　《旧版》　——　初版　1266p　／-N34　└9568

——— 株式会社の書式と判例　ダイヤモンド社　昭29　1084p　／325.24-N34-1　└9569

中村 武. 改正株式会社法大意　改正会社法の解説と註釈　巌松堂　昭25　308p　『文献—巻末』　／325.24-N37　└9570

西原 寛一. 改正株式会社法の問題点　有斐閣 昭30　152p　(ジュリスト選書)「執筆：西原寛一,大隅健一郎,鈴木竹雄,石井照久,大森忠夫」『新旧会社法対照表—巻末』＊株主の新株引受権　第三者に対する新株引受権の附与　新株引受権の割当期日　新株発行に関連するその他の問題　株主名簿の閉鎖及び基準日の指定　少数株主による総会招集　株式及社債の申込証　転換請求書の通数　創立総会の規定の整備　／325.24-N82-6　└9571

大浜 信泉. 株式会社設立精算　増減・資合併　大浜信泉,青木定行　青林書院　昭29　291p　(実務法律講座 8)　／320.8-J55　└9572

▽大野 実雄. 株式会社における可変資本制度 (早大70周年記念法論学集の内)　昭28　／321.04-W41-1　└9573

大阪谷 公雄. 実務と受験必携 図解株式会社法　編者：大阪谷公雄　高文社　昭27　161p　(法律学サブノート集 9)　『文献—前付』　／325.24-O.73　└9574

大阪株式事務懇談会. 株式会社の法理論と実際　有斐閣　昭32　375p　「編集代表：依田章」＊株式会社法改正の基本理念および構想(平井泰太郎)　物としての株券(河本一郎)　記名株券の特異性(鈴木竹雄)　株式の名義書換の調査(大隅健一郎)　株式名義書換禁止の仮処分(吉川大二郎)　証券上場制度と上場株(福田敬太郎)　株式事務機械化の態様とその影響(米花稔)　「会社乗取り」の法的考察(西原寛一)　議決権代理行使をめぐる問題(島本英夫)　商法の会計規定(青木倫太郎)　投資家からみた貸借対照表形式の批判(山下勝治)　有価証券の評価(渡辺進)　株式配当について(岡村正人)　監査報告準則の構造(久保田音二郎)　営業の譲渡と労働契約(石井照久)　／325.2404-O.73　└9575

大阪市立大学商法研究室. 改正株式会社法施行の実態調査　有斐閣　昭30　75p　(大阪市立大学法学叢書別巻 1)　「調査：西原寛一,実方正雄,谷口知平,宮川茂夫」　／325.24-O.73A　└9576

大隅 健一郎. 株式会社法変遷論　有斐閣　昭28　315p　／325.24-O.79A　└9577

▽——— 株式会社の成立と権利義務の帰属 (石田還暦記念 私法学の諸問題 2の内)　昭30　／324.04-I.72-2　└9578

鮫島 真男. 判例・通達中心実用株式会社法 1,2　財政経済弘報社　昭36　2冊「収録：1(明34～昭33),2(明34～昭36)」　＊1：月4807,2：月5495　／325.24-S a 58-1　└9578a

——— 株式会社の法律相談　鮫島真男,原瀬万次郎　財政経済弘報社　昭38　800p　「昭34年版の訂正増補新版」　／325.24-S a 58-2　└9578b

商事法務研究 特集(30)　座談会・株式会社法の根本的改正についての研究　大隅健一郎,西原寛一,上田明信　昭31　／M325-S h 96　└9579

商事法務研究会. 実務株式会社法六講　昭33　226p
＊模範株式取扱規則(鈴木竹雄)　株主総会決議の瑕疵(上田明信)　新株発行(吉田昂)　営業報告書の法的考察(味村治)　株式会社における登記と公告(水田耕一)　自己株式をめぐる法律関係　付.参考資料文献(矢沢惇)　／325.24-S h 96　└9580

——— 続実務株式会社法六講　昭35　316p
＊商法と労働問題(石井照久)　株式と名義書換(水田耕一)　議決権とその代理行使(上田明信)　取締役の責任(味村治)　利益の配当(矢沢惇)　合併と分割(吉田昂)　／325.24-S h 96-1　└9581

鈴木 竹雄. 改正株式会社法解説　鈴木竹雄,石井照久　日本評論社　昭25　362,60p　＊月1p31　／325.24-S u 96　└9582

高田 源清. 演習株式会社法　高田源清編著　京都ミネルヴァ書房　昭36　266p　『文献—各項末』
＊①学説株式会社法　②綜合判例研究：設立費用と開業準備費用(高田源清)　発起人の資本充実責任(志津田氏治)　発起人の損害賠償責任(細川潔)　株主総会決議の瑕疵(高田桂一)　取締役の責任(植村啓治郎)　資本減少(中村一彦)　株式会社の清算(布村勇二)　会社の罰則(志村治義)　／325.24-T a 55-1　└9582a

東京商工会議所. 株式会社法改正意見　昭27.12提出意見及び昭28.9提出意見　昭29　17p　付.株式会社法改正意見調査(27.6調)　／325.24-T o 46-1　└9583

——— 株式会社法改正意見調査　昭27　48p　(調査資料 40)　「謄写」　／325.24-T o 46　└9584

▽八木 弘. 株式会社の財団的構成 (神戸経済大50周年論集 法学編3の内)　昭28　／321.04-K o 13-1(3)　└9585

▽山城 章. 新株式会社　(新企業形態の内)　昭25　／335-Y44-1　└9585a

325.241　会社の設立と定款

原田 博治. 株式会社設立論　有斐閣　大9　504p　『文献—巻末』　／325.24-H32　└9586

石井 照久. 新らしい株式会社の定款　付.新旧会社法の対照と解説　石井照久,矢沢惇　有斐閣　昭25　110p　＊月1p29　／325.24-I.71-1　└9587

——— 註解株式会社法 第1巻 設立　石井照久編著　勁草書房　昭28　503p「共同研究：石井,矢沢惇,鴻常夫,喜多川篤典,前田孝充郎」『文献—凡例』　／325.24-I.75-3(1)　└9588

河村 鉄也. 株式会社法 設立論　有斐閣　昭15　305p　／325.24-K a 95　└9589

木村 房次郎. 会社設立案内,最新 法制研究会　大11　11版　532p　「初版：大7」　／325.2-Ki39　└9590

▽北沢 正啓. 設立中の会社と発起人組合 (契約法大系 5の内)　昭38　／324.52-K e 28-5　└9590a

西本 寛一. 株式会社定款論,新訂　大同書院　昭15　480p　／325.24-N84　└9591

西本 辰之助. 株式会社発起人論　巌松堂　大15　270p　(法律論集)　『文献—前付』　／325.24-N84A　└9592

▽佐藤 庸. 発起人の第三者に対する責任 (成蹊大10周年論集の内)　昭34　／041-S e 17-1(1)　└9593

高山 藤次郎. 会社定款論　巌松堂　昭14　再版　442p　「初版：昭3」　／325.2-T a 57　└9594

税経通信 特集(7～8)　会社設立の仕方と税務　昭27　「執筆：岩垂至ほか2名」　／M34-Z 2A　└9595

325.242　株式　☆株券. 新株の発行. 会社の増資. 労働株　☆株式価格統制→328.11. 株式取引(所)→328.16. 有価証券→325.6

株式実務資料. 企業経営協会　創刊：'60.1　／M325-K a 11　└9595a
≪所蔵≫　1～44：'60～
≪細目≫
1. 印紙税について(谷藤辰雄)
2. 発行株式統計季報　昭34.7～9　(大蔵省理財局経済課)
3. 信託銀行における証券代行業務について(菊地太郎)
4. 株主総会の成立と運営　2　(松岡和生)
5. 資本組入法と抱合せ増資(竹中正明)
6. 株券の捺印だけの裏書の効力(三戸岡道夫)
7. 株式払込事務の促進について　(大蔵省理財局)
8. 名称等の使用制限一覧表(法務省民事局)
9. 株式事務委託前後の実務問題　上　(株式実務研究会,株式事務委託会社懇談会)
10. ——　下
11. 封筒の規格等について(郵政省郵務局)
12. 法務省民事局通達集(法務省民事局)
13. 資本取引の自由化の方向と外国投資家(石塚豊)
14. 法務省民事局通達集(法務省民事局)
15. 企業関係主要資料集 抜萃　(大蔵省理財局)
16. 発行株式統計季報　昭34.10～12(大蔵省理財局経済課)
17. 会社に関する民事裁判制度(長谷部茂吉)
18. 法務省民事局通達集(法務省民事局)
19. 戦前株式等の配当金送金について(早田肇)
20. 配当金支払事務取扱要領　(全国銀行協会連合会)
21. 法務省民事局通達集(法務省民事局)
22. 配当および剰余金の分配支払調書,給与所得源泉徴収票および退職所得源泉徴収票の書式の取扱について直所-511(例規)(国税庁)
23. 会社関係の知能暴力の取締について　(真瀬寿郎)
24. 増資の促進について(証券取引審議会)
25. 株主の議決権行使の代理人(清水新)
26. 企業会計原則と関係諸法令との調整に関する連続意見書(大蔵省,企業会計審議会)
27. 法務省民事局通達集(法務省民事局)
28. 株式発行市場の諸問題(高橋寿男)
29. 株式会社の計算の内容に関する商法改正要綱法務省民事局試案(法務省民事局)
30. 株式事務委託前後の状況調査　(株式事務委託会社懇談会)
31. 外人株主の取扱に関する申合せ事項について(竹久正照)
32. 商法改正案要綱民事局試案と現行商法等との対照表(白木捨太)
33. 法務省民事局通達集(法務省民事局)
34. 株主総会決議等不存在確認請求控訴事件(東京高等裁判所)
35. 株金引渡請求事件(東京地方裁判所)
36. 株主総会の手続上の問題点(正村芳三)
37. 株式会社の計算の内容に関する商法改正要綱法務省民事局試案について(味村治)
38. 発行株式統計季報　昭35.4～6(大蔵省理財局経済課)
39. 違法な利益配当　1　(清水新)
40. 資本自由化に伴う最近の株式市場の動向について(木上兵衛)
41. 配当金の計算と支払(小沢博純)
42. 法務省民事局通達集(法務省民事局)
43. 昭和35年の株式実務界の回顧　(株式実務研究会諮問委員会)
44. 昭和35年株式実務資料目録　(株式実務研究会)

番場 嘉一郎. 株式制度論　同文館　昭25　4版　369p　「初版：昭24」　／335.4-B17　└9595b

▽阪埜 光男. 株主の共益権についての若干の考察(慶応義塾創立百年論集 1の内)　昭33　／321.04-K e 26-1(1)　└9596

千野 国丸. 株式譲渡法論　大阪　商工財務研究会　昭23　526p　『文献—巻末』　／325.65-C47　└9597

▽——— 米国統一株式譲渡法と日本の新株式会社法　(石田還暦記念 私法学の諸問題 2の内)　昭30　／324.04-I.72-2　└9598

藤原 光一. 株式取扱の法律実務　大阪　布井書房　昭28　166p　／325.24-F68　└9599

福岡 博之. 自己株式論　千倉書房　昭35　266p　(商事法経済法叢書 5)　付. A 自己株式取得の経済的・法的諸相一覧表式　B 自己株取得に関する諸国法制一覧：英,伊,仏,瑞典,西,独,瑞西,米,蘭　／325.242-F82　└9600

▽星川 長七. 株式の多様化　(早大法学会 法学の潮流の内)　昭38　／321.04-W41-2　└9600a

石井 照久. 株式　石井照久,三戸岡道夫　青林書院　昭29　522p　(実務法律講座 9)　／320.8-J55-9　└9601

★——— 株式の譲渡について (改正商法の諸問題についての研究　その2)　司法研修所　昭27　105p　(裁判官特別研究叢書 31)「標題に関する譲渡と研究討論の速記を整理したもの」／M320-S a 17A-27a　└9602

▽——— 株式に関する諸問題　(日本経済新聞社新商法実務講座の内)　昭26　／325-N77　└9603

ジュリスト 特集(181)　資本調達をめぐる法律問題　昭34「執筆：三戸岡道夫ほか5名」　／M320-J97　└9604

▽金沢 理. 株券の善意取得者の保護　(早大法学会法学の潮流の内)　昭38　／321.04-W41-2　└9604a

▽兼子 一．株式に対する強制執行（株式会社法講義 2の内）／325.2408-Ka12-2 └9604b
経済法律時報 特集(5) 株券発行新制度 昭29「執筆：星野孝ほか1名」／M320-Ke29A └9605
――――（9） 株式実務 昭30「執筆：正村賢一ほか2名」／M320-Ke29A └9606
企業経営協会．株式の法律実務 ダイヤモンド社 昭33 377p「執筆：星野孝ほか7名」／325.24-Ki16 └9607
久保 欣哉．株式配当論 千倉書房 昭35 262p（商事法経済法叢書 4） ＊比較法的考察(米，伊，仏，独)
株式配当と無償交付 立法上ならびに解釈上の若干の問題／325.242-Ku11 └9608
▽――――― 株式配当と無償交付（青山学院創立85年法学部創設記念号＜青山法学論集1-1・2＞の内）'59／M320-A57 └9608a
松田 二郎．株式及其移転 株券裏書論 巌松堂 大15 112p／325.65-Ma74 └9609
――――― 続株式及其移転 巌松堂 昭2 92p／325.65-Ma74-1 └9610
▽松木 太郎．株式の意義と所謂社員権について（勝本還暦記念 現代私法の諸問題 上の内） 昭34／324.04-N32-1(1) └9611
▽松本 烝治．新株引受権について（竹田古稀記念 商法の諸問題の内） 昭27／325.04-Ta59 └9612
★三戸岡 道夫．株式譲渡についての諸問題 三戸岡道夫，鈴木竹雄 司法研修所 昭29 101p（裁判官特別研究叢書 45）／M320-Sa17A-42a └9613
▽長浜 洋一．株式の評価について（早大法学会 法学の潮流の内） 昭38／321.04-W41-2 └9613a
▽――――― 新株発行価格の公正性（野村還暦論集 市民法と社会法の諸問題の内） 昭36／321.04-N95 └9613b
▽並木 俊守．額面株式と無額面株式（東古稀論文 民事法学の諸問題 1の内） 昭33／324.04-A99-1 └9614
★▽――――― 株式の名義書換の理論と実務（司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32／321.04-Sh31-1(1) └9615
西本 寛一．株金払込論 経政書院 昭9 260p『文献一前付』／325.24-N84-4 └9616
――――― 株式法論 大阪 布井書房 昭27 270p（会社法律全書 4）／325.65-N84A └9617
――――― 株式法要論 有斐閣 昭34 249p「株式法論(昭27)の追補改訂版」／325.65-N84-1 └9618
▽――――― 株券発行前の株式の譲渡（関西大法学論集 創立70周年特輯の内） 昭30／321.04-Ka59 └9618a
西本 辰之助．株式引受の性質 巌松堂 大15 110p（法学論集 1）／325.65-N84 └9619
▽小川 善吉．株券の除権判決の効力（岩松三郎還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31／327.04-Ta91 └9620
▽岡咲 恕一．改正商法における株式の問題（成蹊大政治経済学会 改正商法釈義の内） 昭25／325-Se17 └9621
大野 実雄．労働株の理論 将来の株式会社 巌松堂 昭25 240p ＊月1p30／325.24-O.67 └9622
▽――――― 新株引受権に関する立法の変遷（早大法学会 法学の潮流の内） 昭38／321.04-W41-2 └9622a
▽大阪谷 公雄．新株引受権の帰属（阪大法学部 法と政治の諸問題の内） 昭37／321.04-O.73 └9622b
▽清水 新．株式譲渡自由の強行法的確立（横浜大経済学部大学紀要 '52の内） 昭27／M51-Y75-1(52) └9623
商事法務研究 特集(61) 名義書換 昭32「執筆：河本一郎ほか5名」／M325-Sh96 └9624
――――― (110) 名義書換代理人制度の再検討 昭33「参加：三谷博ほか10名」／M325-Sh96 └9625
――――― (153) 名義書換代理人 昭34「執筆：三東三司ほか」『文献一p68』／M325-Sh96 └9626
▽曾我部 豊．償還株式に関する一考察（東京経済大60周年論集の内） 昭35／041-To46A-1 └9627
鈴木 竹雄．株券 会社法セミナー(2) 有斐閣 昭33 227p（ジュリスト選書）「執筆：鈴木竹雄ほか5名」『文献一巻末』／325.242-Su96 └9628
――――― 新株の発行 会社法セミナー(5) 有斐閣 昭34 207p（ジュリスト選書）「執筆：鈴木竹雄，石井照久，矢沢惇，三戸岡道夫，星野孝，大隅健一郎，吉国二郎，松井静郎」『文献一巻末』／325.242-Su96-1 └9629
▽――――― 記名株券の特異性（竹田古稀記念 商法の諸問題の内） 昭27／325.04-Ta59 └9630
★高橋 正蔵．改正商法のもとにおける株式の研究 株券を中心として 司法研修所 昭29 329p（司法研究報告書 6-6）／M320-Sh31A-6(6) └9631
▽高鳥 正夫．新株引受権と有利発行（慶応義塾創立百年論集 1の内） 昭33／321.04-Ke26-1(1) └9632
寺尾 元彦．株券法論 上巻 巌松堂 昭13 291p ＊月6034／325.242-Te58-1(1) └9633
豊田 伝．有価証券届出制度の解説 昭25 →10039 └9634
税経通信 特集(7-11) 会社の増資手続と税務会計 昭27「執筆：原田正俊ほか2名」／M34-Z2A └9635
――――― (7-14) 種類株の法的措置と税務 昭27「執筆：鬼丸政雄ほか1篇」／M34-Z2A └9636
――――― (10-6) 積立金の資本組み入れと新株発行手続 昭30「執筆：大谷邦夫ほか2名」／M34-Z2A └9637

325.243 会社の機関 ☆株主．株主総会．重役．取締役．取締役会．監査役．監査役会

朝山 豊三．株主総会の法律実務 ダイヤモンド社 昭31 257p／325.24-A89 └9638
間 運吉．株主の権利と義務 三省堂 昭2 273p／325.24-H49 └9639

間 運吉．株主総会論 三省堂 昭4 344p／325.24-H49-1 └9640
菱田 政宏．株主の議決権行使と会社支配 酒井書店 '60 223p ＊議決権代理行使 議決権拘束契約 議決権信託 議決権行使のためにする資格譲渡／325.243-H76 └9640a
▽星川 長七．取締役の忠実義務と責任についての一考察（野村還暦論集 市民法と社会法の諸問題の内） 昭36／321.04-N95 └9640b
石井 照久．株主総会決議の瑕疵 166p「法学協会雑誌51-1～3抜刷」／325.24-I.71 └9641
――――― 株主総会の研究 有斐閣 昭33 250p／325.24-I.71-4 └9642
★▽定塚 英一．取締役の報酬の決定について（司研15周年論集 1の内） 昭37／321.04-Sh31-2(1) └9642a
監査 特集(2-3) 法的監査 昭26「執筆：太田哲三ほか10名」／M34-Ka59 └9643
河村 鉄也．株主総会の研究 有斐閣 昭12 394p／324.24-Ka95-1 └9644
▽松田 二郎．いわゆる株主総会決議無効確認の訴について（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31／327.04-Ta91 └9645
長塚 安幸．代表取締役について 桐生家庭保護補導所 ［昭38］ 56p「別標題：改正(現行)株式会社法における代表取締役制度を論ず」／325.243-N24 └9645a
中村 一彦．経営者支配の法的研究 評論社 昭36 212p ＊1.総論：株式会社に於ける「所有と経営の分離」論 経営者支配の法律的基礎 2.各論：取締役の資格 取締役会による業務執行権の確立(株主総会の権限の限定) 取締役会の権限の拡大 取締役の保障 取締役に対する監督 取締役の義務と責任／325.243-N37 └9646
▽中村 真澄．会社責務にたいする取締役の責任 '40年および'53年のフランス会社法（野村還暦論集 市民法と社会法の諸問題の内） 昭36／321.04-N95 └9646a
日本経済再建協会．取締役会の組織と運営 日本経済新聞社 昭26 142p（改正商法講座）＊取締役会の脊景(本位田祥男) トップ・マネージメントの強化と取締役会制度(高宮晋) 新商法における取締役会の地位(石井照久)／325.24-N77 └9647
西原 寛一．株主総会 有斐閣 昭33 249p（ジュリスト選書）「討論：西原寛一ほか3名」『文献一巻末』／325.24-N82-1 └9648
――――― 取締役会 有斐閣 昭33 193p（ジュリスト選書）「執筆：西原寛一ほか4名」『文献一巻末』／325.243-N82 └9649
▽――――― 株主権の濫用とその対策（末川還暦記念 民事法の諸問題の内） 昭28／324.04-A83 └9650
▽西島 弥太郎．株主の議決権について（竹田古稀記念 商法の諸問題の内） 昭27／325.04-Ta59 └9651
西本 寛一．株式会社重役論 大阪 大同書院 昭10 329p／325.24-N84-5 └9652
――――― 株式会社重役論 大阪 布井書房 昭26 232p（会社法律全書3）／325.24-N84-2 └9653
西本 寛一．株式総会決議無効論 大阪 大同書院 昭12 280p／325.24-N84-1 └9654
――――― 新法に拠る会社重役の職務及責任 済文閣 昭15 3版 172p「初版：昭14」／325.24-N84-3 └9655
大村 聖友．改正商法 株主重役の権利義務 東栄堂 昭15 ［64］，469p／325.24-O.64 └9656
大隅 健一郎．取締役・監査役 大隅健一郎，園部雄吉 青林書院 昭30 355p（実務法律講座 10）／320.8-J55-10 └9657
▽――――― 会社の機関としての社員（末川還暦記念 民事法の諸問題の内） 昭28／324.04-A83 └9658
★▽佐藤 繁．商法第265条と手形行為（司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32／321.04-Sh31-1(1) └9659
島本 英夫．新商法に於ける株主の地位強化制度 京都 三和書房 昭26 141p『文献』／325.24-Sh38 └9660
商事法務研究 特集(9) 会社の機関 昭31「執筆：岩田宙造ほか4名」『文献一p16～19』／M325-Sh96 └9661
▽曾我部 豊．株式会社の業務執行に関する若干の問題（東京経済大産業貿易研究所創立5周年産業貿易研究号の内） 昭37／604-To46 └9661a
▽宗宮 信次．株式会社重役の損害賠償責任（東古稀論文 民事法学の諸問題 1の内） 昭33／324.04-A99-1 └9662
鈴木 竹雄．株式会社の機関 会社法セミナー(4) 鈴木竹雄，石井照久，矢沢惇，三戸岡道夫，星野孝 有斐閣 昭34 210p（ジュリスト選書）『文献一巻末』 付録．東電事件のケース 白木屋事件のケース／325.24-Su96-2 └9663
▽――――― 改正株式会社法における機関の問題（成蹊大政治経済会 改正商法釈義の内） 昭25／325-Se17 └9664
▽――――― 少数株主の定時総会招集請求権について（北海道大法学部10周年記念法学政治学論集の内） 昭35／321.04-H82B └9665
▽高田 源清．株主の誠実義務（竹田古稀記念 商法の諸問題の内） 昭27／325.04-Ta59 └9666
▽――――― 株式会社の財団化（九大法学部30周年論集 法と政治の研究の内） 昭32／321.04-Ky9-1 └9667
高宮 晋．新会社法の実務 2．職制 ダイヤモンド社 昭26 388p／325.24-Ta43 └9668
▽田中 誠二．取締役と会社との取引の効力について（竹田古稀記念 商法の諸問題の内） 昭27／325.04-Ta59 └9669
▽八木 弘．取締役と会社との取引の効力について（竹田古稀記念 商法の諸問題の内） 昭27／325.04-Ta59 └9670
山内 勝雄．会社監査の方法及報告書要式 万里閣 昭6 210p／325.24-Y39 └9671
▽米津 昭子．株主の議決権の特異性（慶応義塾創立百年論集 1の内） 昭33／321.04-Ke26-1(1) └9672

税経通信 特集(14-3) 監査の問題点とそのあり方 昭34 「執筆：神馬新七郎ほか4名」 ／M34-Z2A-14 └9673

325.244 会社の計算 ☆企業会計，会社会計，資本準備金など ☆会社経理統制令→328.11 会社の経理不正→325.27 資産再評価法→323.751E

中央物価統制協力会議．会社固定資産償却規則解説 昭17 87p 「解説：伊原隆」『関係法令一付録』 ／325.2-C66 └9674

忠 佐市．会計原則と商法・税法 中央経済社 昭31 372p 『文献一巻末』 *月36p9 ／323.75-C61-2 └9675

▽———— 会社計算における真実性の原則 (中大70周年論集の内) 昭30 ／321.04-C66A-1 └9676

法律時報資料版 2. 株式会社の計算の内容に関する商法改正要綱試案に対する意見 '60 ／M320-H89D-1(1) └9676a

★▽保住 昭一．商法の資本準備金に関する一考察 (司研15周年論集 上の内) 昭37 ／321.04-Sh31-2(1) └9676b

金子 佐一郎．新会社法の実務 3. 会社経理 ダイヤモンド社 昭26 200p ／325.24-Ka53 └9677

監査 特集(2-1, 2) 会計原則と商法と税法 1, 2 昭26 「執筆：太田哲三ほか8名」 ／M34-Ka59 └9678

国元書房．経理関係法規便覧，財務諸表等項目別 昭26 278p ／325.244-Ku45 └9679

経済安定本部．商法と企業会計原則との調整に関する意見書 昭26 17p ／328.12-Ke29 └9680

企業会計審議会(大蔵省) 企業会計原則と関係諸法令との調整に関する連続意見書 大蔵省企業会計審議会中間報告 中央経済社 '60 40p (Accounting: 企業会計12-9 別冊付録) ／325.244-Ki16 └9680a

▽———— 企業会計原則と関係諸法令との調整に関する連続意見書 1 (商事法務研究 181の内) '60 *月5211 ／M325-Sh96 └9680b

▽黒沢 清．日本商法における会計原則の問題 (横浜大経済学部 大学紀要 '52 の内) 昭27 ／M51-Y75-1(52) └9681

★味村 治．株式会社会計に関する理論と法制 法務研修所 昭34 197p (法務研究45-4) 『文献一前付』 ／M320-H83-45(4) └9682

元吉 重成．新商法による会計と決算実務 同文館 昭39 269p 「商法の一部を改正する法律(昭37法82)による解説」 *月8544 ／325.244-Mo92 └9682a

▽長島 文道．株式会社設立の会計 (東京経済大60周年論集の内) 昭35 ／041-To46A-1 └9683

並木 俊守．改正商法と計算規則解説 税務研究会 昭38 352p 「株式会社会計法の改正(昭37法82)以後の会計規定と計算書類規則の解説」 *月8038 ／325.244-N47 └9683a

西山 忠範．株式会社における資本と利益 企業会計法の問題点 勁草書房 '61 344p *月6029 ／325.244-N87 └9683b

大住 達雄．株式会社会計の法的考察 株式会社会計と商法 改訂版 白桃書房 昭35 396p 「初版：昭27」 ／325.24-O.79-a 《旧版》 —— 初版 370p ／-O.79 └9684

———— 利益配当 会社法セミナー(3) 有斐閣 昭33 172p (ジュリスト選書) 「執筆：大住ほか5名」『文献一巻末』 *付．読売新聞法律相談欄回答(法務省民事局第四課) 新株に対する日割配当について(松本烝治) 新株と日割配当(水田耕一) 財務諸表記載例 ／325.244-O.79 └9685

▽酒巻 俊義．繰延資金をめぐる法的思考 (早大法学会 法学の潮流の内) 昭38 ／321.04-W41-2 └9685a

佐藤 雄能．株式会社会計，修正 同文舘 大13 12版 816p 「初版：大7」 ／325.24-Sa85A └9686

★司法省 調査部．株式会社貸借対照表論 上，下 司法省調査部(訳) 昭13 2冊 (司法資料 242, 243)「原題：Trumpler, Die Bilanz der Aktiengesellschaft, '37. 飜訳：篠塚春世」 *年次貸借対照表，特殊の貸借対照表 ／M320-Sh31B-242, 243 └9687

▽証券取引審議会．増資の促進について (商事法務研究 181の内) '60 ／M325-Sh96 └9687a

田中 耕太郎．貸借対照表法の論理 昭19 →9397 └9687a-1

上田 明信．株式会社の計算の内容に関する商法改正要綱試案 商事法務研究会 昭35 17p (商事法務研究 190) ／M325-Sh96 └9687b

山下 勝治．会計の論理・商法の論理 山下勝治編 中央経済社 昭36 286p ／325.2-Y44 └9687c

*会社計算規定の現代的意義(木村和三郎) 商法計算規定の社会的背景(山下勝治) 債権者保護の会計思考批判(山下勝治) 会計の論理と商法の論理(飯野利夫) 低価主義は評価原則たりうるか(番場嘉一郎) 株式会社会計規定改正の問題点(矢沢惇) 商法改正要綱の問題点(飯野利夫) 商法における評価規定の意義(江村稔) 棚卸資産評価と低価主義(阪本安一) 原価主義と低価主義(渡辺進) 正規の減価償却と商法・税法(諸井勝之助) 商法改正要綱試案と税法上の引当金(渡辺進) 商法改正要綱試案における準備金について(丹波康太郎) 繰延資産の貸借対照表能力(山下勝治) 商法改正試案における「損益法」の観点(江村稔) 固定資産の評価規定をめぐって—ドイツ株式法の場合—(谷端長) 正規の簿記の諸原則と資産評価(黒沢清) 付録：株式会社の計算の内容に関する商法改正要綱「法務省民事局試案」に対する意見書(計理体系委員会) 株式会社の計算の内容に関する商法改正要綱法務省民事局試案(昭35.8.27)

矢沢 惇．企業会計法講義 有斐閣 昭33 [192]p 『文献一第1部末』 ／328.12-Y68-1 └9688

税経通信 特集(10-10) 秘密積立金の検討 昭30 「執筆：片岡義雄ほか3名」 ／M34-Z2A └9689

———— (14-4) 株式会社の資本と株式 昭34 「執筆：丹波康太郎ほか3名」 ／M34-Z2A └9690

———— (臨時増刊) 企業会計原則改正 昭29 「"企業会計原則及び財務諸表準則の部分修正について"てほか」 M34-Z2A-9 └9691

———— (7-13) 税法と企業会計原則との調整 昭27 「執筆：黒沢清ほか13名」 ／M34-Z2A └9692

325.245 社債 ☆社債信託→324.86 有価証券→325.6

石井 照久．社債法 日本評論社 昭14 183p (新法学全集 15) ／320.8-Sh63-15 └9693

———— 社債法 勁草書房 昭25 2版 226p 「初版：昭24」 *月1p28 ／325.66-I.75-ア 《旧版》 —— 初版 226p ／-I.75 └9694

板橋 菊松．社債法十講 清水書店 大15 22p 「論文10. 執筆：竹田省ほか9名」 →⑩p180 ／325.66-I.86 └9695

———— 社債法論攷 神田書院 昭4 432p ／325.66-I.86-1 └9696

▽———— 社債の発行及び償還に関する基本的研究 (藤井還暦記念 法政の諸問題の内) 昭28 ／321.04-F57 └9697

栗栖 越夫．社債及会社研究 啓明社 昭5 [752]p 「1. 社債及其救済論 296p 2. 社債を中心とする会社財政及其整理論 282p 3. 株式及社債を中心とする会社法比較研究 174p 以上3種の単行書を合冊再版したもの．初版：1. (昭3)；2, 3. (昭4)」 [以上3種の初版本を"社債研究"／[-Ku79-6]の標題で自家製本したものが別にある] ／325.66-Ku79-3 └9698

———— 商法社債法 文雅堂 昭4 82p ／325.66-Ku79-4 └9699

———— 商法社債法論 文雅堂 昭4 82p ／325.66-Ku79-5 └9700

★▽永井 寿吉．社債法の研究 司法省調査課 昭7 306p (司法研究 15-2の内) 付．信託法に就て ／M320-Sh31-15(2) └9701

西本 寛一．社債法論 大阪 布井書房 昭30 221p (会社法律全書 5) ／325.66-N84 └9702

鴻 常夫．社債法 有斐閣 昭33 418p (法律学全集 33)『文献』 ／320.8-H89C-33 └9703

▽———— 法律体系中における社債法の地位 (松岡修太郎退職特輯 北海道大法学会論集10の内) 昭35 ／M320-H82C-10／11 └9703a

▽佐々木 良吉．社債の概念 (日大70年記念 日本法学論文集の内) 昭34 ／M320-N77B-25 └9704

▽———— 転換社債概念 (沼古稀論文 私法学の諸問題の内) 昭33 ／324.04-N99 └9705

▽———— 転換社債の発行について (東古稀論文 民事法学の諸問題 1の内) 昭33 ／324.04-A99-1 └9706

山室 宗文．社債論 有斐閣 明44 376p 『文献一巻末』 ／325.66-Y32 └9707

325.247 会社の整理 ☆会社更生法 →327.39

▽永沢 信義．会社の整理・清算及破算 (竹田古稀記念 商法の諸問題の内) 昭27 ／325.04-Ta59 └9708

税経通信 特集(7-5) 会社整理会計と税務 税務経理協会 昭27「執筆：吉田昂ほか2名」 ／M34-Z2A └9709

325.248 解散．清算．合併

中村 喜太郎．株式会社合併運用論 至泉堂 昭11 258p ／325.24-N37A └9710

▽大隅 健一郎．会社合併の本質 (竹田古稀記念 商法の諸問題の内) 昭27 ／325.04-Ta59 └9711

鈴木 竹雄．株式会社の合併 会社法セミナー(1) 鈴木竹雄，石井照久，矢沢惇，三戸岡道夫，星野孝 有斐閣 昭31 258p (ジュリスト選書)『文献一巻末』 *月38p5 ／325.24-Su96-1 └9712

税経通信 特集(7-16) 会社の合併と税務 昭27 *会社の合併(吉田昂) 会社の合併とその会計処理(小西彦太郎) 会社合併と税務上における諸問題(鬼丸政雄) ／M34-Z2A └9713

———— (10-6) 会社解散より清算結了まで 昭30 *解散から清算結了までの法律問題(水田耕一) 清算会計の原理とその処理(大貫政次) 会社解散から清算結了に至る税務問題(鬼丸政雄) ／M34-Z2A └9714

———— (12-1) 株式会社合併会計と商法・税法 昭32 *株式会社合併会計(片岡義雄) 株式会社の合併と商法(吉田昂) 会社の合併と税務(鬼丸政雄) 会社合併と被合併会社の欠損金(宮寺福平) ／M34-Z2A └9715

325.26 外国会社法

▽川上 太郎． 外国会社の内国営業 (神戸経済大創立50周年論集 法学編 3の内) 昭28 ／321.04-Ko13-1(3) └9716

325.27 会社の経理不正．罰則 ☆経済刑法→326.87

近沢 弘治．会計に関する不正の問題 税務経理協会 昭26 250p 「論文12」／679.9-C44-1 └9717

伊達 秋雄．会社犯罪の理論と実例 昭34 →11509 └9718

波多野 義熊．不正会計に関する犯罪の捜査と会計監査 昭12 →11510 └9719

井上 勝馬．株式払込の仮装とその犯罪 昭36 →11514a └9719a

河井 信太郎．会計上の粉飾と法律上の責任 同文舘 昭39 474p 『文献一巻末』 *会計処理の基準とその違反の責任 粉飾の態様とその責任 粉飾に伴う法律上の責任 決算粉飾をめぐる法律問題 ／325.27-Ka93-1 └9719b

———— 会社事件捜査概論 昭28 →11515 └9720

———— 会社経理不正 青林書院 昭29 336p (実務法律講座 12) ／320.8-J55-12 └9721

———— 商法罰則の研究 株式会社役職員の刑事責任 財政経済弘報社 昭33 881p 『文献一巻末』 ／325.27-Ka93 └9722

325.28 有限会社法

中井 真太郎．有限会社法論 大阪 大同書院 昭16 314p ／325.28-N34 └9723

野村 卓．新旧対照新有限会社逐条解説 東栄堂 昭27 194p 『関係法令一付』 ／325.28-N95 └9724

大橋 光雄．有限会社法　増補3版　有斐閣　昭16　146p　「初版：昭14」『文献—凡例』　／325.28-O.28-a　《旧版》　初版　132p　／-O.28　└9725
大村 聖友．有限会社実務知識　設立から清算まで　東栄堂　昭23　588p　／325.28-O.64　└9726
★佐伯 俊三．有限責任会社の特性及び其の説立論　司法省調査課　昭10　〔470〕p　（司法研究 19-1）『文献—前付』　／M320-Sh31-19(1)　└9727
▽酒巻 俊雄．有限会社の特殊性と社員の地位強化に関する法規整　（野村還暦論集 市民法と社会法の諸問題の内）　昭36　／321.04-N95　└9727a
佐々木 良一．有限会社法釈義　佐々木良一〔ほか〕　巌松堂　昭19　276,〔50〕p　「初版：昭16」　➳➳㊿p169　／325.28-Sa75　└9728
佐々 穆．日本有限会社法論　巌松堂　昭13　再版　306p　「初版：昭13」　／325.28-Sa82-1　└9729
———　有限責任会社法論　巌松堂　昭8　544p　『文献—前付』　／325.28-Sa82　└9730
椎津 盛一．有限会社法　改正版　巌松堂　昭25　144p　／325.28-Sh32-ア　《旧版》　——　改訂版　昭24　144p　／-Sh32　└9731
田中 耕太郎．改正商法並有限会社法解説　昭13　→9181　└9732
———　改正商法及有限会社法概説　昭14　→9183　└9733
———　改正商法並有限会社法座談記事　昭13　→9182　└9734

325.3　商行為法　☆各種の業法は325.3の下に展開している項目関係以外は328.11～.17に収む．例：電気事業法→328.15　銀行法→328.17　☆海上売買→325.53

青木 徹二．商行為論　訂正3版　有斐閣　明42　490p　「初版：明39」　／325.3-A53　└9735
青山 衆司．商法総論　巌松堂　大7　再版　214p　「初版：大5」　／325.3-A58-2　└9736
———　商行為法　改訂4版　巌松堂　大14　220p　「初版：大8」　／325.3-A58-a　《旧版》　——　大11　再版　270p　／-A58　└9737
東 季彦．商法総則・商行為法　昭32　→9326　└9738
星川 長七．商行為法講義　巌松堂　昭22　124p　「謄写」　／325.3-H92　└9739
石井 照久．商法：商行為法・海商法・保険法・有価証券法　昭34　→9194　└9740
———　商法教材　1. 商法総則・商行為法　昭35　→9316　└9741
▽岩本 慧．商法の対象と商行為の実体（岩崎卯一在職35年論集の内）　昭33　／321.04-Ka72　└9742
伊沢 孝平．商行為法・保険法・海商法　昭30　→9196　└9743
北沢 正啓．商法総則・商行為法　昭34　→9337　└9744
小町谷 操三．商法講義　巻2　商行為・保険　昭20　→9168　└9745
小町谷 操三．商行為法　日本評論社　昭13　328p　（新法学全集 17-2）　／320.8-Sh63-17(2)　└9746
———　商行為法論　有斐閣　昭18　478,〔50〕p　『文献』　／325.3-Ko56　└9747
松木 太郎．註解商行為法　法文社　昭25　336p　（註解法律学全書）　／325.3-Ma79　└9748
松本 烝治．商行為法　中央大学　昭6　35版　308p　／325.3-Ma81　└9749
松永 義雄．商業信用状論　巌松堂　大12　2版　124p　／325.3-Ma84　└9750
松波 仁一郎．改正日本商行為法（松波私論）　有斐閣　大3　再版　1524p　「初版：大2」　／325.3-Ma83　└9751
松岡 熊三郎．商法綱義　総則及商行為　昭25　→9197　└9752
水口 吉蔵．商行為法論　5版　清水書店　大11　740p　／325.3-Mi36　└9753
三橋 久美．商行為法（保険法ヲ除ク）　三橋久美講述　明治大学出版部　231p　「刊年不詳」　／325.3-Mi63　└9754
中村 武．商行為法概論　南郊社　昭12　434p　／325.3-N37　└9755
西原 寛一．商法総則・商行為法　昭24　→9347　└9756
———　商法総則・商行為法（商法講義 1）　昭33　→9348　└9757
———　商行為法　有斐閣　昭35　416p　（法律学全集 29）『文献—巻末』　／320.8-H89c-29　└9758
大浜 信泉．商行為法要論　訂正版　広文堂　昭14　再版　475p　「初版：昭13」　／325.3-O.27　└9759
大橋 光雄．商行為法講義　増補版　有斐閣　昭12　3版　310p　「初版：昭7」　／325.3-O.28　└9760
岡野 敬次郎．商行為及保険法　有斐閣　昭3　634p　／325.3-O.45　└9761
大森 忠夫．商法総則・商行為法　昭27　→9353　└9762
大隅 健一郎．商法総則・商行為法　昭35　→9354a　└9762a
———　商行為法　青林書院　昭33　190p　／325.3-O.79　└9763
椎津 盛一．商行為法，改訂　巌松堂　昭15　8版　322p　「初版：大14」　／325.3-Sh32　《旧版》　——　初版　302p　／-Sh32-a　└9764
———　商法総則・商行為法　昭37　→9359a　└9764a
鈴木 竹雄．商法演習 2. 総則，商行為，手形・小切手　昭35　→9318　└9765
———　商行為・保険・海商法　昭29　2版　157p　（法律学講座）　／320.8-H89A-1(9)a　└9766
高田 源清．商法総則・商行為法　昭26　→9218　└9767
竹田 省．商行為法　日本評論社　昭5,6　126p　（現代法学全集 21）　／320.8-G34-21　└9768
———　商行為法　京都　弘文堂　昭6　244p　／325.3-Ta59　└9769
田中 耕太郎．商行為法講義案　昭16　185p　／325.3-Ta84A　└9770
———　商行為法講義要領　昭5　204p　「東大講義（昭5）を編集したもの」　／325.3-Ta84-1　└9771

田中 誠二．商法1．総則・商行為，全訂　昭36　→9224　└9771a
———　判例体系商法総則・商行為法　昭33→9373　└9772
———　商行為法，新版　千倉書房　昭33　346p　／325.3-Ta84-1a　《旧版》　——　昭27　317p　／-Ta84-1　└9773
———　商行為法概説　有斐閣　昭24　352p　／325.3-Ta84　└9774
———　商法の論点：総則・商行為法　昭34　→9370　└9775
戸田 修三．商法：総則・商行為　昭32　→9227　└9776
烏賀陽 然良．商行為法　弘文堂　昭13　4版　266p　「初版：昭10」　／325.3-U55　└9777
柳川 勝二．商行為法，改訂　柳川昌勝修補　巌松堂　昭28　3版　234p　「初版：昭15．改訂初版：昭30」　／325.3-Y52-1　《旧版》①　——　昭22　6版　164p　「謄写」　／-Y52　②　——　改訂初版　234p　／-Y52-a　└9778

325.32　商事売買　☆売買契約→324.523　海上売買→325.53

中倉 貞重．商取引の法律実務　昭15　→9275　└9779

325.37　運送取扱営業　☆運送営業，物品運送，旅客運送，荷為替など　☆→：328.41，328.42，328.44　☆海上運送→325.53

小運送制度調査会議事録，第1～3回．昭11　3冊「第1,2回（昭11.10）；第3回（昭11.11）」　／325.37-Ko95-1(1)　└9780
小運送制度調査会特別委員会議事録．（昭11.10）　213p　／325.37-Ko95　└9781

▽浜田 一男．荷為替手形担保物保管証の法理（九大法学部30周年論集 法と政治の研究の内）　昭32　／321.04-Ky9-1　└9782
花岡 敏夫．貨物運送ト其判決例　三書楼　明43　192p　／325.37-H27　└9783
▽長谷川 雄一．陸上運送契約（契約法大系 4の内）　昭38　／324.52-Ke28　└9783a
▽池田 文雄．エア・チャーターについて（勝本還暦記念 現代私法の諸問題 下の内）　昭34　／324.04-N32-1(2)　└9784
今津 好孝．鉄道貨物運送事故の法律的解説　鉄道時報局　昭2　208p　／325.37-I.46　└9785
伊藤 和雄．荷為替信用状論 修正版　同文館　昭12　12版　327p　「初版：大13」　／338.57-I.89　└9786
喜安 健次郎．運送営業　巌松堂　大13　688p　／325.37-Ki86　└9787
小町谷 操三．航空機事故と賠償責任　有斐閣　昭23　216p　（商事法研究叢書 7）　／325.37-Ko56-1　└9788
———　空中運送法論　増補〔版〕　有斐閣　昭29　334p　（商事法研究叢書 4）「初版：昭15」　／325.37-Ko56-a《旧版》　——　初版　303p　／-Ko56　└9789
小町谷 操三．日本運送取扱業の法的考察 日本評論社　昭26　103p　（法律学体系 2 法学理論篇 93）　*月5p14　／320.8-H89-2(93)　└9790
———　運送法の理論と実際　勁草書房　昭28　652p　／325.37-Ko56-2　└9791
三輪 清一郎．貨物引換証之研究　訂正版　中屋書店　大12　4版　217p「初版：大9」／325.37-Mi68　└9792
———　運送状の理論及運用　中屋書店　大11　194p　（商行為法研究 3）　／325.37-Mi68-2　└9793
———　運送及運送契約論　第1,2分冊　中屋書店　大10　2冊：617p　（商行為法研究 2,2-2）　*㊿p171　／325.37-Mi68-1　└9794
水口 吉蔵．陸上物品運送法論　有斐閣　昭5　556p　*月33p15　／325.37-Mi94　└9795
森本 寛美．判例運送法解説　交通展望社　昭17　450p　／325.37-Mo55　└9796
日本交通協会．小運送の合理化　昭7　30p　／325.37-N77　└9797
奥田 幾二．実例参照荷為替手形の実際　…法律事務所編輯　大阪　泰山堂　大13　再版　101p　／325.37-O.54　└9798
妹尾 一雄．荷為替業務論　文雅堂　大14　417p　雛形　／325.37-Se72-1　└9799
———　荷為替の法理と取引慣習　文雅堂　昭2　318p　／325.37-Se72　└9800
住田 俊一．航空運送法規概説　日本評論新社　昭37　303p　様式　『文献—付録』　*月5578　／328.44-Su65　└9800a
▽高田 桂一．空中運送契約（契約法大系 4の内）　昭38　／324.52-Ke28　└9800b
▽高村 忠也．一手運送契約制の基本問題（長崎大経済学部50周年論集の内）　昭30　／041-N21　└9801
安田 健蔵．貨物運送法概説　特に鉄道運送を中心として　交通日本社　昭35　295p　様式　『関係法令—付録』　／325.37-Y62　└9802

325.38　寄託．倉庫営業．倉庫法

有田 喜十郎．倉荷証券法の実証的研究　京都　法律文化社　'62　416p　（学術選書）　➳月6027　／325.38-A71　└9802a
花岡 敏夫．我法律上ヨリ観タル倉庫ト金融　有斐閣　明40　220p　／〔325.38-H28〕　└9803
小林 行昌．倉庫論　訂補　巌松堂　大12　8版　398p　雛形　「初版：明42」　／325.38-Ko12　└9804
▽松本 暉男．寄託と信託（契約法大系 5の内）　昭38　／324.52-Ke28-5　└9804a
日本倉庫協会．点検困難ナル貨物ノ受託ニ就テ　昭13　34p　／325.38-N77　└9805
大住 達雄．倉庫　日本評論社　昭26　108p　（法律学体系2 法学理論篇 96）　／320.8-H89-2(96)　└9806

大住 達雄. 倉庫証券に関する学説及判例 大阪 大阪厳松堂 大13 188p /325.38-O.79 └9807
塩田 澄夫. 倉庫寄託約款の解説 交通出版社 昭36 306p 「昭34の標準案についての解説」『文献』 ➳→月6032 /325.38-Sh72 └9807a
辻岡 喜代次郎. 倉庫証券論 厳松堂 大14 483p /325.38-Ts46 └9808
斎藤 助堯. 倉庫法釈義 清水書店 大13 139, [110]p 『関係諸法令—付録』 /325.38-Sa25 └9809

325.4 保険. 保険法 ☆保険業法→328.17 ☆特殊な保険はそれぞれ関係法に収む. 例: 労働保険→328.67 健康保険→328.751 海上保険→325.56

下村 重美. 英仏独和保険用語新辞典 太陽堂 昭5 538p /339.03-Sh53 └9810

保険年鑑. 生命保険協会, 日本損害保険協会共編 大蔵財務協会 ≪所蔵≫ 昭24～30年度 /339.05-H82 └9811

【保険学】

粟津 清亮. 保険学綱要 三書楼 明42 622p /325.4-A97 └9812
———— 保険学綱要, 改訂 第1,2冊 厳松堂 大11・2冊 *⑩p171 /325.4-A97-2 └9813
加藤 由作. 保険概論, 新訂 厳松堂 昭23 再版 176p 「初版: 昭21」 /325.4-Ka86 └9814
小島 昌太郎. 保険学 総論 日本評論社 昭18 604p 『文献—巻末』 /325.4-Ko39 └9815
———— 保険ト経済 京都 京都法学会 大7 239p (法律学・経済学研究叢書 22) 『文献—巻頭』 /339-Ko39 └9816
南 恒郎. 最近の日本戦時保険制度 大蔵財務協会 昭24 679p /325.43-Mi37 └9817
三浦 義通. 保険学, 改訂 厳松堂 大13 11版 340, [88]p 「初版: 大13」 /339-Mi67 └9818
▽溝口 周次. 新種保険 (大森 生命・損害保険の内) 昭29 /320.8-J55-15 └9819
森 荘三郎. 保険学研究 第1号 大13 ➳→⑩p181 /339-Mo45 └9820
▽中川 正. 相互保険における剰余金分配に関する法律問題 (広島大政経学部創立10周年記念号<政経論叢 9-3, 4の内>) '60 /M30-Se17E └9820a
野津 務. 保険政策論 有斐閣 大12 438, 50p /325.4-N98-1 └9821
★司法省 調査部. 保険関係論集 昭14 192p (司法資料 250) 「飜訳: 篠塚春世」* 保険制度に於ける道義(Wilhelm Kisch) 保険経済に於ける公益と公益性(Walter Rohrbeck) 保険の領域上に於けるナチスの法制革新の露払ひとしての独逸法学士院(Hans Ullrich) 保険契約の解釈(Hermann Herzog) 普通保険約款の形式及内容について(Erich R. Prölss) 生命保険の新規律の基礎としての生命保険の目的(Fritz Oellers) /M320-Sh31B-250 └9822
末高 信. 保険国営の研究 千倉書房 昭13 193p /325.4-Su19 └9823
都築 直三. 一般保険原理 文雅堂 大12 191p (近世商業経済叢書) /325.4-To99 └9824

【保険法】

粟津 清亮. 保険法 法文書院 明36 302p /[325.4-A97] └9825
———— 日本保険法論 厳松堂 明43 336p /325.4-A97-1 └9826
犬丸 巌. 改正商法保険法論 法文社 昭18 4版 205, 152p 「初版: 昭16」 /325.4-I.58 └9827
石井 照久. 商法: 商行為法・海商法・保険法・有価証券法 昭34 →9194 └9828
岩瀬 茂夫. 保険法汎論 明治大学出版部 大11 再版 276, 78p /325.4-I.96 └9829
伊沢 孝平. 保険法 青林書院 昭32 450p (現代法学全書) /325.4-I.98 └9830
———— 商行為法・保険法・海商法 昭30 →9196 └9831
▽児玉 正勝. 保険法域における若干の考察 (法学志林第50号論集 法と社会の内) 昭28 /321.04-H81 └9832
小町谷 操三. 商法講義 巻2 商行為・保険 昭20 →9168 └9833
松本 烝治. 保険法 増訂版 中央大学 大12 13版 330p 「初版: 大4」 /325.4-Ma81-a └9834
水口 吉蔵. 保険法論 清水書店 大9 5版 755, 120p 「初版: 大5」 付録. 独逸保険契約法 瑞西保険契約法 /325.4-Mi36 └9835
———— 商法要論 保険法・手形法・海商法 昭6 →9143 └9836
三浦 義道. 保険法論 厳松堂 大11 3版 372, 70p /325.4-Mi67 └9837
村上 隆吉. 最近保険法論 法政大学 明41 604p /325.4-Mu43 └9838
野津 務. 保険法 日本評論社 昭12 (新法学全集 16) /320.8-Sh63-16 └9839
———— 保険法 白揚社 昭25 289p 「初版: 昭23」 /325.4-N98 └9840
———— 保険法に於ける「信義誠実の原則」 有斐閣 昭11 282p (商法研究 1) /325.4-N98-2 └9841
———— 相互保険の研究 特に其の法的性質を中心として 有斐閣 昭10 452p (商法研究 2) *月33p15 /325.4-N98-3 └9842
岡野 敬次郎. 商行為及保険法 昭3 →9761 └9843
大森 忠夫. 保険法 有斐閣 昭33 2刷 390p (法律学全集 31) 「初刷: 昭32」 『文献—巻末』 /320.8-H89C-31 └9844
———— 生命・損害保険 大森忠夫編 青林書院 昭29 619p (実務法律講座 15) *総論(大森忠夫) 生命保険(青谷和夫) 火災保険(南恒郎) 新種保険(溝口周次) 海上保険及運送保険(溝口周次) /320.8-J55-15 └9845
▽———— 超過保険の効力について (竹田古稀記念 商法の諸問題の内) 昭27 /325.04-Ta59 └9846
佐竹 三吾. 保険法 中央大学 281p 「刊年不詳」 /325.4-Sa83 └9847
志田 鉀太郎. 保険法 明治大学出版部 155p 「刊年不詳. 明治大学講義録の合本」 /325.4-Sh25 └9848

島谷 英郎. 海商法・保険法 昭25 →9935 └9849
鈴木 竹雄. 商行為・保険・海商法 昭29 →9766 └9850
▽田辺 康平. 被保険利益を伴わない未必的保険金請求権の処分 (福岡大25周年論集 法学編の内) '59 /321.04-F82 └9851
田中 耕太郎. 保険法講義要領 昭4年度 116, 70p /325.4-Ta84 └9852
田中 誠二. 保険法, 新版 千倉書房 昭35 4版 330p 「初版: 昭28」 /325.4-Ta84A-1 └9852a
———— 判例体系保険法・海商法 田中誠二, 原茂太一 有信堂 昭36 384p /325.4-Ta84A └9853
———— 商法 4. 保険・海商 昭35 →9224 └9854
戸田 修三. 図解海商・保険 '60 →9951 └9855

325.41 保険契約

青山 衆司. 保険契約法 日本評論社 昭5,6 207p (現代法学全集 21) /320.8-G34-21 └9856
———— 保険契約法研究 有斐閣 昭14 410p /325.41-A58 └9857
———— 保険契約論 上巻 厳松堂 大9 3版 405p 「初版: 大6」 /325.41-A58-1(1) 《旧版》 —— 訂正版 大7 再版 /-A58-1(1)ア └9858
▽土井輝生. 渉外保険契約における国際私法問題 (野村還暦論文 市民法と社会法の諸問題の内) 昭36 /321.04-N95 └9858a
三浦 義通. 告知義務論 厳松堂 大13 [52], 345p /325.41-Mi67-1 └9859
野崎 隆幸. 保険契約法論 大阪 大同書院 昭11 456p /325.41-N98A └9860
野津 務. 保険契約法論 有斐閣 昭17 469p /325.41-N98 └9861
大森 忠夫. 保険契約の法的構造 有斐閣 昭27 347p 『文献—巻末』 * 保険契約の有償契約性 保険契約の双務契約性 保険契約における被保険利益の地位 保険契約の射倖契約性 保険契約の善意契約性 被保険者の保険事故招致 超保険の効力について 保険契約の商行為性 /325.41-O.63 └9862
———— 続保険契約の法的構造 有斐閣 昭31 206p * 保険契約の構造に関する二つの見解 損害保険契約の「損害塡補」契約性 担保物権の物上代位と保険金 保険者の求償権 評価済保険契約について 新価保険の効力について 保険契約法理に対する教会法の影響 生命保険契約における「遡及条項」について /325.41-O.63-1 └9863

325.42 損害保険 ☆信用保険, 火災保険, 地震保険など ☆→: 325.4注記

損害保険実務講座. 第1～7巻 東京海上火災保険企画室編 有斐閣 昭29～31 7冊 「編集顧問: 加藤由作, 葛城照三」 /325.42-So43 └9864
1. 損害保険総論 * 総説(印南博吉) 保険契約法(大森忠夫) 保険業法(狩谷亨一) 保険制度—保険及び保険事業の法社会学的取扱—(米谷隆三) 391p └9865
2. 損害保険経営 * 損害保険会社組織(水沢謙三, 安達晋一郎) 損害保険会計(西村金蔵, 渡辺正夫) 代理店(栗谷啓三) 日本損害保険市場(長崎正造) 英国損害保険市場, 米国損害保険市場(水沢謙三) 欧州大陸損害保険市場(安達晋一郎) 422p └9866
3. 海上保険 上 * 総説(勝呂弘) 船舶保険約款(加藤由作) 和文積荷及運送保険約款(今村有) 400p └9867
4. 海上保険 下 * 船舶保険実務(河村俊世, 島田啓助) 積荷保険実務(横尾登米雄, 藤本孝幹) 損害査定実務(三田次郎) 共同海損(宮武和雄) 付録. 積荷保険関係書式見本 428p └9868
5. 火災保険 * 総説(松本了吉) 火災普通保険約款(石田祐六) 火災保険料率(岩崎良夫) 保有と再保険(白杉三郎, 水島一也) 火災保険実務(野村徳三郎) 損害査定実務(秦修) 458p └9868
6. 各種保険 * 総説(上杉幸重) ①日本の新種保険: 自動車保険(中村一郎) 傷害保険(草刈久太郎) 盗難保険(立川興) 信用保険(草刈久太郎) 航空保険(奥川昇) 風水害保険(竹田晴夫) 労働者災害補償責任保険(小森紀一) 保証保険(小森紀一) 硝子保険(立川興) 汽罐保険(竹田晴夫) 森林火災保険(立川興) 地震保険(長崎正造) ②外国における新種保険(水沢謙三, 小池貞治) ③国営損害保険: 農業災害補償(栗谷啓三) 森林火災国営保険(立川興) 輸出保険(小池貞治) 中小企業信用保険(栗谷啓三) 漁船損害補償(小池貞治) 船員保険(栗谷啓三) 労働者災害補償保険(小森紀一) 542p └9869
7. 保険関係法規約款集 →1791 └9870

粟津 清亮. 震災に因する火災保険金支払問題の法律的並に政策的考察 大12 57p 「保険雑誌第299号別冊」 /325.42-A97 └9871
花岡 敏夫. 地震約款無効論 厳松堂 大12 145p /325.42-H27 └9872
石田 祐六. 火災保険の研究 風間書房 昭34 440p /325.42-I.72 └9873
石黒 諒二. 火災保険と抵当権 保険評論社 昭5 117p 「遺稿」『文献—巻末』 /325.42-I.73 └9874
石井 譲. 損害保険論 厳松堂 昭9 319p /325.42-I.75 └9875
北田 彦三郎. 地震約款ト挙証ノ責任 27p 「出版事項不詳」 /325.42-Ki62 └9876
北沢 宥勝. 火災普通保険約款論 副論: 火災保険に於ける按分条項と分担条項とに就て 文雅堂 昭15 506, [224]p /325.42-Ki75 └9877
———— 火災保険契約論 文雅堂 大14 354p 雛形 /325.42-Ki75-1 └9878
★小西 茂. 生命保険及火災保険と犯罪の研究 司法省調査部 昭16 326p (司法研究29-10) *保険論 保険犯罪論 /M320-Sh31-29(10) └9879
▽窪田 宏. 信用保険 (契約法大系 5の内) 昭38 /324.52-Ke28-5 └9879a
▽南 恒郎. 火災保険 (大森 生命・損害保険の内) 昭29 /320.8-J55-15 └9880
三浦 義道. 地震約款論 厳松堂 大12 42p /325.42-Mi67 └9881
村瀬 春雄. 村瀬保険全集 大15 →10020 └9882
西本 辰之助. 仮小屋と火災保険問題 49p 「法学研究3-1抜刷」 /325.42-N84 └9883
▽大森 忠夫. 損害保険契約の「損害塡補」契約性 (末川還暦記念 民事法の諸問題の内) 昭28 /324.04-A83 └9884

大島 笙．損害保険の法律知識　大阪 布井書房　昭29　266p　（ビジネス法律シリーズ）　／325.42-O.77　└9885

寺田 四郎．火災保険問題の法律的解釈　73p　「保険学雑誌第300号別冊」　／325.42-Te45　└9886

325.43 生命保険　☆小児保険，生命表など　☆簡易生命保険→328.753

生命保険実務講座．第1～7巻　生命保険実務講座刊行会　有斐閣　昭32～34　7冊「初版：（第2巻）昭32；(第5,6巻) 昭33　／325.43-Se18　└9887

1. 総説編　＊生命保険の発達(大林良一)　生命保険と国民経済(浅井啓三)　生命保険と社会保障(近藤文二)　生命保険と税制(弘世徳太郎,弟子丸兆生)　生命保険の経営形態(福室泰三)　生命保険会社の組織(二瓶嘉三)　生命保険会社の管理(池田武,渋谷鉄郎)　446p

2. 業務編　上　＊①新契約業務：外野組織(発田久徳)　募集(三矢正城)　外野訓練(平木義則)　外野給与(落合三次)　市場調査(吉田潤作)　②危険選択業務：医務(一色嗣武)　契約(新関淑郎)　徴収，保全，支払業務(大河内寅四郎)　事務の機械化(丹羽徳治郎)　337p

3. 業務編　下　＊①財務(山中宏)　②経理：簿記会計(加藤博寿)　事業費(別院実)　予算統制(砂川元治)　③経営統計(朝倉泰，高橋寿常)　④特殊保険の経営：団体保険(小池実)　個別月掛保険(吉田光)　団体月払(渡辺亮)　再保険(飯野公三)　⑤簡易保険(石丸貞次郎)　354p

4. 法律編　＊生命保険契約法（大森忠夫，操野藤吉，田辺英三）　生命保険約款(青木延一)　保険会社法(鴻淵照信)　相互会社の定款(水沢四郎)　保険監督法(松本十郎)　保険募集業取締法(米谷隆三)　365p

5. 数理編　＊会利計算(伊藤梅雄)　生命表(菱沼従尹)　保険料(石川成豊)　責任準備金(大石清)　利源分析(菅原清)　契約者配当(金子康一)　保険種類(鈴木茂次)　生命保険実務のための数学(柚木澄)　生命保険における確率思想の応用(山内正憲)　369p

6. 業史・外国事情編　＊①わが国生命保険事業史(駒崎信次，中沢弦男)　②外国生命保険事情：アメリカ(福室盛三)　イギリス(今田益三)　ドイツ(土田晃透)　フランス(工藤茂)　イタリア(山田善二郎)　スイス(林範二)　北欧(林範二)　ソ連邦(笠原長寿)　396p

7. 資料編　付．総索引　＊民法抄　商法抄　保険業法　保険募集の取締に関する法律　所得税法抄　法人税法施行規則抄　相続税法抄　保険約款及び定款　数値表　事業統計　316p

---

青谷 和夫．生命保険契約法　有信堂　昭38　404p　『文献—前付』　／325.43-A57　└9887a

▽———— 生命保険　（大森 生命・損害保険の内）　昭29　／320.8-J55-15　└9888

栗津 清亮．生命保険十七講　巌松堂　大15　287p　／339.4-A97　└9889

磯野 正登．生命保険約款釈義　保険経済社　昭11　273p　／325.43-I.85　└9890

▽小町谷 操三．生命保険契約における不可争約款について（竹田古稀記念 商法の諸問題の内）　昭27　／325.04-Ta59　└9891

大森 忠夫．生命保険契約法の諸問題　大森忠夫，三宅一夫　有斐閣　昭33　462p　＊大森忠夫：保険金受取人の法的地位　保険金受取人指定・変更・撤回行為の法的性質　生命保険契約にもとずく権利に対する強制執行　保険契約者の破産と受取人の介入権　保険金請求権の消滅時効期間の始期　診査医の法的地位—判例を中心として—　いわゆる事業保険と被保険者の同意　判例批評（保険金請求権と相続財産　保険金受取人の指定及び変更　保険金受取人変更の意思表示と到達）　三宅—夫：他人の死亡の保険契約　生命保険契約の成立　所謂「保険証券貸付」について　普通保険約款と約款細則　生命保険契約における保険料債務の性格　生命保険契約者の地位についての一考察　判例批評（年令の錯誤の更正と保険契約の効力　逆上中の自殺と商法第431条第1項第1号）　／325.43-O.63　└9892

逓信省 簡易保険局．小児保険ニ関スル論議　昭6　694p　＊第59回帝国議会議事録　新聞雑誌ノ論説　反対陳情書及逓信省ノ意見　／325.43-Te28　└9893

Willey, N.　理論実際 生命保険編　ネーザン・ウィルレー著　菊地綾五郎訳　丸善　明30　125p　／[325.4-W74]　└9894

【生命表】

厚生省 統計調査部．昭和23年簡易生命表　昭26　24p　／339.49-Ko83　└9895

★最高裁判所．生命表，第9回[修正表とも]　昭31　2冊　「作成：厚生省統計調査部」　付．昭24～29，30～32年簡易生命表　／339.49-Sa21-1(9)　└9896

統計局．生命表　第4～6回　内閣統計局編　昭5～16　3冊　／339.4-To29　└9897

325.45 責任保険．再保険

佐波 宣平．再保険の発展　有斐閣　昭26　4版　278p　「初版：昭14」『文献—巻末』　／339.3-Sa93　└9898

▽西島 梅治．責任保険（契約法大系 5の内）　昭38　／324.52-Ke28-5　└9898a

進藤 紫朗．再保険論　進藤紫朗，瀬上弓之輔　巌松堂　大11　185p　／325.4-Sh62　└9899

325.5 海商法（海事法）　☆海上交通法→328.43　国際海商法→329.65　国際条約→329.915

★法務省 司法法制調査部．ブラッセルにおける海事法に関する外交会議についての報告　昭34　→16757　└9899a

海商法研究．有斐閣　└9900

1. 船荷証券及船舶担保法の研究　大橋光雄　昭16　→9973

青木 徹二．海商法論　慶応義塾　394p　「刊年不詳」　『文献—前付』　／325.5-A53　└9901

Bonnecase, Julien．海商法の独自性　小町谷操三訳　昭7　⑩p173　／325.5-B64-1　└9902

———— 海商法の独自性　ボンヌ・カーズ　小町谷操三訳　日本評論社　昭19　180p　（法学叢書9）　／325.5-B64　└9903

樋貝 詮三．海商法提要，改訂　巌松堂　昭6　合本7版　364p　「初版：大12」『文献—付録』　／325.5-H55-a　《旧版》 ——　初版　296p　／-H55　└9904

市村 冨久．海商法論 改訂版　市村富[=冨]久　巌松堂　大14　358p　「初版：大5」　／325.5-I.16

《旧版》 ——　前，後編　初版　2冊：428p　／-I.16-1　└9905

石井 照久．海商法概論　岩波書店　昭14　2刷　334p　「初刷：大13」　／325.5-I.75　《旧版》 ——　上，下　初刷　2冊　＊⑩p174　／-I.75-1　└9906

———— 商法：　商行為法・海商法・保険法・有価証券法　昭34　→9194　└9907

伊沢 孝平．商行為法・保険法・海商法　昭30　→9196　└9908

片山 義勝．海商法通義　同文堂　大10　3版　490p　「初版：大8」　／325.5-Ka84　《旧版》 ——　初版　／-Ka84-ア　└9909

加藤 正治．海法研究　第1,2巻　有斐閣　明42,大12　2冊　＊⑩p174　／325.5-Ka86(2)　└9910

———— 海商法講義　有斐閣　昭14　537p　「増補訂正再版」　／325.5-Ka86-3　《旧版》 ——　第1,2分冊　大12,14　2冊：537p　＊⑩p174　／-Ka86-1　└9911

加藤正治博士追悼号．昭27　→12373　└9912

神戸法学雑誌 特集(2-2)　海事法　昭27　＊海上保険契約の終了について(小町谷操三)　海法に於ける若干の史的考察(西島弥太郎)　シフ売主の船舶書類提供義務(山戸嘉一)　フランス港湾荷役業の法的考察(窪田宏)　海員保護に関する統一法　海商法からの解放　／M320-Ko13　└9913

児玉 正勝．海商法　明玄書房　昭35　214p　／325.5-Ko18　└9914

小町谷 操三．海商法　上，下巻　小町谷操三，窪田宏　青林書院　昭34,35　2冊：655p　（現代法学全書）　＊月2494,3793　／325.5-Ko56-4　└9915

———— 海商法研究　第1～6巻　有斐閣　大10～昭18　6冊　『文献—第1巻巻末』　／325.5-Ko56-1　└9916

1～5.　＊⑩p174

6.　＊海難救助論　海難救助の要件　海難救助法と水難救護法との関係に就て　積荷予定保険契約論　衝突・責任担保約款の研究　海事判例研究　389p

———— 海商法要義　上，中，下巻　岩波書店　昭7～36　8冊『文献—各巻』　／325.5-Ko56-2　└9917

上．海上企業の主体の組織　322p　└9918

中1,2．海上企業自体　2冊：1085p　└9919

下1．共同海損法論　596p　└9920

下2．船舶衝突法論　292p　└9921

下3．海難救助法論　248p　└9922

下4,5．海上保険法総論　1,2　昭28,29　2冊：725p　└9923

下7．海上保険法各論　2　昭36　435p　└9923a

———— 商法講義　巻3　海商　昭24　→9168　└9924

松本 烝治．海商法　中央大学　昭7　26版　260p　「初版：大3」　／325.5-Ma81-ア　└9925

松波 仁一郎．海法　日本評論社　昭4,5　166p　（現代法学全集 22）　／320.8-G34-22　└9926

———— 日本海商法（松波私論）　有斐閣　大8　再版　1448p　「初版：大6」『文献—巻末』　／325.5-Ma83　└9927

水口 吉蔵．商法要論　保険法・手形法・海商法　昭6　→9143　└9928

森 清．海商法原論　有斐閣　昭25　12版　404,[50]p　「初版：昭9」『文献—付』　／325.5-Mo45　└9929

中筋 義一．海商法汎論　第1巻　教材社　昭18　449p　＊⑩p175　／325.5-N43-1(1)　└9930

西島 弥太郎．海商法　海文堂　昭32　212p　／325.5-N83-1　└9931

———— 海商法要論　弘文堂　昭6　456p　／325.5-N83　└9932

大橋 光雄．海商法　第2分冊　有斐閣　昭18　258p　／325.5-O.28-1(2)　└9933

阪元 毅．船舶及積荷と海上保険　文雅堂　大11　190p　（近世商業経済叢書）　『文献—巻末』　／325.5-Sa32　└9934

島谷 英郎．海商法・保険法　評論社　昭25　257p　（法律学全書 22）　／325.5-Sh43　└9935

志津田 氏治．海事立法の発展　海文堂　昭34　204p　『年表—付録』　＊月2344　／325.5-Sh93　└9936

住田 正一．海商法通論　巌松堂　大13　再版　303p　「初版：大12」　／325.5-Su58-2　└9937

鈴木 竹雄．商行為・保険・海商法　昭29　→9766　└9938

高取 安太郎．海法覧要　嵩山房　昭2　471p　／325.5-Ta55　└9939

竹井 廉．海商法　日本評論社　昭12　376p　（新法学全集 16）　／320.8-Sh63-16　└9940

田中 誠二．海商法　千倉書房　昭24　319p　／325.5-Ta84　└9941

———— 海商法上の諸問題　有斐閣　昭13　478p　＊船舶の国籍に就て　船舶譲渡の要件を論ず　船員の不法行為に対する船主の責任を論ず　19世紀海上運送法発達史論　船荷証券統一条約と我商法　船荷証券の船積前発行に就て　船荷証券の船積前発行に付ての比較法学的考察　船荷証券の船積前発行の社会的経済的作用　船荷証券の船積前発行の問題に付ての結論　積荷の保証(所謂ビー・エル問題)に就て　矢野剛氏「船荷証券の研究」に就て　嬰方過失に基く船舶衝突を論ず　／325.5-Ta84-2　└9942

———— 海商法提要，新訂[版]　有斐閣　昭23　686p　「初版：大15」『文献—前付』　／325.5-Ta84-1《旧版》 ——　全訂7版　昭17　697p　／-Ta84-1a　└9943

———— 西島弥太郎博士著「海商法要論」　21p　「東京商大法研究年報 法学研究2抜刷」　／325.5-Ta83-3　└9944

———— 判例体系 保険法・海商法　昭36　→9853　└9945

———— 商法 4．保険・海商　昭35　→9224　└9946

田中 耕太郎．海商法講義要領　昭10　186p　／325.507-Ta84A-ア《旧版》 ——　昭7　186p　「東大講義案(昭6)」　／-Ta84A　└9947

谷川 久．海事私法の構造と特異性海事私法学の基礎理論　有斐閣　昭33　217p　（大阪市立大学法学叢書 12）　／325-Ta88　└9948

▽———— 海事法 法体制確立期　（講座日本近代法発達史 4の内）　昭33　／322.17-Ko98-4　└9949

寺尾 元彦．商法原理　第5巻　海商法　昭3　→9158　└9950

戸田 修三. 図解 海商・保険 改版 柏林書房 '60 136p （図解法学選書 10）「初版：'54」 ／325.5-To17 └9951

鳥賀陽 然良. 海法 日本評論社 昭13 （新法学全集 28） ／320.8-Sh63-28 └9952

———— 海商法 日本評論社 昭4,5 250p （現代法学全集 22） ／320.8-G34-22 └9953

———— 海商法論 改訂版 弘文堂 昭14 3版 564p「初版：昭12」 ／325.5-U55 └9954

運輸省海事法規研究会. 海事法規の解説 昭36 →14914a └9954a

325.51 船舶 ☆船舶職員法，船舶衝突予防法→328.43 船舶抵当法→324.83 漁船法→328.13

▽西島 弥太郎. 船舶に対する権利の制限について（吉田還暦記念 法学及び政治学の内） 昭32 ／321.04-Y86 └9955

325.52 船員（船長.海員） ☆→：328.43 ☆船員法→328.618 〔船員労働→328.68 船舶職員法→328.43 船員保険法→328.67

渡辺 俊道. 船長の職務と権限 神戸 海文堂 昭31 269p *月36p13 ／325.52-W46 └9956

325.53 海上運送 ☆傭船契約. 船荷証券. 海上売買. C.I.F.（シフ） ☆→：328.43, 329.65 ☆貿易法→328.16

★萩原 潤三. 特殊なる海上売買に就て C.I.F売買と類似C.I.F売買の法律的研究 司法省調査課 昭12 98p （司法研究 21-7） 付録. ワルソー・オックスフォード規則 対印輸出棉大小取引の標準売買契約書 リバプール穀物商組合の標準売買契約書 C.I.F 売買証 ／M320-Sh31-21(7) └9957

浜谷 源蔵. 貿易実務 船荷証券と傭船契約書 同文館 昭27 252p ／325.53-H26 └9958

伊藤 定治. 海上運送提要 運送研究所 大15 120p『文献—付』 ／325.53-1.89 └9959

経済法律時報 特集(17) 海上売買法の最近課題 昭32「執筆：浜谷源蔵ほか2名」 ／M320-Ke29A └9960

———— (17) 国際海上物品運送法 昭32「執筆：大橋光雄ほか4名」 ／M320-Ke29A └9961

小町谷 操三. 海上売買法の発展 日本評論社 昭25 95p （法律学体系 2 法学理論篇 92） ／320.8-H89-2(92) └9962

———— 海上売買法論 シフ売買その他 岩波書店 昭24 195p ／325.5-Ko56-3 └9963

———— 統一船荷証券法論 岩波書店 昭7 424p『文献—巻末』 付録. 船荷証券ニ付テノ若干ノ規定ノ統一ニ関スル国際条約(原文11件) ／325.53-Ko56 └9964

———— 統一船荷証券法論及び国際海上物品運送法註釈 勁草書房 昭33 再版 537p「初版：昭7」 ／325.53-Ko56-1 └9965

上坂 酉三. 海上売買論 海上貿易に於ける売買慣習の商学的研究 東京泰文社 昭19 564p *海上売買の起源並発達 海上売買の意義並種類 海上売買の研究文献 CIF売買論 FOB売買論 揚地売買論 海上売買に関する商学的研究の重要性 ワルソー・オックスフォード規則 ／325.5-Ko82 └9966

———— 統一国際売買規則の研究 有朋堂 昭11 316p （商英叢書 5） *国際売買慣習の統一事業と其経過：諸説 国際商業会議所の貿易用語統一事業 国際法協会のC.I.F.売買規則制定事業 全米貿易会議のF.O.B.条件統一事業 C.I.F.売買の統一国際規則"Warsaw-Oxford rules" C.I.F.売買の商学的考察 ワルソー・オックスフォード規則 F.O.B.売買の米国標準規則 'India House rules for F.O.B.': F.O.B.売買の商学的考察 F.O.B.に関するインデア・ハウス規則 付録. 物品売買に関す国際法草案 Draft of an international law of the sale of goods ／325.5-Ko82-1 └9967

★▽忽那 隆治. 無留保船荷証券について（司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32 ／321.04-Sh31 └9968

▽村田 治美. 傭船契約に於ける一部不積の補充（長崎大経済学部50周年論集の内） 昭30 ／041-N21 └9969

西島 弥太郎. 船荷証券論 弘文堂 昭5 514p ／325.53-N83 └9970

———— 船荷証券論 巌松堂 昭29 374p『文献—巻末』 ／325.53-N83-1 └9971

小川 栓吉. 貿易と運送 昭35 →14424 └9972

大橋 光雄. 船荷証券法及船舶担保法の研究 有斐閣 昭16 502p （海商法研究 1） ／325.53-O.28 └9973

———— 海上物品運送法論 統一法の進展と日本法 有斐閣 昭19 592p『統一条約及び諸国法訳文，文献—巻末』 ／325.53-O.28-1 └9974

★Perdicas, Panajotis. 国際海上売買法の比較法学的考察 司法省調査部 昭17 239p （司法資料 278）「原題：Das internationale Überseekaufrecht in rechtvergleichender Betrachtung. 飜訳：富田豊」 ／M320-Sh31B-278 └9975

商事法務研究 特集(66) 国際海上物品運送法 昭32「執筆：田中誠二ほか3名」 ／M325-Sh96 └9976

佐田 正一. 船荷証券論 巌松堂 大9 3版 253p ／325.53-Su58 └9977

———— 海運研究 巌松堂 大11 253p「傭船契約ノ本質ト再傭船契約ほか11篇」 ／325.53-Su58-1 └9978

———— 傭船契約論 巌松堂 大10 3版 304p「初版：大9」 ／325.53-Su58-2 └9979

田中 誠二. 船荷証券免責条款論 有斐閣 昭14 914p『文献—前付』 ／325.53-Ta84 └9980

寺田 四郎. 海上保険ト「コンソラート・デル・マーレ」 寺田四郎訳 112p「出版事項不詳. 謄写」 ／325.5-Te43-1(2) └9981

———— 「コンソラート・デル・マーレ」ノ訳文（海事ニ関スル善良ナル慣習） 寺田四郎訳 508p Jean Marie Pardessus, Collection des lois maritimes anterieures an 18 siecle, Paris, 1831 1,2; J. M. Pardessus, its et coutumes de la mer, Paris, 1847 1,2; Sir Trauers Twiss, Rerum britanicarum media aeri Scriptores mounmenta juridica, The Black of the admiratty, London 1874 part 3. vol. 3 による. 出版事項不詳. 謄写」 ／325.5-Te43-1(1) └9982

寺井 久信. 船荷証券 宝文館 大10 268,146p『文献—緒論』 ／325.53-Te45 └9983

▽山戸 嘉一. シフ売主の船積・運送契約締結義務（神戸経済大50周年論集 法学編 3の内） 昭28 ／321.04-Ko13-1(3) └9984

矢野 剛. 船荷証券の研究 文雅堂 大10 277p 雛形『文献—巻末』 ／325.53-Y58 └9985

325.54 海損. 共同海損 ☆海上衝突予防法→328.43

Carey, F. H. 海損論 馬淵得三郎訳 大12 ➳→㊿p176 ／325.54-C17 └9986

藤本 幸太郎. 共同海損綱要 清水書店 大14 164, 95p『文献—付録』 ／325.54-F62 └9987

▽———— 共同海損規則の沿革（明大商学研究所50周年論集の内） 昭29 ／041-Me25-1 └9988

藤沢 修. 学説判例実務海上保険及び共同海損 共同海損篇 文雅堂 昭31 290p 様式「背表題：共同海損」『文献—巻末』 *ヨーク・アントワープ・ルールスの発展 共同海損の実務手続 英国の海損精算人協会及び米国の海損精算人協会に就て 付録. 1890,'24, '50年ヨーク・アントワープ規則比較対照表(英・和文)とロイド海損盟約書(英・和文)ほか7件等の様式 ／325.56-F66 └9988a

今村 有. 共同海損法 京都 政経書院 昭10 536p『文献—前付』 付録. '24年ヨーク・アントワープ規則 新旧ヨーク・アントワープ規則対照表 '24年ヨーク・アントワープ規則の基礎となれる諸草案 ／325.54-I.44 └9989

井上 茂. 新共同海損要論 立興社 昭5 252p ／325.54-I.57 └9990

石津 漣. 共同海損研究 上巻 東洋出版社 昭10 387p *共同海損本質論 ／325.54-I.84-1(1) └9991

加藤 由作. 海上損害論 巌松堂 昭10 460p ／325.54-Ka86 └9992

勝山 勝司. 共同海損論 大11 ➳→㊿p176 └9993

北沢 宥勝. 船舶衝突論 文雅堂 大12 187p（近世商業経済叢書） 325.54-Ki75 └9994

甲野 荘平. 共同海損法 博文館 明32 641p ／325.54-Ko76 └9995

居石 茂. 新共同海損法 巌松堂 昭2 224p『文献—前付』 ／325.54-Ky6 └9996

Lowndes, Richard. 共同海損法論 リチャード・ローンヅ著 今村有訳 文明社 大14 〔52〕, 389p ／325.54-L95 └9997

永巌 忠宜. 船舶の衝突と其責任 神戸 集華社 大9 219,286p「海上衝突予防法議論と合綴」 ／328.43-N15 └9997a

中山 秀治郎. 共同海損法 神戸 海文堂 昭35 374p 様式 *理論 Y.A.R.'50の解説 海損実務付録. 共同海損精算書 ／325.54-N45 └9997b

太田 康平. 費用海損論 文雅堂 昭18 再版 826p「初版：昭17」 ／325.54-O.81 └9998

島田 国丸. 船舶衝突論 巌松堂 大14 268p『文献—前付』 ／325.54-Sh36 └9999

戸張 正胤. 共同海損の理論と実務 有斐閣 昭15 3版 354p「初版：昭6」*月29p11 ／325.54-To23 └10000

325.55 海難救助 ☆海難審判→328.43

長屋 千棟. 海難 その原因と対策 日本海難防止会 昭27 123p ／325.55-N25 └10001

寺島 博愛. 海難の処置と処理 成山堂 昭35 198p *月6035 ／325.54-Te63 └10001a

325.56 海上保険 ☆積荷保険. 貨物保険

藤本 幸太郎. 海上保険 千倉書房 昭26 308p『文献—巻末』 *月1p28 ／325.56-F62-2 └10002

———— 海上保険研究 第1巻 秀広社 大12 551p「論文17篇」 *㊿p177 ／325.56-F62-1(1) └10003

———— 海上保険綱要 清水書店 大13 238p 雛形 ／325.56-F62 └10004

———— 海上保険論，新訂 千倉書房 昭16 25版 300p「初版：昭12」『文献—巻末』 ／325.56-F62-4 └10005

———— 海上保険特殊問題 大阪 大同書院 昭13 300p （商業特殊研究叢書 1） *欧洲大戦中に於ける英国戦時海上保険計画 海上保険に於ける敵性 衝突・損害と海上保険との関係 インランド・マリーン・インシュアランス 海上保険法の特異性 '24年ヨーク・アントワープ規定小解 付録. 英国国民性と「ロイド」 ／325.56-F62-3 └10006

藤沢 修. 学説判例実務海上保険及び共同海損 共同海損篇 昭31 →9988a └10006a

Gow, William. 海上保険 ウイリアム・ガウ 椎名幾三郎訳 宝学館 大11 421p「原題：Marine Insurance, 1895」 ／325.56-G27 └10007

Huebner, Solomon. 海上保険 ヒューブナー 田中徳次郎訳 巌松堂 大14 329p「原題：Marine insurance」 ／325.56-H99 └10008

今村 有. 海上保険契約論 上，中巻 巌松堂 昭16, 17 2冊『文献—前付』 *㊿p177 ／325.56-I.44-1 └10009

———— 海上損害論 海上損害と保険者の塡補責任 巌松堂 昭27 519p『文献—前付』 ／325.56-I.44-2 └10010

▽———— Perils of the Seas の概念（福岡大25周年論集 法学編の内） 昭34 ／321.04-F82 └10011

▽井上 次郎. 海上保険（貿易実務講座 5の内） 昭37 ／328.16-B62-5 └10011a

石田 祐六. 予定海上保険論 巌松堂 大13 222p『文献—巻末』 ／325.56-I.72 └10012

石井 照久. 海上保険法 日本評論社 昭12（新法学全集 16） ／320.8-Sh63-16 └10013

海運 特集(85) 海上保険号 昭4 *米国及び加奈陀に於ける「コンバインセイション・アクト」に就て(中西次郎) 外国船輸入商談の変遷と之が近況並に将来(岡崎幸孝) 国際海運戦に

於ける列国有力船主の新陣容(伊坂市助) 異常的投錨に因る海底電線損害と共同海損 ／325.56-Ka21 └10014
加藤 由作．海上被保険利益論，改訂 新紀元社 昭26 322p ／325.56-Ka86 └10015
――― 海上保険新講 春秋社 昭37 293p 『文献―前付』 *7097 ／325.56-Ka86-2 └10015a
――― 海上危険論 巌松堂 昭18 5版 444p 「初版：昭7」『参考法規，約款，文献―緒論第2』 ／325.56-Ka86-1 └10016
葛城 照三．条解貨物海上保険普通約款論 有斐閣 昭34 373p 『文献―凡例』 ／325.56-Ka88 └10017
ロンドン保険業者協会．海上保険の解説 昭26 →10194 └10018
▽溝口 周次．海上保険及運送保険（大森 生命・損害保険の内） 昭29 ／320.8-J55-15 └10019
村瀬 春雄．村瀬保険全集 〔同〕全集刊行会 大15 826p *海上保険講義要領 共同海損講義要領 火災保険講義要領 ／325.5-Mu57 └10020
坂元 毅．海上保険実務 大10 →⑤0 p177 ／325.56-Sa32 └10021
――― 海上保険実務誌 文雅堂 大12 534p ／325.56-Sa32-1 └10022
――― 新海上保険実務論 上，下巻 文雅堂 昭29,31 2冊 上．*船舶保険篇 戦争保険篇 294p 下．*貨物保険篇 海上保険証券篇 473p ／325.56-Sa32-3 └10022a
――― 新海上保険約款解説 文雅堂 昭12 188p ／325.56-Sa32-2 └10023
瀬戸 八三次．海上保険体系 文雅堂 昭6,13 3冊 ／325.56-Se93-1 └10024
1. 危険・因果・誉〔＝挙〕証篇 192p
2. 被保険者の担保義務篇 450p
3. 共同海損制度基本篇 434p
勝呂 弘．海上保険研究 第1巻 京都 内外出版印刷 昭10 539p *海上保険成立期に関する諸学説の吟味 近世和蘭に於ける海上保険の発展 ロイヅ前史の研究 ロイヅの昨今 「海損」の字義と其史的変遷 全損論（英独両主義の比較研究） 委付論(特に独法主義に就いて) 被害船舶の修繕を繞る保険問題(船舶単独海損論) メモランダム約款論 安着担保 "Für behaltene Ankunft" 約款に就て 独法に於ける海上重複保険の研究 保険者代位論(特に商法四一六条に就て) 臨時海上保険問題 ／325.56-Su49-1(1) └10025

325.6 有価証券法 ☆証券取
引法→328.16 株券→325.242 船荷証券→325.53 倉庫証券→325.38 社債券→325.245 荷為替→325.37 抵当証券→324.84 有価証券偽造罪→326.22

平田 央．有価証券法史論 弘文堂 昭6 576p 『文献―巻末』 ／325.6-H68 └10026
法律時報 特集(26-6) 有価証券の法律的諸問題 昭29 「有価証券性の決定（林義雄）ほか2篇」 ／M320-H89D └10027
石井 照久．商法：商行為法・海商法・保険法・有価証券法 昭34 →9194 └10028
▽――― 有価証券理論の反省（竹田古稀記念 商法の諸問題の内） ／325.04-Ta59 └10029
▽河本 一郎．記名証券の有価証券性（神戸経済大50周年論集 法学編 3の内） 昭28 ／321.04-Ko13-1(3) └10030
▽小橋 一郎．ヤコビの有価証券概念（竹田古稀記念 商法の諸問題の内） 昭27 ／325.04-Ta59 └10031
升本 喜兵衛．有価証券法 評論社 昭27 280p (新法学全書 15) ／325.6-Ma68 └10032
中村 武．有価証券法概論 巌松堂 昭24 303p 「初版：昭14」『文献―前付』 *⑤0 p177 ／325.6-N37-ア 《旧版》 ―― 昭15 再版 307p ／-N37 └10033
高田 源清．証券法 大阪 大同書院 昭12 再版 527p 『文献―各章』 *月33 p15 ／325.6-Ta28 └10034
――― 証券法概論 上巻 青林書院 昭30 291p (青林全書) *月31 p7 ／325.6-Ta28-1(1) └10035
▽――― 企業と証券（青山 法学概論の内） 昭27 ／321-A58 └10036
高橋 徳太郎．商業証券の運用 大阪屋号 大11 438p ／325.6-Ta33 └10037
豊田 多賀雄．有価証券論 三書楼，巌松堂 明41 482,59p ／325.6-To82 └10038
豊田 伝．有価証券届出制度の解説 株式社債の募集又は売出の届出手続 港出版合作社 昭25 238p *月1 p31 ／325.6-To82A └10039
▽烏賀陽 然良．有価証券の観念に就て（台北大文学部 政学科研究年報 6の内） 昭15 ／305-Se17-1 └10039a
▽矢部 克己．記名証券について（勝本還暦記念 現代私法の諸問題 上の内） 昭34 ／324.04-N32-1(1) └10040

325.61 手形法．小切手法 ☆為替手形．約束手形 ☆手形訴訟

司法省 民事局．手形法案説明書 松華堂 昭32 再版 139,91p 「手形ニ関スル法律統一ノ国際会議手形法案成立迄ノ経過」 付．手形法案及商法手形編対照 〔ほかに★司法省版あり〕 ／H0.056-Sh31 └10041
商法改正調査委員会．手形法案，…調査委員会決議 法曹会 昭7 44p 前付．手形法案成立の経過(関宏二郎) ／H0.06-H94 └10042

★裁判官会同(民事) 手形小切手関係事件の処理に関する民事裁判官会同要録 昭34.3.26,27開催 最高裁判所 昭36 397p (民事裁判資料 77) 付録．会同協議事項引用裁判例 最高裁判所手形小切手関係判例要旨集 手形小切手法関係文献目録 為替訴訟手続に関する立法例 為替訴訟制度の採否に対する意見 参考統計表 ／M324-Mi44-77 └10043

★万国手形統一会議．1912年第2回海牙万国手形統一会議議事録 →16758 └10043a
★――― 1912年海牙に於ける為替手形及約束手形に付ての審査委員会会議記録 →16759 └10043b

325.61A 「昭7法20」以前の手形法・小切手法

青木 徹二．手形法論 訂正版 有斐閣 昭5 23版 798p （商法全書 4）「初版：明38」／325.61-A53-C 《旧版》 ① ―― 初版 497p ／-A53 ② ――，増補版 明43 4版 674p ／-A53-d ③ ―― 大2 5版 833p ／-A53-a ④ ――，改正 大9 15版 788p ／-A53-b └10044
本間 喜一．手形法・小切手法 早稲田大学出版部 238p 「刊年不詳」 ／325.61-H84 └10045
梶 康郎．手形法ノ実際ト其判決例 松陽堂 昭2 322p ／325.61-Ka22 └10046
加古 貞太郎．約束手形法義解 東西書院 明35 3版 248p ／〔325.61-Ka26〕 └10047
毛戸 勝元．手形法論綱 有斐閣 明34 162p ／325.61-Ke16 └10048
金融法務事情 特集(209) 手形訴訟制度 昭34 →10138b └10049
岸本 辰雄．手形法破産法要義 講法会（明治法律学校） 明26 334p ／〔325.61-Ki58〕 └10050
松本 烝治．手形法 中央大学 大10 8版 570p 「初版：大7」 ／325.61-Ma81 《旧版》 ―― 大7 5版 ／-Ma81-ア └10051
松波 仁一郎．改正日本手形法(松波私論) 有斐閣 大4 1457p ／325.61-Ma83-a 《旧版》 ―― 明41 1037p ／-Ma83 └10052
松浦 頼孝．担保附手形取引論 有斐閣 明41 369p ／〔325.61-Ma89〕 └10053
水口 吉蔵．商法要論 保険法・手形法・海商法 昭6 →9143 └10054
――― 手形法論 訂正増補版 清水書店 大11 8版 1005p「初版：大3」／325.61-Mi36-1a 《旧版》 ―― 大5 再版 788p ／-Mi36-1 └10055
――― 手形法要論 巌松堂 大11 3版 320p 「初版：大6」 ／325.61-Mi36 └10056
村田 俊彦．実務家参考用商事法演義 商人編・会社編・手形編 大8 →9146 └10057
岡野 敬次郎．日本手形法 中央大学 明43 6版 502p 「初版：明38」『文献―緒言』 ／325.61-O.45 └10058
――― 手形法 「刊年不詳」 ／325.61-O.45-2 └10059
――― 新按手形用紙 手形使用心得 法学院 明34 56p ／325.61-O.45-1 └10060
島田 国丸．実用手形法 大阪 銀行問題研究会 昭3 427p ／325.61-Sh36 └10061
須賀 喜三郎．手形法論 巌松堂 大13 7版 280p 「初版：大5」 ／325.61-Su21 └10062
高根 義人．手形法綱要 六法講究会 明26 400p ／〔325.61-Ta46〕 └10063
竹田 省．手形法大意 京都 弘文堂 昭2 再版 340p ／325.61-Ta59 └10064
寺尾 元彦．手形法提要 巌松堂 大13 3版 322p 「初版：大12」／325.61-Te58-a 《旧版》 ―― 初版 304p ／-Te58 └10065
矢部 克己．手形法論 上冊 巌松堂 大13 214p *為替手形及約束手形 ／325.61-Y12-(1) └10066
矢部 廉．手形法要論 有斐閣 明35 574p ／325.61-Y12A └10067
山田 喜之助．商法図解 手形法正解 八尾書店 明26 334p ／〔325.61-Y19〕 └10068

325.61B 「昭7法20」以降の手形法・小切手法

千野 国丸．新手形法小切形法 銀行問題研究会 昭7 2版 241p ／325.61-C47 └10069
深谷 善三郎．政治解説叢輯 改正手形法解説 中央社 昭8 4版 189p 『関係法規一付』 ／325.61-F71-ア 《旧版》 ―― 昭8 3版 177p ／-F71 └10070
★本田 等．手形法の統一と新手形法 司法省調査課 昭10 428p （司法研究 19-7) *為替手形 約束手形 ／M320-Sh31-19(7) └10071
法律のひろば 特集(4-1) 手形・小切手の諸問題 昭26 *手形・小切手法の常識(谷口茂栄) 手形犯罪あれこれ(高橋勝好) 不渡手形の実状と信用取引の確立(佐藤貞輔) 信用取引の諸問題(但正弘) ／M320-H89F └10072
池田 寅二郎．改正手形法義解 池田寅二郎，小堀保 清水書房 昭10 416,54p 付．手形法関係条約(英文) ／325.61-I.32 └10073
井上 勝馬．手形法解明 大阪 産業経済社 昭28 10版 475p 「初版：昭26」／325.61-I.57 └10074
石井 照久．商法教材 4．手形法・小切手法 '61 →9316 └10074a
――― 手形法・小切手法 弘文堂 昭30 5版 108p （法律学講座）「初版：昭29」 ／320.8-H89A-1a (10) └10075
――― 手形・小切手法 約束手形を中心として 石井照久，高橋勝好 青林書院 昭35 3版 491p 様式 （新実務法律講座） *月4804 ／320.8-Sh63A-6 └10075a
伊沢 孝平．手形法・小切手法 日本評論社 昭12 570p （新法学全集 17) ／320.8-Sh63-17(1) └10076
――― 註解手形法小切手法 法文社 昭24 324p ／325.61-I.98 └10077
――― 手形法・小切手法 有斐閣 昭24 593,114p 『文献―序』 ／325.61-I.98-1 └10078
定塚 英一．手形・小切手法 青林書院 昭34 513p (現代法学全書) 『文献，関係法令一巻末』 ／325.61-J99 └10079
毛戸 勝元．統一手形法論，改訂 有斐閣 昭9 442,113p 「初版：大3」『文献一付録』 ／325.61-Ke16-1a 《旧版》 ―― 初版 378p ／-Ke16-1 └10080
経済法律時報 特集(7,8) 手形法問題 〔1,2〕 昭29 *座談会・手形債券に関する保全手続(松村俊夫ほか) 手形第1回取得者は善意取得し得るか(大橋光雄) 手形原因関係による請求と手形返還の要否(田倉整)〔以上No.7〕 手形不渡処分について(堀内仁)〔及びNo.7座談会記事つづき〕 ／M320-Ke29A └10081

経済法律時報 特集（19） 手形割引の性質 昭33
＊手形割引と相殺(三浦正次) 手形債権と予金債権との相殺の効力(佐藤良輔) 手形割引の性質に関する学説・判例の推移(大橋光雄) ／M320-Ke29A └10082

▽小橋 一郎. 手形理論としての権利外観説への疑問（阪大法学部 法と政治の諸問題の内） 昭37 ／321.04-O.73 └10082a

▽――― 手形割引（契約法大系 6の内） 昭38 ／324.52-Ke28-6 └10082b

小町谷 操三. 商法講義 巻4 手形・小切手 昭24 →9168 └10083

菰淵 清雄. 改正手形法註解 巌松堂 昭7 279p ／325.61-Ko66 └10084

▽小室 金之助. 無権代理と手形法第16条2項（斎藤還暦論集の内） 昭38 ／326.04-Sa23-1 └10084a

畔柳 桑太郎. 白地手形論 中行館 昭17 172p ／325.61-A99 └10085

升本 喜兵衛. 手形法・小切手法 評論社 昭24 256p（法律学全書 21） ／325.61-Ma68 └10086

升本 重夫. 手形小切手法論 巌松堂 昭15 505p ／325.61-Ma68A └10087

宮崎 直二. 改正法に拠る手形と小切手の書き方と見方 実業之日本社 昭9 552p ／325.61-Mi88 └10088

村川 澄. 手形法・小切手法 京都 関書院 昭30 345p ／325.61-Mu44 └10089

中井 真太郎. 新手形法要論 大同書院 昭8 305p ／325.61-N34 └10090

中倉 貞重. 手形小切手の実務 第2改版 ダイヤモンド社 昭31 20版 320p ／325.61-N35-a 《旧版》 ―― 昭24 274p ／-N35 └10091

▽中野 貞一郎. 手形支払の否認（阪大法学部 法と政治の諸問題の内） 昭37 ／321.04-O.73 └10091a

並木 俊守. 概説商法 会社・手形・小切手 昭35 →9200 └10092

――― 手形小切手法入門 ビジネスマンの手形実務 経済法令研究会 昭38 394p 『文献―序文』 付録. 不渡による取引停止処分の知識 手形小切手の犯罪 ／325.61-N47 └10092a

▽――― 手形行為の瑕疵についての疑問と考察（沼古稀論文 私法学の諸問題の内） 昭33 ／324.04-N99 └10093

西原 寛一. 手形交換法論 岩波書店 昭17 〔356〕p ／325.61-N82 └10094

西島 弥太郎. 手形法・小切手法 日本評論社 昭18 374p ／325.61-N83 └10095

納富 義光. 手形法小切手法論 有斐閣 昭16 510p ／325.61-N97 └10096

――― 手形法に於ける基本理論 有斐閣 昭15 692p 『文献―付』 ＊為替手形発達史 手形理論概観 権利外観法理並原因主義の原則 手形権利の発生 手形権利の変動 手形権利の消滅 手形法並に手形権利の特性 ／325.61-N97-1 └10097

野津 務. 商法講義 手形法・小切手法 中央大学消費生活協同組合 昭33 287p ／325.61-N98-1 └10098

――― 手形法変遷論 有斐閣 昭12 279p（商法研究 3） ／325.61-N98 └10099

織田 嘉七. 手形法及小切手法, 訂正版 巌松堂 昭13 5版 318p 「初版：昭10」／325.61-O.12 └10100

大橋 光雄. 手形法 巌松堂 昭19 再版 374p 「改訂初版：昭17」／325.61-O.28-ア └10101

――― 新統一手形法論 上, 下巻 有斐閣 昭7, 8 2冊：956p 『文献―上前付』 ＊⑩p270 ／325.61-O.28-1 └10102

岡野 哲二. 手形法講話 文雅堂 昭10 246p ／325.61-O.45A └10103

大隅 健一郎. 手形法・小切手法 大隅健一郎, 河本一郎 有斐閣 昭34 563p（ポケット註釈全集 7） 325.61-O.79-1 └10104

――― 手形法小切手法講義 有斐閣 昭24 4版 235p 「初版：昭18」／325.61-O.79 └10105

坂井 芳雄. 手形法小切手法 法文社 昭34 7版 210p 様式（法学新書 22） 「初版：昭29」『文献―付録』 ／325.61-Sa29 └10106

坂本 雄三. 手形法・小切手法要論, 改訂（補遺 不渡の場合の訴訟手続） 10版 京都 三和書房 昭38 262p 雛形 「初版：昭30」『文献―前付』 →月8549 ／325.61-Sa32 └10106a

佐藤 良輔. 手形・小切手の常識と不渡問題 森山書店 昭31 再版 306p ／325.61-Sa85 └10107

★司法省 調査課. 1912年海牙に於ける為替手形及約束手形に付ての審議委員会会議記録 →16759 └10108

★――― 1912年第2回海牙万国手形法統一会議議事録 →16758 └10109

島本 英夫. 手形・小切手法要綱, 訂正 有斐閣 昭36 194p 雛形 「初版：昭27」／325.61-Sh39-a 《旧版》 ―― 初版 202p ／-Sh39 └10110

島谷 六郎. 銀行取引と手形・小切手法 昭37 →14485a └10110a

島津 嘉孝. 手形小切手金融と経済の法律知識 育英堂 昭28 305p 『文献―前付』／325.61-Sh46 └10111

――― 手形小切手の法律知識 育英堂 '59 6版 232p 様式 『文献―前付』 ／325.61-Sh46-1 └10111a

清水 新. 手形の法律 中央書房 昭37 216p 『文献―前付』 ／325.61-Sh49 └10111b

下山 伊三郎. 判例中心手形法・小切手法 大阪 布井書房 昭32 〔58〕, 486p ／325.61-Sh55-1 └10112

――― 手形小切手問題点と対策 大阪 布井書房 昭29 475p 様式 ／325.61-Sh55 └10113

須賀 喜三郎. 手形法原論 巌松堂 昭10 379p ／325.61-Su21-1 └10114

★鈴木 重信. 手形および小切手に関する訴訟制度の研究 昭35 →10138c └10115

鈴木 竹雄. 不渡手形・小切手 鈴木竹雄, 佐藤良輔 青林書院 昭29 306p（実務法律講座 16） ／320.8-J55-1b └10116

――― 商法演習 2. 総則・商行為・手形・小切手 昭35 →9318 └10117

――― 手形法・小切手法 有斐閣 昭34 372p

（法律学全集 32）「初刷：昭32」『文献―巻末』 ／320.8-H89C-32 └10118

鈴木 竹雄. 手形法小切手法講義案 有斐閣 昭10 288p ／325.61-Su96 └10119

高橋 勝好. 為替・手形交換 金融財政事情研究会 昭33 356p（基本金融法務講座 5） ／325.61-Ta33 └10120

――― 手形・小切手の法律実務 酒井書店 昭30 460p ／325.61-Ta33-1 └10121

――― 手形小切手の法律相談 日本評論新社 昭32 391p ／325.61-Ta33-2 └10122

竹内 恒吉. 実務用新手形小切手法 大阪 銀行協会 昭8 182p 325.61-Ta67 └10123

田中 耕太郎. 手形法 日本評論社 昭3 409p（現代法学全集 23） ／320.8-G34-23 └10124

――― 手形法概論 有斐閣 昭8 4版 635p 「初版：昭5」／325.61-Ta84-1 └10125

――― 手形法小切手法概論 有斐閣 昭11 2版 652p 「初版：昭10」／325.61-Ta84-ア └10126

田中 誠二. 判例体系手形法小切手法 増訂版 田中誠二, 松本亘 有信堂 昭35 630p 「初版：昭31」／325.61-Ta84A-3a └10126a

――― 判例手形小切手法 田中誠二, 並木俊守 井上書房 昭37 57p ／325.61-Ta84-4 └10126b

――― 商法 3. 手形・小切手, 全訂 昭37 →9224 └10127

――― 商法の論点：手形法・小切手法 田中誠二, 並木俊守 法学書院 昭34 318p（法学論点叢書） ／325.61-Ta84A-2 └10128

――― 手形法・小切手法 千倉書房 昭25 261p ／325.61-Ta84A └10129

――― 最新手形・小切手 田中誠二, 並木俊守 中央経済社 昭33 458p（法律実務ハンドブック） ＊月982 ／325.61-Ta84A-1 └10130

――― 判例体系 手形小切手法 田中誠二, 松元亘 有信堂 昭31 503p ／325.61-Ta84A-3 └10131

鳥賀陽 然良. 手形法 弘文堂 昭9 270p ／325.61-U55 └10132

渡辺 一男. 手形・小切手の法律知識 大阪 布井書房 昭29 386p（ビジネス法律シリーズ） ／325.61-W46 └10133

矢部 克己. 手形法 松華堂 昭9 432p（手形法及小切手法 1） ／325.61-Y12-2 └10134

――― 手形法小切手法講義 松華堂 昭13 338p ／325.61-Y12 └10135

山尾 時三. 手形法研究 岩波書店 昭10 395p ＊手形抗弁の研究 手形の偽造及び変造 「商」について 判例研究(21件) ／325.61-Y41 └10136

――― 新手形法論 岩波書店 昭10 482p 『文献―前付』 ／325.61-Y41-1 └10137

吉永 栄助. 手形・小切法講義 有信堂 昭33 273p（有信堂全書） ／325.61-Y92 └10138

325.61C 手形訴訟

川上 喬市. 実例実務手形・小切手訴訟 酒井書店 '61 248p ＊月5549 └327.203-Ka94 └10138a

金融法務事情 特集(209) 手形訴訟制度 昭34 ＊手形小切手における権利実現の促進(升本喜兵衛) 手形小切手訴訟について(松村俊夫) 為替訴訟制度の現実的基礎とその法的性格(染野義信) 信用取引の停滞と訴訟の促進(内藤義人) ／M327.17-Ki48 └10138b

★坂井 芳雄. 約束手形金請求訴訟における要件事実とその立証 司法研修所 昭38 117p（司法研究報告書 14-2） 『文献―前付』 ＊請求原因 約束手形の振出人に対する請求を理由あらしめる事実 約束手形の裏書人に対する請求を理由あらしめる事実 弁抗 記載例のまとめ ／M320-Sh31A-14(2) └10138b-1

★鈴木 重信. 手形および小切手に関する訴訟制度の研究 司法研修所 昭35 218p（司法研究報告書 10-3） 『文献―前付』 ／M320-Sh31A-10(3) ＊月3427 └10138c

東京商工会議所. ＜不渡手形に関するアンケート＞及び＜手形訴訟制度に関するアンケート＞ 六大都市商工会議所共同調査(東京分) 昭38 31p（東研資料 9） ／327.2-To46A └10138d

325.62 小切手法 ☆→：325.61

司法省 民事局. 小切手法案説明書 松華堂 昭8 85, 56p 付. 小切手法案・手形法及現行商法対照 ／H0.056-Sh31-1 └10139

中央社. 小切手法解説 政府解説編輯 昭9 132p 付. 拒絶証書令及関係新法規 「初版：昭7」／325.62-C66-a 《旧版》 ―― 昭8 4版 157p ／-C66 └10140

伊沢 孝平. 新小切手法 岩波書店 昭9 215p ／325.62-I.98 └10141

菰淵 清雄. 改正小切手法註解 清水書店 昭8 215p ／325.62-Ko66 └10142

大橋 光雄. 小切手法 有斐閣 昭10 206p ／325.62-O.28 └10143

岡野 敬次郎. 小切手法ノ統一ニ関スル問題ノ説明 東京交換所 明44 85p 前付. 小切手法ノ統一ニ関スル問題(仏文) ／325.62-O.45 └10144

岡野 哲二. 小切手法講話 文雅堂 昭11 189p ／325.62-O.45A └10145

竹内 恒吉. 新小切手法 大阪 銀行問題研究会 昭8 9版 476p 付. 小切手法・手形法・商法手形編対照大審院新判例 ／325.62-Ta67 └10146

畝川 元夫. 小切手法論, 最新 大阪 経済新報社 昭10 414p ／325.62-U75 └10147

矢部 克己. 小切手法 松華堂 昭10 322～610p（手形法及小切手法 2） ／325.62-Y12 └10148

325.9 外国の商事法

各国一般

法曹会. 株式会社法の比較法的研究 昭24 282p

＊米法(大沢惇) 英法(北沢正啓) 独法(喜多川篤典)
／325.9-H93 └10149

佐々 穆．各国比較会社法論 株式会社及び有限責任会社 清水書店 昭5 778p 『文献—緒言』 ／325.9-Sa82 └10150

———— 有限責任会社に関する比較法及び立法私論 昭6 865p 「筆写」 ／325.9-Sa82-1 └10151

鉄道省 運輸局．諸外国小運送研究資料 第1～3輯 昭11,12 3冊 ＊⑩p181 ／325.9-Te86-1 └10152

郵便貯金局．各国生命保険年金会社約款類纂 第1,2輯 明45 2冊 ＊⑩p181 ／325.9-Y96-1 └10153

Reatz, Karl Ferdinand. 欧洲海上保険法史 地中海時代 レアッツ〔著〕 加藤由作著訳 巌松堂 昭19 444p 「原題：Das Recht der Europäischen Seevericherungsrecht. 1870」 ＊⑩p181 ／325.9-R21 └10154

325.922 中国

★司法省 調査部．日支合弁の支那会社に就て 北支・中支及蒙疆を中心として 昭16 133p（司法資料別冊5）「論文6．執筆：松田二郎」 ＊月5p13 ／M320-Sh31B-1(5) └10155

▽烏賀陽 然良．満，中両国ニ於ケル船長ノ法律上ノ地位ニ就テ（商法研究 4の内） ／325.04-U55-1(4) └10156

325.922A 中華民国 ☆会社法．海商法．有価証券法

妹尾 晃．中国新会社法 有斐閣 昭23 212〔66〕p 付録．中華民国新会社法条文(中日対訳) ／325.92-Se72 └10157

田中 耕太郎．中華民国会社法 田中耕太郎，鈴木竹雄 中央大学 昭8 534p 「蔵版：中華民国法制研究会」 325.92-Ta84 └10158

鈴木 竹雄．中華民国海商法 上，下巻 鈴木竹雄，石井照久 中央大学 昭11,13 2冊 「蔵版：中華民国法制研究会」 ＊⑩p180 ／325.92-Su96-1 └10159

▽烏賀陽 然良．中華民国海商法ニ於ケル船舶制度ニ就テ（商法研究 4の内） 昭11 ／325.04-U55-1(4) └10160

▽———— 中華民国海商法に於ける船舶制度に就て（加藤還暦論集の内） 昭7 ／321.04-Ka86 └10161

▽———— 中華民国海商法に於ケル船舶所有者ノ有限責任制度ニ就テ（商法研究 4の内） 昭11 ／325.04-U55-1(4) └10162

▽———— 中華民国海商法ニ於ケル船舶証券＜載貨証券＞ニ関スル規定ニ就テ（商法研究 4の内) 昭11 ／325.04-U55-1(4) └10163

▽烏賀陽 然良．満洲国，中華民国海商法ニ於ケル運送契約ニ就テ（商法研究 4の内） 昭11 ／325.04-U55-1(4) └10164

村上 貞吉．中華民国手形法 昭6 393p ／325.92-Mu43 └10165

★▽最高裁判所．中華民国手形法および手形法施行法(民事裁判資料 61の内) 昭33 ／M324-Mi44-61 └10166

田中 耕太郎．中華民国手形法 田中耕太郎，鈴木竹雄 中央大学 昭9 446p 「蔵版：中華民国法制研究会」 ／325.92-Ta84-1 └10167

325.9225 満洲国

満洲('32～'45：満洲国) 司法部．会社法立法理由書 新京 満洲行政学会 康徳6('39) 312p ／H0.0922-39(12) └10168

角村 克己．註釈満洲会社法 有斐閣 昭18 592p ／325.92-Ts83 └10169

325.93 欧米 ☆→：325.9

▽福岡 博之．自己株式取得に関する諸国法制一覧「英，伊，仏，瑞典，西，独，米，蘭」(自己株式論の内) 昭35 ／325.242-F82 └10170

▽安達 晋一郎．欧洲大陸損害保険市場（損害保険実務講座 2の内) 昭29 ／325.42-So43-2 └10171

▽林 範二．外国生命保険事情：北欧（生命保険実務講座 6の内) 昭33 ／325.43-Se18-6 └10172

Reatz, K.F. 欧洲海上保険法史 昭19→10154 └10172a

325.933 英米

末延三次先生還暦記念 英米私法論集．'63→17864 └10172b

★Taunsend. 英米商法要論 タウンセンド著 山本謙三訳 司法省 明23 912p ／〔325.93-Ta96〕 └10173

京都大学商法研究会．英米会社法研究 有斐閣 昭25 276p 「執筆：大森忠夫ほか7名」 ／325.93-Ky6 └10174

東京商工会議所．英米の社債制度に就て …商事関係法規改正準備委員会 〔同〕会議所 昭3 30p (資11) ／325.93-To46 └10175

▽水沢 謙三．英国損害保険市場，米国損害保険市場（損害保険実務講座 2の内) 昭29 ／325.42-So43-2 └10176

中川 正．流通証券法 有斐閣 昭17 446p 〔旧版〕現代外国法典叢書5＜英米法 3＞) ／322.9-G34-1(5) └10177

325.9331 イギリス ☆商法総則．会社法．運送法．保険法．海商法

★▽倉橋 美紀．英国に於ける Landlord and Tenant Act とグッドヰル（司法研究 26-9の内) 昭14 ／M320-Sh31-26(9) └10178

▽砂田 卓士．Restraint of Trade の一研究（勝本還暦記念 現代私法の諸問題 下の内) 昭34 ／324.04-N32-1(2) └10179

▽忠 佐市．イギリスの会社法と真実性の原則（会計原則と商法・税法 第2編の内) 昭31 ／323.75-C61-2 └10180

▽———— イギリスの会社法と税法（—— └10181

花岡 敏夫．英国新会社法論 巌松堂 大3 〔78〕，678p ／325.93-H27 └10182

本間 輝雄．イギリス近代株式会社法形成史論 '63 春秋社 197p（和歌山大学研究叢書 3）『文献一巻末』 ＊月8552 ／325.93-H85 └10182a

星川 長七．英国会社法序説 勁草書房 '60 382p ＊月4650 ／325.93-H92 └10183

———— 英国私会社制度の研究 特例私会社＜Exempt private company＞を中心として 早稲田大学比較法研究所 昭34 89p (早稲田大学比較法研究所紀要 9) ／M321-W41 └10184

▽———— 英国会社法改正の課題（株式会社法の理論と課題の内) 昭38 ／325.24-H92 └10184a

▽———— 英国会社法改正の基本的構想（株式会社の理論と課題の内) 昭38 ／325.24-H92 └10184b

▽———— 英連邦諸国における会社法の改正（株式会社法の理論と課題の内) 昭38 ／325.24-H92 └10184c

▽石井 照久．従業員持株制度 イギリスにおける協同会社(労働基本権の内) 昭32 ／323.6-I.75-3 └10185

小町谷 操三．イギリス会社法概説 有斐閣 昭37 563p 『文献—前付』 ／325.93-Ko56 └10185a

▽北沢 正啓．株式会社法：イギリス（法曹会 株式会社法の比較法的研究の内) 昭24 ／325.9-H93 └10186

▽栗栖 赳夫．英国に於ける社債及社債権者の救済（社債及会社研究の内) 昭5 ／325.66-Ku79-3 └10187

★▽佐伯 俊三．英法の私会社（司法研究 19-1の内) 昭10 ／M320-Sh31-19(1) └10188

▽島本 英夫．英国新会社法に於ける群小株主の地位（竹田古稀記念 商法の諸問題の内) 昭27 ／325.04-Ta59 └10189

▽杉山 直治郎．英法の私会社に就て（山田還暦論集の内) 昭5 ／329.04-Y19 └10190

武市 春男．イギリス会社法 国元書房 昭36 601p 『文献—巻末』 ／325.93-Ta62 └10190a

▽植村 啓治郎．イギリス社債法における管財人〔佐賀大学〕法経論集 7-1・2の内) 昭34 ／M320-H82D └10190b

---

▽加藤 正治．英法ニ於ケル売主ノ運送品取戻権（破産法研究 5の内) 大12 ／327.36-Ka86-1(5) └10191

▽今田 益三．外国生命保険事情：イギリス（生命保険実務講座 6の内) 昭33 ／325.43-Se18-6 └10192

葛城 照三．海上保険研究 「英法に於ける海上危険」の研究 上，中，下巻 葛城教授海上保険研究刊行会 昭24,25 3冊 上．＊海上保険契約の解釈原則 告知及表示並に担保 408p 中．海上危険 400p 下．海上危険(続) 397p ／325.93-Ka88-1 └10193

ロンドン保険業者協会．海上保険の解説 ロンドン保険業者協会編 東京海上火災保険企画室訳註 実業之日本社 昭26 486p 雛形「原題：Institute Handbook on Marine Contracts」 ／325.93-I.57 └10194

＊海上保険市場(Browning Dick. 水沢謙三訳註) 外国貿易の金融(W.W. Syrett. 森野亮訳註) 海上保険から見た商品の売買(Robert Aske. 風当武夫訳註) 海上保険契約と保険証券の様式(G.D. Farrow. 安達晋一郎訳註) 協会期間約款＜船舶＞(G.D. Farrow. 小池貞治訳註) 協会貨物約款(G.D. Farrow. 横尾登米雄訳註) 協会戦争及び同盟罷業約款(G.D. Farrow. 二木恁知訳註) 海上保険と1924年海上物品運送法(W.L. McNair. 森野亮訳註) 1924年ヨーク・アントワープ規則 付．'50年ヨーク・アントワープ規則(G.D. Farrow. 宮武和雄訳註) 海上保険と訴訟手続(A.J. Hodgson. 栗谷啓三訳註) 海上保険会計(E.H. Pollitt. 吉見四郎訳註) 付録．'06年英国海上保険法(宮武和雄訳)

★▽Perdicas, Panajotis. 国際海上売買法：英吉利法 富田豊訳（司法資料 278の内) 昭17 ／M320-Sh31B-278 └10195

▽蓮井 良憲．イギリス小切手法の系譜（広島大 政経学部創立10周年記念号＜政経論叢9-3・4＞の内) '60 ／M30-Se17E └10195a

土方 寧．英国流通証書法 博聞社 明21 573p ／〔325.93-H56〕 └10196

▽平田 央．イギリス法に於ける流通証券及びフランス法に於ける商事証券（有価証券法史論の内) 昭6 ／325.6-H68 └10197

▽———— 近代に於ける有価証券法：イギリス（有価証券法史論の内) 昭6 ／325.6-H68 └10198

大野 義正．英国手形法要論 有斐閣 昭5 356p 『文献—前付』 ／325.93-O.67 └10199

325.9332 アメリカ合衆国 ☆会社法．商行為法．保険法．有価証券法 ☆ボナー法 →328.49332

道田 信一郎．日米商事法の実際 昭36 →9291a └10199a

▽藤井 俊雄．アメリカ社債法における爾後取得財産条項 将来取得する財産を目的とする譲渡抵当（岡山大法経学会 法学と法史の諸問題の内） 昭34 ／321.04-O.47 └10200

▽深見 義一．アメリカ合衆国株式会社（増地記念論集 1の内） 昭23 ／335.04-Ma67-1 └10200a

★法務府 法制意見第四局．アメリカの会社整理手続の構造 昭25 98p ／325.93-H83 └10201

▽石井 照久．アメリカにおける従業員持株制度（労働基本権の内） 昭32 ／328.6-I.75-3 └10202

▽Loss, Louis. 企業と法律（Berman, H.J. アメリカ法のはなしの内） 昭38 ／322.93-B38 └10202a

▽根本 松男．アメリカ会社法の"Doctrine of corporate opportunity"について（日大法学研究所 法学紀要 5の内） 昭38 ／M320-N77a-1(5) └10202b

▽大森 忠夫．アメリカ会社法における付属定款<By-law>（松本古稀記念 会社法の諸問題の内） 昭26 ／325.2-Ma82-3 └10203

▽栗栖 赳夫．米国に於ける社債及社債権者の救済（社債及会社研究の内） 昭5 ／325.66-Ku79-3 └10204

▽大沢 惇．株式会社法：アメリカ（法曹会 株式会社法の比較法的研究の内） 昭24 ／325.9-H93 └10205

▽島田 徳．米国に於ける社債引受制度に就て（信託及証券 第7集の内） 昭3 ／324.86-Sh69-1(7) └10206

▽竹内 辰治．米国に於ける鉄道会社社債論（信託及証券 第7集の内） 昭3 ／324.86-Sh69-1(7) └10207

東京大学商法研究会．ウイスコンシン州事業会社法 勁草書房 昭29 101p「飜訳：平出慶道」『文献—解説』 ／325.93-To46A └10208

▽津国 長四郎．主として米国に於ける監査目的の史的展開企業会計原則と監査基準に関する基礎的一考察（立命館50周年論集の内） 昭25 ／041-R48-1(3) └10209

Brancher, Robert. アメリカ商取引と日本民商法 1,2 R.ブラウカー，道田信一郎 東京大学出版会 '60,'61 2冊 ／325.93-B71-1 └10210

1. 売買 *月3791
2. 担保権 *月5217

▽———— アメリカ法における商取引（Berman, H.J. アメリカ法のはなしの内） 昭38 ／322.93-B38 └10210a

---

▽福室 盛三．外国生命保険事情：アメリカ（生命保険実務講座 6の内） 昭33 ／325.43-Se18-6 └10211

中筋 義一．アメリカ船主責任制限法論 京都 法律文化社 '61 740p *月4813 ／325.93-N42 └10211a

---

伊沢 孝平．米国商業証券法 有斐閣 昭30 419p *月33p16 ／325.93-I.98 └10212

325.934 ドイツ ☆商法一般．会社法．保険法．海商法．有価証券法

Cosack, Konrad. 独逸新商法論 第1～4巻 コサック著 中村長作訳 有斐閣 明37,38 *⑩p181 ／325.94-Ko82-1 └10213

———— 独逸商法論 コサック著 中村甚作訳 有斐閣 明37,38 4冊 ／[325.94-C88] └10214

Endemann, Wilhelm. 独逸商法論 上，下巻 ウイルヘルム・エンデマン著 堀内秀太郎，中村健一郎，古川五郎訳 東京専門学校出版部 明33 2冊 付．独商法正文 *⑩p181 ／325.94-E59-1 └10215

Gareis, Karl. 最新独逸商法論 カール・ガーライス著 岡本芳二郎訳 金剌芳流堂 明38 402p ／[325.94-G22] └10216

神戸大学外国法研究会．独逸商法 1～4 有斐閣 昭31 4冊 （現代外国法典叢書6～9）「旧版（昭12～17）補遺復刻版」 ／322.9-G34-2 └10217

1. 商法総則（鳥賀陽然良著，河本一郎補遺） 会社法（大隅健一郎著，国歳胤臣補遺） 商行為法（八木弘著，河本一郎補遺） 606p「旧版：昭13～16」
2. 海商法（西島弥太郎著） 336p
3. 株式法（大隅健一郎，八木弘，大森忠夫[共著] 大隅健一郎補遺） 680p「旧版：昭12～14（12分冊）」
4. 有限会社法（大隅健一郎著，河本一郎補遺） 保険契約法（中川正著，蓮井良憲補遺） 手形法・小切手法（大森忠夫著[並びに]補遺） [706]p「旧版：昭14～17」

▽忠 佐市．ドイツ法における正規の簿記の諸原則（会計原則と商法・税法の内） 昭31 ／323.75-C61-2 └10218

▽———— ドイツの株式法と真実性の原則（—— └10219

▽———— ドイツの株式法と税法（—— └10220

▽石井 照久．従業員持株制度 ドイツにおける提案（労働基本権の内） 昭32 ／328.6-I.75-3 └10221

▽喜多川 篤典．株式会社法：ドイツ（法曹会 株式会社法の比較法的研究の内） 昭24 ／325.9-H93 └10222

★佐伯 俊三．独逸に於ける有限責任会社の沿革と発達（司法研究 19-1の内） 昭10 ／M320-Sh31-19(1) └10223

★1930年独逸国株式会社法及株式合資会社法草案並説明書．司法省調査課 昭11 →2642 └10224

★1937年独逸株式法理由書．司法省調査部 昭13 128p（司法資料 239）「原題：Begründung zum Gesetz über Aktiengesellschaften und Kommanditgesellschaften auf Aktien vom 30. January '37」 ／M320-Sh31B-239 └10225

★司法省 調査課．保険関係論集 昭14 →9822 └10226

▽土田 晃透．外国生命保険事情：ドイツ（生命保険実務講座 6の内） 昭33 ／325.43-Se18-6 └10227

▽若菜 信雄．独逸に於ける母性保険の沿革（森 保険学研究 1の内） 大13 ／339-Mo45 └10228

★▽Perdicas, Panajotis. 国際海上売買法：独逸法 富田豊訳（司法資料 278の内） 昭17 ／M320-Sh31B-278 └10229

勝呂 弘．独法に於ける海上重複保険の研究（海上保険研究 1の内） 昭10 ／325.56-Su49-1(1) └10230

▽平田 央．第19世紀のドイツ手形法学界（有価証券法史論の内） 昭6 ／325.6-H68 └10231

▽———— 近代に於ける有価証券法：ドイツ（有価証券法史論の内） 昭6 ／325.6-H68 └10232

325.9345 スイス

▽林 範二．外国生命保険事情：スイス（生命保険実務講座 6の内） 昭33 ／325.43-Te18-6 └10233

▽平田 央．近代に於ける有価証券法：スイス（有価証券法史論の内） 昭6 ／325.6-H68 └10234

325.935 フランス ☆商法一般．会社法．商行為法．保険法．海商法．有価証券法

神戸大学外国法研究会．仏蘭西商法 1,2 有斐閣 昭32 2冊 （現代外国法典叢書 19,20）「旧版（昭12～17）の補遺復刻版」 ／322.9-G34-2 └10235

1. 商一般：商人，会社，商行為，手形，小切手（大森忠夫） 保険契約法（大森忠夫） 有限会社法（大隅健一郎）[833,50]p「旧版：昭16」
2. 海商（鳥賀陽然良著，山戸嘉一補遺） 破産及破産犯罪（小野木常著，中野真一郎補遺） 商事裁判権（小野木常著，中野真一郎補遺）[697]p「旧版：昭15」

★Lyon-Caen, C. 仏国商法説要 商社之部 リョン-カン，ルノー共著 光妙寺三郎訳 司法省 明21 406p ／[325.95-L99] └10236

▽松元 亘．フランスにおける株式会社の社長 <Président—directeur général> について（一橋大80周年論集 下の内） 昭30 ／041-H77-1(2) └10237

▽大野 実雄．仏国商法における労働株の構成（労働株の理論の内） 昭25 ／325.24-O.67 └10238

▽山本 桂一．フランス株式会社における発起人持分制度について（松本古稀記念 会社法の諸問題の内） 昭26 ／325.2-Ma82-3 └10239

▽———— フランスにおける労働株（東京大学労働法研究会 労働法研究 1の内） 昭23 ／328.6-To46-1(1) └10240

▽古田 竜夫．フランスにおける営業の売買法について—中小企業のための—（福岡大25周年論集 法学編の内） 昭34 ／321.04-F82 └10241

▽工藤 茂．外国生命保険事情：フランス（生命保険実務講座 6の内） 昭33 ／325.43-Se18-6 └10242

▽金沢 理．自動的傷害保険の構造とその法的性質<エール・フランスの assurance individuelle automatique について>（野村還暦論集 市民法と社会法の諸問題の内） 昭36 ／321.04-N95 └10242a

野田 良之．フランスの責任保険法 169p 昭13「法学協会雑誌 56-1～4抜刷」 ／325.95-N92 └10243

大正海上火災保険株式会社 企画部．フランス保険関係法保険事業の機構とその運営 大正海上火災保険株式会社企画部，三井生命保険相互会社調査部共編 損害保険事業研究所，生命保険文化研究所 昭37 258p *月6849 ／325.95-Ta24 └10243a

---

▽窪田 宏．仏国における海上コンティナーの登場とその海法上の意義（神戸経済大50周年論集 3 商法及経済法編の内） 昭28 ／321.04-Ko13-1(3) └10244

★▽Perdicas, Panajotis. 国際海上売買法：仏蘭西法 富田豊訳（司法資料 278の内） 昭17 ／M320-Sh31B-278 └10245

▽上柳 克郎．フランス手形理論の一考察（竹田古稀記念 商法の諸問題の内） 昭27 ／325.04-Ta59 └10246

325.9358 ベルギー

▽島田 英一．白耳義の社債法（信託及証券 7の内） 昭3 ／324.86-Sh69-1(7) └10247

325.937 イタリア

▽寺田 四郎．伊太利に於ける代理商に就て（岡野敬次郎先生教授在職25年祝賀記念 商法論文選 1の内） 大10 ／325.04-O.45 └10248

簡易保険局．伊太利ニ於ケル国営保険 伊国保険官営法及同附属法令 大11 252p（調査資料 42）→⑩p182 ／325.97-Ka55 └10249

▽山田 善二郎．外国生命保険事情：イタリア（生命保険実務講座 6の内） 昭33 ／325.43-Se18-6 └10250

325.938 ロシア（ソヴィエト同盟）

▽大森 忠夫．ソヴェート・ロシア商事法制概観（京大訣別記念法学論集の内） 昭8 ／321.04-Ke22 └10251

▽竹井 廉．新ロシア株式会社法に就て（京城大法学会論集 1の内） 昭3 ／321.04-Ke24-1 └10252

▽笠原 長寿．外国生命保険事情：ソ連邦 (生命保険実務講座 6の内) 昭33 ／325.43-Te18-6 └10253

▽鳥賀陽 然良．「ソヴェート」聯合政府ノ海商法 (商法研究 4の内) 昭11 ／325.04-U55-1(4) └10254

325.962 ブラジル

▽平田 央．近代に於ける有価証券法：ブラジル (有価証券法史論の内) 昭6 ／325.6-H68 └10255

325.971 オーストラリア

▽志津田 氏治．オーストラリアの海員法 (長崎大東南アジア研究所 研究年報 3の内) 昭38 ／305-N21-1(3) └10255 a

6. 刑　法　篇

326 刑法
.1 総論
.2 各論
.3 刑事学
.4 行刑．矯正
.7 法医学
.8 刑事特別法
.9 外国の刑法

326 刑法

☆刑事関係法令集→H6
刑事関係判例集→R1.6　刑事訴訟法→327.6
国際刑法→329.66　軍刑法→326.85　沖縄の刑法→329.182

【刑法一般】

青柳 文雄．刑法通論 2．各論 昭38 →10721-1 └10255 b

団藤 重光．刑法 改訂版 弘文堂 昭30 372 p (法律学講座)「初版：昭29」『文献―巻頭』 ／320.8-H89A-1 a (11) └10256

――― 刑法綱要 総論 昭32 →10547 └10257

▽――― 刑事法 (横田 法学の内) 昭25 ／321-Y78 └10258

伊達 秋雄．刑法入門 青林書院 昭35 404 p (青林入門シリーズ) ／326-D44 └10259

江木 衷．現行刑法原論 有斐閣 明27 318 p ／326-E28-1 └10260

――― 現行刑法原論 東京法学院 明27 2版 ／[326-E32] └10261

――― 理論応用 日本刑法通義 増訂版 日本法学会 大8 10版 540,67 p「初版：大5」 ／326-E28 └10262

遠藤 源六．刑法施行法評釈 再訂版 明治大学出版部 明42 3版 229 p「初版：明41」 ／326-E59《旧版》―― 初版 ／[-E59] └10263

藤沢 茂十郎，改正刑法新論 博文館 明40 738 p ／[326-F66] └10264

判例時報刊行会．刑法基本問題37講 一粒社 昭37 411 p「執筆：松尾浩也ほか36名」『文献―各篇末』 ／326-H29 └10264 a

日原 正雄．判例中心 刑法講義 上，下巻 (総論，各論) 立花書房 昭26,27 2冊 *上：月4 p 7，下：月14 p 13 ／326-H56-1 └10265

平井 彦三郎．刑法論綱 総論，各論 松華堂 昭7,9 2冊「総論再版．総論初版：昭5」 ／326-H64-1 └10266

▽――― 刑法要論 松華堂 昭9 9版 644 p「初版：大13」 ／326-H64-a《旧版》① ―― 初版 644 p ／-H64 ② ―― 3版 大15 644 p ／-H64-a └10267

平沼 騏一郎．刑法汎論 東京法学院大学 278 p「編集：川瀬栄太郎．刊年不詳，明30年代？」 ／[326-H66] └10267 a

市川 秀雄．刑法学 評論社 昭27 294 p (法律学全書 8) ／326-I.14-イ (旧版) ―― 昭24 293 p ／-I.14 └10268

井上 正治．刑法学 総則 昭26 →10555 └10269

井上 正治．刑法学 各則 昭38 →10727 a └10269 a

――― 刑法の論点 上，下巻 法学書院 昭35,36 2冊 (法学論点叢書) ／326-I.57-1 └10269 b
上．「刑法総論に関する論点200件」 267 p
下．「目的的行為論と刑法各論に関する3篇」 285 p

▽――― 犯罪と刑罰 (青山 法学概論の内) 昭27 ／321-A58 └10270

伊尾 宏．刑法講義 各論篇 昭33 →10729 └10271

磯部 四郎．刑法講義，改正増補版 2冊 明26 ／[326-I.85] └10272

自治館 編輯局．刑法実用詳解 明43 948 p ／[326-J47] └10273

新保 勘解人．日本刑法要論 各論 昭2 →10730 └10274

定塚 道雄．刑法略説 京都 有信堂 昭27 218 p ／326-J86-1 《旧版》―― 渡辺書房 昭25 221 p ／-J86 └10275

――― 新刑法 巌松堂 昭23 214 p ／326-J86-2 └10276

亀山 真義．刑法講義 講法会(明治大学) 明30 2冊 ／[326-K a 36] └10277

神谷 健夫．刑法詳論 神谷健夫，神原甚造 清水書店 大2 3版 1119 p ／[326-K a 39] └10278

勝本 勘三郎．改正刑法講話 巌松堂 明45 229 p ／[326-K a 88] └10279

――― 刑法新義 上，下 有斐閣 明32,36「下：4版」／[326-K a 88] └10280

――― 刑法要論 総則 大2 →10558 └10281

▽川口 光太郎．刑法 (警察研究会 註釈 警察全書の内) 昭24 ／323.6-Ke27C └10282

刑法全書．明41 ／[326-Ke23] └10283

木村 亀二．刑法 木村亀二編 青林書院 昭30 416 p (法律学演習講座)「執筆：木村ほか5名」『文献―各項末』 ／320.8-H89B-9 └10284

――― 刑法 総論，各論 木村亀二編 青林書院 昭35 2冊 (新法律学演習講座)「執筆：木村ほか11名」『文献―各章末』 ／320.8-H89B/a-9 └10285

――― 新刑法読本 全訂新版 法文社 昭34 328 p「法文社の初版：昭25」『文献―巻末』 ／326-Ki39-2 b《旧版》① ―― 東西出版社 昭23 369 p ／-Ki39 ② ―― 増訂版 昭30 3版 382 p ／-Ki39-a ③ ―― 全訂版 昭30 382 p ／-Ki39-2 a └10286

桐山 隆彦．警察官のための刑法解説 下巻 警察図書出版 昭26 263 p ／326-Ki54-1(2) └10287

北本 武男．新刑法概説 北本武男，福田平 立花書房 昭25 261 p ／326-Ki67 └10288

小疇 伝. 日本刑法論　日本大学　明39　2版　2冊　／[326-K o11]　└10289
江家 義男. 刑法講義　総則篇　昭24　→10569. 各論　昭29　→10741　└10290
――― 刑法講話, 新版　千倉書房　昭23　266p　／326-K o42　└10291
久礼田 益喜. 刑法学概説　巌松堂　昭18　9版　650p　「初版：昭5」　《旧版》 ④ ―― 初版　／-K u59 ② ―― 訂正版　昭13　7版　└10292
草野 豹一郎. 刑法要論　有斐閣　昭31　368p　／326-K u84　└10293
――― 日本刑法　総論・各論, 増訂　高等試験聯盟　昭6　412p　「謄写」　／326.07-K u84　└10294
牧野 英一. 刑法通義, 改訂増補　明43　21版　374, [66]p　「初版：明40」　／326-M a35-5　《旧版》 ① ――, 改訂　明40　13版　／-M a35-4ア ② ――, 改正　明40　15版　／-M a35-4 ③ ――, 改訂増補　明41　18版　／-M a35-5イ ④ ――, 増訂　明42　20版　／-M a35-5ア　└10295
――― 日本刑法　上, 下巻　重訂版　有斐閣　昭17, 18　2冊　「初版：大5. 重訂初版：昭12, 13. 重訂初版(第61刷)より上下2冊本となる」　上. 総論　688p　下. 各論　494p　／326-M a35-1　《旧版》 ① ―― 初版　大8　3刷　629p　／-M a35-2 ② ―― 改訂版　昭7　44版　998p　／-M a35-2a ③ ―― 上, 下巻　重訂初版　昭12, 13　61刷　／-M a35-1ア　└10296
――― 私たちの刑法　社会教育協会　昭24　144p　＊2つの問題　犯罪の構成　刑罰の組織　刑法の将来　／326-M a35-6　└10297
松原 一雄. 新刑法論　414p　「出版事項不詳」　／326-M a73　└10298
三堀 博. 刑法要綱, 最新　新警察社　昭24　317p　／326-Mi17　└10299
宮城 浩蔵. 刑法正義　上, 下巻　講法会(明治法律学校)　明28　2冊　／[326-Mi73]　《旧版》 ―― 明26　2冊　／-Mi73-1　└10300
宮島 次郎. 改正刑法要義　修文館　明40　230p　／[326-Mi75]　└10301
宮原 三男. 刑法理論　総論　昭26　→10575　└10302
宮武 栄次郎. 日本刑法法理図解　有斐閣　明25　62p　／[326-Mi85]　└10303
宮本 英脩. 刑法学粋　弘文堂　昭6　852p　『文献―前付』　／326-Mi78　《旧版》 ―― 初版 [分冊本] 第1～4分冊　昭4～5　4冊：682p　＊⑤⓪p184　／-Mi78-1　└10304
――― 刑法大綱　└10305
[1] 総論　昭7　→10576
[2] 各論　昭9　→10744
泉二 新熊. 刑法汎論　中央大学　396p　「編集：山口金吉. 刊年不詳」　／[326-M o83]　└10305a
――― 刑法大要　増訂版　有斐閣　昭18　40版　704p　「初版：明44」　／326-M o84-1カ　《旧版》 ① ―― 全訂増補30版　／-M o48-1エ ② ―― 増訂32版　／-M o84-1ウ；―― 増訂35版　／-M o84-1イ；―― 増訂36版　昭13　／-M o84-1オ；―― 増訂37版　／-M o84-1ア；―― 増訂39版　昭17　／-M o84-1　└10306
泉二 新熊. 刑法大要, 改訂　有斐閣　大12　559p　／326-M o84-3　└10307
――― 日本刑法論　上, 下巻　[訂正増補版]　大12　35版　2冊　「上：総論, 下：各論. 初版：明41」　／326-M o84-2　《旧版》 [すべて1冊本] ① ―― 5版　明42　／-M o84 ② ―― 13版　明45　／-M o84-a ③ ―― 訂正増補改版　大4　19版　／-M o84-b ④ ―― 訂正増補版　大5　21版　／-M o84-d ⑤ ―― 訂正増補版　大7　24版　／-M o84-c　└10308
中野 次雄. 逐条改正刑法の研究　良書普及会　昭24　2版　218p　「初版：昭23」　＊月1p36　／326-N39　└10309
夏目 文雄. 刑法提要　各論　→10746　└10310
日本法律家協会. 改正刑法刑訴法解説　昭28　62p　(日本法律家協会シリーズ 2)　＊刑法等改正について　(斎藤三郎)　刑事訴訟法改正について(岡原昌男)　／326-N77　└10311
日本警察新聞社. 刑法学説彙纂　明43　329p　／[326-N77]　└10312
大場 茂馬. 刑法要綱　中央大学　大6　606p　／326-O. 12　└10313
尾後貫 荘太郎. 刑法　慶応通信　昭33　170p　／326-O. 25　└10314
岡田 庄作. 刑法原論　総論, 各論　増訂改版　明治大学　大9, 13　2冊　「初版：大2, 3」　＊⑤⓪p184　／326-O. 38-1　└10315
岡田 朝太郎. 刑法講義　訂正版　明治大学出版部　明38　2版　758p　／[326-O. 38A-2]　《旧版》 ―― 明36　749p　└10316
――― 刑法論　中外印刷　大9　640p　／326-O. 38A-1　└10317
――― 日本刑法論　有斐閣　明27　1124p　／326-O. 38A-1　└10318
奥村 政雄. 新刑法正義　明治大学出版部　明40　403p　／[326-O. 55]　└10319
小野 清一郎. 刑法, 新版　小野清一郎, 中野次雄, 植松正, 伊達秋雄　有斐閣　昭35　562, [54]p　(ポケット註釈全書 1)　「初版：昭27」　／326-O. 67-2a　《旧版》 ―― 初版　463, 54p　／-O. 67-2　└10320
――― 刑法概論　増訂新版　法文社　昭35　354p　「増訂版(昭31)の新版. 初版：昭27」　／326-O. 67-3a　《旧版》 ――初版　376p　／-O. 67-3　└10321
――― 刑法講義　└10322
[1] 総論, 各論 [合冊本] →10586, 10754
[2] 総論, 新訂　昭37　→10586
[3] 各論, 新訂　昭29　→10754
大竹 武七郎. 刑法綱要　総論・各論　増補改訂版　松華堂　昭10　再版　618p　「初版：昭9」　／326-O. 82　└10323
大塚 仁. 刑法概論　総論　昭38　→10586a　└10323a
▽佐伯 千仞. 刑法　(末川 法学講要 上の内)　昭33　／321-S u16A-2(1)　└10324

★裁判所書記官研修所. 刑法講義案　総論之部, 各論之部　2冊　(研修教材 33)　「執筆：川添万夫, 兼子徹夫」　／M327-S a17A-33　└10325
[1] 総論之部　再訂版　昭33　184p
[2] 各論之部　昭32　258p
★――― 刑法講義案　総論, 各論　2冊　(研修教材 66)　「執筆：坂本武志」　／M327-S a17A-66　└10326
[1] 総論　昭33　284p
[2] 各論　昭35　218p
斎藤 金作. 刑法学　世界書院　昭26　再版　317p　「初版：昭24」　『文献―前付』　／326-S a25-ア　└10327
――― 刑法入門　有信堂　昭36　164p　(文化新書 321)　／326-S a25-1　└10327a
坂本 英雄. 刑法基本論　└10328
総論. 昭13　→10592. 各論. 昭14　→10761
笹内 純一. 判例中心 実務刑法　刑法の理論と実際　[改版]　門書店　'55　再版　511p　「初版：昭26」　／326-S a78-1a　《旧版》 ① ―― 初版　347p　／-S a78-1 ② ―― 昭26　272p　／-S a78　└10329
島田 武夫. 日本刑法新論　総論, 各論　松華堂　大13, 14　2冊　＊⑤⓪p184　／326-S h36-1　└10330
島津 嘉孝. 改正刑法新刑事法原論　法曹会　昭18　512p　＊改正刑法　国防保安法　言論・出版・集会・結社等臨時取締法　戦時刑事民事特別法　／326-S h46　└10331
宍戸 深蔵. 新刑法実用　日本法令審査会　明40　408p　／[326-S h91]　└10332
多田 正一. 図解刑法大意　多田正一, 本田正義　柏林書房　'51　93p　／326-T a16　└10333
高橋 治俊. 現行刑事通鑑　高橋治俊編　帝国図書　大2　1583p　／[326-T a33]　└10334
高橋 鉄也. 改正刑法提要　七星社　昭23　122p　／326-T a33　└10335
滝川 春雄. 刑法理論学　総論　昭25　→10594　└10336
滝川 幸辰. 刑法　滝川幸辰, 宮内裕, 滝川春雄　日本評論社　昭25　329p　(法律学体系 1 コンメンタール篇 9)　／320. 8-H89-1(9)　└10337
――― 刑法講義　改訂版　京都　弘文堂　昭6　10版　313p　「初版：昭4」　『文献―前付』　／326-T a72　《旧版》 ―― 初版　／-T a72-ア　└10338
――― 刑法講話　日本評論社　昭26　332p　(法律学体系 3　法律講話篇[ニ])　／320. 8-H89-3(2)　└10339
――― 刑法読本　京都　世界思想社　'55　4版　197p　「初版：'49」　／326-T a72-1a　└10340
▽――― 刑法　(戒能 法律学入門の内)　昭27　／321-K a21　└10341
▽――― 刑法　(恒藤 法学研究入門の内)　昭30　／321-T s79　└10342
▽――― 刑法のどこが改正せられたか　(鈴木 憲法と新法律の研究の内)　昭23　／323. 23-S u96　└10343
田中 万一. 実修刑法概説　昭25　→10766　└10344
田中 正身. 改正刑法釈義　上, 下巻　西東書房　2冊　明40, 41　上. 総則　759p　下. 罪　1398p　／326-T a84-1　└10345
田山 卓爾. 刑法施行法要論　巌松堂　明41　141p　／[326-T a98]　└10346
富井 政章. 刑法論綱　岡島宝文館　明22　473p　／326-T o52　└10347
富田 山寿. 日本刑法　清水書店　大7　610p　「遺稿編集：雉本朗造, 疇道文芸」　／326-T o58　└10348
辻 友親. 刑法施行法義解　成文閣　明41　4版　173p　／[326-T s41]　└10349
植松 正. 刑法概論　勁草書房　昭31　761p　／326-U41-1　└10350
――― 刑法概論　1, 2　勁草書房　2冊　「刑法学総論(昭28)の増訂版」　／326-U41-2　└10351
1. 総論　昭32　369p
2. 各論, 再訂　昭38　408p　「背標題：増訂刑法概論. 初版：昭31. 増訂版：昭34」　《旧版》 ―― 初版　373～759p
――― 刑法学総論　良書普及会　昭28　279p　／326-U41　└10352
――― 刑法学各論　昭27　→10771　└10353
――― 刑法教室　'52～'59　└10354
犯罪理論篇　→10613
刑罰理論篇　→10689
公益犯罪篇　→10773
私益犯罪篇　→10774
各論　改訂版　→10775
山岡 万之助. 刑法原理　訂正版　日本大学　大12　15版　808p　「初版：大1」　付録. 人類学上ヨリノ刑事政策基礎観念　／326-Y42-1　《旧版》 ① ―― 大5　6版　／-Y42-1ア ② ―― 訂正増補版　大7　7版　／-Y42-1 ③ ―― 訂正増補版　大9　10版　／-Y42-1ウ　└10355
――― 刑法大意　清水書店　大13　7版　329p　「初版：大9」　／326-Y42-2　└10356
安平 政吉. 改正刑法講義　国民図書刊行会　昭23　275p　／326-Y64　└10357
――― 改正刑法要義　法文社　昭22　102p　『文献―巻末』　＊新憲法と刑法の民主化　刑法改正の必要とその発展経過　改正の理由とその目標　刑法総則規定の改正　刑法各則規定の改正　／326. 1-Y64-1　└10358
――― 新刑法概論　注文社　昭24　重版　392p　「初版：昭23」　／326-Y64-1　└10359
吉田 常次郎. 日本刑法　自治館　昭17　6版　506p　「初版：大13」　／326-Y86　└10360

326.01 刑法理論 ☆刑法思想, 罪刑法定主義, 目的的行為論など ☆→：326.04

天野 徳也. 刑法の直使命　平和書院　明43　181p　／[326. 01-A43]　└10361
Beccaria, Cesare Bonesana *Marchese di*. 犯罪と刑罰 封建的刑罰制度の批判　ベッカリーア著　風早八十二訳　刀江書院　昭4　396p　「原題：Dei delitti e delle pene. 1764」　／326. 12-B32　└10362
――― 犯罪と刑罰　ベッカリー著　風早八十二

訳　改版　岩波書店　昭34　14刷　223p　（岩波文庫）「Dei delitti e delle pene. 1764のグレシア・ニコロ・ベットーニ版，クワルト型を底本として訳出．初刷：昭13」　／I(32)-B32　└10363
▽団藤 重光．刑法における自由意思の問題（尾高追悼論集 自由の法理の内）　昭38　／321.04-O.17-2　└10363a
▽藤尾 彰．いわゆるpersonales unrechtについて（都立大10周年論集 法経篇の内）　昭35　／321.04-To46　└10364
▽福田 平．目的的行為論について（神戸経済大50周年記念論文集 法学編 1の内）　昭28　／321.04-Ko13-1(1)　└10365
▽Godwin, William．犯罪及び刑罰に就いて（世界大思想全集 17 政治的正義の内）　昭5　／080-Se22-17　└10365a
★林 平八郎．民事並に刑法判例に現はれたる経験則に関する研究　昭15　→7445　└10366
平場 安治．刑法における行為概念の研究　有信堂　昭36　215p　＊行為の目的性　刑法における行為概念と行為論の地位　構成要件理論の再構成　緊急行為の構造　詐欺罪における被欺罔者の処分行為　／326.01-H63　└10366a
法律のひろば 特集(12-8)　目的的行為論における重要問題　昭33　＊目的的行為論と禁止の錯誤(木村亀二)　過失犯と目的的行為論(井上正治)　／M320-H89F　└10366b
飯田 忠雄．国民主権制における日本刑法解釈学総論　第1～4分冊　武蔵書房　昭35,36　4冊　／326.01-I.26　└10366c
1. ＊刑法学　刑法解釈学　刑法の概念と構造　刑法の沿革　刑罰法規の適用範囲　刑法総則と特別刑法　172p
2. ＊犯罪の概念　犯罪の主体と客体　構成要件該当性　適法性　249p
3. ＊違法阻却事由　有責性　責任能力　犯罪の段階的類型　177p
4. ＊共犯　正犯　犯罪の競合　犯罪の時及び場所　犯罪の分類　217p
定塚 道雄．自由と法律　自由刑法の体系　帝国判例法規出版社　昭33　244p　＊自由主義と刑罰　犯罪とは何か　刑罰とは何か　個人に対する犯罪　社会に対する犯罪　／326-J86-3　└10367
▽木田 純一．日本の刑法学者（新法学講座 2の内）　'62　／320.8-Sh63B-1(2)　└10367a
▽吉川 経夫．罪刑法定主義　（新法学講座 4の内）　'62　／320.8-Sh63B-1(4)　└10367b
★▽木村 栄作．刑法における「偽計」と「威力」について（司研15周年論集 下の内）　昭38　／321.04-Sh31-2(2)　└10367c
★▽岸野 祥一．刑法における法益の一側面（司研15周年論集 下の内）　昭38　／321.04-Sh31-2(2)　└10367d
江家 義男．刑事法学　評論社　昭25　237p　（法律学全書 9）　＊刑事法の近代的性格　刑事法思想の史的発展　20世紀の刑事立法　罪刑法定主義　刑法の根本原理　刑事訴訟法の根本原理　刑事政策の基礎理論　／326-Ko42-1　└10368
久礼田 益喜．罪刑法定主義の日本法理的展開　日本法理研究会　昭16　78p　（日本法理叢書 5）　＊個人主義的罪刑法定主義と原始的法治国思想　刑事社会学派的罪刑法定主義と文化国思想　共産主義的罪刑法定主義とマルキシ理的罪刑法定主義の特質　刑事法理座談会速記　／326.01-Ku59　└10369
▽———　刑法の精神　（明大法学部75周年論集の内）　昭32　／321.04-Me25-1　└10370
牧野 英一．罪刑法定主義と犯罪徴表説　有斐閣　昭4　4版　234p　「初版：大7」　＊罪刑法定主義　犯罪徴表説　／326.04-Ma35-7　└10371
▽———　新憲法下の刑法理念（三重県警察部 新憲法逐条解説の内）　昭22　／323.23-Mi15　└10372
▽村田 宏雄．刑罰規範と道徳規範の経験科学的考察（日本法社会学会 法社会学 10の内）　昭32　／321.6-N77-1(10)　└10373
▽中 義勝．原因において自由なる行動（関西大法学論集 創立70周年特輯の内）　昭30　／321.04-Ka59　└10373a
根本 仙三郎．フランク氏応報刑及び保護刑論　根本仙三郎編　仙台　松獄書院　明42　31p　／[326.01-N64]　└10374
西村 克彦．法心理学的刑法観　法政大学出版局　昭34　246p　＊法心理学の立場　刑法における理論の役割　法心理学的刑法観　法心理学による問題の解明　／326.01-N84　└10375
———　刑罰の心理　酒井書店　昭31　215p　／326.01-N84-1　└10376
▽———　刑法の心理学（日本社会学会 法社会学 6の内）　昭31　／321.6-N77-1(6)　└10377
★▽尾後貫 荘太郎．刑法について（司法研修所 研修叢書 1の内）　昭24　／M320-Ke51-1　└10378
小野村 胤敏．刑法に於ける自力救済の研究　弘文堂　昭13　515p　『文献一巻末』　＊自力救済の史的変遷　自力救済の意義及本質　自力救済の許容　我国の判例に現われたる自力救済　自力救済の刑法上の地位　／326.01-O.67　└10379
大塚 仁．刑法における新・旧両派の理論　日本評論新社　昭32　222p　（社会科学双叢 J-11）　／326.01-O.88　└10380
Prins, Adolphe．最近刑法論　アドルフ・プリンス著　勝本勘三郎，浅見倫太郎訳　早稲田大学出版部　明36　622p　（法律叢書）　「原題：Science pénale et droit positif, 1899」　／326.01-P66　└10381
★Rusche, Georg．　刑罰と社会構造　法務府法制意見第四局資料課　昭24　330p　（司法資料 306）　「原題：Georg Rusche, Otto Kirchheimer. Punishment and social structure. New York, Columbia Univ. Press '39.　飜訳：木原一史」　＊中世後期における社会状態と刑事行政　重商主義と拘禁の出現　刑罰形態の変遷　啓蒙時代における刑法学説ならびに法律の発展　産業革命の社会的刑事的結果　流謫の廃止　独居拘禁制の失敗　現代監獄改良とその陥穽　最近の刑罰執行における罰金　ファシズム下における刑事政策の新動行　刑事政策と犯罪率　／M320-Sh31B-306　└10382
佐伯 千仞．刑法における期待可能性の思想　上，下巻　有斐閣　昭23,24　2冊：628p　「論文18.　初版：昭22」　＊⑩p188　／326.01-Sa74-1　└10383
▽———　可罰的違法序説 違法概念の形式化による刑罰権

濫用阻止のために　（末川古稀記念 権利の濫用 上の内）　昭37　／324.04-Su17-5(1)　└10383a
▽斉藤 金作．刑法理論と自由意志　（野村還暦論集 市民法と社会法の諸問題の内）　昭36　／321.04-N95　└10383b
▽杉山 晴康．刑罰の始源としての復讐について（野村還暦論集 市民法と社会法の諸問題の内）　昭36　／321.04-N95　└10383c
竹田 直平．犯罪徴表説　リスト及び彼以後の発展史的考察　大畑書店　昭7　134p　＊月31p8　／326.01-Ta59　└10384
滝川 春雄．罪刑法定主義　日本評論社　昭27　79p　（法律学体系2 法学理論篇 121）　＊沿革　フォイエルバッハの心理強制主義　派生的要請　わが国の概観　ドイツにおける概観　英米法における罪刑法定主義　罪刑法定主義の現代的意義　／320.8-H89-2(121)　└10385
▽———　刑法における一元主義と二元主義 刑罰と保安処分の問題　（公法研究会20周年論談 人間生活と法及び政治の内）　昭24　／321.04-Sa75-1　└10386
▽滝川 幸辰．罪刑法定主義と憲法　（一円 憲法問題入門の内）　昭38　／323.23-I.13-3　└10386a
綿貫 哲雄．違犯と制裁　岩波書店　昭16，38p　（岩波講座 倫理学14）　／150.8-I.95-1(14)　└10386b
Welzel, Hans.　目的的行為論序説　刑法体系の新様相　ハンス・ヴェルツェル．福田平，大塚仁訳　有斐閣　昭37　124p　「原題：Das neue Bild des Strafrechtssystems. Eine Einführung in die finale Handlungslehre von Hans Welzel 4. erweiterte Aufl., '61」　＊月6064　／326.01-W57　└10386c
▽藪 重夫．現代刑法理論"目的行為論"と民法における違法責任理論　（北大法学部10周年記念 法学政治学論集の内）　昭35　／321.04-H82B　└10387
八木 胖．刑法に於ける法律錯誤の理論　巌松堂　昭3　132p　＊自然犯刑事犯と法定犯行政犯　法律の錯誤に関する理論の批判的構成　／326.01-Y16　└10388
———　刑法における法律の錯誤　批判的理論構成　有斐閣　昭27　373p　＊比較法的考察（独，墺，瑞西，伊，仏，チェコ，波，ソ連，英，米，日）　学説的考察　批判的理論構成　／326.01-Y16-1　└10389
安平 政吉．国家の理念と刑法　177p　（台北帝大政学科研究年報第1輯より抜刷）　／326.01-Y64-1　└10390
▽———　比較刑法学の任務と方法　（青山学院創立85年 法学部創設記念号 <青山法学論集 1-1・2の内>）　／M320-A57　└10390a
葉 清耀．刑法同意論　有斐閣　昭18　606p　＊刑法上同意ノ歴史　刑法上同意ニ関スル立法例　法益享有ノ法益処分ノ同意　法益享有者ノ同意ノ効果　／326.01-Y72　└10391
★▽米田 泰邦．刑法的行為概念の条件（司研15周年論集 下の内）　昭38　／321.04-Sh31-2(2)　└10391a

326.02 刑法史．立法資料　☆ここには明治以降の刑法全般に亙るものを収め，明治以前のものは322.1～.16に収む．☆法案，理由書，説明書，刑法改正問題等はここに

【刑法史，事情】

法律時報 特集(30-6)　刑事立法の動向　昭33　＊最近における刑事立法の動向(佐々木哲蔵)　暴力立法についての一つの感想(平野竜一)　いわゆる暴力取締立法について(辻辰三郎)　斡旋贈収賄罪について(鈴木義男)　売春防止法一部改正と婦人補導院法について(滝川春雄)　／M320-H89D　└10392
石井 良助．刑罰の歴史(日本)　昭27　→4419　└10393
▽木村 亀二．刑法における変革（社会主義教育協会 革命と法律の内）　昭23　／321.04-Sh15　└10394
牧野 英一．民法の五十年と刑法の四十年　昭24　→7519　└10395
▽宮内 裕．安保体制下における刑事立法（新法学講座 5の内）　'62　／320.8-Sh63B-1(5)　└10395a
▽中村 吉三郎．刑法 法体制準備期（講座日本近代法発達史 9の内）　昭35　／322.17-Ko98-9　└10396
▽沼 正也．司法省令の形式をめぐる明法寮の役割（東古稀論文 民事法学の諸問題 1の内）　昭33　／324.04-A99-1　└10397
高橋 治俊．刑法沿革綜覧　高橋治俊，小谷二郎編　清水書店　大14　2397p　「監修：倉富勇三郎，平沼騏一郎，花井卓蔵．明治維新から公布された刑法典とその立法に関する記録」　／326.02-Ta33　└10398
滝川 幸辰．刑法史の或る断層面　政経書院　昭8　268p　＊イエーズスの裁判　羅馬の死刑　死刑問題への一寄与　近代的拘禁制度の成立まで　近代的自由刑の誕生　啓蒙時代の刑罰思想　チェザーレ・ベッカリーアとトマソ・ナタレ　ベッカリーアの銅像　ナタレの旧宅　／326.02-Ta72-1　└10399
———　刑法史の断層面　一粒社　昭38　312p　(Horitsu bunko)　「前掲本の内容に次の3篇を増補」　＊実際家フォイエルバッハ　いわゆるキール学派の刑法体系　目的的行為概念　／326.02-Ta72-2　└10399a
▽———　刑法改正の社会的地盤（刑法学周辺の内）　昭24　／326.04-Ta72-1　└10399b
▽———　刑法のどこが改正せられたか（鈴本 憲法と新法律の研究の内）　昭23　／321.04-Su96　└10399c
▽———　刑法の発達（佐々木 公法研究会20周年記念論談 人間生活と法及び政治の内）　昭24　／321.04-Sa75-1　└10400
手塚 豊．明治初期刑法史の研究　慶応義塾大学法学研究会　昭31　266p　／326.02-Te86　└10401

【立法資料：戦前】

藤沢 茂十郎．改正草案刑法評論　東京専門学校　明34　266p　／[326.02-F66]　└10402
現行法参照 刑法改正理由書．北上屋書店　明34　233p　／[326.02-G34]　└10403
法典調査会．刑法改正案参考書　明34　214p　／[326.02-H96]　└10404
刑法改正ノ綱領　[法律取調委員会]主査委員会決議　大15　8p　「出版事項不詳」　／H0.06-Ke23　└10405

刑法竝監獄法改正調査委員会．改正刑法仮案（…調査委員会総会決議及留保条項<刑法総則及各則未定稿>）法曹会　昭15　93 p　／H0.06-H94-1　└10406

――― 刑法総則改正仮案，…調査委員会決議　法曹会　昭7　47 p　前付．刑法並監獄法改正調査委員会決議刑法総則未定稿に就いて（池田克）　／H0.06-H94　└10407

▽牧野 英一．刑法改正案と三箇の問題（豊島博士追悼論文及遺稿集の内）　昭8　／326.04-T o 92　└10407 a

溝淵 正気．新旧対照刑法草案理由書　溝淵正気，藤田次郎著　法典実習会　明31　338 p　／[326.02-Mi93]　└10408

南雲 庄之助．刑法修正理由　明40　378 p　／[326.02-N27]　└10409

中島 晋治．現行刑法対比改正刑法草案理由　中島晋治，矢沢唯治郎　法政学会　明31　／[326.02-N33]　└10410

岡松 参太郎．刑法改正案批評：刑法ノ私法観　有斐閣　明34　265 p　／[326.02-O.42]　└10411

臨時法制審議会．刑法改正の綱領と最近外国立法との対照　152 p　（臨時法制審議会資料）「大14.11.28同会諮問第4号主査委員会の議決綱領」　／326.01-R45　└10412

★司法省 民刑局．刑法施行法参考書　有斐閣　明41　112 p　「刑法施行法の制定理由」　／H6-08　└10413

【立法資料：戦後】

判例時報編集部．刑法改正準備草案・改正刑法仮案現行刑法対照条文　一粒社　昭35　163 p　「昭35.4草案，昭15仮案，明40法45・昭33現行刑法対照」　／H0.06-H29　└10414

★法務省 刑事局．改正刑法準備草案に対する批判要録　総則の部 その1，2　各則の部　昭38　3冊　「刑法改正準備会昭35.4公表の“改正刑法準備草案(未定稿)”昭35.12公表の“改正刑法準備草案”に関し公表されたもの総則114，各則46，論文，座談会，アンケート等．謄写」／326.02-H83-1　└10414 a

総則の部 1.　＊草案一般に関するもの　各条文別批判（第1章刑法の適用～第4章正犯および共犯）　211 p

総則の部 2.　＊各条文別批判つづき（第5章刑～第16章保安処分）　324 p

各則の部．＊各則一般に関するもの　各条文別批判（第1章内乱に関する罪～第42章損壊の罪　その他（新規定の提案，特別法の組入）　327 p

★――― 刑法改正に関する意見集　最高裁判所　昭33　314 p　（刑事裁判資料 127）＊総則：刑法総則の体系（木村亀二）　立法問題としての違法阻却事由（平場安治）　責任について（佐伯千仞）　責任阻却事由について（竹田直平）　未遂犯について（大谷英一）　共犯について（斎藤金作）　共犯について（植田重正）　罪数について（吉田常次郎）　不定期刑（小川太郎）　保安処分について（西村克彦）　執行猶予および宣告猶予について（市川秀雄）　各則：司法作用を害する罪（宮崎澄夫）　集団犯罪について（鴨良弼）　刑法改正と公共危険罪（中義勝）　偽造罪について（柏木千秋）　風俗を害する罪について（岩崎二郎）　生命・身体に対する罪について（荘子邦雄）　自由に対する罪について（木田純一）　名誉に対する罪について（宮原三男）　財産犯罪に関する諸問題―主として強窃盗，賍物，毀棄について―（下村薫正）　財産犯罪に関する諸問題―主として詐欺，恐喝，横領，背任について―（大塚仁）　／M326-K e 24-127　└10415

法律時報 特集(29-2)　刑法の改正　昭32　＊刑法改正の世界史的系譜（木村亀二）ほか5篇及び座談会・刑法改正にのぞむ（江家義男）[ほか]　／M320-H89D　└10416

――― 臨時増刊(32-8)　改正刑法準備草案の総合的検討　昭35　＊基本改正の態度として（戒能通孝）[ほか34篇]　／M320-H89D　└10417

法律のひろば 特集(13-7～12)「改正刑法準備草案」評論　1～6　昭35　／M320-H89F　└10418

1.　＊総則篇を中心として（木村亀二）[ほか5篇]
2.　＊刑法改正の準備草案と責任主義（佐伯千仞）[ほか5篇]
3.　＊故意と法律の錯誤（木村亀二）[ほか2篇]
4.　＊仮釈放と保護観察（佐藤警）[ほか3篇]
5.　＊刑法典における刑事政策上の諸問題（正木亮）[ほか2篇]
6.　＊死刑のゆくえ（正木亮）[ほか1篇]

ジュリスト 特集(121)　刑法改正問題　昭32　＊刑法改正と世界観（木村亀二）　刑事政策と刑法改正（市川秀雄）　刑事訴訟法と刑法改正（江家義男）　刑法改正仮案の由来と意義（斎藤金作）刑法各則改正の若干の問題（植松正）　基本的人権と刑法改正（平場安治）　／M320-J97　└14019

――― (205)　改正刑法準備草案への意見　昭35　＊実体法と手続法の調和（泉正憲）　宣告猶予について（横井大三）改正刑法準備草案各則の規定について―主として暴力犯罪関係の規定についての考察（武安将光）　ある傷害致死事件と準備草案（佐々木良）　／M320-J97　└10420

刑法改正準備会．改正刑法準備草案(未定稿)　法曹会　昭35　80 p　（法曹時報 12-4別冊付録）　／M320-H94　└10421

――― 改正刑法準備草案　付．同理由書　昭36　308 p　「執筆：小野清一郎ほか15名」　➡月6039　／326.02-K e 23　└10421 a

――― 刑法改正案全文　昭35.4.27発表　日本評論新社　昭35　32 p　（法律時報 32-6別冊付録）　／M320-H89D　└10422

★刑法改正準備会議事要録．総則の部，各則の部　法務省刑事局　昭38　2冊　「部外秘．謄写」　／326.02-K e 23-1　└10422 a

刑法等の一部を改正する法律案．昭28　仮製本1冊　＊刑法等の一部を改正する法律案(活版)　刑法等の一部を改正する法律案(謄写)　刑法等の一部を改正する法律案要綱　刑法等の一部を改正する法律案逐条説明　刑法等の一部を改正する提案理由説明　刑法等の一部を改正する法律案現行及改正条文対照表　執行猶予及保護観察制度に関する立法例(法務省)　法制審議会諮問第6号に対する答申(法制審議会)　成人に対する刑の執行猶予に伴う保護観察制度要綱に対する答申の件(日本弁護士会連合会)　全国更生保護大会決議　参議院法務委員会附帯決議　国際会議の決議(法務省)　／H0.06-K e 23A　└10423

警察学論集 特集(13-6)　改正刑法準備草案の新規定　昭35　＊原因において自由な行為（伊達秋雄）　犯罪規定上の問題点（大塚仁）　共謀共同正犯（本田正義）　常習累犯に対する不定期刑（中野次雄）　執行猶予と宣告猶予（浦辺衛）　改正刑法準備草案の各則について―とくに新規定に重点をおいて（柏木千秋）　改正刑法準備草案全文　／M320-K e 27B　└10424

日本刑法学会．改正刑法準備草案　有斐閣　昭36　209 p　（刑法雑誌 11-1・2）　／M326-K e 23　└10424 a

★最高裁判所．第19回国会において成立した刑事法関係資料　昭30　890 p　（刑事裁判資料 101）＊関税法(昭29法61)関係　あへん法(昭29法71)関係　義務教育諸学校における教育の確立に関する臨時措置法(昭29法157)関係　教育公務員特例法の一部を改正する法律(昭29法158)関係　警察法(昭29法162)関係　日米相互防衛援助協定に伴う秘密保護法(昭29法166)関係　出資の受入，預り金利等の取締等に関する法律(昭29法195)関係　／M320-K e 24-101　└10425

★最高裁判所．改正刑法準備草案・刑法・改正刑法仮案対照条文　昭36　161 p　（刑事裁判資料 153）＊改正刑法準備草案<昭36.12>（刑法改正準備会）　刑法(明40法45)改正刑法仮案<昭15>（刑法並監獄法改正調査委員会総会決議及留保条項刑法総則及各則未定稿）　／M326-K e 24-153　└10425 a

★最高裁判所 刑事局．刑法等の一部を改正する法律関係資料　昭28　260 p　（刑事裁判資料 82）＊刑法等の一部を改正する法律(昭28法195)　刑法等の一部を改正する法律による改訂刑法，刑事訴訟法，犯罪者予防更生法および更生緊急保護法条文　第15回国会提出法律案　第16回国会提出法律案　右修正案　第16国会衆議院法務委員会審議経過　第16国会参議院…　刑法等の一部を改正する法律の解説（法務省刑事局参事官室）　／M326-K e 24-82　└10426

綜合法学 特集(24)　刑法改正の動向と問題点　昭35　＊わが国における刑法改正事業の経過（日沖憲郎）　準備草案第11条から第16条について（青柳久雄）　法律の錯誤・結果的過重犯（斎藤金作）　中止犯・不能犯（宮原三男）　正犯および共犯（植田重正）　累犯（下村康正）　宣告猶予（安平政吉）　／M320-S o 28　└10427

▽植松 正．刑法改正問題と刑罰論争（刑事法学研究 1の内）　昭24　／326.04-U41　└10427 a

▽――― 刑法改正の方向（一橋大学一橋学会 戦後法律体制の動向の内）　昭32　／321.04-H77-1　└10428

▽――― 刑法改正の諸相（刑事法学研究 1の内）　昭24　／326.04-U41　└10428-1

326.03　参考図書（辞典，書目など）

☆ここには刑事法一般に関するものを収め，特殊なものはそれぞれ関係法律の下に収む．
例：犯罪学文献集録→326.3

平野 竜一．刑事法辞典　平野竜一，内藤謙，田宮裕　一粒社　昭36　264 p　（法律小辞典全書 6）　／326.03-H66　└10428 a

刑事法研究会．法律学小辞典　刑事法　青林書院　昭35　684 p　／326.03-K e 23　└10429

木村 亀二．刑法事典　木村亀二編　青林書院　昭34　470 p　「執筆：大塚仁ほか9名．　法律学ハンドブック昭32の改編」　➡月2514　／326.03-Ki39　└10430

高窪 喜八郎．刑法便覧　昭32　→3577　└10431

滝川 幸辰．刑事法学辞典　増補版　滝川幸辰編　有斐閣　昭37　836，[150] p　様式　「編集：平場安治，滝川春雄，宮内裕，中武靖夫，木村静子．　初版：昭32」　／326.03-T a 72-a　《旧版》――　昭32　836，[122] p　／-T a 72　└10432

田中 正身．袖珍刑事法典　三光堂　明38　／[326.03-T a 34]　└10433

★最高裁判所 第三調査官室．刑事法研究資料目録　昭24　72 p　「謄写」　／326.03-S a 21A　└10434

326.04　論文集　☆ここには刑事法一般に亙るものを収め，特殊なものはそれぞれ関係法律に収む．例：法医学論文集→326.7

団藤 重光．刑法の近代的展開 増訂版　弘文堂　昭27　281 p　「初版：昭23」＊近代的司法制度の成立　官僚主義と刑法　法の前の平等　姦通論　新憲法と人身の自由　刑事訴訟法における真実の発見　戦争犯罪の理論的解剖　戦時および戦後における犯罪現象　刑法に於ける封建性の駆逐　ロングロオゾと人間味　刑法における自由の問題　／326.04-D36-1　《旧版》――　昭23　再版　265 p　➡⑳ p 185　／-D36　└10435

――― 刑法と刑事訴訟法との交錯　昭25　→13002　└10436

不破 武夫．刑事上の諸問題　弘文堂　昭25　300 p　＊間接事実と間接証拠　ゲルマン法系の刑事手続　連続犯に関する刑事訴訟法上の二・三の問題　不利益変更の禁止に就て　近世刑法学説史　死刑に就て　刑事法判例抄　刑の量定に関する実証的研究　／326.04-F98　└10437

花井 卓蔵．刑法俗論　博文館　大2　408 p　＊刑法の経世観　老年犯罪　少年犯罪　女性犯罪　生活難と犯罪　死刑無期刑　刑の執行猶予　犯罪の人性観　刑法悪戦史　刑法改正の由来　未遂犯　決闘罪　刑法と医師　／326-H28　└10438

故林頼三郎博士追悼　刑事法学論集．中央大学法学会　昭35　540 p　「編集：矢田一男」『略歴，文献一巻末』　／326.04-H48　└10439

＊日本における刑事訴訟法学の発展（小野清一郎）目的的行為概念（滝川幸辰）　超法規的正当化原理の批判的考察（木村亀二）　刑罰と保安処分の関係（斎藤金作）　国際平和に対する犯罪（佐瀬昌三）　刑事学と刑事政策（正木亮）　犯罪理論の体系的構成（安平政吉）　新道義的責任の構成（久礼田益喜）　供述に対する暗示の影響力（植松正）　刑法的規範の客観的拘束と主観的拘束（竹田直平）　犯罪の既遂と実行行為の終了（宮崎澄夫）　内乱幇助罪の従属性（柏木千秋）　情状と違法性に関する一考察（秋山哲治）　刑事手続と信義則（鴨良弼）　米国の青年裁判所について（宮原三男）　間接正犯の未遂（大塚仁）　行為の段階（吉田常次郎）　死刑廃止への道（樫田忠実）　刑法における厳しさと愛しさと（市川秀雄）　予備行為の中止（下村康正）　期待不可能性論の批判的考察（八木国之）　“Repetundae”の端緒（矢田一男）

故法学博士林頼三郎先生追悼号 第1，2輯　中央大学法学会　昭34　2冊　（法学新報 66-5，6）『略歴第1輯の巻末．文献一第2輯の巻末』　／M320-H81C　└10440

1.　＊追悼の辞（柴田甲四郎）　日本における刑事訴訟法学の発展（小野清一郎）目的的行為概念（滝川幸辰）　刑事手続と信義則（鴨良弼）　供述に対する暗示の影響力（植松正）　情状と違法性に関する考察（秋山哲治）　国際平和に対する犯罪（佐藤昌三）　犯罪の既遂と実行行為の終了（宮崎澄夫）　新道義的責任の構成（久礼田益喜）　犯罪理論の体系的構成（安平政吉）　死刑廃止への道（樫田忠実）　刑事学と刑事政策（正木亮）　間接正犯の未遂（大塚仁）　予備行為の中止（下村康正）　追想（長谷川如是閑[ほか]）　382 p

2.　＊超法規的正当化原理の批判的考察（木村亀二）　刑罰と保安処分との関係（斎藤金作）　内乱幇助罪の従属性（柏木千秋）　刑法的規範の客観的拘束と主観的拘束（竹田直平）　米国の青年裁判所について（宮原三男）　刑法における厳しさと愛しさと（市川秀雄）　“Repetundae”の端緒（矢田一男）　追想（竹本喜兵衛[ほか]）　155 p

法律文化 特集(3-1)　改正刑法　昭23　＊刑法の一部改正について（滝川幸辰）　刑の執行猶予と前科の抹消（平場安治）　刑法改正断想―皇室に対する罪と国交に関する罪（滝川春雄）　姦通論（中武靖夫）　刑法から見た人間の社会的価値―改正刑法に於ける名誉に関する罪（宮内裕）　新憲法と刑法の改正（竹田直平）

刑事政策上の二問題(正木亮)　京都大学の刑法講座(滝川幸辰)
久保田事件に見る労働争議と刑事責任(菅原昌人)　／M320-H89G　└10441

法律時報　特集(24-11)　刑事法　昭27　＊変動期における治安と刑法(滝川幸辰)　犯罪の目的とその証明(木村亀二)　労働関係にあらわれた刑法犯罪(熊倉武)　公務執行妨害における職務執行の違法性(伊達秋雄)　現行刑事訴訟法についての若干の問題(横井大三)　日本刑法学の歩み(滝川春雄,中武靖夫,平場安治,宮内裕)　／M320-H89D　└10442

――――　(28-3)　刑法学：今日の課題　昭31　＊戦後の刑法学の推移―刑事における資本主義と社会主義(木村亀二)　刑法における倫理の問題(熊倉武)　古代ゲルマン法の性格(荘子邦雄)　新旧両派の刑法理論(大塚仁)　最高裁判所の刑法解釈(福田平)　刑法の解釈と裁判所(小野慶二)　座談会・刑法学の新らしい展開(団藤重光ほか)　／M320-H89D　└10443

勝本 勘三郎. 刑法の理論及び政策　勝本勘三郎著,勝本正晃編　有斐閣　大14　968p「論文集,総則ノ部,各論ノ部,判例批評,講演集等50篇」　＊㊿p 185　／326.04-Ka88　└10444

風早 八十二. 政治犯罪の諸問題　研進社　昭23　305p　「論文9」　＊㊿p186　／326.04-Ka99　└10445

木村 亀二. 刑法 活きている判例 日本評論新社　昭37　219p　＊電気窃盗事件　電話処方事件　鈎・釣事件　民事法規の改正と刑の変更　不作為による放火罪　一厘事件　正当防衛における防衛の意思　自招危難に対する緊急避難　妻の承諾と住居侵入罪　安楽死事件　概括的故意　打撃の錯誤　甘煮事件―期待不可能性の問題　たぬき,むじな事件―故意と法律(禁止)の錯誤　相当の理由ある法律の錯誤　原因において自由な行為　酩酊状態における殺人　毒物の郵送による殺人未遂　障礙未遂による殺人事件―不能犯の問題　共謀による共同正犯　共謀共同正犯と承行共同正犯における共謀の意義　純正身分犯と共同正犯　チャタレー事件の最高裁判決　／326.04-Ki39-3　└10445a

――――　刑法学入門　木村亀二編　有斐閣　昭32　370p　＊概説：近代刑法学の発展と課題(木村亀二)　近代刑法学の系譜：フォイエルバッハ(木村亀二)　ビンディング(斎藤金作)　ビルクマイヤー(下村康正)　リスト(荘子邦雄)　ラードブルッフ(市川秀雄)　エム・エー・マイヤー(滝川春雄)　ベーリング(平野竜一)　メツガー(井上正治)　ヴェルッエル(平場安治)　フェリー(金沢文雄)　ドンヌデュー・ド・ヴァーブル(日沖憲郎)　現代刑法学の課題：構成要件論(吉川経夫)　期待可能性論(大塚仁)　主観的違法性論(高橋敏雄)　緊急避難の二分説(森下忠)　目的的行為論(福田平)　／326.04-Ki39-1　└10446

木村 亀二. 刑法解釈の諸問題　第1　有斐閣　'48　3版　402p　「論文10. 初版：昭14」　＊㊿p186　／326.04-Ki39-2(1)a　└10447

――――　刑法の基本概念　有斐閣　昭23　355p　「論文10」　＊㊿p186　／326.01-Ki39　└10448

――――　刑法雑筆　日本評論新社　昭30　357p　＊新らしい黎明　刑法に関する国際法学会　独,仏,米,英の刑法学界　安楽死の立法化運動　政治ストの合法性　オトリ捜査と犯罪の成立　いわゆる限時法的性格　ドンヌデュー・ド・ヴァーブル教授の訃　ケンニー教授のこと　イギリスの新刑罰制度　告訴のない強姦罪の処断　目的行為論　墓所に対し放尿の恰好をする行為　死刑論についての最近の傾向　ストリップの適用条文　新聞記事の取材源秘匿と証言拒否権　期待可能性論の再検討　歌岡による売淫料の免脱　テートブルッフ案　政令第325号事件に関する最高裁判所の判決　政令第325号事件に関する違憲判決　執行猶予と保護観察　二つの新刑法典　メツガー教授の誕生70年　ビンディングとリスト　牧野英一先生の喜寿　瘠旋取賄罪の意義と問題点　松川事件二審判決の共犯理論　死刑と確信犯人　ホール教授の来日　賦物の一時借用と収受罪　盲目の裁判官　再度の執行猶予　ドイツ刑法典の改正　刑法改正の必要性　フォイエルバッハ　リスト　／326.09-Ki39　└10449

木村 亀二. 新憲法と刑事法　法文社　昭25　315p　＊新憲法と人身の自由　民主革命と刑法　新憲法と罪刑法定主義　新憲法と死刑の問題　死刑再考　新憲法と行刑の理念　判例新憲法と刑事法　／326.04-Ki39　└10450

木村亀二博士還暦祝賀 刑事法学の基本問題. 上,下　団藤重光,平場安治,鴨良弼編　有斐閣　昭33　2冊：1193p　『略歴,文献一下の巻末』　／326.04-D36-2　└10451

上. ＊刑法と社会保障(市川秀雄)　刑法における理論の役割(西村克彦)　評価規範と決定規範(竹田直平)　ボッケルマンの行為者刑法理論とドイツ刑法改正(下村康正)　刑法と刑事訴訟法における遡及の意義(柏木千秋)　＜犯罪＞概念についての一つの試論(熊倉武)　聖トマスアクィナスの刑罰思想(金沢文雄)　刑罰と保安処分の統一化の問題(滝川春雄)　間接正犯概念の生成について(大塚仁)　超法規的違法阻却事由(八木胖)　同盟罷業と強要罪又は恐喝罪(神山欣治)　ピケッティングの正当性の限界(千種達夫)　緊急行為の構造(平場安治)　超法規的緊急避難(森下忠)　自救行為(高橋敏雄)　違法の認識と責任要素(安平政吉)　期待可能性論の運用と体系的地位と機能(八木国之)　予備の中止と中止未遂(香川達夫)　常習犯について(岩崎二郎)　あたらしい社会防衛論と人格責任論(団藤重光)

下. ＊主観的共犯論と共犯立法(斎藤金作)　共犯における新実質的客観説(中義勝)　共犯の従属性に関する一考察(大野平吉)　行為共同説と共犯独立性の関係(後藤正弘)　煽動罪などの表現犯罪の危険性について(宮内裕)　公務執行妨害罪における職務行為の適法性(荘子邦雄)　背任罪の立法的考察(江家義男)　刑事訴訟手続の形式的性格(鴨良弼)　公訴権理論の反省(高田卓爾)　事実と訴因(佐藤昌彦)　立証責任と立証程度の分析(田村豊)　量刑理由としての自由と否認(佐伯千仞)　非行少年とその裁判機構(宮原三男)　わが国におけるプロベーションの発達(小川太郎)　監獄法改正について(中尾文策)　犯行の動機形成過程に関する一判例(植松正)　自動車事故の刑事学的研究(井上正治)　治安判事と浮浪者(前田信二郎)

江家義男教授刑事法論文集. 〔同〕論文集刊行委員会編　早稲田大学出版部　昭34　343p『著書論文,略歴―巻末』　＊①刑法編：不純正不作為犯の理論構成　誓告罪の本質　背任罪の研究　(1.比較法制史的考察：ローマ法,ドイツ法,フランス法,イギリス法,日本法,その他の諸国法　2.本質的考察：背任罪の解釈的考察　背任罪の立法的考察)　②刑事訴訟法編：刑訴第321条1項の合憲性　共犯者の供述の証拠能力　違法に取集した証拠の許容性―英米の判例を中心にして―　暴力および瘠旋取賄に関する刑法および刑事訴訟法の一部改正について　／326.04-Ko42　└10452

熊倉 武. 刑法と民主主義　彰考書院　昭23　268p　「論文7」　＊㊿p186　／326.04-Ku31　└10453

――――　近代刑法思想の発展　改版　彰考書院　'52　349p　「初版：昭22」　＊近代刑法思想の発展と科学的精神　新派刑法学の刑罰理論―保安処分について　規範的責任論と確信犯人　不敬罪の刑法学的意味　刑法と民主主義　保安処分理論における「危険性」概念について　資本主義社会の発展と刑法の機能　新立法にみられる反民主的傾向―第五国会に提出を予想される刑事関係法案の批判―　近代刑事法原則の崩壊―集団暴力行為等取締法案批判―　治安立法の構想とその意義―団体等規正法案批判―　／326.04-Ku33-1　└10454

久礼田 益喜. 新客観主義の刑法理論　巌松堂　昭9　399p　＊刑法学に於ける新客観主義の提唱　刑法的価値観に於ける「社会」の客観性　刑法と意志の自由　主観的応報より主観の客観化へ　／326.04-Ku59　└10455

草野 豹一郎. 刑法改正上の重要問題　巌松堂　昭25　381p　＊刑法の時に関する効力　不作為犯　結果的加重犯　自救行為　事実の錯誤　法律の錯誤　未遂犯　共犯の独立性　共犯の従属性　補遺：スキス新刑法と不能犯　スキス新刑法と教唆の独立性。論文掲載雑誌索引　／326.01-Ku84　└10456

草野 豹一郎. 刑事法学の諸問題　第〔1〕,2巻　勁草書房　昭26,27　2冊　『略歴,論文目録―第2巻前付』　／326.01-Ku84-1　└10457

〔1〕＊法人の処罰に関する一考察　事実の錯誤に関する抽象的符合説に就いて　経済事犯と違法性の意識　誤想防衛論　誤想防衛論補遺　集団犯罪に就いて　教唆の未遂と共謀に因る共同正犯　英米法に於ける共犯に就いて　刑法第127条の解釈(三鷹事件に対する法律の適用について)　文書の間接無形偽造　刑法第240条の解釈　刑事法より観たる国会議員の議院に於ける意見及決定の自由　299p

2.　＊刑事法学の諸問題：限時法と廃止法令の附則　戦時刑事特別法と戦時刑事特別法廃止法律との関係　刑事法第三八条第三項の法典上の位置　違法阻却原因の錯誤　予備行為の中止　婦女及び児童売買に関する罪　尊属殺について　最高裁判所規則と刑事訴訟法　刑事訴訟法改正案に就いての二三の疑義　刑事訴訟法第四百十一条の由来と意義　無期懲役刑の合憲性　傷害罪の犯意　二三の随想：制限的正犯概念と拡張的正犯概念　刑罰に関する二三の随想　刑法学界の回顧と展望　法文テンヤワンヤ　出版罪と朝憲紊乱：新聞紙法第42条の解釈　287p

故 草野豹一郎教授追悼号. 中央大学法学会　昭26　222p　(法学新報 58-12)『略歴,文献一巻末』　／M320-H81C　└10458

＊追憶の辞(野津務)　犯罪の本質について(小野清一郎)　統制経済法規と限時法(吉田常次郎)　無制限額の罰金と無定量の罰金刑(市川秀雄)　共犯判例と共同意思主体説(斎藤金作)　法律の錯誤における法律過失準犯意説(八木胖)　事実の錯誤と不能犯論の関連とは何か(井上正治)　フランス刑法における未遂犯について(下村康正)　非常上告について(安平政吉)　自白の基礎理論序説(田中政義)　青年矯正本部について(団藤重光)　清算会社の刑事訴訟当事者能力(野津務)　Self-Incriminationの禁止と共産主義活動に関する供述の拒否(塚本重頼)　刑法解釈学者草野豹一郎君(滝川幸辰)　草野教授のことども(花井忠)　裁判官としての草野教授を想う(樫田忠美)　片鏡(植松正)　草野さんと共謀共犯論(尾後貫荘太郎)

前田 信二郎. 犯罪と刑罰　京都　ミネルヴァ書房　昭35　369p　(社会科学選書 25)　＊少年犯罪論　暴力の派閥組織　賭博論　確信犯罪人の評価　兇悪犯罪の諸問題　売春防止法と社会問題　売春防止法の実態　マグナ・カルタの話　治安判事と浮浪者政策　貧民政策と矯正収容所　累犯と刑事政策の限界　自由刑理論の分化と統一　死刑の追放　／326.04-Ma26　└10459

牧野 英一. 刑法改正の諸問題　良書普及会　昭12　4刷　347p　「初版：昭9. 論文31. 付録資料4件」　＊㊿p186　／326.04-Ma35-8　└10460

――――　刑法研究　第1～18巻　有斐閣　大9～昭37　18冊　／326.04-Ma35-1　└10461

1～10. ＊㊿p186～187

11. 教唆の未遂に関する学説と立法例　「論文7」　＊㊿p187　└10462

12. 法律の錯誤　「論文5」　＊㊿p187　└10463

13. 刑事司法と刑事政策　＊刑法における日本法的と比較法的　刑事政策の謙抑主義　刑事政策と主体的考察　新刑事訴訟法第1条　宮本教授の還暦　泉二博士の憶い出　目的刑論とイエーリング永逝50年　昭25　294p　└10464

14. 理論刑法と実践刑法　＊理論刑法と実践刑法　刑法20世紀の50年　最近50年の刑法問題　刑法の一部改正　新憲法下の刑事法改正　新刑事立法における3種の問題　刑法に関する最近若干の事実　刑事法の多元主義　刑事訴訟と行刑　刑法と刑事学との対立　刑法における倫理的及び文化的　1950年の回顧と展望　刑法の3種の問題と新判例　限時法問題と新判例　尊属殺傷例の合憲性　少年法の運営　少年法に関する理論問題　矯正行刑と法律行刑　2人の法律哲学者の刑法理論　社会法としての刑法―リストの生誕百年について―　昭27　375p　└10465

15. 刑法の国際化　＊刑法の国際化　刑法20世紀の50年(重ねて)　国際連合と刑法問題　第12回国際刑法及刑務会議　行刑の科学化と刑法理論　行刑の開放施設及び常習犯人の処遇　行刑における労働　短期自由刑及び仮釈放　少年問題と国際刑法及刑務会議　第6回国際刑法会議　刑と保安処分との一元化　海外における最近の刑法動向　少年法に関する若干の考察　全刑事法雑誌の75年　国際刑事学協会についての回想　フェリー先生の永逝25年　リスト及びラードブルッフ両教授についての追憶　四種の講演　2つの式典　ローマ法王教書の贖罪論　昭31　496p　└10466

16. 刑法の在り方　＊わが刑法の50年とその将来　社会事業としての刑政　憲法と矯正法の理念　刑法の50年を回想して　刑法改正の新らしい企て　穂積陳重先生の生誕百年　フェリー先生の生誕百年　2種の国際会議と刑法の国際的課題　昭33　304p　└10467

17. 刑法内外の動き　＊世界における刑法の最近50年　両つの学派の対立と止揚　刑の執行猶予制の文化的意義―刑の執行猶予と保護観察　刑と保安処分との交錯―売春防止法の補導処分について　海外思潮12則　刑法時論12則　昭35　468p　└10468

18. 刑法の新立法と新学説　＊西独刑法1956年案についての若干の考察　スエーデンの保護法案　ソヴィエト連邦1958年の刑法基本原則　いわゆる責任主義についての1,2の考察　憲法調査会と刑政問題　刑法の国際化について(三たび)　法律の錯誤と犯意の規範性　改正刑法準備草案について―若干の回顧と感想―　改正刑法準備草案について―思想と理論との立場から―　改正刑法準備草案の発表　昭37　334p　└10468a

牧野 英一. 刑法における法治国思想の展開　有斐閣　昭6　532p「論文3」＊㊿p187　／326.04-Ma35-6　└10469

――――　刑法に於ける重点の変遷　有斐閣　昭4　3版　459p　「初版：昭4. 論文4」　＊㊿p187　／326.04-Ma35-2　└10470

――――　刑法の三十年　有斐閣　昭23　再版　328p　「初版：昭13. 論文16」　＊㊿p187　／326.04-Ma35　└10471

――――　刑法と社会思潮　増訂版　有斐閣　大10　再版　354p　「初版：大5. 論文13」　＊㊿p187　／326.04-Ma35-3　└10472

――――　刑事学の新思潮と新刑法　増訂版　有斐閣　昭5　10版　479p　「初版：大8. 論文7」　＊㊿p188　／326.04-Ma35-4　└10473

――――　改正刑法仮案とナチス刑法綱領　有斐閣　昭16　291p　＊改正刑法仮案　ナチス刑法綱領　刑法の改正における妥協と進歩　淳風美俗と刑法の主観主義　／326.04-Ma35-5　└10474

牧野〔英一〕教授還暦祝賀刑事論集. 小野清一郎編　昭13　781p　「論文14. 執筆：宮本英脩ほか13名」　＊㊿p188　／326.04-O.67　└10475

正木 亮. 刑法と刑事政策　昭38 →11163a　└10475a

宮本〔英脩〕博士還暦祝賀. 現代刑事法学の諸問題. 弘文堂　昭18　604p「論文8. 執筆：木村亀二ほか7名」　＊㊿p188　／326.04-Mi78　└10476

武藤 文雄. 刑法における概念の規範的構成　有斐閣　昭9　290p　「論文3」　＊㊿p188　／326.04-Mu93　└10477

奈良 正路. 刑法の基本問題　浅野書店　昭7　514p　「論文6」　＊㊿p188　／326.01-N51　└10478

岡田 朝太郎. 刑事論集　第1～4号　岡田朝太郎編　有斐閣　明36　4冊　／〔326.04-O.38〕　└10479

小野 清一郎. 法学評論 上,下 弘文堂 昭13,14 2冊 ／321.04-O.67-1 └10480

上. ＊法理学：「法理学」という語について 法理学的普遍主義 ヘーゲル主義的法律哲学 一般法学としての純粋法学 ザウエルの法律及び国家哲学 尾高教授の法哲学 弁証法的法律学の概念 法律と言語 刑法に於ける自然主義と価値哲学 刑法に於ける正義 安平教授の団体主義刑法理論 久礼田博士の新客観主義刑法理論 刑法における概念構成の問題 法律思想史：憲法十七条の国法制について 憲法十七条における国家と倫理 和の倫理 ソクラテスの刑事被告事件 福沢諭吉の文明論 ギールケの法律思想 支那法律思想史の概観 西洋法律思想史の概観 ドイツの現代法理学説 フランスの現代法理学説 滝川教授の刑法史観 ナチス治下に於ける法律改革について 刑事学：「理論」刑法学の政治性 民族主義と刑法学 「政治的」刑法学 都市の犯罪現象について 東京・大阪両少年審判所における受理件数の変遷と其の原因 思想犯と宗教 断種法と世界観 満洲国の刑事訴訟法と其の司法政策的意義 公設弁護人の制度に就て 犯罪生物学について ビエルの犯罪心理学 木村教授の刑事政策 正木亮氏の監獄法論 我が最近の行刑学 447 p

下. ＊刑法：刑事法の統一的理解 宮本教授の主観主義刑法学体系について 満洲国の刑法 ナチス刑法学の一体系 構成要件理論の一研究 刑法各論の対象及び方法に就て 謂ゆる談合行為の可罰性，当罰性並に其の侵害法益に就て 牧野博士の新稿刑法総論について ドンヌデュウ・ド・ヴァーブルの刑法書 メッゲル著・ドイツ刑法綱要 二つの刑事判例研究書 刑法判例研究（原因に於て自由なる行為 共犯の従属性 教唆犯と犯罪個数助言に依る幇助 死亡者名義の文書偽造 文書偽造罪と詐欺罪 商標偽造罪と文書偽造罪 偽造有価証券交付の罪 不作為に依る文書の無形偽造 傷害致死と因果関係 竊盗教唆と贓物の騙取との関係） 刑事訴訟法：司法制度革新論 予審制度の根本的改革に付て 審級制度と上訴の限界 訴訟行為の適法・不適法 満洲国の司法制度 満洲国の法院組織法 中華民国の刑事訴訟法 英国に於ける刑事訴追に就いて 予審判事を証人に喚問し得るか 刑事補償法に関する大審院の判例 刑事訴訟法判例研究（証言と鑑定との区別 弁護人が公判廷に提出した証拠書類の取調 累犯加重と判決理由 併合罪中一部免訴と上告審の判決） 481 p

小野 清一郎. 刑事法論集 1～3 有斐閣 昭6,9,30 3冊 └10481

1. 刑の執行猶予と有罪判決の宣告猶予及び其の他 →11187 └10482

2. 刑法に於ける名誉の保護 →10817 └10483

3. 刑罰の本質について・その他 昭30 ＊刑罰の本質について 犯罪の本質について 倫理学としての刑法学 道義的責任について 私の法哲学 名誉と法律 「危険な言葉」 安楽死の問題 経済刑法と違法の意識 刑法総則草案と中止犯 連続犯と包括一罪 唐律に於ける刑法総則的規定 日本刑法の歴史的発展 刑法学小史 旧刑法とボアソナード刑法学 イタリア及びドイツに於ける行刑政策とその批判 英米の刑法 ニュルンベルグ判決の法律見解 戦争犯罪の構成要件 更生保護の理論 549 p └10484

小野清一郎博士還暦記念 刑事法の理論と現実. 1,2 有斐閣 昭26 2冊 ／326.04-O.67-2 └10485

1. 刑法 ＊刑罰の人道的要素（久礼田益喜） 刑法における行為概念と行為論の地位（平場安治） 作為犯と不作為犯（柏木千秋） 喧嘩と正当防衛（木村亀二） 故意と過失の限界（井上正治） 違法性の意識についての予備的研究（福田平） 集団犯理論の新構成（安平政吉） 連続犯（佐伯千仞） 賭博罪の一考察（平野竜一） 経済事犯と犯罪理論（定塚道雄） 386 p └10486

2. 刑事訴訟法・刑事学 ＊訴因についての試論（団藤重光） 公訴事実の同一性（高田卓爾） アメリカにおける予備審査手続<Preliminary Examination>に関する報告（出射義夫） 有罪証拠と無罪証拠の比較考察（南波杢三郎） 控訴審における事実の取調（平出禾） アメリカにおける有罪判決の宣告猶予（佐藤昌彦） 嬰児殺に関する犯罪学的研究（植松正） 戦後の犯罪と経済状態との関係についての刑事学的考察（武安将光）少年保護事件における調査及び審判の基礎理論（森田宗一） 量刑の変遷について（高橋正己） 403 p └10487

佐伯 千仞. 刑事裁判と人権 京都 法律文化社 '57 416 p （学術選書） ＊刑事裁判と人権 新憲法と刑事法 戦後における刑法上の諸問題 ／326.04-S a14 └10488

★裁判所書記官研修所. 創立10周年記念論文集 刑事編 昭35 →11924 └10489

斎藤 金作. 刑事法の基礎 有信堂 昭38 242 p （文化新書 341） ＊学説と判例 刑事演習 刑務所巡礼 松陵随筆 ／326.04-S a23 └10489 a

斎藤金作先生還暦祝賀論文集. 成文堂 昭38 454 p 「編集代表：楠本英雋」 『年譜，著作目録―巻末』 ＊アメリカにおける類似事実証拠法則の一断面（楠本英雋） 住居侵入罪の一つの問題（尾形再臨） 違法収集証拠能力（高橋太郎） 抽象的符合説と基本的事実同一説との関連（下村康正） Riparian rightsについて―米国水上法の一問題―（板橋郁夫） 公共の福祉についての一考察―特に基本的人権との関連において（菅家幸敏） 無権代理と手形法第16条第2項（小室金之助） 犯罪論における定型的思考の限界（西原春夫） ソヴェト刑法における共犯者の責任（北川茂） 刑事政策の方法に関する一考察（須々木主一） ドイツ刑訴における自由心証主義の成立（内田一郎） 窃盗と横領との区別―共同占有論序説―（中山善房） 刑法第240条前段と傷害の意義（清水勇男） ブーリーの条件説（岡野光雄） 中国の共犯立法と教唆犯（高宗礼） 規範的構成要件要素（仲地哲哉） アメリカにおける仮釈放の概要（李斌） ／326.04-S a23-1 └10489 b

★司法研修所. 創立7周年記念論文集 第2部 刑事編 昭30 →3907 └10490

★―― 創立10周年記念論文集 昭32 →3908 └10491

★司法省 調査課. 第11回国際法及び監獄会議論文集 司法大臣官房調査課 昭12 318 p （司法資料 228）「Zeitschrift für die gesamte Strafrechtswissenschaft の特別号より訳出. 翻訳：篠塚春世 ／M320-S h31B-228 └10492

＊国際監獄会議について・其の業績の回顧（エーベルハルド・シュミット） 伊太利新法に拠る刑の執行に於ける裁判官の関与（ジョワンニ・ノヴェルリ. 花国三郎訳） 未決囚並に既決囚についての監獄行政上の処分は，どの程度まで裁判所の監督に服せしむべきであるか（F. ハルツング） 保安監置よりする釈放に関する裁判（フランツ・エッキスナア） 判決後に於ける法令の変改（マカレウキッツ） 刑の規律の緩和と行刑の変改の確定的に言渡された刑に及ぼす影響（メツガア） 独乙国の新行刑制度に於ける教育思想の意義（フリードリヒ・シャーフスタイン） 現代の刑罰組織に於ては去勢若は輸精管切除若は輸卵管切除に依る断種の適用は如何なる場合に且如何なる原則に従うのを適当とすることが出来るのであるか（メヂチネ・ヨット・ランゲ） 免囚の為の経過的収容所（ルドルフ・ジーフェルト） 少年刑法並に危殆なる地位にある少年保護の為の法律の特別法への発展（エルンスト・ハフタア） イギリスに於ける少年犯罪人の処遇（アーサー・H. ノーリス） 第11回国際刑法及び監獄会議の第四部「少年」の問題に対する独乙少年裁判所並に少年裁判所補佐協会の態度（エドウァルド・コールラウシュ） 少年裁判所は独り罪を犯した少年のみに止まらず道義上危殆の地位にある少年に関する事件についても権限を有せしめることにするのが望ましいか，親権の剝奪についても少年裁判所をして裁判を為さしむべきであるか（ネメツ） 少年の未決勾留（ハー・エー・ペンニンゲル） ベルリンに於ける国際刑法及び監獄会議の学問的結果（エルンスト・シェーファー）

ソヴェト法学 特集(1-3) 刑法理論 '55 ＊ソ同盟刑法学界における犯罪構成要件論とその問題点：刑事責任の基礎としての犯罪構成要件（テ・ヴェ・ツェレチェリ，ヴェ・ゲ・マカシヴィリ） 社会主義的合法性と犯罪構成要件の基本問題（ピオントコフスキー） ソヴェト刑法における刑事責任の基礎としての犯罪構成要件の問題によせて（ヤ・エム・ブライニン） 犯罪及び犯罪構成要件の概念（ア・エヌ・トライニン） ／M320-S o91 └10492 a

ソヴェト法学 特集(2-2) 刑事法 '57 ＊ソヴェト刑事法理論の若干の問題（中山研一） 「刑法における誤った理論の克服は社会主義的適法性強化の重要な条件である」（ヴェ・ニコラーエフ） ／M320-S o91 └10492 b

滝川 幸辰. 刑法学周辺 京都 玄林書房 昭24 249 p 「論文28」 *㊿ p189 ／326.04-T a72-1 └10493

―― 刑法の諸問題 有信堂 昭26 270 p ＊犯罪類型と犯人類型 一般予防と特別予防 違法要素と責任要素 正当防衛と違法 緊急状態の本質 犯意の実体化 責任の心理的要素と倫理的要素 規範的責任論における期待可能性 共犯の或る問題 共謀共同正犯 刑法の一部改正 自由主義刑法 ／326.04-T a72-2 └10494

―― 刑法と社会 河出書房 昭14 再版 328 p ＊罪刑法定主義の史的概観 法律哲学におけるユダヤ人いやがられる法律学 人権擁護と予審制度 予審「罪と罰」における犯罪心理 刑法と社会 刑法学界における魚屋式論法 書画の偽作と刑法 刑事被告人と肖像権 著作者の無保護と曝きのエスティチア 経済統制とその違反 非常時経済法令と法律錯誤」フォイエルバッハ フオイエルバッハとカスパー・ハウザー むだ大学と教授と学生 現代学生のとるべき態度 学生に希望する可能な改造―つ二つ 大学の構想 大学教授 婦人と稀少性価値 よく売れた刑法書 因果関係 理論と実際 講義と蓄音機 体験一つ二つ 外国語 学生と外国語 国語と国字 ふなずし 初夏の1日 15年前 30年 父の子 3つの大阪 中学時代のある思出 後記 ／326.09-T a72A └10495

―― 刑法雑筆 文友堂 昭12 385 p ＊犯罪と刑罰 刑罰「悪」としての苦痛 罪刑法定主義の危機 刑法改正の態度 刑法改正草案のグリムプス 死刑と社会 刑法から見た「生ける屍」 堕胎とその処罰 緊急行為の社会化 裁判と常識 夫婦平等の原則 私生子 選挙法違反とその検挙 上告審の事実審理 体刑の復活 刑事裁判の行衛 予審判事か検事か 人権蹂躙 治安維持法の出発点 カント哲学とフォイエルバッハ フォイエルバッハとイエナ ベッカリーアとロムブローゾ ロムブローゾとナチス刑法 無力な陪審法 模擬陪審裁判 陪審裁判長の説示 陪審法不振の原因 二人の刑法学者の思いで ベーリング教授の還暦に際して 犯罪の防衛か犯人のマグナ・カルタか ／326.09-T a72-1 └10496

滝川[幸辰]先生還暦記念 現代刑法学の課題. 上,下 有斐閣 昭30 2冊：778 p 「編集：平場安治」 『略歴，文献―下巻末』 ／326.04-T a72-4 └10497

上. ＊刑罰の本質について（小野清一郎） 刑罰理論の新展開（安平政吉） 刑法における新法治国家論（市川秀雄） 裁判官の刑罰法規への拘束（中武靖夫） 封建制社会における刑法（荘子邦雄） 明治拷問小史（熊倉武） 犯罪論の体系（柏木千秋） 刑法解釈学についての試論（岩崎二郎） 自由主義の山脈と世界観（滝川春雄）

下. ＊違法論に於ける主観説と客観説（竹田直平） 刑法における主観的要素の証明（井上正治） 法律の錯誤についての一考察（福田平） 上官の違法命令に関する一考察（大谷英一） 構成要件理論の再構成（平場安治） 過失犯の構造（木村亀二） 共犯における因果関係と故意の問題（宮原三男） 目的的行為論と間接正犯論（植田重正） 共同正犯の共犯性（斎藤金作） 秘聴と職権濫用罪（久礼田益喜） 危険概念について（宮内裕）

豊島[直通]博士追悼論文及遺稿集. 巌松堂 昭8 505 p 『略歴―前付』 ／326.04-T o92 └10498

＊刑法改正案と三箇の問題（牧野英一） 刑罰と個人責任の問題（鵜沢総明） 拘禁中絶に関する法律的政策的観察（正木亮） 刑法総則草案と中止犯（小野清一郎） 豊島対案に於ける故意と過失とに関する規定に就て（草野豹一郎） 遺稿：刑法予備草案修正意見 刑事責任論（未定稿） 保安処分断片 陪審法施行後一年を迎えて 事実問題と法律問題 無政府主義と刑法 控訴存廃論 供述者の心理状態 刑事訴追の強制に関する独逸国の立法問題 予審免訴後の再起訴の性質 現行犯の場合に於ける司法警察官の特別処分の要件 弁護権の性質 犯意に就て 判決言渡の期日に被告人出頭せざるも対席判決を為すに妨げなきか 人違の被告人に対する判決の効力 甲者證に乙者を連帯借用者と表示し（乙者の名義を偽造し）丙者より金円を借受けたるに丙者期限に至り弁済を受けざる為め乙者に対し強制執行を為し其財産を競売したり乙者は甲者の私書偽造行使被告事件に附帯し右損害賠償を甲者に請求することを得るや 再審の訴を為し得る裁判 偽造罪の法益に付て 自殺下手未遂の処罰 同一事件に就て 没収は刑罰なりや 堕胎罪に付て 共犯と附帯犯との差異及び両者の関係 電報の偽造を論ず 公訴の時効を設けたる理由 不能犯に関する客観主義及び主観主義 刑法に於ける主観的責任の目的物 刑法第75条の適用検事の意見を求めずして為したる予審終結決定の効力 正犯従犯の区別

植松 正. 刑事法学研究 第1巻 刑法における道義性の要求其他 有斐閣 昭24 304 p 「論文12篇」 *㊿ p189 ／326.04-U41 └10499

―― 刑法ノート 有信堂 昭32 231 p （文化新書） ＊読みぐせ 昭和の一厘事件 死刑の存廃 20年の懲役 婚姻 医師の診療過誤 有毒食品と過失責任 煙突男とハンスト 法学の遅滞 歩道の急待 捨犬と野犬狩 似せ者防止法 自白と科学捜査 証人の保護 オートメイション裁判 酒とタバコと監獄と 映画館の繁盛 郵便箱と転送郵便 百貨店と消費者 歳まわり ／326.09-U41 └10500

浦辺 衛. 刑事実務上の諸問題 一粒社 昭36 231 p ＊煽動罪の成立時期について 関税法における追徴の性質 選挙犯罪に関する重要判例 宣告猶予制度の採用について モデル小説と名誉毀損罪の成否 不動産侵奪罪の問題点 占領下における日本刑事訴訟法の改正 自動車運転者の「事故の内容」報告義務と黙秘権 勾留に関する事務上の諸問題 法廷速記等に関する刑訴規則の改正 犯罪の防止と犯罪者の処遇 ／326.04-U81 └10500 a

安平 政吉. 団体主義の刑法理論 巌松堂 '35 553 p 「論文10」 *㊿ p189 ／326.01-Y64-2 └10501

―― 人格主義の刑法理論 巌松堂 昭13 510 p 「論文7」 *㊿ p189 ／326.01-Y64 └10502

―― 刑法改正の基本理論 南郊社 昭11 497 p 『文献』 「論文10」 *㊿ p189 ／326.04-Y64 └10503

吉田 常次郎. 刑法上の諸問題 有信堂 昭37 314 p ＊犯罪の不完成（未遂犯・中止犯・不能犯） 錯誤論 刑罰の目的 罪数について 没収について 刑法上の因果関係 横領罪と背任罪 ／326.04-Y86 └10503 a

326.049 随筆. エッセイ

門上 千恵子. 愛は法をこえて 婦人検事の手帖 東西文明社 昭27 262 p 「論説7」 *月報14 p 7 ／320.9-K a14 └10504

小林 五郎. 特高警察秘録 生活新社 昭27 379 p ＊赤色テロル弾圧 右翼暴動防遏の限界 ／320.9-K o12 └10505

正木 亮. 志願囚 死刑廃止論者の手記 河出書房 昭31 195 p （河出新書 177） 「"典獄志望の学生時代" ほか45篇」 ／320.9-M a61 └10506

大森 洪太. 不思議な犯罪の話 清水書店 大15 181 p ＊不思議な犯罪の話（慈悲の為に人を殺した話 死体を販売した話 今様鬼神のお松の話 偽の訴で金を捲き上げた話 探偵が泥棒になった話 大胆不敵な男の話 軍事探偵の裏を掻いた話 恩を讐で報いた男の話 王族を害しやうとした侍者の話 王女に化けた女の話 死刑に処せられた大官の話 立派に罪を贖

った士官の話　不可思議な自白の話　形勢の急転直下した裁判の話　不思議な最後を遂げた天文学者の話　決闘をした名士の話　列強を相手にした大詐欺師の話　私刑とK.K.K.秘密結社との話）　北探偵(お杉夫人　朝顔の老人　帝国劇場　機密文書）妙な老人の話　／320.9-O.63-3　└10507

326.05　逐次刊行物　☆雑誌→320.55

★刑事裁判資料　→965a，17380　└10508

326.059　刑事統計　→327.059

326.06　会同議事録．会議録　☆ここには刑事法全般に亙るものを収め，特殊なものはそれぞれ関係法律に収む．例：刑事訴訟法に関する裁判官会同議事録→327.606　渉外関係刑事裁判官会同議事録→329.66　☆会同録一覧→320.6

★刑法並びに監獄法改正調査委員会速記録　法務省調査課　昭32　452p　(法務資料別冊23)「昭2～14の同委員会総会の議事記録（総則，各則について）．司法省版(2冊本)の増刷」　／M320-H83A-2(23)　└10509

★裁判官会同（刑事）　高等裁判所管内別刑事裁判官会同議事要録　最高裁判所　（刑事裁判資料 51，131，137）　／M326-Ke24　└10510

昭25.6.6～7.22開催　協議：新刑事訴訟法，刑事訴訟規則の運用について　159p　└10511

昭33年度　部外秘　「昭33.1，2の2カ月にわたり各高裁管内別に開かれた刑事裁判官会同のうち，刑法改正関係を収録」　289p　└10512

昭34.5開催（高等裁判所管内別刑事裁判官会同＜刑法改正関係＞議事要録）部外秘　付．刑法改正関係参考資料(刑法改正準備会第1次案＜総則・各則＞)　314p　└10513

★――――　全国刑事裁判官会同議事要録　最高裁判所　（刑事裁判資料）　／M326-Ke24　└10514

昭24.6.28，29，30開催　（刑事裁判資料 34）　協議：法第226条及び227条に関する事項　保釈に関する事項　交互尋問に関する事項　訴因に関する事項　証拠に関する事項　その他の事項　201p　└10515

昭和25.4.26，27，28開催　（刑事裁判資料 49）　＊新刑事手続の運用状況諮表(昭24.1～12)　全国高裁管内別集計月間新刑訴調査表(昭25.1分)　刑事事件処理上の注意事項　控訴審の技術性と有害な過誤　新刑事補償法による補償決定に関する調査　407p　└10516

昭和27.1.10，11開催　（全国刑事裁判官会同議事摘録）（刑事裁判資料 64）「法廷秩序維持，平和条約発効後におけるポツダム政(勅)令違反事件の処理に関する会同」　119p　└10517

昭29.9.20，21開催　（全国刑事裁判官会同要録）　294p　（刑事裁判資料 99）　└10518

昭30.10.13，14開催(全国裁判官会同議事録)（刑事裁判資料 111）　協議事項：第一審の公判審理を一層充実するため次の諸点について考慮すべき事項（控訴審からの要望事項を含む）＜1.裁判所の訴訟活動，特に裁判長の訴訟指導　2.検察官の訴訟活動を更に適正ならしめる方策　3.弁護人の訴訟活動を一段と適正活発ならしめる方策＞　第一審の公判審理の充実に関連し，控訴審において考慮すべき事項，特に控訴審において破棄差戻あるいは破棄自判の裁判をするについて考慮すべき事項　裁判官が逮捕，勾留，押収，捜索等に関する処分をするにつき人権保障上特に留意すべき事項　その他第一審の審理および裁判を一層充実するために運用および制度上（待遇，施設等の問題を含む）考慮すべき事項　276p　└10519

昭33.3.17，18開催　（刑事裁判資料 133）　協議事項：売春防止法を中心として，その他刑事関係新法令の解釈，運用に関する事項　付．新法律についての立案当局の説明（横井大三）　売春防止法による保護更生等の行政措置(安田巌)　247p　└10520

昭33.10.20，21開催（刑事裁判資料 129）　協議：判決前調査制度を採用するにつき立法上考慮すべき事項　控訴審における手続の合理化特に右に関する規則制定の要否につき考慮すべき事項　その他実体法および手続法特に刑法の一部を改正する法律(昭33法107)，刑事訴訟法の一部を改正する法律(昭33法108)等新法律解釈の運用に関する事項　292p　└10521

昭34.7.9，10開催　（刑訴施行10年全国刑事裁判官会同議事要録）（刑事裁判資料 139）　主なる協議事項：刑事訴訟法の解釈運用につき考慮すべき事項，公職選挙法違反事件の処理について考慮すべき事項　438p　└10522

★裁判所書記官会同要録（刑事関係）　昭37　→13078a　└10522a

帝国議会．貴衆両院刑法改正案審議集　附．刑法正文　広益書館　明40　3版　328p　／[326.06-Te24]　└10523

刑政　特集(69-2)　第2回国連アジア会議報告　昭33　→16770　└10524

★国際刑法会議．1952年国際刑法刑務会議欧洲地域協議会記録　→16761　└10524a

★――――　第6回国際刑法会議における報告書集　昭30　→16762　└10524b

★――――　第7回国際刑法会議出席報告　昭33　→16760　└10524c

326.07　演習．教材　☆特定主題に限定されているものはそれぞれの主題法律に収む．例：総論演習→326.1　各論演習→326.2

団藤 重光．刑法教材　└10525

1.　総論　昭30　→10548

2.　各論　昭31　→10722

――――　刑法　団藤重光，平野竜一　（東大学生文化指導会 法学研究の栞 下の内）　／321-To46-1(2)　└10526

平野 竜一．判例演習　└10526a

[1]　刑法総論　昭35　→10553a

[2]　刑法各論　昭38　→10726a

神谷 尚男．試験問題を中心とした答案式刑法註解　神谷尚男，長島敦，本田正義　三芳書房　昭25　146p 33　／326-Ka39　└10527

樫田 忠美．刑事演習　松華堂　昭10　317p　＊月1p33　／326.07-Ka75　└10528

向江 璋悦．刑事演習　刑法総論編　昭26→10578　└10529

日本刑法学会．刑法演習　昭30　→10580　└10530

小野 清一郎．教材刑事判例　有斐閣　昭3　389p　／326.07-O.67　└10531

★裁判所書記官研修所．刑法学習指導書　昭37　55p　「謄写」　／326.07-Sa17　└10531a

★――――　刑事演習 問題と参考ノート　昭34　234p　様式　（研修教材 70）「集録：昭32.4～33.3」　／M327-Sa17A-70　└10532

田中 万一．実務演習刑法講義　昭30　→10767　└10533

東京大学刑法研究室．教材刑法　朝倉書店　昭26　2冊　「編集：団藤重光ほか5名」　└10534

[1]　総論　164p　／326.1-To46

[2]　各論　175p　／326.2-To46

326.08　叢書　☆ここには刑事法全般に亙るものを収め，特殊主題に限定されている叢書はそれぞれ関係法律に収む．例：犯罪学叢書→326.3

刑法講座．日本刑法学会　有斐閣　昭38　／326.08-Ke23　└10534a

1.　犯罪一般と刑罰　＊刑法の目的と機能(木村亀二)　罪刑法定主義(植松正)　時際刑法(柏木千秋)　国際刑法(森下忠)　刑罰と保安処分(宮内裕)　刑の量定の基準(佐伯千仞)　死刑（斎藤金作）　自由刑(井上正治)　財産刑(市川秀雄)　刑の猶予と保護観察(西村克彦)　没収(伊達秋雄)　222p　└10534b

2.　行為・違法　＊行為論(大塚仁)　構成要件の機能（平場安治）　不作為犯(荘子邦雄)　因果関係(中山研一)　違法と責任(日沖憲郎)　社会的相当性(福田平)　正当防衛(小暮得雄)　緊急避難(阿部純二)　被害者の同意(井上祐司)　自救行為（高橋敏雄）　争議行為の正当性の限界(藤木英雄)　214p　└10534c

3.　責任　＊人格責任と行為責任(平野竜一)　期待可能性(植田重正)　責任能力の本質(団藤重光)　酩酊と刑事責任―原因において自由な行為―(平場安治)　未必の故意(中義勝)　事実の錯誤と法律の錯誤との限界(藤木英雄)　法定的符合説(荘子邦雄)　過失犯の構造(福田平)　過失犯における注意義務(大塚仁)　結果的加重犯(香川達夫)　代罰責任・法人の犯罪能力(定塚道雄)　187p　└10534d

4.　未遂・共犯・罪数　＊実行の着手(斎藤金作)　中止犯(木村静子)　不能犯(竹田直平)　正犯と共犯(木村亀二)　共同正犯(下村康正)　共謀共同正犯(植松正)　教唆の未遂(大谷英一)　教唆と間接正犯(西原春夫)　共犯と身分(大野平吉)　一罪と数罪(村崎精一)　併合罪と累犯(滝川春雄)　206p　└10534e

刑法叢書．清水書店　詐欺及恐喝罪　大沢唯治郎　大8　→10833　└10535

刑事法研究．弘文堂　└10536

1.　訴訟状態と訴訟行為　団藤重光　昭24　→13004

2.　刑法と刑事訴訟法との交錯　団藤重光　昭25　→13002

刑事法講座．全7巻　日本刑法学会編　有斐閣　昭27，28　7冊：1697p　／326.08-N77　└10537

1.　刑法1　＊刑法の目的(牧野英一)　刑法学派の争（滝川幸辰）　罪刑法定主義(木村亀二)　限時法(定塚道雄)　行政刑法(八木胖)　行為論(竹田直平)　法益論(日沖憲郎)　構成要件の理論(小野清一郎)　不作為犯(江家義男)　因果関係(日沖憲郎)　違法性の理論(佐伯千仞)　違法性の阻却(宮内裕)　緊急行為（斎藤金作）　└10538

2.　刑法2　＊責任の理論(団藤重光)　期待可能性の理論（滝川幸辰）　責任能力(植松正)　原因において自由なる行為（佐伯千仞）　未必の故意(井上正治)　事実の錯誤(大谷英一)　法律の錯誤(平場安治)　過失犯(島田武夫)　実行の着手(市川秀雄)　中止犯(平野竜一)　不能犯及び事実の欠缺(木村亀二)　└10539

3.　刑法3　＊共犯独立性説と従属性説(植田重正)　共謀共同正犯の理論(斎藤金作)　教唆と間接正犯(滝川春雄)　共犯と身分(小野慶二)　集団犯罪(安平政吉)　犯罪の個数(久礼田益喜)　累犯と常習犯(花井忠)　死刑(正木亮)　刑の執行猶予(荘子邦雄)　仮出獄(佐藤昌彦)　没収(植松正)　少年(柏木千秋)　保安処分(木村亀二)　└10540

4.　刑法4　公務執行妨害罪(伊達秋雄)　放火罪（宮原三男）　住居侵入罪(福田平)　文書偽造罪(安平政吉)　犯人蔵匿罪・証憑湮滅罪及び偽証罪(久礼田益喜)　賄賂罪(定塚道雄)　殺人罪・傷害罪及び堕胎罪(小泉英一)　名誉に対する罪(中野次雄)　財物の概念(日沖憲郎)　竊盗罪及び強盗罪(尾後貫荘太郎)　詐欺罪及び恐喝罪(植松正)　横領罪及び背任罪(滝川幸辰)　賍物罪(高田義文)　└10541

5.　刑事訴訟法1　＊刑事訴訟法の基礎理論（小野清一郎）　職権主義と当事者主義(団藤重光)　弁護人の地位(定塚道雄)　検察官と司法警察職員　強制捜査と人身の保障(出射義夫)　起訴便宜主義(平出禾)　訴訟条件(宮崎澄夫)　告訴不可分の原則（中武靖夫）　公訴不可分の原則(高田卓爾)　訴因(斎藤金作)　迅速な裁判(岸盛一)　└10542

6.　刑事訴訟法2　＊自由心証主義(団藤重光)　厳格な証明と自由な証明　便聞証拠(江家義男)　自白(栗本一夫)　挙証責任(青柳文雄)　証拠調に関する異議の申立(横川敏雄)　裁判の理由(吉田常次郎)　判決の確定力(井上正治)　控訴審の構造（平野竜一）　控訴申立の理由(横井大三)　上告審の機能(平場安治)　非常上告(平野竜一)　略式手続(柏木千秋)　└10543

7.　補巻　刑法5　付．総索引　＊併合罪(中野次雄)　内乱及び外患に関する罪(植田重正)　逃走罪(花村美樹)　騒擾の罪(伊達秋雄)　通貨偽造罪(吉田常次郎)　有価証券偽造罪　印章偽造罪(市川秀雄)　誣告罪(江家義男)　猥褻，姦淫および重婚に関する罪(植松正)　賭博及び富籤に関する罪(下村康正)　逮捕監禁罪(吉川経夫)　遺棄罪(大塚仁)　脅迫の罪(岩崎二郎)　略取及び誘拐の罪(荒川正三郎)　信用毀損罪及び業務妨害罪(鴨良弼)　毀棄及び隠匿の罪(秋山哲治)　暴力行為等処罰に関する法律の罪(長島敦)　└10544

日本刑法学会選書．有斐閣　昭33～35　└10545

1.　過失犯の構造　井上正治　→10654

2.　間接正犯の研究　大塚仁　→10665

3.　証言の信頼度　植松正　→11876

4.　違法性の錯誤　福田平　→10657

5.　緊急避難の研究　森下忠　→10627

326.1　刑法総論（総則）

中央大学司法試験受験準備研究会．図解刑法総論　中大協組出版部　'51　64p　「監修：樫田忠美」　／326.1-C66　└10546

団藤 重光．刑法綱要 総論　創文社　昭32　491p　『文献一前付』　／326.1-D36　└10547

――――　刑法教材 1．総論　団藤重光，福田平，大塚仁編　有斐閣　昭30　256p　（判例教材叢書）　／326-D36-1(1)　└10548

福田 平．刑法総論　福田平，大塚仁　青林書院　'61　299p　（実例法学全集）　／326.1-F74-1　└10548a

――――　刑法総論講義案　京都　三和書房　昭26　107p　／326.1-F74　└10549

不破 武夫．刑法総論　不破武夫，井上正治　酒井書店　昭30　240p　／326.1-F98-2　└10550

――――　刑法総論講義案　巌松堂　昭23　3版

126 p 「初版：昭17」『文献—前付』 ／326.1-F98-1 └10551

日原 正雄. 判例中心 刑法講義 上巻 総論 昭26 →10265 └10552

平井 彦三郎. 刑法論綱 総論 昭7 →10266 └10553

平野 竜一. 判例演習 刑法総論 平野竜一, 福田平 大塚仁編集 有斐閣 昭35 254 p ／326-H68-1 (1) └10553 a

＊類推解釈(佐伯千仞) 限時法(平場安治) 両罰規定と事業主の責任(福田平) 不作為による作為犯(大塚仁) 間接正犯（井上正治) 原因において自由な行為(宮内裕) 不能犯(植田重正) 事実の欠缺(大塚仁) 因果関係(斎藤金作) 被害者の行為の介入と因果関係(福田平) 安楽死(植松正) 自救行為(藤木英雄) 労働争議行為の違法性(下村康正) 喧嘩と正当防衛(吉川経夫) 正当防衛における防衛の意志(平野竜一) 緊急避難と法益の権衡(荘子邦雄) 未必の故意(竹田直平) 意味の認識(滝川春雄) 方法の錯誤(平野竜一) 法律の錯誤(日沖憲郎) 過失犯における注意義務(平場安治) 期待可能性(井上正治) 実行の着手(柏木千秋) 間接正犯の実行の着手(福田平) 中止犯における「自己の意思に因り」の意義(宮内裕) 中止犯における「止めた」の意義(大塚仁) 共謀共同正犯(香川達夫) 過失の共同正犯(木村亀二) 承継的共同正犯(下村康正) 見張りと共同正犯(藤木英雄) 共犯と身分 1(吉川経夫) 共犯と身分 2(久礼田益喜) 共犯と錯誤(滝川春雄) 共犯と中止犯(井上正治) 接続犯(平場安治) 不可罰的事後行為(宮内裕) 観念的競合(藤木英雄) 牽連犯(下村康正) 刑の執行猶予「前に禁錮以上の刑に処せられたることなき者」の意義(吉川経夫) 没収・追徴(安平政吉)

市川 秀雄. 刑法総論 春秋社 昭30 560 p 『文献—巻末』 ／326.1-I.14 └10554

井上 正治. 刑法学 総則 朝倉書房 昭26 304 p 『文献—巻末』 ／326.1-I.57-1 └10555

———— 刑法の論点 上 昭36 →10269 b └10555 a

———— 刑法総論 惇信堂 昭24 232 p ／326.1-I.57 └10556

磯部 靖. 刑法総論講義 正統社 昭23 276 p ／326.1-I.85 └10557

勝本 勘三郎. 刑法要論 総則 明治大学 有斐閣 大2 716 p 『文献—前付』 ／326.1-K a 88 └10558

刑法原理研究書. 総論 法曹閣書院 明41 748 p ／[326.1-K e 23] └10559

吉川 経夫. 刑法総論 法文社 昭35 7版 220 p (法学新書 25) 「初版：昭29」『文献—付録』 ／326.1-Ki22 └10560

———— 刑法総論 京都 法律文化社 '63 361 p (法学叢書) ＊月7762 ／326.1-Ki22-1 └10560 a

木村 亀二. 刑法 総論 昭35 →10285 └10561

———— 刑法総論 1, 下 木村亀二編 青林書院 昭32 2冊 (法律学ハンドブック) ／326.1-Ki39-2 └10562

1. ＊①刑法：罪刑法定主義, 刑法の法源, 刑法の解釈（荘子邦雄) 刑法学派の争(大塚仁) 刑法の効力(香川達夫) ②犯罪：犯罪の成立要件, 構成要件, 犯罪の主体(金沢文雄) 犯罪の客体(香川達夫) 行為, 不作為犯, 因果関係, 犯罪の種類（森下忠) 違法性, 違法性阻却事由(荘子邦雄) 有責性, 責任能力, 責任条件, 故意(福田平) 錯誤(荘子邦雄, 福田平)

・下. ＊過失(小野慶二) 責任阻却事由(荘子邦雄) 未遂, 不能犯(香川達夫) 単独犯・間接正犯・同時犯・共犯, 共同正犯, 教唆犯, 従犯, 共犯と身分(大塚仁) 犯罪の単複と併合罪, 累犯(吉川経夫) ③刑罰：刑罰の意義, 刑罰の種類(鴨良弼) 刑罰の適用, 刑罰の執行, 刑罰の消滅, 刑罰の本質(香川達夫)

———— 刑法総論 有斐閣 昭34 439 p (法律学全集 40) 『文献—巻末』 ／320.8-H89C-40 └10563

小疇 伝. 日本刑法論 総則 日本大学 明37 408 p ／326.1-K o 11 └10564

———— 改正日本刑法論 総則 清水書店 明41 612 p ／326.1-K o 11-1 └10565

———— 新刑法論 総則 清水書店 明43 889 p ／326.1-K o 11-2 └10566

古賀 廉造. 刑法新論 [総論之部] 中野書店 明33 5版 944 p 「初版：明31」 ／[326.1-K o 24] 《旧版》 —— 増補 訂正版 東華堂 明32 再版 966 p 「"総論之部"の表示なし」 ／326-K o 24 └10567

小泉 英一. 刑法総論 敬文堂 昭32 291 p ／326.1-K o 38 └10568

江家 義男. 刑法講義 総則篇 改訂5版 敬文堂 昭24 474 p 「初版：昭15」『文献—巻末』 ／326.1-K o 42-ア 《旧版》 —— 訂正4版 '48 ／-K o 42 └10569

久礼田 益喜. 日本刑法総論 厳松堂 大14 596 p ／326.1-K u 59 └10570

草野 豹一郎. 刑法総則講義 第1, 2分冊 勁草書房 昭26, 27 2冊：238 p ／326.1-K u 84-2 《旧版》 —— 第1分冊 南効社 昭10 2版 229 p ／-K u 84-1 └10571

牧野 英一. 刑法総論 法政大学 191 p 「刊年不詳」 ／326-M a 35-3 └10572

———— 刑法総論 日本評論社 昭13 347 p (新法学全集 18) ／320.8-S h 63-18 └10573

———— 刑法総論 上, 下巻 全訂版 有斐閣 昭33, 34 2冊：962 p 「初版：昭23. 旧版初版：昭15」 ＊月116 ／326.1-M a 35-1 a 《旧版》 ① —— 第1, 2分冊 昭23 2冊：538 p 「初版の改訂版」 ＊⑩ p 191 ／-M a 35-1 ② —— 昭24 552 p 「1冊本」 ／-M a 35 ③ —— 昭28 11版 570 p ／-M a 35-ス └10574

宮原 三男. 刑法理論 総論 明治大学出版部 昭26 148 p ／326.1-Mi73 └10575

宮本 英脩. 刑法大綱 総論 弘文堂 昭7 271 p 『文献—前付』 ／326.1-Mi77 └10576

宮崎 澄夫. 刑法総論 東洋書館 昭25 216 p ／326.1-Mi88 └10577

向江 璋悦. 刑事演習 刑法総論編 中大出版社 昭26 310 p ／326.07-M u 23 └10578

永井 勘太郎. 詳解刑法総論 有斐閣 昭31 387 p ／326.1-N14 └10579

日本刑法学会. 刑法演習 総論, 各論 問題と解説 有斐閣 昭30 2冊 ／326.07-N77-1 └10580

総論. ＊不作為犯(植松正) 不作為犯(井上正治) 原因において自由な行為および間接正犯(小野清一郎) 不能犯(荘子邦雄) 正当防衛と防衛の意思(木村亀二) 対物防衛(宮崎澄夫) 認識ある過失・事実の錯誤(大谷英一) 中止犯(江家義男) 共謀による事後強盗(斎藤金作) 承継的共犯・因果関係(吉田常次郎) 教唆犯(団藤重光) アジャン・プロヴォカトゥル(市川秀雄) 一方的従犯・強盗の着手(日沖憲郎) 共犯と身分(滝川幸辰) 共犯の中止犯(植田重正) 168 p

各論. ＊公務執行妨害罪(安平政吉) 証憑湮滅罪(竹田直平) 誣告罪(滝川春雄) 賄賂罪(定塚道雄) 文書偽造罪(植松正) 傷害罪(吉川経夫) 堕胎罪(宮内裕) 誘拐・監禁・遺棄罪(大塚仁) 名誉に対する罪(小野清一郎) 窃盗罪(福田平) 窃盗罪（木村亀二) 強盗罪(柏木千秋) 詐欺罪(平場安治) 横領罪(鴨良弼) 横領罪(久礼田益喜) 背任罪(江家義男) 賍物罪(団藤重光) 170 p

野中 勝良. 刑法彙論 総則之部 明法堂 明31 2版 486 p ／[326.1-N95] └10581

大場 茂馬. 刑法総論 大1～6 →⑩ p 191 ／326.1-O.12-1 └10582

岡田 朝太郎. 刑法総論 中外印刷 大13 278 p ／326.1-O.38-1 └10583

———— 刑法総則講義案 有斐閣 大4 359 p ／326.1-O.38 └10584

岡田 庄作. 刑法原論 総論 大9 →10315 └10585

小野 清一郎. 刑法講義, 新訂 総論 有斐閣 昭37 15版 328 p 「初版：昭7. 全訂初版：昭20, 新訂初版：昭23」 ／326-O.67-1 c (1) 《旧版》 ① —— 初版 307 p ／-O.67-1 (1) ② ——, 全訂 昭21 再版 750 p 「総論, 各論合冊本」 ／-O.67-1 a ③ ——, 新訂 初版 322 p ／-O.67-1 b (1) └10586

大塚 仁. 刑法概説 総論 有斐閣 昭38 415 p ／326.1-O.88-2 └10586 a

———— 刑法総論 第2分冊 犯罪論篇（上） 成文堂 昭34 [167] p ＊月5227 ／326.1-O.88-1 (2) └10586 b

佐伯 千仞. 刑法総論 弘文堂 昭19 433 p ／326.1-S a 14 └10587

★裁判所書記官研修所. 刑法講義案 総論 昭33 →10326 └10588

★———— 刑法講義案 総論之部 昭33 →10325 └10589

斎藤 金作. 刑法総論 改訂版 有斐閣 昭30 295 p 「初版：昭23」『文献』 ／326.1-S a 25-2 《旧版》 ① —— 初版 巌松堂 280 p ／-S a 25-1 ② —— 訂正版 巌松堂 昭25 4版 282 p ／-S a 25-1 a └10590

———— 刑法総則大意 巌松堂 昭22 4版 303 p 「初版：昭17」 ／326.1-S a 25 └10591

坂本 英雄. 刑法基本論 総論 巌松堂 昭13 268 p ／326.1-S a 32 └10592

島田 武夫. 日本刑法新論 総論 大13 →10330 └10593

滝川 春雄. 刑法理論学 総論 滝川春雄, 宮内裕, 平場安治 有斐閣 昭25 234 p 「論文3」 ＊⑩ p 189 ／326.01-T a 72 └10594

———— 刑法総論講義 新訂 世界思想社 '61 324 p 付録. 改正刑法仮案 改正刑法準備草案 文献 ／326.1-T a 72-1 └10594 a

———— 刑法総論教程 京都 三和書房 昭26 228 p 「刑法講義案1～3分冊（昭24～26）の合冊本」 ／326.1-T a 72 └10595

滝川 幸辰. 刑法総論 日本評論社 昭29, 30 189 p (現代法学全集 24) ／320.8-G 34-24 └10596

東京大学刑法研究室. 教材刑法 総論 昭26 →10534 └10597

植松 正. 刑法概論 1. 総論 昭32 →10351 └10598

———— 刑法学総論 昭28 →10352 └10599

———— 刑法総論 青林書院 昭32 378 p (現代法学全書) ／326.1-U41 └10600

安平 政吉. 改正刑法総論 巌松堂 昭26 508 p 「初版：昭23」 ／326.1-Y64-ウ └10601

———— 改正刑法総論 弘文堂 昭31 316 p 『文献—付録』 「前掲図書とは別」 ／326.1-Y64-3 └10602

———— 改正刑法要義 昭22 →10358 └10603

———— 日本刑法総論 巌松堂 昭19 928 p ／326.1-Y64-2 └10604

吉田 常次郎. 刑法 総則 昭和書房 昭23 191 p (新法学叢書) ／326.1-Y86 └10605

———— 刑法総論 有信堂 昭36 292 p (有信堂全書) 『文献—前付』 ／326.1-Y86-1 └10605 a

326.12 犯罪理論 ☆犯罪行為, 因果関係, 不作為など ☆行為論→：326.01 ☆犯罪学→326.3 犯罪現象→326.33 犯罪対策→326.37 犯罪統計→327.059

▽福田 平. 犯罪 (法哲学講座 8 現代実定法の基本問題 3の内) 昭31 ／321.08-H96-8 └10606

▽———— 犯罪概念の基底と目的的行動力 (尾高追悼論集 自由の法理の内) 昭38 ／321.04-O.17-2 └10606 a

▽———— 犯罪と法律 (中川 日本の法律の内) 昭30 ／321-N32-1 └10607

法律時報 特集 (32-12) 刑法における因果関係論 昭35 ＊刑法における因果関係の理論(木村亀二) 哲学および法学における因果関係(碧海純一) 不作為の因果関係(森下忠) 過失犯における因果関係の役割(井上正治) 結果的加重犯と因果関係(福田平) 因果関係の錯誤(竹田直平) 因果関係の中断（荘子邦雄) 犯罪の実行と正犯概念(正田満三郎) ／M320-H89D └10608

法律のひろば 特集 (12-8) 目的的行為論における重要問題 昭33 →10366 b └10609

刑法講座. 1 犯罪一般と刑罰 昭38 →10534 b └10609 a

久礼田 益喜. 日本犯罪論 巌松堂 昭19 再版 491 p 「初版：昭18」 ＊犯罪に於ける違法の実体 犯罪に於ける責任の変遷 犯罪の実体としての客観的責任 共犯の変遷と帰趨 罪数の変遷と解消 ／326.12-K u 59 └10610

▽草野 豹一郎. 不作為犯と刑法改正草案 (中央大学50周年記念論文集 法律之部の内) 昭10 ／321.04-C 66A └10610 a

下村 康正. 犯罪論の基本的思想 成文堂 昭36 2版 221 p 「初版：昭35」 ＊刑法と刑法学 刑法における学派の争 刑法の基本的解釈原理としての罪刑法定主義 構成要件是非論 行為と因果関係 違法性論の要点 違法性阻却事由の実質 規範的責任論と故意の本質 期待可能性の歴史と理論 結果的加重犯及びその未遂 事実の錯誤と不能犯との関連 未遂犯論の輪郭 共同意思体説と共謀共同正犯 犯罪の個数 犯罪論批判 ／326.12-S h 53 └10610 b

正田 満三郎. 刑法における犯罪論の批判的考察 一粒社 昭37 299 p ＊故意犯・過失犯 予備犯について 犯罪の実行と正犯意思 共犯理論の反省一付. 間接正犯及び

原因において自由な行為ー　共犯と錯誤と　未遂犯における中止の意義とその共犯への適用　不作為犯試論　違法性と正犯意志性の意識と刑事責任　／326.12-Sh95A　└10610c

滝川 幸辰．犯罪論序説　文友堂　昭13　362p　／326.12-Ta72　└10611

――― 犯罪論序説　有斐閣　昭25　4版　274p　「初版：昭22」　／326.12-Ta72-1　└10612

植松 正．刑法教室　犯罪理論篇　大蔵省印刷局　'54　317p　「編集：法令普及会」　＊刑法学と犯罪の理論：刑法学と刑罰法規，犯罪行為の基本形態　／326.12-U41　└10613

安平 政吉．犯罪理論の新構成　巌松堂　昭23　再版　237p　＊犯罪本質理論の新構成　行為者類型の理論　人格主義の責任理論　行為者人格と刑事責任の判断　／326.12-Y64　└10614

★法務府 法制意見第四局．刑罰法規の罪名一覧表　昭25.7.31現在　…統計課　148p　（法務統計資料 1）　付録．刑事統計年表調整要領　／M327-H83-1　└10615

★最高裁判所 刑事部．刑法犯・特別法犯・罪名表　昭23.6.末現在　昭23　80p　（刑事裁判資料 8）　／M326-Ke24-8　└10616

★最高裁判所 総務局．刑法犯・特別法犯罪名表　昭25.5.末現在　…統計課　97p　／326.12-Sa21　└10617

326.122　犯罪の意義，要件　☆犯罪構成要件

★▽菊本 治男．主観主義犯罪論の行為論批判 主観主義の基本的態度及体系的結論と行為論間の矛盾　（司研10周年論集 下 刑事編の内）　昭32　／321.04-Sh31-1(2)　└10618

小野 清一郎．犯罪構成要件の理論　有斐閣　昭28　488p　（学術選書 2）　＊犯罪構成要件の理論　構成要件の充足の理論　構成要件の修正形式としての未遂犯及び共犯　刑法総則草案に於ける未遂犯及び不能犯　犯罪の単複と構成要件　構成要件概念の訴訟法的意義　／326.12-O.67-1　└10619

――― 犯罪の時及び所　有斐閣　大12　228p　『文献』　付．ドイツの陪審制度　／326.12-O.67　└10620

▽下村 康正．ラートブルッフの行為論：刑法における行為概念の史的展開　（中大70周年論集の内）　昭30　／321.04-C66A-1　└10621

326.123　違法性　☆防衛，防禦，緊急避難など

福田 平．違法性の錯誤　昭35　→10657　└10621a

▽――― 違法性の意識についての予備的研究　19世紀ドイツ刑法学における理論構成の発展　（小野還暦記念 刑事法の理論と現実 2の内）　昭26　／326.04-O.67-2　└10622

★▽萩原 太郎．過剰防衛論：違法性の実質についての一試論（司研7周年論集 2の内）　昭30　／321.04-Sh31　└10623

★広野 伸雄．自力防禦　司法省調査課　昭6　78p　（司法研究14-6）　／M320-Sh31-14(6)　└10624

★伊都 博．適法行為を装ふ犯罪の研究　司法省調査部　昭15　160p　（司法研究 29-16）　＊思想事件　経済事件　普通事件　／M320-Sh31-29(16)　└10625

黒田 誠．行為の違法 特に刑法第35条に就いて　増訂2版　有斐閣　大9　166p　「初版：大5」　／326.01-Ku72　└10626

森下 忠．緊急避難の研究　有斐閣　昭35　280p　（日本刑法学会選書 5）　『文献ー巻末』　＊古代および中世における緊急避難論　近世における緊急避難論　近代における緊急避難論　（フランス刑法における緊急避難論，19世紀ドイツの各ラント法における緊急避難規定，ドイツ刑法典制定以前の諸学説）緊急避難の本質強制状態と緊急避難　／326.12-Mo45　└10627

▽――― 強制状態と緊急避難　（岡山大法経学会法学と法史の諸問題の内）　昭34　／321.04-O.47　└10628

▽大谷 英一．上官の違法命令に関する一考察（滝川還暦記念 現代刑法学の課題 下の内）　昭30　／326.04-Ta72-4(2)　└10629

326.124　刑事責任　☆責任能力，期待可能性など

▽布施 弥平治．令制に於ける年齢による刑事無責任について（日大70年記念 日本法学論文集の内）　昭34　／M320-N77B-25　└10630

不破 武夫．刑事責任論　弘文堂　昭23　328p　＊刑事責任論　罪刑法定主義　宣誓違反の罪　／326.12-F98　└10631

花井 卓蔵．自救権論　有斐閣　大6　243p　付録．明治拷問小史［ほか］　／326.12-H27　└10632

犯罪学雑誌 特集(23-5)　酔っぱらい犯罪　昭32　＊酩酊中の違法行為と刑法の理論（植松正）　アルコール酩酊状態の精神鑑定（佐藤倚男）　／M326-H29A　└10633

▽平野 竜一．意思の自由と刑事責任（尾高追悼論集 自由の法理の内）　昭38　／321.04-O.17-2　└10633a

法律のひろば 特集(11-10)　期待可能性に関する最近の判例とその理論的反省　昭33　＊超法規的責任阻却原因（佐伯千仞）　期待可能性の適用（滝川春雄）　期待可能性理論の動向（吉川経夫）　行政犯と期待可能性理論（司波実）　資料．肥料配給公団にかかる業務上横領事件に関する最高裁判決ならびに上告理由書　／M320-H89F　└10634

刑法講座．3．責任　昭38　→10534d　└10634a

警察庁科学捜査研究所．犯罪者の心理について　精神異状と犯罪　昭32　→10990　└10635

菊地 甚一．犯罪と被告人　精神病学的考察　日本犯罪学会出版部　昭5　385p　＊酩酊と責任能力　犯罪否認と勾禁現象　心神喪失　／326.12-Ki24　└10636

――― 酩酊責任論　南郊社　昭12　406p　／326.12-Ki24-1　└10637

――― 心神喪失論　昭14　→11362　└10638

★久保 哲夫．芦別岳の高校生遭難事件における山岳部指導教官の刑事責任　法務研修所　昭32　178p　（検察研究叢書 25）　／M327-Ke51D-25　└10639

★熊沢 恪郎．刑事責任に関する研究　司法省調査課　昭5　150p　（司法研究 12-4）　＊責任の概念　刑罰の目的と責任　責任能力　／M320-Sh31-12(4)　└10640

★三宅 鉱一．責任能力 精神病学より見たる　岩波書店　昭15　386p　／326.12-Mi76　└10641

▽中 義勝．刑法における行為能力と責任能力（岩崎在職35年論集の内）　昭33　／321.04-Ka72　└10642

日本法哲学会．刑事責任の本質　朝倉書店　昭24　156p　（法哲学四季報 2）　＊刑事責任の本質（木村亀二）　刑事責任の本質と限界（久礼田益喜）　刑事責任と自由意思（斎藤金作）　人格責任の理論（団藤重光）　書評：人格責任論ー不破武夫「刑事責任論」ー（井上正治）　「刑法における期待可能性の思想」（平場安治）　「刑法の基本原理」（平野竜一）　／M320-H96A　└10643

西村 克彦．刑事責任能力論　法政大学出版局　昭32　125p　＊月43p53　／326.12-N84　└10644

▽佐伯 千仞．良心と刑事責任　（恒藤古稀記念 法解釈学および法哲学の諸問題の内）　昭37　＊月6069　／321.04-Ts79A-1　└10644a

★最高裁判所 刑事局．刑事責任能力に関する鑑定書集　昭32　854p　（刑事裁判資料 124）「昭29，30年に刑事局に報告された刑事確定事件で心神喪失・心神耗弱の認定がなされた事例集」／M326-Ke24-124　└10645

★重森 幸雄．酩酊時における犯罪行為の研究 法務総合研究所　昭34　197p　（法務研究 47-2）『文献一前付』　＊酔っぱらいおよび酩酊犯罪についての世論　酔っぱらいおよび酩酊犯罪の実態　酒と酒精中毒　酩酊犯罪に対するわが国の裁判と検察　諸外国における酩酊責任（英，米，仏，独，瑞西，伊，土，波，伯，葡，チェコ，ユーゴ，ソ連）　酩酊責任に関する私見　／M320-H83-47(2)　└10646

捜査研究 (85)　酩酊犯罪の追放をめぐる諸問題　昭33「執筆：柏村信雄ほか14名」　／M326-So61　└10646a

高橋 正己．酒精性犯罪の研究　昭38　→10977a　└10646b

★竹山 恒寿．酩酊及び薬品中毒による精神障害について　司法研修所　昭29　69p　（裁判官特別研究叢書 40）「質疑応答の速記」　／M320-Sa17A-37a　└10647

▽滝川 春雄．酩酊＜麻酔的薬物による症状も含めて＞による事故と保安処分ならびに対策　（阪大法学部 法と政治の諸問題の内）　昭37　／321.04-O.73　└10647a

滝川 幸辰．刑事責任の諸問題　京都　玄林書房　昭23　260p　「論文12」　＊㊿p189　／326.04-Ta72　└10648

植村 秀三．刑事責任能力と精神鑑定　昭31　→11373　└10649

★鷲山 半之助．責任能力と精神病　司法省調査課　昭3　（司法研究 8-4）　／M320-Sh31-8(4)　└10650

山名 正太郎．安楽死　弘文堂　昭26　77p　（アテネ文庫 151）『文献ー巻末』　／080-A94-151　└10651

八木 胖．法人の犯罪能力　業務主処罰規定を中心として　良書普及会　昭23　再版　149p　（法律学新書 2）　／326.12-Y16-1　└10652

▽安平 政吉．刑法に於ける人格主義の責任理論（台北大学文学部 政学科研究年報 5の内）　昭14　／305-Se17-1　└10652a

326.125　過失．故意　☆損害賠償→324.55

井上 正治．判例にあらわれた過失犯の理論　酒井書店　'59　332p　／326.12-I.57-1　└10653

――― 過失犯の構造　有斐閣　昭33　282p　（日本刑法学会選書 1）　＊過失事故の刑事学的構造ー自動車事故にちなんで　過失概念の体系的構造　過失犯における注意義務の構造　過失の心理構造　責任形式としての過失犯　／326.12-I.57　└10654

――― 過失の実証的研究　日本評論社　昭25　73p　（法律学体系2 法学理論篇 128）　／320.8-H89-2(128)　└10655

趙 欣伯．刑法過失論　清水書店　大15　382p　付録．過失の取締（板倉松太郎）　／326.12-Sh95　└10656

326.126　錯誤

福田 平．違法性の錯誤　有斐閣　昭35　292p　（日本刑法学会選書 4）『文献一前付』　＊違法性の意識についての学説史的考察　責任説の展開　可能性説の検討と新しい理論構成　敗戦後の西ドイツにおける法律の錯誤に関する判例の概観　責任説の理論構成　違法阻却事由についての錯誤　責任説と刑法38条3項　アメリカ判例法およびフランス法における法の錯誤　／326.01-F74　└10657

▽――― 法律の錯誤について　いわゆる責任説の検討（滝川還暦 現代刑法学の課題 下の内）　昭30　／326.04-Ta72-4(2)　└10658

中 義勝．輓近錯誤理論の問題点　京都　法律文化社　'58　213p　（学術選書）『文献ー巻末』　／326.12-N31　└10659

▽植田 重正．錯誤理論の考察　（関西大法学論集 創立70周年特輯の内）　昭30　／321.04-Ka59　└10659a

326.127　犯罪の態様　☆未遂犯，不能犯，正犯，同時犯，共犯，集合犯，従犯など

▽青木 清相．承継的共同正犯について（日大法学研究所 法学紀要 1の内）　昭34　／M320-N77A-1(1)　└10660

Birkmeyer, K.　ビルクマイヤー共犯論　昭9　→11661　└10661

★藤山 富一．団体的犯罪に就いて　司法省調査課　大15　331～372p　（司法研究 2-1）　／M320-Sh31-2(1)　└10662

法律時報 特集(26-7)　松川事件判決の法的問題点　昭29「執筆：木村亀二ほか5名」　／M320-H89D　└10663

香川 達夫．中止未遂の法的性格　有斐閣　昭38　249p　（日本刑法学会選書 7）　＊月8556　／326.12-Ka17　└10663a

▽木村 亀二．松川事件二審判決の共犯理論（刑法雑筆の内）　昭30　／326.09-Ki39-1　└10664

▽――― 中止未遂と悔悟 ―刑法改正草案を中心として

（佐藤退職記念 法及政治の諸問題の内） 昭14 ／321.04-Sa58 └10664a

中 義勝．間接正犯 有斐閣 昭38 196p ＊月8308 ／326.12-N31 └10664b

西原 春夫．間接正犯の理論 成文堂 昭37 214p ＊月6056 ／326.12-N82 └10664b-1

西村 克彦．共犯理論と共犯立法 法政大学出版局 昭37 272p ＊共犯理論と共犯立法 共犯理論：共犯の従属性 共犯と罪数 共同正犯論 共犯と未遂犯 教唆の独立罪 共犯立法：唐律および徳川刑法における「準正犯」 共犯立法の系譜 比較法的考察 改正刑法準備草案第4章 政治的暴力行為取締立法のディレンマ 学派対立の止揚 付．共犯立法抜萃 ／326.12-N84-2 └10664c

――― 共犯問答 酒井書店 '62 283p ＊月6950 ／326.12-N84-3 └10664d

――― 共犯論序説 法政大学出版局 昭36 321p ＊月4824 ／326.01-N84-2 └10664e

▽小野 清一郎．刑法総則草案に於ける未遂犯及不能犯 （法学協会50周年論集 1の内） 昭8 ／321.04-H82-1(1) └10664f

▽――― 刑法総則草案と中止犯 （豊島博士追悼論文及遺稿集の内） 昭8 ／326.04-To92 └10664g

大塚 仁．間接正犯の研究 有斐閣 昭33 285p （日本刑法学会選書2） ＊月1403 ／326.12-O.88 └10665

斎藤 金作．共犯判例と共犯立法 有斐閣 昭34 297p 「西ドイツの共犯立法―第2部3」 ／326.12-Sa25-1 └10666

――― 共犯理論の研究 有斐閣 昭29 726p ＊共犯理論の研究 ブーリー主観的共犯論 ビルクマイヤー客観的共犯論 ／326.12-Sa25 └10667

▽――― 主観的共犯論の帰結 （早大70周年記念法学論集の内） 昭28 ／321.04-W41-1 └10668

植田 重正．共犯の基本問題 三和書房 昭27 256p ＊共犯の共犯性 共犯の実行性―従属犯説と独立犯説 共犯の可罰性 ／326.12-U32 └10669

▽――― 承継的従犯について （岩崎教授35年論集の内） 昭33 ／321.04-Ka72 └10670

安平 政吉．集団犯罪の理論 警察時報社 昭28 291p 『文献―付録』 ／326.12-Y64-1 └10671

326.128 犯罪の数 ☆連続犯，併合犯，累犯，競合犯，包括一罪，常習犯など

★青柳 文雄．犯罪の個数の訴訟法的考察 昭26 →13199 └10671a

★▽河上 和雄．牽連犯についての反省 （司研15周年論集 下の内） 昭38 ／321.04-Sh31-2(2) └10671b

★検察研究所．連続犯と包括一罪 昭27 44p （検察研究所資料 51）「小野清一郎の講演と討論を整理したもの」 ／M327-Ke51B-51 └10672

★▽宮本 喜光．包括的一罪 （司研10周年論集 下 刑事編の内） 昭32 ／321.04-Sh31-1(2) └10673

★小野 清一郎．連続犯と包括一罪について 昭27 41p （裁判官特別研究叢書 29）「講演と質疑応答の速記」 ／M320-Sa17A-28a └10674

★土屋 為雄．累犯原因の研究 司法省調査部 昭13 76p （司法研究 24-9） ／M320-Sh31-24(9) └10675

植松 正．累犯の研究 植松［ほか］ 昭35 →11062 └10676

★渡辺 雄．判例にあらわれた連続犯的包括一罪 渡辺雄，高松邦芳 広島高等裁判所 昭35 130p （広島高等裁判所資料 1）「刑法55条削除（昭22法124）以後昭和35年3月末までに入手した公刊判例集，裁判例集，雑誌，判例カードから判例，文献を集録したもの．謄写」 ＊月3533 ／326.12-W46 └10677

326.16 刑罰．刑罰制度 ☆量刑，不定期刑，免刑など ☆保護観察制度→326.45 刑罰政策→326.37 行刑，矯正制度→326.4

★Blau, Günter．刑罰と保安処分 ギュンテル・ブラウ 法務省司法法制調査部 昭37 362p （法務資料 378）「法務資料第370，375号［→11693a］として刊行した“ドイツ刑法改正資料”の続巻．翻訳：斎藤金作」『文献』 ＊思想史的概論：国際的宣言に写し出された自由刑と自由剝奪を伴う保安処分との執行技術的区別，とくに刑事学会議におけるもの 各国の部：瑞西，瑞典，丁，芬，仏，伯，伊，西，英 前段で取り扱われなかった国々 個々の調査・研究の綜合的評価および法政策上の結論：分析および綜合 ドイツの刑事政策のための帰結 ／M320-H83A-378 └10677a

不破 武夫．刑の量定に関する実証的研究 昭14 →11182 └10678

▽井上 茂．刑罰と自由 刑罰の道標的正当化 （尾高追悼論集 自由の法理の内） 昭38 ／321.04-O.17-2 └10678a

刑法講座．1．犯罪一般と刑罰 昭38 →10534b └10678b

★古賀 俊郎．刑の量定に関する実証的研究 昭16 →11183 └10679

★小泉 敏次．刑の量定に就て 司法省調査課 昭3 （司法研究 8-4） ／M320-Sh31-8(4) └10680

★尾後貫 荘太郎．不定期刑論 昭5 →11185 └10681

岡田 庄作．裁判上ノ免刑論 大9 →11186 └10682

▽大塚 仁．刑罰 その本質について （法哲学講座 8の内） 昭31 ／321.08-H96-8 └10683

★最高裁判所 刑事局．量刑の変遷に関する統計 昭26 120p （刑事裁判資料 59）「明42～昭15の統計」 ／M326-Ke24-59 └10684

★――― 量刑の変遷について 昭27 55p （刑事裁判資料 65）「執筆：高橋正己」 ＊量刑変遷の総観 罰金刑の進出 短期の自由刑の退潮 長期自由刑の激減 ／M326-Ke24-65 └10685

★司法省 調査課．刑の量定 前，後篇 昭4 →11670 └10686

★司法省 刑事局．経済犯罪に於ける求刑科刑の実証的研究 昭21，23 →11190 └10687

★――― 特別法令の罰則に関する用語及刑罰調査 昭10 220p ／326.16-Sh31 └10688

滝川 春雄．刑罰と保安処分の限界 刑法における一元主義と二元主義 有斐閣 昭37 197p ＊自由主義刑法の

山脈と世界観 旧学派と新学派の接触 ドイツにおける保安処分 刑罰と保安処分統一化の問題 刑罰か保安処分か 保安処分と「精神病者・精薄者・変質者の事故」 酩酊（麻酔的薬物による症状も含めて）による事故と保安処分ならびに対策 保安処分と「正業につかない者の問題」 ／326.16-Ta72 └10688a

谷口 正孝．刑罰法 1 「犯罪事実」の書き方とその理論 谷口正孝，大関陸夫，近藤和義 一粒社 昭37 340p （法律実務叢書 2） ＊総論 刑事特別法 ／326.16-Ta87 └10688b

植松 正．刑法教室 刑罰理論篇 大蔵省印刷局 '55 348p 「編集：法令普及会」 ＊月30p9 ／326.16-U41 └10689

安平 政吉．刑罰理論の新展開 法律秩序保持としての応報と予防の理念 ［46］p 「滝川還暦記念 現代刑法学の課題 上 抜刷」 ＊月31p8 ／326.16-Y64 └10690

326.161 生命刑（死刑） 身体刑

Calvert, Eric Roy．二十世紀に於ける死刑 昭9 →11192 └10691

平野 竜一．死刑 日本評論社 昭26 73p （法律学体系 2 法学理論篇 127）「論文5」 ＊月5p15 ／320.8-H89-2(127) └10692

正木 亮．死刑 昭30 →11199 └10693

▽斎藤 金作．刑法改正と死刑 （早大法学会 法学の潮流の内） 昭38 ／321.04-W41-2 └10693a

高村 晋．日本国憲法における死刑と基本的人権 松山商大協同組合 昭29 203p 『文献―前付』 ＊月28p7 ／326.16-Ta45 └10694

326.162 自由刑 ☆懲役，禁固，拘留

小川 太郎．犯罪と自由刑 昭27 →11184 └10695

★司法省 調査課．短期自由刑論 大12 →11189 └10696

326.163 財産刑 ☆罰金，科料，過料，没収

★広瀬 通．没収の研究 司法省調査課 昭7 （司法研究 15-1） ／M320-Sh31-15(1) └10697

★太田 耐造．財産刑に就て 司法省調査課 昭9 402p （司法研究 18-11）『文献―はしがき』 ／M320-Sh31-18(11) └10698

★最高裁判所．過料徴収事務について （庶務係 4） 昭30 95p （訟廷執務資料 10） ＊関係法令 関係通達・通知・回答・決議 各種会同，打合協議要旨 過料の裁判の執行に関する諸解説 ／M327-Sh96-10 └10699

★谷口 正孝．没収及び追徴の研究 無差別没収を中心として 司法研修所 昭30 131p （司法研究報告書 8-4） ／M320-Sh31A-8(4) └10700

★▽――― 無差別没収 判例を中心として （司法研究報告書 8-4の内） 昭30 ／M320-Sh31A-8(4) └10701

326.165 仮釈放 ☆仮出獄，仮出場

西村 克彦．仮釈放の研究 西村克彦，林知己夫 東京大学出版会 '55 378p ＊月28p7 ／326.16-N84 └10702

★Ohlin, Lloyd E．仮釈放者の選び方 仮釈放運の手引 ロイド・E・オーリン著 西村克彦抄訳 法務省保護局 '57 86p （保護資料 11）「原題：Selection for Parole, A Manual of Parole Prediction, Russell sage Foundation, New York, '51」 ／M326.4-H81A-11 └10703

★岡原 昌男．仮釈放制度の運用に就て 司法省調査部 昭13 108p （司法研究 24-5） ／M320-Sh31-24(5) └10704

326.166 執行猶予 ☆保護観察→326.45

★▽平田 勝雅．執行猶予の心理強制力について （司研10周年論集 下 刑事編の内） 昭32 ／321.04-Sh31-1(2) └10705

★Liszt, F．刑の執行猶予制度 大14 →11668 └10706

宮内 裕．執行猶予の実態 日本評論新社 昭32 210p （社会科学双書 J-10） ／326.16-Mi86 └10707

▽――― 執行猶予の運用について （日本法社会学会 法社会学 10の内） 昭32 ／321.6-N77-1 └10708

★岡本 吾市．起訴猶予処分，留保処分，刑の執行猶予の教育学的考察 司法省調査課 昭10 166p （司法研究 19-12） ／M320-Sh31-19(12) └10709

小野 清一郎．刑の執行猶予と有罪判決の宣告猶予及び其の他 昭31 →11187 └10710

326.167 恩赦

★法務省 保護局．恩赦事例集 常時恩赦 昭33 74p 部外秘 ／326.16-H83 └10711

★――― 恩赦制度に関する資料 昭32 119p （保護資料 12）『関係法令―第8～11章』 ＊恩赦法案特別委員会議事速記録 日本国憲法審議要録抜萃 恩赦制度審議会における最終意見書及び勧告書（昭23.11） 米国における恩赦制度について 米国諸州の恩赦に関する憲法及び法律の諸規定の概要（司法省刑事局） 恩赦に就て（美濃部達吉） 恩赦制度の新方向（中野次雄） 講和恩赦の理念（長島敦） 恩赦先例一覧表 ／M326.4-H81A-12 └10712

岡田 亥之三朗．逐条恩赦令釈義 松華堂 昭19 193p ／326.16-O.38-1 └10713

――― 逐條恩赦法釈義 新警察社 昭23 301p ／326.16-O.38 └10714

326.18 保安処分 ☆保護観察→326.45

Blau, G． 刑罰と保安処分 昭37 →10677a └10714a

★Chambon, Pierre．保安処分 司法省調査課 昭2 278p （司法資料 107）「原題：Les Mesures de Surté, '25」 ／M320-Sh31B-107 └10715

★畠山 成伸．保安処分の手続法的研究 司法省調査部 昭17 104p （司法研究 31-14） ＊保安処分

の概念　保安処分の種類　我が国に於ける保安処分の梗概　保安処分の手続　法の理論　我が現行法に於ける保安処分手続の梗概（少年法に於ける保護処分　思想犯保護観察法に於ける保護観察手続　改正治安維持法に於ける予防拘禁手続）／M320-Sh31-31(14)　└10716

★Kahl, Wilhelm.　限定責任能力者社会上危険なる精神病者及び犯罪的常習飲酒者に対する処遇　司法省調査課　昭3　277p（司法資料 133）「独乙刑法改正事業の準備作業として蒐集せられた比較法制資料中より抄訳」／M320-Sh31B-133　└10717

★木寺 義通．各国立法例に於ける保安処分　司法省調査課　昭2　（司法研究 5-5）「引用草案：瑞西'18, 墺国'22, 独逸'25.」　＊保護監視　予防拘禁　酔癖者矯正所　労役所／M320-Sh31-5(5)　└10718

小川 太郎．保安処分　日本評論社　昭27　106p（法律学体系 2 法学理論篇 123）／320.8-H89-2(123)　└10719

滝川 春雄．刑罰と保安処分の限界　昭37→10688a　└10719a

安平 政吉．保安処分法の理論　巌松堂　昭11　571p　＊保安処分の歴史　保安処分に関する諸国立法形式　保安処分法の一般理論　保安処分の将来と其立法的要請／326.18-Y64　└10720

326.2　刑法各論　☆犯罪の類型．

罪　☆犯罪学→326.3　犯罪現象→326.33　犯罪対策→326.37　犯罪統計→327.059

青柳 文雄．刑法各論　泉文堂　昭30　216p／326.2-A57　└10721

――― 刑法通論 2. 各論　泉文堂　昭38　572p　＊月7328／326-A57-1(2)　└10721-1

団藤 重光．刑法各論　有斐閣　昭36　398p　『文献―巻末』（法律学全集 41）／320.8-H89C-41　└10721a

――― 刑法教材 2. 各論　団藤重光，福田平，大塚仁編　有斐閣　昭31　225p（判例教材叢書）／326-D36-1(2)　└10722

日原 正雄．判例中心刑法講義　下巻（各論）　昭26→10265　└10723

平場 安治．判例刑法各論　平場安治，森下忠　有信堂　昭29　345p／326.2-H63　└10724

平井 彦三郎．刑法論綱　各論　昭9→10266　└10725

平出 禾．風俗犯罪　昭27　→11017　└10726

平野 竜一．判例演習　刑法各論　平野竜一，福田平　大塚仁編　有斐閣　昭38　3刷　262p／326-H68-1(2)　└10726a

＊公務員の意義（平場安治）　公務執行妨害罪における職務行為の適法性（佐伯千仞）　公務執行妨害罪における暴行の意義（竹田直平）「差押の標示を無効たらしめた」の意義（大塚仁）　不正談合罪（安平政吉）　犯人蔵匿罪における「罪を犯したる者」の意義（宮内裕）　偽証（下村康正，植松正）　誣告罪の性質（吉川経夫）「職務に関し」の意義（竹田直平）　転職後の賄賂の収受（柏木千秋）　賄賂の意義（内藤謙）　収賄罪と恐喝罪（安平政吉）　賄賂の追徴（香川達夫）　放火罪の罪質（久礼田益喜）　放火罪における「焼燬」の概念（大塚仁）　重過失による失火と延焼罪（荘子邦雄）　通貨偽造（内藤謙）　名義人の実在性（福田平）　代理名義の冒用（植松正）　虚偽公文書作成罪と間接正犯（大塚仁）　猥褻の意義（荘子邦雄）「一時の娯楽に供すべき物」の意義（滝川春雄）　嘱託殺人（井上正治）　傷害罪の故意（福田平）　業務上過失致死傷罪における業務の意義（香川達夫）　傷害の意義（福田平）　堕胎（内藤謙）　遺棄罪における保護責任の根拠（斎藤金作）　監禁（下村康正）　脅迫の意義（宮内裕）　誘拐罪の罪質（吉川経夫）　名誉毀損罪における事実の証明（井上祐司）　住居侵入罪の成立（大塚仁）　財物の意義（柏木千秋）　窃盗罪の被害法益（平野竜一）　不法領得の意思（香川達夫）　占有の意義（平場安治，吉川経夫，福田平）　親族相盗例（滝川春夫）　強盗罪における脅迫の程度（宮内裕）　不法利得（斎藤金作）　強盗傷人罪（井上祐司）　詐欺（平場安治）　横領罪における占有の意義（井上正治）　横領行為（滝川春雄）　背任と詐欺との関係（久礼田益喜）　賍物の意義（下村康正）　賍物の運搬（柏木千秋）

法律時報 特集 (29-6)　表現の自由とくに「猥せつ」と「名誉棄損」について　昭32　＊"チャタレイ事件"の裁判（木村亀二）　名誉に対する罪―戦後の判例を中心として（中野次雄）　不法行為としての名誉毀損―最近の判例に見る若干の問題（燃代通）　英米法における名誉棄損（河原畯一郎）　座談会・人権と名誉棄損―とくに新聞記事の名誉棄損をめぐって（児島宋吉ほか）　名誉について（商博）　アメリカにおける猥褻に関する法と判例1（時国康夫）「アンドレアと赤い夜」没収事件（ボン地方裁判所）／M320-H89D　└10727

井上 正治．刑法学　各則　京都　法律文化社　昭38　310p（法学叢書）『文献―巻末』／326.2-I.57-1　└10727a

――― 刑法各論　京都　法律文化社　'52　278p（新文化叢書）／326.2-I.57　└10728

――― 刑法の論点　下　昭35　→10269b　└10728a

伊尾 宏．刑法講義　各論篇　柏林書房　昭33　312p／326.2-I.61　└10729

新保 勘解人．日本刑法要論　各論　敬文堂　昭2　690p／326.2-J52　└10730

柏木 千秋．刑法各論　上，中，下　有斐閣　昭35,36　3冊／326.2-Ka75-1　└10731

勝本 勘三郎．刑法析義　各論之部　上巻　有斐閣　明33　1343p／326.2-Ka88-1　└10732

木村 亀二．刑法総論　各論　昭35　→10285　└10733

――― 刑法各論　日本評論社　昭13　366p（新法学全集 19）／320.8-Sh63-19　└10734

――― 刑法各論　法文社　昭32　334p「新法学全集(昭14)より原本のまゝ復刻」／326.2-Ki39　└10735

――― 刑法各論　木村亀二編　青林書院　昭32　382p（法律学ハンドブック）　＊①国家的法益に対する罪：国家の存立に対する罪　国家の権力・権威・機能に対する罪（大塚仁，香川達夫，吉川経夫）　②社会的法益に対する罪：騒擾の罪（森下忠）　公共危険罪（香川達夫）　公共の供用に対する罪（荘子邦雄）　社会道徳に対する罪（吉川経夫，大塚仁）　③個人的法益に対する罪：生命・身体に対する罪（香川達夫）　自由・安全に対する罪（金沢文雄，森下忠）　秘密・名誉・信用に対する罪（森下忠）　財産に対する罪（大塚仁，小野慶二）／326.2-Ki39-1　└10736

小疇 伝．日本刑法論　各論　日本大学　明39　2版　946p「初版：明38」／326.2-Ko11　└10737

小泉 英一．刑法各論　有信堂　昭29　303p／326.2-Ko38　└10738

――― 日本刑法各論　改訂版　南郊社　昭18　6版　340p「初版：昭9」／326.2-Ko38-1　└10739

江家 義男．刑法各論　青林書院新社　昭37　353p「初版：昭31」／326.2-Ko42-1a　《旧版》

―― （増補）　青林書院　昭32　2版　353p（現代法学全書）／-Ko42-1　└10740

――― 刑法講義　各論　改訂版　敬文堂　昭29　344p「初版：昭13」付録．刑法の一部を改正する法律，軽犯罪法／326.2-Ko42-a《旧版》―― 昭25／-Ko42　└10741

熊倉 武．日本刑法各論　上，下巻　京都　法律文化社　昭35,36　2冊：858p『文献―上巻前付』／326.2-Ku31-1　└10742

牧野 英一．刑法各論　上，下巻　有斐閣　昭25,26　2冊「上巻：再版」／326.2-Ma35-1　└10743

宮本 英脩．刑法大綱　各論　弘文堂　昭9　273～601p／326.2-Mi78　└10744

永井 勘太郎．詳解 刑法各論　有斐閣　昭31　404p／326.2-N14　└10745

夏目 文雄．刑法提要　各論　上，下　京都　法律文化社　'60,61　2冊／326.2-N58-1　└10746

日本刑法学会．刑法演習　各論　昭30　→10580　└10747

沼里 運吉．強力犯罪　昭27　→11045　└10748

大場 茂馬．刑法各論　上巻　日本大学　明42　632p／326.2-O.12-1(1)　└10749

――― 刑法各論　上，下巻　中央大学　明43,44　2冊「上：増訂4版」＊㊿p193／326.2-O.12-1a　└10750

岡田 朝太郎．日本刑法論　各論之部　訂正増補版　有斐閣　明29　再版　1142p「初版：明28」／326.2-O.38　└10751

岡田 庄作．刑法原論　各論　昭13　→10315　└10752

小野 慶二．刑法各論　法文社　'59　8版　254p（法学新書 26）「初版：'54」『文献―付録』／326.2-O.67　└10753

小野 清一郎．刑法講義，新訂　各論　有斐閣　昭29　13版　321p「初版：昭3，全訂初版：昭20，新訂初版：昭24」／326-O.67-1c(2)《旧版》①―― 初版，4版，6版　昭3,5,7　272p　②――，全訂　昭21　再版　750p「総論，各論合冊本」／-O.67-1a　③―― 新訂　各論　3版　昭25　297p／-O.67-1b(2)　└10754

★裁判所書記官研修所．刑法講義案　各論　昭35→10326　└10755

――― 刑法講義案　各論之部　昭32　→10325　└10756

――― 刑法講義案　各論　昭35　→10326　└10757

斎藤 金作．刑法各論　訂正版　巌松堂　昭25　226p「初版：昭23」／326.2-Sa25-ア《旧版》―― 初版　160p／-Sa25　└10758

――― 刑法各論講義　巌松堂　昭18　488p／326.2-Sa25-1　└10759

――― 刑法各論講義要領　巌松堂　昭21　99p「謄写」／326.2-Sa25-2　└10760

坂本 英雄．刑法基本論　各論　巌松堂　昭14　253p／326.2-Sa32　└10761

島田 武夫．刑法各論　大14　→10330　└10762

滝川 幸辰．刑法各論　日本評論社　昭4,5　156p（現代法学全集 24）／320.8-G34-24　└10763

――― 刑法各論　弘文堂　昭8　再版　161p／326.2-Ta72　└10764

――― 刑法各論　京都　世界思想社　'51　303p／326.2-Ta72-1　└10765

田中 万一．実修 刑法概説　田中万一，伊尾宏，平出禾，河井信太郎　みのり書房　昭25　340p　＊月1p37／326.2-Ta84　└10766

――― 実務演習 刑法講義　田中万一，平出禾，伊尾宏，河井信太郎　令文社　昭30　335p　＊月33p18／326.2-Ta84-1　└10767

谷野 格．刑法各論　中央大学［明35］　395p［326-Ta88］　└10768

東京大学刑法研究室．教材刑法 各論　昭26→10534　└10769

植松 正．刑法概論 2. 各論，再訂　昭38→10351　└10770

――― 刑法学各論　勁草書房　昭27　296p／326.2-U41　└10771

――― 刑法教室　公益犯罪篇，私益犯罪篇　法令普及会編　大蔵省印刷局　'52,'55　2冊　└10772

公益犯罪篇．＊革命と内乱罪　戦争と刑法　公務執行の妨害　脱獄犯　犯人蔵匿と犯人隠避　証憑湮滅　偽証　誣告　職権濫用と人権蹂躙　贈賄と収賄　騒擾と不解散　放火と失火　水の犯罪　列車妨害事犯など　にせ金作りとにせ金使い　文書偽造　有価証券偽造　印章偽造　阿片犯罪　猥褻の問題　強姦から重婚まで　賭博と富籤　神仏冒瀆と怪奇犯罪　348p／326.2-U41-2　└10773

私益犯罪篇．＊殺人　暴行と傷害　過失傷害と過失致死　堕胎　老幼病者の遺棄　逮捕と監禁　脅迫と強要　略取・誘拐・人身売買　住居侵入と不退去　秘密の保護　名誉毀損と侮辱　公益のための名誉毀損　信用毀損と業務妨害　窃盗の法理　強盗罪の種々相　誇大広告・無銭飲食・債務不履行　詐欺の定型　恐喝　浮貸と横領　背任罪　盗品買など　毀棄と隠匿　299p／326.2-U41-1　└10774

――― 刑法教室　2. 各論 改訂版　大蔵省印刷局　'59　458p「既刊4冊本［→10354］を2冊に改版した第2冊目．初版：昭27．内容は前掲図書"公益犯罪篇，私益犯罪篇"と同じ」／326-U41-3(2)　└10775

安平 政吉．改正 刑法各論　弘文堂　昭35　514p『文献―付録』／326.2-Y64-1b《旧版》①―― 上，下巻　巌松堂　昭24,27　2冊／-Y64-1　②―― 巌松堂　昭32　460p『文献―付録』／-Y64-1a　└10776

吉田 常次郎．刑法各論　有信堂　昭36　226p（有信堂全書）『文献―前付』／326.2-Y86　└10776a

326.21　国家の法益に対する罪　☆収賄罪，賄賂罪，あっせん収賄罪，談合入札，公務執行妨害罪など　☆公務員の不法行為→323.56　選挙犯罪→326.86　選挙取締・罰則→323.377

法律のひろば 特集 (6-1)　収賄罪の盲点　昭28　＊国務大臣の権限と刑事問題（金森徳次郎）　汚職について（兼平慶之助）　あっせん収賄（河井信太郎）／M320-H89F　└10777

法律のひろば 特集(7-6) 斡旋収賄罪の立法 昭29
＊斡旋収賄罪の本質と立法上の問題(中野次雄) 斡旋収賄罪を規定した「刑法の一部を改正する法律案」について(石黒善一)
／M320-H89F └10778
自由と正義 特集(8-12) あっせん収賄罪 昭32
＊あっせん収賄罪(阿部甚吉) あっせん収賄罪立法の問題点(吉川経夫) あっせん収賄罪の思い出(大竹武七郎) ／M320-J55 └10779
定塚 道雄. 賄賂罪 有信堂 昭29 217p ＊月26p12 ／326.21-J86 └10780
ジュリスト 特集(133) 汚職 公務員の犯罪 昭32 「執筆：杉浦滋ほか2名」 ／M320-J97 └10781
★香取 博史. 賄賂罪の研究 法務総合研究所 昭35 233p (検察研究叢書 29)「昭和31.10.15までの大審院，最高裁，高裁の判決から集録」 ＊「職務」概要 職務と法令概説 「職務に関し」概説 職務執行の未必性と賄賂罪の成否 職務と上司の指揮命令上の問題 職務と慣例 職務関連行為<職務と密接な関係ある行為> ／M327-Ke51D-29 └10782
▽久礼田 益喜. 秘聴と職権濫用罪 (滝川還暦記念 現代刑法学の課題 下の内) 昭30 ／326.04-Ta72-4(2) └10783
三堀 博. 賄賂罪汎論 武蔵書房 昭32 290p 「〝賄賂罪の研究〟[次掲]の改訂増補版」『文献一巻末』 ／326.21-Mi17-1 └10784
――― 賄賂罪の研究 武蔵書房 昭29 257p ／326.21-Mi17 └10785
美濃部 達吉. 公務員賄賂罪の研究 岩波書店 昭14 183p ＊刑法の意義に於ける公務員 収賄罪の対象としての職務収賄の時期 賄賂たり得べき利益 贈収賄行為の成立 公務員収賄罪と賄賂投票罪 収受したる賄賂の没収又は追徴 付録. 官吏の職務犯罪(ビンヂング) 応報刑と保護刑(フランク) ／326.21-Mi35 └10786
★▽三宅 陽. 公務執行妨害罪における職務行為の適法性 (司研15周年論集 下の内) 昭38 ／321.04-Sh31-2(2) └10786a
★司法省 調査課. 大逆罪に関する比較法制資料 昭3 →11583 └10787
鈴木 義男. 斡旋贈収賄罪論 港出版合作社 昭33 142p「昭33法107の解説」 ＊序説―斡旋贈収賄と政治立法の沿革(昭16政府案 昭29社会党案 ユーゴ，仏，英立法例を含む) 新規定の特質 新規定の解釈 今後の問題 ／326.21-Su94 └10788
高橋 勝好. 談合入札に関する研究 帝国判例法規出版社 昭27 191p ＊談合に関する法規 談合の類型・その違法性と可罰性 刑法における談合と談合罪 予算・決算及び会計令における談合 独占禁止法における談合 談合擁護論の考察 談合行為処罰に関する外国の立法例 ／326.21-Ta33 └10789
★上西 一二. 談合入札の研究 無罪談合事件の回顧 検察研究所 昭27 126p (検察研究双書 2) ／M327-Ke51D-2 └10790
★山元 一雄. 最近公務員の役得事犯の研究 法務府法制意見第四局 昭25 348p (法務研究38-6) ＊月2p9 ／M320-H83-38(6) └10791

326.22 公共の法益に対する罪 ☆偽造の罪，失火放火の罪，賭博の罪，業務妨害の罪など ☆集合・結社・多数運動取締→323.62 麻薬犯罪→326.86 麻薬取締→328.73 風俗取締→323.622 風俗犯罪現象→326.33 売春取締法→326.812 危険物取締→323.624 治安立法→326.84

★深川 清二郎.「にんべん」研究 公債株券社債通貨の偽造変造に関する研究 司法省調査課 昭7 (司法研究 15-1) ／M320-Sh31-15(1) └10792
★市川 季熊. 放火犯罪に就て (主として東北地方に於ける放火犯罪の考察) 司法省調査課 昭3 111p (司法研究 8-2) ／M320-Sh31-8(2) └10793
★飯塚 敏夫. 二元主義文書偽造理論 司法省調査課 昭2 196p (司法研究 5-10) ＊二元主義文書偽造理論の成立 二元主義文書偽造理論の概観 二元主義文書偽造に対する疑ひ 資格僭称文書に関する大審院判例と其批評 資格僭称文書に関する独逸の学説と其評 二元主義文書偽造概念の修正 ／M320-Sh31-5(10) └10794
★片山 恒. 各種失火事件の研究 片山恒，辻文雄 法務研修所 昭31 277p (検察研究叢書 23) ／M327-Ke51D-23 └10795
▽江家 義男. 代理資格の冒用と文書偽造 (中村還暦論集 訴訟法学と実体法学の内) 昭30 ／327.04-W41 └10796
★▽近藤 和義. 文書偽造罪の罪数について (司研10周年論集 下 刑事編の内) 昭32 ／321.04-Sh31-1(2) └10797
★小西 茂. 下関を中心とする集団麻薬事犯の全貌 小西茂，中村勝治 法務研修所 昭30 170p 部外秘 (検察研究叢書 19) ／M327-Ke51D-19 └10798
★扇 正宏. 競輪犯罪の捜査と公判 検察研究所 昭27 100p 部外秘 (検察研究叢書 3) ＊鳴尾競輪場贓物事件八百長事件 競輪メッセンジャー事件 ／M327-Ke51D-3 └10799
★佐藤 磯松. 情況証拠によって認められた放火事件 昭27 →13136 └10800
★司法省 調査課. 定型ある犯罪の調査 賭博編 大10 177p (司法資料 1)「執筆：塩野季彦」 ／M320-Sh31B-1 └10801
★――― 賭博に関する調査 昭2 →11056 └10802
★鹿又 文雄. 放火犯の実際的考察 司法省調査課 昭10 [830]p (司法研究 19-14)『文献一前付』 ／M320-Sh31-19(14) └10803
▽荘子 邦雄. 威力業務妨害罪における「威力」と旧刑法・フランス刑法 立法沿革小史 (北大法学部10周年記念 法学政治学論集の内) 昭35 ／321.04-H83B └10804
▽植松 正. 間接手段による虚偽公文書の作成 (一橋大法学会 現代法学の諸問題の内) 昭27 ／321.04-H77 └10805
安平 政吉. 文書偽造罪の研究 立花書房 昭25 257p『文献一付録』＊月1p37 ／326.22-Y64 └10806

326.23 生命身体に対する罪 ☆殺人の罪．傷害の罪．堕胎の罪

安西 温. 自動車交通訴訟 青林書院 昭36 737p 様式 (裁判実務講座) ＊自動車交通犯罪の理論 交通違反ならびに事故の類型と訴訟の実態 付録. 交通事件即決裁判手続と書式，略式手続と書式，正式手続と書式 ／326.23-A49 └10806a
★荒巻 今朝松. 情況証拠のみにより有罪判決確定したる老婆殺害被告事件 昭27 →13091 └10807
★芦田 宅一. 高速度交通機関に因る犯罪定型 司法省調査部 昭6 964,[508]p (司法研究 14-1)『関係法令一巻末』＊通則急停止距離 自動車の転向機の機構 犯罪定型 (自動車に関する交通事故，電車及び機関車従業員の事故) ／M320-Sh31-14(1) └10808
★江口 弥一. 殺傷罪の兇器及其取締に就て 司法省調査課 昭6 200p (司法研究 14-4)『庁府県令一付録』／M320-Sh31-14(4) └10809
石崎 夏夫. 交通事故の正しい処理 昭38 →17771 └10809a
小泉 英一. 堕胎罪研究 巌松堂 昭9 265p ／326.23-Ko38 └10810
★▽大塚 錡子. いわゆる「ひき逃げ犯罪」についての一考察 (司研15周年論集 下の内) 昭38 ／321.04-Sh31-2(2) └10811
★▽斎藤 純一. 外縁と尊属殺に関する一考察 (司研10周年論集 下 刑事編の内) 昭32 ／321.04-Sh31-1(2) └10812
★桜井 忠男. 堕胎罪に就て 司法省調査課 昭7 (司法研究 15-1) ／M320-Sh31-15(1) └10813
★司法研修所. 殺人の罪に関する量刑資料 上，下 昭34 2冊 (司法研修所調査叢書5)「作成：入江正信」 上. ＊尊属殺人及び同未遂 殺人予備 自殺幇助・嘱託殺人及び同未遂 嬰児殺及び同未遂 幼児殺及び同未遂 227p 表 下. ＊普通殺人・同未遂 801p ／M320-Sh31G-5 └10814
★――― 傷害致死の罪に関する量刑資料 昭34 328p「作成：入江正信」＊尊属傷害致死 傷害致死 ／M320-Sh31G-6 └10815

326.25 名誉，信用及び秘密に対する罪 ☆名誉毀損→：324.55 業務妨害の罪→326.22

▽遠藤 浩. 名誉の概念と名誉の侵害における違法性阻却に関する一考察 村八分に限定して (我妻還暦記念 損害賠償責任の研究 上の内) 昭32 ／324.04-Ka97-1(1) └10816
小野 清一郎. 刑法に於ける名誉の保護 有斐閣 昭9 539p (刑事法論集 2) ＊刑法に於ける名誉の保護 (比較法制史的叙説，法理学的基礎理論，我が現行法の解釈論) 名誉毀損の罪に於ける事実の証明(比較法制，法理的基礎考察，出版法第31条及び新聞紙法第45条の解釈，刑法第230条は事実証明を許さざるか，立法論的考察) ／326.25-O.67 └10817
――― 名誉と法律 日本評論新社 昭27 95p (法律学体系 2 法学理論篇 135)『文献』＊名誉の現象とその本質 名誉の倫理的および法理的意義 名誉の刑法的保護 名誉の民法的保護 付録. 最近の一事例について ／320.8-H89-2(135) └10818
宗宮 信次. 名誉権論，増補 昭36 →8133 └10819
★田中 万一. 名誉に対する犯罪 司法省調査課 昭11 182p (司法研究 20-10) ／M320-Sh31-20(10) └10820
Wittenberg, Philip. 危険な言葉 名誉毀損の実際的究研 P・ウイッテンバーグ 小西健吉訳 有信堂 昭28 299p「原題：Dangerous words by Philip Wittenberg」／326.25-W79 └10821

326.26 財産に対する罪 ☆窃盗，詐欺，恐喝，横領の罪など

★星野 武雄. 不正金融と之に関聯する犯罪の研究 昭9 →14446 └10822
法律時報資料版. 12 不動産侵奪罪関係資料 '61 ／M320-H89D-1(2) └10822a
★井上 馨. 詐欺賭博の研究 昭11 →11025 └10823
石塚 寿夫. 判例詐欺罪 昭8 →3479 └10824
岩井 尊文. 民事詐欺と刑事詐欺 有斐閣 明36 310p (刑事論集 3) ／[326.26-I.93] └10825
自由と正義 特集(10-9) 不動産不法占拠の問題点 昭34「執筆：吉川経夫ほか4名」 ／M320-J55 └10826
河井 信太郎. 会社事件捜査概論 昭28 →11515 └10827
前田 信二郎. 不動産窃盗の実証的研究 土地不法占拠の構造をめぐって 有斐閣 昭35 204p ＊梅田村事件 境界侵略事件 不法占拠スラムの実態 不法占拠の実態と市民的要請 不動産窃盗類型の理論的構造 不動産窃盗と刑事法学 補遺と追究 資料. 土地不法占拠の刑法措置に関する座談会 京阪神名四商工会議所の実態調査(抜粋) ／326.26-Ma26 └10828
★▽村上 新一. 不動産侵奪罪について (司研15周年論集 下の内) 昭38 ／321.04-Sh31-2(2) └10828a
★折原 泉. 電気竝に電気施設に関する犯罪に就て 司法省調査課 昭5 135p (司法研究 12-3) ／M320-Sh31-12(3) └10829
大阪商工会議所. 不動産の不法占拠問題に関する資料 昭35 20p (調査資料34年度 18) 「謄写」 ＊「不動産の不法占拠問題」に関する大阪商工会議所経済法委員会の活動状況 不動産の不法占拠に対する特別立法についての要望 要望に対する法務当局の回答 京阪神における不動産不法占拠の実情について 民事訴訟受理件数 ／326.26-O.73-1 └10830
――― 民有不動産不法占拠に関する実態調査 名古屋，京都，神戸，大阪四商工会議所共同調査 昭34 51,77p「謄写」＊月3528 ／326.26-O.73 └10831
――― 民有不動産不法占拠の具体的実例 名古屋・京都・大阪・神戸四商工会議所共同調査 昭35 24p「謄写」＊月3529 ／326.26-O.73-2 └10832
大沢 唯治郎. 詐欺及恐喝の罪 清水書店 大8 2版 124p (刑法叢書)「初版：大3」／326.26-O.74 └10833

★最高裁判所 刑事局．窃盗罪に対する量刑の地域差 昭28 191p （刑事裁判資料 76）「量刑の変遷に関する統計（同資料59）の姉妹篇」 ／M326-Ke24-76 └10834

★▽佐々木 史朗．本人のためにする委託物の処分と横領罪 判例の発見と理解のために （司研10周年論集 下 刑事編の内） 昭32 ／321.04-Sh31-1(2) └10835

★下 秀雄．詐欺罪の研究 司法省調査課 昭5 375p （司法研究 12-4） ／M320-Sh31-12(4) └10836

★末次 梧郎．金融機関を利用する犯罪 司法省調査課 昭5 361p （司法研究 12-3） ／M320-Sh31-12(3) └10837

★高橋 雄一．財産に関する犯罪の変遷 昭17 →4348 └10838

★富田 仲次郎．盗犯等の防止及処分に関する法律に就て 司法省調査課 昭6 143p （司法研究 14-4） ／M320-Sh31-14(4) └10839

326.3 刑事学（犯罪学）

☆犯罪理論→326.12 犯罪統計→327.059
☆政治犯罪はここに ☆少年に関する刑事学的研究はすべて 327.676 に取む

中央更生保護委員会．犯罪学文献集録 昭25 134p ／326.303-C66 └10840

犯罪学年報．有斐閣 ／326.305-H29 └10841
≪所蔵≫
1. 累犯の研究 昭35 →11062
2. 少年非行の予防 →13407a

犯罪学資料．警察庁科学捜査研究所 不定期 創刊：昭29.3 終刊：昭34.3（第15号） ／M326-H29c └10842
≪所蔵≫ 第2,9～15号
（注） 廃刊後昭34.4に「捜査心理学資料」と改称し第1巻（訊問技術と心理学）だけを刊行したが昭34.7に「科警研資料」（→11064）と再び誌名を改めて続刊している
≪細目≫ ［×印は未所蔵］
×1. 偽装犯罪に関する研究：自殺の基礎的考察 昭29
2. ――：偽装犯の解剖とその事例 →11120
×3. ――：外国に於ける偽装殺人とその事例 昭29
×4. 精神検流計に関する研究：嘘発見の科学的方法についての研究 昭30
×5. 嘘発見に関する研究 昭30
×6. 窃盗犯人の行動に関する研究 昭31
×7. 兇悪かつ特異犯罪事件の犯人の行動に関する研究 昭31
×8. 犯罪者心理 昭31
9. 心理学と尋問技術 →11861
10. 取調室の構造および設備等に関する研究 →11086
11. 精神検流計ポリグラフの使用状況 →11084b
12. 非行少年の心理検査 →13360
13. 少年非行の心理学的考察 →13361
14. 犯罪者の心理について →10990
15. ポリグラフ技術に関する研究 →11084a

科学警察研究所年報．警視庁科学警察研究所 →11065 └10842a

犯罪心理学叢書．童友書房 └10843
1. 犯罪者の性格と社会教育 玉生道経 昭23

刑事学叢書．有斐閣 └10844
5. 法律における矛盾と調和 牧野英一 大10 →3850

刑事学全書．東洋書館 └10845
5. 犯罪心理学 吉益脩夫 昭27 →11003

刑事政策叢書．三書楼 └10846
1. 最近刑事政策根本問題 大場茂馬 明42 →11170

新日本刑事学叢書．有斐閣 └10847
2. 民族と犯罪 植松正 昭22 →10980

甘粕 勇雄．犯罪論 三書楼 明42 396p ／［326.3-A42］ └10848

★Exner, Franz． 刑事学 「犯罪生物学」改訂増補第3版（'49年版） フランツ・エクスナー著 法務省矯正局 昭30 487p （矯正資料 13）「原題：Dr. Franz Exner, Kriminologie, 3. verb. und erg. Auflage der "Kriminolbiologie" '49．飜訳：堀田端」『文献―後付』 ／M326.4-Ky6A-13 └10849

Gallas, Wilhelm． 犯罪論の研究 ガラス［著］ 斎藤金作（訳） 早稲田大学比較法研究所 昭35 71p （早稲田大学比較法研究所紀要 12）「原題：Zum gegenwärtigen Stand der Lehre vom Verbrechen. 欧文標題：Recent trend of the theory of crime in Germany.」 ／M321-W41 └10850

★法務総合研究所．犯罪白書 昭36～38 3冊 ／326.305-H83-1 └10850a
昭36［年版］ 刑罰権の行使をめぐる諸問題 256p
昭37［年版］ 犯罪の動向と犯罪者処遇上の問題点 331p
昭38年版 犯罪と犯罪者処遇の概観 387p *月8050

岩井 弘融．犯罪 岩井弘融編 有斐閣 昭33 234p （らいぶらりい・しりいず）「執筆：岩井弘融ほか5名」『文献―付録』 ／《教》080-4(33) └10850b

風早 八十二．政治犯罪の諸問題 昭23 →10445 └10850c

科学と捜査 特集（2-6） 犯罪学 昭24 *犯罪の課題（横井克己） **拇指**の研究（高木保三） 初期に於ける犯罪観とロンブローゾの犯罪者定型論の展開 1（飯島英太郎） 売淫の生態（井上泰宏） 文身女子受刑者に対する諸検査報告（国家地方警察本部科学捜査研究所犯罪学課） ／M326-Ka16 └10851

刑法雑誌 特集（2-2） 刑事学 昭26 *群衆の犯罪傾向と正当化の心理（植松正） 犯罪の経過形式に関する研究―累犯研究の方法論的考察（吉益脩夫） アメリカの刑事学に対する社会学者の貢献（西村克彦） ／M326-Ke23 └10852

★Kinberg, Olof． 刑事学の根本問題 オルーフ・チンベリー［著］ 法務省調査課 昭31 228p （法務資料 344）「Basic problems of criminology, '35第 1～7章の抄訳．飜訳：西村克彦」 ／M320-H83A-344 └10853

――― 刑事学の根本問題 昭31 酒井書店 228p ／326.301-Ki41 └10854

小林 錡．政治犯罪の類型 新生社 昭33 436p *政治犯罪の概念 日本における政治犯罪 英独仏法における政治犯罪 資本主義国家の政治関係における汚職犯罪と暴力革命 共産主義国家における政治犯罪 民族主義国家における政治犯罪 政治犯罪の基礎理論 ／326.3-Ko12 └10855

小酒井 不木．科学より観たる犯罪と探偵 博文館 大12 338p 『文献一序』 *視覚錯誤に基く窃罪と犯罪推理と観察 血液の秘密 毒と毒殺 仮死と犯罪 無意識の行為と犯罪 迷信と犯罪 女性と犯罪 ／326.3-Ko82-1 └10856

前田 信二郎．刑事学原論 京都 法律文化社 '54 284p 『文献―巻末』 ／326.3-Ma26 └10857

▽宮内 裕．刑事学 （現代法学講座 2の内） 昭27 ／320.8-G34A-1(2) └10858

泉二 新熊．刑事学研究 集成社 大13 969p *新刑法小観 明40法45（独文） 新刑法施行後ノ十年 世界大戦ト犯罪及社会的保護事業 無職業ト犯罪 迷信ト犯罪 まふいあ犯罪団 独逸医会ノ刑法改正意見 亜米利加ノ刑事政策 刑ノ執行猶予 保護観察制度 不定期刑 冤罪賠償制度 亜米利加ノ監獄改良策 免囚保護事業ノ基調 諾威新刑法 1903年露国刑法 かりほるにあ刑法 最近三大刑法案 常識ト法律ノ解釈 他人ノ行為ニ因ル刑罰制裁 税法及ヒ専売法違反罪 「レロード」複製ト著作権侵害 陪審制度採否問題研究ノ要諦 公判始末書ニ付テ 裁判ノ信用ト自由心証主義 議院内犯罪ト刑事法適用 違警罪即決例改正論 倫敦警察裁判所 指紋法提要 自害行為ニ関スル警察干渉 「さるぼるさん」訴訟 警察雑話 ／326.3-Mo84 └10859

西村 克彦．刑事学序説 有斐閣 昭30 206p 『文献一巻末』 *月30p8 ／326.3-N84 └10860

小野［清一郎］博士還暦記念 刑事法の理論と現実．2 刑事訴訟法・刑事学 昭26 →10485 └10861

佐々木 英夫．刑事倫理学の研究 宝文館 昭18 再版 585p 「初版：昭16」『文献―付』 *序論（事刑倫理学の意義及び其の範囲 刑事倫理学の基礎としての倫理学的研究 刑事倫理学の沿革 犯罪防遏運動 刑法及び監獄法 刑罰の研究 刑事倫理学の実際） 本論（犯罪の外部的要素 内部的要素 犯罪の防遏 刑罰の道徳的基礎） ／326.301-Sa75 └10862

佐瀬 昌三．政治犯罪論 京都 政経書院 昭11 407p *政治犯罪概論 国内刑法に於ける政治犯罪処遇論 国際刑法に於ける政治犯罪処遇論 付録．政治犯罪に関する各国引渡条約彙集 ／326.3-Sa81 └10863

Seelig, Ernst． 犯罪学 ゼーリッヒ［著］ 植村秀三訳 みすず書房 昭37 457p「原題：Lehrbuch der Kriminologie, 2. Auflage, '51」 *月6061 ／326.3-Se15 └10863a

Sutherland, Edwin H． 刑事学原論 上巻 エドウィン H. サザランド著 東京大学刑法研究室訳 朝倉書店 昭25 421p「原題：Edwin H.Sutherland, Principles of criminology. 飜訳：団藤重光，平野竜一，高田卓爾，福田平，北本武夫，朴燦一」 *刑事学の理論 刑法と刑事学 犯罪の指数 犯罪の原因 犯罪と社会過程 犯罪の身体的生理的因子 精神病質と犯罪 犯罪と人種及び出産地との関係 文化域と犯罪 家庭及び家族と犯罪との関係 社会組織と犯罪 犯罪行動における過程 犯罪における行動系 警察制度 裁判前の拘禁 刑事裁判所 少年裁判所 ／326.3-Su83-1 └10864

――― 刑事学原論 2. 犯罪の対策 E. H. サザランド，D. R. クレッシー［著］ 平野竜一，所一彦訳 有信堂 昭37 330p 「原題：Edwin H. Sutherland, Donald R. Cressey; Principles of criminology. 6. ed.」 *刑罰政策の種々相 犯罪と非行との予防 └10864a

鈴木 券太郎．犯罪論及女性犯人 井洌堂 明38 528p ／［326.3-Su94］ └10865

田辺 寿利．法律と犯罪 田辺寿利編 石泉社 昭28 258p （社会科学大系 13） *法律と社会（牧野英一） 人権（柳瀬良幹） 法の発達（高柳賢三） 犯罪と社会（木村亀二） 青少年犯罪（正木亮） ／《教》360-1(13) └10865a

山田 一隆．犯罪科学ノ研究 清水書店 大5 再版 459p 「初版：大4」『文献―前付』 ／326.3-Y19 └10866

吉益 脩夫．犯罪学概論 有斐閣 昭33 255p『文献―巻末』 ／326.3-Y91 └10867

326.301 社会調査法 ☆事例調査法（ケース・ワーク） 専門社会事業．相談心理学（カウンセリング） 臨床心理学 ☆少年に関するケース・ワーク→327.673 少年心理学→327.674

土井 正徳．事例調査法 土井正徳，山根清道，村田宏雄 朝倉書店 昭30 309p 『文献―各章末尾』 *月33p35 ／361.5-D83 └10868

福武 直．社会調査の方法 福武直編 有斐閣 昭29 216p 「犯罪・非行の調査（岩井弘融）ほか5篇．執筆：塚本哲人ほか5名」 ／361.5-F84 └10869

Hamilton, Gordon． ケースワークの理論と実際 上巻 G. ハミルトン［著］ 四宮恭二監修 三浦賜郎訳 有斐閣 昭35 237p「原題：Theory and practice of social case work. 2 ed. '51, Part 1」 *ソーシアル・ケースワークにおける基本的前提と方法 関係の利用 面接過程 社会的資源の利用ならびに暮しの経験 施設および施設間の実践 ／369-H26 └10870

刑政 特集（68-7） カウンセリング 昭32 *矯正と個別化（池口尚夫） 矯正施設とカウンセリング（遠藤辰雄） カウンセリングの技術（久山照息） 矯正施設におけるガイダンスの実際（松宮哲） カウンセリングの実情（沢田慶輔） 座談会・長の字のつくカウンセラ（浜田稔ほか） ／M326-Ke27 └10871

Lundberg, George A． 社会調査 ランドバーグ［著］ 福武直，安田三郎訳 東京大学出版会 '52 475p 「原題：George A. Lundberg, Social research. A study in methods of gathering data, 2nd ed. Longmans, Green & Co. '42」『文献―巻末』 ／361.5-L97 └10872

民族文化調査会．社会調査の理論と実際 青山書院 昭23 227p「社会病理現象としての犯罪調査（植松正）ほか10篇．執筆：戸田貞三ほか11名」 ／361.5-Mi47 └10873

▽村田 宏雄．犯罪研究の方法 （林還暦論集 日本社会学の課題の内） 昭31 ／361.04-F84 └10874

★最高裁判所．臨床心理学 問題行動の理解のために …事務総局 昭32 124p （家庭裁判資料 46）「執筆：本明寛」『文献一巻末』／M327-Ka85-46 └10875

★———— 社会的事例調査法提要 昭30 270p （家庭裁判資料 39）「執筆：土井正徳」『文献—あとがき』／M327-Ka85-39 └10876

沢田 慶輔．相談心理学 カウンセリングの理論と技術 沢田慶輔編 朝倉書房 昭32 471p ＊相談心理学とは何か（伊藤博，杉渓一言） 指示的カウンセリング（伊藤博） 非指示的カウンセリング（伊藤博） 折衷的カウンセリング（伊藤博） 精神分析的カウンセリングの理論（佐治守夫） 新行動主義のカウンセリング理論（東洋） グループ・カウンセリング（三隅二不二） 相談面接過程（伊藤博） 相談面接の技術（伊藤博） ロール・プレイング（三隅二不二） テスト（田崎仁） 事例調査（竹下由紀子，肥田野直） 教育相談（沢田慶輔，平田久雄，松村康平） 職業相談（岡部弥太郎，北脇雅男，田崎仁） 適応相談（杉渓一言，松村康平） 人事相談（杉渓一言，田崎仁） カウンセリングの評価（宮本佳郎，肥田野直） カウンセラーの倫理（沢田慶輔） カウンセラーの養成（沢田慶輔）／142-Sa93 └10877

竹内 愛二．ケース・ウォークの理論と実際 内外事件による研究 改訂版 巌松堂 昭28 275p「初版：昭24」／369-Ta67 └10878

———— 専門社会事業研究 弘文堂 昭34 459，32p （関西学院大学研究叢書 9）＊月2239／369-Ta67-1 └10879

津村 善郎．標本調査法 岩波書店 昭31 215p （岩波全書 220）『文献一巻末』／361.5-Ts74 └10880

326.3013 社会病理学 ☆犯罪社会学→326.33 犯罪病理→326.31

Durkheim, Emile. 自殺論 デュルケム〔著〕 鈴木宗忠，飛沢謙一訳 宝文館 昭7 514p「原題：Le suicide, étude de sociologie, 1897」「非社会的要因ほか2篇」／369.16-D98 └10881

久山 満夫．社会不安 不安の社会学 邦光書房 昭31 326p『文献一巻末』／369.1-H76 └10882

▽岩井 弘融．反社会集団（福武直 日本の社会の内）昭27 ／362.1-F84 └10883

▽———— 反社会集団の研究方法（林還暦論集 日本社会学の課題の内）昭31／361.04-F84 └10884

▽———— 反社会的集団と社会緊張（日本人文科学会 社会的緊張の研究の内）昭28 ／361.7-N77 └10885

磯村 英一．社会病理学 有斐閣 昭29 358p『文献一巻末』／369.1-I.85 └10886

326.3014 異状心理学．精神分析 ☆犯罪心理学→326.32 司法精神病学・精神鑑定→326.79

大槻 憲二．精神分析心理学辞典 大槻憲二編著 岩崎書店 昭27 283p ／140.3-O.89 └10887

Freud, Sigmund. フロイド選集 日本教文社 昭29，30 12冊 ／140.8-F46-1 └10888

1. 精神分析入門 上 丸井清泰訳 └10889
2. 精神分析入門 下 丸井清泰訳 8版
3. 続精神分析入門 吉沢平作訳 6版 └10890
4. 自我論 井村恒郎訳 4版 └10891
5. 性欲論 懸田克躬訳 10版 └10892
6. 文化論 土井正徳訳 └10893
7. 芸術論 高橋義孝訳 └10894
8. 幻想の未来 土井正徳，吉田正己訳 └10895
9. ヒステリー研究 懸田克躬，吉田正己訳 └10896
10. 不安の問題 井村恒郎，加藤正明訳 └10897
11. 夢判断 上 高橋義孝訳 └10898
12. —— 下 ——

異常心理学講座．みすず書房 昭29，30 ／140.8-I.29 └10899

≪第1部．異常心理学 (A)異常行動の基礎理論≫

1. 異常心理総論 村松常雄 36p └10900
2. フラストレーション 佐治守夫 100p └10901
4. パースナリティ 外林大作 35p └10902
5. 遺伝と環境 岡田敬蔵 54p └10903

≪— —— (B)診断のためのテスト≫

2. ロールシャッハ・テスト 佐竹隆三 104p └10904
3. T.A.T. 堀見太郎，杉原方 70p └10905
4. 知能テスト 特に臨床精神医学の立場から 諏訪望 41p └10906
5. 児童のパースナリティ・テスト 外林大作，玉井収介 └10907

≪— —— (C)児童心理≫

1. 児童の異常心理 黒丸正四郎 48p └10908

≪— —— (D)性及び性格≫

1. 性格異常 懸田克躬，菅又淳 81p └10909
2. 異状性欲 加藤正明 52p └10910

≪— —— (E)社会病理学≫

1. 社会精神医学 懸田克躬 29p └10911
2. 犯罪と非行 中田修 74p └10912
3. 宗教病理 1 —その史的概観— 古野清人 32p └10913
—— 2 —異常行動と文化— 吉田禎吾 31p
—— 3 —非合理的方法による安心立命— 小池長之 46p
5. 家庭内の緊張 —家庭内の幸福をむしばむもの— 森田宗一 57p └10914
6. 自殺 加藤正明 60p └10915
7. 薬物の心理的効果 江副勉 36p └10916

≪— —— (F)異常心理学の治療・相談・処置≫

1. 心理療法 1 佐治守夫 74p └10917
—— 2 —その人間学的な基礎的一考察— 霜山徳爾 47p
2. 精神医学的ケースワーク 仲村優一 41p └10918

≪第2部．精神病理学 (A)精神病理学の概観≫

1. 精神病理学総論 1 —哲学的人間学派の精神病理— 村上仁 50p └10919
—— 2 —力動的精神医学の立場— 諏訪望 45p

精神病理学総論 3 —ソヴェト精神医学の基礎— 加藤正明，岡田靖雄 36p

4. 精神病の概念 西丸四方 43p └10920

≪第2部．精神病理学 (B)情動の病態心理≫

1. 神経症 中川四郎 85p └10921
3. 衝動の病理 霜山徳爾 64p └10922
4. 体格と性格—とくに体格について— 富永一，三辺義久 53p └10923
5. 創造性とその病理 第1部 その発生史的な考察 佐々木斐夫 51p └10924

— —— 第2部 構想力の理論 佐々木斐夫 65p

≪— —— (C)知的側面病態心理≫

1. 痴呆 西丸四方 26p └10925
2. 言語と思考の病理 —主として分裂性言語について— 高臣武史 34p └10926
3. 記憶の病理 佐竹隆三 124p └10927

≪— —— (D)分裂的心性その他の病理≫

1. 幻覚 村上仁 38p └10928
2. 妄想 荻野恒一 76p └10929
4. 人格喪失感（離人症） 新福尚武，池田数好 44p └10930
5. 時間空間体験の異常 越賀一雄 44p └10931

≪— —— (E)脳病理学≫

1. 脳病理学総論 —脳病理学の臨床— 小林八郎 27p └10932
1A 脳病理学総論 —意識の生物学的基礎—＜2＞ 大熊輝雄 72p
2. 失語症 井村恒郎 58p └10933
3. 失行症 小川信男 27p └10934
4. 失認症 大橋博司 55p └10935

≪第3部．限界状況における人間の心理≫

1. 軍隊における異常心理 —戦争神経症を中心にして— 井村恒郎 43p └10936

≪第4部．異常心理学史の代表者たち≫

1. ヤスパース 西丸四方 34p └10937
2. クレッチュマー —医学的人間学— 正木正 68p └10938
3. ジャネ 村上仁，荻野恒一 60p └10939
4. フロイト 懸田克躬 62p └10940
5. ジャクソン 三浦岱栄 50p └10941

Feuer, Lewis Samuel. 精神分析と倫理 L.S.フォイヤー〔著〕 鶴見和子訳 岩波書店 '58 192p （岩波現代叢書）「原題：Psychoanalysis, & ethics by Lewis Samuel Feuer, '55」／146-F23 └10942

Freud, Anna. 自我と防衛 アンナ・フロイド〔著〕 外林大作訳 誠信書房 昭33 262p「原題：Das Ich und Abwehrmechanismen, Internationaler psychoanlytischer Verlag, '36」／146-F46A └10943

★法務省 矯正局．精神分析学と犯罪 法務省矯正局 昭31 110p （矯正資料 15）「執筆：阿部照雄」＊精神分析理論の基本概念 精神病理学界に於ける精神分析理論 精神分析学の犯罪観 犯罪の学としての精神分析 犯因性人格に就いて 犯罪の過程に関する精神力動的接近（事例研究）／M326.4-Ky6A-15 └10944

Horney, Karen. 精神分析の新しい道 カレン・ホルネイ著 井村恒郎，加藤浩一共訳 日本教文社 昭27 248p「原題：New ways in psychoanalysis. '39」／146-H89 └10945

Menninger, Karl Augustus. おのれに背くもの 上，下 古沢平作監修 草野栄三良訳 日本教文社 昭27 2冊 ／146-Me51-1 └10946

南 博．異常心理学 南博，井村恒郎，加藤正明 世界社 昭27 238p （臨床心理学叢書）／146-Mi37 └10947

———— 生きる不安の分析 自殺への誘惑は避けられないものだろうか 光文社 昭27 258p （日本の社会心理）／146-Mi37 └10948

村上 仁．異常心理学 岩波書店 '52 249p （岩波全書 166）／145-Mu43-1 └10949

326.31 犯罪生物学（犯罪人類学） ☆犯罪予測法 ☆犯罪者の性格，女性犯罪，性犯罪（堕胎罪→326.23） ☆犯罪病理 ☆少年犯罪→327.676

【理論．概論】

安倍 治夫．グリュック犯罪予測法入門 安倍治夫，樋口幸吉 一粒社 昭34 178p「欧文標題：An Introduction to the Glueck prediction method」『文献一巻末』＊月1577 ／326.31-A12 └10950

法律のひろば 特集（12-3） グリュックの犯罪予測法に関連して 昭33 ＊計量刑事学の発展のために—予測表研究の本質と使命（安倍治夫） 犯罪予測の問題（西村克彦）／M320-H89F └10951

法律のひろば編集部．犯罪予測の理論と実際 帝国地方行政学会 昭35 297p『文献一巻末』＊グリュック犯罪予測理論と刑事学（法律のひろば編集部） 地道な犯罪学の研究を（宮崎昇） 計量刑事学発展のために（安倍治夫） 犯罪予測の問題（西村克彦） 予測表と裁判実務（宮崎昇） 予測表と生来犯罪人説（佐藤昌彦） 予測表と心理学（室井健三） 非行予測・累犯予測・更生予測（山本晴雄） 少年審判と予測表（日野原昌） 非行予測理論における精神医学の寄与（樋口幸吉） グリュックの非行予測表について（松浦孝作） 刑事学の方法について（小川太郎） 予測表論争にまつわる七つの誤解（安倍治夫） グリュック予測表の検定（宮崎昇） グリュック予測表の検定について（安倍治夫） 続グリュック予測表の検定（宮崎昇）／326.31-H89 └10952

警察時報 特集（12-11） 非行危険性判定法 昭32 ＊人格診断法（本明寛） 非行危険性判定法試案作成の経緯（林康平） 非行危険性判定法について（佐伯茂雄） 非行危険性判定法の実際（松本巌） ／M323-Ke27 └10953

菊地 甚一．犯罪と被告人 昭5 →10636 └10954

★京都家庭裁判所．非行の人格的要因 科学調査室統計報告 京都 2冊「謄写」≪所蔵≫ 昭30，31年度／326.32-Ky6 └10955

★Lenz, Adolf. 犯罪生物学原論 司法省調査課 昭9 332p （司法資料 182）「原題：Grundriss der Kriminalbiologie, '27. 飜訳：吉益脩夫」／M320-Sh31B-182 └10956

———— 犯罪生物学原論 受刑者の審査による犯罪者の人格の発達と本性 岩波書店 昭13 334p ／326.31-L54 └10957

★Seelig, Ernst. 犯罪者の型 エルンスト・ゼーリッヒ，カール・ワインドラー 法務省調査課 昭32 141p（法務資料 347）「原題：Seelig-Weindler, Die Typen der Kriminellen Grazer kriminologische Schriften, herausgegeben vom Kriminologischen Institut der Universität Graz, '49. 飜訳：小川太郎」 *犯罪人の分類(エルンスト・ゼーリッヒ) 刑事学的型の実際（カール・ワインドラー） 型論の刑事政策的意義(エルンスト・ゼーリッヒ) ／M320-H83A-347 └10958

玉生 道経. 犯罪者の性格と社会教育 童友書房 昭23 356p（犯罪心理学叢書 1）『文献一巻末』 ／326.31-T a 76 └10959

――― 矯正技術の基礎 犯罪者の性格と社会教育 金子書房 昭27 再版 359p「初版：昭23」 ／326.32-T a 76-1 └10960

★館沢 徳弘. 非行の予測研究 川崎地区の実態調査 昭35 113p（家庭裁判所調査官実務研究報告書 昭33-2） ／M327-K a 85A-58 (2) └10960a

寺田 精一. ロンブローゾ 犯罪人論 巌松堂 大10 342p「Gina Lonbroso Ferrero, Lonbroso's Criminal Man, '11によって記述したもの」 ／326.31-T e 43 └10961

吉益 脩夫. 犯罪人 性格と運命 東洋書館 昭23 291p『文献一巻末』 ／326.31-Y91 └10962

【特殊研究】

★新井 育三. 内地に於ける朝鮮人と其犯罪に就て 司法省調査課 昭2 124p（司法研究 5-10） ／M320-S h 31-5 (10) └10963

★法務省 矯正局. 犯罪と遺伝 昭29 74p（矯正資料 6）「執筆：小林靖彦」 *月4038 ／M326.4-K y 6A-6 └10964

★――― 性犯罪と刑事政策 昭33 →11618 └10965

★――― 精神病質概論 昭34 159p（矯正資料 25）「執筆：田村幸雄」『文献一巻末』 *月4053 ／M326.4-K y 6A-25 └10966

法律のひろば 特集(5-8) 犯罪学から見た女性 昭27「執筆：植松正，江家義男」 ／M320-H89F └10967

出射 義夫. 女性犯罪 出射義夫，門上千恵子 春秋社 '52 206p（日本社会の病理解剖 3） *女性犯罪の原因と分析(出射義夫) 女性犯罪者の実態(門上千恵子) ／326.3-I.19 └10968

★伊藤 英夫. 老年犯罪に就て 司法省調査課 昭9 84p（司法研究 18-3） ／M320-S h 31-18 (3) └10969

菊地 甚一. 病的殺人の研究 南北書院 昭6 552p *少年の強盗殺人未遂 酩酊＝陪審 変質者 早発性痴呆（妄想 幻覚） 譫妄病＝幻聴 妄想＝ばらのいあ 親子心中 三人殺傷（変質者）＝死刑より無期懲役 ／326.32-Ki24-2 └10970

前田 誠孝. 性的誘惑の種々相とその対策 南海書院 昭2 12版 256p ／326.31-M a 26 └10971

★三木 今二. 内地に於ける朝鮮人とその犯罪に就て 司法省調査課 昭8 526p（司法研究 17-2） ／M320-S h 31-17 (2) └10972

三田 庸子. 婦人と犯罪 日本評論社 昭25 75p（法律学体系 2 法学理論篇 136） *月1p35 ／320.8-H89-2 (136) └10973

Pollak, Otto. 女性の犯罪 Otto Pollak著 広瀬勝世訳 文光堂 '60 196p「原題：The criminality of women by Otto Pollak. Philad., Univ. of Pennsylvania Press, '50」 ／326.3-P77 └10973a

Radzinowicz, Leon. 激情犯 愛欲と犯罪 レオン・ラジノウイッチ著 木村亀二，土屋文吾訳 日本評論新社 昭33 203p「原題：Leon Radzinowicz, Le crime passionnel, Paris, '31」 ／326.32-R 11 └10974

沢田 順次郎. 性慾犯罪 近代の結婚社 大12 498p ／326.31-S a 93 └10975

★鈴木 勇七. アイヌの犯罪に就て 司法省調査課 昭9 150p（司法研究 18-10） ／M320-S h 31-18 (10) └10976

高橋 正己. 酒精性犯罪の刑事学的研究 法学協会 309p「法学協会雑誌第56巻7, 8, 10～12号, 第57巻1, 2号別刷」 ／326.31-T a 33 └10977

――― 酒精性犯罪の研究 前野書店 昭38 469p *月8180 ／326.31-T a 33-1 └10977a

★▽――― 外国人＜特に朝鮮人＞の犯罪(法務省本邦戦時・戦後の犯罪現象 1の内) 昭29 ／M320-H83A-331 └10978

寺田 精一. 婦人と犯罪 文明協会 昭23 281p ／326.3-T e 43 └10979

植松 正. 民族と犯罪 有斐閣 昭22 211p（新日本刑事学叢書 2） ／326.31-U71 └10980

Wulffen, Erich. 女性の性的犯罪 ドクトル・エリッヒ・ヴルフェン原著 野添敦義訳 駿南社 昭7 270p「Das Weib als Sexualverbrecherin の抄訳」 ／326.31-W96 └10981

――― 犯罪と性 E・ウルフェン[著]，井上泰宏訳，永井潜監修，性問題研究会編 河出書房新社 '58 286p（世界性学全集 18）「原題：Sexual Verbrecher. 解説：内藤文質」 ／326.31-W96-1 └10982

★吉本 栄一. 婦人の犯罪に関する研究と行刑上及釈放後に於ける実際的考察 司法省調査課 昭5 234p（司法研究 12-4） *法律上に於ける婦人の地位 婦人犯罪の法律学的観察 婦人犯罪の生理学的観察 婦人犯罪の心理学的観察 婦人犯罪の環境的観察 婦人犯罪の種々相 婦人犯罪者の処遇 婦人受刑者の行刑上に於ける実際的考察 婦人受刑者の釈放後に於ける実際的考察 釈放者の保護事業 ／M320-S h 31-12 (4) └10983

326.32 犯罪心理学 ☆非行心理 ☆精神鑑定→326.79 ☆少年犯罪心理→327.674 ☆異状心理学→326.3014 ☆→：326.31

土井 正徳. 殺人者 ある心理分析者のノートから 生活社 '55 219p（生活社シリーズ） *月37p17 ／369.13-D83 └10984

遠藤 辰雄. 犯罪心理学概説 紫生書院 昭29 194p ／326.32-E59 └10985

Gruhle, Hans W. 犯罪心理 ハンス・グルーレ[著] 中田修訳 みすず書房 昭31 159p「原題：Kriminal psychologie」 *月37p10 ／326.32-G89 └10986

★長谷川 劉. 犯罪の内部原因，特に心理錯綜に就て 司法省調査課 昭2 187p（司法研究 5-5） *身体的原因 精神的原因 心理錯綜 臨床的研究 ／M320-S h 31-5 (5) └10987

★久山 照息. 矯正技術としての集団心理療法の研究 昭35 →11262 └10988

池見 猛. 犯罪心理学 文久書林 昭37 271p ／326.32-I.33-1 └10988a

勝水 淳行. 刑事心理学 巌松堂 昭15 394p ／326.32-K a 88 └10989

警察庁科学捜査研究所. 犯罪者の心理について（精神異常と犯罪-刑事責任能力関係に及ぶ） 昭32 60p（犯罪学資料 14）「執筆：小野忠義」 ／M326-H29c-14 └10990

★検察研究所. 裁判心理及び犯罪心理 昭27 →11839 └10991

菊地 甚一. 犯罪心理研究 法医学的精神病学（第1），2輯 新光閣 昭8, 15 2冊 1. *"意識と其異常酩酊"[ほか3項] 619p 2. *心神喪失に該当する例証 187p ／326.32-Ki24-1 └10992

水島 恵一. 非行臨床心理学 新書館 '62 341p『文献』 *月6949 ／326.32-Mi96 └10992a

村松 常雄. 犯罪心理 日本評論新社 昭27 79p（法律学体系 2 法学理論篇 125）『文献一巻末』 ／320.8-H89-2 (125) └10993

中西 昇. 犯罪の心理 京都 全国書房 昭24 173p（青年心理叢書）「執筆：中西昇ほか4名」 *⑩p197 ／326.32-N39 └10994

★大井 尚俊. 殺人心理の研究 主として女の殺人に関する心理学的考察 司法省調査部 昭13 116p（司法研究 24-7） ／M320-S h 31-24 (7) └10995

★Schneikert, Hans. 臨床刑事技術 犯罪心理学を重視せる ハンス・シュナイッケルト 司法省秘書課 昭19 430p（司法資料 287） 「原題：Hans Schneickert. Kriminaltaktik mit besonderer Berücksichtung der Kriminalpsychologie, '40. 飜訳：公文彪」 *犯罪並に其の構成要件標識の確認 訊問の刑事戦術論 応用犯罪心理学 ／M320-S h 31B-287 └10996

寺田 精一. 犯罪心理学 岩波書店 大15 502p ／326.32-T e 43-3 └10997

――― 犯罪心理講話 心理学研究会 大9 再版[619]p「初版：大7」／326.32-T e 43-2 └10998

――― 犯罪心理講義 日本精神医学会 大13 5版 218p「初版：大10」『文献一巻末』 ／326.32-T e 43 └10999

――― 囚人の心理 巌松堂 大2 538p ／326.32-T e 43-1 └11000

植松 正. 犯行の心理 立花書房 昭25 135p ／326.32-U41-1 └11001

★植村 京一. 犯罪心理の基本的研究と犯罪性保持者の応化範疇 司法省調査課 昭5 590p（司法研究 12-7） ／M320-S h 31-12 (7) └11002

吉益 脩夫. 犯罪心理学，全訂増補 東洋書館 昭27 328p『文献一各章末』 ／326.32-Y91-1《旧版》

―― 昭24 4版 271p ／-Y91-ウ └11003

Zilboorg, Gregory. 犯罪行為と刑罰の心理 G. ジルボーグ著 西村克彦訳 一粒社 昭35 208p「原題：The psychology of the criminal act and punishment by Gregory Zilboorg」 *行為の性質 Nature and Quality of the Act ということについて 刑罰には犯罪を思いとどまらせる効果があるか 職業心理における若干の意見の相違について 攻撃(Aggression)と違反(Transgression) 処罰への衝動の若干の根源 さらに深い刑罰の諸側面について 精神医学および精神医学者についての二，三の示唆 ／326.3-Z 4 └11004

326.33 犯罪社会学（刑事社会学） ☆犯罪現象 ☆→：326.31, 326.32 ☆犯罪少年→327.676

【理論．概論】

Ferri, Enrico. 犯罪社会学 上，下 エンリコ・フェルリ著 山田吉彦訳 而立社 大12 2冊（社会科学大系 8）「Sociologia criminale の仏訳本(Felix Alcan版2版)のアメリカ訳本第1版を参照して訳出したもの」 *⑩p198 ／326.33-F 21-1 └11005

――― 実証派犯罪学 巌松堂 '28 150p『略歴，文献一付録』 ➡⑩p198 ／326.33-F 21-ア《旧版》 ―― 大15 ／-F 21 └11006

勝水 淳行. 犯罪社会学 巌松堂 大11 246p ／326.33-K a 88-1 └11007

前田 信二郎. 犯罪社会学の諸問題 有信堂 昭30 370p *反社会的集団論 境界域現象としての犯罪の研究「わな」の理論と刑事政策 少年犯罪の危険性累犯論 暴力の犯罪社会学的断面 智能犯の現代的性格 アメリカ犯罪社会学序説 自殺論 刑罰の代替物の思想 ／326.33-M a 26-1 └11008

田辺 寿利. 法律と犯罪 田辺寿利編 石泉社 昭28 258p（社会学大系 13） *法律と社会(牧野英一) 人権(柳瀬良幹) 法の発達(高柳賢三) 犯罪と社会(木村亀二) 青少年犯罪(正木亮) ／360.8-S h 12-1 (13) └11009

【犯罪現象】

★Bader, K.S. ドイツに於ける第二次大戦後の犯罪とその対策 昭28 →11675 └11010

★Exner, Franz. 戦争と犯罪 司法省調査部 昭15 306p（司法資料 267）「フランツ・エクスナーの "Krieg und Kriminalität in Österreich" 及び "Krieg und Kriminalität, '26" を訳出したもの．飜訳：福田源一郎」 ／M320-S h 31B-267 └11011

★萩野 章. 敗戦後の犯罪の実情について 経済犯の部 法務府法制意見第四局 昭24 118p（法務研究 37-1） *犯罪現象一般の趨勢 戦前戦後の刑法犯の動向 軍動員の概況 軍動員と犯罪統計との関係 戦時並びに戦後の経済犯の大勢 戦後における経済犯の数的動向 質的動向 墺太利における経済犯 経済犯に対する刑罰運用の実態 経済犯に対する刑罰運用に関する所見 ／M320-H83-37 (1) └11012

花井 卓蔵. 人生と犯罪 広文堂 大12 296p 付録．台湾に於ける笞刑例を評す ／326.3-H28 └11013

★長谷川 信. 我国思想犯人の環境素質等より見たる犯罪原因 司法省調査課 昭10 116p（司法

研究 19-6） ＊共産主義運動の情勢 環境と素質 素質 犯罪原因動機 結論 ／M320-Sh31-19(6) 11014

★長谷川 寧．水平運動並に之に関する犯罪の研究 司法省調査課 昭2 〔298〕p （司法研究 5-4） ＊特殊部落編 水平運動編 犯罪編 ／M320-Sh31-5(4) 11015

平出 禾．智能犯罪 編者：平出禾 春秋社 昭28 237p （日本社会の病理解剖 5） ＊瀆職犯罪（河井信太郎） 紙幣の贋造（内堀美通彦） 詐欺（平出禾） 暴力団（武安将光） ／326.33-H64-1 11016

―――― 風俗犯罪 編集：平出禾 春秋社 昭27 226p （日本社会の病理解剖 2） ＊性の表現と現代の風俗犯罪（馬屋原成男）「チャタレイ夫人の恋人」裁判事件（中込隆尚） 性犯罪ケース（黒沢長登） 社会の病源体と麻薬犯罪（稲川竜雄） ／326.33-H64 11017

★法務省 調査課．本邦戦時・戦後の犯罪現象 第1編 最高裁判所事務総局 昭29 287p （刑事裁判資料 92）「刑事学研究会の研究論文．法務資料331の増刷」 ＊戦時戦後における刑法犯の概観（小野清一郎） 刑法犯変遷の罪名別考察（植松正） 特別法犯＜特に経済犯罪＞（武安将光） 犯罪の地理的分布（高橋正己） 精神医学的見地からみた犯罪現象の変遷（新井尚賢） 警察力の変遷（桐山隆彦） 戦時および戦後の行刑（小川太郎） 少年犯罪（佐藤昌彦） 復員者の犯罪（平野竜一，森岡茂） 外国人（特に朝鮮人）の犯罪（高橋正己） ／M326-Ke24-92 11018

★―――― 本邦戦時・戦後の犯罪現象 （法務資料 331） ／M320-H83A-331 11019

法律時報 特集(27-5) 資本主義社会の犯罪 戦後日本の犯罪現象の分析 昭30「執筆：牧野英一ほか7名及び座談会記事」 ／M320-H89D 11020

法律のひろば 特集(3-12) 戦後犯罪 その回顧と批判 昭25「執筆：神崎誠ほか4名」 ／M320-H89F 11021

★市原 分．香具師に関する事項 司法省調査課 大15 84p （司法研究 2-6） ＊香具師の沿革 香具師の生活及種類 犯罪者集団としての香具師 香具師の隠語 ／M320-Sh31-2(6) 11022

★飯沢 高．社会進化に伴ふて発生する犯罪に就て 司法省調査課 大15 197～265p （司法研究 2-1） ／M320-Sh31-2(1) 11023

★稲田 文夫．不良集団の研究 最高裁判所事務総局 昭31 93p （家庭裁判所調査官実務研究報告書 昭30年度2） ＊ギャングランド 集団の型と構造 付録．字品グループ，青崎グループ ／M327-Ka85A-55(2) 11024

★井上 馨．詐欺賭博の研究 司法省調査課 昭11 246p （司法研究 20-14）『文献―前付』 ＊①一般的欺詐賭博：賽と詐欺賭博 骨牌と詐欺賭博 抱き落し（鹿追） 街頭の詐欺賭博 ポンコツ詐欺 鉄砲又は一番落し カブと詐欺賭博 チョボー賭博 賽本引と詐欺 手本引と詐欺 ②特殊の詐欺賭博 付録．詐欺賭博犯人名簿 ／M320-Sh31-20(14) 11025

▽井上 正治．自動車事故の刑事学的研究（木村還暦祝賀 刑事学の基本問題 下の内） 昭33 ／326.04-D36-2(2) 11026

★石田 広．所謂監獄部屋の研究 昭3 →15238 11027

★▽亀井 義朗．暴力犯罪の実態（司研15周年論集 下の内） 昭38 ／321.04-Sh31-2(2) 11027a

勝水 淳行．生活と犯罪 大日本図書 大10 245，62p 付録．婦人の犯罪 ／326.33-Ka88 11028

警察学論集 特集(7-1) 智能犯 昭29 ＊智能犯捜査について（三堀博） 不正金融の一考察―いわゆる匿名組合方式―（高橋勝好） 会社事件の捜査について（河井信太郎） 智能犯の「潜在性」ということ（忽那寛） 最近の智能犯の傾向（浅沼清太郎） 智能犯の基礎捜査（菅原琢爾） ／M323-Ke27B 11029

刑政 特集(69-11) 暴力犯罪者矯正の手がかり 昭33「執筆：磯村英一ほか4名」 ／M326-Ke27 11030

刑政 特集(71-3) ギャンブルと犯罪 昭35 ＊賭博と人生（山根清道） ギャンブルに対する二つの見方：<1. 賭と「賭ごと」の一つの見解（倉茂貞助） 2. 賭の社会的意味（村田宏雄）>ギャンブル経済学（大石脩而） かけと犯罪（遠藤辰雄） 見よこの悲劇―家庭裁判所の窓口から（永田百合子） 競輪と事故（前沢雅男） 競輪等をめぐる犯罪や事故について（警察庁保安局防犯課） ／M326-Ke27 11031

警視庁 防犯部．犯罪の実相と防犯 …防犯課〔編〕 東京防犯協会連合会 昭26 330p ／326.3-Ke27 11032

★小森 庚子．東北地方に於ける国土と犯罪の特殊傾向に就て 司法省調査部 昭13 96p （司法研究 24-15） ／M320-Sh31-24(15) 11033

★小室 小四郎．日本繊維工業界に於ける犯罪の研究 昭13 →14122 11034

小酒井 不木．殺人論 京文堂 大13 305p ／326.3-Ko82 11035

Liepmann, Moritz. 戦争の犯罪に及ぼせる影響 第一次世界大戦時の独逸における リープマン 小川太郎訳 日本評論社 昭18 293p （法学選書 5）「'30に Wirtschafts- und Sozialgeschichte des Weltkrieges の中の1巻として刊行されたもの」 ＊対象と方法 犯罪 個々の犯人集団 結論と展望 付録．'14～23年誌抄 ／326.301-L62 11036

★―――― 戦争と犯罪 ドイツに於ける 司法省調査部 昭13 296p （司法資料 245）「原題：Liepmann, Krieg und Kriminalität in Deutschland, '30．飜訳：小川太郎」『文献―巻末』 ／M320-Sh31B-245 11037

前田 信二郎．売春と人身売買の構造 同文書院 昭33 224p『関係法令―付録』 ＊売春と法と社会 禁止悪としての要件 売春婦の増大と国際的協定 欧米における売春政策の傾向と系統 売春現象に対する法的調整の限界 売春防止法成立の由来 売春の人身売買的性格 前借金と人身売買の関連 売春観の諸相 女性犯罪と売春の関係 売春防止法の解説 補導処分手続と補導院制度 ／326.37-Ma26 11038

―――― 犯罪の都市化 その法則と実態 有斐閣 昭32 368p ＊犯罪の都市化（序説） 犯罪の都市化の資料的考証 犯罪の都市化の法則 市民社会における基本的犯罪関係 賭物犯の動態と調整 都市と農村における自殺 スラム街の犯罪生態学 ヒロポンと犯罪との関係 村八分の諸形態 ／326.33-Ma26 11039

Malinowski, Bronislaw. 未開社会における犯罪と慣習 マリノウスキー 青山道夫訳 日本評論新社 昭30 223p （法学叢書 26） 「原題：Bronislaw Malinowski, Crime and custom in savage society, '26」 ＊原始法と秩序 原始的犯罪とその処罰 付録．原始法の特性―Hogbin, Law and order in Polynesia への序文 ／326.33-Ma39 11040

★松原 重美．経済状態の犯罪に及ぼす影響 司法省調査課 昭8 348p （司法研究 17-3）『文献―緒言』 ／M320-Sh31-17(3) 11041

★三木 晴信．宗教類似教団に随伴する犯罪型態の考察 司法省調査課 昭12 445p （司法研究 21-8）『文献―前付』 ＊我が国公認宗教たる教派宗派の現状 我が国に於ける宗教類似教団の主なるもの 宗教類似教団に随伴する犯罪型態 宗教類似教団取締対策 宗教団体法案と其の経過 ／M320-Sh31-21(8) 11042

★宮本 彦仙．社会思想の変遷と犯罪 司法省調査課 昭11 374p （司法研究 20-13） ＊世界思潮の動向と日本 社会文化と日本 明治維新の回顧 西洋思想の輸入と其変遷 東西両洋文化の融合 自由主義運動と犯罪 社会主義運動と犯罪 日本主義運動と犯罪 ／M320-Sh31-20(13) 11043

宮武 外骨．賭博史 大12 →4363 11044

沼里 運吉．強力犯罪 春秋社 昭27 220p （日本社会の病理解剖 4） ＊殺傷事犯（沼里運吉） 窃盗（青山利男） 平沢事件（高木一） 賭博・スリ（中村正夫） ／326.3-N99 11045

大門 一樹．強盗論 ロゴス書店 昭24 163p ＊罪と罰 崩れゆく法感覚 ゆらぐ労働 盗奪の倫理 人間及び社会の喪失と発見 ／320.9-O.38 11046

岡崎 文規．殺人の研究 加害者と被害者の人間関係 日本評論新社 昭38 189p『文献―巻末』＊月8178 ／326.33-O.48 11046a

小野 清一郎．本邦犯罪現象の認識 犯罪学的研究 喜久屋書店 昭21 76p ／326.33-O.67 11047

尾佐竹 猛．賭博と掏摸の研究 総葉社 大14 239，217p ＊賭博篇：賭博に就て 詐欺賭博に就て 上代に於ける賭博 徳川時代に於ける賭博の種類 十四九の分布 花かるたの沿革 加留多賭博の三大系統 トランプと加留多の賽と加留多メクリ加留多に就いて 掏摸篇：掏摸の沿革 掏摸物語 三大親分の判決 ／326.33-O.74 11048

―――― 賭博と掏摸の研究 実業之日本社 昭23 328p （尾佐竹猛全集 13）「内容は上掲図書と同じ」 ／320.8-O.74-1(13) 11049

★Rolph, C.H. 街の女 昭31 →11597 11050

★最高裁判所 刑事局．犯罪の地理的分布 最高裁判所事務局刑事部 昭23 24p （刑事裁判資料 4） ＊調査の方法及び範囲 米国の犯罪分布との比較 殺人及び傷害の罪 窃盗及び強盗の罪 詐欺・恐喝・横領・放火及び通貨文書有価証券偽造の罪 猥褻姦淫及び賭博宮籔の罪 ／M326-Ke24-4 11051

★―――― 犯罪の累年増減の考察 昭28 182p （刑事裁判資料 80） 「執筆：高橋正己」＊第一審有罪現象の総観 利欲的犯罪の累年増減の考案 準利欲的犯罪の累年増減の考察 感情的犯罪の累年増減の考案 性欲的犯罪の累年増減の考察 過失的犯罪の累年増減の考察 今次の戦争と犯罪の増減 〔→：11060a〕 ／M326-Ke24-80 11052

佐々木 英夫．犯罪倫理 宝文館 昭3 3版 442p 「初版：大15」『文献―巻末』 ／326.33-Sa75 11053

★重富 義男．集団的犯罪の原因 主として神奈川県下に於ける事犯に関する若干の考察 司法省調査課 昭10 238，〔116〕p （司法研究 19-5） 付録．小作争議の暴力化と司法制度改善の必要 ／M320-Sh31-19(5) 11054

★司法省 調査部．定型ある犯罪の調査 賭博篇 大10 →10801 11055

★―――― 賭博に関する調査 昭2 246，〔193〕p （司法資料 121） ＊名古屋管内賭博要覧（高木常七） 名古屋地方裁判所管内博徒＝関スル第二調査書（松阪広政） ／M320-Sh31B-121 11056

★司法省 刑事局．戦時下の民心と犯罪 船津刑事局長講演集 昭20 66p 部外秘 （新経済資料 1） ＊昭19.11.25大政翼賛会に於ける船津刑事局長講演 昭27.7.2沢田行政査察使に対する「民意昂揚」関係報告要旨（船津刑事局長） 犯罪に現れたる民心の動向（昭20.7.14） 司法面より観たる物価問題（昭和20.7.23. 統制法令整備委員会に於ける船津刑事局長講演要旨） ／M328.1-Ke29-2(1) 11057

★副島 次郎．戦争と犯罪の関係に関する研究 司法省調査部 昭15 133p （司法研究 28-18） ＊欧洲大戦の犯罪現象 我国戦時の犯罪現象 支那事変下の犯罪現象 ／M320-Sh31-28(18) 11058

Sutherland, Edwin Hardin. ホワイト・カラーの犯罪 独占資本と犯罪 E.H.サザーランド 平野竜一，井口浩二訳 岩波書店 '55 287p 「原題：White collar crime by Edwin H. Sutherland '49」『文献―巻末』＊70大会社の記録 公益事業会社 解説 ／326.3-Su83 11059

★―――― 白カラー犯罪 アメリカにおける会社犯罪 サザランド著 法務省調査課 昭29 271p （法務資料 330） 「原題：White collar crime, '49. 飜訳：富田豊．内容は上掲図書と同じ」 ／M320-H83A-330 11060

高橋 正己．本邦犯罪現象の考察 前野書店 昭36 182p ＊第一審有罪現象の総観 利欲的犯罪の累年増減 準利欲的犯罪の累年増減 感情的犯罪の累年増減 性欲的犯罪の累年増減 過失的犯罪の累年増減 今次の戦争と犯罪の増減 ／326.3-Ta33〔→：11052〕 11060a

▽玉城 肇．売淫（家族問題と家族法 2 結婚の内） 昭32 ／324.608-Ka99-2 11061

植松 正．累犯の研究 植松正，団藤重光，牧野巽，吉益脩夫編集 有斐閣 昭35 378p （犯罪学年報 1） 「吉益脩夫教授還暦記念出版」『文献―巻末』 ＊累犯者処遇の法律上の問題（平野竜一） 社会学の立場からみた再犯問題（柏熊岬二） 戦後における累犯再入率の考察（高橋正己） 少年院出院者の再犯（橋本重三郎） 仮出獄者の再犯まで（伊福部舜児） 犯罪心理学・累犯受刑者の心理（植松正，橋本鑑一，遠藤辰雄，市川定三，奥沢良雄） 犯罪生物学より見たる累犯の根本問題（吉益脩夫） 経過初犯者の研究（新井尚賢，野口英彦） 老年累犯の研究（上出弘之） 女子累犯（広瀬勝世，武村信義） 詐欺累犯（菅又淳） 暴力犯累犯者（坪井孝幸，武村信義） 性犯罪者と累犯（石井清，栗原徹郎） 放火犯罪者と累犯（中田修） 少年累犯の特性（樋口幸吉） 吉益脩夫教授の業績紹介（新井尚賢） 累犯現象の研究の動向（中田修） 累犯予測研究の動向（樋口幸吉） フランス犯罪学の動向（小木貞孝） ／326.305-H29 11062

★弓削 小平．北辺の労働と出稼関係 付．之に基く犯罪現象 司法省調査部 昭15 467p （司法研究 28-17） 「土工夫（蝦人夫）の研究」 ／M320-Sh31-28(17) 11063

326.35　犯罪捜査科学（技術）　☆あらゆる種類の犯罪に対する犯罪捜査科学　☆捜査手続→327.63　☆鑑定一般はここに

【捜査科学（一般）】

科学警察研究所．科警研資料　└11064
1. 文書鑑定写真技術　昭34　→11149
2. 毛髪検査法　昭34　→11342
3. ポリグラフ資料　昭34　→11079
5. 少年補導の技術　昭35　→13410
6. ポリグラフ資料　昭35　→11080

科学警察研究所年報．創刊：昭31 ≪所蔵≫ 昭23～31, 33～　／M326.3-K a 16　└11065
（注）　誌名の変更：科学捜査研究所年報（昭33まで）→科学警察研究所年報

捜査研究．警察図書　→1186

犯罪捜査全書．東洋書館　└11066
1. 犯罪捜査新手続　沢田喜道　昭23　→13180
1. 模範犯罪捜査手続（新刑事訴訟法）　沢田喜道　昭24　→13181
3. 科学的犯罪捜査　本田正義［ほか］　昭22　→11073
7. 強力犯捜査要領　田中良人　昭23　→11127
8. 盗犯捜査要領　川口光太郎　昭23　→11119
9. 智能犯捜査要領　三堀博　昭23　→11136
10. 風俗犯捜査要領　黒沢長登　昭23　→11128
14. 犯罪証拠　矢崎憲正，中村治朗　昭22　→11107
16. 捜査法医学　松倉豊治　昭23　→11309

科学捜査研究所叢書．立花書房　└11067
2. 筆蹟及び文書鑑定法　高村巌　昭25　→11152

全書　捜査・鑑識の科学．日本評論新社　└11068
1. 法医学鑑識　百瀬隆人　昭35　→11323
3. 文書・心理鑑識　町田欣一，今村義正　昭35　→11151
4. 性犯罪鑑識　井上泰宏　昭35　→11350
5. 少年犯罪鑑識　村田宏雄　昭35　→13390

安東 禾村．犯罪と科学の闘争　巌松堂　昭2　338p　＊科学的犯罪捜査と其の実例　世界大探偵秘録　／326.3-A47　└11069

Gross, Hans.　採証学　ハンス・グロース著　設楽勇雄，向軍治共訳　法律新聞社　大5　644p　巻末．裁判上に於ける盗賊の研究　／326.35-G88　└11070

★林 昌司．捜査の真諦　司法省調査部　昭14　182p　（司法研究 26-8）　＊総論　真実発見並に確保の方法　真実発見の手段　付論．明察法　検事素質論　／M320-S h31-26 (8)　└11071

★法務府研修所．捜査十談義　茂見義勝編　昭22　64p　（研修叢書 1）　／326.35-H81　└11072

本田 正義．科学的犯罪捜査　本田正義，柏木博，神谷尚男　東洋書館　昭22　203p　（犯罪捜査全書 3）　／326.35-H84　└11073

宝来 正方．犯罪捜査技術論　創造社　昭15　683p　／326.35-H87　└11074

出射 義夫．犯罪捜査の基礎理論　有斐閣　昭27　353p　／326.35-I.19　└11075

★石山 豊太郎．犯罪捜査と司法的抑制　司法研修所　昭27　312p　（司法研究報告書 5-2）『文献一巻末』　／M320-S h31A-5 (2)　└11076

岩附 一雄．犯罪実話と捜査研究　警察時報社　昭23　175p　＊私娼窟の殺人　尼寺強盗大米竜雲　田無の老婆殺　少将の令嬢殺し　放火と痴漢　美人宝石商殺し　中野の小町娘殺し　邪恋の四人殺し　小平二世の殺人　浦和の殺人女形　殺人鬼小平事件　／326.35-I.97-2　└11077

――――　最新犯罪捜査法　警察時報社　昭23　167p　／326.35-I.97　└11078

科学警察研究所．ポリグラフ資料　昭34　163p　部外秘　（科警研資料 3）　＊検査事例10件　第3回ポリグラフ技術研究会状況　／326.35-K a 16-1　└11079

――――　ポリグラフ資料　昭35　98p　部外秘　（科警研資料 6）　＊事例検討13件　資料1．ポリグラフ被検者の行動特徴について　2．警察防犯展示会場におけるポリグラフ検査の公開実験に関する概括（警察庁）　／326.35-K a 16-1 (3)　└11080

★梶川 全．科学的犯罪捜査　司法省調査部　昭14　338p　（司法研究 26-3）　＊科学的犯罪捜査　紫外線応用科学的犯罪捜査　／M320-S h31-26 (3)　└11081

★樫田 忠実．犯罪捜査に関する学理的考察　司法省調査課　大15　307p　（司法研究 2-2）　＊総論　証拠論　訊問論　／M320-S h31-2 (2)　└11082

――――　これからの犯罪捜査の理論と実際　巌松堂　昭24　219p　「"犯罪捜査の意義とこれからの捜査のありかた"ほか9篇」　／326.35-K a 75-1　└11083

――――　これからの犯罪捜査と実例　巌松堂　昭23　136p　＊これからの捜査のありかた　訊問の為しかた　証拠の見かた，とりかた　死刑に就いて　犯罪と夢　犯罪雑話　犯罪種々相　／326.35-K a 75　└11084

警察庁科学捜査研究所．ポリグラフ技術に関する研究　昭33　209p　部外秘　（犯罪学資料 14）「執筆：今村」　／M326-H29C-15　└11084a

――――　精神検流計ポリグラフの使用状況　昭31　33p　部外秘　（犯罪学資料 11）　／M326-H29C-11　└11084b

――――　創立10周年記念誌　昭33　132p　（別冊科学と捜査）　＊沿革および現状　研究および鑑定等の業績　回顧録　創立10周年記念行事の記録　付．職員名簿　／326.35-K e 27　└11085

――――　取調室の構造および設備に関する研究　音響・照明・色彩等に関する小考察　昭31　77p　部外秘　（犯罪学資料 10）　「執筆：小野忠義」　／M326-H29C-10　└11086

★検察研究所．おとり捜査について　昭27　128p　（検察研究所資料 54）　「団藤重光の講述と討論及び関係判決例」　／M327-K e 51B-54　└11087

清瀬 一郎．拷問捜査　幸浦・二俣の怪事件　日本評論新社　昭34　268p　＊付録．西欧における拷問の起源とその廃絶　日本では法制上拷問は明治初年に廃止さる　／327.63-Ki92　└11088

Lerich, Léon.　科学警察　レオン・ルリッシュ著　浅田一訳　白水社　'52　143p　（文庫クセジュ 42）

「原題：Léon Lerich, La police scientifique」　『文献一巻末』　＊指紋　痕跡種々　刑事鑑識　文書偽造　隠語と密書　兇器と弾薬　／326.35-L56　└11089

Lindenau, Niceforo.　科学的犯罪捜査［及び］付図　内務省警保局訳　大7　2冊　「原題：Die Kriminalpolizei und ihre Hilfswissenschaften (Encyklopädie der modernen Kriminalistik)　／326.35-L63　└11090

三堀 博．犯罪捜査法　立花書房　昭27　329p　／326.35-Mi17-1　└11091

南波 杢三郎．最新犯罪捜査法　［正］，続編　松華堂　大10, 11　2冊：682p　「初版：大8」　＊㊿p199　／326.35-N48-1　└11092

――――　捜査学大要　松華堂　昭14　352p　／326.35-N48-3　└11093

★大圃 竹四郎．犯人の懸賞捜査に関する理論及び実際　司法省調査課　大15　66p　（司法研究 2-5）　「懸賞捜査の観念ほか6項」　／M320-S h31-2 (5)　└11094

笹内 純一．実務犯罪捜査　捜査の系統的実際的研究　京都門書房　'52　483p　／326.35-S a 78　└11095

――――　過失責任の究明，新版　判例実例中心・過失犯罪捜査の理論と実際　武蔵書房　昭29　349p　／326.35-S a 78-1　└11096

関 之．犯罪捜査と人権侵犯の限界　新警察社　昭25　192p　＊月4p8　／326.35-S e 24　└11097

★司法省 刑事局．犯罪捜査に関する訓話と講演 3　昭14　94p　（司法警察官吏訓練資料 24）　「司法警察官吏に対する訓話と講演第2続編」　＊軽井沢に於ける強盗殺人事件　業務上横領の冤罪事件　殺人事件証拠蒐集の苦心　／M327-S h31A-24　└11098

★――――　犯罪捜査に関する講演 4　昭16　96p　（司法警察官吏訓練資料 32）　＊兇行後に於ける異常なる心理状態の発現に関する観察（田中昌太郎）　保険金騙取毒殺事件の捜査（田中昌太郎）　／M327-S h31A-32　└11099

★――――　捜査経験座談会　付録．方井村殺人放火事件　昭16　138p　（司法警察官吏訓練資料 30）　「参加：岩村ほか13検事」　／M327-S h31A-30　└11100

清水 歓平．実験犯罪捜査　松華堂　昭6　5版　298p　「初版：昭3」　／326.35-S h49　└11101

Söderman, Harry.　現代犯罪捜査の科学　ハリー・ゾェデルマン，ジョン・J・オコンネル［著］　滝川幸辰，板木郁郎訳　岩谷書店　昭25　648p　「原題：Modern criminal investigation by Dr. Harry Söderman and John J. O'Connell, N.Y.,'45」　／326.35-S o 18　└11102

田村 一雄．犯罪捜査全書　実務編　警察新報社　昭24　417p　／326.35-T a 82　└11103

館野 覚治．犯罪捜査全書　昭24　→13193　└11104

寺坂 吉郎．無罪事件からみた捜査の反省　寺坂吉郎，臼井滋夫　警察図書出版　昭31　325p　／326.35-T e 61　└11105

安井 栄三．新捜査読本　学陽書房　昭30　344p　／326.35-Y64　└11106

矢崎 憲正．犯罪証拠　犯罪実例に基いて　矢崎憲正，中村治朗　東洋書館　昭22　244p　（犯罪捜査全書 14）　／326.35-Y67　└11107

【法医学と科学捜査】

★法務府 検務局．法医学と科学捜査　昭25　→11300　└11108

小南 又一郎．実例法医学と犯罪捜査実話　昭23　→11308　└11109

隈元 孝道．犯罪捜査の法医学的研究　昭10　→11349　└11110

松倉 豊治．捜査法医学　昭23　→11309　└11111

★司法省 刑事局．法医学ト犯罪捜査　昭13　→11314　└11112

【各種の捜査（一般）】

茂見 義勝．特別法犯捜査要綱　法制時報社　昭14　246p　／326.35-S h28　└11113
＊阿片法　按摩術営業取締規則　医師法　飲食用器具取締規則　移民保護法　営利職業紹介事業取締規則　外国為替管理法　河川法　家畜市場法　漁業法　競馬法　古物商取締法　蚕糸業法　出版法　狩猟法　森林法　銃砲火薬取締法　新聞紙法　自働車取締令　歯科医師法　鍼術灸術営業取締規則　清涼飲料営業取締規則　著作権法　電気事業法　電信法　取引所法　度量衡法　売薬法　薬剤士法　薬品営業並薬品取扱規則　郵便法　陸軍刑法

★司法省 刑事局．具体的捜査教材　其1～4　4冊　（司法警察官吏訓練資料）　／M327-S h31A　└11114
1. アリバイ証明により不起訴となりたる強姦致傷事件　（西村卯）　昭15　73p　（司法警察官吏訓練資料 27）　└11115
2. 窃盗事件の捜査　（大阪地裁検事局，福岡地裁検事局）　昭15　109p　（―― 28）　└11116
3. 失火と業務過失傷害事件の捜査　（釧路地裁検事局，旭川地裁検事局）　昭15　101p　（―― 29）　└11117
4. 絶対的否認事件と間接証拠　付録．竜泉寺尼僧殺しの捜査　（大阪地裁検事局）　昭16　110p　（―― 33）　└11118

【強力犯捜査】

川口 光太郎．盗犯捜査要領　東洋書館　昭23　171p　（犯罪捜査全書 8）　／326.35-K a 93　└11119

警察庁科学捜査研究所．偽装犯罪に関する研究　自他殺の鑑別を中心として　第2巻　偽装犯の解剖とその事例　昭29　再版　689p　部外秘　（犯罪学資料 2）　「執筆：星野清之助，星憲吾」　『文献』　／M326-H29C-2　└11120

★検察研究所．銃器により兇行された殺人の捜査　昭25　64p　（検察研究所資料 4）　「シュナイダー著"殺人の捜査"：Le Moyne Snyder. Homicide investigation. 1st edition. 3rd printing Sept. '46. の第6, 7章（55～122p）を訳出したもの．　飜訳：佐藤豁」　／M327-K e 51B-4　└11121

南波 杢三郎．殺人科学的捜査法　警眼社　大7　605p　「客観的事実の確定ほか3項」　／326.35-N48　└11122

★野中 光治．現場偽装強盗殺人事件の研究　静岡県幸浦村一家4名強殺事件　検察研究所　昭27　94p　部外秘　（検察研究叢書 6）　／M327-K e 51D-6　└11123

★大野 国光．警察犬を利用して検挙した強盗傷人

事件 法務研修所 昭30 120p 部外秘 （検察研究叢書 21） ／M327-Ke51D-21 └11124
★司法省 刑事局．強盗殺人事件の捜査 昭14 119p （司法警察官吏訓練資料 21） ／M327-Sh31A-21 └11125
Snyder, Le Moyne. 殺人捜査 ルモイン・スナイダー著 古屋亨，景山二郎，飯島英太郎共訳 警視庁刑事部 昭27 354p 「原題：Homicide investigation; practical information for coroners, police officers, and other investigations...by Le Moyne Snyder...Charles C. Thomas Publisher, Springfield, Illinois」 ／326.35-Sn9 └11126
田中 良人．強力犯捜査要領 東洋書館 昭23 116p （犯罪捜査全書 7） ／326.35-Ta84 └11127

【風俗犯捜査】

黒沢 長登．風俗犯捜査要領 東洋書館 昭23 3版 128p （犯罪捜査全書 10） 「初版：昭22」 ／326.35-Ku77 └11128
光藤 直人．賭博犯検挙要説 警察時報社 昭23 215p （警察叢書） ／326.35-Mi64 └11129

【交通事故捜査】

安西 温．自動車事故による業務上過失犯捜査要綱 改新版 警察時報社 昭36 10版 592p 「昭35法105により訂正．初版：昭30」付録．高速度鉄道事故 ／326.35-A49-a 《旧版》 —— 昭32 5版 482p ／-A49 └11130
Kreml, Franklin M. 交通事故捜査必携 F.M. クレムル著 警察大学訳 コスモポリタン社 '50 324p 「ノースウェスタン大学交通研究所版．原題：Accident investigation manual publisher: The Northwestern Univ. Traffic Institute with Traffic Div. Internat. Asso't」『文献—各章』 *月1p20 ／323.626-Kr4 └11131
▽馬屋原 成男．鉄道妨害事故の捜査（警察文化特輯号 労働運動と警察活動の限界の内） 昭24 ／323.6-Ke27 └11132
坂本 般三郎．交通事故の捜査技術 立花書房 昭30 242p *月30p10 ／326.35-Sa32 └11133
★司法省 刑事局．交通事犯ノ捜査 昭12 299p（司法警察官吏訓練資料 9） *交通機関ニ依ル業務上過失傷害致死事件ノ捜査（千葉地裁検事局） 交通事犯ノ捜査要綱 自動車事故過失ノ態様 交通事故事件ノ検証並ニ実況見分ニ就テ 裁判所ヨリ観タル警察官ノ取調ニ就テ（以上東京刑事地方裁判所検事局） 交通事故実例<判例>（神戸地裁検事局） 業務上過失致死傷事件ニ就テ<判例>（秋田地裁検事局） 聴取書（広島地裁検事局） ／M327-Sh31A-9 └11134

【知能犯捜査】

警察学論集 特集(13-7) 知能犯捜査の問題点 昭35 「執筆：小林朴ほか7名」 ／M323-Ke27B └11135
三堀 博．智能犯捜査要領 東洋書館 昭23 171p （犯罪捜査全書 9） ／326.35-Mi17 └11136
笹内 純一．智能犯捜査の要諦 技術篇 笹内純一，荻野錐一郎，桂正昭，安原美穂著 門書店 昭30 383p *偽造罪，賄賂罪（笹内純一） 詐欺罪（荻野錐一郎） 横領罪（桂正昭） 背任罪の捜査 金融に関する犯罪（安原美穂） ／326.35-Sa78-2 └11137
★司法省 刑事局．軍機保護及智能的犯罪の捜査 昭13 155p （司法警察官吏訓練資料 13） *軍機保護法及防諜ニ就テ（大阪地裁検事局） 造言飛語ニ就テ（同） 造言飛語罪ニ就テ（広島地裁検事局） 軍機保護法表（京都地裁検事局） 暴力行為等処罰ニ関スル法律ニ就テ（秋田地裁検事局） 常習強談威迫ニ就テ（千葉地裁検事局） 法律事務取扱ノ取締ニ関スル法律ノ解釈ニ就テ（秋田地裁検事局） 会社犯ノ捜査ト実例（神戸地裁検事局） 町村役場及組合ヲ繞ル犯罪（安濃津地裁検事局） 現株屋犯罪ニ就テ（同） 少年事件ノ取扱ニ就テ（京都地裁検事局） 執務十則其他（奈良地裁検事局） ／M327-Sh31A-13 └11138

【その他の犯罪捜査】

捜査研究 (90) 選挙犯罪の捜査 昭34→11462 └11139
—— (105) 選挙犯罪をめぐる諸問題 昭35→11463 └11140

★波多野 義熊．不正会計に関する犯罪の捜査と会計監査 昭12 →11510 └11141
河井 信太郎．会社事件捜査概論 昭28→11515 └11142
扇 正宏．競輪犯罪の捜査と公判 昭27→10799 └11143
司波 実．経済統制の実体からみた経済犯捜査の要諦 司波実，吉田太郎，丸山衛，萩原菊次 警察時報社 昭23 551p ／326.35-Sh15 └11144
★司法省 刑事局．経済事件ノ捜査 其1～4 昭14，15 →14177 └11145
角谷 三郎．租税刑法と租税犯の捜査 昭28→11466 └11146

【鑑定技術】

今村 惟善．個性鑑別法の研究 大8 →11336 └11147
★岩村 通世．筆蹟鑑定の研究 法務研修所 昭30 26p *月30p8 ／326.35-I.94 └11148
科学警察研究所．文書鑑定写真技術 昭34 110p （科警研資料 1）「執筆：吉田公一」『文献—巻末』 ／326.35-Ka16 └11149
警察学論集 特集(13-2) 鑑定の実態 昭35 *鑑定の活用（横井大三） 証拠資料と法医学（国仲寛長） 化学鑑定の諸問題（山村醇一） 火災鑑定の限界（岩崎信雄） 銃器の鑑定について（早崎淳） 筆跡鑑定一般論（長野勝弘） ／M323-Ke27B └11150
町田 欣一．文書・心理鑑識 町田欣一，今村義正 日本評論新社 昭35 207p （全書 捜査・鑑識の科学 3） *月4059 ／326.35-Ma16 └11151
高村 巌．筆蹟及び文書鑑定法 立花書房 昭25 170p（科学捜査研究所叢書 2） *筆蹟鑑定 改竄・抹消・秘匿文字の鑑定 印影鑑定 鑑定実例 ／326.35-Ta45 └11152

326.36 犯罪手口

岩附 一雄．犯罪手口の研究 警察時報社 昭23 283p （警察叢書） *盗犯 詐欺犯 ／326.35-I.97-1 └11153

南波 杢三郎．犯罪手口制度 松華堂 昭15 570p 『文献—巻末』 ／326.35-N48-4 └11154
—— 常習犯手口分類考 上，下巻 松華堂 昭15 2冊：873p 上．*窃盗篇 強盗篇 下．*詐欺篇 恐喝篇 ／326.35-N48-1 └11155
★大久保 重太郎．犯罪手口の研究 司法省調査課 昭10 182p （司法研究 20-4） *窃盗 強盗 詐欺 ／M320-Sh31-20(4) └11156

326.37 刑事政策 ☆犯罪対策，刑罰政策，死刑問題，プロベーション，保護政策，判決前調査制度など

【刑事政策（一般）】

★Ancel, Marc. 新社会防衛論 人道主義的な刑事政策の運動 マルク・アンセル[著] 法務省司法法制調査部 昭36 178p （法務資料 372） 「原題：La défense sociale nouvelle, '54. 飜訳：吉川経夫」 ／M320-H83A-372 └11156a
Aschaffenburg, Gustav. 犯罪と刑事政策 G.アシャッフェンブルグ著 高橋正己訳 有斐閣 昭28 496p「原題：Gustav Aschaffenburg, Das Verbrechen und seine Bekämpfung, 3. Aufl. '23」 ／326.37-A89 └11157
★—— 犯罪と其鎮圧策 司法省調査部 昭17 608p （司法資料 276） 「Das Verbrechen und seine Bekämpfung" の第3版 ('23) の訳．飜訳：高橋正己」 *課題と研究方法 犯罪の一般的原因 犯罪の個人的原因 犯罪鎮圧策（現代の犯罪相 予防策 帰責性 刑罰の使命 刑罰手段 損害の補塡と執行猶予 刑期の廃止 刑事裁判官及び刑務官の養成教育 少年犯の処置 精神病者・低減責任能力者及び酒癖者の処置） ／M320-Sh31B-276 └11158
★船津 宏．犯罪性変質者と其処置 司法省調査課 大15 47p （司法研究 2-6） *変質者(程度的分類 病型的分類) 変質者の処遇(英吉利精神欠陥者法 独逸刑法草案の保安処分 伊太利刑法予備草案の保安処分) ／M320-Sh31-2(6) └11159
平野 竜一．犯罪者処遇法の諸問題 有斐閣 昭38 219p *刑法改正の指針—犯罪法典と処遇法典との分離— 執行猶予と宣告猶予 プロベイションの諸問題 判決前調査 懲役と禁錮 仮釈放 累犯者の処遇 精神障害犯罪者の処遇 刑罰と人権—死刑と資格制限— 日数罰金と罰金分納 グルック予測表の解明 アメリカの模範刑法典をめぐって オーストリア刑法草案について 国際連合の犯罪予防および犯罪人処遇会議 第3回国際犯罪会議 ヨーロッパの保安処分施設の印象 マッコークルとシュトルップ ／326.304-H66 └11159a
★法務総合研究所．わが国における犯罪とその対策 犯罪白書 昭35年版 419p *犯罪 犯罪者の確定 犯罪者の矯正と保護 少年犯罪とその対策 統計表 ／326.305-H83-1(60) └11160
木村 亀二．刑事政策の基礎理論 岩波書店 昭17 509p *犯罪及び犯罪人 刑罰及び保安処分 刑事立法の動向 ／326.37-Ki39 └11161
—— 刑事政策の諸問題 有斐閣 '47 571p 「論文11」 *㊿p199 ／326.37-Ki39-1 └11162
▽前田 信二郎．治安判事と浮浪者（木村還暦祝賀刑事学の基本問題 下の内） 昭33 ／326.04-D36-2(2) └11163
正木 亮．刑法と刑事政策 有斐閣 昭38 240p 『文献—各章末』 *刑法典に於ける刑事政策の比重 刑事政策における刑の価値 死刑のゆくえ 軽視できない自由刑問題 継子扱いにされている罰金刑 棚上げするな累犯制度 常習犯は刑事政策の月の世界 常習累犯者への不定期刑は育たない 刑事政策の制動機 刑罰適応性と法廷刑事政策 刑の執行猶予とその過去・現在および将来 裁判権を拡大した宣告猶予 刑法の社会化と保護観察 仮釈放に関する理論と実際 前科をめぐる諸問題 保安処分と犯罪の予防 刑罰・保安処分と人権 ／326.3-Ma61 └11163a
正木 亮．刑事政策汎論，増訂改版 有斐閣 昭24 463p「初版：昭13」『文献』 ／326.37-Ma62-a 《旧版》 —— 初版 494p ／-Ma62 └11164
▽—— 刑事学と刑事政策（故林追悼 刑事法学論集の内） 昭35 ／326.04-H48 └11165
Mezger, Edmund. 犯罪学と刑事政策 エドムンド・メッガー著 吉益脩夫訳 朝倉書店 昭19 342p 「原題：Kriminalpolitik auf kriminologischer Grundlage.」 ／326.3-Me18 └11166
★—— 刑事政策 犯罪学を基礎とする 司法省調査課 昭11 314p （司法資料 220）「原題：Kriminalpolitik, '34. 飜訳：吉益脩夫」 ／M320-Sh31B-220 └11167
長尾 景徳．刑事政策ト免囚保護 巌松堂 大9 348p ／326.37-N17 └11168
大場 茂馬．刑事政策大綱 中央大学 明42 [50], 272p ／326.37-O.12-1 └11169
—— 最近刑事政策根本問題 明42 ➡㊿p199 ／326.37-O.12 └11170
小川 太郎．刑事政策論 法政大学出版局 昭37 115p 『文献—前付』 ／326.37-O.24-1 └11170a
佐藤 昌彦．刑事政策 評論社 昭29 308p *月26p13 ／326.37-Sa85 └11171
★司法省 調査課．改善不能性犯人の所遇 大14 →11685 └11172
島 保．刑事政策学大綱 清水書店 昭5 249p 『文献—序』 付録．エンリコ・フェリの「刑事裁判」論 ／326.37-Sh38 └11173
高橋 正己．刑事政策 法文社 昭34 7版 252p （法学新書 27） 「初版：昭29」『文献—付録』 ／326.37-Ta33 └11174
山田 武雄．犯罪と其処遇 長岡 昭6 384p ／326.37-Y19 └11175
山岡 万之助．刑事政策学 巌松堂 大6 再版 608p 「初版：大3」 ／326.37-Y42 └11176
安平 政吉．刑事政策概論，改訂 立花書房 昭26 再版 322p 「初版：昭23．改訂初版：昭25」 ／326.37-Y64-2ウ 《旧版》 ① —— 初版 250p ／-Y64-1 ② ——改訂初版 321p ／-Y64-2 └11177
—— 刑事政策概論 弘文堂 昭31 391p 『文献—付録』 *月34p7 ／326.37-Y64-4 └11178
—— 刑事政策の新動向 改訂初版 巌松堂 昭17 490p 「"暗殺犯の時流性と其の対策"ほか21篇．初版：昭15」 ／326.37-Y64-イ 《旧版》 —— 初版 407p ／-Y64 └11179
—— 新刑事政策 巌松堂 昭28 497p 『文献—付』 ／326.37-Y64-3 └11180

【刑罰政策】

Birkmyer, Karl Ritter von. 判事ノ自由裁量論 フォン・ビルクマイヤー著 大場茂馬訳 中央大学 明45 204p「原題：Das richterliche Ermessen im deutschen Entwurf verglichen mit dem Oesterreichischen. Von Dr. Karl. Ritter von Birkmyer」 ／326.37-B46 11181

不破 武夫. 刑の量定に関する実証的研究 巌松堂 昭14 362p「論文7」*⑤⓪p185 ／326.37-F98 11182

★古賀 俊郎. 刑の量定に関する実証的研究 特に統制経済事犯の量刑に就て 司法省調査部 昭16 261p（司法研究 29-14） *統計篇 量刑論 ／M320-Sh31-29(14) 11183

小川 太郎. 犯罪と自由刑 一粒社 昭27 366p *刑罰 犯罪 自由刑 アメリカ見聞記 ／326.37-O.24 11184

★尾後貫 荘太郎. 不定期刑論 司法省調査課 昭5 120p（司法研究 12-7）「"犯罪より犯罪人へ"ほか7篇」 ／M320-Sh31-12(7) 11185

岡田 庄作. 裁判上ノ免刑論 大9 197p『文献一前付』 *刑ノ免除ノ本質 裁判上恩赦制度ノ歴史的発達 裁判官ノ裁量権 君主ノ恩赦権ト裁判官ノ刑罰免除権トノ比較 刑ノ執行猶予ト刑ノ免除トノ比較 刑罰ノ目的 各論 ／326.37-O.38 11186

小野 清一郎. 刑の執行猶予と有罪判決の宣告猶予及び其の他 有斐閣 昭31 再版 356p「初版：昭6. 初版の標題：刑事法論集1. 論文8」*⑤⓪p188 ／326.37-O.67-a 11187

★司法省 調査課. 刑の量定 前，後篇 昭4 →11670 11188

★――― 短期自由刑論 大12 81p（司法資料 27）「ハイルボーンの論文を訳出したもの. "短期刑ト長期刑トノ限界"ほか8篇」 ／M320-Sh31B-27 11189

★司法省 刑事局. 経済犯罪に於ける求刑科刑の実証的研究 第1,2篇 昭21,23 2冊 部外秘（新経済資料 2,5）「執筆：武安将光」 *月3p9,10 ／M328.1-Ke29-2,5 11190

★曾我部 正美. 量刑の研究 刑法犯についての量刑傾向の総合的な実証的研究 法務研修所 昭32 128p（法務研究 46-1）「"刑法犯に対する科刑の概観"ほか8篇」 ／M320-H83-46(1) 11191

【死刑問題】

▽秋山 哲治. 死刑廃止論（一円 憲法問題入門の内） 昭38 ／323.23-I.13-3 11191a

Calvert, Eric Roy. 20世紀に於ける死刑 E.ローイ・カレヴァード著 竹田直平訳 京都 立命館出版部 昭9 254p『文献目録一巻末』「原題：E. Roy Calvert, Capital punishment in XXth Century」 *月29p11 ／326.37-C13 11192

犯罪学雑誌 特集(22-4) 死刑廃止は是か非か 昭31 「執筆：垂水克己ほか14名」／M326-H29A 11193

平野 竜一. 死刑 昭26 →10692 11194

法律のひろば 特集(9-5) 死刑廃止すべきか 昭31 「執筆：正木亮ほか2名」 ／M320-H89F 11195

▽樫田 忠美. 死刑廃止への道（林追悼 刑事法学論集の内） 昭35 ／326.04-H48 11196

刑政 特集(69-8) 死刑は必要であるか？ 昭33「執筆：正木亮ほか9名」『文献一p81,82』 ／M326-Ke27 11197

Koestler, Arthur. 絞首刑 アーサー・ケストラー著 西村克彦訳 青林書院 昭34 358p「原題：Arthur Koestler, Reflection on hanging, London, '56.」『文献一巻末』*月2515 ／326.37-Ko22 11198

正木 亮. 死刑 河出書房 昭30 11刷 255p（法学新書 3）「日本の死刑(10篇)，外国の死刑(5篇)」 ／326.37-Ma61-2 11199

向江 璋悦. 死刑廃止論の研究 法学書院 昭35 544p *死刑廃止論の研究 絞首刑違憲論 絞首刑違憲訴訟 ／326.37-Mu23 11200

▽――― 死刑廃止論の研究（死刑廃止論の研究の内） ／326.37-Mu23 11201

【プロベイション．保護政策】

★法務省 保護局. プロベイションとこれに関係のある諸制度 昭30 268p（保護資料 7）「原題：United Nations. Probation and related measures, '51. 飜訳：佐藤豁」 *プロベイションとこれに関係ある諸制度の起源，発達及び普及(法律的起源・英，米，欧洲，アジア，中・南米，アフリカ）選ばれた諸国のプロベイションとこれに関係のある諸制度(米，英連合王国，新西蘭，諾，瑞典，蘭) ／M326.4-H81A-7 11202

法律のひろば 特集(10-11) プロベーションの諸問題 昭31 *プロベーションの諸問題(平野竜一) プロベーションにおけるケース・ワーク(土井正徳) 執行猶予者に対する保護観察の概況(吉田次郎) 累犯の予測(佐藤昌彦) 犯罪生物学と累犯(樋口幸吉) ／M320-H89F 11203

★検察研究所. プロベイションと裁判 昭26 →11834 11204

★Mannheim, Hermann. 刑事裁判と社会改良 ヘルマン・マンハイム 法務省調査課 昭33 383p（法務資料 351）「原題：Criminal justice and social reconstruction, '49. 校閲：小川太郎」 *価値の危機と刑法 刑事裁判と社会改良 裁判と社会改良 ／M320-H83A-351 11205

▽小川 太郎. わが国におけるプロベイションの発達（木村還暦祝賀 刑事学の基本問題 下の内） 昭33 ／326.04-D36-2(2) 11206

★長部 謹吾. 思想犯の保護に就て 司法省調査課 昭12 448p（司法研究 21-10）「論文7」 ／M320-Sh31-21(10) 11207

▽須々木 主一. 犯罪者の監視と保護（早大法学会 法学の潮流の内） 昭38 ／321.04-W41-2 11207a

▽――― プロベーションの本質（野村還暦論集 市民法と社会法の諸問題の内） 昭36 ／321.04-N95 11207b

★Timasheff, Nicholas Sergeyevitch. プロベイションの百年 付. 刑事統計から見たプロベイション N.S.ティマシェフ著 法務省司法法制調査部 昭38 324p（法務資料 382）「原書：N.S. Timasheff: One hundred years of probation, 1841～1941, Part I, II 1941, 1943; *Idem*,

Probation in the light of criminal statistics, '49. 期間：1841～'41. 飜訳：高橋正己」 *月8057 ／M320-H83A-382 11207c

【判決前調査制度】

法律のひろば 特集(11-5) 判決前調査をめぐる諸問題 昭33 *補導処分と判決前調査(江里口清雄) 被告人の処遇方法選定のための判決前調査(Sheldon Glueck) 判決前調査は必要か(François Clere. 鈴木寿一訳) 座談会・判決前調査をめぐって[ほか] ／M320-H89F 11208

自由と正義 特集(10-12) 判決前調査制度の可否 昭34 *判決前調査制度について(江里口清雄) 判決前調査制度の問題点(高橋勝好) 判決前調査制度について(鈴木勇) 判決前調査について(鴨良弼) 判決前調査制度に関する日弁連委員会の意見書(案) ／M320-J55 11209

★最高裁判所. 判決前調査制度関係資料 1～3 昭34～37 3冊（刑事裁判資料 130,146,155）『文献一第1巻22章』 ／M326-Ke24 11210

1. *補導処分と裁判所調査官(正田満三郎) 売春防止法改正に伴う「判決前調査制度」設置問題(泉正憲) 改正売春防止法について(海野普吉) 補導処分と判決前調査(江里口清雄) 刑事事件における判決前調査について(内藤文質) 判決前調査をめぐって<座談会>(正田満三郎ほか4名) 審理前調査制度への疑問(宮崎昇) 判決前調査をめぐる諸問題(安倍治夫) 社会的司法補助の制度(木村亀二) アメリカ裁判所の事前調査について(佐藤昌彦) アメリカにおけるプロベーション制度(矢崎憲正) 判決前調査報告書の研究(Ben Meecker) 現在の連邦プロベーション制度(Richard A. Chappell) 被告人の処遇方法選定のための判決前調査(Sheldon Glück) 判決前調査は必要か(François Clere) プロベーションと正当な法の手続(Sol Rubin) 判決前報告書をなぜ閲覧させないか(Sol Rubin) ニュージーランド，ノールウェイ，スウェーデンおよびオランダにおける判決前調査制度 判決前調査に関する立法例 判決前の調査（ミネソタ州犯罪委員会の建議） 情状証拠に関する判例学説 400p

2. *判決前調査制度協議会の協議事項および議決事項 第12回国際刑法および監獄会議における決議<抜すい> アダルト・プロベーション制度調査委員会の調査審議事項および議決事項 成人に対する保護観察制度の採用についての法制審議会の答申 売春防止法の一部を改正する法律についての衆参両議院法務委員会の附帯決議 判決前調査制度に関する日弁連委員会の意見書<案> 調査官制度設置は必要(岸盛一) 刑事裁判における判決前調査について(江里口清雄) 判決前調査制度の問題点（高橋勝好) 判決前調査制度について(鈴木勇) 判決前調査について(鴨良弼) プロベーション(正田満三郎) 判決前調査(国際連合編) 刑事手続及び少年手続における社会的調査報告書の使用(コロンビヤ・ロー・レビューより) 調査補助(Heinrich Henkel) ハンブルクにおける刑事司法調査補助制度(Hans Krose) ブレーメンにおける刑事司法調査補助制度(Illing) 刑事司法調査補助員に対する心得書(ブレーメン刑事司法調査補助機関) 判決前に情状調査を行った若干の事例について(最高裁刑事局) 各国判決前調査機関の地位等一覧表(最高裁刑事局) 262p

3. *判決前調査制度はどうあるべきか(安倍治夫) 判決前調査制度の真意義(正田満三郎) プロベーション・オフィサー任免の制度的沿革(須々木主一) 犯人の人格調査(西村克彦) 判決前調査制度(鈴木義男) 判決前調査に関する一考察(岩松茂) 裁判所の刑事調査官制度(鮫島竜男) 量刑の手びき（全米プロベーション＝パロール協会編，最高裁刑事局訳) 判決前に情状調査を行った若干の事例について(最高裁刑事局) 196p

326.4 行刑．矯正 ☆行刑統計
→327.059 ☆少年矯正→327.678

★▽小川 太郎. 戦時および戦後の行刑（法務省 本邦戦時・戦後の犯罪現象 1の内） 昭29 ／M320-H83A-331 11211

★大川 新作. 各国行刑年代誌 大川新作編 中央矯正保護研修所 昭25 146p（研修資料 4）『文献一巻頭』 ／326.4-O.46 11212

★司法省 監獄局. 明治38年獄務成績抜抄 明38 290p ／326.41-Sh31 11213

滝川 政次郎. 日本行刑史 昭36 →4421a 11213a

牧野 英一. 行政論集 松井和義，牧野英一編 刑務協会 昭5「論文14. 執筆：滝川幸辰ほか13名」*⑤⓪p201 ／326.404-Ma77 11214

正木 亮. 行刑上の諸問題 ソヴィエト・ロシヤの労働改善法に就いて 増補版 有斐閣 昭33 6版 288p「初版：昭4」 *労働改善法の基礎観念 執行独裁主義の緩和 監獄の種類と拘禁者の分類 刑務作業 刑務強化 社会との接渉 懲罰 労働者及び農民の子弟に対する特別処遇 増補：監獄破産論(ドイツ)，アメリカに於ける監獄暴動の禍根，監獄法の改正，矯正施設における宗教教誨のあり方 ／326.41-Ma61-2a 《旧版》―― 初版 233p ／-Ma61-2 11215

刑務協会. 刑政論集 昭13「刑政50周年記念. 論文9. 執筆：泉二新熊ほか8名」*⑤⓪p200 ／326.404-Ke27 11216

矯正協会. 刑政70周年記念論文集 昭34 222p「刑政第70巻5号特集」 ／M326-Ke27 11217

*刑政70年の回想(牧野英一) 監獄法改正の壁(正木亮) 犯罪研究の回顧と展望(吉益脩夫) 保護処分について(市川秀雄) 行刑の管理機構に関する一つの問題(中尾文策) 刑事政策における矯正の立場(小川太郎) 矯正の理念について(東邦彦) 矯正施設の管理(川上惇) 矯正科学発展の一駒(大津正雄) 矯正と社会治療(樋口幸吉) 矯正とコミュニケーション(菊池省三) 保護監察の立場からみた矯正(横山一郎) 婦人補導院について(三田庸子) 現行未決拘禁上の諸問題(大井久) 行刑の現状と問題点について(野原達二) 再犯防止に関する行刑的側面について(本田清一) 錯覚に陥れる刑務作業(公文彪) 行刑における保安のあり方に関する一考察(福井徹) 少年鑑別所の性格と位置ずけ(山根清道) 少年院の現状と展望(池田尚夫) 少年院の具体的な問題（小和田元彦) 矯正建築について(楠冨士太郎) 刑政の70年(若林栄一) 対談・矯正の疾風怒濤(山岡万之助，正木亮)

小河滋次郎著作選集 上，中巻 日本評論社 昭17 2冊「"未成年犯罪者の処遇"ほか」*⑤⓪p209 ／327.04-O.24-1 11217a

---

★中央矯正保護研修所. 研修資料 →828a 11218

★保護資料. 法務省保護局→878 11219

刑政研究資料. 刑務協会出版部 →971a 11220

★矯正資料. 法務省矯正局 →1036a 11221

★司法保護資料. 法務庁 →1159a 11222

★刑務所会同. 刑務所長，少年刑務所長会同議事速記録（昭11.6） 155p ／326.4-Ke25 11223

★――― 教務課長会同議事速記録（昭13.5） 120p ／326.4-Ky5 11224

★国際刑法刑務会議欧州地域協議会記録，'52年 →16761 11225

★国際行刑会議報告書集. 大15～昭5 →16763 11226

国際連合アジア会議. 犯罪防止および犯罪者の処遇に関するアジア会議 →16770 11226a

★司法保護研究叢書．司法保護研究所　└11227
　2．少年犯罪及び少年不良化の原因　ハンス・W.G.著　昭17　→13365
司法保護叢書．全日本司法保護事業連盟　└11228
　24．司法保護事業法の話　昭14　→11287

稲田 俊秀．新行刑読本　東京法令出版　昭35　340 p　／326.4-I.51　└11228 a
★Mittermaier, Wolfgang．行刑学 W.ミッテルマイヤー著　法務省矯正局　昭33　347 p　（矯正資料 23）「原題：Gefängniskunde：Ein Lehrbuch für Studium & Praxis, '54．飜訳：堀田端」／326.4-K y 6A-23　└11229
★Osborne, Thomas Motto．社会と監獄　新刑罰学への二三の示唆（オスボーン）　司法省調査部　昭14　208 p　（司法資料 252）「原題：Society and persons. Same suggestion for a new penology, '16．飜訳：寺光忠」＊犯罪と犯罪者　裁判所と刑罰　旧い監獄制度　相互福利連盟　新刑罰学　／M320-S h 31B-252　└11230
――― 社会と監獄　新刑罰学への二三の示唆　トーマス・モット・オスボーン著　寺光忠訳　立花書房　昭25　293 p　「原題：T.M. Osborne, Society and prisons, Yale Univ. Press. 4. printing, 1118」／326.4-O.74-1《旧版》――　時代社　昭17　290 p　（時代選刊 1）／-O.74　└11231

326.41　行刑法．監獄法　☆監獄学，刑務所，刑務作業，受刑者，累進制など

細川 亀市．日本獄制史論　→4418　└11232
正木 亮．行刑法　日本評論社　昭13　98 p　（新法学全集18）／320.8-S h 63-18　└11233
――― 行刑法規　日本評論社　昭3　75 p　（現代法学全集 25）／320.8-G 34-25　└11234
――― 監獄法概論　清水書店　昭30　175 p　／326.41-M a 61-1　└11235
――― 新監獄学　行刑を基点として考察したる自由刑　有斐閣　昭16　440 p　／326.41-M a 61　└11236
松山 憲太郎．行刑法要綱　松華堂　昭12　530 p　／326.4-M a 91　└11237
▽中尾 文策．監獄法改正について　（木村還暦祝賀刑事学の基本問題 下の内）　昭33　／326.04-D 36-2 (2)　└11238
小河 滋次郎．監獄学　警察監獄学会　明27　〔60〕，946 p　「出版地不詳」／326.4-O.24　└11239
――― 監獄法講義　巌松堂　明45　665 p　／326.41-O.24　└11240
綿引 紳郎．監獄法概論　逐条解説と改正の諸問題　綿引紳郎，藤平英夫，大川新作　有信堂　昭30　508 p　「初版：昭25」『関係法令―巻末』　＊月28 p 7　／326.41-W45-a　《旧版》――　昭25　再版　448 p　／-W45　└11241
吉野 徳一．新旧監獄法・普白両国対照 改正監獄法要義　日本法令審査会　明41　208 p　／〔326.41-Y92〕　└11242

Ellis, John．死刑台に載せるまで　死刑囚の犯罪記録（陪審資料）　ジョン・エリス氏手記　安東禾村訳　酒井書店　昭3　再版　265 p　／326.4-E 48　└11243

★法務省 矯正局．刑務所に於ける電気施設について　特にその合理化に対する検討　昭31　208 p　（矯正資料 14）「執筆：鈴木重慶」＊月4045　／M326.4-K y 6A-14　└11244
★――― 農業を中心とした自給作業の研究　昭33　172 p　（矯正資料 22）「執筆：吉田年雄」『文献―巻末』＊月4051　／M326.4-K y 6A-22　└11245
★稲田 政男．放送による集団管理の研究　刑務所における自主放送のあり方　法務省矯正局　昭35　204 p　様式　（矯正資料 26）＊月4821　／M326.4-K y 6A-26　└11245 a
刑政 特集 (70-6)　累進処遇令25周年を迎えて「執筆：正木亮ほか3名」　資料．累進処遇制度変遷の推移（大4～昭30）　／M326-K e 27　└11246
――― (71-5) 開放処遇について　昭35　／M326-K e 27　└11247
★仲里 達雄．刑務作業の本質についての研究　法務研修所　昭33　405 p　（法務研究 44-4）／M320-H 83-44 (4)　└11248
★佐々木 英夫．刑務所状態の倫理的研究　宝文館　昭23　162 p　「The state of the prisons in England and Wales by John Howard (1726～90) の研究．〃スコットランド及びアイルランドの刑務所状態〃ほか11篇」／326.4-S a 75　└11249
★椎名 通蔵．我国に於ける自由刑執行の累進的階級制度　司法省調査課　昭3　315 p　（司法研究 8-2）＊外国の事例（英，米，独）　我国に於ける累進制度私見　／M320-S h 31-8 (2)　└11250
★高橋 良雄．刑務事故の研究　昭28　407 p　（法務研究 39-7）＊刑務事故の概念，近世行刑史に現われた刑務事故　刑務事故統計の動き　戦後における刑務事故の特質　刑務事故のケース研究　刑務事故の原因と対策　／M320-H 83-39 (7)　└11251
寺田 精一．囚人の心理　大2　→11000　└11252
★渡部 武．自由刑の執行と刑務作業　司法省調査課　昭3　152 p　（司法研究 8-4）「〃刑務作業の目的〃ほか6篇」／M320-S h 31-8 (4)　└11253
吉田 律．行刑累進処遇令　刑務協会　昭13　再版　65 p　『文献―序』　／326.4-Y 86　└11254

326.43　矯正行政　☆少年矯正問題→327.678

★朝倉 京一．最近における矯正立法の考察　法務研修所　昭30　348 p　（法務研究 43-4）「論文5」／M320-H 83-43 (4)　└11255
平野 竜一．矯正保護法　有斐閣　昭38　133 p　（法律学全集 44）『主要文献―巻末』　／320.8-H 89C-44　└11255 a
★法務省 矯正局．矯正施設におけるグループ・ワークの研究　昭29　103 p　（矯正資料 8）「執筆：稲田俊秀」『文献―各章末』＊月4040　／M326.4-K y 6A-8　└11256

★法務省 矯正局．矯正施設における職業訓練の方法　昭30　117 p　（矯正資料 12）「執筆：豊田和男」『文献―前付』　／M326.4-K y 6A-12　└11257
★――― 日本における矯正行政　〔昭35〕　77 p　＊月3540　／326.45-H 83　└11257 a
★法務総合研究所．統計からみた保護観察の実績　昭35　172 p　「執筆：牛込好雄」　＊月4241　／M320-H 83-46 (6)　└11258
刑政 特集 (69-11)　暴力犯罪者矯正の手がかり　昭33　→11030　└11259
――― (71-2)　矯正と人権　昭35「執筆：朝倉京一ほか3名」／M326-K e 27　└11260
――― (71-10)　世界の矯正思想と日本　昭35「執筆：中尾文策ほか5名」／M326-K e 27　└11261
★久山 照息．矯正技術としての集団心理療法の研究　法務総合研究所　昭35　179 p　（法務研究 48-1）『文献―巻末』　／M320-H 83-48 (1)　└11262
★甲賀 正亥．矯正施設における生活管理技術に関する研究　法務総合研究所　昭38　259 p　（法務研究 49-2）＊月8053　／M320-H 83-49 (2)　└11263
★楠下 芳輝．矯正教化の施策における宗教の地位　法務研修所　昭29　170 p　（法務研究 42-3）「論文6」／M320-H 83-42 (3)　└11264
松富 哲．矯正処遇論集　高松刑務所文化部　昭35　344 p　『文献―巻末』「論文25」＊月3543　／326.45-M a 73　└11265
――― 新矯正処遇論　山口刑務所文化部　昭38　194 p　「論文22」＊月7109　／326.45-M a 73-1　└11265 a
★中里 建夫．我国に於ける社会思想と思想犯人に対する行刑　司法省調査課　昭5　40 p　（司法研究 12-2）「論文5」／M320-S h 31-12 (2)　└11266
大津 正雄．矯正保護　日本評論社　昭26　106 p　（法律学体系2　法学理論篇 153）＊月3 p 9　／320.8-H 89-2 (153)　└11267

326.45　犯罪者予防更生制度　☆更生保護一般，保護観察一般　☆少年保護→327.678

中央更生保護委員会．更生保護年報　昭25年〔版〕　昭27　97 p　／326.45-C 66-1 (50)　└11268
司法保護事業研究会．東京控訴院管内司法保護事業研究会第7回総会提要　昭11　164 p　「昭11.10.2,3 於長野県立図書館」／326.45-S h 31　└11269

売春対策審議会．売春対策の現況　昭34　→11386　└11270
中央更生保護委員会．保護観察制度について　昭26　72 p　（保護資料 2）／326.45-C 66　└11271
原 胤照．出獄人保護　天福堂　大2　734 p　／326.45-H 31　└11272
★平野 利．司法保護事業に就て　司法省調査課　昭8　223 p　（司法研究 17-4）「論文3」／M320-S h 31-17 (4)　└11273
刑政 特集 (69-6)　婦人補導院の発足　昭33「執筆：藤平英夫ほか5名」　資料．売春防止法成立にいたる経過　／M326-K e 27　└11274
更生保護 特集 (5-7)　執行猶予者保護観察読本　昭29「執筆：斎藤三郎ほか5名」　／M326.4-K o 83　└11275
更生保護制度施行10周年記念　更生保護論集．〔同〕全国大会事務局　昭34　254 p　＊更生保護の理論〈講演〉（小野清一郎）　更生保護の歩みを顧みて〈講演〉（斎藤三郎）　更生保護の進むべき道（福原忠男）　保護観察の社会的基礎（小川太郎）　地域社会の犯罪予防（大坪与一）　更生保護機構に関する一考察（島田善治）　更生保護10年の覚書（佐藤豁）　犯罪者予防更生法の手引（吉田次郎）　更生緊急保護をめぐる諸問題（池田浩三）　執行猶予の保護観察について（柳瀬大三）　／326.45-K o 83　└11276
更生保護制度施行10周年記念　更生保護10年のあゆみ　〔同〕全国大会事務局　昭34　103 p　＊2516　／326.45-K o 83-1　└11277
★栗原 一夫．保護観察におけるケースワークについて　法務研修所　昭31　129 p　（法務研究 44-2）＊月3416　／M320-H 83-44 (2)　└11278
森山 武市郎．思想犯保護観察法解説　昭徳会　昭12　182, 94 p　／326.45-M o 73　└11279
小川 太郎．更生保護法　改訂版　一粒社　昭32　2版　217 p　「初版：昭29」　／326.45-O.24-a《旧版》――　昭29　255 p　／-O.24　└11280
★――― 保護観察制度について　法務研修所　昭29　108 p　（法務研究 39-8）「〃プロベーションの発達（米，英，欧洲）〃ほか10篇」／M320-H 83-39 (8)　└11281
★最高裁判所 刑事局．執行猶予者保護観察制度について（プロベーション関係資料2）昭29　493 p　（刑事裁判資料94，家庭裁判資料36）『文献―付録．関係法令―第3篇』＊①解説：刑法の一部を改正する法律の解説（法務省刑事局参事官室）　執行猶予者保護観察法案逐条説明（法務省）　刑法の一部を改正する法律及び執行猶予者保護観察法について（江里口清雄）　同上（斎藤三郎）　②参考論文：執行猶予制度の再改正と執行猶予者保護観察法の制定（中野次雄）　アダルト・プロベイションの構想と将来の展望（団藤重光）　アメリカ裁判所の事前調査について（佐藤昌彦）　アメリカに於けるプロベーション制度（矢崎憲正）　保護観察の内容（国際連合編）　被告人の処遇方法選定のための判決前調査（シェルドン・グリュック）　③関係法令　④関係通達通知等　⑤最近の外国立法例：英国刑事裁判法（抄）　ドイツ刑法（抄）　ドイツ刑事訴訟法（抄）　／M326-K e 24-94　└11282
★正田 満三郎．補導処分と裁判所調査官　売春防止法の一部改正をめぐって　（刑事裁判資料 130の内）　昭34　／M326-K e 24-130　└11283
綿引 紳郎．犯罪者予防更生法解説　大学書房　昭24　137 p　／326.45-W46　└11284
山田 武雄．犯罪と其処遇　昭6　→11175　└11285
★吉野 栄二．更生保護会運営に関する実証的研究　法務研修所　昭32　170 p　部外秘　（法務研究 45-1）『更生保護令の概念〃ほか3篇』　／M320-H 83-45 (1)　└11286
全日本司法保護事業聯盟．司法保護事業法の話　昭14　50 p　（司法保護叢書 24）／326.45-Z 3　└11287

326.7 法医学. 裁判医学

☆裁判化学 ☆犯罪→326.12 犯罪生物学→326.31 犯罪捜査科学→326.35

浅田 一. 法医学教室の窓から 春陽堂 大15 298 p ／326.7-A81-1 └11288

――― 法医学ノート 東洋書館 昭21 268 p ／326.7-A81-4 └11289

――― 法医学夜話 大和書房 昭27 251 p
＊法医学の目的 個人識別に関するもの 死後経過時間に関するもの 死因に関するもの 性に関するもの ／326.7-A81-5 └11290

古畑 種基. 犯罪と法医学 河出書房 昭13 338 p ／326.7-F92-2 └11291

――― 法医学 南山堂 昭23 446 p ／326.7-F92 └11292

――― 法医学の話 岩波書店 昭33 228 p (岩波新書 青版 323) ／《教》326-F └11292 a

――― 法医学ノート 中央公論社 昭34 248 p
＊毒及び毒殺物語 血液による鑑定 裁判と法医学 ／326.7-F92-5 └11293

――― 法医学入門 中山書店 '53 251 p ／326.7-F92-4 └11294

――― 法医学雑記 筑紫書房 昭24 213 p ／326.7-F92-1 └11295

古畑[種基]教授還暦記念論文. 其1～3 日本法医学会 昭26 (日本法医学雑誌 5-4～6別輯) 「東大医学部法医学教室研究報告」 ／M326.7-N77-5 └11296
其1. 「″骨髄の型質に関する研究(北川道安)″ほか論文9」 195 p
其2. 「″補体結合反応による血痕の血液型判定法補遺(正橋武文)″ほか論文15」 202 p
其3. 「″非分泌型唾液の血清学的研究 (藤岡範光)″ほか論文9」

平賀 精次郎. 簡明法医学 金原商店 明44 3版 578 p ／[326.7-H63] └11297

北条 春光. 法医学 金原出版 昭33 440 p 「執筆: 北条ほか8名」＊月1396 ／326.7-H81 └11298

法医学全書. 東洋書館 昭24 448 p 「監修: 三田定則ほか3名. 執筆: 古畑種基ほか21名」 ＊月1 p33 ／326.7-H82 └11299

★法務府 検務局. 法医学と科学捜査 昭25 74 p (検察資料 11) ＊法医学(古田莞爾) 捜査と鑑識(岡本梅次郎) 科学捜査の回顧と展望(三堀博) ／M327-Ke51A-11 └11300

井上 剛. 新法医学 前編 勁草書房 昭27 419 p
＊暴行傷害・傷害致死及び外傷性の殺人事件に就いて 交通事故特に交通機関による傷害及び致死事件に就いて 「ショック」死又は「ショック」が問題となって来る事件に就いて 窒息死事件(溺死の場合を含む)に就いて ／326.7-I.57-1 └11301

科学と捜査 特集(2-7) 法医学 昭25 「執筆: 古畑種基ほか5名」 ／M326-Ka16 └11302

香川 卓二. 法医百話 令文社 '61 346 p ／326.7-Ka17-2 └11302 a

香川 卓二. 実務法医学 巌松堂 昭24 216, 84 p ／326.7-Ka17 └11303

――― 司法警察実務法医学 警察図書出版 昭36 195 p 様式 ➳月4652 ／326.7-Ka17-1 └11304

片山 国嘉. 法医学提綱 片山国嘉[ほか] 秋南書院 明26～31 3冊 ／[326.7-Ka84] └11305

★検察研究所. 法医学断章 昭26 69 p (検察研究所資料 28) 「古畑種基の講演と質疑応答」 ／M327-Ke51A-28 └11306

小南 又一郎. 実用法医学 訂正増補 南江堂 昭13 6版 936 p 「初版: 大7」 ／326.7-Ko64-1a 《旧版》 ―― 増訂2版 大9 813 p ／-Ko64-1 └11307

――― 実例法医学と犯罪捜査実話 訂正新版 京都 人文書院 昭23 279 p 「初版: 昭5」 ／326.7-Ko64-ア 《旧版》 ―― 昭6 294 p ／-Ko64 └11308

松倉 豊治. 捜査法医学 東洋書館 昭23 252 p (犯罪捜査全書 16) ／326.7-Ma79 └11309

中田 篤郎. 中田新法医学 南山堂 昭21 3版 460 p 「初版: 昭16」 ／326.7-N43 └11310

大村 得三. 修正法医学提要 改訂版 大村得三, 上井十二 京都 大雅堂 昭19 262 p 「初版: 昭16」『文献一巻末』 ＊月12 p8 ／326.7-O.64 └11311

大村[得三]教授退官記念教室業績集. 日本法医学会 昭33 326 p (日本法医学雑誌 12-1別輯) 「″死因を異にせる急性死家兎脳細胞の等電位点について″(相沢正)ほか論文, 共同研究57篇」 ／M326.7-N77-12 └11312

佐藤 文一. 法医学図説 佐藤文一, 平島侃一 衆望社 昭33 317 p ／326.7-Sa85 └11313

★司法省 刑事局. 法医学ト犯罪捜査 昭13 297 p (司法警察官吏訓練資料 11) 「執筆: 古畑種基ほか11名」 ＊月18 p8 ／M327-Sh31A-11 └11314

清水 貞雄. 実用裁判医学 清水貞雄編 明25 420 p ／[326.7-Sh49] └11315

信州大学法医学教室論文集. 昭34 [同]教室 (犯罪学雑誌 25-4別冊) 「執筆: 戸谷貞雄ほか4名」 ／M326-H29A └11316

高田 義一郎. 法医学 増補改訂7版 昭9 ➳㊿ p202 ／326.7-Ta28 《旧版》 ―― 増訂3版 大10 ／-Ta28-ア └11317

東京大学 医学部. 東京帝国大学法医学教室53年史 ...法医学教室 昭18 711 p ／326.7-To46 └11318

東京医科歯科大学法医学教室論文集. 第1, 2輯 昭33, 34 日本犯罪学会 2冊 (犯罪学雑誌 24-5別輯, 25-5別輯 2) ／M326-H29A └11319

上野 正吉. 犯罪捜査のための法医学 弘文堂 昭36 281 p ／326.7-U45-2 └11319 a

――― 法医学 司法官のために 弘文堂 昭34 280 p ／326.7-U45-1 └11320

――― 新法医学 訂正版 南山堂 昭37 343 p 「初版: 昭34」 ／326.7-U45-3 └11320 a

326.71 刑事鑑識学 (犯罪鑑識学)

☆鑑定(一般)→326.35

出射 義夫. 検察鑑識の研究 出射義夫, 兵藤栄蔵 昭30 173 p 部外秘 ＊月2944 ／M327-Ke51D-20 └11321

前田 利明. 犯罪鑑識学講義 新警察社 昭26 516 p ／326.71-Ma26 └11322

百瀬 隆人. 法医学鑑識 日本評論新社 昭35 222 p (全書 捜査・鑑識の科学 1) ＊月3546 ／326.7-Mo27 └11323

荻野 隆司. 犯罪鑑識概論 警察時報社 昭24 121 p 「警察全書分冊」 ／326.71-O.25 └11324

▽――― 犯罪鑑識概論 (警察研究会 註釈警察全書の内) 昭24 ／323.6-Ke27C └11325

吉川 澄一. 刑事鑑識 吉川澄一遺稿 立花書房 昭30 380 p 「編集: 吉川澄一遺稿刊行会」＊月33 p18 ／326.71-Y89 └11326

★検察研究所. 名古屋地方検察庁における鑑識施設活用の状況 検察鑑識について 昭26 68 p (検察研究所資料 24) 「安井栄三の講演」 ／M327-Ke51B-24 └11327

【鑑識例集】

古畑 種基. 法医学秘話 今だから話そう 中央公論社 昭34 251 p 「明治, 大正, 昭和の鑑定例より12件を選んだもの」 ／326.71-F93 └11328

法医学会. 法医学的鑑定実例, 改訂増補[版] 誠文堂 明34～36 2冊 ／[326.71-H81] └11329

警察庁科学捜査研究所. 鑑定例集 第1～3集 昭29, 31 3冊 部外秘 (教養資料 28, 29, 36) ／326.71-Ko43-1 └11330

1. ＊血液型検査(上野正吉) 頭蓋骨の骨折を作った兇器の鑑定(上野正吉) 血痕及び血液型検査(古畑種基) 血液型検査(村上次男) 麻薬の鑑定(秋谷七郎) いわゆる「火焔瓶」についての鑑定(塚元久雄, 安田博幸) 感電事故の原因についての鑑定(野田健三郎) 火災の電気的原因の有無についての鑑定(山口次郎) いわゆる「ラムネ弾」についての鑑定(山本祐徳) 146 p └11331

2. ＊血痕及び血液型の鑑定(富田喜寿) 血液型の鑑定(平島侃一) 精液及び血液型の鑑定(富田喜寿) 嘔吐物等の鑑定(鹿島恕) 組織片の鑑定(鹿島恕) 毛髪の鑑定(平島侃一) 頭蓋骨の鑑定(山本勝一) 錆寸釉木の鑑定(永田秀男) 黄色塗料の鑑定(富山次雄) 土砂の鑑定(永田秀男, 入部和男) 糸くずの鑑定(近藤彰) 毒物の鑑定(山村醇一, 丹羽潔璽) 薬品の鑑定(孤塚寛) 米穀粉の鑑定(本橋信夫) 油の鑑定(永田秀男) 紐の鑑定(近藤彰) 薬品の鑑定(西山誠二郎, 及川智正) 銀屑の鑑定(西山誠二郎, 永田秀男) 繊維の鑑定(近藤彰) ポスターカラーの鑑定(山村醇一, 丹羽潔璽) 覚せい剤の鑑定(丹羽口徹吉) 筆蹟の鑑定(高村巌) 筆蹟の鑑定(長野勝弘) 証憑の鑑定(平井勝) 偽造有価証券の鑑定(吉田一美) スタンプの鑑定(荒井晴夫) 拳銃の鑑定(岩井三郎) 火災原因の鑑定(木村金造, 大久保柔彦) 火災原因の鑑定(小松崎盛行, 萩原隆一) 鉄筒爆弾ようのものの鑑定(大野竜男, 久保田光雄) 塗料の鑑定(荒居茂夫) 平軸受の鑑定(大久保柔彦) ヂーゼルカーの制動距離の鑑定(大久保柔彦) スキーリフト逆走事故原因の鑑定(大久保柔彦) 精神検流計検査(今村義正, 山下素邦) 318 p └11332

3. 医療過誤に基く急死(傷害)に関する鑑定
＊鑑定書: 起訴関係 起訴猶予処分関係 不起訴処分関係 判例要旨 └11333

新警察社編集部. 犯罪鑑識百題 ショート・アンサー式 昭26 73 p 付. 犯罪鑑識入門 ／326.71-Sh64 └11334

高田 義一郎. 註釈診断検案鑑定書例 増訂版 克誠堂 大9 643 p 付. 法医学的検査法 ／326.7-Ta28-1 └11335

326.72 個人識別 ☆生体検査法 ☆指紋

今村 惟善. 個性鑑別法の研究 (如何にせば人の性格を察知し得るか) 清水書店 大8 162 p ／326.71-I.44 └11336

警察庁 刑事局. 警察指紋制度のあゆみ ...鑑識課 昭36 554 p 「警察指紋制度50周年記念. 執筆: 江口治ほか12名」 ＊月6550 ／326.72-Ke27 └11336 a

根本 顕太郎. 指紋法解説 監獄協会 大3 138 p 「校閲: 大場茂馬」 ／326.72-N64 └11337

大場 茂馬. 個人識別法 指紋法 増補[版] 中央大学 明45 3版 288 p 「初版: 明41」 ／326.72-O.12 《旧版》 ――増補[版] 明43 2版 ／-O.12-ア └11338

岡田 鎮. 指紋 令文社 昭33 299 p ／326.72-O.38 └11339

司法省 指紋部. 日本指紋法 刑務協会 大12 116 p ／326.72-Sh31 └11340

捜査研究 特集(113) 指紋鑑識 (警察指紋制度50周年記念特集) 昭36 ／M326-So61 └11340 a

326.73 証拠物件検査法 ☆毛髪, 血液など

古畑 種基. 血と指紋とミイラの話 東和社 昭27 296 p 「″法医学とは何か″ほか18篇」 ／326.7-F92-3 └11341

――― 血液型の話 岩波書店 '62 232 p (岩波新書 青版 467) ／《教》491-F1 └11341 a

科学警察研究所. 毛髪検査法 昭34 44 p (科警研資料 2) 『文献一巻末』 ／326.72-Ka16 └11342

東京医科歯科大学. 血液型論文集 第1～9輯 ...法医学教室[編] 日本犯罪学会 昭30～34 (犯罪学雑誌21-4; 23-1～4, 6; 25-1, 3, 5別輯) 「同教室研究報告」 ／M326-H29A └11343

★吉岡 述直. 刑事証拠上における血液型の価値 弘前大学医学部教授夫人殺し事件 法務研修所 昭27 200 p 部外秘 (検察研究叢書 9) ／M327-Ke51D-9 └11344

326.74 死体検査

浅田 一. 死と検屍 東洋書館 昭22 163 p 付. 法医鑑定実例 ／326.7-A81 └11345

326.75 傷害. 殺人. 窒息死. 変死

☆傷害, 殺人: (罪)→326.23, (犯罪現象)→326.33, (捜査)→326.35

浅田 一. 首つりと窒息死 芹田東光社 昭24 202 p ／326.7-A18-2 └11346

小宮 喬介．殺人の法医学 毎日新聞社 昭24 161p ／326.7-Ko65 └11347

★▽辻 辰三郎．変死者の検視について刑事訴訟法第229条にいう「変死者又は変死の疑のある死体」の意義を中心として （司法研修所7周年論集 2の内） 昭30 ／321.04-Sh31 └11348

326.76 堕胎．嬰児殺 ☆堕胎罪→326.23 女性犯罪→326.31

★隈元 孝道．犯罪捜査の法医学的研究 司法省調査課 昭10 210p （司法研究 19-3） ＊堕胎篇 初生児殺害篇 ／M320-Sh31-19(3) └11349

326.77 性法医学 ☆性犯罪→326.33 女性犯罪→326.31 捜査→326.35

井上 泰宏．性犯罪鑑識 日本評論新社 昭35 216p （全書 捜査・鑑識の科学 4） ／326.7-I.57A └11350

326.78 裁判化学 ☆銃器鑑定，薬品鑑定など

服部 健三．裁判化学実験法 共立出版 昭23 85p ／326.71-H44 └11351

岩井 三郎．銃器・火災鑑識 岩井三郎，木村金造 日本評論新社 昭35 217p （全書 捜査・鑑識の科学 2） ＊月4651 ／326.35-I.93 └11352

科学と捜査 特集(2-4) 理化学 昭24「執筆：荻野 隆司ほか7名」 ／M326-Ka16 └11353

塚元 久雄．裁判化学 塚元久雄，奥井誠一 改訂版 南山堂 昭37 5版 289p 「初版：昭33」『文献一前付』 ／326.7-Ts54 └11353a

326.79 司法精神病学．精神鑑定 ☆精神病理→326.31 精神分析→326.3014 犯罪心理→326.32 鑑定(一般)→326.35

★▽新井 尚賢．精神医学的見地からみた犯罪現象の変遷（法務資料 331の内） 昭29 ／M320-H83A-331 └11354

★Hoche, A. ホーヘ編司法精神病学綱要 上 昭16 →11678 └11355

★法務府 矯正保護局．異常犯罪者の諸問題 昭25 108p （矯正保護資料 2） 「飜訳：西村克彦．校閲：合志ジョージ(正道)，中田修」『文献一前付』 ＊精神医学と刑法(グスターフ・アシャッフエンブルグ) 連邦刑法ならびに刑事行政における精神病犯罪者(George H.) 連邦医療刑務所に収容された反社会的累犯者の行動の特質(H. Birnet Hovey) 性的精神病質者(James M. Reinhardt, Edward C. Fisher) 精神衛生法昭25法123 ／M326.4-Ky6-2 └11356

池見 猛．精神障碍性犯罪の刑事学的研究 池見経理学校 昭37 308p ＊月6777 ／326.32-I.33-1 《旧版》 ——昭27 〔297〕p ／-I.33 └11357

金子 準二．現代犯罪の精神病学的研究 白揚社 大15 264p ＊現代社会問題としての犯罪精神病学的研究 政治的革命 暗殺 放火 毒殺 鏖殺 姦通 堕胎 万引 自殺 ／326.31-Ka53 └11358

金子 準二．犯罪と精神異常 光文社 昭4 304p ／326.32-Ka53 └11359

川村 貞四郎．売淫及精神病 良書普及会 大15 307～389p （警察研究 3） ／326.31-Ka95 └11360

菊地 甚一．病的殺人の研究 昭6 →10970 └11361

——— 心神喪失論 精神病学より観たる 三省堂 昭14 512p ＊指南力喪失 観念聯合の障礙 意識障礙 幻覚 判断の障礙 感情の障礙 意志の障礙 勾禁性精神病の概説 ／326.32-Ki24-4 └11362

★最高裁判所．精神医学提要 昭31 340p （家庭裁判資料 41） 「執筆：土井正徳」 ／M327-Ka85-41 └11363

杉江 董．犯罪精神病概論 巌松堂 大13 292p ／326.31-Su33 └11364

——— 犯罪と精神病 巌松堂 大1 419p 『文献一巻頭』 ＊月33p17 ／326.31-Su33-1 └11365

杉田 直樹．優生学と犯罪及精神病 雄山閣 昭7 275p 付．精神病学上の術語の釈義 感化院収容児童に関する医学的調査 ／326.31-Su46 └11366

内村 祐之．脱髄脳炎後の空想虚言症とその刑事責任能力について 大量殺人事件被告人の精神鑑定 内村祐之，吉益脩夫 東京大学医学部精神医学教室脳研究所 昭32 380～426p 「精神神経学雑集 59-5抜刷」『文献一巻末』 ／326.7-U19 └11367

【精神鑑定】

警察庁科学捜査研究所．ポリグラフ技術に関する研究 昭33 →11084a └11368

——— 精神検流計ポリグラフの使用状況 昭31 →11084b └11369

★松本 卓矣．精神鑑定の研究 刑事事件における精神鑑定の実証的研究 法務研修所 昭13 225p （法務研究 44-1） 『文献一前付』＊刑事事件における精神鑑定 精神鑑定の目的と範囲 鑑定手続と鑑定事項 精神鑑定の実態 精神鑑定書の証拠上の諸問題 鑑定制度 保安処分 精神薄弱 精神分裂病 覚醒剤中毒 酒精中毒 ／M320-H83-44(1) └11370

三宅 鉱一．責任能力 昭15 →10641 └11371

内村 祐之．精神鑑定 創元社 昭27 225p ＊精神医学より見た刑事責任能力 架空の怨恨一電気局長殺し ふしぎな一人生一ある若妻殺し 一聾唖者の恐るべき犯罪 激情の所産一片岡仁衛門殺しの場合 稀有なる凌辱殺人事件一小林義雄の犯罪 ／326.31-U19 └11372

★植村 秀三．刑事責任能力と精神鑑定 司法研修所 昭31〔52〕，614p （司法研究報告書 8-7）『文献一前付』＊メッガーの帰責能力論 ホーヘの一般裁判精神医学 ランゲの特別裁判精神医学 我国の刑事責任能力制度に関する考察 ／M320-Sh31A-8(7) └11373

鷲山 半之助．責任能力と精神病 昭3 →10650 └11374

326.8 刑事特別法

★原 定夫．各種特別法罰則の綜合的研究 司法省調査部 昭13 108p （司法研究 24-11） ＊行政的刑罰法規の統一的研究の必要 所謂刑事犯と行政犯との本質的対立の否定 行政的刑罰法規の犯罪類型の概観 刑法第8条の「特別の規定」の意義 消極的特別規定 積極的特別規定 ／M320-Sh31-24(11) └11375

木宮 高彦．特別刑法詳解 第1,2巻 日本評論新社 昭36,37 2冊 ／326.81-Ki34-1 └11375a

1. 危険物 ＊銃砲刀剣類所持取締法 火薬取締法 爆発物取締罰則 390p
2. 売春・人身売買 『文献一前付』＊売春防止法 人身売買関係法：1.人身売買の意義と歴史 2.刑法関係 3.児童福祉法関係 4.労働基準法関係 5.職業安定法関係 272p

★長木 肇．特別法犯の研究 主として北海道に於ける 司法省調査部 昭14 114p （司法研究 26-12） ＊漁業法規違反 船舶法規 領海侵犯 樺太に於ける特別法 ／M320-Sh31-26(12) └11376

大塚 仁．特別刑法 有斐閣 昭34 130p （法律学全集 42） 『文献一末尾』＊特別刑法の概念各個の特別刑法：破壊活動防止法，爆発物取締罰則，暴力行為等処罰法，盗犯等防止法，軽犯罪法 ／320.8-H89C-42 └11377

★司法省 調査課．取締法規違反の定型 昭19 270p （司法資料 189） 「執筆：堀部浅」 付．特別刑法に於ける犯罪主体と刑罰主体の異なる場合の帰納的観察(池田克) ／M320-Sh31B-189 └11378

★吾野 金一郎．刑事特別法犯に付実務上より見たる改正私見 司法省調査課 昭9 120p （司法研究 18-15） ＊特別刑法と刑法総則 禁止命令 刑罰 ／M320-Sh31-18(15) └11379

326.811 日米行政協定に伴う刑事特別法

調達庁．日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定により在日合衆国が使用する施設及び区域表（加除式） 昭36 1冊 ／326.81-C56 └11379a

★国会 法務委員会（第19回衆参両院） 日米相互防衛援助協定等に伴う秘密保護法審議要録 最高裁判所 昭30 1168p （刑事裁判資料 96） 「検察資料の増刷版」 ／M326-Ke24-96 └11380

郡 祐一．日米相互防衛援助協定等に伴う秘密保護法精義 柏林書房 '54 220p 『関係法令集一付録』 ／326.81-Ko79 └11381

大平 要．実例中心 外事事件捜査要諦 改訂された日米行政協定による 門書店 '54 196p ＊行政協定による裁判権 事件処理の手続と取調上の注意 国連軍との関係 米軍の軍法会議 ／326.81-O.29 └11382

★最高裁判所．日米行政協定に伴う民事及び刑事特別法関係資料 昭27 →8518 └11383

津田 実．外国軍隊に対する刑事裁判権 日米行政協定及び国連軍協定を中心として 津田実，古川健次郎 帝国判例法規出版社 昭29 292p ＊①合衆国軍隊に関して ②国際連合の軍隊に関して：日本国における国際連合の軍隊の地位に関する協定及び同協定の実施に伴う刑事特別法 日本国における国際連合の軍隊に対する刑事裁判権の行使に関する議定書及び同議定書の実施に伴う刑事特別法 協定及び議定書が効力を生じていない国に属する国際連合の軍隊に対する刑事裁判権の行使について 関係法律及び条約 参考資料 英文資料 ／326.81-Ts34-1 └11384

津田 実．行政協定に伴う刑事特別法解説 津田実，神谷尚男 立花書房 昭27 266p 『英文資料一巻末』 ／326.81-Ts34 └11385

326.812 売春防止法 ☆売春社会問題→326.33 風俗を害する罪→326.22 風俗取締法→323.622 婦人補導院法→326.45

売春対策審議会．売春対策の現況 大蔵省印刷局 昭34 529p 資料．年表，売春対策審議会資料（答申および意見具申等，設置法令等売春対策関係法令，国会提出法案，統計，外国立法例，参考文献等 ／326.81-B14 └11386

法律時報 特集(30-2) 売春防止法の実施 昭33 ＊売春防止法の全面実施を控えて(団藤重光) 売春防止法と刑事処分(鈴木義男) 売春問題に関する3章(前田信二郎) プロベーション保護観察はいかにあるべきか(正田満三郎) 日本における売春関係法制の沿革(鈴木寿一) 奴隷としての女(椎名其二) 中世から近代へ(神近市子) 座談会・売春の防止(正木亮ほか) その他 M320-H89p └11387

法律のひろば 特集(7-3) 売春処罰立法化の問題 昭29 ＊売春取締とその立法(長戸寛美) 人権擁護の立場より見た売春取締の問題(高橋忠雄) なぜ日本では売春がさかえるのだろうか(田中寿美子) ／M320-H89F └11388

★▽泉 政憲．売春防止法改正に伴う「判決前調査制度」設置問題 —法務省の立場から— （刑事裁判資料 130の内） 昭34 ／M326-Ke24-130 └11389

勝尾 錦三．実務中心 売春防止法逐条解説 警察時報社〔'56〕 109p （警察時報 別冊付録） ／M323-Ke27-11(6～8) └11390

警察時報 特集(8-4) 売淫取締法の判定とその対策 昭28 ＊売春取締に関する法令について(関根広文) 児童に淫行させる罪について(内藤文質) 少女の性的非行についての一断面(森田宗一) 売淫取締法の現在と将来(石井春水) その他 ／M323-Ke27 └11391

厚生 特集(11-9) 〔売春防止法と性病〕 昭31 「執筆：五十嵐清明ほか11名」 ／M366-Ko83 └11392

前田 信二郎．売春と人身売買の構造 昭33 →11038 └11393

労働省 婦人少年局．売春婦並びにその相手方についての調査 昭28 34p （婦人関係資料シリーズ・調査資料 12） ／367.7-R59-1 └11394

——— 売春問題の対策に関する答申書 昭28 25p （婦人関係資料シリーズ・参考資料 19） ／367.7-R59 └11395

——— 売春に関する資料 昭28 〔92〕p （婦人関係資料シリーズ・一般資料 22） 「謄写」 ／367.7-R59-2 └11396

★▽海野 普吉．改正売春防止法について （刑事裁判資料 130の内） 昭34 ／M326-Ke24-130 └11397

▽山岸 長嘯．売春捜査今昔 （判例時報 152の内） 昭33 ／R0.5-H29B └11398

▽吉田 次郎．売春防止法の全面実施と更生保護（更生保護 9-4の内） 昭33 ／M326.4-Ko83 └11399

326.82 軽犯罪法 ☆警察犯処罰令．違警罪即決例

磯崎 良誉．軽犯罪法解義 法文社 昭23 144p （新法令解説叢書） ／326.82-I.85 └11400

▽入戸野 行雄．軽犯罪法 (警察研究会 註釈警察全書の内) 昭24 ／323.6-Ke27c └11401

熊倉 武．軽犯罪 日本評論社 昭25 127p (法律学体系 2 法学理論篇 131) ／320.8-H89-2(131) └11402

増永 義一．軽犯罪法解説 京都 高文社 昭23 180p (新警察叢書 2) ／326.82-Ma68 └11403

村上 又一．警察犯処罰令研究 帝国講学会 昭2 361p ／326.82-Mu43 └11404

野木 新一．註釈軽犯罪法 昭24 ➡⑩p203 ／326.82-N93 └11405

岡田 亥之三朗．違警罪即決例釈義・先例綜攬 昭8 →3480 └11406

大矢根 岩雄．警察犯処罰令違警罪即決例解義 清文社 大12 359p 付録．台湾，朝鮮，関東州，犯罪即決例 ／326.82-O.94 └11407

菅原 達郎．刑事補償法・改正違警罪即決例講話 昭6 →13455 ／327.71-Su23 └11408

谷田 勝之助．警察犯処罰令講義 大11 ➡⑩p203 ／326.82-Ta87 └11409

326.84 治安に関する法律 ☆治安維持法，暴力行為等処罰法，破壊活動防止法，公安条例，秘密保護に関する法律 ☆日米行政協定に伴う秘密保護法→326.811 保安警察→323.62 スト規正法→328.642 レッド・パージ→329.8 団体等規正令→329.8 集会・結社の自由→323.233

法律時報臨時増刊．治安立法 その過去と現在 日本評論新社 昭33 192p ／323.6-H89 └11410

＊帝国憲法下の治安立法：戦前における治安立法体系(戒能通孝) 旧日本における治安取締と人権(滝川礼作) 戦前における治安立法の運用とその実態(池田政章) 戦後治安立法の発展と特質(杉村敏正，宮内裕，片岡昇) 戦後治安立法の制定過程(星野安三郎) 戦後における警察組織の推移(佐藤功) 現下の治安立法：警察官職務執行法改正案の検討(東京大学社会科学研究所警察法改正案研究会) 改正警察法案への疑問(鵜飼信成) 警察法改正法案と裁判官の立場(檜淵理) 警職法の警察手段の法的性格と問題点(出射義夫) 改正警職法案の問題点(坂井時忠) アメリカにおける警察の権限(河原駿一郎) イギリスにおける警察官の職務権限(山田幸男) 防衛協定と機密保持(入江啓四郎) 資料．警職法改正案に関する国会審議録 警察官職務執行法の一部を改正する法律案 行政執行法(明33法84) 治安警察法(明33法36) 不穏文書臨時取締法(昭11法45)

国立国会図書館 閲覧部．「安保闘争」関係文献・資料目録 ('60.5～6) …社会科学参考室 昭35 98p 「謄写」 ／326.84-Ko49 └11410a

松岡 三郎．第13国会労働・治安関係新法律解説 昭27 →15045 └11411

宮内 裕．戦後治安立法の基本的性格 付．破防法第一号公判傍聴記 有信堂 昭35 444p ＊破防法と表現の自由 戦後治安立法の再編と基本的性格 警察における公共の安全と秩序 安保改定と破防法 煽動罪などの表現犯罪の危険性について 付録 破防法京都事件判決(破壊活動防止法違反事件判決 昭31.12.27京都地裁) 破防法控訴趣意書 破防法控訴趣意の補充書 ／326.84-Mi86 └11412

【治安維持法】

▽秋田 成就．治安維持法と労働運動 (社会労働研究12の内) '60 ／M36-Sh12F └11412a

平出 禾．戦時下の言論統制 言論統制法規の綜合的研究 中川書房 昭17 192p ／326.84-H64 └11413

池田 克．治安維持法 日本評論社 昭13 91p (新法学全集 19) ／320.8-Sh63-19 └11414

ジュリスト 特集(13,14) 治安維持法 第1,2回 昭27 ＊No.13：治安維持法成立の経緯 No.14：治安維持法はどう運用されたか 付．事件数，被疑者数，起訴件数，一審科刑別件数他治安維持法について(木村亀二) 裁判所側から(伊達秋雄) 検察側から(太田耐造) 弁護士側から(海野普吉) 内務省側から(唐沢俊樹) ／M320-J97 └11415

★勝山 内匠．国際共産党の組織と戦術 司法省調査課 昭3 (司法研究 8-4) ／M320-Sh31-8(4) └11416

風早 八十二．治安維持法 日本評論社 昭5 [74]p 382p 「昭5.7.17発禁」 ／326.84-Ka99 └11417

▽警視庁史編さん委員会．治安維持法の施行 (警視庁史 大正編の内) 昭35 ／323.6-Ke27D-1(2) └11418

皆川 治広．思想問題判断の鍵 広文社 昭9 116p ／326.84-Mi36 └11419

三宅 正太郎．治安維持法 日本評論社 昭3 35p (現代法学全集 25) ／320.8-G34-25 └11420

★坂本 英雄．思想的犯罪に対する研究 司法省調査課 昭3 710p (司法研究 8-6) 『文献一前付』 付録．各国共産党員調査表 各国赤化被害実例表 スパルタカス団宣言 在京鮮人主要団体 労働農民党綱領政策 日本農民党綱領及政策 ／M320-Sh31-8(6) └11421

★司法省 調査部．プロレタリア文化運動に就ての研究 昭15 646p (司法研究28-9) 「執筆：平出禾」 ＊日本に於けるプロレタリア文化運動 プロレタリア文化運動と党及共青運動 ロシア文学運動及国際的結合 プロレタリア文化運動と犯罪 付録．諸表 ／M320-Sh31-28(9) └11422

★司法省 刑事局．右翼思想犯罪事件の綜合的研究 血盟団事件より2.26事件まで (現代史資料 4の内) 昭38 ／210.7-G34-1(4) └11422a

★上田 操．無政府共産主義者に対する刑事上の処分 司法省調査課 大15 196p (司法研究2-1) ＊無政府主義学説 無政府主義の宣伝 無政府主義鎮圧に関する立法 無政府主義者の引渡 付．いぎりす爆発物条例(1883年)．どいつ爆発物ノ犯罪的並公共ニ危険ヲ及ホス使用ニ対スル法律(1884年)．おーすとりあ爆発物ノ公共上危険ナル使用等ニ関スル法律(1885年)．すゐす爆発物ニ関スル連邦法律(1894年)．いたりあ爆発物取締法(1894年)．日本爆発物取締罰則(大7法34)．ふらんす出版自由ニ関スル法律(1881年)．ふらんす無政府主義的企画ノ鎮圧ヲ目的トスル1894.7.28ノ法律．どいつ共和国保護法(1922年) ／M320-Sh31-2(1) └11423

【暴力行為等処罰法】

法律時報資料版．6．暴力対策関係法案 '60 ／M320-H89D-1/1 └11423a

――― 7．暴力取締法 (昭33刑法，刑訴法一部改正)の運用状況 '60 ／M320-H89D-1/1 └11423b

――― 9．政治的暴力行為防止法案 '61 ／M320-H89D-1/2 └11423c

池田 克．暴力行為等処罰法 日本評論社 昭3 70p (現代法学全集 25) ／320.8-G34-25 └11424

▽警視庁史編さん委員会．暴力行為等処罰に関する法律の施行 (警視庁史 大正編の内) 昭35 ／323.6-Ke27D-1(2) └11425

塩野 季彦．暴力行為等処罰法釈義 訂正増補 巌翠堂 大15 10版 66p 「大15法60による．初版：大15」 ／326.81-Sh75-ア《旧版》 ―― 初版 57p／-Sh75 └11426

▽砂田 周蔵．暴力行為の解釈 (警察文化特輯号 労働運動と警察活動の限界の内) 昭24 ／323.6-Ke27 └11427

【破壊活動防止法】

青山 春樹．逐条破壊活動防止法解説，判例・質疑応答・関係法令挿入 警察時報社 昭27 129p (警察時報 7-8別冊) ／326.84-A58 └11428

別冊 法律時報．破壊活動防止法 逐条解説と総批判 日本評論新社 昭27 238p ＊破壊活動防止法の逐条解説(末川博) 人権無視の悪法(滝川幸辰) 破防法と労働組合運動(野村平爾) 悪法からの脱却(丸山真男，清水幾太郎対談) 社会科教員の不安(宗像誠也) 破防法と教職員(国分一太郎) 各国治安立法の比較研究(河原駿一郎) 判例からみた治安維持法(滝内礼作) 衆・参両院における提案理由の説明と逐条説明 問題点の理論的究明＜研究・討論＞(戒能通孝司会) 破防法案をめぐる国民の動き(天野和夫・他) 過激社会運動取締法案批判(末弘厳太郎) 「破防法」賛成・反対議員一覧 ／326.84-H89 └11429

羽仁 五郎．破防法といかに闘うか 不服従の論理 三笠書房 昭27 288p (三笠新書 6) ／326.84-H29 └11430

法律時報資料版．6．治安行動草案 防衛庁陸上幕僚監部 '60 ／M320-H89D-1/1 └11430a

法律のひろば 特集(5-10) 破壊活動防止法の問題点 昭27 ＊破防法による規制処分と刑事処分(真田秀夫) 破防法とせん動(平野竜一) 破防法になぜ反対したか(伊藤修) ／M320-H89F └11431

神山 欣治．逐条破壊活動防止法解説 立花書房 昭27 230p ／326.84-Ka39 └11432

中村 正雄．労働組合と破防法 われら如何に対処すべきか 新日本法規出版 昭27 566p ＊月14p14 ／326.84-N37 └11433

真田 秀夫．破壊活動防止法の解説 時事通信社販売部 昭27 230p 付録．外国の参考立法例 ／326.84-Sa61 └11434

捜査研究 特集(9) 破防法 昭27 ＊破壊活動防止法の概要(関之) 破壊活動防止法の捜査(桐山隆彦) 最近に於ける騒擾の背景となるもの(川島宏守) 破壊活動防止法罰則について(滝川幹雄) ／M326-So61 └11435

時の法令 特集(67) 破壊活動防止法逐条解説 昭27 『関係法文一p83～95』 ／M320-To32 └11436

徳永 正次．日本共産党と破防法 破壊活動防止法の適用の限界 柏林書房 '52 266p ➡月13p8 ／326.84-To36 └11437

【公安条例】

法律時報資料版．11．公安条例に関する資料 '61 ／M320-H89D-1/2 └11437a

法律のひろば 特集(13-9) 公安条例違反事件最高裁判決の解説と批判 昭35 →3481 └11438

ジュリスト 特集(208) 公安条例最高裁判決 昭35 →3482 └11439

警察学論集 特集(13-9) 公安条例とその周辺 昭35 ＊公安条例の問題点(山田英雄) 公安条例最高裁判決について(篠栄一) 集団行動に伴う犯罪と取締法令(谷口利明) 「集団示威運動等の秩序保持に関する法律案」及び「国会の審議権の確保のための秩序保持に関する法律案」と公安条例(内田文夫) ／M323-Ke27E └11440

▽窪田 隼人．公安条例と労働者の権利 (沼田 団結する権利の内) 昭36 ／328.6-N99-8 └11440a

▽雄川 一郎．公安委員会 (東大社研 行政委員会の内) 昭26 ／323.51-To46 └11441

労働法律旬報 特集(350) [公安条例] 昭34 ＊公安条例の本質と機能(中田直人) 公安条令とその違憲性(新井章) 公安条例といかに闘うか一公安条例の法解釈を中心に(山本博) その他 ／M328.6-R59B └11442

▽鈴木 安蔵．公安条例と日本国憲法 (基本的人権の研究の内) 昭29 ／323.21-Su96-1 └11443

★外村 陲．条例の研究 法務府法制意見第四局 昭25 366p (法務研究 38-5) ＊行進示威条例の研究 刑罰規定のある条例の調査 ／M320-H83-38(5) └11444

【秘密保護に関する法律】

▽福島 新吾．「秘密の保護」は「防ちょう」と同義か 防ちょう立法の政治的意義を考える (山之内追悼論集 今日の法と法学の内) 昭34 ／321.04-Y39 └11445

ジュリスト 特集(59) 秘密保護に関する法制 昭29 ＊秘密保護法の問題(江家義男) 軍機保護法の運用を顧みて(伊達秋雄) アメリカにおける国家機密の保護(河原駿一郎) ソ連における国家機密と防諜(谷川良一) ／M320-J97 └11446

326.85 特別刑法(軍刑法) ☆軍法会議 ☆軍事法，防衛法→323.68

日高 巳雄．軍刑法 日本評論社 昭13 51p (新法学全集 19) ／320.8-Sh63-19 └11447

――― 軍法会議法 日本評論社 昭13 110p (新法学全集 20) ／320.8-Sh63-20 └11448

菅野 保之．陸軍刑法原論 松華堂 昭15 532p ／323.68-Ka57 └11449

陸軍憲兵司令部．憲兵実務教程 大6 327p 「別冊付録→⑩p116」 ／323.68-R42 └11450

富山 単治．軍法会議法論 巌松堂 大13 324p ／323.68-To56 └11451

★米田 之雄．支那事変と軍事犯罪 特に防諜犯罪に就て 司法省調省部 昭16 268p (司法研究 29-8) ／M320-Sh31-29(8) └11452

326.86 行政刑法 ☆選挙，租税，鉄道，競馬，麻薬関係など ☆銃砲火薬刀剣等の取締法→323.624 毒物，劇物取締法→328.73 道路交通取締法→323.626 行政罰→323.53

福田 平．行政刑法 昭34 172p (法律学全集 42) 『文献一末尾』 ／320.8-H89C-42 └11453

美濃部 達吉．行政罰法と其の通則 34p 「篁還暦論集(有斐閣版，昭9)抜刷」 ／326.85-Mi46-1 └11454

――― 行政刑法概論 岩波書店 昭14 195p ／326.86-Mi46 └11455

――― 行政刑法概論 勁草書房 昭24 225p ／326.86-Mi46-2 └11456

【選挙刑法】

★平田 奈良太郎．選挙犯罪の研究 特に買収犯に就て 司法省調査課 昭10 1148p （司法研究19-8）『文献—はしがき』＊衆議院議員選挙の買収 各種議員の買収 付録．英国選挙法規 ／M320-Sh31-19(8) └11457

★法務省 検務局．昭和26年4月施行地方選挙に関する検察庁の報告要旨 →5733 └11458

ジュリスト 特集(173) 選挙犯罪 昭34 ＊選挙犯罪の法理(杉村敏正) 選挙立法の問題点(林田和博) 選挙犯罪の捜査(本田正義) 文書図画を中心とする選挙犯罪(大石宏) 事前運動の限界(神谷尚男) 選挙犯罪に関する重要判例(渡辺衛) 選挙・選挙違反あれこれ(野村正男) ／M320-J97 └11459

★▽村上 幸太郎．公職選挙法上の受交付罪と供与罪との関係について （司法研修所7周年論集の内）昭30 ／321.04-Sh31 └11460

★最高裁判所．選挙関係刑事事件の概況 昭27年，同28年における 昭30 26p ／326.86-Sa21 └11461

捜査研究 特集(90) 選挙犯罪の捜査 昭34「執筆：臼井滋夫ほか4名」／M326-So61 └11462

———— (105) 選挙犯罪をめぐる諸問題 昭35「執筆：新井裕ほか9名」／M326-So61 └11463

★高橋 秋一郎．選挙違反事件の捜査公判を通して見た選挙犯罪の実体について 法務研修所 昭30 116p 部外秘 （検察研究叢書18） ／M327-Ke51p-18 └11464

高松 敬治．解説選挙運動と選挙犯罪 昭26 →5746 └11465

【租税刑法】

一ノ瀬 長治．租税犯の基礎理論 租税犯の処罰に関する実体制度の比較法的，理論的研究，およびこの制度の租税倫理的基礎に関する研究 成文堂 昭37 302p ＊月6046 ／326.86-I.16 └11465a

板倉 宏．租税刑法の基本問題 勁草書房 '61 230p ＊月4997 ／326.86-I.87 └11465b

角谷 三郎．租税刑法と租税犯の捜査 広文堂 昭28 340p『文献—前付』／326.86-Ka14 └11466

★河村 澄夫．税法違反事件の研究 司法研修所 昭29 251p （司法研究報告書4-8）『文献—前付』／M320-Sh31A-4(8) └11467

★牧野 観禅．税法犯の研究 昭9 →6518 └11468

★長田 栄弘．企業組合機構による脱税犯 法務研修所 昭30 122p 部外秘 （検察研究叢書22）／M327-Ke51D-22 └11469

竹沢 喜代治．租税刑法の実際的研究 大阪 大同書院 昭29 423p ＊月27p17 ／326.86-Ta69 └11470

———— 租税刑法の体系的研究 大阪 大同書院 昭35 528p「租税刑法の実際的研究(昭29)の改訂増補版」＊月4064 ／326.86-Ta69-1 └11471

【その他】

★黒川 英夫．鉄道犯罪に就て 司法省調査課 昭2 115p （司法研究 5-7）＊特別法令上の犯罪 刑法上の犯罪 余論．移動警察制度 鉄道司法警察制度 ／M320-Sh31-5(7) └11472

餅原 惟光．耕地整理と之に牽聯する犯罪 昭7 →14801 └11473

★橋原 義男．競馬制度及競馬に関する犯罪の研究 昭10 →14854 ／M320-Sh31-19(13) └11474

★最高裁判所 刑事局．麻薬関係 昭24,25→16242 └11475

高橋 勝好．談合入札に関する研究 昭27→10789 └11476

馬屋原 成男．鉄道犯罪の解説 昭23 ➡→㊿p203 ／326.86-Ma98 └11477

326.87 経済刑法 ☆経済統制法違反 ☆経済統制法→328.11

★羽生田 利朝．経済的緊急権の研究 殊に刑罰法規を中心として 司法省調査部 昭17 109p （司法研究31-11）／M320-Sh31-31(11) └11478

定塚 道雄．日本経済刑法概論 日本評論社 昭20 2版 〔64〕,665p「初版：昭18」／326.87-J99 └11479

井上 正治．経済刑法 刑法における道義性とは何か 日本評論社 昭26 83p （法律学体系 2 法学理論篇 130）＊月8p13 ／320.8-H89-2(130) └11480

★Meeske, H. 経済に於ける秩序罰 司法省調査部(訳) 昭17 →11690 └11481

美濃部 達吉．経済刑法の基礎理論 有斐閣 昭20 再版 273p「初版：昭19」＊経済事犯の責任者 経済事犯の共犯 経済事犯と法律の不知 経済事犯の競合 経済罰法令の効力 経済罰法令の解釈 ／326.87-Mi46 └11482

★▽武安 将光．特別法犯 特に経済犯罪 （法務資料331の内）昭29 ／M320-H83A-331 └11483

八木 胖．経済犯論 東洋書館 昭22 227p ／326.87-Y16 └11484

【経済統制法違反】

長谷 正夫．裁判から見た統制違反 経済統制法令判決要旨並法令集 大新社 昭17 338p ＊月1p33 ／326.87-H35 └11485

法律のひろば 特集(3-4) 統制廃止によって経済犯はどう処置されるか 昭25「執筆：牧野英一ほか3名」／M320-H89F └11486

▽猪俣 浩三．統制法令違反と刑罰 （一億人の法律の内）昭15 ／328.11-I.56 └11487

定塚 道雄．我国に於ける統制経済法令に関する判例の綜合的研究 昭18 →3510 └11488

経済刑法研究会．経済刑法研究 第1巻 みたみ出版 昭19 413p ＊経済刑罰法規 経済事犯と刑法総則 価格統制 物資統制 経済事犯と訴訟法的諸問題 ／326.87-Ke29 └11489

▽村 教三．闇米取締に関する犯罪と刑罰 （国会図調立局 食糧問題特集の内）昭32 ／611.9-Ko49-2 └11490

★野村 英夫．物価対策の進展と経済事犯との関係 昭17 →14238 └11491

坂本 英雄．統制違反と経済刑法 巌松堂 昭16 再版 98p ／326.87-Sa32 └11492

関 之．主食と物価の統制刑罰法令の解説 昭23 ➡→㊿p204 ／326.87-Se24 └11493

司波 実．経済統制の実体からみた経済捜査の要諦 昭23 →11144 └11494

★志方 篤．統制経済法規違反事件に関する研究 統制経済犯の本質 司法省調査部 昭16 88p （司法研究 29-1） M320-Sh31-29(1) └11495

★司法省 刑事局．物資別経済事犯概況 昭16 480p （経済資料 37） ／M328.1-Ke29-1(37) └11496

★———— 外国為替管理法違反事件関係資料 〔1〕,2 昭17,18 2冊 （経済資料 46,48）／M328.1-Ke29-1 └11497

1. ＊東京刑事地方裁判所検事局，横浜，神戸，富山，長崎，福岡，旭川各地方裁判所検事局の報告 251p
2. ＊東京，大阪，長崎各検事局の報告 200p

★———— 経済犯罪一般情勢及地代家賃宅地建物関係等事犯概況，昭和15年度及16年度上半期 昭17 178p （経済資料 40） ／M328.1-Ke29-1(40) └11498

★———— 経済事犯体刑受刑者の供述調査 昭17 330p （経済資料 56） ／M328.1-Ke29-1(56) └11499

★———— 経済統制法令の運用に関する一般の意嚮 昭17 115p （経済資料 41） ／M328.1-Ke29-1(41) └11500

★———— 燃料・化学工業品・紙・木材・肥料・飼料・雑品関係経済事犯概況，昭和15年度及16年度上半期 昭17 250p （経済資料 42） ／M328.1-Ke29-1(42) └11501

★———— 食糧品関係経済事犯概況，昭和15年度及16年度上半期 昭17 344p （経済資料 38） ／M328.1-Ke29-1(38) └11502

★———— 鉄鋼・非鉄金属・繊維関係経済事犯概況，昭和15年度及16年度上半期 昭17 166p （経済資料 39） ／M328.1-Ke29-1(39) └11503

★———— 東京刑事地方裁判所検事局管下に於ける昭和15年度経済事犯概況 昭16 220p （経済資料 29） ＊月5p15 ／M328.1-Ke29-1(29) └11504

★———— 東京刑事地方裁判所検事局に於ける昭和15年度経済検察方針の検討資料 昭16 114p （経済資料 30） ＊月5p15 ／328.1-Ke29-1(30) └11505

★寺西 博．統制経済法規違反事件に関する研究 統制経済と経済検察の回顧を中心として 司法省調査部 昭16 271p （司法研究 29-2） ／M320-Sh31-29(2) └11506

★馬屋原 成男．経済事犯と脱法行為の研究 司法省調査部 昭17 222p （司法研究 31-4） ／M320-Sh31-31(4) └11507

★山口 鉄四郎．経済事犯防遏の観点より見たる経済検察の実情に就て 司法省調査課 昭21 143p （司法研究 34-2）「昭13～21」／M320-Sh31-34(2) └11508

【その他】

伊達 秋雄．会社犯罪の理論と実例 伊達秋雄，津田実，河井信太郎編 ダイヤモンド社 昭34 264p ＊経済濳職罪と職務の意義，不正談合罪（伊達秋雄） 特別背任罪（河井信太郎）「預合の罪」に関する基本的な問題（佐藤哲夫） 商法第491条（預合罪）の新解釈及び最近の判例 預合罪と応預合罪（大橋光雄） 出資の受入・預り金・金利等の規制（津田実） 預金等に係る不当契約の取締に関する法律の罰則（山根治） 経済法令における両罰規定 付．関係条文 ／325,27-D44 └11509

★波多野 義熊．不正会計に関する犯罪の捜査と会計監査 司法省調査課 昭12 152p （司法研究 21-3）『文献—前付』／M320-Sh31-21(3) └11510

★法務府 検務局．神戸港を中心とした密輸の動向 昭26 88p 部外秘 （検察資料 26）「執筆：辻本隆一」『文献—巻末』 ／M327-Ke51A-26 └11511

★星野 武雄．不正金融と之に関連する犯罪の研究 昭9 →14446 └11512

★今西 貞夫．機船底曳網漁業犯罪に就て 昭6 →14324 └11513

★猪俣 幸一．株式取引に関する犯罪の実状，検挙及予防 司法省調査部 昭13 348p （司法研究 24-4）『文献—前付』／M320-Sh31-24(4) └11514

井上 勝馬．株式払込の仮装とその犯罪 付．銀行員の準収賄罪 大阪 産業経済社 昭36 161p「関係判例の解説」＊月6047 ／326.86-I.57 └11514a

▽板倉 宏．法人処罰に関する基本的問題（日大法学研究所 法学紀要 5の内）昭38 ／M320-N77A-1(5) └11514b

河井 信太郎．会社事件捜査概論 警察時報社 昭28 3版 408p『文献—前付』 ／326.87-Ka93 └11515

経済法律時報 特集(16) 会社関係刑事事件の動向 昭31 ＊「預合罪」に関する基本的な問題(佐藤哲夫) 特別背任罪をめぐる若干の問題(河井信太郎) 経済濳職罪と職務の意義(伊達秋雄) 経済法における両罰規定(津田実) ／M320-Ke29A └11516

小西 茂．生命保険及火災保険と犯罪の研究 昭16 →9879 └11517

★小川 起三．取引所を中心とする犯罪の研究 司法省調査課 昭2 154p （司法研究 5-7） ／M320-Sh31-5(7) └11518

扇 正宏．競輪犯罪の捜査と公判 昭27 →10799 └11519

高橋 勝好．金融金利事犯の解説 帝国判例法規出版社 昭25 211p ／326.87-Ta33 └11520

八木 胖．業務主体処罰規定の研究 酒井書店 昭30 271p ＊経済刑法における業務主体処罰規定の本質 法人格なき団体の犯罪能力 法人の処罰と業務 主体過失推定規定 現行行政法規における業務主体処罰規定とその解釈に関する若干の問題 所謂両罰規定の立法論的批判 ／326.87-Y16-2 └11521

★山本 新．無体財産権関係法令の罰則の研究 昭30 →14581 └11522

★吉岡 幸三．漁業犯罪に就て 昭6 →14332 └11523

326.88 労働刑法 ☆労働法→328.6

法律時報 特集(30-9) 労働運動と刑事法 昭33 ＊労働者と刑罰法規（沼田稲次郎） 労働刑法の現代的課題(宮内裕) 労働刑法における違法性の概念(藤木英雄) 座談会・労働裁判のありかた(野村平爾ほか) 最近の労働刑事事件(大野正男) ILO条約と日本の立場(外尾健一) 国際労働条約の批准状況（桜井

安右衛門) 労働刑法について(後藤清ほか) ／M320-H89D └11524

神谷 尚男. 労働関係法規罰則解説 昭23→15040 └11525

神山 欣治. 労働刑法 東洋書館 昭25 251p *月1p33 ／326.88-Ka31 └11526

――― 労働刑法の研究 立花書房 昭36 336p *労働組合の行為の正当性の問題[英法のものを含む] 刑法と労働法[西独のものを含む] 労働者保護法の罰則 判例研究 ／326.88-Ko97-3 └11526a

――― 理論と実務 労働刑法の栞 警察時報社 昭25 164p *月1p33 ／326.88-Ko97-1 └11527

――― 労働刑法提要 立花書房 昭29 337p ／326.88-Ko97-2 └11528

警察学論集 特集(17) 労働刑法 昭30 *ピケッティングの正当性の限界(神山欣治) 使用者の争議行為(忽那寛) 群集犯罪と証拠保全の問題(砂田周蔵) 労働争議と警察活動について(土田国保) 被疑者の法律上の地位と労働争議(栗本正名) ／M323-Ke27B └11529

熊倉 武. 労働法と刑法の交錯 昭31 →15075 └11530

▽――― 刑事特別法と組合運動 (専門講座 労働法3の内) 昭28 ／328.6-R59F-3 └11531

▽――― 労働刑法犯罪の罪質と犯意 労働基準法・63条2項違反罪に関連させて (立大経済学研究会 河西先生在職35年論集の内) 昭35 ／330.4-R41 └11531a

忽那 寛. 労働刑法と警察 立花書房 昭25 107p *月1p35 ／326.88-Ku94 └11532

三井 脩. 実務労働刑法 武蔵書房 昭35 217p ／326.88-Mi64 └11533

★Niese, W. 同盟罷業と刑法 法務省調査課 昭32 →11696 └11534

乗本 正名. 労働刑法概説 立花書房 昭25 152p ／326.88-N96 └11535

労働省 労政局. 労働次官通牒と裁判例 '55 →15670 └11536

Osswald, R. スト・ライキと刑法 外国労働研究会訳 '58 →11697 └11537

★三枝 信義. 労働刑法の研究 判例を中心として 司法研修所 昭32 212p (司法研究報告書 9-5) ／M320-Sh31A-9(5) └11538

★齊藤 欣平. わが国における労働検察の回顧と展望 法務研修所 昭33 178p 部外秘 (法務研究 46-2) ／M320-H83-46(2) └11539

沢田 喜道. 労働刑法運用の実態 東洋書館 昭23 232p *使用者の不公正行為 争議権の限界 生産管理の限界 ／326.88-Sa93 └11540

関 之. 労働刑法概論 増補版 法律新報社 昭24 384p 「初版: 昭23」『文献一序』／326.88-Se24 └11541

荘子 邦雄. 労働刑法 有斐閣 昭34 178p (法律学全集 42) 『文献一後付』 ／320.8-H89C-42 └11542

326.89 その他の刑事特別法

★古谷 菊次. 関税臨時特例法についての実態的研究 横浜港並びにその周辺米軍基地におけるいわゆる特例法違反事件を中心として 法務研修所 昭33 106p 部外秘 (検察研究叢書 27) 『関係法令一付』 ／M327-Ke51D-27 └11542a

三笠 義孝. 森林法に就て (主として森林犯罪に関し) 昭9 ／M320-Sh31-18(5) └11542b

326.9 外国の刑法

各国一般

★司法省 調査課. 刑法改正に関する比較法制資料 前,中・後篇 昭3 2冊 (司法資料 127,128) 「独乙刑法草案('27)及び理由書 <同資料124,126掲載>付録から関係部分を訳出したもの」 ／M320-Sh31B-127,28 └11543

前篇. *外国の刑法改正事業中に於ける重要なる問題の規律 188p

中・後篇. *中篇: 成年者に対する刑罰並に保安及び矯正の処分 後篇: 刑法改正に関する比較法制資料(男子間の淫行の処遇 姦通の処遇 名誉保護の問題) 472p

★――― 諸国ノ刑法草案 大14 144p (司法資料 69) 「A・マッケル著"各国刑法草案"に対する比較論評を訳出したもの」 ／M320-Sh31B-69 └11544

★▽Blau, Günter. ギュンテル・ブラウ 刑罰と保安処分: 各国の部 *瑞西,瑞典,丁,芬,仏,白,伊,西,英,独,その他諸国 昭37 ／M320-H83A-378 └11544a

★▽木寺 義通. 各国立法例に於ける保安処分 (司法研究 5-5) 昭2 ／M320-Sh31-5(5) └11545

▽香川 達夫. 中止未遂に関する法制の変遷 *日,仏,墺,英,米,独,瑞西,ソ連,伊 (中止未遂の法的性格の内) 昭38 ／326.12-Ka17 └11545a

森下 忠. 緊急避難の比較法的考察 有信堂 昭37 206p *仏,白,瑞西,伊,西,英,米 ／326.9-Mo45 └11545b

★司法省 調査課. 仮釈放 大14 162p (司法資料 67) *独,英,墺,洪,クロアチア,ボスニヤ,セルビヤ,勃,瑞西,蘭,仏,白,伊,葡,スカンヂナウィア,埃,日,中南米,米 ／M320-Sh31B-67 └11546

★――― 刑罰に関する制度 其1～6 大14,15 6冊 (司法資料 77,80,86,89,90,93) 「Levin Goldschmidtの研究を訳出したもの. 副標題: 刑の内容を決定する行刑諸原則と関連しての刑 (主刑及び付加刑)と類似処分との研究」 ／M320-Sh31B └11547

1. *イングランド,ウエールス,英領植民地,濠,仏 134p
2. *伊,サン・マリノ,墺,洪,クロアチヤ,ボスニヤ,蘭,白,ルクサンブール,モナコ,諾 140p
3. *丁,瑞典,瑞西,芬,露,バルカン諸国,西,葡,中南米 140p
4. *国内の死刑,刑量,自由刑の執行 179p
5. *批評の部: 比較法制上の基礎に拠る立法的諸提案 218p
6. *[5のつづき], 付録. 米の刑罰及び行刑制度 206p

★法務省 矯正局. 各国行刑施設における作業制度 昭31 172p (矯正資料 17) 「昭30.8. ジュネーブで開催の"犯罪防止及び被拘禁者の処遇"に関する38ヶ国(欧州地域, 北アメリカ地域, ラテン・アメリカ地域, 中東地域, アフリカ地域, アジア・極東地域, 太洋州地域)の資料. 飜訳: 花川律之」 *月4066 ／M326.4-Ky6A-17 └11548

★公文 彪. 各国における受刑者の分類制度 法務府法制意見第四局 昭24 114p (法務研究 36-5) 『文献一巻末』 *月2p8 ／M320-H83-36(5) └11549

★司法省 調査部. 各国現行行刑制度 昭15 792p (司法資料 269) 「国際刑法並刑務委員会編集, "Les systèmes pénitentiaires en vigue ur dans divers pays を訳出したもの」 *独,墺,白,勃,丁,芬,仏,英,希,洪,伊,ラトビヤ,リトアニヤ,諾,蘭,蘭印,波,羅,瑞典,瑞西,チェコ,ユーゴ ／M320-Sh31B-269 └11550

労働省 婦人少年局. 各国における売春対策 改訂版 昭28 47p (婦人関係シリーズ・国際資料 25) ／367.7-R59-4 └11551

▽高橋 琢也. 各国森林刑法ノ要領・各国森林法ノ要領 (森林法論の内) 明35 ／328.35-Ta33 └11552

326.921 朝鮮

朝鮮(1910～45: 総督府) 朝鮮の犯罪と環境 京城 昭3 262p (調査資料 23) ／326.91-C54 └11553

326.922A 中華民国

陳 瑾昆. 刑法総則講義 北平 好望書店 民国23 ('34) 546p ／326.92-C49 └11554

▽高 宗礼. 中国の共犯立法と教唆犯 (斎藤還暦論集の内) *月7773 ／326.04-Sa23-1 └11554a

小野 清一郎. 中華民国刑法 上,下: 総則,分則 中央大学 昭8～10 3冊 「蔵版: 中華民国法制研究会」 *㊿p205 ／326.92-O.67-1 └11555

老 遇春. 刑法釈義 天津 律師老遇春法律事務所 民国24('35) 660,84p ／326.92-R75 └11556

▽安平 政吉. 中華民国修正新刑法 (保安処分法の理論の内) 昭11 ／326.18-Y64 └11557

326.922B 中華人民共和国

外務省 アジア局. 中国人民共和国貪汚懲治条例 '52.4.21公布施行 ...第二課 昭27 12p (アニ調資料 14<中国>) 「解説と条例. 謄写」 ／326.92-G15-1 └11558

外務省 調査局. 中華人民共和国の「国家機密保持暫行条例」 全文 ...第一課 昭26 11p (調一資料 26-6) 「解説と条文. 謄写」／326.92-G15 └11559

▽宮内 裕. 新中国における反革命犯罪との闘争 (社会主義国家の刑法の内) 昭30 ／326.98-Mi86 └11560

326.9225 満洲

程 光銘. 満洲刑法分則講義 長春 福文洪印書局 民国26('37) 190p ／326.92-Te24 └11561

326.925 インド

★▽重森 幸雄. インドにおける酩酊責任 (法務研究 47-2の内) 昭34 ／M320-H83-47(2) └11562

326.9266 トルコ

★▽重森 幸雄. トルコにおける酩酊責任 (法務研究 47-2の内) 昭34 ／M320-H83-47(2) └11563

326.93 欧米諸国 *刑法一般. 総論. 各論. 刑事政策. 矯正・行刑. 刑事特別法

★司法省 調査課. 刑法草案集 昭2 [212]p (司法資料 118) *'18年瑞西刑法改正草案 '22年墺太利刑法改正草案 '21年伊太利刑法改正予備草案(牧野英一訳) ／M320-Sh31B-118 └11564

▽大塚 仁. ヨーロッパにおける刑法学派の争 (刑法における新・旧両派の理論の内) 昭32 ／326.01-O.88 └11565

▽平野 竜一. ヨーロッパの保安処分施設の印象 (犯罪者処遇法の諸問題の内) 昭38 ／326.304-H66 └11565a

日本刑法学会. 保安処分の研究 有斐閣 昭33 238p (刑法雑誌 8-2～4) *行為者類型と保安処分(安平政吉) 独(滝川春雄) 瑞西(平野竜一) 仏(吉川経夫) 伊(柏木千秋) 北欧(森下忠) 英(荘子邦雄) シムポジウム(木村亀二ほか15名) ／M326-Ke23 └11566

――― 酩酊と刑事責任 有斐閣 昭34 156p (刑法雑誌 9-3,4) *酩酊者に対する立法措置概説(植松正) 諸外国における酩酊と刑事責任: 独(西原春夫) 仏(木村康正) 伊(森下忠) 英米(尾中俊彦) 酩酊者に対する立法措置試案: 1(久礼田益喜) 2(本田正義) 3(西村克彦) 立法例抜萃: 独,瑞西,丁,伊,葡,土,印,米各州(ニューヨーク,加州,テキサス,マサチューセッツ),伯,ソ連,波,ユーゴ,チェコ ／M326-Ke23 └11567

★司法省 調査課. 大逆罪に関する比較法制資料 昭3 319p (司法資料 125) 「独乙の刑法改正事業に伴い蒐集された比較刑法論のうちカルケルの著作を訳出したもの及び日本における大逆罪の沿革, 立法, 草案等. 飜訳と執筆: 垂水克己」 ／M320-Sh31B-125 └11568

★法務省 保護局. 先進諸国におけるアダルト・プロベイションの実際的結果と財政的様相 佐藤豁訳 昭31 164p (保護資料 9) 「原題: United Nations. Practical results and Financial aspects of adult probation in selected countries '54. 保護資料7(プロベイションとこれに関係のある諸制度) [→11202]の続編」 *英連合王国 スカンディナヴィア諸国,蘭,米選ばれた諸国における共通の経験に基く意見 予測可能性の問題 財政的様相 結論及び勧告の概要 ／M326.4-H81A-9 └11569

★最高裁判所．欧米諸国のプロベーション制度（プロベーション関係資料 3） 昭35 210p （刑事裁判資料 142，家庭裁判資料 63） ＊欧州諸国におけるプロベーションおよび関係諸制度＜United Nation, European Seminar on Probation, '54. より訳出＞ （墺，白，丁，芬，仏，東独，希，イスラエル，伊，ルクセンブルグ，蘭，諾，瑞西，英連合王国，ユーゴ）アメリカ合衆国およびカナダにおけるアダルト・プロベーション制度＜National Probation and Parole Association 発行 Probation and Parole directory, United States and Canada, 12 ed., '52 より抄訳 ＜アメリカ合衆国のプロベーション関係法規連邦保護観察法＜合衆国法典第18篇第3651条～第3656条，第4283条＞ 青年犯罪者に関する連邦制定法＜合衆国法典第18篇第5001条，第5002条，第5005条～第5026条，第5031条～第5037条＞ アメリカ合衆国のプロベーション・オフイサーに関する資料 ／M326-Ke24-142 └11570

★▽朝倉 京一．欧米における矯正新立法（法務研究 43-4の内） 昭30 ／M320-H83-43 (4) └11571

Behringer, G. 監獄に於ける学校 監獄に於ける学校及教育制度の発達．今日の現状及価値概観 ゲー・ベーリンゲル著 209p 「出版事項不詳」『文献一前付』 ＊米，白，丁，英蘭，蘇格蘭，仏，愛蘭，伊，蘭，墺，露，瑞典，諾，瑞西 ／326.9-B32 └11572

★▽平田 奈良太郎．選挙の買収犯罪に関する各国の立法例（司法研究 19-8の内） 昭35 ＊英，仏，独，伊，白，墺，瑞典，加 ／M320-Sh31-19 (8) └11573

326.933 英米 ☆刑法一般．総論．各論．経済刑法

▽小野 清一郎．英米の刑法（刑罰の本質について・その他の内） 昭30 ／326.04-O.67-3 └11574

★藤岩 睦郎．英米法における共同謀議罪の研究 共同謀議罪の理論と歴史 法務府法制意見第四局 昭26 253p （法務研究 39-2）『文献一付録』／M320-H83-39 (2) └11575

★▽尾中 俊彦．英米刑法における酩酊の抗弁（司研10周年論集 下 刑事編の内） 昭32 ／321.04-Sh31-1 (2) └11576

★▽重森 幸雄．英米における酩酊責任（法務研究 47-2の内） 昭34 ／M320-H83-47 (2) └11577

▽八木 胖．刑法における法律の錯誤：英米法 昭27 ／326.01-Y16-1 └11578

★法務府 法制意見第四局．英米刑事裁判における量刑の研究 昭26 391p （法務資料 318）「執筆：小林謙助」『文献一前付』＊英米量刑の批判と反省 ／M320-H83A-318 └11579

★▽法務庁 資料統計局．英米法における恩赦 …資料課（司法制度調査資料 2の内） 昭23「Corpus Juris Vol. 46所載の pardons の項を訳出したもの（注は略） 飜訳：後田磐粂」／M327-Sh31B-2 └11580

★小林 謙助．英米刑事裁判における量刑の研究 司法研修所 昭26 391p （司法研究報告書 2-10）『文献一前付』 ／M320-Sh31A-2 (10) └11581

▽安平 政吉．英米法に於ける保安処分（保安処分法の理論の内） 昭11 ／326.18-Y64 └11582

★▽司法省 調査課．大逆罪に関する比較法制資料：英国及び北米合衆国（司法資料 125の内） 昭3 ／M320-Sh31B-125 └11583

★▽星野 武雄．各国の高利取締法：英米（司法研究 18-6） 昭9 ／M320-Sh31-18 (6) └11584

326.9331 イギリス ☆刑法一般．総則．各論．矯正．刑事特別法

▽木村 亀二．イギリスの刑法学界（刑法雑筆の内） 昭30 ／326.09-Ki39-1 └11585

▽———— イギリスの新刑罰制度（——） └11586

★▽船津 宏．英吉利精神欠陥者法（司法研究 2-6） 大15 ／M320-Sh31-2 (6) └11587

▽小野村 胤敏．英法に於ける自力救済（刑事法に於ける自力救済の研究の内） 昭13 ／326.01-O.67 └11588

▽安平 政吉．イギリス刑法改正案に於ける保安処分（保安処分法の理論の内） 昭11 ／326.18-Y64 └11589

▽江家 義男．背任罪の研究：イギリス法（江家刑事法論集の内） 昭34 ／326.04-Ko42 └11590

名誉毀損ニ関スル英国法律 付．誘拐，賭賂，姦通ニ関スル制 9p 「出版事項不詳」／326.93-Me22 └11591

★▽司法省 調査課．名誉保護の問題：イギリス（司法資料 128の内） 昭3 ／M320-Sh31B-128 └11592

★▽———— 公の秩序に対する犯罪に関する比較法制論：イギリス（司法資料 101，102の内） 昭2 ／M320-Sh31B-101，102 └11593

★Cammerer, Dora von. 保護観察制度 イギリスの制度の組織と実際 ドラ・フォン・ケメラー［著］ 最高裁判所 昭34 296p （刑事裁判資料 138）「原題：Dr. Dora von Cammerer: Probation <Bewährungshilfe>. Aufbau und Praxis des englischen Systems. 1952 Carl Heymanns Verlag, Köln-Berlin <Schriftenreihe der Vereinigung für Jugendgerichte und Jugendgerichtshilfen. Neue Folge: Heft 2>. 法務資料366の増刷版」『文献一付録』 ／M326-Ke24-138 └11594

★Howard, John. ジョン・ハワード 監獄事情 法務省司法法制調査部統計課 昭37 457p （法務資料 377）「原題：John Howard; The state of the prisons, London, <Everyman's library>. 飜訳：湯浅猪平，校閲加筆：東邦彦」＊月6553 ／M320-H83A-377 └11594a

★法務省 司法法制調査部．英国の監獄及びボースタル制度 昭34 284p （法務資料 361）「原題：Her Majesty's Stationary Office, Prisons and borstals, England and Wales '57. 飜訳：長谷川永」 付録．イギリス'52年監獄法 監獄規則('49)取容者心得事項(山田岩雄訳) イギリス行刑制度の改革構想とその進行状況 ／M320-H83A-361 └11595

★▽Paterson, M.A. イギリスの現行行刑制度 ペーターソン，ポールワース［共著］ 中尾文策訳（司法資料 269の内） 昭15「ポールワース：Lord Polwarth」／M320-Sh31B-269 └11596

★Rolph, C.H. 街の女 ロンドンの売春婦の実態 法務省調査課 昭31 574p （法務資料 別冊22）「原題：C.H. Rolph, Women of the streets, '55. 飜訳：富田豊．謄写」 ／M320-H83A-2 (22) └11597

佐佐木 英夫．刑務所状態の倫理学的研究 昭23→11249 └11598

★司法省 調査課．英国監獄制度 大12 343p （司法資料 17）「エベリン・ラッグルス・ブライスの著述('21)を訳出したもの」／M320-Sh31B-17 └11599

▽小松 春雄．フランス革命時代におけるイギリスの治安維持立法（中大70周年論集の内） 昭30 ／321.04-C66A-1 └11600

326.9332 アメリカ合衆国 ☆刑事法一般．総論．各論．刑事政策．矯正．刑事特別法

≪アメリカ・刑法一般≫

▽木村 亀二．アメリカの刑法学界（刑法雑筆の内） 昭30 ／326.09-Ki39-1 └11601

日本刑法学会．アメリカ刑事法 有斐閣 昭26 190p （刑法雑誌 2-3） ＊英米刑法と罪刑法定主義（木村亀二）「わな」＜エントラップメント＞の理論(団藤重光) アメリカにおける猥褻の罪＜Obscenity＞(椎村透) 違法に収集した証拠の許容性(江家義男) アメリカ刑事裁判の方向(佐藤昌彦) アメリカにおける刑事裁判と新聞報導との問題(岸盛一) アメリカにおける交通事犯の処理(矢崎憲正) ニューヨーク州法典の証拠法的規定について(平出禾) アメリカの少年犯罪対策(中尾文策) 仮釈放の理念の進化と其の実際(鈴木憲三) 性犯罪をめぐる刑事法と精神医学(樋口幸吉) アメリカ刑法教授名簿 ／M326-Ke23 └11602

≪アメリカ・刑法総論，各論≫

★Clark, Willian Lawrence. クラーク及びマーシャルの刑法 総論の部 法務省調査課 昭33 77p （法務資料 353）「James J. Kearney による Clark and Marshall crimes, '52 の総論の部を訳出したもの．飜訳：椎村透」 ／M320-H83A-353 └11603

★———— アメリカ刑法 各論 W.L.クラーク，W.L.マーシャル 椎村透訳 検察研究所 昭26 300p （検察研究所資料 50）「原題：Clark and Marshall crimes, '40」 ／M327-Ke51B-50 └11604

▽福田 平．アメリカ判例法及びフランス法における法の錯誤（違法性の錯誤の内） 昭35 ／326.01-F74 └11605

▽平野 竜一．アメリカの模範刑法典をめぐって（犯罪者処遇法の諸問題の内） 昭38 ／326.304-H66 └11605a

★▽法務省 保護局．米国における恩赦制度について（恩赦制度に関する資料の内） 昭32 ／M326.4-H81A-12 └11606

★▽法務省 刑事局．米国諸州の恩赦に関する憲法及び法律の諸規定の概要（恩赦制度に関する資料の内） 昭32 ／M326.4-H81A-12 └11607

★▽Otto, L.A. 日本における保釈と対照せるアメリカ合衆国の保釈の様相の若干について（裁判官特別研究叢書 14の内） 昭26 ／M320-Sa17A-14a └11608

▽李 斌．アメリカにおける仮釈放の概要（斎藤還暦論集の内） 昭38 ＊月774 ／326.04-Sa23-1 └11608a

★司法省 調査課．米国イリノイ州に於ける不定期刑言渡並に仮釈放に関する調査 昭6 589p （司法資料 161）「Journal of criminal law and criminology ('28.5) 掲載の "A study of the indeterminate sentence and parole in the State of Illinois を訳出したもの．飜訳：尾後貫荘太郎」／M320-Sh31B-161 └11609

★———— 米国ノ刑罰制度 大13 283p （司法資料 49）「執筆：ロビンソン」 ／M320-Sh31B-49 └11610

★▽塩野 宜慶．紐育州の保釈制度（司法制度調査資料 1の内） 昭23 ／M327-Sh31B-1 └11611

★Thomas, George. 米国ユター州に於ける不定期刑言渡，宣告猶予及仮釈放に関する調査 司法省調査課 昭9 248p （司法資料 190）「原題：G. Thomas, Adolph Ladru Jensen. A study of the indeterminate sentence, probation, and parole in Utah. 飜訳：尾後貫荘太郎」／M320-Sh31B-190 └11612

★▽司法省 調査課．決闘：アメリカ諸州の立法例（司法資料 128の内） 昭3 ／M320-Sh31B-128 └11613

★▽———— 名誉保護の問題：北米合衆国（司法資料 128の内） ／M320-Sh31B-128 └11614

★▽———— 公の秩序に対する犯罪に関する比較法制論：北米合衆国（司法資料 101，102の内） 昭27 ／M320-Sh31B-101，102 └11615

★正田 満三郎．米国における刑事実体法（特に各則）の研究 財産罪を中心として 司法研修所 昭24 216p （司法研究報告書 2-9）『文献一まえがき』＊Larceny 一般 Larceny の種類，態様 Embezzlement Cheat と False Pretenses, Robbery, Receiving & Concealing Property Stolen, Embezzled, etc. Malicious Mischief ／M320-Sh31A-2 (9) └11616

≪アメリカ・刑事政策≫

★法務庁 少年矯正局．紐育市下町西部の犯罪予防計画 昭24 39p （司法保護資料 44）「飜訳：佐藤利三郎，中川衛」＊紐育市下町西部の犯罪予防計画（フレデリック・M・シュラッシャー） 合同社会計画(グリユック) 少年と家事の審判所 ／M327-Sh31-44 └11617

★法務省 矯正局．性犯罪と刑事政策 アメリカにおける二つの実態報告 昭33 280p （矯正資料 20）「飜訳：樋口幸吉．原題：Report on study of 102 sex offenders at Sing Sing Prison 1950. The

habitual sex offender—Report and recommendation of the commission on the habitual sex offender」『文献—巻末』 *月4067
／M326.4-K y6A-20　└11618

★▽Orfield. 判決前の調査（ミネソタ州犯罪委員会の建議） オーフィールド（刑事裁判資料 130の内） 昭34「Criminal procedure from arrest to appeal を訳出したもの」 ／M326-K e24-130　└11619

★▽佐藤 昌彦. アメリカ裁判所の事前調査について（刑事裁判資料 130の内） 昭34 ／M326-K e24-130　└11620

★▽Chappell, Richard A. 現在の連邦プロベーション制度（刑事裁判資料 130の内） 昭34 ／M326-K e24-130　└11621

★最高裁判所 家庭局. アメリカのプロベーション制度 昭26 106p（家庭裁判資料 18） *アメリカにおけるプロベーション制の起源（佐藤昌彦） オハイオ州・クリーヴランド・市裁判所プロベーション・デパートメント調査報告書 ／M327-K a85-18　└11622

★▽矢崎 憲正. アメリカにおけるプロベーション制度（刑事裁判資料94, 家庭裁判資料36の内） 昭29 ／M326-K e24-94　└11623

★▽———— アメリカにおけるプロベーション制度（刑事裁判資料 130の内） 昭34 ／M326-K e24-130　└11624

≪アメリカ・矯正法≫

★中央更生保護委員会. 保護観察制度について 昭26 71p（保護資料 2） *プロベーションについて（昭25.10. 第7回検事研究会での総司令部法務係官の講演）パロールとプロベーション（ヘインズ"アメリカ行刑組織"の訳） 米国における恩赦と仮釈放（恩赦制度審議会へ昭24法務庁検務局が提出） ／M326.4-H81A-2　└11625

★▽公文 彪. 受刑者のアメリカにおける分類計劃の概要（法務研究 36-6の内） 昭24 ／M320-H83-36(6)　└11626

≪アメリカ・その他の刑事法≫

★アメリカ 司法省連邦調査局. 米国に於ける指紋採取法 昭11 76p（司法資料 210）「飜訳：碇万次郎」付録. 汚度を以て検出したる潜在せる指紋の定著方法に関する提案（M. Wagenaar の Vorschlag eines Verfahrens zur Fixierung der mit Jod sichtbar gemachten latenten Fingerabdrücke を訳出したもの. 飜訳：伊藤俊夫） 指紋原紙取扱規程（日本司法省のもの. 製作：芥川信） 指紋分類規程及同規程付表 ／M320-S h31B-210　└11627

★伊藤 嘉孝. 非米活動委員会の研究 法務府法制意見第四局 昭25 70p（法務研究 38-4）『文献—前付』 *非米活動委員会の組織・活動 付録. 連邦職員忠誠会 国務省安全規則 ／M320-H83-38(4)　└11628

★検察研究所. アメリカ軍裁判所の証拠法 昭25 27p（検察研究所資料 3）「A manual for Courts-Martial U.S. Army '28. Corrected to April 20, '43 を訳出したもの. 飜訳：佐藤豁」 ／M327-K e51B-3　└11629

国立国会図書館 調査及立法考査局. アメリカの1950年国内安全保障法の制定経過並びにその規定の概要 昭27 91p（調立資料 A15） ／326.93-K o49-1　└11630

———— ムント・ニクソン法案に関する議事録 昭25 346p（国調立資料 B76）「飜訳：佐藤毅夫. 謄写」 ／326.93-K o49　└11631

326.934 ドイツ　☆刑法立法資料. 刑法一般. 総則. 各論. 刑事学. 行刑と保護. 経済刑法

≪ドイツ・刑法立法資料≫

★1925年独逸刑法草案並に理由書. 総則篇，各論篇 司法省調査課 大14, 15 2冊（司法資料 79, 84） ／M320-S h31B-79, 84　└11632

★▽船津 宏. 独逸刑法草案の保安処分（司法研究 2-6の内） 大15 ／M320-S h31-2(6)　11633

★1927年独逸刑法草案並に理由書. 総則篇，各論篇 司法省調査課 昭3 2冊（司法資料 124, 126）「'25年の草案（第79, 84号所載）訂正版」［'30年の草案→11637］ ／M320-S h31B　└11634

★独逸刑法及び行刑法施行法草案. 司法省調査課 昭5 528p（司法資料 154）「'27年の刑法草案を基礎とす」 ／M320-S h31B-154　└11635

★独逸刑法及び行刑法施行法草案理由書. 司法省調査課 昭5 666p（司法資料 155）「上掲の草案に対する理由書」 ／M320-S h31B-155　└11636

★司法省 調査課. 独逸刑法第一読会終了（'30年）案：独逸普通刑法典草案 昭9 130p（司法資料 181）「第一読会：'27.7～'30.2」［'27年の草案→11634］ ／M320-S h31B-181　└11637

★1930年独逸刑法草案並に現行独逸刑法典. 司法省調査課 昭10 328p（司法資料 191）「編纂：篠塚春世」 付録. 重要付属法令 ／M320-S h31B-191　└11638

▽安平 政吉. 独逸帝政及び共和国刑法改正諸案（保安処分法の理論の内） 昭11 ／326.18-Y64　└11639

牧野 英一. 改正刑法仮案とナチス刑法綱領 昭16 →10474　└11640

法学研究 特集(28-8) ラードブルッフ刑法草案 昭30「執筆：宮崎澄夫，中谷瑾子，宮沢浩一郎」 ／M320-H81E　└11641

▽1959年ドイツ刑法各則草案. 刑法大委員会第一読会の決議，司法省の修正による 斎藤金作（訳） 昭35「原文共」（早稲田大学比較法研究所紀要 13の内） ／M321-W41　└11642

≪ドイツ・刑法一般≫

★法務省 司法法制調査部. ドイツ刑法改正資料 第1巻上, 第2巻1（中） 昭35～'38 →11693a　└11643

Binding, Karl.「ビンディング」刑法論1 斎藤金作［訳］ 早稲田大学法学会 '36 351p（早稲田法学 別冊7）「原題：Karl Binding, Handbuch des Strafrechts, 1885」 ／M320-W42A　└11644

★Frank, Hans. ナチスの法制及び立法綱要（刑法及び刑事訴訟法の部） 司法省調査課 昭11 579p（司法資料 211）「Nationalsozialistisches Handbuch für Recht und Gesetzgebung の部分訳. 飜訳：篠塚春世」 ／M320-S h31B-211　└11645

★Frank, Hans. 新独逸刑法に対する国民社会主義的綱領 第1部 司法省調査課 昭11 48p（司法資料218）「原題：H. Frank; W. Fischer, Baltmann, Schriften der Akademie für deutsches Recht, Berlin, c'34. 飜訳：小林高記」 ／M320-S h31B-218　└11646

★Greispach, Wenzel Graf von. グライパッハ独逸戦時刑法 第1, 2部 司法省秘書課 昭18 521p（司法資料 283）「原題：Wenzel Graf von Greispach, Das Kriegsstrafrecht, Tl. 1, Das allgemein Kriegs strarecht, Berlin, '40; Tl. 2, Das allgemeine Strafverfahrensrecht im Kriege und das Strafrecht und Strafverfahrensrecht der Wehrmacht im Kriege, Berlin, '40. 飜訳：篠塚春世」『関係命令条文—付録』 ／M320-S h31B-283　└11647

市川 秀雄. ドイツ戦時刑法研究 第1巻 栗田書店 昭18 420p *㊿p206 ／326.94-I.14-1(1)　└11648

★神保 泰一. 今次の欧洲動乱下に於ける独逸の刑事司法法規に関する研究 司法省調査部 昭16 190p（司法研究 29-3） ／M320-S h31-29(3)　└11649

▽木村 亀二. ドイツの刑法学界（刑法雑筆の内） 昭30 ／326.09-Ki39-1　└11650

▽———— ドイツ刑法典の改正（———　└11651

▽久礼田 益喜. ナチス的罪刑法定主義と民族協同体（罪刑法定主義の日本法理的展開の内） 昭16 ／326.01-K u59　└11652

Liszt, Franz von. 独逸刑法論 総則，各論 フォン・リスト著 吾孫子勝，乾政彦訳 早稲田大学出版部 明41 2冊（法律叢書）「校閲：岡田朝太郎. 総則：訂正再版. 初版：明36」 ／326.94-L69-1　└11653

★Mayer, Max Ernst. 独逸刑法提要 上，中，下 司法省調査課 昭11 3冊（司法資料196, 204, 215）「原題：Der allgemeine Teil des Deutschen Strafbuch; Lehrbuch von Max Ernst Mayer. 飜訳：篠塚春世」 *㊿p238 ／M320-S h31B　└11654

Petters, Walter. 刑法演習 ワルター・ペッテルス［著］ 後藤正弘訳 日本評論新社 昭33 263p「原題：Practische Strafrechtsfälle mit Lösungen—Ein induktives Strafrechtslehrbuch, 10. Auflage, 1. Teil」 *月1244 ／326.94-P47　└11655

★司法省 調査課. ナチスの刑法（プロシャ邦司法大臣の覚書） 昭9 266p（司法資料 184）「原題：Nationalsozialistische Strafrecht, Denkschrift des Preussischen Justizministers. '33.」 *前付. ナチスの政治と刑法改正（フォン・ハンス・ケル） 刑法改正の思想（ユリス・ローランド・フライスラア） ／M320-S h31B-184　└11656

★司法省 調査課. 将来の独逸刑法 総則（刑法委員会事業報告） 昭12 384p（司法資料 234）「原題：Dr. Franz Gütner, Das kommende deutsche Strafrecht (Allgemeiner Teil) Bericht über die Arbeit der amltichen Strafrechtskommission. 飜訳：篠塚春世」* 意志刑法—未遂と既遂（フライスラア） 責任理論—責任能力，限定責任能力，故意及び過失，錯誤—（エルンスト・シェーファー） 弁解事由と免責事由（クレエ） 正犯と共犯（フォン・ドーナニイ） 刑と保安，矯正及び治療の処分（リーチェ） 刑の量定（レオポルド・シェーファー） 刑を保留しての訓戒（グラウ） Nullum crimen sine poena<科刑の基礎としての法，刑罰法規の時に関する効力>（カール・シェーファー） 刑罰法規の人及び土地に関する効力（ライマア） 一罪数罪（グラウ） 時効（ライマア） ／M320-S h31B-234　└11657

★司法省 調査部. 将来の独逸刑法 各則 上，下（刑法委員会事業報告） 昭13 2冊（司法資料 236, 238）「飜訳：篠塚春世」 ／M320-S h31B　└11658

上. *各則篇の組織と任務，其の構成要件の形成，ナチス運動の保護を刑法中に編入するの件（フライスラア） 民族に対する背叛<大逆内乱罪，背叛罪>，独乙民族の名誉に対する侵害（ナーグラア） 人種及び伝統的法益に対する侵害（シャーフスタイン） 国防力に対する侵害（デュル） 労働力に対する侵害（グラウ） 民族の健康に対する侵害（レオポルド・シェーファー） 婚姻及び家庭に対する侵害（ローレンツ） 風俗に対する侵害（ウェー・グラーフ・フォン・グライスパッハ） 宗教に対する侵害，死者の安息に対する侵害（エドムント・メツガア） 動物の保護 経済に対する侵害（ニートハムメル） 民族的法益に対する侵害（デュル） 民族の指導に対する侵害（エルンスト・シェーファー） 国権に対する反抗（ダーム） 民族的平和の妨害（ライマア） 456p

下. *公共に危険なる行為（チーラック） 職務上の義務の違反（シュナイデンパッハ） 司法及び行政に対する侵害（エドムンド・メツガア） 宣誓違反（エドムンド・メツガア） 文書偽造（ローレンツ） 殺人（グライスパッハ） 傷害（エドムンド・メツガア） 名誉毀損（ダーム） 個人の自由に対する侵害 精神的作物に対する侵害（ヘンケル） 秘密の保護（カール・シェーファー） 背任罪詐欺（ダーム） 財産に関する罪及び所有権に関する罪（エドアルド・コールラウシュ） 暴利罪（フォン・ドーナニイ） 害罪，権利阻碍，賭博（カール・シェーファー） 決闘（フライスラア） 刑事訴訟手続に対する被害者の関与，治安判事の手続（エルンスト・シェーファー） 432p

▽安平 政吉. ナチス刑法改正覚書及び同修正刑法（保安処分法の理論の内） 昭11 ／326.18-Y64　└11659

———— リストの「マールブルヒ刑法綱領」研究 文雅堂 昭28 273p *マールブルヒ刑法綱領の解説—リスト「刑法における目的思想」の吟味— マールブルヒ刑法綱領<本文>—リストの「刑法における目的思想」— 付録. ベンサムの刑法理論 ／326.01-Y94　└11660

≪ドイツ・刑法総論，各論≫

Birkmeyer, Karl. ビルクマイヤー共犯論 斎藤金作［訳］ 昭9 →㊿p192 ／M320-W42A-3　└11661

▽森下 忠. 19世紀ドイツの各ラント法における緊急避難規定，ドイツ刑法典制定以前の諸学説，強制状態と緊急避難 ドイツ刑法における強制状態と緊急避難（緊急避難の研究の内） 昭35 ／326.12-Mo45　└11662

▽小野村 胤敏. ドイツ法に於ける自力救済（刑事法に於ける自力救済の研究の内） 昭13 ／326.01-O.67　└11663

★重森 雄幸．ドイツにおける酩酊責任　（法務研究 47-2の内）　昭34　／M320-H83-47 (2)　└11664

▽下村 康正．ポッケルマンの行為者刑法理論とドイツ刑法改正　（木村還暦祝賀 刑事法学の基本問題 上の内）　昭33　／326.04-D36-2 (1)　└11665

▽八木 胖．刑法における法律の錯誤：ドイツ法　／326.01-Y16-1　└11666

★Exner, Franz．独逸裁判所に於ける刑の量定の実際　司法省調査部　昭15　186p　（司法資料 263）「原題：Studien über die Strafzumessungspraxis der deutschen Gerichte．飜訳：篠塚春世」　／M320-S h 31B-263　└11667

★Liszt, Franz von．　刑の執行猶予制度　司法省調査課　大14　191p　（司法資料 66）「独逸刑法改正事業資料の中，標題関係部分の抄訳」　／M320-S h 31B-66　└11668

★司法省 調査課．不定期刑言渡ノ制度　大14　163p　（司法資料 60）「第一次大戦前独乙刑法改正資料の部分訳」　／M320-S h 31B-60　└11669

★———　刑の量定　前，後篇　昭4　2冊　（司法資料 137，138）「独乙刑法改正資料より訳出」　前篇．＊判事の行ふ刑の量定：基本論，立法論的見地（エルンスト・ハインリヒ・ローゼンフェルド　184p　後篇．＊行為発現の基礎となる心情に依る刑種の指定（刑法典第20条）：法定の刑罰変更原因，未決拘留期間の刑期算入（ファン・カルケル）　155p　／M320-S h 31B　└11670

★———　短期自由刑論　大12　→11189　└11671

★Hippel, Robert von．　公の秩序に対する犯罪に関する比較法制史論　其1，2　司法省調査課　昭22冊　（司法資料 101，102）　其1．＊公安妨害　所謂脅迫的公安妨害　武装したる集団の編成其他　階級闘争の煽動　所謂国家に対する謀叛罪　所謂誹謗規定　其2．＊外国　独逸法批判論　／M320-S h 31B　└11672

▽江家 義男．背任罪の研究：ドイツ法　（刑事法論集の内）　昭34　／326.04-K o 42　└11673

★▽司法省 調査課．大逆罪に関する比較法制資料：独逸　（司法資料 125の内）　昭3　／M320-S h 31B-125　└11674

≪ドイツ・刑事学≫

★Bader, Karl S．ドイツに於ける第二次大戦後の犯罪とその対策　ドイツ戦後犯罪の社会学　法務省調査課　昭28　325p　（法務資料 324）「原題：Soziologie der deutschen Nachkriegskriminalität, von Prof. Dr. Karl S. Bader, '49」『文献一巻末』　／M320-H83A-324　└11675

★———　——　最高裁判所刑事局（刑事裁判資料 75）　／M326-K e 24-75　└11676

★Exner, Franz．戦争と犯罪　昭15　→11011　└11677

★Hoche, A．ホーヘ編司法精神病学綱要 上　司法省調査部　昭16　306p　（司法資料 271）「Handbuch der gerichtlichen Psychiatrie：Hrsg v. A. Hoche, 3. Aufl. '34の部分訳．飜訳：荻野了」　＊㊿p 206　／M320-S h 31B-271　└11678

★▽公文 彪．受刑者のドイツにおける犯罪生物学的調査　（法務研究 36-6の内）　昭24　／M320-H83-36 (6)　└11679

Liepmann, M．　戦争の犯罪に及ぼせる影響　昭18　→11036　└11680

★———　戦争と犯罪　昭13　→11037　└11681

≪ドイツ・行刑≫

▽小野 清一郎．イタリア及びドイツに於ける行刑政策とその批判　（刑罰の本質について その他の内）　昭30　／326.04-O.67-3　└11682

★▽Schäfer, Ernst．ドイツの現行行刑制度　（司法資料 269の内）　昭15　／M320-S h 31B-269　└11683

★司法省 調査課．独逸ニ於ケル監獄作業ノ経営並ニ管理ニ関スル調査報告　大11　333p　（司法資料 14）「執筆：森山武市郎」　／M320-S h 31B-14　└11684

★———　改善不能性犯人の所遇　大14　123p　（司法資料 61）「第一次大戦前独乙刑法改正の資料から"刑法に関する比較法制資料"の中の Karl Joseph Anton Mittermier 述の部分を訳出したもの」　／M320-S h 31B-61　└11685

★———　国際刑事学協会独逸支部ニ於ケル行刑上ノ累進制度〔及ビ〕宣誓セサル証人ノ処罰及ビ不定期刑制度ニ関スル会議議事録〔於ゲッチンゲン '22.6〕　大14　158p　（司法資料 68）　／M320-S h 31B-68　└11686

★———　国際刑事協会独逸支部ニ於ケル保護視察制度創設ニ関スル会議議事録　大11　110p　（司法資料 3）「飜訳：岩松三郎．開催年：大1.5」　／M320-S h 31B-3　└11687

≪ドイツ・経済刑法≫

★Alsberg, Max．価格吊上処罰法　其の1　マックス・アルスベルグ　司法省刑事局　昭17　202p　（経済資料 61）　「原題：Dr. Max Alsberg, Preistreibereistrafrecht, 6 Aufl., Berlin, '20」　／M328.1-K e 29-1 (61)　└11688

★▽星野 武雄．各国の高利取締法：独逸　（司法研究 18-6の内）　昭9　／M320-S h 31-18 (6)　└11689

★Meeske, Helmut．　経済に於ける秩序罰　司法省調査部　昭17　86～268p　（司法資料 279）「Die Ordnungsstrafe in der Wirtschaft, '37 の訳．飜訳：常盤敏太」　／M320-S h 31B-279　└11690

★司法省 調査課．独逸国ニ於ケル暴利取締法及活動ノ実況　大12　61p　（司法資料 22）　＊立法及ヒ行政ニ於ケル暴利争闘（ファルク）　暴利取締裁判所ノ活動（シェーフェル）　暴利取締裁判所ノ事務ニ就テ（ケンデル）　法令集　／M320-S h 31B-22　└11691

★Siegert, Karl．　独逸経済刑法　司法省調査部　昭17　85p　（司法資料279）　「Deutsches Wirtschaftsstrafrecht, '39 を訳出したもの．飜訳：志方篤」　／M320-S h 31B-279　└11692

326.934A　ドイツ連邦共和国（西独）

▽福田 平．敗戦後の西ドイツにおける法律の錯誤に関する判例の概観　（違法性の錯誤の内）　昭35　／326.01-F 74　└11693

★法務省 司法法制調査部．ドイツ刑法改正資料　第1巻上，第2巻上，中，下　昭35～38　4冊　（法務資料）　／M320-H83A　└11693a

1上．刑法学者の意見集「西ドイツ法務省の Gutachten der Strafrechtslehrer を訳出したもの．飜訳：刑法読書会（平場安治，宮内裕，佐伯千仞等主宰）」　293p　（法務資料 370）　〔→：11694a〕

＊刑罰目的と刑の量定の規定（Edmund Mezger．中川祐夫訳）　将来の刑法典における刑罰目的と刑の量定（Eberhard Schmidt．尾中俊彦訳）　徹底的な行為者刑法は新らしい刑法典にどのような影響を及ぼすか（Paul Bockelmann．井戸田侃訳）　目的的理論は新刑法典総則にどのような影響を及ぼすか（Hans Welzed．中山研一訳）　可罰的行為の三分類は新刑法典にも採用されるべきであるか（Ernst Heinitz．繁田実造訳）　刑罰予告の体系（Richard Lange．光藤景皎訳）　不定期刑（Th. Würtenbeger．藤尾彰訳）　新刑法典に不定期刑判決を導入することは望ましいか，もし望ましいとすればその範囲はどうか，それはいかに構成さるべきか（Rudolf Sieverts．前川信夫訳）　正犯と共犯（Wilhelm Gallas．平場安治訳）　実在的競合の場合にも単一的刑罰の導入は適当であるか（Werner Niese．中川祐夫訳）

2．比較法的研究　上，中，下　3冊　（法務資料 374，375，376）　「原題：Materialien zur Strafrechtsreform, 2. Bd., Rechtsvergleichende Arbeiten, 1 Allgemeiner Teil．飜訳：篠塚春世，富田豊．校閲：刑法読書会」

上．＊可罰的行為の分類（Benno Imhof）　刑事的不法と行政的不法との区別（Harald Schottelius）　国際刑法（Gernot Straub）　刑罰体系（Dietrich Lang-Hinrichsen）　刑の量定（Lothar Schmidt）　財産刑とその執行（Franz Finkler）　附加刑，名誉刑および特別刑（Gerhard Kielwein）　条件付有罪判決と条件付釈放（Rolf Jauch）　297p

中．＊復権と社会復帰（Harald Schottelius）　職業犯罪者及び常習犯罪者対策と累犯の取扱（Friedrich Geerds）　自由剝奪を伴う保安・改善処分（Horst Herrmann）　酩酊状態と常習飲酒者の取扱（Rolf Heuermann）　非社会性に対する取締（Alfred Albrecht）　自由剝奪によらない保安・改善処分（Hans Heinz Heldmann）　没収（Helmut Scharff）　治安判事の処分（Hans Joachim Klein）　被害者に対する損害塡補（Horst Gloss）　328p

下．＊未遂および予備行為（Eberhard Franzius）　正犯と共犯（Wolfgang Dietz）　責任能力，責任無能力および限定責任能力（Hans Heinz Heldmann）　不法阻却事由と責任阻却事由（Friedrich Geerds）　責任理論と錯誤理論（Dietrich Lang-Hinrichsen）　刑事訴追の時効と刑および処分の執行の時効（Ulrich Bräuel）　犯罪の競合（Bernhard Stoecker）　326p

▽向江 璋悦．西ドイツにおける死刑廃止論議　（死刑廃止論の研究の内）　昭35　／326.37-M u 23　└11694

佐伯 千仞．ドイツにおける刑法改正論　刑法学者の意見集　佐伯千仞編　有斐閣　昭37　302p　「西ドイツ法務省"刑法改正資料"中の"刑法学者の意見集"の要約」　／326.94-S a 14　〔→：11693a〕　└11694a

＊刑罰目的と刑の量定の規定（E. Mezger．中川祐夫訳）　将来の刑法典における刑罰目的と刑の量定（E. Schmidt．佐伯千仞訳）　徹底的な行為者刑法は新刑法典にどのような影響を及ぼすか（P. Bockelmann．井戸田侃訳）　目的行為論は新刑法典の総則にどのような影響を及ぼすか（H. Welzel．中山研一訳）　可罰的行為の三分類は新刑法典にも採用せらるべきであるか（E. Heinitz．繁田実造訳）　刑罰予告の体系（R. Lange．光藤景皎訳）　不定期刑（T. Würtenberger．藤尾彰訳）　新刑法典に不定期刑を採用すべきか，採用するとすればその範囲如何，またいかに構成すべきか（R. Sieverts．前川信夫訳）　正犯および共犯（W. Gallas．平場安治訳）　実在的競合の場合にも単一刑罰の導入は適当であるか（W. Niese．宮内裕訳）　新刑法典各則の体系論（K. Schneidewin．宮内裕訳）　数個の犯罪構成要件の間の競合の方法をどの程度法律中に示すことができかつ望ましいかどうか（K. Schneidewin．井戸田侃訳）　新刑法典各則の体系論（R. Maurach．阪村幸男訳）　非独立的な構成要件の加重減軽類型と独立的犯罪の立法上の取扱（R. Maurach．中山研一訳）構成要件の法的明確性（H. Mayer．中義勝訳）　目的行為論は新刑法典の各則にどのような影響を及ぼすか（V. Weber．藤尾彰訳）　将来の殺人罪の取扱（H. Schröder．光藤景皎訳）　堕胎罪の新しい構成（H. Schröder．前川信夫訳）　将来の刑法における名誉の保護（E. Kern．平場安治訳）　背任罪（H. Mayer．中義勝訳）　国際法の刑法的保護（A. Wegner．佐伯千仞訳）

▽佐伯 千仞．良心と刑事責任　（恒藤古稀記念 法解釈学および法哲学の諸問題の内）　昭37　「西ドイツの例」　＊月6058　／321.04-T s 79A-1　└11694b

▽斎藤 金作．西ドイツの共犯立法　（共犯判例と共犯立法の内）　昭34　／326.12-S a 25-1　└11695

▽滝川 春雄．ドイツにおける保安処分　（刑罰と保安処分の限界の内）　昭37　／326.16-T a 72　└11695a

一ノ瀬 長治．租税犯の基礎理論〔西ドイツ〕　昭37　→11465a　└11695b

▽神山 欣治．西独における刑法と同盟罷業との問題点　（労働刑法の研究の内）　昭36　／326.88-K o 97-3　└11695c

★Niese, Werner．　同盟罷業と刑法　ウエルネル・ニーゼ　法務省調査課　昭32　255p　（法務資料 348）「原題：Streike und Strafrecht, '54．飜訳：富田豊．校閲：神山欣治」　＊連邦共和国における同盟罷業　強要又は恐喝としての「労働法上の」同盟罷業　国会強要としての「政治」スト（'52.5.27～29の「新聞スト」のケースについて論ず）「労働法上の」同盟罷業に際しての個々の違反行為　／M320-H83A-348　└11696

Osswald, Richard．　ストライキと刑法　西独における理論とその展開　リヒヤルト・オスワルト著　外国労働研究会訳　労働省労働教育課編　日本労政協会 '58　234p　「原題：Richard Osswald, Der Streik und die ihm durch das Strafrecht gezogenen Grenzen, Köln, '54」　＊月656　／326.94-O.78　└11697

326.9345　スイス

▽草野 豹一郎．スキス新刑法と不能犯　（刑法改正上の重要問題の内）　昭25　／326.01-K u 84　└11698

▽———　スキス新刑法と教唆の独立性　（刑法改正上の重要問題の内）　昭25　／326.01-K u 84　└11699

▽小野村 胤敏．スイスに於ける自力救済　（刑事法に

於ける自力救済の研究の内) 昭13 ／326.01-O.67 └11700

★▽重森 幸雄. スイスにおける酩酊責任 (法務研究 47-2の内) 昭34 ／M320-H83-47 (2) └11701

▽八木 胖. 刑法における法律の錯誤: スイス法 昭27 ／326.01-Y16-1 └11702

★▽司法省 調査課. 名誉保護の問題: スウェス (司法資料 128の内) 昭3 ／M320-S h 31B-128 └11703

★▽———— 公の秩序に対する犯罪に関する比較法制論: スウェス (司法資料 101, 102の内) 昭2 ／M320-S h 31B-101, 102 └11704

★▽———— 大逆罪に関する比較法制資料: 瑞西 (司法資料 125の内) 昭3 ／M320-S h 31B-125 └11705

★▽Kellerhals, R. スイスの現行行刑制度 ケラーハルス[著] 中尾文策訳 (司法資料 269の内) 昭15 ／M320-S h 31B-269 └11706

★Mahler, Walter. 間諜行為 並にスイス法律に於けるその刑法的防遏 司法省調査部 昭14 356p (司法資料 257) 「原題: Spionage und ihre strafrechtliche Bekämpfung im schweizerischen Recht. 譯訳: 佐藤荘一郎」 付録. '38.6.17及'39.3.20緊急大統領令以後の仏法に於ける防諜 (H. Verdun著, 石浜三男訳) ／M320-S h 31B-257 └11707

★▽星野 武雄. 各国の高利取締法: スイス (司法研究 18-6の内) 昭9 ／M320-S h 31-18 (6) └11708

326.9346 オーストリア

▽墺国刑法改正諸案. 安平政吉[訳] (保安処分法の理論の内) 昭11 ／326.18-Y64 └11709

▽平野 竜一. オーストリア刑法草案について (犯罪者処遇法の諸問題の内) 昭38 ／326.304-H66 └11709a

---

▽八木 胖. 刑法における法律の錯誤: オーストリヤ法 昭27 ／326.01-Y16-1 └11710

★▽司法省 調査課. 名誉保護の問題: オーストリー (司法資料 128の内) 昭3 ／M320-S h 31B-128 └11711

★▽———— 大逆罪に関する比較法制資料: 墺太利 (司法資料 125の内) 昭3 ／M320-S h 31B-125 └11712

★▽———— 公の秩序に対する犯罪に関する比較法制論: オーストリー (司法資料 101, 102の内) 昭2 ／M320-S h 31B └11713

★▽Gleispach, Wenzel. オーストリヤの現行行刑制度 グライスパハ, カデッカ[著] 中尾文策訳 (司法資料 269の内) 昭15「カデッカ: F. Kadeck」 ／M320-S h 31B-269 └11714

★▽萩野 章. 墺太利における経済犯 (法務研究37-1の内) 昭24 ／M320-H83-37 (1) └11715

★▽星野 武雄. 各国の高利取締法: 墺太利 (司法研究 18-6) 昭9 ／M320-S h 31-18 (6) └11716

326.9347 ハンガリー

★▽Rottenbiller, Philippe. ハンガリヤの現行行刑制度 フィリップ・ロッテンビレ, オスカー・スッエレジー[著] 中尾文策訳 (司法資料 269の内) 昭15「スッエレジー: Oscar Szöllösy」 ／M320-S h 31B-269 └11717

326.9348 チェッコスロヴァキア

★チェッコ・スロヴァキア共和国の刑法典草案及同理由書. 総則篇, 各則篇 司法省調査課 昭2 2冊 (司法資料 115, 119) ／M320-S h 31B-115, 119 └11718

▽チェッコスロヴァキア刑法草案. 安平政吉[訳] (保安処分法の理論の内) 昭11 ／326.18-Y64 └11719

★▽重森 幸雄. チェコスロヴァキアにおける酩酊責任 (法務研究 47-2の内) 昭34 ／M320-H83-47 (2) └11720

▽八木 胖. 刑法における法律の錯誤: チェコスロヴァキア法 昭27 ／326.01-Y16-1 └11721

★▽Lány, Emile. チェコ・スロヴァキアの現行行刑制度 エミール・ラニー[著] 中尾文策訳 (司法資料 269の内) 昭15 ／M320-S h 31B-269 └11722

★▽星野 武雄. 各国の高利取締法: チェッコ・スロヴァキア (司法研究 18-6の内) 昭9 ／M320-S h 31-18 (6) └11723

326.9349 ポーランド

★▽重森 幸雄. ポーランドにおける酩酊責任 (法務研究 47-2の内) 昭34 ／M320-H83-47 (2) └11724

▽八木 胖. 刑法における法律の錯誤: ポーランド法 昭27 ／326.01-Y16-1 └11725

★▽Rappaport, Emile-Stanislas. ポーランドの現行行刑制度 ラッパポール[著] 中尾文策訳 (司法資料 269の内) 昭15 ／M320-S h 31B-269 └11726

326.935 フランス

★1932年フランス刑法改正予備草案 (総則) 並にポーランド改正刑法及ポーランド違警罪法. 司法省調査課 昭9 138p (司法資料 188) 「譯訳: 佐瀬昌三, 篠塚春世, 岡田朝太郎」 ／M320-S h 31B-188 └11727

▽安平 政吉. フランス刑法改正案とポーランド新刑法 (保安処分法の理論の内) 昭11 ／326.18-Y68 └11728

▽木村 亀二. フランスの刑法学界 (刑法雑筆の内) 昭30 ／326.09-Ki39-1 └11729

★▽森下 忠. フランス刑法沿革史 (刑事裁判資料 116の内) 昭31 ／M326-K e 24-116 └11730

★Ortolan, J. 仏国刑法原論 ヲルトラン著 井上正一, 宮城浩蔵訳 司法省 明21～23 4冊 ／[326.95-O.71] └11731

▽福田 平. アメリカ判例法及びフランス法における法の錯誤 (違法性の錯誤の内) 昭35 ／326.01-F74 └11732

▽森下 忠. フランス刑法における緊急避難論 (緊急避難の研究の内) 昭35 ／326.12-Mo45 └11733

★▽重森 幸雄. フランスにおける酩酊責任 (法務研究 47-2の内) 昭34 ／M320-H83-47 (2) └11734

▽八木 胖. 刑法における法律の錯誤: フランス法 昭27 ／326.01-Y16-1 └11735

★司法省 調査課. 保安処分 昭2 →10715 └11736

▽江家 義男. 背任罪の研究: フランス法 (刑事法論集の内) 昭34 ／326.04-Ko42 └11737

★▽司法省 調査課. 名誉保護の問題: フランス (司法資料 128の内) 昭3 ／M320-S h 31B-128 └11738

★———— 公の秩序に対する犯罪に関する比較法制論: フランス (司法資料 101, 102の内) 昭2 ／M320-S h 31B-101, 102 └11739

★▽———— 大逆罪に関する比較法制資料: 仏蘭西 (司法資料 125の内) 昭3 ／M320-S h 31B-125 └11740

▽小木 貞孝. フランス犯罪学の動向 (犯罪学年報 1 累犯の研究の内) 昭35 ／326.305-H29 └11741

★法務省 矯正局. 戦後のフランス行刑制度 昭31 100p (矯正資料 16) *フランス国刑務所及び矯正院制度における最近の進歩 (Charles Germain著, 稲田俊秀訳) フランスにおける戦後の行刑改革(C. Germain著, 稲田俊秀訳) フランス行刑制度について(P. Amor著, 林実訳) ／M326.4-K y 6A-16 └11742

★▽Mossé, Armand. フランスの現行行刑制度 アルマン・モッセ[著] 中尾文策訳 (司法資料 269の内) 昭15 ／M320-S h 31B-269 └11743

★▽星野 武雄. 各国の高利取締法: 仏蘭西 (司法研究 18-6の内) 昭9 ／M320-S h 31-18 (6) └11744

326.9358 ベルギー

★司法省 調査課. 公の秩序に対する犯罪に関する比較法制論: ベルギー (司法資料 101, 102の内) 昭2 ／M320-S h 31B-101, 102 └11745

★▽公文 彪. 受刑者のベルギーにおける人類学的調査 (法務研究 36-6の内) 昭24 ／M320-H83-36 (6) └11746

★Poll, Maurice. ベルギーの現行行刑制度 ポル[著] 中尾文策訳 (司法資料 269の内) 昭15 ／M320-S h 31B-269 └11747

326.9359 オランダ

★▽司法省 調査課. 公の秩序に対する犯罪に関する比較法制論: オランダ (司法資料 101, 102の内) 昭2 ／M320-S h 31B-101, 102 └11748

★▽———— 大逆罪に関する比較法制資料: 和蘭 (司法資料 125の内) 昭3 ／M320-S h 31B-125 └11749

★▽法務省 保護局. [オランダにおける判決前調査制度] (刑事裁判資料 130の内) 昭34 [→: 11805] ／M326-K e 24-130 └11750

★▽Van Der Aa, J. Simon. オランダの現行行刑制度 シモン・ヴァン・デル・アー[著] 中尾文策訳 (司法資料 269の内) 昭15 ／M320-S h 31B-269 └11751

326.936 スペイン

★▽司法省 調査課. 公の秩序に対する犯罪に関する比較法制論: スペイン (司法資料 101の内) 昭2 ／M320-S h 31B-101 └11752

▽安平 政吉. イスパニアの浮浪人及び容疑者保安処分法 (保安処分法の理論の内) 昭11 ／326.18-Y64 └11753

326.9369 ポルトガル

★▽重森 幸雄. ポルトガルにおける酩酊責任 (法務研究 47-2の内) 昭34 ／M320-H83-47 (2) └11754

★▽司法省 調査課. 公の秩序の対する犯罪に関する比較法制論: ポルトガル (司法資料 101の内) 昭2 ／M320-S h 31B-101 └11755

326.937 イタリア

★伊太利王国刑法草案. 司法省 明21 228p ／[326.97-I.87] └11756

★▽船津 宏. 伊太利刑法予備草案の保安処分 (司法研究 2-6の内) 大15 ／M320-S h 31-2 (6) └11757

★1927年伊太利刑法予備案. 司法省調査課 昭3 336p (司法資料 134) ／M320-S h 31B-134 └11758

▽安平 政吉. フェリーの伊国刑法草案及び其の分派 (保安処分法の理論の内) 昭11 ／326.18-Y64 └11759

★司法省 調査課. 伊太利刑法典報告 昭11 →2895 └11760

▽安平 政吉．イタリア新刑法　（保安処分の理論の内）　昭11　／326.18-Y64　└11761

★▽重森 幸雄．イタリヤにおける酩酊責任（法務研究 47-2の内）　昭34　／M320-H83-47 (2)　└11762

▽八木 胖．刑法における法律の錯誤：イタリヤ法　昭27　／326.01-Y16-1　└11763

★▽司法省 調査課．名誉保護の問題：イタリー（司法資料 128の内）　昭3　／M320-S h 31B-128　└11764

★▽――――　公の秩序に対する犯罪に関する比較法制論：イタリー（司法資料 101, 102の内）昭2　／M320-S h 31B-101, 102　└11765

★▽――――大逆罪に関する比較法制資料：伊太利（司法資料 125の内）　昭3　／M320-S h 31B-125　└11766

★小幡 勇二郎．伊太利最近に於ける刑事政策の観察　司法省調査課　昭12　144 p　（司法研究 21-5）　『文献一前付』＊刑罰の種類及性質　保安行政処分　起訴猶予　刑執行猶予制度　不定期刑　処刑者の民事上の権利義務　行刑免囚保護　／M320-S h 31-21 (5)　└11767

★▽Novelli, Giovanni．イタリヤの現行行刑制度　ノヴェリ［著］　中尾文策訳　（司法資料 269の内）　昭15　／M320-S h 31B-269　└11768

▽小野 清一郎．イタリア及びドイツに於ける行刑政策とその批判（刑罰の本質について・その他の内）　昭30　／326.04-O.67-3　└11769

★司法省 調査課．公安に関する1962年11月6日のイタリーの法律　（司法資料 127の内）　昭3　／M320-S h 31B-127　└11770

★▽星野 武雄．各国の高利取締法：イタリア（司法研究 18-6の内）　／M320-S h 31-18 (6)　└11771

326.938　ロシア（ソヴィエト同盟）

★Freund, Heinrich．ソヴィエット露西亜刑法　司法省調査課　昭5　227 p　（司法資料 148）「原書：'25年版」　／M320-S h 31B-148　└11772

★法務省 司法法制調査部．ロシヤ共和国刑法典　最高裁判所　昭37　197 p　（刑事裁判資料 157）「'60. 10. 27の法律および'62. 7. 25一部改正の法律．解説と飜訳：宮崎昇．法務資料380の増刷版」付．原文　／M326-K e 24-157　└11772 a

季刊法律学 (27)　社会主義国家の刑法　昭34　＊社会主義体制と刑事法（恒藤恭）　中華人民共和国の刑法および人間改造（平野義太郎）　社会主義刑法における構成要件の概念と近代刑法学との比較（井上祐司）　ソビエト刑法の発展＜'17～'59＞（稲子恒夫）「ソ同盟と同盟共和国刑事立法の基本原理」草案＜'58＞について（中山研一）　ソヴェト刑事訴訟法の諸問題（宮崎昇）　東ドイツにおける刑事司法の発展（横山晃一郎）　東ドイツ刑法学の当面する課題（藤尾彰）　／M320-Ki21-27　└11772 b

宮内 裕．社会主義国家の刑法　有信堂　昭30　304 p　（有信堂文庫）　＊ソ同盟刑法の発展　ソ同盟刑法における刑罰体系　ソ同盟刑法と新派理論　新中国の司法制度　新中国における革命犯罪との闘争　／326.98-Mi86　└11773

宮崎 昇．ソビエト刑法講座　立花書房　昭35　405 p　（ソビエト法研究 1）『文献一前付』＊'58年改正刑事立法の基礎について：責任論，共犯論，刑罪論，少年犯罪対策　／326.98-Mi88　└11773 a

ソヴェト法学　特集 (1-3)　刑事法理論特集　'55　→10492 a　└11773 b

――――　(2-2)　刑事法特集　'57→10492 b　└11773 c

▽安平 政吉．ロシア新刑法　（保安処分法の理論の内）　昭11　／326.18-Y64　└11774

北山 茂．ソヴェト刑法における共犯者の責任（斎藤還暦論集の内）　昭38　＊月7772　／326.04-S a 23-1　└11774 a

★▽重森 幸雄．ソ連における酩酊責任（法務研究 47-2の内）　昭34　／M320-H83-47 (2)　└11775

▽八木 胖．刑法における法律の錯誤：ソヴィエト・ロシヤ法　昭27　／326.01-Y16-1　└11776

▽中山 研一．ソビエト刑法における職権濫用の罪（末川古稀記念 権利の濫用 上の内）　昭37　／324.04-S u 17-5 (1)　└11776 a

★▽司法省 調査課．堕胎罪に関する各国の法制：労農ロシヤ（司法資料 128の内）　昭3　／M320-S h 31B-128　└11777

★▽――――大逆罪に関する比較法制資料：露西亜（司法資料 125の内）　昭3　／M320-S h 31B-125　└11778

★Körber, Lenka von．ソヴィエト・ロシアは犯罪を克服する　司法省調査課　昭10　226 p　（司法資料 197）「原題：Sowjetrussland Kämpft gegen des Verbrechen．飜訳：正木亮」＊ソヴィエートの刑法制度は重荷を担う　生産的労働（作業）に依る再教育　囚人の自由時間　検事としての同輩　委員会は裁判所よりも有力であり　囚人病に罹りたるとき　浮浪少年　ヴォルシェヴォに於ける囚人対　作業中の浮浪少女　怨恨に満ちたる女囚　獄中の赤軍兵士及旧共産党員　戸締無き監獄　彼等が見せ渋った一監獄　矯正不可能者及犯罪常習者　囚人側の批評　／M320-S h 31B-197　└11779

Krylenko, Nikolai Vasilevich．サヴェート権力の刑事政策　付．赤色テロと白色テロ　クルイレンコ著　プロレタリア科学研究所法及び国家理論研究会訳　希望閣　昭5　125 p　（法及び国家理論叢書 2）「原題：N. Krylenko, Die Kriminalpolitik der Sowjetmacht, '27」＊月29 p 11　／326.98-K r 9　└11780

日本産業民主協会．ソ連の公安立法と実態―公安陣容と「自由なき民」　昭28　41 p　（産業民主化資料 海外情報 57）＊民警と国内旅券制　強制労働法の実態　内務省と国家保安省　秘密・政治警察　国境・国内警備隊　国家機密の範囲　反逆罪に関する決定　労働立法による公安措置　付．ロシア共和国刑法摘録　（'26. 11公布から'53年迄の改訂分をふくむ細則のうちの第1章国家に関する罪の部分）　／M36-S a 63A　└11781

★▽星野 武雄．各国の高利取締法：ロシア（司法研究 18-6の内）　昭9　／M320-S h 31-18 (6)　└11782

326.9385B　ラトヴィア

★▽Mintz, P.　ラトビヤの現行行刑制度　ミンツ，ヴェートマン，キューブ［著］　中尾文策訳　（司法資料 269の内）　昭15「K.Veitman, E.Cube」　／M320-S a 31B-269　└11783

326.9385C　リトアニア

★▽Zalkauskas, M.K.　リトアニヤの現行行刑制度　ツアルカウスカス［著］　中尾文策訳　（司法資料 269の内）　昭15　／M320-S h 31B-269　└11784

326.9386　フィンランド

★▽司法省 調査課．名誉保護の問題：フィンランド（司法資料 128の内）　昭3　／M320-S h 31B-128　└11785

★▽Arvelo, M.A.P.　フィンランドの現行行刑制度　アル・ヴェロ［著］　中尾文策訳　（司法資料 269の内）　昭15　／M320-S h 31B-269　└11786

326.9388　スウェーデン

★▽司法省 調査課．名誉保護の問題：スウェーデン（司法資料 128の内）　昭3　／M320-S h 31B-128　└11787

★▽――――　公の秩序に対する犯罪に関する比較法制論：スウェーデン（司法資料 102の内）昭2　／M320-S h 31B-102　└11788

★▽法務省 保護局．［スウェーデンにおける判決前調査制度］　（刑事裁判資料 130の内）　昭34　［→：11805］　／M326-K e 24-130　└11789

★▽Masreliez, Gustaf M.　スウェーデンの現行行刑制度　グスターフ・マスレリーツ［著］　中尾文策訳　（司法資料 269の内）　昭15　／M320-S h 31B-269　└11790

326.93889　ノールウェー

★▽司法省 調査課．名誉保護の問題：ノールウェー（司法資料 128の内）　昭3　／M320-S h 31B-128　└11791

★▽――――　公の秩序に対する犯罪に関する比較法制論：ノールウェー　（司法資料 101, 102の内）昭2　／M320-S h 31B-101, 102　└11792

★▽――――　大逆罪に関する比較法制資料：ノルウェイ　（司法資料 125の内）　昭3　／M320-S h 31B-125　└11793

★▽法務省 保護局．［ノールウェイにおける判決前調査制度］　（刑事裁判資料 130の内）　昭34　［→：11805］　／M326-K e 24-130　└11794

★▽Nissen, Hartvig.　ノルウェーの現行行刑制度　ニッセン［著］　中尾文策訳　（司法資料 269の内）　昭15　／M320-S h 31B-269　└11795

326.9389　デンマーク

★▽司法省 調査課．名誉保護の問題：デンマーク（司法資料 128の内）　昭3　／M320-S h 31B-128　└11796

★▽Goll, Auguste.　デンマルクの現行行刑制度　オーギュスト・ゴル［著］　中尾文策訳　（司法資料 269の内）　昭15　／M320-S h 31B-269　└11797

326.9392　ギリシャ

★▽Scouriotis, Panajote.　ギリシァの現行行刑制度　パナショーテ・スクリオチス，エリー・ラガコス［著］　中尾文策訳　（司法資料 269の内）　昭15「ラガコス：Elie, Lagacos」　／M320-S h 31B-269　└11798

326.9394　ブルガリア

★▽Minkoff, Dorbi.　ブルガリヤの現行行刑制度　ドルビ・ミンコフ［著］　中尾文策訳　（司法資料 269の内）　昭15　／M320-S h 31B-269　└11799

326.9395　ルーマニア

★▽Pella, V.V.　ルーマニアの現行行刑制度　ペラ，イオルグレスコ［著］　中尾文策訳（司法資料 269の内）　昭15「イオルグレスコ：Nic Iorgulesco」　／M320-S h 31B-265　└11800

326.9396　ユーゴスラヴィア

★▽重森 幸雄．ユーゴースラビアにおける酩酊責任（法務研究 47-2の内）　昭34　／M320-H83-47 (2)　└11801

★▽Soubotitch, Douchan M.　ユーゴースラヴィヤの現行行刑制度　ソウボティック，ギヴァノヴイッチ［著］　中尾文策訳　（司法資料 269の内）　昭15「ギヴァノヴィッチ：Th. Givanovitch」　／M320-S h 31B-269　└11802

326.9578　パナマ

▽岡田 朝太郎．1917年巴奈馬共和国刑法法典略評（富井還暦祝賀法律論集の内）　大7　／321.04-T u 53　└11803

326.962　ブラジル

★▽重森 幸雄．ブラジルにおける酩酊責任（法務研究 47-2の内）　昭34　／M320-H83-47 (2)　└11804

326.972　ニュー・ジーランド

★▽法務省 保護局．ニュージランド，ノールウェイ，スウェーデンおよびオランダにおける判決前調査制度（刑事裁判資料 130の内）　昭34「飜訳：佐藤豁．保護資料7より転載」　／M326-K e 24-130　└11805

7. 司法制度・訴訟手続法篇

327 司法制度. 訴訟手続法
.1 司法制度
.2 民事訴訟法
.3 強制執行法
.4 人事訴訟手続法
.5 調停制度. 民事調停法
.6 刑事訴訟法
.7 人権擁護法
.8 訴訟記録
.9 外国の司法制度. 訴訟手続法

327 司法制度. 訴訟手続法. 法務 ☆関係法令集→H7

関係判例集→R1.7 ☆法律扶助制度はここに

梶田 年. 戦時民事刑事特別法解義並裁判所構成法戦時特例 法文社 昭17 258p ／327-Ka22 └11806

★宮崎 福二. 戦時民事特別法及裁判所構成法戦時特例(民事関係)施行の実績を検討し此等法規の条項中平時に於ても維持存続せしむるを可とする事項の研究 法務庁資料統計局 昭24 219p (司法研究 34-6) ＊訴訟の簡捷化 調停の拡充と斉一化 戦争犠牲者の保護 紙幅対策 防諜対策 登記其他 ／M320-Sh31-34(6) └11807

斎藤 直一. 戦時司法特別法 巌松堂 昭18 343p ＊裁判所構成法戦時特例(斎藤直一) 戦時民事特別法(梶村敏樹) 戦時刑事特別法(磯部靖) ／327-Sa25 └11808

★司法省 調査部. 司法部関係新法律参考資料 昭17 294p ＊第78回帝国議会通過成立戦時犯罪処罰の特例に関する法律 第79回帝国議会通過成立の裁判所構成法戦時特例・戦時民事特別法・戦時刑事特別法民法中改正法律及不動産登記法中改正法律の法正文及び新旧法対照を掲げ解釈資料として提案理由説明, 法律解釈に関係ある質疑応答 ／327-Sh31 └11809

【法律扶助制度】

小山 昇. 法律扶助 日本評論新社 昭29 96p (法律学体系 2 法学理論篇 140) ／320.8-H89-2(140) └11810

★三宅 多太. 各種法律関係相談所の研究 特ニ其ノ社会的考察 司法省調査課 昭22 78p (司法研究 34-4) ＊我国ニ於ケル各種法律関係相談所: 東京区裁判所戸籍相談所 経済法規相談所 仙台市社会事業協会法律相談所 戦時生活相談所 東京地方裁判所検事局聴訴室 神戸地方裁判所検事局民声部 警視庁保安部生活相談係 東京弁護士会法律扶助部 其ノ他 欧米諸国ニ於ケル法律扶助事業: アメリカ合衆国 スウェーデン王国 其ノ他 ／M320-Sh31-34(4) └11811

★野間 繁. 無産者救護の社会的法律的考察 司法省調査課 昭9 808,[434]p (司法研究 18-16) 「外国例」 ＊無産者救護理論 無産者救護方策: 無産者救護方策 無産者救護形態の推移 訴訟外に於ける無産者救護 訴訟上に於ける無産者救護 ／M320-Sh31-18(16) └11812

★Smith, Reginald Herber. 正義と貧民 其1,2 司法省調査課 大15 2冊 (司法資料 87,88) 「Justice and the poorの訳」 ／M320-Sh31B-87,88 └11813

其1. ＊①現在に於ける貧民に対する正義の拒否 正義享有の自由と平等 正義の拒否 正義の実施に就きての欠陥 第一の欠点(遅延) 第二の欠点(裁判費用及び報酬) 第三の欠点(弁護士に要する費用) ②法律の実施を今一層平等ならしめんことを目的とする機関 救済機関の性質及び地位 少年裁判所 調停仲裁 家庭裁判所 行政的審判所 行政的官庁 官選弁護士 刑事事件に於ける弁護人 法律扶助団体 320p

其2. ③合衆国に於ける法律扶助事業 法律扶助団体発達の沿革 法律扶助団体の事業 法律扶助団体の型 法律扶助事業の現状 法律扶助と法律 法律扶助と社会 法律扶助と組織的慈善事業 法律扶助と弁護士 273p

327.01 司法, 裁判及び訴訟理論. 訴訟手続法一般 ☆→: 327.04

327.01A 司法理論 ☆司法権

▽平賀 健太. 日本国憲法と司法 (岩松還暦記念 訴訟と裁判の内) 昭31 ／327.04-Ta91 └11814

▽細野 長良. 司法 (改正憲法十講の内) 昭22 ／323.23-Mi47 └11815

家永 三郎. 司法権独立の歴史的考察 日本評論新社 昭37 244p ＊司法権の独立の歴史的考察 日本における裁判の思想史的考察—特に戦後の裁判をめぐる思想的葛藤について— 刑事訴訟法をめぐる人権保障の要求—現行刑事訴訟手続の思想史的背景— ／327.04-I.21-1 └11815a

井上 茂. 司法権の理論 有斐閣 昭35 480p ＊問題の提起 司法機能の独立過程 司法権独立の理論的前提 憲法の解釈と司法の機能 司法権独立の実証 ／327.01-I.57 └11816

伊藤 正己. 司法権の優越 日本評論新社 昭27 98p (法律学体系 2 法学理論篇 43) ＊司法権の優越の基礎 司法審査の制約 ／320.8-H89-2(43) └11817

自由党憲法調査会. 基本的人権と司法 '54 116p (特別資料 4) ＊新憲法と司法及教育(田中耕太郎) 基本的人権と司法制度について(小野清一郎) 司法制度について(佐藤佐) ／327.01-J55 └11817a

自由と正義 特集(29-1) [法曹一元論] 昭33 ＊弁護士法等の一部を改正する法律案についての概要(松本正雄) 法曹一元論と裁判の民主化(飯村義美) 法曹一元三題(大高三千助) 法曹一元余談(佐藤博) 法曹一元の次の段階(小林俊三) 大いなる宿題(内藤頼博) ある会話(平出禾) ／M320-J55-9 └11818

兼子 一. 新憲法と司法 国立書院 '48 103p ＊民主司法の使命 旧憲法下の司法制度 新憲法と新司法制度 ／327.1-Ka53 └11819

▽兼子 一. 基本的人権と司法権の独立 (鈴木 基本的人権の研究の内) 昭29 ／323.21-Su96-1 └11820

公法研究 特集(8) 行政権と司法権の関係 昭28 →5094 ／M323-Ko27A └11821

———— (11) 司法権の独立 昭29 ＊司法権の独立(大西芳雄) 国民主権の下の司法権の独立と憲法裁判権(檜山武夫) 国会と司法権の独立—いわゆる吹田公判における騒擾事件をめぐって(黒田了一) ソヴェト同盟と人民民主主義諸国の裁判所構成(種子恒夫) 公法上の義務確認訴訟について(白石健三) 司法権の独立(清宮四郎, 尾吹善人) ／M323-Ko27 └11822

▽児島 武雄. 司法 (新法学講座 4の内) '62 ／320.8-Sh63B-1(4) └11822a

★門司 恵行. 司法権の独立とその限界 司法省調査部 昭16 48p (司法研究 29-12) ／M320-Sh31-29(12) └11823

▽中島 玉吉. 司法ト民意 (続民法論文集の内) 大11 ／324.04-N32-1 └11823a

中田 淳一. 新憲法と司法 有斐閣 昭23 34p (大学講座叢書) ／327-N43 └11824

野間 繁. 司法権独立の限界 (中村還暦論集 訴訟法学と実体法学の内) 昭30 ／327.04-W41 └11825

斎藤 秀夫. 国会と司法権 昭30 →5587 └11826

———— 国会と司法権の独立 昭26 →5588 └11827

▽佐々木 惣一. 行政権限並司法権限との関係 (寛還暦論文の内) 昭9 ／321.04-Ka24 └11828

▽末延 三次. 司法 (蠟山 新憲法講座 下の内) 昭24 ／323.23-R79 └11828a

▽杉村 敏正. 司法権の独立 (一円 憲法問題入門の内) 昭38 ／323.23-I.13-3 └11828b

▽田畑 忍. 憲法の解釈と法律の解釈 憲法第76条第3項と裁判所法第4条の場合 (恒藤古稀記念 法解釈学および法哲学の諸問題の内) 昭37 ／321.04-Ts79A-1 └11828c

田中 和夫. 司法 憲法調査会 昭37 70p (憲法調査会第二部中間報告) ／323.206-Ke51-6(3-1) └11828d

▽横川 敏雄. 司法権の独立と司法権のあり方 (法哲学年報 '56の内) 昭23 ／321.059-N77-1(56) └11829

327.01B 裁判理論 ☆裁判科学, 裁判心理学, 供述心理学など ☆憲法裁判はここに

【裁判一般】

▽平野 義太郎. 裁判 平野義太郎, 戒能通孝 (日本法社会学会 法社会学 4の内) 昭28 ／321.6-N77-1(4) └11830

広中 俊雄. 法と裁判 東京大学出版会 '61 205p (東大新書 35) ＊一般的な考察—法と裁判: 法律上の問題が裁判所に現われるかどうかを左右するものは何か 裁判とはどのようなものか—制度の面からの概観 同上—裁判における「客観性」ということ 個別的な考察: 刑事司法過程とその問題点 警察官のはたす法的機能 市民の権利の確保と民事裁判 家庭裁判所 時の問題に寄せて: 治安と人権—裁判官と検察官 法律ないし法律学の「無力」ということ—憲法第9条の問題に寄せて 「疑わしきは被告人の利益に」—日本版冤罪王事件と松川事件 治安立法の機能と裁判の問題—政治的暴力行為防止法案をめぐる論議に寄せて 捜査=公訴の公正を確保するための一案—松川事件差戻審判決に寄せて ／327.01-H71 └11830a

法学セミナー 特集(46) 裁判白書, '59年 昭35 ＊裁判批判と裁判の威信—私の見た '59年の裁判(木村亀二) 裁判白書—裁判の見方と考え方(上田誠吉, 吉川経夫, 小松茂夫, 渡辺洋三) 日誌から見た裁判白書 ／M320-H81H └11831

戒能 通孝. 裁判 毎日新聞社 昭34 296p (毎日ライブラリー) ／(教)327-K └11831a

▽———— 裁判の法社会学的考察と法律学 (日本法社会学会 法社会学1の内) 昭26 ／321.6-N77-1(1) └11832

兼子 一. 裁判法 有斐閣 昭34 278p (法律学全集 34) 『文献一巻末』 ＊①総論: 裁判と司法 国家形態と司法の地位 民主司法の諸課題 ②裁判組織法: わが裁判制度の沿革 現行裁判制度の基調 各裁判所の組織と権限 裁判官 裁判官以外の裁判所職員 ③裁判作用法: 審理の方式 裁判 各種の裁判手続 ④司法関係諸制度: 検察制度 弁護士制度 法曹の養成制度 法律扶助制度 ／320.8-H89c-34 └11833

★検察研究所. プロベイションと裁判 昭26 33p (検察研究所資料 37) 「執筆: 佐藤豁」 ＊プロベイションの成生 プロベイションと裁判 判決前調査 プロベイションの適用に関する制限 プロベイションの遵守条件と期間 プロベイションの取消 ／M327-Ke51B-37 └11834

村田 宏雄. 裁判科学 勁草書房 昭34 277p 『文献一巻末』 ＊裁判における科学技術の効用とその限界 事実認定とその科学的問題点 情報理論からみた心証形成の諸問題 証拠調の数学的模型とその応用 証拠の配列と心理的技術 被告人の公判外供述と公判の供述にかんする心理 伝聞供述の心理的側面証人尋問とその心理学的問題点 情況証拠の科学化と心理学的応用 供述証拠における科学化の問題 ／327.01-Mu59 └11835

日本経済新聞社. 裁判の話 日本経済新聞社 昭33 251p (日経文庫) ／(教)327-T └11835a

▽染野 義信. 法と裁判 (高梨 私法の法社会学の内) '62 ／324.01-Ta46 └11835b

▽———— 裁判批判の新らしい段階 ("法律は生きている"の内) 昭35 ／320.9-Ta46 └11835c

璟 昌一. 裁判 上, 下 璟昌一編 有斐閣 昭31, 32 2冊 (らいぶらりい・しりいず) 「執筆: (上) 赤堀政夫, 璟昌一, 渡辺一男 (下) 臼井滋夫, 荻野錐一郎, 栗原時雄, 璟昌一, 璟直弥」『文献一下巻末』 ／(教)080-4(17,18) └11835d

▽田中 耕太郎. 裁判 (法哲学講座 8の内) 昭31 ／321.08-H96-8 └11836

時の法令 臨時増刊(463) 裁判読本 やさしい裁判のテキスト 昭38 ／M320-To32 └11836a

★徳島地方裁判所. 全面合議制の成果 (昭33, 34) →12154 └11836b

植松 正. 裁判 角川書店 '55 188p (角川新書 44) ＊裁判の近代化 司法権の独立 裁判所の構造 訴訟当事者の動静 正義の実現 事実と証拠 自白と証言 審理から裁判へ 裁判の種類 例外的手続 ／(教)320-U └11836c

▽渡辺 洋三. 憲法と裁判 (憲法擁護国民連合 みんなの憲法の内) 昭36 ／323.23-Ke51B └11836d

▽横田 喜三郎. 裁判と法律 (法学協会50周年論集 1の内) 昭8 ／321.04-H82-1(1) └11836e

【憲法裁判】

▽川北 洋太郎. 憲法裁判に関する一考察 (学習院大政経学部研究年報 7の内) 昭36 ＊憲法保障の機関と

方法　憲法裁判の概念　憲法裁判に伴う諸問題　附随的違憲立法審査　憲法裁判所による違憲立法審査　予防的違憲立法審査　憲法裁判所の構成と裁判官の任命　／330.59-G16-7
└11836 f

公法研究　特集(12)　憲法裁判　昭30　＊憲法裁判所論（林田和博）　憲法裁判（安沢喜一郎）　憲法裁判の作用とその限界（覚道豊治）　憲法裁判権の限界―いわゆる政治問題について―（川添利幸）　西独再軍備と憲法裁判（久野勝）　アメリカの違憲裁判について（檜山武夫）　憲法裁判（柳瀬良幹，金子宏）　／M323-K o27A　└11837

▽中谷　敬寿．憲法裁判について　（関西大学学論集創立70周年特輯の内）　昭30　／321.04-K a59　└11837 a

【裁判心理】

警察学論集　特集(12-11)　被疑者等の心理と供述　昭34　→13165 a　└11838

★検察研究所．裁判心理及び犯罪心理　昭27　73 p　（検察研究所資料 56）「講演：植松正」／M327-K e51B-56　└11839

★中林　利一．犯行否認の心理　昭12　→13173 a　└11840

★Seelig Ernst．ゼーリッヒの供述心理学　最高裁判所　昭32　118 p　（刑事裁判資料 119）「原題：Seelig；Schuld Lüge Sexualität, Ferdinand Enke, '55．　翻訳：植村秀三．司法研修所資料12の増刷版」　＊供述研究の成果とその問題点　虚言　暗示　精神診断的表現記録とその刑事学における応用　／M326-K e24-119　└11841

★司法研修所．供述心理　昭34　848 p　（事実認定教材シリーズ 1）　＊総論：供述証拠の意義　供述証拠の証明力　各論：供述における諸心理作用の特質と各心理作用における誤認の危険　供述者の心理的特性と供述の正確性　自白及び否認　尋問及び供述の方法　供述の信憑性の調査　／M327.6-J49-1　└11842

植松　正．裁判心理学の諸相，新版　有信堂　昭33　242 p　「初版：昭22」＊総論篇：科学捜査と心理学　裁判心理学の輪郭＜その1＞　裁判心理学の輪郭＜その2＞　特殊研究篇：刑の量定における人的条件の関与―予備的研究―　体験証言における伝聞の混入　犯罪捜査に活用せる供述批判の一例　児童の虚偽供述に関する一例　／327.01-U41-1 a《旧版》
―― 世界社　初版　285 p　（新学術叢書）　／-U41-1　└11843

▽――― 供述に対する暗示の影響力 一つの実験報告（林追悼刑事法学論集の内）　昭35　／326.04-H48　└11844

▽――― 裁判心理　（法律・政治の心理学の内）　昭18　／321.7-U71　└11845

327.01C　訴訟理論　☆訴訟法学　☆法律扶助制度→327

▽伊達　秋雄．一事不再理の効力　（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内）　昭31　／327.04-T a91　└11846

法律タイムズ　特集(2-10)　訴訟法関係特輯　昭23　＊ブレイクニイ「規則制定権と裁判」(高柳賢三)　新刑事訴訟法の概観(団藤重光)　新刑事訴訟法管見(佐伯千仞)　改正民事訴訟法の素描(菊井維大)　行政事件訴訟特例法の解説(奥野健一)　行政裁判の性質に就いて(高根義一郎)　改正民法余話9(我妻栄)　求刑考(長尾和夫)　／M320-H89J　└11847

鴨　良弼．訴訟対象論序説　有斐閣　昭31　193 p　／327.01-K a41　└11848

中村　宗雄．訴訟法学　昭25　→12302　└11849

▽――― 訴訟法　中村宗雄，園部敏，吉川経夫（現代法学講座 2の内）　昭27　／320.8-G34A-1(2)　└11850

小野木　常．訴訟法の諸問題　有信堂　昭27　254 p　『文献』　＊最高裁判所の規則制定権　訴訟事件と非訟事件　確定判決の不当取得　債務名義の本質　抵当権の実行と債務名義　換価たる競売の本質　／327.04-O.67　└11851

327.01D　訴訟手続法一般　☆民刑に亙るもの．訴訟促進，証拠，証人，交互尋問，反対尋問など　☆民事手続→327.2　刑事手続→327.6

法律時報　特集(30-11)　訴訟の促進と公正な裁判　昭33　＊訴訟遅延と司法政策(兼子一)　訴訟の渋滞と裁判不信(毛利与一)　訴訟促進規制の本質(染野義信)　行政事件訴訟の遅延(杉本良吉)　民事訴訟をみる角度(畔上英治)　訴訟の促進と公正なる裁判(菊地博)　外国法制における訴訟促進(沢栄三)　証拠法についての反省(鴨良弼)　判決前調査をめぐる諸問題（安倍治夫）　／M320-H89D　└11852

法律新報　特集(759)　訴訟促進　昭26　＊訴訟の促進と英米法(鈴木勇)　訴訟の促進について＜刑訴規則改正に際して＞(三宅富士郎)　民事訴訟の促進の態勢(谷口茂栄)　審理促進に関する改正法律(長島敦)　／M320-H89B　└11853

★岩口　守夫．訴訟遅延の防止に関する実証的研究　訴訟遅延の原因及びその除去策　司法研修所　昭29　170 p　（司法研究報告書 7-3）　＊序論　訴訟の現状と遅延の原因　訴訟遅延の原因の除去策　／M320-S h31A-7(3)　└11854

▽染野　義信．訴訟の進行に対する法規制の本質（東古稀論文 民事法学の諸問題 1の内）　昭33　／324.04-A99-1　└11855

▽内田　武吉．訴訟促進のための乱訴防止（早大法学会 法学の潮流の内）　昭38　／321.04-W41-2　└11855 a

★青木　英五郎．証拠評価の方法 自由心証主義における論理法則および経験法則の分析　司法研修所　昭35　236 p　（司法研究報告書 10-2）　＊証拠評価に関する研究の必要性　証拠の論理的考察　供述証拠の論理　証言の心理学的考察　証人の類型　自白　供述調書　証言の信憑性の調査　証拠の綜合的考察　証拠評価における主観的要素　／M320-S h31A-10(2)　└11856

判例タイムズ　特集(9)　証拠法をめぐる諸問題　昭26　→13095　└11857

★羽山　忠弘．反対訊問の研究　法務庁資料統計局　昭24　82 p　（司法研究 36-3）『文献一巻末』＊反対訊問の法理　生態　沿革(1563～1849)　／M320-S h31-36(3)　└11858

★▽平田　勝雅．証言における虚偽の構造について（司研15周年論集 上の内）　昭37　／321.04-S h31-2(1)　└11858 a

★伊藤　正己．交互尋問の研究 その2　司法研修所　昭26　97 p　（裁判官特別研究叢書 6）「講演と研究討論の速記」／M320-S a17A-1 a［その1→11872］　└11859

★兼子　一．経験則と自由心証　昭26　51 p　（裁判官特別研究叢書 24）「講演と研究討論の速記，参考判例」／M320-S a17A-24 a　└11860

警察庁科学捜査研究所．心理学と尋問技術 尋問者の心理と尋問技術　アルベルト・ヘルヴィヒ［著］　昭31　102 p　部外秘　（犯罪学資料 9）「翻訳：飯島英太郎」／M326-H29 c-9　└11861

▽菊井　維大．自由な証明 主として決定的手続との関連において　（北大法学部10周年記念 法学政治学論集の内）　昭35　／321.04-H82B　└11862

★Morgan, E. M．証拠法の基本問題　上，［下］　昭33, 34　→13122　└11863

★荻野　益三郎．被告人訊問術　司法省調査課　昭5　121 p　（司法研究 12-7）　＊被告人訊問の目的　訊問の条件　被訊問者としての被告人の心理　訊問の方法　訊問の対象　／M320-S h31-12(7)　└11864

▽小熊　虎之助．供述の真偽に就ての実験（明大60周年論集の内）　昭15　／041-M e25　└11865

★裁判所書記官研修所．検証調書の研究　民事編，刑事編　2冊　／M327-S a17B
［1］　民事編　415 p　（研修資料 2）
［2］　刑事編　419 p　（研修資料 1）　└11866

★最高裁判所．事件記録等の保存事務について（記録係(2)　昭31　126 p　（訟廷執務資料 18）　＊保存関係規程および基本通達　通達・通知・回答・会同協議要旨：事件記録等保存規程および同規程の施行についての通達に関するもの，少年調査記録規程に関するもの，刑事事件記録の保存に関するもの　／M327-S h96-18　└11867

★――― 事件の受付および分配に関する事務の取扱要領の解説　付．通達・通知・回答・会同協議結果等　昭37　140 p　（訟廷執務資料 33）「標題に関する(昭35.12.24. 訟1第363号高裁長官，地，家裁所長あて最高裁事務総長通達)の解説と関係通達，通知，回答(18件)及び会同協議結果および研修結果の要旨を集録」／M327-S h96-33　└11867 a

★――― 裁判所の事件に関する保管金等の取扱いに関する規程の解説　昭38　206 p　（訟廷執務資料 36）　／M327-S H96-36　└11867 b

★▽塩野　宜慶．反対訊問の実際（司法制度調査資料 1の内）　昭23『文献一末尾』／M327-S h31B-1　└11868

鈴木　勇．民刑新証拠論 大学書房 昭25 746, ［114］p　＊事実の関連性　証明論　証拠の提出と効果　／327.62-S u96-1　└11869

★武並　公良．反対尋問の技術と偽証事件の処理　法務研修所　昭32　93 p　（法務研究 45-3）　／M320-H83-45(3)　└11870

田村　豊．裁判上の証明　京都　法律文化社　'60　185 p　『文献一巻末』＊証明の概念　証明の対象　立証（証明）責任と証明の程度　証明困難を救済する方法としての推定の法則　補説．「無罪の推定」について　／327.01-T a82　└11871

★田中　和夫．交互尋問の研究 その1　司法研修所　昭25　66 p　（裁判官特別研究叢書 1）「講演と研究討論の速記」／M320-S a17A-1 a［その2→11859］　└11872

田中　和夫．証拠法の基礎理論　日本評論新社　昭28　98 p　（法律学体系 2 法学理論篇 147）　／320.8-H89-2(147)　└11873

田中　和夫．新版証拠法　有斐閣　昭34　397 p　「民，刑に亙る．初版：昭27」　／327.62-T a84-1 b《旧版》①証拠法　初版　345 p　／-T a84 ②――― 増補版　昭30　3版　354 p　別冊：――― 補遺　3版　65 p　／-T a84-1 a　└11874

★遠井　金三九．証言の批判に就て　司法省調査課　昭9　252 p　（司法研究 18-13）　＊証言の排除と自由心証主義　証言心理学　証言の要素と推理　証言の証拠価値に影響する人の一般的特性　／M320-S h31-18(13)　└11875

植松　正．証言の信頼度 特にその性的・年齢的差異　有斐閣　昭34　230 p　（日本刑法学会選書 3）　¥→月1600　／327.01-U41　└11876

★――― 証言信憑力の性的並に年齢的変異　司法省調査部　昭15　225 p　（司法研究 28-7）　／M320-S h31-28(7)　└11877

Wellman, Francis Lewis．反対訊問の技術　三宅正太郎，伊能幹一訳　朝倉書店　昭25　450 p　「原題：The art of cross-examination by Francis L. Wellman. 4. ed. Cop., 48.」　／327.01-W57　└11878

327.02　司法沿革　☆裁判(所)史．法曹界事情

★法務省．続司法沿革誌　…司法法制調査部　昭38　601 p　「昭14.4.1～昭22.5.2. 最高裁判所の増刷版」／327.02-S h31-a (1)［→:11881］　└11878 a

尾佐竹　猛．明治警察裁判史　邦光堂　大15　208 p　／327.02-O.72　└11879

★最高裁判所．わが国における裁判所制度の沿革　昭32　256 p　（一般裁判資料 12）　／M327-I.62-12　└11880

▽佐々木　哲蔵．安保体制と司法体制（新法学講座 5の内）　'62　／320.8-S h63B-1(5)　└11880 a

★司法省．司法沿革誌　最高裁判所　昭34　837 p　「明1.1～昭14.3.31．法曹会版(昭14刊)の復刻版」／327.02-S h31-a《旧版》――― 法曹会　昭14　／-S h31［→:11878a］　└11881

★司法省 会計課．裁判所構成法実施50年記念 司法省及裁判所庁舎写真帳　昭14　191 p　／327.02-S h31-1　└11882

▽染野　義信．裁判制度 法体制準備期　（講座日本近代法発達史 6の内）　昭34　／322.17-K o98-6　└11883

▽――― 司法制度 法体制確立期　（講座日本近代法発達史 2の内）　昭33　／322.17-K o98-2　└11884

東京都 文書課．東京都史紀要　第2：東京府の前身市政裁判所始末　昭25　266 p［謄写］／213.6-T o46B-1　└11885

★津田　進．金沢裁判所沿革史　津田進編　金沢裁判所　昭26　158 p　／327.02-T s34　└11886

★横浜家庭裁判所十年を顧みる　昭33　230 p　「編集：木内一郎ほか4名」／327.02-Y75　└11886 a

琉球上訴裁判所．琉球に於ける戦前戦後の裁判所概況　'54　→16693　└11887

琉球上訴裁判所. 琉球における司法略史年表 →16693 a └11887 a

327.03 書目. 書式集 ☆特定の法律に関する書式集はそれぞれ関係法律に収む.
例：不動産登記書式集→324.82 民事書式集 →324.03, 327.23

★最高裁判所. 司法制度関係文献目録 昭38 87 p 「謄写」 ／327.039-S a 21 └11887 b

註解書式全書. 解説と手続 酒井書店 ／327.03-C 64 └11888
〔2〕 民事商事調停編 山口軍司, 田口良三 '61 5版 205 p └11888 a
〔3〕 非訟事件手続編 須田隆次郎 '58 292 p └11889
〔4〕 仮差押・仮処分編 山田光郎 '59 384 p └11890
〔5〕 簡易民事手続編 藤本具興, 村田寿男 '59 266 p └11891
〔7〕 民事訴訟編 山口軍司, 田口良三, 青田長太郎 '63 3版 632 p └11891 a
〔9〕 特許・商標編 蓼優美 '60 231 p └11892
〔10〕 行政争訟編 行政事件訴訟手続 行政不服審査手続 石葉光信, 小林茂郎 '63 429 p └11892 a
〔11〕 新不動産登記編 東京法務局登記研究会 '61 581 p └11892 b
自治館 編輯局. 書式大全 最新改訂 大13 1076 p 「初版：明40」 ／327.03-J47-a 《旧版》 ── 大4 976 p ／-J47 └11893
亀谷 正司. 模範書式大鑑 帝国実業学会 大11 26版 〔1078〕p 「初版：大3」 ／327.03-K a 36 └11894
公文社. 新体書式全書 各種組合登記篇 ...編輯部 昭26 206 p ／327.03-K o 14 └11895
──── 新体書式全書 民事篇 ...編輯部 昭23 413 p ／327.03-K o 14-1 └11896
民事訴訟法・刑事訴訟法(書式集) 青林書院 昭35 575, 60 p ／327.03-MI44 └11897
中村 秀雄. 書式総攬 第1, 3輯 清水書店 2冊 「監修：横田秀雄. 校閲：河辺久雄, 尾高武治, 根岸澄太郎」 ／327.03-N37-1 └11898
1. 民事訴訟法・競売法 大13 319 p 「編纂：中村秀雄, 三島久二郎, 山内伴治」
3. 和議法・破産法 大14 296 p 「編纂：中村秀雄, 山内伴治」
野口 政一. 書式全集 青林書院 昭31 3冊 「編集：野口ほか7名」 ／327.03-N93-1 └11899
〔1〕 憲法・司法〔及び〕民法篇 上 478 p └11900
〔2〕 民法篇 下 478~790 p └11901
〔5〕 訴訟篇 576, 62 p └11902
──── 書式全集 憲法・司法・民法篇 編集：野口政一, 福岡光次 青林書院 昭31 〔56, 831〕p ／327.03-N93 └11903
最新書式大全. 大蔵出版 昭29, 30 3冊 ／327.03-S h 96 └11904
〔1〕 正編 〔1852〕p ＊憲法 司法 民事 商事
〔2〕 続編 〔1984〕p ＊民訴 刑訴 無体財産 公務 産業 労働 厚生 文化教育 渉外
〔3〕 完編 〔1652〕p ＊金融 税法 運輸 郵政 電信 農林 警察 補遺 総索引

市野沢 角次. 内容証明・公正証書 書き方使い方の 法律知識 育英社 '63 17版 195 p 様式「初版：'59」 ＊月8183 ／327.03-I. 16 └11904 a

327.035 法曹人名録 →320.36

327.04 論文集(司法制度, 訴訟手続法関係)

中央公論 特集(75-11) 今日の裁判 昭35 ＊市民の道徳と裁判―日本の裁判史上に犠牲者伝がないのはなぜか(戒能通孝) 下級審裁判官(小田成光) 法廷における言論の自由(大野正男) 最高裁判所論(池田政章) ／M05-C 66 └11905
Denning, *Lord* Alfred Thompson. 裁判と正義 ロード・アルフレッド・デニング〔著〕 伊藤正己, 児島武雄訳 紀伊国屋書店 '57 183 p ＊正義への道 正しい裁判官 誠実な弁護士 新聞の自由 自由の擁護 ／327.04-D 59 └11906
原 登志雄. 日本の裁判 裁判を国民の手に 京都 三一書房 '59 246 p (三一新書 208) ＊徳島ラジオ商殺し事件のナゾ 裁判不公正の原理 デッチあげの法理とその実際 裁判を国民のものに ／327.04-H 31 └11907
法律時報 特集(23-2) 〔裁判のあり方〕 昭26 ＊法廷闘争と裁判官(戒能通孝) 座談会・裁判のあり方―今日の裁判の運用と方向(戒能通孝, 柳川真佐夫, 横川敏雄, 出射義夫, 河田広, 横井大三) 訴訟促進に関する規則について 1<刑訴規則の一部改正, 外三規則の立案趣旨>(横川敏雄) 訴訟の能率増進及び迅速化について(近藤繍二) 裁判の歴史(石井良助) ／M320-H 89 D └11908
──── (26-2) 裁判及び裁判官の中正をめぐって 昭29 ＊裁判官の中立性と法廷の権威(斎藤秀夫) 裁判と裁判官の中立性(斎藤朔郎) 法廷闘争の本質(青柳盛雄) 検察官よりみた法廷闘争(出射義夫) 英国における裁判の独立性と公正(内田力蔵) 二つの国体と裁判官(戒能通孝) 座談会・裁判官の当面する諸問題(真野毅, 五鬼上堅磐, 新村義広, 鈴木忠五, 桝田光, 河田広) 西独憲法裁判所法(小島和司) ／M320-H 89 D └11909
法律のひろば 特集(3-11) 裁判と真実 昭25 ＊民事裁判と真実の発見(岩松三郎) 刑事裁判と真実の発見(鈴木忠五) 予断なき真実(戒能通孝) 自由心証主義の魔術(正木亮) 真実発見の悲願(川口光太郎) 裁判と人間的真実(新居格) ／M320-H 89 D └11910
──── (6-1) 司法当面の課題 昭28 ＊司法権の優位(伊藤正己) 刑事訴訟における審級制度の基本的考え方(平出禾) 弁護士の法廷活動の限界(長野国助) 「自由法曹団」を批判する(正木ひろし) 司法と行政(柳瀬良幹) ／M320-H 89 F └11911
──── (8-8) 裁判とジャーナリズム 昭30 ＊裁判批判談義(矢崎憲正) 矢崎氏の所論を読んで(正木ひろし) 座談会・「裁判官」を斬る ／M320-H 89 F └11912
家永 三郎. 裁判批判 日本評論新社 昭34 195 p ＊問題の由来と研究の意義 裁判批判の定義と分類 裁判批判の限界 裁判批判の合法性, 正当性, 必要性 裁判批判禁止論, 制限論の批判 ／327.04-I. 21 └11913
石橋 信. 法の認識と裁判の機能 '63 →17860 └11913 a

岩松〔三郎〕裁判官還暦記念 訴訟と裁判. 編集者：垂水克己, 兼子一 有斐閣 昭31 874 p 『略歴―巻末』 ＊序(我妻栄) 日本国憲法と司法(平賀健夫) 民事訴訟の動的構造(磯村義利) 当事者参加について(森静雄) 請求について(小山昇) いわゆる株主総会決議無効確認の訴について(松田二郎) 口頭主義の反省(近藤完爾) 利害相反する共同訴訟人間の訴訟法律関係―証拠共通の原則との関係において(西村宏一) 証拠における弁論主義(村松俊夫) 鑑定(岩野徹) 英米民事訴訟における「Pre-trial Conference」について(川上泉) 仮処分の本案化(沢栄三) 公法関係の特質と抗告訴訟の対象(白石健三) 審決の司法審査(兼子一) 行政訴訟における立証責任(滝川叡一) 税務訴訟の立証責任と適法性の推定(斎藤秀夫) 米連邦行政訴訟における若干の訴訟要件の問題(中村治朗) 株券の除権判決の効力(小川善吉) 滞納処分と強制執行の競合(菊井維大) 非訟事件の裁判の既判力(鈴木忠一) 家事審判の本質(市川四郎) 親子関係の存否に関する戸籍訂正について(阿川清道) 一事不再理の効力(伊達秋雄) 刑事既判力の客観的範囲(青柳文雄) 少年審判の機能と構成(森田宗一) あとがき(垂水克己, 兼子一) ／327.04-T a 91 └11914
自由と正義 特集(10-8) 裁判批判是か非か 昭34 ＊裁判批判の限界(小林俊三) 裁判批判論(佐伯千仭) 英国における裁判批判(塚本重頼) アメリカにおける裁判批判と言論の自由(河原駿一郎) ／M320-J 55 └11915
ジュリスト編集部. 裁判批判 有斐閣 昭3 158 p (ジュリスト選書) ＊日本の裁判官(秋吉一男ほか7名) 裁判官の現状 裁判官の心の支柱 裁判官論 法の理念について 事実認定にいて 令状の発付と人権感覚 裁判の批判について 裁判批判について(石井照久ほか6名) 裁判批判のたかまり 根本問題―法・裁判の考えかた 裁判批判の対象と方法 民衆裁判への疑問 事実認定をめぐる裁判批判 裁判官は弁解すべからず 法律による裁判批判禁圧は不可 捜査段階における人権保証への一提言 裁判官への希望と期待 ／327.04-J 97 └11916
戒能 通孝. 日本の裁判 戒能通孝編 京都 法律文化社 '56 320 p (新文化選書 25) ＊「社会の滓」と裁判官(戒能通孝) 裁判とヒューマニティ：人権を無視するもの(広津和郎) 人命をあつかうもの(松田道雄) 裁判官の立場から：一裁判官として広津氏への公開状(熊谷弘) 裁判する心(佐々木哲蔵) 「法廷の在り方」その他(児島武雄) 三鷹事件の裁判と弁論(真野毅) 裁判官論(横川敏雄) 裁判批判について：田中最高裁判所長官の訓示を読んで(末川博) 裁判に対する批判について(海野晋吉) 国民は裁判を批判する権利と義務とをもつ(家永三郎) 日本の法廷(座談会) 附録. 最高裁判所通達(昭29.9.26) 大阪地裁・裁判官会同決議(昭29.11.14) 最高裁長官新年所感(昭30) 同長官訓示(昭30.5.26) ／327.04-K a 21 └11917
戒能 通孝. 裁判 岩波書店 昭26 236 p (岩波新書 63) ＊法の支配と裁判官 張廷尉は主張する 法の支配と法律的理性 コーク卿は主張する 法の支配と人権の擁護 ダニエル・オコンネル弁護士は主張する 人権の実体 労働者ウィリアム・ドルウィツは主張する 階段闘争と裁判 ホームス判事は主張する ホームス, ブランダイスの判決から ある裁判官の手紙 裁判官とインテリゲンチァ 附説. 日本の裁判所 ／327.04-K a 21-1 └11918
★家庭裁判所調査官研修所. 研修論文選書 第1~4集：養成部第1~4期 昭33~36 4冊 (注)「第4集刊行後"家庭裁判所調査官研修所所報". 終刊第4号<昭36.3>〔→958c.〕を発展解消して"調研紀要"(創刊：昭37.3)〔この目録には未載〕となる」 ／M327-K a 85 c-1 └11919
1. ＊虞犯少年の取り扱いにおける家庭裁判所のケースワークの限界について(大城安子) ケース・スタディにおける「洞察」の位置について(石原葆) 家庭裁判所における Counseling について(芝沼永) 家庭裁判所における家事相談の面接技術に関する小論(高橋信行) 親子関係の心理学的研究(山田英雄) 親権者変更の原因について(河合熙) 農村における相続形態についての一考察(井上哲男) 257 p
2. ＊家事調停事件における試験観察的な措置について(宮平知盛) 家事々件調査報告書について(藤本和男) 動機についての一考察(二井矢敏明) 少年非行防止における学技の位置と役割(大熊藤一郎) 不処分者における再非行の問題(津末成子) 試験観察制度運用についての実証的一考察(日高義幾) 強盗傷人事件における集団非行の分析(奥宗隆) 232 p
3. ＊面接調査における言語に関する一考察(千葉正胤) 夫婦関係調整事件と社会階層(小林能子) 迷信<狐持ち>の家族間の葛藤に及ぼす影響について(倉立守) 初発非行発生期と再犯に関する一考察(沢田芳夫) 「性格, 行動傾向」「生活態度」の把握への試み(小林淑人) 非行少年の価値基準および態度に関する研究(松元泰儀) 在宅試験観察におけるケースワーカーの問題(橋本清) 試験観察におけるケースワーカーの問題(山口幸男) ロールシャッハ・テストによる非行少年の再犯(市村潤) 京都家裁における性的非行少年の実証的研究(大槻譲司, 原口幹雄) 少年事件調査の社会的方法に関する一考察(原田明) 366 p
4. ＊家族周期による夫婦関係調整事件の統計的観察(佐竹洋人) 経済状況調査における生活費の問題(新保赫子) 家事事件調査報告書の意見について(逆瀬川幸雄) 夫婦関係に及ぼす性格要因(岩崎敏之) 保護処分後の成績視察に関する一考察(木村嘉男) ケースワークにおける権威について(品川喜美子) 少年調査票「家族・家庭」欄の一考察(壇高敏) 調査面接におけるT. A. T. の利用について(西上裕司) 季節移動労働と非行についての研究(高橋剛) 小集団非行の考察(西村光喜) 327 p
中村 宗雄. 実体法学と訴訟法学 朝倉書店 昭23 293 p ＊近代法学の特質 実体法学と訴訟法学 法律学における対象としての「訴訟」の意義 裁判の合理性と非合理性 新憲法下における最高裁判所の機能 弁護士制度について 司法制度, 特に民事訴訟制度と弁護士制度の改革 予審判事の証言拒絶を廻る諸問題 民事訴訟法講義ノート 神の裁判から人間の裁判へ 遵法の精神 ／327.201-N 37-1 └11920
──── マルクス主義理論と訴訟法学 昭25 →12396 └11921
中村宗雄教授還暦祝賀論集 訴訟法学と実体法学. 早稲田大学法学会 昭30 832 p ／327.04-W 41 └11922
＊周礼を中心として見た中国上代の訴訟制度(会田範治) 律令の民事訴訟法(滝川政次郎) アメリカにおける単一訴訟方式(田中和夫) 裁判所に顕著な事実(小室直人) 争議差止の仮処分(吉川大二郎) 訴訟上からみた対抗要件の意義(村松俊夫) 結果の排除を求める請求権(高根義三郎) 訴訟と権利の行使(山木戸克己) "訴訟の目的"概念の生成過程(中村英郎) 公訴権理論の一考察(内田武吉) 国際民事訴訟法学の発展とその展望(中村武) 英米法における推定の原則の発展(楠本英隆) 刑事訴訟と応訴権(斎藤金作) 最高裁判所と憲法第81条の違憲的解釈(田畑忍) 国会における証人の特殊性(斎藤秀夫) 司法権独立の限界(野間繁) 行政法における訓示的規定(有倉遼吉) 民法改正の方向(永田菊四郎) 詐害行為取消権の本質(山中康雄) 婚約の法的把握と慣行および法意識(高梨公之) 老人の扶養をめぐる若干の問題(高野竹三郎) 離婚による財産分与の性格(佐々木宏) 商法の傾向と紛争の非訟化現象(大野実雄) スカンヂナビヤ諸国の海難審判制度(森清) 代理資格の冒用と文書偽造(江家義男) 多数国間条約に対する留保(一又正雄) 自由民権法学の由来(中村吉三郎) 英法の孤立性について(水田義雄) イギリス中世におけるヨーマンリーの代表機能(畑健) 中村宗雄教授のこと(外岡茂十郎)
──── 昭29 588 p (早稲田法学 30) 「内容は上掲のものと同じ」 ／M320-W 92-30 └11923
日本法哲学会. 法と裁判 有斐閣 昭34 274 p (法哲学年報 '58) ＊裁判の理論構造(中村宗雄) 裁判官と法(村松俊夫) 法の適用の論理と法理(一円一億) 司法過程における立法的契機(早川武夫) イギリスにおける法典化運動の一展開(水田義雄) 最近のアメリカにおける法思想(稲垣良典) 最近のフランス法理論(小西美典) 最近のイタリアにおける自然論法

の動向(阿南成一) カール・エンギッシの「法学的思考入門」(五十嵐清) 自然的正と歴史(福山仙樹) 学会報告(飛沢謙一，立石竜彦，中谷敬寿) ／321.059-N77-1 └11924

★裁判所書記官研修所．創立10周年記念論文集 昭35 407p 様式 (所報特集号) 「年表(昭25.4.14～35.4.27)教官名簿(昭35.5現在)」 ／327.04-Sa17 └11925

＊民事編：民事訴訟手続における判決確定の時期(池田鹿雄) 当事者の表示の訂正と限界(田中京助) 民事訴訟における証拠調の結果の援用についての一考察(河副弘) 民事検証調書の簡易化を試みる(豊田圭一) 東京地方裁判所における新件部の実態(川上喬市) 審理経過票取扱要領私案(斎藤基樹) 不動産の評価について(手鴨貞夫) 抵当権によって担保される利息違約金について(宮崎富士美) 取去命令に関する実務上の問題(中尾文男) 不動産に対する強制執行と競売法による不動産競売手続の促進について(巽仲男) 不動産に対する強制および任意競売事件の記録閲覧に関する若干の問題について(樫田寅雄) 不動産競売く強制，任意>事件の競売申立の取下(中瀬二郎) 破産実務ノート(永谷行雄) 民事法律相談(望月義昭) 家事編：相続人不存在に伴う相続財産の管理手続について(成田章) 家事審判の告知に関する実務上の問題点(友景正二) 家事審判事件の報酬付与について(武中浅一) 家庭裁判所における法律相談の実情(野村健) 刑事編：訴訟促進のため現行国選弁護人選任制度の改革の一試案(宇野孝) 起訴状公開可否の問題についての私見(山本吾作) アメリカ合衆国軍人に対する刑事々件の起訴から公判開廷までの手続(赤木幸吉) 決定および命令の告知について(佐沢利雄) 刑訴第335条2項の主張(太田雍也) 保釈保証金の還付について(杉田直作) 少年編：少年保護事件における決定の執行について(熊倉平治) 少年審判調書の記載について(中村良昭)

★最高裁判所．法曹 外2篇 昭24 98p (一般裁判資料 1) ＊法曹(W.F. Willoashby著，森綱郎訳) 法曹の組織及び目的(Louise M. Rutherford著，山田錦一訳) 職業的責任の基準引上の目的と方法(L.M. Rutherford著，山田錦一訳) ／M327-I.62-1 └11926

斎藤[常三郎]博士還暦記念 法と裁判．有斐閣 昭17 722p 「論文24．執筆：中村宗雄ほか22名」 *⑳p208 ／327.04-Ki68 └11927

★司法研修所．司法研究報告会資料 昭27 [98]p 「謄写」 ＊最近における借地借家の諸問題(古山宏) 猥褻出版物に関する法律上の諸問題(津田正良) 刑事判決書の実証的研究(野瀬高生) 成立した調停条項の実証的研究(今井道鑑) 少年保護事件と少年刑事事件の関係(円井正夫) 判例に現れた期待可能性の理論(井上謙次郎) 改正商法のもとにおける株式の研究(高橋正蔵) 年長少年事件の取扱に関する諸問題(四ツ谷厳) 刑事裁判における事実上の推定に関する実証的研究(長井澄) 地方自治法における行政訴訟の諸問題(清住戒三) 少年犯罪の社会学的研究(竹村寿) 家事々件における履行確保制度(丹生義孝) 米英刑事公判審理の研究(山崎茂) 団体交渉に関する諸問題(高島良一) ／327.06-Sh31-2(52) └11928

★———— 創立5周年記念号 昭27 170p (司法研修所報 第8号) ＊創立5周年を迎えて(松田二郎) 司法研修所の誕生(前沢忠成) 思い出(村松俊夫) 座談に代えて(毛利野富治郎) 実務としての法律学(松田二郎) 近世初期の訴訟技術(井上和夫) 司法の権威を高めよ(鈴木勇) 弁護士よりみた仮処分決定の執行停止又は取消決定並びに不服申立について(和智竜一) 人権擁護と弁護士の使命(松永芳市) 昭和27年度司法修習生指導担当者協議会記録 アメリカン・バー・アソシエーションの歴史と活動(E.R. Sunderland, History of the American Bar Association and its Work, 1953の紹介と著者が1953年ボストンのABA年次大会に出席した時の記録) 憲法調査会第16回総会議事録 ／M320-Sh31D └11929

★———— 創立7周年記念論文集 昭30 →3907 └11929a

★———— 創立10周年記念論文集 上，下 昭32 →3908 └11929b

★司法研修所．創立15周年記念論文集 上 '62 →3908a └11929c

★———— 総司令部法務局係官等の講演集 昭26 162p (裁判官特別研究叢書 14) ＊日本における保釈と対照せるアメリカ合衆国の保釈の様相の若干について(L.A. オットー) 罪状認否手続について(スタンレー・A.リース) 保護観察について(L.A.オットー) 証人尋問について(ベン・ブルース・ブレークニー) ある観点から見た反対尋問について(ベン・ブルース・ブレークニー) オブジェクションとエクセプションについて(R.B.アップルトン) 推定について(G.T.ヘーゲン) 立証責任と推定について(ベン・ブルース・ブレークニー) 法廷侮辱罪について(L.A.オットー) 贈収賄について(スタンレー・A.リース) 偽証罪について(E.W.ガッスリー) ／M320-Sa17A-14a └11930

思想 特集(432) 民主主義と裁判 昭35 ＊社会構造と裁判—明治以後の社会構造と裁判制度との関係(川島武宜) 日本における裁判の思想史的考察—特に戦後の裁判をめぐる思想的葛藤について(家永三郎) 「法曹」の意識構造とその変革(清水誠) 改正刑法準備草案の体制的意義(宮内裕) 国民と裁判—刑事司法過程とその問題点(広中俊雄) 裁判の民主化を阻むもの(長尾和夫) 書評・家永三郎著「裁判批判」(戒能通孝) ／M10-Sh91 └11931

田中 耕太郎．法の支配と裁判 有斐閣 昭35 690p ＊新憲法と世界観的立場：裁判官の良心と独立について 裁判と世論 法における保守性と進歩性 裁判 司法権と教育権の独立 裁判と報道の自由 憲法と現下司法の諸問題 裁判批判の批判「法の支配」と自然法 時際刑法理論より見た政令三百二十五号事件 訴訟促進の論理：法廷秩序維持の諸問題 上訴権の濫用とその対策 ライス教授 「司法の運営についての欧州諸国よりの教訓」その他 法曹一元性の理念 忌避権の濫用 法曹の使命と責任 裁判の常識 裁判における自由と秩序 付録．アメリカン・バー・アッソシエーションの歴史と活動(E.R. Sunderland, History of the American Bar Association and its Work, 1953の紹介と著者が1953年ボストンのABA年次大会に出席した時の記録) 憲法調査会第16回総会議事録 ／327.04-Ta84-1 └11932

★———— 司法官論 その他 司法研修所 昭33 123p ＊司法官論 司法官の使命と其の限界—司法権の独立の一考察 法律学徒の任務 仕事に就ての現実と理想—大内兵衛教授に答う— ／327.04-Ta84 └11933

山本 亀市．法律・裁判及実生活 大11 →3940 └11934

327.049 評論．随筆．エッセイ

千種 達夫．裁判閑話 巌松堂 昭23 274p ／320.9-C43 └11935

＊法律と国語篇(法文の民衆化 法文の口語化 判決文の平易化 判決文の口語化 宣誓の言葉と方式) 民事篇(子は誰のもの 婚約不履行と損害賠償 血統と婚約破棄 貞操の価額 過失による貞操侵害 姦通と損害賠償 離婚と損害賠償 性的欠陥と婚姻の取消 生命身体の価額 犬の咬み料 幼児の慰藉料 慰藉料の相続 身元保証の相続 花代の分配契約 電気は物か 酒場での言葉 壁一重の催告 知らぬが仏 掘出された小判 捺印と捺印 空ビンの利用 温泉の樋とその敷地 水力発電の隧道とその敷地権利の濫用 尾去沢事件と無過失責任 城崎温泉事件と温泉の利用権) 刑事篇(空車の意義 信書の秘密 饗銭泥棒 故清水孝蔵判事の思出 ルーブル紙幣の窃盗 鹿追賭博 医師の人気投票 医師の広告 自彊術は按摩術か 晴天に泥除 電話による処方 替玉の花嫁 法廷で黒髪を切る 死体と独占 祖褐裸裎 公訴と控訴 狸と狢 言葉の表裏) 裁判篇(無刑録 鼠小僧次郎吉の裁判書 板垣退助暗殺事件調書 大津事件判決 李鴻章狙撃事件判決 原敬暗殺事件判決 口語体とカナガキ判決 口語体の民事判決 口語体の予審決定 判決書とタイプライター 情理ある裁判 帝人事件の判決 帝人事件弁論の一節 司法に携わる者の祈り 最高裁判所 軍事裁判を傍聴して

不破 武夫．魔女裁判 巌松堂 '48 220p ＊魔女裁判 アメリカ消息—エクスナー・アメリカ旅行の刑事学的報告— 変生児の犯罪 カルメッテ事件 どんな人間がたびたび刑務所にいくことになるか ／326.9-F98 └11936

原 嘉道．弁護士生活の回顧 法律新報社 昭10 670,51p 「明26～昭2」 ／320.9-H31 └11937

平出 禾．検案つれづれ草 河出書房 昭30 197p 「"法廷の威信(馬屋原成男)"ほか23篇．執筆：9名」 ／《教》320-H └11937a

出射 義夫．検事物語 香柏書房 昭23 再版 303p 「初版：昭22」「"三つの眸き(検事になった動機)"ほか26篇．初版：昭22」 ／320.9-I.19 └11938

———— 検察と社会 新警察社 昭25 250p 「社会評論，検察物語等38篇」 ／320.9-I.19-1 └11939

今村 力三郎．法廷50年 専修大学 昭23 343p ＊戦争放棄は至尊の御宿志と拝察 弼言立憲民政党に於ける司法制度改革に関する講演 弼言批評集 中岡艮一の刑の量定に関する予の弁論 帝人事件弁論抄 冤罪考 法廷回顧 僕の貧乏時代 殊勲者床屋の平さん 法曹界30年間に得た体験 ／320.9-I.44 └11940

稲田 得三．裁判官四十年 大阪 創元社 昭38 220p (創元新書) 「"就職運動"ほか38篇」 ／320.9-I.51 └11940a

泉 芳政．暴力と法廷秩序 18p 「出版事項不詳」 ＊暴力と法廷秩序 一燈園を訪れて 裁判官の待遇問題 時感1,2 ／320.9-I.99 └11941

神余 正義．若き司法官の歩み 司法修習生の日記 有信堂 昭27 266p 「日記篇(昭21.5.5～昭23.7.1) 追憶篇(相賀照之ほか4名)」 ／320.9-J52 └11942

栗原 時雄．女性裁判史 創芸社 昭27 167p (近代文庫 25) ＊メリー・スチュアート女王の悲劇 列婦シャルロット・コルデーの処刑 革命の嵐にたつマリー・アントワネット．王妃 ／320.9-Ku61A └11943

毎日新聞 社会部．生きている裁判 新聞記者の記録 浪速書房 昭35 247p 「"法のめざめ"ほか39篇」 ／327.09-Ma31 └11943a

正木 ひろし．事件・信念・自伝 実業之日本社 昭37 282p ＊(事件：)首なし事件の法廷 伊藤整とチャタレイ裁判 チャタレイ裁判のネライ 八海事件と司法官憲 あばかれた菅生事件の陰謀 スリにやられた菅生事件 ついている伴大納言絵詞と菅生事件 ペイイ・ペイスンをうらやむ女の一念 死者からの贈りもの 私はその瞬間にゾッとした 無実の男を犯人にするな 高木彬光特別弁護人 松川判決に想うわたしのカメラ活動 能動的な良心 (信念：)私が哲学に望むものは 個人雑誌「近きより」のテンマツ 私のたたかい 宗教家の目ざめ"春"は日本にいつくるか わがたのしみ，わがうれい 茶わんの音 "騒ぎ"の果て "不敬罪"とヘソ 悔い改めぬ日本人 日本人気質 メス・オスへの堕落 "十二人の怒れる男"を見て "十戒"と"楢山節考" アタマの放送局 A君の失敗 篤農家的弁護士 (自伝：)困難にうちかつ悦びの連続 わが青春記 四十年前の鹿児島の想い出 わが青春の告白 レオナルドを夢みて 欲望と疑問 最初の弁護事件 私の読書遍歴 麹町郵便局の局長さん"問答") ／320.9-Ma61A └11943b

三宅 正太郎．裁判の書 奈良 養徳社 昭23 220p 「"裁判の精神"ほか46篇」 ／320.9-Mi76 └11944

▽中村 宗雄．訴訟と人生 (早大法学会 法学の潮流の内) 昭38 ／321.04-W41-2 └11944a

野村 正男．法廷記者の手帖から 刑務協会 昭26 289p ＊法廷と新聞 特ダネを追って 続特ダネを追って 職能制の確立のために 少年犯罪と新聞報導について チャタレイ裁判の行方 ワイセツ論争を眺める 紙一重の裁判—平沢・三鷹事件随想— 西野ツヤ子の起訴とその裁判 在野法曹の一面観 「もっともふさわしい法務総裁」とは何か 人口十万の「刑務所都市」 司法記者の眼 クロの来歴 生れてこない方がよかった子供 十数年の歳月—ある老歌人への追憶— ／320.9-N95 └11945

野中 轍．法窓華苑 第1 大阪 …法律事務所 昭5 28p ＊新民事訴訟法と銀行家の悩み 訴状の宛名たる裁判所の表示 ／327-N95 └11946

荻野 益三郎．刑事の風呂敷包み 朝日新聞社 昭24 294p ＊第1部：判事の風呂敷包み 道化服になった中将服 顔 紛失した訴訟記録 無手勝流の予審 三度目の厄払い 被害者が錯覚 裏口運動 前科の足枷 思い出の「まごころ」 事件を食おう 小説「山口剛先生」 丸公閑談 菓子とはどんなものをいうか 「からすの離雄」を糺す 第2部：裁判白書 法服は変る あべこべ問答 四十八時間制と裁判官 模擬裁判 法廷訊問術 判事の役目と検事の役目 犯罪不感症 事件のタナ上げ 裁判書と当用漢字 第3部：雲 床机 女だけの刑務所 借り物談義 名づけ 戸籍の筆頭者 大阪の寺町 うそ シベリヤの旅 白夜とサンマータイム ／320.9-O.25 └11947

大森 洪太．裁判異譚 日本評論社 昭6 536p ＊被告人が判事になった話 或無垢な少女の話 内親王と名乗った女の話 四本の手を使った女の話 不思議な最後を遂げた教授の話 血に呪はれた骨肉の話 謎の電話の話 蠟燭の残片が一切を解決した話 新手の万引の話 犬を使はれた話 医学校で殺された美人医学生の話 風変りな拷問の話 或死刑女囚の話 命を賭けた裁判の話 罪を免れた貴族の話 盗まれた国宝の話 涼しい話 暑い話 私立探偵の元祖の話 罪の女人の話 今様女敵討の話 妙な禁酒の話 死刑叢話 無罪叢話 愚感三則 司法三種 訟廷種々相 大きな巡査 回顧 一つの話 法廷から 生蕃の首狩露社紀行 中古の倫敦市の首枷の刑 裁判より観たる英国人審陪制度の根本義 ／320.9-O.63 └11948

———— 裁判夜話 日本評論社 昭5 523p ＊裁判夜話 陪審制度夜話 検事長を殺した弁護士の話 司法大臣を生んだ怪賊団の話 帝王の寵臣となった泥棒の話 最後の決闘裁判の話 死屍に鞭った裁判の話 被告人の母と結婚した裁判長の話 幽霊退治の裁判の話 疑獄の謎を解いた女探偵の話 死刑になった魔法使の話 大思想家を渦中に捲き込んだ裁判の話 米国独立運動の原因となった裁判の話 泥棒の歴史を一変した男の話 貴い職責を自覚した弁護士の話 潔く恋を棄てた掏摸の話 殺人権の裁判の話 恋を弄んだ貴婦人の話 犯罪と情との間を往来した美人の話 或風流男の話 名将に絡まった珍裁判の話 豹の乳で育った伯爵の話 親子の情誼を慮った陪審の話 老賊述懐 女賊懺悔 ウィリヤム・ペン事件 七僧正の裁判 法廷のスポーツマンシップ 惑問一題(結婚に付て) 随縁数則 英国法廷の感想 ／320.9-O.63-1 └11949

———— 正義の殿堂より 清水書店 大15 610p ＊裁判の人間的価値 裁判と風教 蘇国女王メーリーの審問 ジェーン・グレイ姫と当時の世相及裁判 法廷見聞記 陪審制度の実施に当りて攻慮す可き諸点 前判事コレリッヂ卿の回想録を読む ファーミー夫人の殺人被告事件 或事件の紹介 P・Q君の倫敦雑信 瑞西の旅 監獄見学の旅 或死刑執行者の話 雑感三則 硯滴数点 ／320.9-O.63-2 └11950

尾佐竹 猛．法窓秘聞 実業の日本社 昭24 308p (尾佐竹猛全集 12) ＊狐憑き 国定忠次の判決 天一坊事件 大岡越前守に就いて 江戸時代の探偵小説 探偵小説私見 死刑の差止め 片桐省介一件 犯罪捜査の記書 訴訟関係人の懇み 赤阪喰違の変 思案橋事件 尾去沢銅山事件 判事伊藤博文の判決 外人の襲撃 明治の仇討 マリアルズ号事件 発行禁止不服の訴 妊娠中の妻並に娘其他一家眷族6人を毒殺したる保険魔 政治家と金 ／320.8-O.74-1(12) └11951

尾佐竹 猛. 明治秘史疑獄難獄 実業之日本社 昭23
436 p ＊近藤勇の処刑 阪本竜馬暗殺の下手人 雲井竜雄の罪案 広沢参議暗殺事件 小野組転籍事件 非常上告の始め・山科生幹一件 藤田組の贋札事件 板垣伯爵遭難事件 露国皇太子大津遭難湖南事件 ／320.8-O.74-1 (11) └11952

★最高検察庁 広報部. 検察四方山話 昭25 114 p (広報資料 4) ＊文化と犯罪 暴力と国法 ボス及び暴力団の取締 青少年の犯罪について 少年犯罪の動向と防止対策 不良少年の保護 この頃の犯罪 検察随想 法窓から見た世想雑感 調室から見た県民性 刑事々件の一生 証人について 窃罪 検察の今と昔 言葉を越えて 検察四方山話1, 2 近頃の若い者 検察楽屋ばなし ／M327-K o 27-4 └11953

関 之. 徳川・明治・大正・昭和著名裁判録 巌松堂
昭23 441 p ／327.09-S e 24 └11954
＊徳川篇：山鹿素行筆禍事件 赤穂義士の裁判 天一坊事件 山県大弐事件 荷田在満の筆禍事件 天明大飢饉米暴動事件 飛騨百姓一揆事件 林子平筆禍事件 山東京伝洒落本事件 鼠小僧次郎吉の裁判 渡辺華山筆禍事件 高野長英筆禍事件 日本左衛門事件 浮世絵師国芳等穏密へ一札の件 為永春水の春画事件 吉田松陰米艦渡航事件 安政の大獄 徳川時代の裁判例 明治篇：英国公使パークス襲撃事件 坂本竜馬暗殺事件 岩倉具視襲撃事件 高橋おでん事件 相馬尚の板垣退助謀殺未遂事件 花井梅事件 小山豊太郎李鴻章狙撃事件 大津事件 お茶の水おこの殺事件 黒田水精夫妻事件 星亨刺殺事件 共産党宣言事件 日比谷焼打事件 野口男三郎事件 本所弁天窟本夫殺事件 芝二本榎の屠殺事件 幸徳伝次郎の所謂大逆事件 大正篇：山田憲鈴弁殺事件 原敬首相刺殺事件 第一次日本共産党事件 昭和篇：第二次日本共産党事件 小川平吉, 天岡直嘉等の鉄道及び売勲関係の疑獄事件 血盟団事件 五・一五事件 神兵隊事件 日大生殺事件 二・二六事件 大本教事件 津田左右吉博士等出版法違反事件 阿部定事件 河合栄治郎外一名に対する出版法違反事件 プラカード事件 東洋時計生産管理事件 人肉食事件 板橋造兵廠食糧人民管理事件 小平義雄に対する強盗強姦殺人事件

関根 小郷. 裁判今昔ものがたり 関根小郷, 新村義広編 河出書房 昭31 178 p (河出新書) ／320.9-S e 36 └11955

茂見 義勝. 検事と人間 刑務協会 昭24 211 p ／320.9-S h 29 └11956

梅原 錦三郎. 若し疑獄に陥らば 目黒分店 大11
353 p ＊高官の偽証を説破せる著者の成功 殺人犯を無罪と為したるリンコーンの証人訊問 賠償額を最小ならしめたる証人訊問 鑑定証人を極度に赤面せしめたるウエルマン氏の反対訊問 証人に最後迄虚陳せしめたるワーレン氏の名訊問 スペイン系美人の悲訴を説破せるコート氏の怪訊問 偽文家ビゴット氏の面皮を剝ぎたるラッセル卿の反対訊問 大統領ガ氏を暗殺せし俘狂者を断頭台に送りし検事ボ氏の名訊問 名訊問家を敗りし豪商セ氏の答弁 三人の死罪を一時に無罪とせし大訊問 女学生を毒殺したる青年医師の無罪を説破し断頭台に登らせし検事の模範訊問 総評論 ／327.09-U64 └11957

山田 武雄. 犯罪と弁護 酒井書店 昭2 3版
780 p ＊三等郵便局長の業務上横領公文書偽造行使被告事件 姐妓に対する殺人未遂被告事件 老医師の堕胎被告事件 妻の姉との間に生れた子に対する殺人被告事件 村会議員の公務執行妨害被告事件 夫に対する殺人未遂被告事件 妾のある他人の夫の家に対する放火未遂被告事件 妾に対する傷害致死被告事件 祖父に対する殺人被告事件 鉄道雇員の業務上過失殺傷被告事件 自己の家屋に対する放火被告事件 内縁の妻に対する殺人被告事件 村会議員並に傍聴者の建物侵入並に公務執行妨害被告事件 実弟に対する殺人未遂被告事件 実弟に対する殺人未遂被告事件 ／327.09-Y19A └11958

横川 敏雄. 裁判する心 横川敏雄, 東微編 実業之日本社 昭24 251 p ＊(刑事裁判官のノートから:) 裁判する心 裁判官の祈り 刑事裁判官のノートから 考えさせる裁判 法廷自由画論 法廷と花 裁く者, 裁かれる者 嬰児殺しのことども 裁判問答 (刑事裁判の第一線から:) その前日 母

思い出の少年達 松葉杖 囚われた父 ある日の法廷 体臭 カナリヤ男 木を見て森を見ざる者 偽我慢心 ある夜の惨劇 強盗殺人囚の逃走 恋の行方 あるお婆さん 病念のとりこ ／320.9-Y75 └11959

327.05 逐次刊行物 ☆雑誌→320.55

★法務統計資料 →889 a └11960
★一般裁判資料 →915 a └11961
★事実認定教材シリーズ →919 a └11962
★海外裁判資料 →940 a └11963
★家庭裁判資料 →958 a, 17377 └11964
★家庭裁判所調査官実務研究報告書 →958 b, 17378 └11965
★家庭裁判所調査官研修資料 →17379 └11965 a
臨時司法制度調査会会議資料 →12067 a └11965 b
★裁判所書記官実務研究報告書 →1119 a, 17401 └11966
★裁判所書記官研修所. 研修教材 →1119 b, 17402 └11967
★裁判所書記官研修所. 研修資料 →1119 c └11968
★司法研修所. 研修叢書 →1161 └11968 a
★司法研修所調査叢書 →1163 └11968 b
★司法制度調査資料 →1166 a └11969
★訟廷執務資料 →1182 a └11970

327.059 法務年鑑, 統計 ☆主題の如
何にかかわらずすべてここに収む

★福岡高等裁判所. 管内民事・刑事・家庭事件概況 昭27年度 ...総務課 「謄写」 ／327.059-F 82-1 └11971
★法務府. 法務一覧 →11976
★———— 刑事統計年報 →11978
★———— 刑事統計要旨 ≪所蔵≫ 第69, 73, 75, 76: 昭18～25 (昭23～26) ／326.059-H83C └11972
≪細目≫
日本国司法省第69刑事統計要旨 昭18 司法省刑事局 昭23
第73刑事統計要旨 (検察事件) 昭22 法務府法制意見第四局統計課 昭25
第75—— 昭24 法務府法制意見第四局 昭26
第76—— 昭25 法務府法制意見第四局統計課 昭26
★———— 日本国法務庁登記統計要旨 ...統計課 ≪所蔵≫ 第52, 53, 56, 57, 60～62: 昭13, 14, 17, 18, 21～23年分 ／327.059-H83E └11973
≪細目≫
52. 大日本帝国司法省登記統計要旨 昭13年分 司法省調査部 昭15 139 p 「第64民事統計要旨 [→12017] と合綴」
53. —— 昭14年分 —— 昭16 141 p 「第65民事統計要旨 [→12017] と合綴」
56. 日本国司法省登記統計要旨 昭17年分 法務府法制意見第四局 昭24 167 p
57. —— 昭18年分 —— '49 155 p

60. 日本国法務庁登記統計要旨 昭21年分 昭25 151 p
61. —— 登記統計要旨 昭22年分 —— 163 p
62. —— 昭23年分 昭26 182 p
★法務府. 行刑統計要旨 ≪所蔵≫ 第43～52: 昭18～25年 (昭18～27) ／326.059-H83B └11974
≪細目≫
43. 大日本司法省行刑統計要旨 昭16年 司法省行刑局 昭18
44. —— 昭17年 司法省刑政局 昭19
45. 日本国司法省行刑統計要旨 昭18年 司法省行刑局 昭22
46. —— 昭19年 法務庁矯正総務局 昭23
47. —— 昭20年 —— 昭24
48. —— 昭21年 法務府矯正保護局 昭24
49. —— 昭22年 —— 昭24
50. —— 昭23年 —— 昭25
51. 日本国法務府行刑統計要旨 昭24年 —— 昭26
52. —— 昭25年 —— 昭27
★法務省. 法務統計 ...調査課統計室 ≪所蔵≫ 昭28～31年 (注) 法務統計月報 [→889] を年間集計したもの. 35年度まで刊行ずみ. 36年度 (36年度の訟務, 人権, の部分は訟務人権統計年報 [11980a] に, 出入国管理は出入国管理統計年報 [未収載] に掲載) ／327.059-H83A └11975
★———— 保護統計年報 創刊: 昭37.1 ≪所蔵≫ 昭35年度 ／327.059-H81 └11975 a
★———— 法務年鑑 ≪所蔵≫ 昭18, 20～26, 28年～ (注) 標題の変せん: 昭22年版までは「司法一覧」, 23年版は「法務一覧」, 24年版より「法務年鑑」となる. 編者の変せん: 司法省秘書課 (昭18) →司法省調査課 (昭20～22) →法務府 (昭23～25) →法務省調査課 (昭26～31) →法務省調査部 (昭32) →法務省司法法制調査部 (昭33～) ／327.059-H83B └11976
★———— 行刑統計年報 ≪所蔵≫第42, 43, 45～51, 56～ ／326.059-H83-1 └11977
≪細目≫ 42. 大日本帝国司法省行刑統計年報 昭15年 司法省調査部 昭17
43. —— 昭16年 司法省行刑局 昭18
45. 日本国司法省 行刑統計年報 昭18年 法務庁矯正総務局 昭23
46. —— 昭19年 —— 昭23
47. —— 昭20年 法務府矯正総務局 昭24
48. —— 昭21年 法務府矯正保護局 昭24
49. —— 昭22年 —— 昭25
50. 日本国法務庁 行刑統計年報 昭23年 —— 昭26
51. 日本国法務府 行刑統計年報 昭24年 —— 昭26
56. 行刑統計年報 昭29年 法務省調査課法 昭30
57. —— 昭30年 —— 昭30
58. —— 昭31年 —— 昭32
59. —— 昭32年 法務省司法計制調査部調査統計課 昭33
60. —— 昭33年 —— 昭34
61. —— 昭34年 —— 昭35
62. 行刑統計年報 昭35年 —— 昭36
63. 矯正統計年報 昭36年 —— 昭37 矯正統計年報と改題. 少年矯正統計年報 [→11979] と法務統計月報 [→889] の婦人補導院の部分を吸収」
64. —— 昭37年 —— 昭38
★法務省. 検察統計年報 法務省司法法制調査部
(注) 次のような変遷を経て現在に至る. [1] 日本帝国司法省刑事統計年報 [2] 大日本帝国司法省刑事統計年報. [3] 刑事統計年報: 検察事件 [編], 裁判事件 [編] [4] 検察統計年報
／327.059-H83G └11978
≪所蔵≫ [1]～[4]を通じて第4～11, 13, 14, 17～61, 65, 66, 70, 72～78, 80～: 明11～
≪細目≫
[1] 日本帝国司法省刑事統計年報 第4～11, 13, 14, 17～61: 明治11～18, 20, 21, 24～昭10
(注) 編さん: 第17までは司法省記録課, 第18～24は司法省民刑局, 第25～27は司法省総務局庶務課, 第28～37は司法省文書課, 第38～43は司法省法務局, 第44～61は司法省刑事局
[2] 大日本帝国司法省刑事統計年報 第65, 66: 昭14, 15 司法省調査部
[3-1] 刑事統計年報 検察事件 [編]: 第70, 72～76: 昭19, 21～25 法務府意見第四局統計課 昭42～27
[3-2] 刑事統計年報 裁判事件 [編]: 第72: 昭21 法務省調査課統計室 昭30
[4] 検察統計年報. 第77, 78, 80～86: 昭26, 27, 29～35
(注) 編さん: 第77～82は法務省調査課統計室, 第83より法務省司法法制調査部
★———— 矯正統計年報 →11977
★———— 少年矯正統計年報 ...司法法制調査部調査統計課 終刊: 昭35 ≪所蔵≫ 昭31～35
(注) 昭36より矯正統計年報<行刑統計年報> [→11977] に吸収さる. 編集: 法務省調査課統計室 (昭31, 32) →…司法法制調査部調査統計課 (昭33～35) ／326.059-H83D └11979
★———— 登記統計年報 ≪所蔵≫ 第53～55, 69～73: 昭14～16, 30～35年分
(注) 第75より「登記・訟務・人権統計年報」となる→11980a
／327.059-H83D └11980
≪細目≫
第53. 大日本帝国司法省登記統計年報 昭14年 司法省調査課 昭16
第54. —— 昭15年 —— 昭17
第55. —— 昭16年 —— 昭18
第69. 登記統計年報 昭30年 法務省調査統計室 昭31
第70. —— 昭31年 —— 昭32
第71. —— 昭32年 —— 昭33
第72. —— 昭33年 —— 昭34
第73. —— 昭34年 法務省司法法制調査部調査統計課編 昭35
第74. —— 昭35年 —— 昭36
★———— 登記・訟務・人権統計年報 ...司法法制調査統計課 ≪所蔵≫ 第75～ (注) 標題: 登記統計年報 (～第74: 昭35年分) →登記・訟務・人権統計年報 (第75: 昭36年分) ～ ／327.059-H83D └11980 a
★金沢地方裁判所. 司法統計書 ...総務課 ≪所蔵≫ 昭25年度 ／327.059-K a 48 └11981

警察庁．犯罪統計書　…刑事部　年刊　≪所蔵≫
昭24～　(注) 編集者表示の変遷：略　／326.059-H29
└11982

――― 刑事統計　≪所蔵≫　昭31，35～
(注)謄写　／326.059-Ｋｅ23　└11983

★神戸家庭裁判所．家庭事件統計表　…資料室統計係「謄写」≪所蔵≫　昭31，36年　／327.059-Ｋｏ13　└11984

国家地方警察本部 刑事部．自明治28年至大正13年 30年間刑法犯発生件数並検挙数統計表　…調査統計課　昭28　46ｐ　／326.059-Ｋｏ43　└11985

★京都家庭裁判所．統計年表「謄写」≪所蔵≫
□昭25□～ (注) 誌名の変更：統計表（昭33まで）→統計年表（昭34～）　／327.059-Ｋｙ6　└11986

★長野家庭裁判所．家庭事件統計表 昭37年度 昭38　103ｐ「謄写」／327.059-N16-1　└11986ａ

内閣統計局．刑事被告人ニ関スル統計材料　大2　56ｐ（維新以後帝国統計材料彙纂 3）「明15～40」／327.059-N28　└11987

★新潟家庭裁判所．家庭事件集計「謄写」≪所蔵≫　昭30，31，33･34年度～　／327.059-N72　└11988

日本法律家協会．民事事件の概況　昭27年度における　昭28　218ｐ（日本法律家協会シリーズ 5）「最高裁版の復刻」／327.059-N77-1　└11989

――― 刑事事件の概況　昭27年度における　昭28　159ｐ（日本法律家協会シリーズ、4）「最高裁版の復刻」／327.059-N77-2 (52)　└11990

――― 民事･刑事･行政･家庭事件の概況　昭和29年度における　昭31　165ｐ（日本法律家協会シリーズ 11）「最高裁版の抜粋復刻」／327.059-N77-3　└11991

★大分家庭裁判所．家庭事件統計表（昭24～昭33年）　昭34　106ｐ「10周年記念．謄写」／327.059-Ｏ.34　└11992

★大阪家庭裁判所．家庭事件（家事，少年の）すう勢統計表と研究資料　昭35年度　昭36　86ｐ「謄写」／327.059-Ｏ.34-1 (60)　└11992ａ

▽労働省．婦人に関する司法統計 '51年（婦人関係資料集報 4の内）　昭27　／367-R59-4 (4)　└11993

★最高裁判所．…刑事事件の概況　…刑事局　≪所蔵≫　昭24～35年度　／M326-Ｋｅ24　└11994

≪細目≫

昭和24年における刑事事件の概況（刑事裁判資料 47）

昭和25年――(― 61)	昭和31年――(―126)
昭和26年――(― 68)	昭和32年――(―132)
昭和27年――(― 83)	昭和33年――(―143)
昭和28年――(―107)	昭和34年――(―151)
昭和29年――(―109)	昭和35年――(―154)
昭和30年――(―117)	昭和36年――(―159)

★――― 刑事裁判統計年報　≪所蔵≫　昭23～26年度（昭25～28）(注) 編集者表示の変更：…最高裁判所事務総局総務局（昭23，24）→…事務総局（昭25～）　／326.059-Ｋｅ24　└11995

★最高裁判所．最近における刑事事件の概況　…刑事局　昭24　120ｐ（刑事裁判資料 37）／M326-Ｋｅ24-37　└11996

★――― 日本における最近の刑事裁判，昭25.9　…刑事局　33ｐ（刑事裁判資料 50）／M326-Ｋｅ24-50　└11997

★――― 民事事件の概況　≪所蔵≫昭25年度～
(注) 編集者表示の変更：最高裁判所事務総局民事局（昭23～27）→…事務総局（昭28～32）→最高裁判所（昭33～）　／327.059-Ｓａ21Ａ-1　└11998

★――― 最近における調停事件の概況について「謄写」≪所蔵≫　昭33，37，38　／327.5-Ｓａ21-1　└11998ａ

★――― 司法統計年報　／327.059-Ｓｈ31Ａ　└11999

1. 民事編　≪所蔵≫　昭27～　└12000
2. 刑事編（各年度はいづれも上下２冊より成る）≪所蔵≫「民事編と同じ」　└12001
3. 家事編　≪所蔵≫「民事編と同じ」　└12002
4. 少年編　≪所蔵≫「民事編と同じ」　└12003

★――― 司法要覧　≪所蔵≫　昭24，25年　／327.059-Ｓａ21Ｄ　└12004

★最高裁判所 家庭局．家庭裁判所事件の概況　昭24～32年度　昭33　65ｐ「謄写」　／327.059-Ｓａ21Ｂ-1　└12005

★――― 少年関係統計，昭24～28　昭29　305ｐ「謄写」＊月27ｐ18／327.059-Ｓａ21Ｂ-2　└12006

★最高裁判所 刑事局．外国人に関する犯罪統計（通常第１審事件，昭24～26年）　昭30　420ｐ／326.059-Ｓａ21Ａ　└12007

★――― 犯罪票統計速報　≪所蔵≫　昭24年度／M326-H29　└12008

★――― 犯罪統計年報（通常第一審事件）　≪所蔵≫　昭22，24～26年版　／326.059-H29Ａ　└12009

★最高裁判所 刑事部．刑事事件各裁判所別事件表　昭22年　／326.059-Ｓａ21　└12010

★最高裁判所 民事部．家事審判関係統計諸表　≪所蔵≫　昭23年1～8　／327.059-Ｓａ21Ａ-2　└12011

★最高裁判所 訟廷部．事件統計年報　→12012

★――― 上告事件統計年表　→12012

★最高裁判所事件統計年表．最高裁判所　「秘．謄写」≪所蔵≫昭30～34年 (注) 誌名の変せん：事件統計年報（昭30）→上告事件統計年表（昭31～34／327.059-Ｊ67）→最高裁判所事件統計年表（昭34～）　／327.059-Ｓａ21ｃ　└12012

★最高裁判所 総務局．民事･刑事･家庭 事件一覧表　≪所蔵≫　昭24，25年度　／327.059-Ｓａ21　└12013

★――― 民事裁判統計年報　≪所蔵≫　昭25，26年度　／324.059-Mi44　└12014

★札幌高等裁判所．統計年報「謄写」≪所蔵≫　昭27，28年度　／327.059-Ｓａ68　└12015

★仙台家庭裁判所．家庭事件統計「謄写」≪所蔵≫　昭28年度～ (注)誌名の変更：家庭事件統計表（昭28）→家庭事件統計（昭29～）　／327.059-Ｓｅ56　└12016

★司法省．刑事統計年報　→11978

★――― 大日本帝国司法省行刑統計年報　→11977

★――― 大日本帝国司法省登記統計要旨　→11973

★――― 民事統計要旨　≪所蔵≫　第64，65：昭13，14年分　／327.059-H83Ｅ　└12017

★――― 日本帝国司法省民事統計年報　≪所蔵≫　第4～15，17～67（明11～昭18）(注) 編集者の変更：司法省民刑局→司法省総務局庶務課→司法大臣官房文書課→司法省法務局→司法省民事局→司法省調査部　／324.059-Ｓｈ31-1　└12018

★――― 行刑統計要旨　→11974

★――― 司法一覧　→11976

★――― 経済事件統計　昭16　1263ｐ（経済資料 36）／M328.1-Ｋｅ29-1 (36)　└12019

★――― 日本国司法省刑事統計要旨　→11972

★東京地方裁判所．裁判統計年報　…統計係　「謄写」≪所蔵≫　昭25，26年　／327.059-Ｔｏ46　└12020

★鳥取家庭裁判所 資料室．10年のあしあと　…統計係　昭34　48ｐ「昭24～33事件統計．謄写」／327.059-Ｔｏ74　└12021

★浦和監獄川越分監少年受刑者ノ統計及処遇一斑　大８　587ｐ　付．出監者現況調査　／326.41-U84　└12022

327.06　会同議事録．会議録　☆特定の主題に関する会同録はそれぞれ関係法律に収む．例：少年係裁判官会同→326.67　☆会同議事録一覧→320.6

弁護士会長司法部長官会同協議会報告書，全国．昭10.5.22～24　70ｐ「出版者不詳」／327.06-B35　└12023

法曹一元特別委員会記録 (1～3)　日本法律家協会　3冊（日本法律家協会シリーズ 10，12，15）／327.1-N77-1　└12024

1. 第1～3回（昭29.10.16～12.18）の記録　昭31　92ｐ
2. 第4～6回（昭30.1.29～4.2）の記録　昭32　81ｐ
3. 第7～12回（昭30.5.21～11.8）の記録　昭34　135ｐ　付．法曹一元を実行するための条件案　昭30.11.8付

★実務家会同議事録．司法省調査課「司法研究第１部実務家会同の議事録」／M320-Ｓ H31　└12025

≪所蔵≫〔第１〕～10，16～19回
(注) 第11～15回は刊行されていない

≪細目≫〔×印は未所蔵〕

〔第１回〕実務家会同「開催：大15.6」（司法研究 1）諮問事項：法廷の品位保持に付改善を要する事項　記録の浩瀚と為るを防ぐ方法　刑事手続促進の方法　偽証防止の方法　検事局勤務の裁判所書記雇にして司法警察官吏の職務を行う者を活用する方法　286ｐ

第２回実務家会同「開催：大15.11」（司法研究 3）諮問事項：現行民事訴訟法の下に於いて改正民事訴訟法の趣旨を実現す可き方策如何　準備書面に伴う弊害を除き之れを適当に整理する方法如何　小作争議に関し仮差押又は仮処分を為すに付考慮す可き事項如何　不動産の競売に付き再競売の頻出を防ぐ方法如何　225ｐ

第３回実務家会同「開催：昭2.5」（司法研究 4）諮問事項：陪審法実施準備として執務上考慮すべき事項如何　予審事務に関し改善すべき点如何　特別の主義主張を背景とする犯罪に対する検察審判に付考慮すべき事項如何（特に思想的犯罪者に対する処置）　訴訟関係人に対し訊問又は調書記載の形式に付考慮を要すべき事項如何（人の社会上の地位に依り調書記載の形式を異にする是非の如き一例なり）　220ｐ

第４回実務家会同「開催：昭2.11」（司法研究 6）協議事項：①非訟事件の処理に付改善を要する事項　事件の審理を一層周到ならしむるの余地なきか　事実探知の方法如何　新銀行法の実施に伴い銀行の清算監督に付注意すべき事項如何　②証人の待遇訊問の方法等に付改善を要する事項如何　③登記印紙の剝取等登記事務に関する事故防止の為にする取締方法如何　163ｐ

第５回実務家会同「開催：昭3.6」昭３（司法研究 7）協議事項：陪審問題　一般刑事問題　200ｐ

第６回実務家会同「開催：昭3.12」（司法研究 9）協議事項：準備手続に於て新法の効果を収むるに付注意すべき点如何　改正民事訴訟法第267条の宣誓の文言其の他の方式如何　供託，不動競売其の他に関する受払等に付事故ならしむる方策如何　157ｐ

第７回実務家会同「開催：昭4.6.」（司法研究 10）協議事項：改正民事訴訟法実施後に於ける地方裁判所事件取扱に付考慮すべき点如何　当事者双方不出頭に因る訴訟遅延を防止する方策如何　証人の出頭を勧行する方法如何　360ｐ

第８回実務家会同「開催：昭4.11.」（司法研究 11）協議事項：陪審法実施後の経験に徴し司法警察官の訓練上考慮すべき点如何　刑事訴訟法施行後の経験に徴して改善を要すべき点如何　検事の起訴前の強制処分の請求に関して考慮すべき事項如何　起訴猶予及執行猶予制度の運用上考慮すべき点如何　240ｐ

第９回実務家会同「開催：昭5.5」（司法研究 13）諮問事項：改正民事訴訟法実績に徴し考慮すべき点如何　241ｐ

第10回実務家会同「開催：昭6.11.」（司法研究 16）諮問事項：事務の簡捷及其の負担軽減の見地より刑事裁判事務及検察事務に付改善すべき点如何　思想犯罪に対する審理及科刑上考慮すべき点如何　刑事補償法の実施運用上注意すべき点如何　192ｐ

第16回実務家会同（一般民事事務及金銭債務臨時調停ニ関スル事務打合並司法研究第一部第16回実務家会同）「開催：昭11」（司法研究22）協議事項：民事訴訟の渋滞を防ぐ為各庁に於て執りたる措置にして特に有効なりと思料したる事項及将来執らむとする措置如何準備手続に於て受命判事と受訴裁判所又は其の裁判長との聯絡に付特に考慮すべき事項如何　訴訟上の和解に付各庁に於て執りたる措置にして特に適当なりと思料したる事項及将来執らむとする措置如何　証人及当事者本人の訊問に際し真実探知の為特に必要と思料する用意如何　強制執行（競売法に依る競売を含む）に於て換価の成績を挙ぐるに付考慮すべき事項　報告事項：民事訴訟に関する現行規定にして実務上の見地より之を改正すべきものと思料する点如何　調停の信用を高むるに付各庁に於て特段の考慮を為したる点如何　380ｐ

第17回実務家会同（一般民事事務打合及司法研究第一部第17回実務家会同＜裁判所書記事務ノ改善及裁判所書記ノ素質向上等ニ関シ＞）「開催：

昭11」 (司法研究 23) 協議事項: 裁判所書記をして一層緊張其の事務を執らしむるに付考慮すべき方策如何 裁判所書記及雇の教養訓練に付考慮すべき事項如何 民事訴訟記録の作成保存策の改善に付考慮すべき事項 登記事務の改善就中其の簡易化に付考慮すべき事項如何 報告事項: 裁判所書記の素質向上の為各庁に於て執り来たる措置にして特に有効なりと思料するもの如何 410p

第18回実務家会同議事録, 司法研究第1部「開催: 昭12」 (司法研究 25) 諮問事項: 司法法規の整備に関し考慮すべき点如何 予審制度に関し考慮すべき点如何 278p

第19回実務家会同議事録(判検事ノ教養並民事, 刑事, 行刑法規ノ整理ニ関スル事項)「開催: 昭13.11」 (司法研究 27) 諮問事項: 司法法規の整備に関し考慮すべき点如何 予審制度に関し考慮すべき点如何 309p

×第21回実務家会同 昭17 544p

★実務家会同議事速記録, 民事 裁判所構成法戦時特例及戦時民事特別法ニ関スル事務打合並ニ司法研究 第1部第22回 (昭17.5) 司法省民事局, 調査部 179p
／327.06-S h31B-42 └12026

★裁判実務研究協議会. 東京・大阪地裁合同裁判実務研究協議会要録(昭33) 司法研修所 昭34 87p (研修叢書 48)「刑事: 昭33.8.23, 民事: 昭33.8.25開催」 ／M320-S a17A-48 └12027

★裁判官会同. 裁判官判事補会同要録(昭24.3) 最高裁判所 90p 部外秘 協議: 判事補制度について考慮すべき事項 訴訟の審理促進について考慮すべき事項 その他
／327.06-S a17-49 └12028

★裁判所会同. 訟廷課長会同協議要録(昭27) 最高裁判所訟廷課 昭28 50p (訟廷執務資料 3) 協議: 事件票その他備付票の取扱について 行政協定に伴う民事特別法事件の手続について 行政協定に伴う刑事特別法事件の手続について 民事調停法に基く過料の徴収手続について その他訴訟事務の改善について特に考慮すべき事項 ／M327-S h96-3 └12029

★裁判所書記官会同. 簡易裁判所書記官会同協議要録(昭26, 27) 最高裁判所 昭29 78p (訟廷執務資料 6)「昭26, 27年度簡裁書記官会同の協議事項より抜粋」 ／M327-S h96-6 └12031

昭26年度 ＊改正民事調停法および同調停規則の施行に伴い考慮すべき事項 改正刑事訴訟規則の運用について考慮すべき事項
昭27年度 ＊簡易裁判所の民事, 刑事書記官事務の処理に関し考慮すべき事項 法廷等の秩序維持に関する法律, 規則の運用について考慮すべき事項

★――― 裁判所書記官会同協議要録 最高裁判所 (訟廷執務資料) ／M327-S h96 └12032

昭27年度 (訟廷執務資料 4)「部外秘」 ＊民事首席書記官会同: 民事訴訟手続上統一すべき事項 簡素化すべき事項 強制執行事件 (特に自動車強制執行事件) について考慮すべき事項

刑事首席書記官会同: 法廷等の秩序維持に関する法律規則の運用について考慮すべき事項 公判調書の合理化に関する規則実施後の状況と運用上考慮すべき事項 法廷等の秩序維持に関する法律違反事件の関係書類 160p

昭28年度 (訟廷執務資料 7) ＊民事訴訟法関係: 訴訟代理人費用の負担及び印紙 費用の担保 口頭弁論調書 訴訟手続 抗告 督促手続 強制執行 自動車強制執行規則 競売(強制・任意) 仮差押仮処分 公示催告 その他 会社更生法 刑事訴訟法関係: ＊刑事訴訟法(昭28法172により改正) 刑事訴訟規則(昭28最裁規21) その他 昭29 75p

★裁判所書記官会同. 裁判所書記長, 監督書記及本省属事務打合会会議 ≪所蔵≫ 昭7～15年度
／327.06-S a17B-2 └12033

★――― 東京控訴院同検事局管内裁判所書記実務家会同議事録 東京控訴院, 東京検事局 2冊「開催: 昭15.6.20, 21, 昭16.10.9, 10」 ／327.06-S a17D-1 └12034

★▽――― 全国民刑事首席書記官会同(昭29) (訟廷執務資料 9の内) 昭30 ＊首席書記官制度に関する問題 当該裁判所における指導監督および訟廷事務の掌理に関する問題 支部および簡易裁判所に対する指導監督に関する問題 事務局長併任の首席書記官に関する問題 その他
／M327-S h96-9 └12035

★最高裁判所. 日本弁護士連合会10周年記念弁護士・裁判所・検察庁三者協議会議事録 昭34 66p (一般裁判資料 16) ／M327-J.62-16 └12036

★司法省会同. 司法省民事・刑事・会計事務打合会決議類纂 立興社 昭7 325p「大15～昭7」
／327.06-S h31A └12037

★――― 遵法週間懇談会速記録(昭12.10) 司法省秘書課 241p ／327.06-S o53 └12038

327.07 法曹教育. 研修. 訓示 ☆司法試験

★法務省 調査課. 司法試験制度改善に関する意見集 昭30 206p (司法制度調査資料 13)「大学, 司法研修所, 裁判所, 法務研修所, 検察庁, 弁護士会等の意見」 ／M327-S h31B-13 └12039

法律時報 特集(31-4) 国家と人材 登用試験制度の検討 昭34 →6053 └12040

自由と正義 特集(10-1) 〔法曹教育論〕 昭34 ＊法学教育, 司法試験, 司法研修所のあり方(水野錬太郎) 法曹教育のあり方について(松田二郎) 司法試験制度の改正及び法学教育の在り方について(津田実) 司法試験制度改正案に対する批判(片山金章) ／M320-J55 └12041

▽来栖 三郎. 法律家 (末川還暦記念 民事法の諸問題の内) 昭28 ／324.04-A83 └12042

★松田 二郎. 鳳雛への期待 法曹教育の理念 司法研修所 昭32 231p ／327.04-M a74 └12043

▽――― 法曹教育 有斐閣 昭35 218p ＊法曹教育 実務としての法律学 民事裁判の体験 巣立ち行く法曹への希望 アメリカの法学教育―日本のそれと比較して― 弁護士会における実務修習 司法研修所の回顧と展望 付録. 司法修習生指導要綱 ／327.07-M a74 └12044

向江 璋悦. 法曹を志す人々へ 改訂版 法学書院 昭35 411p「初版: 昭33」 ＊法曹を志す人々へ 指導講座の方針 答案練習会における開講の辞 真法会関係合格者の記録 受験生に与へるの書 基本書参考書の選び方読み方 新しい選択科目の勉強法 改正論者に対する反論 ／327.07-M u24-a 《旧版》 ―― 昭34 4版 303p ／-M u24 └12045

▽中川 善之助. 司法試験 (赤いペレーの内) 昭33 ／《教》320-N └12045a

青年法律家協会. 法律家の仕事と生活 志す人々のために 大阪 大同書院出版 昭35 248p ＊司法修習生の教育と生活(小田成光) 弁護士の仕事と生活(松井康浩) 裁判官の仕事と生活 検察官の仕事と生活(編集委員会) 法学者の仕事と生活: 学問的研究の特徴, 学問研究の社会的意義(私法学者の活動と意義<渡辺洋三>, 公法学者の活動と意義<小林孝輔>) 法学者の生活(染野義信) 法律家の使命(千葉正士) 法律家と法律屋(末川博) 法学的教養と人格形成(峯村光郎) 法律家を志す人々のために(長野国助) 裁判官の意識誌想(佐々木哲蔵) 回想二三(近藤綸二) 法律に関する雑録(岡林辰雄) 裁判の保守性と進歩性(伊達秋雄) 付録. 青年法律家協会(河崎光成) 日本婦人法律家協会(服治千鶴子) 国際法律家連絡協会(渡辺卓郎) 自由法曹団(上田誠吉) 総評弁護団(内藤功) 護憲弁護士団 弁護士会(蔭田太郎) 法学関係学会(江藤价泰) 裁判官報酬表 検察官俸給表 日本弁護士連合会報酬等基準一覧 教育職俸給表
／327.07-S e19 └12046

★司法研究所の使命. 〔同所〕 昭14 32p ＊司法研究所の概略 開所式に於ける訓示演述 退所式に於ける訓示演述 入所式に於ける訓示演述 司法研究所関係法規 ／327.07-S h31A └12047

★司法研修所10年史. 〔同所〕 昭33 64p
／327.07-S H31B └12048

★▽司法研修所10年史. (創立10周年論集 下の内) 昭32 ／321.04-S h31-1(2) └12049

★司法研修所要覧. 〔同所〕 ≪所蔵≫ '53, 59年版～
／327.07-S h31-1 └12050

★司法省 調査部. 書記読本 第1～3, 5, 6輯 昭16, 17 5冊「執筆: 大槻源一」 ／327-S h31-1 └12051

1. 刑事公判 66p └12052
2. 予審 32p └12053
3. 戸籍読本 93p └12054
5. 進達表記報告調(昭17.4現在. 東京民事刑事裁判所及び区裁判所) 194p └12055
6. 民事調停 314p └12056

▽高梨 公之. 司法試験のゆくえ (〝法律は生きている〟の内) 昭35 ／320.9-T a46 └12056a

★東京刑事地方裁判所 書記課. 民事・刑事実務問題解答集 日本犯罪学会 昭18 282p ／327.07-T o46 └12057

富森 啓児. 司法研修生 富森啓児, 手塚八郎, 渡辺脩 (新法学講座 2の内) '62 ／320.8-S h63B-1(2) └12057a

★家庭裁判所調査官研修所. 講義要綱および参考文献その1～3 昭35 3冊 (家庭裁判所調査官研修資料 4～6) ／M327-K a85E └12057b

1. ＊法学概論 憲法 裁判制度 家事審判法 身分法 各論ゼミナール 少年法 民法親族篇の改正について 民事訴訟法 刑事訴訟法 法社会学参考文献表 社会教育要論 最近の心理学の主要動向について 社会心理学 臨床心理学 精神分析参考文献集 ケース・ワークの理論 プロベーションについて 家庭裁判所調査官研修の立場からみたバウル・W・アレキサンダー刑事のトリド家庭裁判所 Dounselingと Interviewの理論 行動観察法 ロール・プレイングについて 性的倒錯 94p
2. ＊心理テスト演習 ミネソタ性格多面性検査 絵画統覚検査の施行方法 臨床的人格診断検査解説 職業適性検査 64p
3. ＊臨床過程における社会学技術の検討 ケースワークの理論と実際 家庭事件調査のためのファミリイ・カウンセリングの研究 カウンセリング 性格診断少年ケース 少年鑑別所収容少年の実態 242p

★家庭裁判所調査官研修所研修部実務研究報告. 家庭裁判所調査官研修所養成部第4期生少年係実務研究報告 昭36 291p (家庭裁判所調査官研修資料 7) ＊調査理論に関する研究報告 家庭裁判所調査官活動に関する研究報告 心理テストに関する研究報告 研修部実務研究報告について ／M327-K a85E-7 └12057c

★最高裁判所. 最高裁判所長官訓示・あいさつ集 昭33 309p「昭22.5～32.12」／327.04-S a21 └12058

★司法省 秘書課. 大審院長・検事総長訓示演述集 付. 大審院部長・同検事注意事項 昭8 550p「明42.5～昭8」／327.04-S h31 └12059

★司法省 刑事局. 司法主任・特高主任・会議席上訓示指示及講演 昭12 470p (司法警察官吏訓練資料 3) 「昭12.1までの検事長, 検事正, 次席検事, 臨席検事の訓示等」 ／M327-S h31A-3 └12060

327.08 叢書

法律家協会シリーズ. 日本法律家協会 └12061

4. 刑事事件の概況 昭27年度における→11990
5. 民事事件の概況 昭27年度における→11989
11. 民事・刑事・行政・家庭事件の概況 昭29年度における →11991

327.1 司法制度. 司法行政

★網田 覚一. 社会的司法補助制度の研究 特に公判手続を中心として 司法省調査部 昭15 130p (司法研究 28-3) 『文献一巻末』＊社会的司法補助制度(又は単に司法補助制度)の概念 検察司法補助制度 予審司法補助制度 公判司法補助制度 行刑司法補助制度 司法保護司法補助制度 恩赦司法補助制度 社会的司法補助制度と国民徴用令
／M320-S h31-28(3) └12062

▽団藤 重光. 近代的司法制度の成立 (刑法の近代的展開の内) ／360.4-D36 └12062a

長谷川 正安. 日本の法律家 '62 →4258a └12062b

法律時報 特集(24-10) 司法制度に関する検討 昭27 ＊司法権の将来(高柳賢三) 違憲立法審査権と国会主権(道田信一郎) 規則制定権について(斎藤秀夫) 法廷等の秩序維持法(江家義男) 座談会・最高裁判所を検討する(我妻栄, 河村又介, 兼子一, 宮沢俊義, 真野毅, 金森徳次郎, 海野晋吉, 坂野千吉) 国民審査をめぐる動き(西島芳二) イギリスにおける「法の支配」について(内田力蔵) 天皇の権能について(小島和司) 最高裁判所はいかにあるべきか(小野清一郎, 森長英三郎, 入江啓四郎, 佐藤利雄, 鈴木義男, 鈴木安蔵, 布施辰治, 末川博, 西村信雄, 熊倉武, 菊池勇夫, 木村亀二, 中川善之助, 河田広, 沼田稲次郎, 斎藤秀夫, 石本雅男) ／M320-H81D └12063

▽穂積 陳重. 法曹論 (穂積陳重論文集 3の内) 昭9 ／321.04-H97-1(3) └12063a

亀川 清. 準司法機関に関する研究 昭25→5942 └12064

▽兼子 一. 司法制度 (国家学会 新憲法の研究の内) 昭25 ／323.23-K o43 └12065

★菊地 健一郎. 司法の面より観たる敗戦原因の研究 司法省調査課 昭22 130p (司法研究34-5)
＊序論 今次敗戦の原因に関する諸説 司法の面より観たる敗戦原因 結語 ／M320-S h31-34(5) └12066

▽木村 亀二．社会的司法補助の制度（刑事政策の諸問題の内）'47 ／326.37-Ki39-1 └12066a

★内藤 頼博．終戦後の司法制度改革の経過 ＊一事務当局者の立場から 第1～5分冊 司法研修所 昭34～36 5冊 部外秘（司法研究報告書 8-10）／M320-Sh31A-8(10) └12067

1. ＊憲法改正の経過 裁判所法制定の経過 関係法令立案の経過 裁判官任命諮問委員会の経過 449p

2. ＊裁判所法制定の経過：司法制度改正審議会 第89回臨時審議会における司法制度改革の論議 司法省調査官を中心とする裁判所構成法改正案の立案 マニスカルコ大尉の提案 臨時司法制度改正準備協議会 臨時法制調査会と司法法制審議会 控訴院長検事長会同における協議会 起草委員条文起草と民事局の局議 法制局の審査 省議・行政考査・閣議及びそれをめぐる経過の概略 G・H・Qの審査 枢密院の諮詢 第92回通常議会における審議 民事実務家会同における協議 公布・施行 772p

3. ＊裁判所法制定の経過[つづき] 資料編．裁判所法資料：裁判所法案要綱 裁判所法案 司法制度改正審議会資料 司法省調査官を中心とする裁判所構成法改正案の立案資料 マニスカルコ大尉の提案資料 臨時司法制度改正準備協議会資料 臨時法制調査会と司法法制審議会資料 控訴院検事長会同における協議資料 起草委員の条文起草と民事局の民議資料 法制局の審査資料 省議行政考査閣議及びそれをめぐる経過の概略資料 G・H・Qの審査資料 枢密院への諮詢資料 第92回通常議会における審議資料 民事刑事実務家会同における協議資料 本文付言 1070p

4. ＊関係法令立案の経過：裁判所法施行法 裁判所法施行令 行政事件訴訟特例法 付．訴願法改正案 最高裁判所裁判官国民審査法 裁判官弾劾法 裁判官及びその他の裁判所の職員の分限に関する法律 裁判官の報酬等の応急的措置に関する法律 裁判所予備金に関する法律 資料編．関係法令資料（法律案要綱英訳条文等を含む）：裁判所法施行法 裁判所法施行令 行政事件訴訟特例法 訴願法改正 最高裁判所裁判官国民審査法 裁判官弾劾法 裁判官及びその他の裁判所職員の分限に関する法律 裁判官の報酬等の応急的措置に関する法律 裁判所予備金に関する法律 検察庁法 760p

5. ＊裁判官任命諮問委員会の経過：吉田内閣による諮問委員会 片山内閣による諮問委員会 資料編．裁判官任命諮問委員会資料（吉田内閣による諮問委員会資料，片山内閣による諮問委員会資料）[裁判官任命諮問委員会規程案集]：吉田内閣（第1次）による裁判官任命諮問委員会に関する件（閣令案昭22.4.2）その他及び（第5次）までの規程案，同別案，同修正条文8件とその英訳片山内閣（第1～5次）による裁判官任命諮問委員会規程（政令案昭22）5件を収録 147p

臨時司法制度調査会会議資料．第10回 昭38 製本1冊 ＊外国司法制度図表（米，英，加，西独，仏，伊等）15図 ／M327-R45-10 └12067a

★最高裁判所．司法制度関係文献目録 昭38 →11887b └12067b

▽斎藤 常三郎．司法官及び弁護士の養成（破産法及和議法研究 3の内） 昭3 ／327.36-Sa25-1(3) └12067c

▽———— 司法制度改善に関する諸問題に就て（破産法及和議法研究 10の内） 昭11 ／327.36-Sa25-1(10) └12067d

司法法制審議会総会議事要録（第一小委員会関係）62p「昭21.7～9. 整理：位野木益雄．謄写」／327.06-Sh31E └12068

司法法制審議会第一小委員会議事要録．182p「昭21.7～9. 裁判所法審議の部．整理：位野木益雄．謄写」／327.06-Sh31E-1 └12069

司法法制審議会資料等．上，下 2冊「昭21.7～9. 司法法制審議会第一小委員会の議題の要約及び諸資料．整理：位野木益雄．謄写」／327.06-Sh31E-2 └12070

上．＊司法法制審議会規則 司法法制審議会議事規則 第1回小委員会（裁判所構成法につき考慮すべき問題 最高裁判所裁判官国民審査法につき考慮すべき問題 判事弾劾法につき考慮すべき問題 簡易裁判所に関する問題<刑事関係>，第2回…（憲法改正に伴い司法制度改正について考慮すべき事項 臨時司法制度改正準備協議会議案に付ての各委員の意見） 第3回…（簡易裁判所規定試案昭21.7.19）第4回…（簡易裁判所に関する試案<民事局>）第5回…（簡易裁判所に関する牧野委員意見）第6回…（検察庁設置に関する要綱案<昭21.7.24刑事局試案>）第7回…（行政訴訟に付考慮すべき要綱<行政裁判所試案>） 検事の任期について 第一小委員会第1回幹事会（裁判所構成法律案要綱 昭21.7.27）第8回第一小委員会（特許法改正試案）工業所有権法戦時特例を廃止する法律案 第9回…（行政訴訟法案要綱<第1試案>司法法制審議会第一小委員会起草委員 昭21.8.2>）第10回…（裁判所法中参審制採用方針試案 昭21.8.2） 参審は違憲か（法務省刑事局） 第11～13回…（米国における判事弾劾制度について（古関敏正） 裁判所法案要綱<案>（昭21.8.7） 裁判官国民審査法案要綱<案>（昭21.8.7．憲法改正草案第75条第2項乃至第4項参照） 裁判官弾劾法案要綱<案>（昭21.8.7） 行政訴訟法案要綱<案>（昭21.8.7） 基本的人権保護法律案要綱（小林一郎提案） 検察庁法要綱案（昭21.8.5） 検察庁設置に関する司法法制審議会第一小委員会決定事項（昭21.8.7）［その他］ 194p

下．＊第13回第一小委員会[つづき]（検察庁法要綱案）（昭21.8.9） 裁判所法案要綱<案>（昭21.8.21） 裁判官弾劾法案要綱<案>（昭21.8.21） 裁判官国民審査法案要綱<案>（昭21.8.21） 行政訴訟に関する特則案要綱<案>（昭21.8.21） 基本的人権保護法律案要綱案 第14回…裁判所法案要綱（昭21.9.9） 裁判官国民審査法案要綱（昭21.9.4） 行政事件に適用する民事訴訟法の特例に関する法律案要綱（昭21.9.4） 裁判官弾劾法案要綱（昭21.9.4） 米英に於ける司法官の俸給（位野木益雄） 第9回<第3回分>総会：検察庁法要綱案（昭21.9.4） 検察庁法要綱案中の修正案（昭21.9.9） リコールの制度に付いて（伊藤正己） 第二小委員会関係：民法親族編及相続編の改正につき考慮すべき諸問題（昭21.7.17） 民法改正要綱案（昭21.7.30） 第二小委員会決議・民法改正案要綱（昭21.8.15） 豊原委員案 民法改正要綱案（昭21.8.15,19） 戸籍法改正要綱案（昭21.9.7） 刑法中改正要綱案（昭21.8.9） 刑事訴訟法改正要綱案（昭21.8.8） 刑事訴訟法改正要綱案（昭21.9.5） 刑事訴訟法改正要綱案の修正案（昭21.9.11） 刑事補償法中改正要綱案（昭21.8.7） 刑事補償法の一部を改正する法律案の要綱<案>（昭21.9.10） 恩赦法要綱案（昭21.8.7） 恩赦法要綱案（昭21.9.10）［その他］ 195～392p

★司法省 調査課．司法事務の経費節減簡易化及促進 昭7 →13859 └12071

★———— 司法に関する法制 昭2 69p（司法資料 104）「執筆：池田寅二郎」＊民刑諸法制の沿革 司法省の沿革 裁判所の沿革 法学教育と法官養成 ／M320-Sh31B-104 └12072

★———— 司法制度改良論 大12 →13860 └12073

★司法研修所．法曹人口問題に関する研究［正篇］，追補 昭30,36 2冊（司法研修所調査叢書 1）＊正篇：日本，追補：米，西独，英，仏 ／M320-Sh31G-1 └12073a

▽末弘 厳太郎．司法官と社会思想（法窓雑話の内）昭5 ／320.9-Su16-1 └12073b

▽田中 耕太郎．司法官の使命と其の限界（法律哲学概論 第1分冊の内） 昭9 ／321.1-Ta84-1 └12073c

▽———— 司法官論（教養と文化の基礎の内） 昭12 ／304-Ta84-2 └12073d

司法記者団．法務省 朋文社 昭31 248p「執筆：岩下忠雄，森丘秀雄，萩原福三，高橋久雄，中嶋亀次郎」『法務省機構図—前付．司法年表，幹部名簿—巻末』＊法務省の歩み（事件からみた司法小史 法務省というお役所（民事局，刑事局，矯正局，保護局，訟務局，人権擁護局，入国管理局）検察庁というお役所 公安調査庁というお役所 ／《教》320-S └12073e

327.11 裁判所法．裁判所制度

☆裁判権→327.01

【会同録．会議録】

★裁判官会同（民事） 裁判所書記官等の職務権限の調整に関する民事裁判官会同要録（昭33.3.3,4開催） 最高裁判所 昭24 421p（民事裁判資料 68） 付録．西ドイツにおける裁判所構成および手続法の分野における措置に関する法律（司法補助官：Rechtspflegergesetz 1957.2.8.） ドイツにおける司法補助官の権限一覧表，欧米諸国の裁判所における主な裁判官補助者とその職務内容［など］ ／M324-Mi44-68 └12074

★裁判所会同（経理） 東京控訴院管内地方裁判所会計主任協議会会議録（昭13.10.14～15） 東京控訴院 85p ／327.06-Sa17E-38 └12075

★————全国裁判所会計主任協議会会議録（昭11.8.27～29） 司法省会計課 402p ／327.06-Sa17E-36 └12076

★司法省 調査課．一般民事事務打合及司法研究第一部第17回実務家会同（裁判所書記事務ノ改善及裁判所書記ノ素質向上等ニ関シ） 昭12 →12025(第17回) └12077

【裁判所制度（一般）】

福井 才一郎．帝国司法裁判管轄全書 福井才一郎編 酒井書店 昭6 438p ／327.1-F76 └12078

法律時報 特集(29-4) 裁判制度をめぐって 昭32 ＊イギリスにおける証拠裁判の歴史(田中和夫) 職業裁判官と素人裁判官(平野竜一) 裁判の科学的規則について—アメリカ法学における計量科学の応用(安倍治夫) 刑事裁判官の使命と役割(横川敏雄) 座談会・裁判所制度の検討(岩松三郎，海野普吉，坂野千里) ／M320-H89D └12079

▽鴨 良弼．公平な裁判所（刑事訴訟法講座 第1巻の内） 昭38 *月8186 ／327.608-Ke23-1(1) └12079a

片山 繁男．裁判管轄総覧 樹山房 昭13 646p ／327.11-Ka84 └12080

▽小室 直人．裁判所に顕著な事実（中村還暦祝賀論集 訴訟法学と実体法学の内） 昭30 ／327.04-W41 「12081

★最高裁判所．さいばんしょ 昭34 33p ／327.11-Sa21-5 └12082

★———— 裁判所 新しい裁判所制度を理解しようとする人々 昭26 28p ／327.11-Sa21-1 └12083

★———— 裁判所便覧 昭33 100p「謄写」／327.11-Sa21-3 └12084

★———— 新憲法下の裁判所 最高裁判所事務局 昭25 26p ／327.11-Sa21 └12085

▽斎藤 秀夫．西ドイツよりみた日本の裁判制度（広浜追悼論集 法と法学教育の内）'62 ／321.04-H71 └12085a

沢田 直也．裁判所 大阪 布井書房 昭31 204p ＊裁判所への途で 裁判所の内 裁判所の外 ／327.11-Sa95 └12086

▽山本 亀市．社会問題と裁判所（法律・裁判及実生活の内） ／321.01-Y32 └12086a

▽柳瀬 良幹．司法裁判所の先決問題審理権（佐藤退職記念 法及政治の諸問題の内） 昭14 ／321.04-Sa58 └12086b

▽———— 司法裁判所の先決問題審理権（行政法の基礎理論 2の内） 昭16 ／323.5-Y56-1(2) └12086c

【裁判所法】

▽裁判所法等の一部を改正する法律案（昭32.3.12. 第26国会に内閣から提出，昭33第28国会において審議未了となる） 法務省（岸盛一 刑事訴訟法要義の内） 昭38 ／327.6-Ki56-2 └12086d

平野 太郎．裁判所法精義 令文社 昭37 199p『関係法令—付録』／327.11-H66 └12087

菱谷 精吾．裁判所構成法要義 清水書店 明40 235p ／[327.11-H76] └12088

磯部 四郎．裁判所構成法注釈 明23 319p ／[327.1-I.85] └12089

★▽岩田 誠．裁判所法について（司法研修所研修叢書 1の内） 昭24 ／M320-Ke51-1 └12090

梶田 年．戦時民事刑事特別法解義並裁判所構成法戦時特例 昭17 →11806 └12091

長島 毅．裁判所構成法 日本評論社 昭3 143p（現代法学全集 26） ／320.8-G34-26 └12092

▽尾佐竹 猛．裁判所構成法制定の由来（日本憲政史の研究の内） 昭18 ／323.202-O.74-3 └12093

労働法律旬報 特集(60) 裁判所侮辱制裁法案に対する代表的意見 昭26 ＊弁護士の意見：裁判所侮辱制裁法案に対する声明(自由法曹団) 学者の意見：末弘厳太郎博士の意見(衆議院公聴会議録より抜萃) 裁判官の意見：小林健治判事の意見(衆議院公聴会議録より抜萃) 付：昨年('50)の法案に対する自由法曹団の声明 資料：裁判所侮辱制裁法案（昭26.5.7提出） ／M328.6-R59B └12094

尾立 維孝．仏独参照裁判所構成法義解 明23 245p ／[327.11-O.17] └12095

▽斎藤 直一．裁判所構成法戦時特例（戦時司法特別法の内） 昭18 ／327-Sa25 └12096

▽斎藤 常三郎．波蘭の新裁判所構成法と我が裁判所構成法改正草案（破産法及和議法研究 5の内） 昭4 ／327.36-Sa25-1(5) └12096a

★司法省 民事局．裁判所法施行令略解 昭22政令24 昭22 39p（民事月報） ／327.11-Sh31 └12097

【裁判所会計】

藤原 武文．裁判所会計実務指針 藤原武文，長谷場正寿 昭14 791p「私家版」／323.72-F68 └12098

自由と正義 特集(10-6)［裁判所の予算］ 昭34 ＊司法行政の基本問題(滝治川良雄) 裁判所予算の問題の二つの面(三ケ月章) 裁判所予算をめぐって(松崎憲司) ／M320-J55 └12099

中山 喜一郎．司法部予算の編成と配賦に就て 昭17 396p ／327.1-N45 └12100

西山 栄．裁判所監獄会計事務便覧　西山栄，高橋兵太，高久庫次郎編　忠愛社　大2　586p「校閲：平野亮平」／327.11-N87　└12101

★司法省．裁判所会計事務章程　大11　160p／327.11-Sa17　└12102

【特殊裁判所】

▽刑部 荘．破毀裁判所の任務と性質（杉山還暦論集の内）　昭17　／321.04-Su49　└12102a

川田 寿．労働委員会・労働裁判所　昭25→15495　└12103

▽中島 玉吉．労働裁判所（春木還暦論集の内）　昭6　／321.04-H34　└12103a

★永沢 信義．商事裁判制度に就いて　司法省調査部　昭14　124p（司法研究 26-14）＊外国に於ける商事裁判制度の沿革と現状　我国に於ける商事裁判制度の沿革我国に於て特別な商事裁判制度を設くる必要　我国に於ける理想的な商事裁判制度の考究　／M320-Sh31-26(14)　└12104

★▽野間 繁．時間外裁判所［＜黎明黄昏裁判所＞（司法研究 18-16の内）　昭9　／M320-Sh31-18(16)　└12105

★▽――― 寡額裁判所（司法研究 18-16の内）　昭9　／M320-Sh31-18(16)　└12106

▽――― 労働裁判所（司法研究 18-16の内）　昭9　／M320-Sh31-18(16)　└12107

327.112　最高裁判所　☆裁判所規則制定権．最高裁判所裁判官国民審査法

★▽藤田 八郎．最高裁判所の機構改革に関する諸説について（民事裁判資料 36の内）　昭29　／M324-Mi44-36　└12108

早川 武夫．裁判所規則制定権の歴史　日本評論新社　昭27　76p（法律学体系2 法学理論篇 141）『文献』＊イギリスにおける沿革　アメリカにおける沿革　日本における沿革　／320.8-H89-2(141)　└12109

法律時報 特集(32-2)　最高裁をめぐる法と政治　昭35　→13533　└12110

法律時報資料版．1．最高裁裁判官国民審査について'60　／M320-H89D-1/1　└12110a

▽磯崎 辰五郎．最高裁判所の違憲・合憲決定権（一円 憲法問題入門の内）　昭38　／323.23-I.13-3　└12110b

自治庁 選挙部．衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査結果調（昭30, 33, 35年）　→5647　└12110c

自由と正義 特集(8-6)　最高裁機構改革問題　昭32　＊最高裁判所の実体的調査とその所見(中塚正信)　最高裁判所の機構改革について(岡弁良)　最高裁の機構改革法案について（島田武夫）　資料：日本弁護士連合会の対策要綱　最高裁民事刑事上告事件未済件数表　同上告三年以上経過民刑事件未済表　衆議院法務委員会公聴会公述概要(橋本基一)　／M320-J55　└12111

▽兼子 一．最高裁判所に関する憲法上の諸問題（日本法律家協会 憲法研究2の内）　昭28　／323.23-N77-1　└12112

★▽――― 最高裁判所に関する憲法上の諸問題（民事裁判資料 36の内）　昭29　／M324-Mi44-36　└12113

河村 又介．最高裁判所の任務，機構並にその改革問題について（故中井博士追悼論集の内）　昭30　／M320-H96B-5　└12113a

憲法研究所．最高裁判所にかんする研究　京都　法律文化社　昭38　206p（憲法研究所特集 1）＊最高裁判所と司法権の独立(田辺忠)　最高裁判所の違憲合憲決定権(一円一億)　統治行為訴訟判(磯崎辰五郎)　最高裁判所裁判官国民審査制度(室井力)　最高裁判所の憲法保障機能(黒田了一)　最高裁判所の規則制定権と司法行政(大西芳雄)　行政事裁判について　(イ)帝国憲法と行政裁判所(芳野勝)　(ロ)日本国憲法と行政裁判(西尾昭)　既判力(山中俊夫)　訴訟の実態(毛利与一)　イギリスにおける最高司法機関としての貴族院(大野真義)　アメリカの最高裁判所(横川博)　ドイツの最高裁判所(覚道豊治)　イタリアの最高裁判所(阿南成一)　フランス第五共和国と憲法評議会（野村敬造）　ソビエトの最高裁判所(中山研一)　中華人民共和国の最高裁判所(浅井敦)　日本国憲法第39条の研究(青木英五郎ほか)／327.11-KE51　└12113b

国立国会図書館 調査立法考査局．最高裁判所の規則制定権と法律との関係　昭24　28p（国調立資料 B37）「執筆：藤田嗣雄．謄写」／327.11-Ko39　└12114

★▽真野 毅．最高裁判所の訴訟促進について（民事裁判資料 36の内）　昭29　／M324-Mi44-36　└12115

▽丸山 健．訴訟手続制定権（秋田大学　芸学部研究紀要 人文・社会・教育 2の内）　昭26　／041-A37-1(2)　└12116

★▽美濃部 達吉．最高裁判所の規則制定権（司法省民事局 民事訴訟法中改正案「参考資料」の内）　昭22　／H0.072-Sh31A　└12117

▽宮沢 俊義．最高裁判所の性格（清宮 憲法演習の内）　昭34　／323.23-Ki87-5　└12117a

▽中川 善之助．最高裁判所はあれでいいか（妻の座の内）　昭31　／(教)320-N1　└12117b

▽――― 最高裁の国民審査（妻の座の内）　昭31　／(教)320-N1　└12117c

▽中村 宗雄．最高裁判所の負担軽減と民事訴訟制度の改革（自然科学に範型を求めた民事訴訟理論の再構成の内）　昭30　／327.201-N37-3　└12118

▽――― 最高裁判所の機構改革についての諸論点（自然科学に範型を求めた民事訴訟理論の再構成の内）　昭30　／327.201-N37-2　└12119

▽――― 最高裁判所裁判官の国民審査制はいかに革められるべきか（自然科学に範型を求めた民事訴訟理論の再構成の内）　昭30　／327.201-N37-2　└12120

日本弁護士連合会．最高裁判所機構改革要綱（昭36.2発表）（岸 刑事訴訟法要義の内）　昭38　／327.6-Ki56-2　└12120a

▽野間 繁．最高裁判所の性格と機構の改革（明大法学部75周年論集の内）　昭32　／321.04-Me25-1　└12121

★▽小野 清一郎．最高裁判所はどうあるべきか（民事裁判資料 36の内）　昭29　／M324-Mi44-36　└12122

★最高裁判所．上告制度関係資料　昭29　191p（民事裁判資料 36；刑事裁判資料 88）＊法制審議会司法制度部会中間報告書　同民事訴訟法部会中間報告書　最高裁判所はどうあるべきか(小野清一郎)　最高裁判所に関する憲法上の諸問題(兼子一)　上告制度の目的(兼子一)　最高裁判所の訴訟促進の問題(佐藤藤佐)　上訴権の濫用とその対策(田中耕太郎)　最高裁判所の機構改革に関する諸説について(藤田八郎)　最高裁判所の訴訟促進について(真野毅)　日本弁護士連合会意見書　／M324-Mi44-36　└12123

★最高裁判所．上告制度関係資料　法務省調査課（司法制度調査資料 6）　／M327-Sh31B-6　└12124

★――― 最高裁判所機構改革問題関係資料 1～3, 5, 6　昭32, 33　5冊　部外秘　／327.11-Sa21-2　└12125

1．「裁判所法等の一部を改正する法律案が第26回国会に提出されるまでの経過の概要と法律案及びその他の資料を集録したもの」646p

2．「最高裁判所機構改革についての雑誌新聞に掲載された論説67篇を集録したもの」660p

3．「第19回国会の違憲訴訟に関する小委員会と上訴制度に関する調査小委員における最高裁判所機構改革に関する会議録」588p

5．「法制審議会上訴制度に関する合同小委員会議事速記録及び資料42篇を集録」624p

6．「第26回国会閉会後の国会における調査審議の経過，第26，第27・28回国会(継続)における審議録，参考統計表及びアメリカ，イギリス，フランス，ドイツ，イタリーの上告裁判所，憲法裁判所の制度，運用の調査報告などを集録」315p

★――― 最高裁判所の機構改革に関する裁判所法等の一部改正法案関係資料　昭32　221p（一般裁判資料 10）　／M327-I.62-10　└12126

★――― 全国裁判所総務課長会同における最高裁判所事務総局情報課長の所管事項説明要旨 …情報課　昭26　22p　／327.11-Sa21B　└12127

★▽佐藤 藤佐．最高裁判所の訴訟促進の問題（民事裁判資料 36の内）　昭29　／M324-Mi44-36　└12128

▽末延 三次．違憲立法審査制（国家学会　新憲法の研究の内）　昭25　／323.23-Ko43　└12128a

★▽――― 規則制定権（司法省 民事訴訟法中改正案「参考資料」の内）　昭22　／H0.072-Sh31A　└12129

▽田畑 忍．最高裁判所と憲法第81条の違憲的解釈（中村還暦論集 訴訟法学と実体法学の内）　昭30　／327.04-W41　└12130

▽田中 耕太郎．長官十年を顧みて（私の履歴書の内）　昭36　／320.9-Ta84-1　└12130a

▽――― 最高裁判所の思い出（――　└12130b

▽――― 最高裁判所の諸問題（――　└12130c

和田 英夫．比較最高裁論序説 アメリカとオーストラリヤの場合をめぐって（清宮退職記念 憲法の諸問題の内）　昭38　＊月8195　／323.04-Ki87　└12130d

▽――― 最高裁裁判官国民審査の反省（和田 法律の眼の内）　昭34　／320.9-W12　└12130e

327.113　下級裁判所　☆地方裁判所．家庭裁判所．第一審強化問題

【立法資料】

★地方裁判所及び家庭裁判所支部設置規則の一部を改正する規則(案)関係資料．最高裁判所「以下の諸資料は便宜上標題の見出をつけて仮製本1冊にまとめたもの．謄写」＊地方裁判所及び家庭裁判所支部設置規則の一部を改正する規則(昭28最裁規14)　家庭裁判所出張所設置規則の一部を改正する規則(昭28最裁規15)　地方裁判所及び家庭裁判所支部設置規則の一部を改正する規則(案)　静岡地方裁判所熱海出張所設置規則を廃止する規則(案)　家庭裁判所出張所設置規則の一部を改正する規則(案)[その他]　／H0.071-C43　└12131

★下級裁判所職員配置定員規程の一部を改正する規程案．最高裁判所　昭28「以下の諸資料は便宜上標題の見出をつけて仮製本1冊にまとめたもの．謄写」＊最高裁判所規程昭28第7号　下級裁判所職員配置定員規程の一部を改正する規程案　下級裁判所職員配置定員規程の一部を改正する規程案　／H0.071-Ka28　└12132

【家庭裁判所】

★▽Alexanber, P.W.　家庭裁判所―障害物競争？最高裁判所家庭局訳（司研 研修叢書 51の内）　昭37　／M320-Sa17A-51　└12132a

▽平賀 健太．家庭裁判所（家族問題と家族法 7の内）　昭32　／324.608-Ka99-7　└12133

▽市川 四郎．家庭裁判所（現代家族講座 1の内）　昭31　／(教)360-2(1)　└12133-1

★▽Johnstone, Q.　家庭裁判所　最高裁判所家庭局訳（司研 研修叢書 51の内）　昭37　／M320-Sa17A-51　└12133a

★家庭裁判所調査官研修所．家庭裁判所に関する年表　昭33　表6（折込）（家庭裁判所調査官研修資料 3）　／M327-Ka85E-3　└12133b

★家庭裁判所創設10周年記念特集号．最高裁判所　昭34　231p（家庭裁判月報 11-1）＊家庭裁判所創設10周年を迎えて(田中耕太郎)　少年裁判所の一つの悩み(近藤綸二)　家庭裁判所10年の歩み(家庭局)　家庭裁判所の回顧と展望：色紙(高木常七)　大阪家庭裁判所の敷地と建物(稲田得三)　家裁私見ところどころ(佐伯俊三)　家庭裁判所創設10周年の回顧(田村千代一)　家庭裁判所の成長を喜ぶ(森加重登)　家庭裁判所の発足とその指導理念について(宇田川潤四郎)　在職中の思出(三森武雄)『家庭裁判所創設10年を迎えて(塩潤鋭夫)　わたくしの苦手(河野力)　一調査官の想出(日野照彦)　私のメモランダム(鞍橋重義)　家庭裁判所創設当時の思い出(市川四郎)　少年審判10周年に思うこと(森田宗一)　／M327-Ka85B　└12134

家庭裁判所創設記念特集．帝国判例法規出版社　昭23　32p（戸籍研究 20特集）＊家庭裁判所の戸籍事務(高木常七)　家庭裁判所と戸籍(村上朝一)　高松宮両殿下をお迎えして(宇田川潤四郎)　家庭裁判所雑感(市川四郎)　／M324-Ko83　└12135

▽内藤 頼博．家庭裁判所の沿革（家族問題と家族法 7の内）　昭32　／324.608-Ka99-7　└12136

★長瀬 清澄．刑事簡易裁判制度　最高裁判所　昭24　180p（司法研究報告書 1-1）　／M320-Sh31A-1(1)　└12137

中山 文枝．家庭裁判所（中川 家族の内）　昭30　／(教)080-4(8)　└12137a

日本法社会学会．家族と法：家庭裁判所の理論と資料　昭36　→4316b　└12137b

★▽野間 繁．家事裁判所（司法研究 18-16）　昭9　／M320-Sk31-18(16)　└12138

▽大浜 英子．家庭裁判所（新時代の婚姻と離婚の内）　昭25　／324.62-O.26　└12139

大阪谷 公雄．家事審判所の知識．京都　大雅堂　昭23　165p『関係法規通牒一付録』／327.42-O.72　└12140

★最高裁判所．家庭に光を 少年に愛を　家庭裁判所のあらまし　昭34　22p　／327.11-Sa21-4　└12141
★最高裁判所 家庭局．児童・家庭及び裁判所　昭24　→13768　└12142
★———— 家庭裁判所のしおり　昭24　9p　／327.11-Sa21A　└12143
★最高裁判所 民事局．家事審判所の話　昭23　36p　付．家事審判所のしをり　／327.42-Sa21　└12144
★司法研修所．家庭裁判所の制度についての座談会　昭27　47p　（裁判官特別研究叢書 32）　＊家事調査官の活用（事後履行の確保，相続，調査室，書記官廃止の可否）　家事相続の将来（法制化の可否，担当者，受付との関係）　救助制度の新設（血液鑑定，失踪宣言，証拠調，申立費用）　人事訴訟を家庭裁判所で取扱うことの可否　／M320-Sa17A-32a　└12145

【第一審強化問題】

★第一審強化方策地方協議会における議決事項の概要．〔正〕，続　最高裁判所　昭32，34　2冊「正：昭32.6まで．続：昭32.7.1～33.7.31」／327.11-D18-1　└12146
★第一審強化方策協議会要録．最高裁判所　昭31　292p　／327.11-D18　└12147
第一審強化方策東京地方協議会．第一審強化方策要綱の具体的実施方法（昭32.2.1実施）　20p　／327.11-D18A　└12147a
判例タイムズ 特集(60)　刑事裁判における第一審強化について　昭31　→13006　／R0.5-H29A　└12148
★裁判官会同（民事）　第一審強化に関する民事裁判官会同要録（昭28.2.26，27開催）　最高裁判所民事局　253p　（民事裁判資料 33）　／M324-Mi44-33　└12149
★———— 第一審強化方策要綱の実施の成果に関する民事裁判官会同要録（昭33.12.11，12開催）　最高裁判所　昭34　280p　（民事裁判資料71）　＊協議：運用の改善に関するもの　施設等の整備に関するもの　裁判官の充実等に関するもの　二人制合議体の採用に関するもの　第一審強化方策協議会の運営に関するもの　在野法曹との協力に関するもの　その他　付録．参考統計表　民事訴訟記録の編成方式に関する各庁の取扱例および意見の一覧表　東京地方裁判所新件部（民事第25部）における諸調査表　／M324-Mi44-71　└12150
★最高裁判所．第一審強化方策地方協議会における議決事項の概要　昭36　65p「昭32.6までの議決事項の要約」／327.11-Sa21-6　└12150a
★———— 一審充実に関連する裁判所法等の一部「17件」改正関係資料　昭32　169p　（一般裁判資料 11）　／M327-I.62-11　└12151
★———— 刑事裁判における第一審強化関係資料　昭32　→13029　└12152

【合議制】

★徳島地方裁判所．全面合議制の成果　昭33　〔22〕p　「謄写」　／327.11-To43　└12153
★———— 全面合議制の成果　（昭33，34年度分）　昭34　37p　「謄写」　／327.11-To43-1　└12154

327.114　裁判官　☆裁判官弾劾制度．裁判官訴追委員会　☆最高裁判所判事→327.112

青木 英五郎．裁判官の戦争責任　日本評論社　昭38　171p　＊法曹の戦争責任　戦前の裁判　裁判官の人権弾圧　宗教の自由の弾圧へ　裁判官の自己批判　転向の補助者　ドグマの教説　なぜ戦争責任があるか　法と良心の矛盾　裁判官の法意識は変化したか　曲り角の裁判所　／327.11-A53　└12155
▽東中 光雄．裁判官　（新法学講座 2の内）　'62　／320.8-Sh63B-1(2)　└12155a
法律時報 臨時増刊(31-5)　憲法と裁判官いわゆる伊達判決を中心に　昭34　＊違憲の政治と違憲の法律（戒能通孝）　砂川裁判の法律的意義（木村亀二）　純粋で誠実な判決（恒藤恭）　憲法問題と最高裁判所（佐伯千仭）　米軍駐留および特別法違憲判決（鈴木安蔵）　判決における憲法解釈の問題点（佐藤功）　座談会・憲法条約と裁判所の判断（入江啓四郎ほか5名）　判例よりみた違憲法令審査権（橋本公亘）　条約の違憲審査（伊藤正己）　判決の法律的問題点（斉藤秀夫ほか14名）　裁判官の勇気・再論（佐々木哲蔵）「基地」をめぐる違憲問題（東城守一）　座談会・裁判官の特殊な地位とは何か（野村正男ほか7名）　関係文献集　その他　／M320-H89D　└12156
★井波 七郎．裁判官論　司法省調査部　昭16　158p　（司法研究 29-11）　＊職業としての裁判官　裁判官の教養について（特に一般的教養の必要について）　司法権について　我が司法制度，裁判，裁判官　時局に対処すべき裁判官　／M320-Sh31-29(11)　└12157
自由と正義 特集(8-3)　裁判官の再任問題　昭32　＊下級裁判官の任期満了について（田畑喜与英）　裁判官の再任について（長野潔）　再任は国民参加の形式のもとに（河田広）　／M320-J55　└12158
河村 又介．国民投票と国民審査　昭23　→5753　└12159
小林 健治．裁判官訴追委員会20年の歩み　裁判官訴追委員会　昭35　34p　➡月3580　／327.11-Ko12　└12160
▽野村 淳治．司法裁判官の法令審査権（美濃部還暦記念 公法学の諸問題 1の内）　昭9　／323.04-Mi46-1　└12161
▽中武 靖夫．裁判官の刑罰法規への拘束（滝川還暦記念 現代刑法学の課題 上の内）　昭30　／326.04-Ta72-4(1)　└12162
★Pigé, Bernard．単独裁官と司法官制　司法省調査課　昭2　182p　（司法資料 111）　〔原題：Bernard Pigé. Le juge uique et le statut de la magistrature en France. Paris, '25〕　／M320-Sh31B-111　└12163
★裁判官弾劾裁判所先例録．昭23.8～35.4〔同〕裁判所　昭35　＊事件の審判に関する　一般行政に関する　裁判員の会議に関する　付録．歴代裁判長及び代理裁判長の氏名並びに任期一覧表　係属事件一覧表　／327.11-Sa17c　└12164
裁判官訴追委員会．裁判官弾劾制度の解説と資料　昭35　28p　「昭34.12.31現在」　＊裁判官訴追委員会（訴追委員会事務局）　裁判官弾劾裁判所（弾劾裁判所事務局）　／327.11-Sa17B　└12165
裁判問題研究会．裁判官白書　京都　三一書房　'60　217p　（三一新書 216）　＊裁判官は"独立"しているか　裁判はいかに行われているか　司法権の独立のために　／327.11-Sa17A　└12166
斎藤 秀夫．裁判官論　一粒社　昭38　301p『文献—はしがき』＊裁判官の典型　わが国の裁判官の特色　裁判官の法意識の諸相　裁判の予測　民事裁判の動向　裁判の批判　ワイマール憲法下の裁判と世論　各国の裁判制度の動向（米，西東独，ソ連，中共）　／327.11-Sa25　└12166a

▽斎藤 秀夫．裁判官の適格性の調査（石田還暦記念 私法学の諸問題 2の内）　昭30　／324.04-I.72-2(2)　└12167
佐々木 哲蔵．裁判官論　京都　法律文化社　'60　190p　（新文化選書）　＊裁判官と憲法的感覚　裁判官の良心　裁判官の勇気　裁判官の法意識の一面　公正な裁判とは何か　法のうごきと裁判官　事実認定と裁判批判　真実と真意　階級社会と裁判官　／327.11-Sa75　└12168
佐藤 立夫．弾劾制度の研究　昭33　→5599　└12169
▽———— わが国の裁判官弾劾制度（弾劾制度の研究の内）　昭33　／323.32-Sa85　└12170
★司法省 調査課．治安判事論　昭3　→13683　└12171
▽染野 義信．裁判官の報酬と司法の権威（"法律は生きている"の内）　昭35　／320.9-Ta46　└12171a
▽田中 和夫．裁判官と陪審との職分（九大法学部10周年法学論集の内）　昭12　／321.04-Ky9　└12171b

327.115　法廷．法廷技術　☆法廷秩序．裁判所侮辱．法廷心理学　☆法廷速記(官)→327.119

★Weber, Wilhelm．法律家たるの適性に就いて　法律家，特に判事の職務に就ての心理学的考察　司法省調査部　昭13　154p　（司法資料 240）「飜訳：鈴木忠一」　➡㊿p211　／M320-Sh31B-240　└12172
★裁判官会同（刑事）　全国刑事裁判官会同（昭27.1.10，11開催）「法廷秩序維持，平和条約発効後におけるポツダム政（勅）令違反事件の処理に関する会同　〔→：10517〕　／M326-Ke24-64　└12173

★Coelln, Carl Günther von．評議の秘密　司法省調査部　昭14　234p　（司法資料 251）「原題：Das Beratungsgeheimnis. Sein Gegenstand und seine Wirkungen mit Berücksichtigung der Abstimmungsmethode．　飜訳：篠塚春世」　＊A.評議の秘密の概念並に法律的基礎　B.評議の秘密の客体　C.表決方法各論　D.上告手続に於ける評議の秘密の効果　E.裁判官の違法の行為に由る手続に於ける評議の秘密の効果　F.評議の秘密の比較法的考察　G.立法論としての評議の秘密の評価　／M320-Sh31B-251　└12174
判例タイムズ 特集(8)　法廷技術　昭26　＊法廷技術の基礎（平野竜一）　新らしい法廷技術と古い法廷技術（横川敏雄）　公判廷における裁判官の機能（荒川正三郎）　検察官の法廷技術（川口光太郎）　弁護士の立場—新刑訴法下における弁護人の法廷技術（馬場東作）　新刑事手続と実体的真実主義—付．公判調書の問題（栗本一夫）　上告の技術（伊達秋雄）　控訴審における訴訟技術（荒川省三）　／R0.5-H29A　└12175
羽生田 利朝．法廷警察権の研究　特に歴史的及び比較法的研究　昭27　293p　（司法研究報告書 5-1）　／M320-Sh31A-5(1)　└12176
法律のひろば 特集(5-12)　法廷の危機　昭27　＊近代的法廷の危機（出射義夫）　揺らぐ法廷（石垣巡）　国選弁護侮辱問題（小田泰三）　メーデー公判法廷記者席（文屋多聞）　／M320-H89F　└12177
井上 正治．法廷侮辱　日本評論新社　昭28　142p　（法律学体系2 法学理論篇 152）　／320.8-H89-2(152)　└12178
石渡 安躬．裁判傍聴の栞　昭12　32p　／327.04-I.82　└12179
★▽伊藤 正己．裁判所侮辱(Contempt of Court)について　（司法制度調査資料 1の内）　昭23　／M327-Sh31B-1　└12180
戒能 通孝．法廷技術　日本評論社　昭25　161p　（法律学体系 2 法学理論篇 146）　／320.8-H89-2(146)　└12181
———— 法廷技術　岩波書店　昭27　465p　＊法廷技術　自白と裁判　証拠と弁論—法廷技術の実践事例—　裁判の法社会学的考察と法律学　／327.11-Ka21　└12182
———— 証拠と弁論 法廷技術と実践事例　日本評論社　昭26　166p　（法律学体系 2 法学理論篇 146a）　＊サネット伯事件　メーブリック夫人とその裁判　／320.8-H89-2(146a)　└12183
▽岡林 辰男．日本法廷の危機 松川事件を中心として（民主主義科学者協会 日本法学の課題と展望の内）　昭30　／321.04-Mi47　└12184
★最高裁判所．法廷等の秩序維持に関する法律・法廷等の秩序維持に関する規則　解説　昭28　226p　部外秘　（一般裁判資料 6）『文献—巻末』　／M327-I.62-6　└12185
★辻 参正．法廷心理学の研究　（特に共産党被告人の法廷心理）　司法省調査課　昭7　186p　（司法研究 15-5）　＊緒言：法廷心理学の使命と裁判学への出発　研究範囲　参考書　英，独，仏，伊，日，その他　本論：証人の心理　被告人の心理）　共産党被告人の心理　共産党公判傍聴記・東京地方裁判所に於ける第二次共産党公判　裁判長宮城実氏　／M320-Sh31-15(5)　└12186
▽馬屋原 成男．法廷の威信　（平出 検察つれづれ草の内）　昭30　／《教》320-H　└12186a

327.119　裁判所書記官．その他の裁判所職員

★裁判所書記官研修所．法廷速記反訳の研究　昭36　64p　「森本修ほか14名の共同研究"反訳の研究"抜萃」／327.11-Sa17D　└12186b
★最高裁判所．裁判所書記官制度および訟廷事務の組織について　昭30　194p　（訟廷執務資料 9）　＊1.関係法令　2.関係規則・規程　3.関係通達・通知・回答　4.昭和29年度全国民刑事首席書記官会同　／M327-Sh96-9　└12187
★———— 速記事務について（庶務係）〔その1〕　その2　昭30，35　2冊　（訟廷執務資料 11，26）　1. ＊速記士補の事務取扱について（通知）　速記士等の配置，指導監督等について（通知）　速記士および速記士補の配置に伴う事務の運用について（通知）　速記録の作成について　アメリカの裁判における法廷速記の意義　速記士補配属庁および配属予定庁首席書記官協議会速記録　153p　2. 速記事務関係通達，通知および照会回答　速記事務運用に関する裁判官，首席書記官等協議会における協議結果の要旨　付録．マツダタイプライター用最高裁判所文字版　法廷速記に関する主要文献目録　131p　／M327-Sh96　└12188
館山 茂．司法職員　（新法学講座 2の内）　'62　／320.8-Sh63B-1(2)　└12188a

327.12 検察庁法. 検察制度 ☆検察官 ☆検察審査会法 →327.68

長谷川 劉. 検察実務 昭13 →12887 └12188 b
法律のひろば 特集(4-5) 検察官の身分保障問題 昭26 *国会の論議にあらわれた検事の身分保障—両院法務委員会会議録(編集部) その官を失いの解釈(兼子一) 検察官の身分保障(伊達秋雄) 検察庁法第25条の解釈(小木貞一) /M320-H89F └12189
★出射 義夫. 検察制度の研究 司法省調査部 昭14 348p (司法研究 26-4) *沿革史 現状的制度の比較研究 改正事業の趨勢 改革理論 /M320-S h31-26(4) └12190
▽井戸田 侃. 検察官の当事者たる地位の濫用 (末川古稀記念 権利の濫用 上の内) 昭37 /324.04-S u17-5(1) └12190a
伊東 勝. 検察庁法精義 長野 令文社 昭30 再版 162p 『関係法令—付録』 *月31p9 /327.12-I.89 └12191
伊藤 栄樹. 逐条解説 検察庁法 良書普及会 昭38 181p 『関係法令—巻末』 /327.12-I.89A └12191a
木村 栄作. 国政調査権と検察権の限界 昭38 →17607 └12191b
★小村 保秀. 検察庁における事務の管理の問題点 法務総合研究所 昭37 89p (検察研究叢書 38) *月8062 /M327-K e51D-38 └12191c
★▽大島 功. 検察庁について (司法研修所 研修叢書1の内) 昭24 /M320-K e51-1 └12192
佐伯 千仞. 検察官 (新法学講座 2の内) '62 /320.8-S h63B-1(2) └12192a
★最高検察庁. 回顧録, 昭26年 昭27 62p 「謄写」 /327.12-S a21 └12193
★最高検察庁 情報部. 検察問答 昭24 99p (広報資料 2) 「執筆: 茂見義勝」 *検察の変化 検察庁 検察官 検察官の職務 検察事務官 犯罪の捜査 証人の問題 捜査への協力 検察権行使への監視と監督 青少年の犯罪について 婦人犯罪について /M327-K o27-2 └12194
★最高検察庁 広報部. 新しい検察の使命 昭24 97p (広報資料 1) 「執筆: 安平政吉」 /M327-K o27-1 └12195
佐々波 与佐次郎. 検察提要 大14 →12923 └12195a
——— 日本検察法 昭16, 17 →12924 └12195b
★司法研修所 検察教官室. 検察講義案 昭32 →12988 └12195c
★司法研修所. 検察「ノート」昭26→ 12987 └12195d
★津秋 午郎. 検事補制度論 司法省調査部 昭17 176p (司法研究 31-2) *検事補の概念 検事補制度の沿革 検事補制度新設問題 検事補制度設置の必要 検事補制度に関する具体的意見 6, 判事補制度 /M320-S h31-31(2) └12196
上西 一二. 検察実務 昭26 →12996 └12196a
安平 政吉. 検察庁法概論 国立書院 昭23 196p /327.12-Y64 └12197

327.13 弁護士法. 弁護士制度 ☆弁護技術 ☆弁護士名簿→320.36

安達 元之助. 東京弁護士会史 東京弁護士会 昭10 987p /327.12-A16 └12198
日本弁護士連合会. 日本弁護士沿革史 昭34 434p 「日本弁護士連合会創立[昭24]10周年記念」 『関係法令—前付』 *月4272 /327.13-N77 └12199

★Carter, Orrin N. 弁護士倫理 司法省調査課 大12 115p (司法資料 15) 「飜訳: 佐々木良一」 /M320-S h31B-15 └12200
布施 柑治. ある弁護士の生涯 —布施辰治— 岩波書店 '63 204p (岩波新書 青版 482) 『年譜, 著作目録—巻末』 /《教》320-F └12200a
▽穂積 陳重. 弁護士法議案に関する演説 (穂積陳重論文集 2の内) 昭8 /321.04-H97-1(2) └12200b
▽穂積 重威. 弁護士道徳典範 (法学新報50周年論集1の内) 昭15 /321.04-H82A-1(1) └12200c
★花井 忠. 弁護人の真実義務 司法研修所 昭31 26p 「中大50周年論集法律之部(昭10刊)抜刷」 /327.13-S h31 └12201
法律時報 特集(32-5) 日本の弁護士 その社会的地位と機能 昭35 「執筆: 戒能通孝ほか21名」 付. 法曹組織要覧 /M320-H89D └12202
自由と正義 特集(8-5) 弁護士会における司法修習のあり方 昭32 「執筆: 福岡福一ほか2名」 /M320-J55 └12203
——— (10-3) [弁護士論] 昭34 *民事裁判官から弁護士への希望(千種達夫) 弁護士会への要望(野村佐太男) 公認会計士と弁護士との兼業等について(服部定雄) 弁護士業と税理士業との兼業の利害得失並に現在におけるその実態・実際について(中条政好) 弁護士業務の発展方策(寺田熊雄) /M320-J55 └12204
正木 ひろし. 弁護士案内 正木ひろし, 森長英三郎 実業之日本社 昭36 344p 様式 *月5011 /327.13-M a62 └12204a
松井 康治. 弁護士 (新法学講座 2の内) '62 /320.8-S h63B-1(2) └12204b
長島 毅. 弁護士法 日本評論社 昭3 292p (現代法学全集 26) /320.8-G34-26 └12205
南波 杢三郎. 弁護学 科学的弁護と防禦技術 新光閣 昭10 575p /327.13-N48 └12206
★▽西村 悦蔵. 弁護士法の改正に就て 司法省調査課 昭7 (司法研究 15-3の内) /M320-S h31-15(3) └12207
Parry, Edward Abbott. 弁護士道の七燈 江木衷, 江橋活郎訳 法律新報社 昭2 128p 「原題: The seven lamps of advocacy.」 *正直の燈 勇気の燈 勤勉の燈 判断の燈 叡智の燈 雄弁の燈 友誼の燈 /320.9-P25 └12208
▽斎藤 常三郎. 弁護士法改正案に就て (破産法及和議法研究 7の内) 昭6 /327.36-S a25-1(7) └12208a
▽——— 民事政策と弁護士制度 (破産法及和議法研究 2の内) 昭2 /327.36-S a25-1(2) └12208b
▽——— 司法官及び弁護士の養成 昭3 →12067c └12208c
★司法研修所. 弁護士法解説 昭31 144p (司法研修所資料 11) 「執筆: 福原忠男. 昭25法96以前のもの」 /M320-S h31E-11 └12209
Stryker, Lloyd Paul. 弁護の技術 ロイド・P・ストライカー著 古賀正義訳 日本評論新社 昭37 282p 「原題: The art of advocacy by Lloyd Paul Stryker. N.Y. Simon and Schuster, Inc., '54」 『Bibliography—巻末』 /327.13-S t8 └12209a
▽高柳 賢三. 弁護士法改正の根本問題 (現代法律思想の研究の内) 昭2 /321.04-T a57-1 └12209b

327.14 公証人法. 公証事務 ☆公正証書

★福島 昇. 公証人制度の研究 司法省調査課 昭23 98p (司法研究 34-12) 『文献—序説』 「"我国公証人制度の意見及沿革"ほか3項」 /M320-S h31-34(12) └12210
長谷川 平次郎. 改正公証人法論 明治大学出版部 明42 455, 155p 「校閲: 斎藤十一郎」 /327.14-H36-1 └12211
——— 公証人法論綱 巌松堂 大5 469, 104p 「校閲: 斎藤十一郎」 /327.14-H36 └12212
市野沢 角次. 内容証明・公正証書 書き方使い方の 法律知識 '63 →11904a └12212a
宮地 貞顕. 公証新文例 宮地貞顕, 下条小野右衛門, 上田啓次, 本多芳郎 大阪 法政書房 昭34 548p 付録. 公証早わかり(本多芳郎) 公証嘱託概要(上田啓次) 利息制限法について(本多芳郎) 確定日附について—並びに信託財産の表示および抹消(本多芳郎) 拒絶証書について—並びに抵当証券元本の不払証明書(本多芳郎) 遺言について(本多芳郎) 執行文付与について(上田啓次) /327.14-Mi75-1 《旧版》—— 増補版 日公クラブ 昭30 /-Mi75 └12213
溝淵 孝雄. 日本公証人法綱領 溝淵公証役場 昭7 71p /327.14-Mi93 └12214
日本公証人協会. 公証紀要 京都 昭15 425p *公証=関スル質疑回答 公証=関スル判例決議要旨集 東京公証人会決議集 公証事務文例集 公証沿革誌略 /327.14-N77 └12215
★奥村 正策. 公正証書に関する総合の研究 司法研修所 昭36 85p (司法研究報告書 第13輯第1号) 「"公正証書の作成手続"ほか5項」*月5244 /M320-S h31A-13(1) └12215a
大島 京一郎. 公正証書 手続解説契約文例 酒井書店 大阪 法政書房 '63 279p 様式 『関係法令—付録』 /327.14-O.77 └12215b
高橋 一郎. 公証事務示範 高橋一郎編 大10 →⑤⓪p23 /327.14-T a33-1 └12216
——— 公証事務要覧 高橋一郎編 明44 [55], 453, [60]p /327.14-T a33 └12217
——— 民刑局公証人法先例類纂 高橋一郎, 森政春編 明43 412p /[327.14-T a33] └12218

327.16 執行吏 (執達吏)

★法務省 調査課. 執行吏制度改善に関する意見集 (昭28.6) 最高裁判所 昭30 139p (民事裁判資料 51) 「司法制度調査資料(巻外)増刷版」 /M324-Mi44-51 └12219
岡 八. 執達吏規則 法政大学 明41 166p /[327.16-O.36] └12220
★最高裁判所. 執行吏執務提要 昭29 518p (民事裁判資料 38) 『関係法令集—付録』 /M324-Mi44-38 └12221
★最高裁判所 民事局. 執行吏制度関係資料 昭26 257p (民事裁判資料 21) *執行吏制度の改革に関する民事裁判官会同要録 現行執行吏制度の概要 参考資料(法律 政令 その他)参考統計資料 付録. 執行吏 国庫補助基準額沿革調 執行吏制限に関する外国立法一覧 執行手続図解 /M324-Mi44-21 └12222
沢田 直也. 執行吏占有考 大阪 布井書房 昭34 242p *月2534 /327.33-S a93-2 └12223
★山口 正夫. 執達吏制度の研究 司法省調査課 昭22 110p (司法研究 34-11) 『文献—はしがき』 「"我が国に於ける報達吏制度の概観"ほか10篇」 /M320-S h31-34(11) └12224

327.2 民事訴訟法 ☆行政事件訴訟→323.54

江木 衷. 民事訴訟原論 有斐閣 明26 682p /327.2-E32 └12225
深野 達. 民事訴訟法改訂講義 4版 八尾書店 明27 1014p 「初版: 明23」 《旧版》 民事訴訟法講義, 訂正増補 3版 明25 874p /[327.2-F72] └12226
深沢 利一. 民事訟訴 2 昭38 →12519a └12226a
早川 弥三郎. 民事訴訟法論 明治堂 大13 598p /327.2-H47 └12227
——— 改正民事訴訟法要義(第1～5編) 昭2 *⑤⓪p212 /327.2-H47-1 └12228
肥田 健吉. 実例民事訴訟法 明42 432p /[327.2-H54] └12229
樋山 広業. 民事訴訟法釈義 宝文館 明23, 24 2冊 /[327.2-H79] └12230
★法務庁. 民事訴訟法の一部を改正する法律 (昭23法149) 解説 最高裁判所民事部 昭23 59p (民事裁判資料 4) /M324-Mi44-4 └12231
本多 康直. 民事訴訟法註解 第1～11冊 本多康直, 今村信行 博聞社 明26～30 11冊 /[327.2-H84] └12232
細野 長良. 民事訴訟法 第1編 252p 「出版事項不詳」 /327.2-H95-1(1) └12233
——— 民事訴訟法要義 第1～5巻 巌松堂 5冊 *⑤⓪p212 /327.2-H95-2 └12234
1. 改訂版 昭13 11版 516p 「初版: 昭5」
2. —— 昭15 15版 563p 「初版: 大9」
3. 訂正版 昭13 7版 514p 「初版: 昭6」
4. 昭12 3版 436p 「初版: 昭9」
5. 昭16 314p 「初版: 昭12」
《旧版》 1. 初版 516p 2. —— 640p 3. —— 514p

今村 信行．民事訴訟法註解　第1～3　今村信行，本多康直　博聞社　明23　600 p　／327.2-I.44-3　⌞12235

――――．民事訴訟法註解　第1,2巻　増訂再版　明36　⇛㊿ p 213　／327.2-I.44-2　⌞12236

――――　民事訴訟法註解　上，下巻　増訂再版　明36,37　*㊿ p 213　／327.2-I.44-1　⌞12237

井上 操．民事訴訟法述義　大阪宝文館　明24,25　4冊　／[327.2-I.57]　⌞12238

――――　日本民事訴訟法述義　第1,3,6編　明24　2冊　／[327.2-I.57]　⌞12239

石原 豊昭．本人で出来る訴訟のやり方　石原豊昭，石原輝，平井二郎　自由国民社　昭37　256 p　様式　雛型　*月6789　／327.2-I.74　⌞12239 a

板倉 松太郎．評釈新民事訴訟法　板倉松太郎，中尾芳助　法政大学　昭3　506 p　／327.2-I.87　⌞12240

――――　民事訴訟法綱要　新訂16版　巌松堂　昭4　657 p　「初版：大2」　／327.2-I.87-1　《旧版》　――　増訂3版　大7　760 p　／-I.87-1 a　⌞12241

――――　民事訴訟法論　第1～3冊　巌松堂　大5,6　3冊：756 p　*月27 p 18　／327.2-I.87-2　⌞12242

伊藤 悌治．民事訴訟法　上，下　伊藤悌治講述　東京法学院　明28　2冊：1421 p　／[327.2-I.89]　⌞12243

――――　民事訴訟法正解　東京法学院　明36　5版　587,662 p　「初版：明34」　／327.2-I.89　⌞12244

岩本 勇次郎．民事訴訟法　第2編　巌松堂　大11　262 p　*㊿ p 213　／327.2-I.94-1 (2)　⌞12245

――――　新民事訴訟法要論　上，下巻　岩本勇次郎，三ケ尻好人　巌松堂　昭3　2冊：1647 p　*㊿ p 213　／327.2-I.94-2　⌞12246

岩野 徹．図解民事訴訟法大意　岩野徹，磯村義利　柏林書房　'53　164 p　／327.2-I.95　⌞12247

岩田 一郎．民事訴訟法　第1～8編岩田一郎[ほか1名]　法政大学　2冊　1～5．岩田一郎，松岡義正　6～8．板倉松太郎　521 p　／[327.2-I.97]　⌞12247 a

――――　民事訴訟法原論　明治大学出版部　大8　16版　1364 p　「初版：明40」　／327.2-I.97A　⌞12248

《旧版》　①　――　上，下巻　初版　2冊：1307 p　*㊿ p 213　／-I.97A-1　②　――　訂正増補版　明43　4版　1342 p　／-I.97A-a　③　――　増補改版　大5　10版　1363 p　／-I.97A-b

――――　民事訴訟法大要　三書楼　明43　412 p　／327.2-I.97A-3　⌞12249

★岩沢 彰二郎．民事訴訟参加　司法省調査課　昭3（司法研究 8-1）　／M320-Sh31-8 (1)　⌞12250

自治館 編輯局．民事訴訟法解義　自治館　大10　15版　[84],1200 p　「校閲：神谷健夫．初版：大6」　／327.2-J47　⌞12251

▽梶村 敏樹．戦時民事特別法　（斎藤 戦時司法特別法の内）　昭18　／327-Sa25　⌞12252

▽梶田 年．戦時民事刑事特別法解義並裁判所構成法　戦時特例　昭17　→11806　⌞12253

神谷 健夫．民事訴訟法原論　上冊1,[2]　巌松堂　昭11　2冊　／327.2-Ka39-1　⌞12254

兼子 一．判例民事訴訟法　上巻　兼子一編　酒井書店　'62　477 p　「執筆：畔上英治ほか6名」　／327.2-Ka53-10 (1)　⌞12254 a

――――　条解民事訴訟法　1～3　弘文堂　昭26,27　3冊　／327.2-Ka53-5　⌞12255

――――　条解民事訴訟法　上　弘文堂　昭30　1021 p　「上掲3分冊本の改版合冊版」＊総則　第一審の訴訟手続　上訴　再審　督促手続　／-Ka53-6　⌞12256

――――　民事訴訟法　1,2　兼子一，菊井維大　有斐閣　昭24,25　2冊　（有斐閣全書）　㊿ p 214　／327.2-Ka53-3　⌞12257

1．兼子一著　350 p　2．菊井維大著　412 p

――――　民事訴訟法　弘文堂　昭30　4版　256 p　（法律学講座）　「初版：昭29」　／320.8-H89A-1 a (12)　⌞12258

――――　民事訴訟法　上，下巻　兼子一，染野義信　青林書院　昭33　2冊　（判例法学全集 11,12）　『文献―下凡例』　／320.8-H29-11,12　⌞12259

――――　実例法学全集　民事訴訟法　上巻　兼子一編　青林書院新社　'63　401 p　「執筆：井口牧郎ほか25名」　／327.2-Ka53-11 (1)　⌞12259 a

――――　民事訴訟法概論　上，中，下冊　岩波書店　昭12,13　3冊：541 p　*㊿ p 213　／327.2-Ka53-2　⌞12260

――――　民事訴訟法概論　岩波書店　昭13　541 p　「上掲3冊本の改版合冊版」　541 p　／327.2-Ka53-4　⌞12261

――――　民事訴訟法体系　酒井書店　昭31　498 p　／327.2-Ka53-7 a　《旧版》　――　昭29　497 p　／-Ka53-7　⌞12262

――――　訴訟のはなし　有信堂　昭35　147 p　（文化新書 315）　*月4082　／327.2-Ka53-9　⌞12263

――――　要説民事訴訟法　弘文堂　昭35　301 p　（法律学入門双書）　／327.2-Ka53-8　⌞12264

加藤 正治．改正民事訴訟法案概説　有斐閣　昭12　198 p　／327.2-Ka86-1　⌞12265

――――　民事訴訟　日本評論社　昭13　331 p　（新法学全集 21）　／320.8-Sh63-21　⌞12266

――――　民事訴訟法要論，新訂5版　有斐閣　昭27　582 p　「初版：昭21」　／327.2-Ka86-2　《旧版》　――　初版　553 p　／-Ka86　⌞12267

河本 喜与之．民事訴訟提要，新訂　汪文社　昭25　／327.2-Ka95-b　《旧版》　①　――　改訂3版　南郊社　昭11　605 p　／-Ka95　②――，全訂　南郊社　昭17　584 p　／-Ka95-a　⌞12268

河西 善太郎．確認訴訟論　三書楼　明42　92 p　／[327.2-Ka72]　⌞12269

雉本 朗造．民事訴訟法　上，中，下巻　3冊　「謄写」　／327.207-Ki19-1　⌞12270

菊井 維大．民事訴訟法　日本評論社　昭4～6　404 p　（現代法学全集 27）　／320.8-G34-27　⌞12271

――――　民事訴訟法　上，下　弘文堂　昭33　2冊：520 p　（法律学講座叢書）　／327.2-Ki26-3　⌞12272

菊井 維大．民事訴訟法講義　上，下　昭30　2冊：517 p　「上掲図書の旧版」　／327.2-Ki26-1　《旧版》　――　昭30　「上下2冊本の改版合冊版」　／-Ki26-2　⌞12273

――――　民事訴訟法　上，下巻　菊井維大編　青林書院　昭35　2冊　（新法律学演習講座）「執筆：菊井ほか4名」　『文献―項目末』　／320.8-H89B　《旧版》　――上，下　昭30,31　（法律学演習講座）　⌞12274

――――　民事訴訟法　2　昭25　「第1巻の著者：兼子一」　→12257　⌞12275

――――　民事訴訟法　総則　菊井維大，村松俊夫　日本評論新社　昭32　726 p　（法律学体系 1　コンメンタール編 11-I）　／320.8-H89-1 (11I)　⌞12276

――――　民事訴訟法　破産法　勁草書房　昭27　111 p　（法学叢書 6）　『文献―巻末』　／327.2-Ki26　⌞12277

▽――――　民事訴訟法・破産法（横田，宮沢 法学の内）　昭25　／321-Y78　⌞12278

▽――――　民事訴訟法・破産法　菊井維大，兼子一，三ケ月章（東大学生文化指導会 法学研究の栞 下の内）　昭25　／321-To46-1 (2)　⌞12279

菰淵 清雄．改正民事訴訟法註解　清水書店　昭4　538 p　／327.2-Ko78　⌞12280

★▽古関 敏正．民事訴訟法（司法研修所 研修叢書 1の内）　昭24　／M320-Ki51-1　⌞12281

前田 孝階．民事訴訟法講義　前田孝階，今村信行　講法会　2冊　／[327.2-Ma26]　⌞12281 a

前田 直之助．民事訴訟法解疑　前田直之助，阿部文二郎，細野長良合輯　清水書店　大11　268 p　／327.2-Ma26　⌞12282

――――　民事訴訟法講義　第1～6編　巌松堂　4冊　／327.2-Ma26-1　⌞12283

1．改訂版　昭5　268 p　／-Ma26-1 (1) a

2．――　昭7　281 p　／-Ma26-1 (2)

2～5．大11　304 p　「破損本」　／-Ma26-1 (2) a

6．大10　230 p　／-Ma26-1 (6)

《旧版》　1．大12　323 p　／Ma26--1 (1)

前野 順一．民事訴訟論　第1～5編　松華堂　昭14,15　2冊：1477 p　「1：3版，2～5：再版．初版：昭12」　*月29 p 12　／327.2-Ma27-1　⌞12284

――――　新民事訴訟手続　松華堂　'30　614 p　／327.2-Ma27　⌞12285

増島 六一郎．民事訴訟法例解集　裁判雑誌社　明33　2版　409 p　／[327.2-Ma67]　⌞12286

松岡 義正．民事訴訟法　日本大学　2冊　／[327.2-Ma86]　⌞12286 a

――――　新民事訴訟法註釈　第1～6巻　昭5～14　⇛㊿ p 214　／327.2-Ma86-1　⌞12287

――――　特別民事訴訟論　訂正5版　巌松堂　大14　450 p　「初版：大7」　／327.2-Ma86-a　《旧版》　――　大11　519 p　／-Ma86　⌞12288

Meier, Hermann．民事訴訟法実習　ヘルマン・マキエル著　高木豊三訳　時習社　明25　976 p　「原書は1888ベルリン刊」　／327.2-Me23　⌞12289

三ケ月 章．民事訴訟法　有斐閣　昭34　449 p　『文献―巻末』　／320.8-H89c-35　⌞12290

三坂 繁人．民事訴訟法釈要　金港堂　明23　2版　3冊　／[327.2-Mi51]　⌞12291

宮城 浩蔵．民事訴訟法正義　第4～12冊　宮城浩蔵，亀山貞義　新法註釈会　明24　9冊：1337 p　「第1～5編の著者：宮城．第6～8編の著者：亀山」　／[327.2-Mi73]　⌞12292

森田 豊次郎．民事訴訟法概要　巌松堂　昭16　8版　407 p　「初版：昭11」　／327.2-Mo66-a　⌞12293

長尾 章．新民事訴訟法概論　法文社　昭24　316 p　／327.2-N17　⌞12294

長島 毅．改正民事訴訟法解釈　長島毅，森田豊次郎　清水書店　昭5　2版　516 p　／327.2-N22　⌞12295

中島 弘道．日本民事訴訟法　第1～5編　昭9　⇛㊿ p 215　／327.2-N34　⌞12296

中村 宗雄．改正民事訴訟法評釈　巌松堂　'30　263 p　／327.2-N37-2　⌞12297

――――　民事訴訟法　上，下巻　昭22,23　⇛㊿ p 215　／327.2-N37-1　⌞12298

――――　民事訴訟法，改訂増補　敬文堂　昭28　399 p　／327.2-N37-5 a　《旧版》　改正――　昭24　322 p　／-N37-5　⌞12299

――――　民事訴訟法原理　第1巻1～3分冊　昭11　⇛㊿ p 215　／327.2-N37-4　⌞12300

――――　民事訴訟要論，増補改訂　敬文堂　昭33　422 p　／327.2-N37-8 a　《旧版》　①　――，改訂増補　昭8　349 p　／-N37-3　②　――　第1巻，中巻　昭17　2冊　／-N37-7　③　――　下巻　昭7　281～422 p　「昭33年増補改訂版の初版[上下2冊本]の下巻」　／-N37-8 (2)　⌞12301

――――　訴訟法学　評論社　昭25　267 p　（法律学全書 10）　／327.2-N37-6　⌞12302

▽――――　民事訴訟法（戒能 法律学入門の内）　昭27　／321-Ka21　⌞12303

中田 淳一．ケースブック民事訴訟法　編集代表：中田淳一，三ケ月章　有信堂　昭36　283 p　様式　「編集：池田浩一ほか27名」　／327.2-N43　⌞12304

――――　民事訴訟法講義　上巻　有信堂　昭36　168 p　*月5248　／327.2-N43-1 (1)　⌞12304 a

――――　特別訴訟手続　第1,2部　中田淳一，山田正三　日本評論社　昭12　（新法学全集 23）　「第1部（中田），第2部（山田）」　／320.8-Sh63-23　⌞12305

仁井田 益太郎．民事訴訟法一斑　有斐閣　大11　3版　367 p「初版：大8」　／327.2-N72　⌞12306

――――　民事訴訟法大綱　増補再版　有斐閣　大8　967 p　「初版：大2」　／327.2-N72-2 a　《旧版》　――　初版　618 p　／-N72-2　⌞12307

――――　民事訴訟法要論　上，中，下巻　大2,3　⇛㊿ p 215　／327.2-N72-1　⌞12308

野間 繁．民事訴訟法学　巌松堂　昭30　618 p　／327.2-N94-3　⌞12309

――――　民事訴訟法学概論　下巻　育成洞　昭10　263～585 p　／327.2-N94-1 (2)　⌞12310

野間 繁．民事訴訟法学概説，新訂　上巻　巌松堂　昭26　201p　／327.2-N94-2(1)　《旧版》 ——　昭25　500p　「上掲図書の初版．1冊本」　／-N94　└12311

野間 繁．　民事訴訟法要論，増補　酒井書店　'60　406p　「初版：昭33」　／327.2-N94-4a　《旧版》 ——　初版　406p　／-N94-4　└12312

小熊 忠一．民事訴訟　1　書類の書き方とその理論　小熊忠一著　玉重一之監修　一粒社　昭36　268,55p　様式　*月4830　／327.2-O.26-1(1)　└12312a

奥野 健一．改正民事訴訟法の解説　奥野健一，三宅正雄　海口書店　昭23　163p　／327.2-O.56-1　└12313

小野木 常．民事訴訟法　京都　有信堂高文社　昭24　361p　／327.2-O.67　└12314

———— 民事訴訟法及調停法講義　京都　臼井書房　昭24　335p　／327.2-O.67-1　└12315

▽———— 民事訴訟法　（恒藤 法学研究入門の内）　昭30　／321-Ts79　└12316

佐伯 兼次郎．民事訴訟法通義，改版8版　清水書店　大9　792p「初版：明42」／327.2-Sa15　└12317

★裁判所書記官研修所．民事実務講義案 1,2　改訂［版］　昭35,37　2冊　（研修教材 59,68）「執筆：安倍武．初版：昭33」　／M327-Sa17A　└12318

1.　*書記官の職務に関する事項　受付に関する事項　調書およびこれに関連する事項　送達に関する事項　執行文の付与に関する事項　訴訟費用の確定手続に関する事項　担保に関連する事項　262p　／-Sa17A-59a　《旧版》 初版　215p　／-Sa17A-59

2.　*督促手続　公示催告手続　調停手続　164p　／-Sa17A-68a　《旧版》 初版　143p　／-Sa17A-68

★———— 民事実務の研究　問題と協議の結果　［52］，146p　（研修資料 12）　*民事訴訟法　強制執行関係　自動車競売関係　電話加入権質に関する臨時特例法関係　保全処分関係　保管金，保管物関係　民事訴訟印紙法関係　家事審判法関係　民事調停法関係　非訟事件手続法関係　／M327-Sa17B-12　└12319

★———— 創立10周年記念論文集　民事編　昭35　→11924　└12320

★最高裁判所．民事訴訟規則の解説　…民事局　昭31　195p　（民事裁判資料 55）「昭31最裁規2」　／M324-Mi44-55　└12321

★最高裁判所 民事部．改正民事訴訟法詳説　昭23　130p　（民事裁判資料 9）／M324-Mi44-9　└12322

★最高裁判所 民事局．簡易裁判所を中心とした民事訴訟法の手引　昭24　47p　付表．裁判所機構図　／327.2-Sa21-1　└12323

———— 民事訴訟促進関係法規の解説　昭26　156p　（民事裁判資料 23）　*裁判所法の一部を改正する法律について　民事訴訟法等の一部を改正する法律について　民事訴訟の継続審理に関する規則について　付録．関係法令及び国会会議録　／M324-Mi44-23　└12324

★———— 民事訴訟読本　改訂版　昭25　185p　「初版：昭24」　／327.2-Sa21-a　《旧版》 ——　初版　／-Sa21　└12325

▽斎藤 秀夫．訴訟と法律　（中川 日本の法律の内）　昭30　／321-N32-1　└12326

斎藤 十一郎．民事訴訟法　第3～5編　日本大学　182p　「刊年不詳」　／［327.2-Sa25］　└12326a

斎藤 孝治．民事訴訟法提要　斎藤孝治，緩鹿実彰　明法堂　明24　489p　／［327.2-Sa25］　└12327

★司法省 調査課．民事事務修習の栞　昭8　→13897　└12328

★司法省 民事局．改正民事訴訟法の実施に際し　昭4　30p　／327.2-Sh31　└12329

★———— 日本国憲法の施行に伴う民事訴訟法の応急的措置に関する法律理由　昭23　7p　（民事月報号外）　／327.2-Sh31-1　└12330

綜合法学 特集(26)　やさしい民事訴訟法学　昭35　「執筆：兼子一ほか7名」　／M320-So28　└12331

染野 義信．民事訴訟法原論　勁草書房　'57　541p　／327.2-So36　└12332

高木 豊三．民事訴訟法実習　時習社　明25　976p　／［327.2-Ta29］　└12333

———— 民事訴訟法論綱　訂正版　明治大学出版部　明38　12版　［56］，1072p　／327.2-Ta29　《旧版》 ①　—— 第1～3巻　講法会（明治法律学校）　明28　3冊　／［-Ta29］　② —— 上　講法会　明29　592p　*㊿p216　／-Ta29-1　└12334

———— 日独民事訴訟法対比　時習社　明25　521p　／［327.2-Ta29］　└12335

高橋 一郎．民事手続規準　高橋一郎編纂　清水書店　大9　2版　［56］，829p　「監修：山内確三郎」　／327.2-Ta32　└12336

★竹野 竹三郎．改正民事訴訟法と訴訟の促進　司法省調査課　昭5　（司法研究 12-6）　／M320-Sh31-12(6)　└12337

———— 新民事訴訟法釈義　上，中巻　昭5,6　→㊿p216　／322.2-Ta64-1　└12338

田丸 税稔．民事訴訟独案内　明41　→㊿p216　／327.2-Ta79　└12339

田山 卓爾．実例民事訴訟手続総覧　田山卓爾編　有斐閣　大8　654p　／［327.2-Ta98］　└12340

勅使河原 直三郎．改正民事訴訟法概論　巌松堂　昭3　464p　／327.2-Te83　└12341

★東京控訴院．社会生活と改正民事訴訟　昭4　20p　／327.2-To46　└12342

★———— 新民事訴訟法の実施に面して　昭4　18p　／327.2-To46-1　└12343

和仏法律学校．民事訴訟法講義　第1～5編　［同］校講義録出版部　明28　2冊　「第1編：高木豊三口述．第2～5編：河村譲三郎口述」／［327.2-W13］　└12344

山田 正三．改正民事訴訟法　第1～4巻　弘文堂　昭3～5　4冊：906p　*㊿p216　／327.2-Y19-3a　《旧版》 民事訴訟法　第［1］，2巻　大10,11　2冊：546p　／-Y19-3　└12345

———— 日本民事訴訟法論　第1,2巻　弘文堂　昭11,12　2冊　*㊿p217　「第1巻初版：昭8」　／327.2-Y19-1　└12346

———— 日本民事訴訟法概論　上　弘文堂　昭15　271p　*㊿p216　／327.2-Y19-2　└12347

山木戸 克己．民事訴訟法　京都　三和房書　昭27　3版　267p　「初版：昭25」／327.2-Y28　└12348

▽———— 民事訴訟法　（末川 法学講要下の内）　昭33　／321-Su16A-2(2)　└12349

山内 確三郎．民事訴訟法の改正　第1,2巻　昭4,6　→㊿p217　／327.2-Y46-1　└12350

【特殊民事訴訟】 ☆特殊な民事訴訟は原則としてそれぞれ主題法律の下に分散収録してある

川上 喬市．実例実務 手形・小切手訴訟　'61　→10138a　└12350a

金融法務事情 特集(209)　手形訴訟制度　昭34　→10138b　└12351

★坂井 芳雄．約束手形金請求訴訟における要件事実とその立証　昭38　→10138b-1　└12351a

▽染野 義信．為替訴訟制度の現実的基礎と法的性格（日大70年記念 日本法学論文集の内）　昭34　／M320-N77B-25　└12351b

★鈴木 重信．手形および小切手に関する訴訟制度の研究　昭35　→10138c　└12352

東京商工会議所．不渡手形に関するアンケート及び手形訴訟制度に関するアンケート　昭38　→10138d　└12352a

327.201 理論（論文集を含む）　☆訴訟行為，訴訟物，訴権，既判力など

船田 享二．近代訴権理論形式の史的研究　刀江書院　昭5　195p　（京都帝国大学法文学会第1部論集第3冊5）　*古典時代に於ける訴権と権利との関係　古典時代以後に於ける訴権と権利との関係の変遷　／327.201-F89　└12353

Hellwig, Konrad．訴権と起訴自由　ヘルウィッヒ原著　中野峯夫，山口新訳　三省堂　昭3　192p　3版　「原題：Klagrecht Klagmoglichkeit von Dr. K. Hellwig」　*執行保全請求権（仮差押権）　執行権（執行請求権）　訴権としての権利保護請求権　／327.201-H51　└12354

————．訴訟行為論　コンランド・ヘルヴィッヒ著，江口新訳　巌松堂　昭4　138,58p　「原題：Prozesshandlung und Rechtsgeschäft」　*訴訟法上の事実　訴訟行為の概念　権利保護の申請一般　各種の訴訟行為　条件の許容　意志の欠缺　／327.2-H53　└12355

法律時報 特集(26-5)　民事訴訟の当面する課題　昭29　*上告制度の目的と民訴改正案（中田淳一）　民訴および裁判所法の改正について（平賀健太）　アメリカ民事訴訟における主張責任と立証責任（早川武夫）　座談会・強制執行の実態をめぐって（脇屋寿夫ほか5名）　／M320-H89D　└12356

———— (28-5)　民事訴訟　昭31　*民事手続に関する最近の立法（菊井維大）　民訴規則の制定について（長谷部茂吉）　家事事件に関する履行確保制度（外山四郎）　座談会・民訴理論と裁判の実際（村松俊夫ほか3名）　／M320-H89D　└12357

———— (30-10)　民事裁判の曲りかど　昭35　*民訴法改正の指向するもの（菊井維大）　市民の権利の確保と民事裁判—民事紛争の処理における裁判機構（広中俊雄）　当事者主義と弁論主義の動向（小山昇）　フランス民訴制度の動向（江藤价泰）　民事裁判の方向（川島武宜ほか6名）　行政事件訴訟特例法改正要綱試案　地方における民事調停—島根県における実態調査に基づいて（佐々木吉男）　／M320-H89D　└12358

▽池田 浩一．既判力の客観的範囲について（法学志林第50号記念論集 法と社会の内）　昭28　／321.04-H81　└12359

★▽———— 民事訴訟における具体的正義についての疑問（司研10周年論集 上 民事編の内）　昭32　／321.04-Sh31-1(1)　└12360

石井 良三．民事法廷覚え書　一粒社　昭37　285p　*民事法廷の諸問題　民事裁判における事実証明　敗訴者不利益負担制度による民事裁判の強化　最高裁判所の機構改革問題をどう考えるか　判例から観た社会通念　／327.2-I.75　└12360a

★———— 当事者からの民事裁判所への希望　石井良三出席　司法研修所　昭29　32p　（裁判官特別研究叢書 41）「講演と質疑応答の速記」　／M320-Sa17A-37a　└12361

▽石川 明．権利保護の必要（慶応義塾百年記念論集 1の内）　昭33　／321.04-Ke26-1(1)　└12362

▽磯村 義利．民事訴訟の動的構造（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内）　昭31　／327.04-Ta91　└12363

▽伊東 乾．民事訴訟法研究　慶応義塾大学法学研究会　昭34　303p　（慶応義塾大学法学研究叢書 1）　*月2357　／327.204-I.89　└12364

▽———— 訴訟物の動態的把握　新旧両説対立止場のために　（慶応創立百年論集 1の内）　昭33　／321.04-Ke26-1(1)　└12365

岩松 三郎．民事裁判の研究　弘文堂　昭36　179p　*民事裁判における合議　民事裁判における判断の限界　経験則論　／327.204-I.94　└12366

時事新報社．改正民事訴訟法実施記念講演集　昭4　*我国に於ける刑事裁判の沿革（小山松吉）　改正民事訴訟法の実施に就て（長島毅）　明治初年の民事裁判（尾佐竹猛）　裁判の昔噺（関直彦）　／327.04-J49　└12367

兼子 一．実体法と訴訟法　民事訴訟の基礎理論　有斐閣　昭32　166p　／327.201-Ka53　└12368

———— 民事法研究　第1,2巻　2冊　／327.04-Ka53-1　└12369

1.　弘文堂　昭25　再版　495p「初版：昭15」　*月1p37　／-Ka53-1(1)ウ　《旧版》 初版　473p　*㊿p217　／-Ka53-1(1)

2.　酒井書店　昭31　3版　229p　「初版：昭29」　*月3p15　／-Ka53-1(2)

▽———— 日本民事訴訟法に対する仏蘭西法の影響　（民事法研究 2の内）　昭31　／327.204-Ka53-1　└12370

片山 通夫．判例を中心とした 民事訴訟法の諸問題　第1,2巻　大阪　大同書院　昭7,8　2冊　*㊿p214　／327.2-Ka84-1　└12371

★———— 民事裁判の基本問題としての具体的妥当性　司法省調査課　昭2　74p　（司法研究 5-2）『文献—前付』　*裁判の実質に関する実際問題講究の必要　民事裁判の使命　具体的妥当性の探求　／M320-Sh31-5(2)　└12372

加藤正治博士追悼号．中央大学法学会　昭27　268p　『文献—前付』（法学新報 59-12）　／M320-H81c　└12373

*①民事訴訟法：不当判決の既判力を論じて判決一般の権利形成作用に及ぶ（中島弘道）　財団債権の行使—破産手続中における（菊井維大）　現行民事訴訟法についての若干の考察（中村宗雄）　共有関係の訴訟—加藤先生の判例批評 集から（兼子一）　違憲法令

の無効確認訴訟について（斎藤秀夫） 終戦後の民事訴訟の一面（村松俊夫） 裁判官弾劾法上の諸問題（野間繁） 既判力の実体法説に就て（高根義三郎） ②海法：定期傭船契約の本質に関する学説判例の変遷（森清） 海上保険における被保険利益について（小町谷操三） 共同海損行為における人的要件について―ヨーク・アントワープ規則Aを中心として（西島弥太郎） 手荷物運送法論（山戸嘉一） イギリス海法の形成と「海事裁判所」<Admiralty Court>の変遷（戸田修三） 加藤正治先生（菊井維大）

★加藤 俊徳．訴訟行為の懈怠に就て 司法省調査課 昭5 （司法研究 12-6） ／M320-S h31-12 (6) └12374

▽河本 喜与之．理論上の合一確定訴訟（東古稀論文 民事法学の諸問題 1の内） 昭33 ／324.04-A99-1 └12375

▽――― 真実発見主義の行方（沼古稀論文 私法学の諸問題の内） 昭33 ／324.04-N99 └12376

雉本 朗造．民事訴訟法の諸問題 有斐閣 昭30 785p （学術選書 5） ＊訴権論 民事訴訟ニ於ケル「正当ナル当事者」ナル観念及ヒ其訴訟法上ノ地位ヲ論ス 経界ノ訴ヲ論ス 請求ノ予備的併合及ヒ選択的併合 挙証責任ノ分配 裁判ノ無効 判決ノ参加的効力 請求ニ対スル異議ノ訴 強制執行ノ優先主義及ヒ平等主義 競売法ニ依ル競売ノ性質及ヒ競売開始ノ効力 供託ノ性質及ヒ其法律関係 ／327.2-Ki19-2 └12377

――― 民事訴訟法論文集 内外出版印刷会社 昭7 3版 1149,[302]p 「初版：昭3」「論文22」 ＊㊿p217p ／327.204-Ki19 └12378

▽近藤 完爾．口頭主義の反省 昭31 →12474c └12379

▽小山 昇．請求について 昭31 →12474d └12380

▽――― 所有物返還請求と占有回収請求について 昭35 →12474e └12381

★熊谷 弘．民事訴訟に於ける弁論主義の研究 司法省調査部 昭17 382p （司法研究 31-15） ＊弁論主義に関する基礎的考察 弁論主義の史的概観 職権主義的民事訴訟に就て 諸学者の弁論主義論 ／M320-S h31-31 (15) └12382

★円山 雅也．民事裁判における「推定」について 司法研修所 昭30 175p （司法研究報告書 8-6） 『文献一前付』＊問題の所在 事実上の推定の本質 事実上の推定の効果 事実上の推定と証拠説明 ／M320-S h31A-8 (6) └12383

★▽――― 「事実誤認」について （司研15周年論集 上の内） 昭37 ／321.04-S h31-2 (1) └12383a

三ケ月 章．民事訴訟法研究 第1,2巻 有斐閣 昭37 2冊 ／327.201-Mi22-1 └12383b

1. 権利保護の資格と利益 弁論主義の動向一戦後ドイツの学説の検討一 請求権の競合 最近のドイツにおける訴訟物理論の一断面―W.J. Habschied, Der Streitgegenstand im Zivilprozess und im Strietverfahren der freiwilligen Gerichtsbarkeit, '56 の紹介と批評を中心として一 法条競合論の訴訟的評価一新訴訟物理論の立場よりの一考察一 訴訟物をめぐる戦後の判例の動向とその問題点 民事訴訟の機能的考察と現象的考察一兼子一著「実体法と訴訟法」の立場をめぐって一 特定物引渡訴訟における占有承継人の地位 民事訴訟制度の反省とその将来 戦後法律学の回顧一民事訴訟法<紹介：>Beiträge zum Zivilprozessrecht Festgabe zum siebzigsten Geburtstag von Leo Rosenberg, '49 <報告：>ドイツ民事訴訟法学会に出席して 386p

2. 戦後の仮処分判例の研究 執行に対する救済強制執行と滞納処分の統一的理解一新国税徴収法の評価と強制執行法の再検討一 強制執行機関の再編成 譲渡担保と租税一対外的効力の構成の機縁として一 戦後の西ドイツ司法制度の直面する諸問題 フランス民事訴訟法研究の意義一比較訴訟法の課題と方法についての一つの試論一 ドイツの法学教育について <紹介：>斎藤秀夫著「国会と司法権の独立」一国政調査権と裁判官弾劾一 兼子一著「裁判法」 382p

▽三ケ月 章．法条競合論の訴訟法的評価 新訴訟物理論の立場よりの一考察（我妻還暦記念 損害賠償責任の研究 中の内） 昭33 ／324.04-K a97-1 (2) └12384

★▽三井 哲夫．民事訴訟における既得権の理論（司研15周年論集 上の内） 昭37 ／321.04-S h31-2 (1) └12384a

▽宮崎 繁樹．国内裁判所における国際法の適用について （司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32 ／321.04-S h31-1 (1) └12385

★松村 禎彦．民事訴訟と行政訴訟 司法省調査部 昭15 134p （司法研究 28-8） ＊行政訴訟 民事訴訟と行政訴訟との限界並関係 権限裁判所 付録．行政裁判所改正綱領 権限裁判法綱領 ／M320-S h31-28 (8) └12386

村松 俊夫．民事裁判の研究 日光書院 昭24 2刷 347p 「初刷：昭10．論文6」『文献』 ＊㊿p217 ／327.204-Mu48 └12387

――― 民事裁判の研究 有信堂 昭30 282p ＊釈明義務の履行 所謂即決和解について 証拠決定について 準備手続と訴訟の遅延 口頭審理主義と書面審理主義 弁論主義に就ての一考察 ／327.204-Mu48-2 └12388

――― 民事裁判の諸問題 有信堂 昭28 258p ＊終戦後の民事訴訟の一面 弁論の全趣旨 仮執行と担保 控訴審の審理 第三者異議事件について 執行異議事件の停止決定 民事事件 ／327.204-Mu48-1 └12389

――― 民訴雑考 日本評論新社 昭34 249p ＊判例の牴触とその統一 訴訟促進と規則 民事訴訟記録について 選定当事者と給付判決 誰の訴訟代理人か 司法書司と指定代理人 併合事件についての若干の問題 強制調停が違憲でないとの判決について 判決と審判 決定事件について 金銭債権の一部請求 既判力と建物買取請求権の行使 判決と決定の変更 行政訴訟と訴訟原因 事実認定について 間接事実と間接証拠 事実認定と判決書 自動車事故による損害賠償事件について 実務からみた訴訟物概念の動き 仮執行をめぐる担保 上告と仮執行の停止 強制執行停止決定の担保と取消 競売業者と競落不許可 仮処分の取消判決の上訴と執行の停止 処分禁止の仮処分の登記とその後の登記 司法研修所の記念論文集について 経済確定の訴について 経済確定の訴 余録 ／327.204-Mu48-3 └12390

★室谷 慶一．社会問題と民事裁判 司法省調査課 昭5 62p （司法研究 12-1） ＊社会問題の発生 所謂基本権の問題 法の社会化と民事裁判 付．民事裁判に関する意見の種々相 ／M320-S h31-12 (1) └12392

中島 弘道．裁判の創造性原理 殊に民事訴訟と権利の関係に就いて 岩波書店 昭16 541p ＊確認的判決に依る権利創造 形成判決に依る権利創造 訴訟審理の創造性 結論と余論 ／327.01-N34 └12393

▽中村 英郎．"訴訟の目的"概念の生成過程（中村還暦祝賀論集の内） 昭30 ／327.04-W41 └12394

中村 宗雄．実体法学と訴訟法学 昭23 →11920 └12395

――― マルクス主義理論と訴訟法学 訴訟法学革新のために 京都 法律文化社 昭25 222p ＊マルクス主義理論と訴訟法学 生産管理と公共の福祉一裁判理論を中心として一 裁判と権威 訴訟審理の重点と審級の整理 民事訴訟をめぐる回顧と展望 民事訴訟制度改革の動向とその基本問題

民事訴訟法学の対象とその学問的態度 民事訴訟法学の発達過程とその現況 民事訴訟の考察態度としての一元観と二元観 人身保護法の分析と批判 法律学の周辺 ／327.201-N37-2 └12396

中村 宗雄．民事訴訟法学の基礎理論 教文堂 昭32 371p ＊実体法学と訴訟法学との間隙に在るもの 民事訴訟における基本的な諸原理 系譜的にみた「訴訟」の構造分析 訴訟遂行権の系譜的考察 「一事不再理」と「一事不再議」 ドイツ徴税制度に関する調査報告一税務訴訟の構造と関連して一 家事審判の訴訟的性格と行政的性格一国会における公述意見一 "訴訟の目的"概念の生成過程一1877年ドイツ旧民事訴訟法の成立に至るまで一（中村英郎） 公訴権理論の一考察一民事訴訟法学における考察態度を基として一（内田武吉） 訴因について（中村英郎） ／327.201-N37-4 └12397

――― 自然科学に範型を求めた民事訴訟理論の再構成 洋々社 昭30 518p ／327.201-N37-3 └12398

＊①自然科学に範型を求めた法学体系の再構想：法学と自然科学との方法論的連関 自然科学による法学の学問体系への示唆 訴訟法学の立場からみた実体法学の学問的方法とその構造とに対する疑義 実体法学と訴訟法学の相補関係について 訴訟法学の立場からの実体法学批判 法学と経済学の相互連関 ②民事訴訟の制度と理論：民事訴訟の制度と理論 訴権学説と訴訟理論の構造 民事訴訟法学における2,3の問題 私法行為と訴訟行為 既判力の本質 ③民事訴訟制度の改革：最高裁判所の負担軽減と民事訴訟制度の改革 民事訴訟法の改正審議 民事訴訟法の改正について 現行民事訴訟法についての若干の考察 最高裁判所の機構改革についての諸論点 最高裁判所裁判官の国民審査制は，いかに革めらるべきか ④国際会議の報告その他：3つの国際会議に出席して 西欧諸国の訴訟制度並びに大学機構 西欧の諸大学を廻りて 研究組織の整備とその能率化 「訴」か「訟」か

――― 訴訟法学の体系と訴訟改革理論 巌松堂 昭17 303p ／327.201-N37 └12399

――― 訴と請求並に既判力，増補改版 敬文堂 昭36 [468]p 「初版：昭24」＊訴と請求の意義並にその相関々係 訴訟の開始，特に訴の提起による私法上の効果 裁判の効力殊に「既判力」 補説．民事訴訟法学のその後の発展 ／327.2-N37-a 《旧版》 ―― 乾元社 初版 385p ／-N37 └12400

▽――― 民事訴訟法学における二・三の問題（末川還暦記念 民事法の諸問題の内） 昭28 ／324.04-A83 └12401

▽――― 民事訴訟の制度と理論（早大70周年記念 法学論文集の内） 昭28 ／321.04-W41-1 └12402

▽中村 武．第三者の訴訟追行権に関する諸問題（中大70周年論集の内） 昭30 ／321.04-C66A-1 └12403

中野 貞一郎．訴訟関係と訴訟行為 弘文堂 昭36 348p ＊訴訟関係と訴訟上の義務 民事訴訟における信義誠実の原則 相殺の抗弁 民訴第199条第2項について 債権者取消訴訟と強制執行 不動産引渡命令の性質 作為・不作為債権の強制執行 マックス・ウエーバーにおける裁判の法社会学的考察 ／327.204-N39 └12404

中田 淳一．訴訟及び仲裁の法理（民事訴訟法研究 1） 有信堂 昭28 434p ＊請求の同一性 「アクチオ法的思惟」と「具体的思惟」について 訴訟上の真実義務について 制限附自白について 判決の形成的作用について 形成判決の既判力 控訴審における更新権について 動産執行における執行行為の瑕疵 外国仲裁裁判所の承認と執行 ／327.201-N43 └12405

▽――― 確定判決の失権効（末川還暦記念 民事法の諸問題の内） 昭28 ／324.04-A83 └12406

西村 宏一．利害相反する共同訴訟人間訴訟法関係 昭31 →12474k └12407

岡崎 秀太郎．民事訴訟に於ける人間 司法省調査部 昭16 94p （司法研究 29-5）『文献一はしがき』 ／M320-S h31-29 (5) └12408

奥野 健一．民事裁判の再検討 巌松堂 昭15 203p 「論文8」 ＊㊿p217 ／327.204-O.56 └12409

小野木 常．訴権論序説 有斐閣 昭34 371p 『文献一巻末』 ＊月2187 ／327.201-O.67 └12410

▽――― 訴訟追行権（末川還暦記念 民事法の諸問題の内） 昭28 ／324.04-A83 └12411

最高裁判所．民事訴訟法における訴訟費用の研究 昭29 →12474n └12412

斎藤 秀夫．戦争と民事訴訟法 日本評論社 昭19 453p （法学叢書 15） ＊序説 七年戦争，自由戦争と民事訴訟法 普仏戦争と民事訴訟法 第一次大戦とドイツ民事訴訟法 第二次大戦とドイツ民事訴訟法 戦争と我が民事訴訟法 ／327.2-S a25 └12413

★柴田 健太郎．改正民事訴訟法の準備手続に就て 昭2 →12479a └12414

★司法研修所．民事裁判の研究 昭24 347p （司法研修所資料[1]） 「編集：村松俊夫」『文献一前付』＊現時に於ける民事裁判の動向 釈明義務の履行 所謂即決和解について 準備手続と訴訟の遅延 口頭審理主義と書面審理主義 弁論主義に就ての一考察 ／M320-S h31E-1 └12415

★――― 民事訴訟の運用に関する研究討論 1,2 昭25 製本1冊 （裁判官特別研究叢書 3,4） 「民事裁判担当判事による裁判官特別研究（昭25）」 ／M320-S a17A-3a └12416

▽染野 義信．訴訟に関する合意とその問題点（綜合法学 25の内） 昭35 ／M320-S o28 └12417

訴訟法学会．訴訟法学の諸問題 第1輯 岩波書店 昭13 246p 「論文6．執筆：兼子一ほか5名」 ＊㊿p217 ／327.201-S o63-1 └12418

▽高根 義三郎．結果の排除を求める請求権（中村還暦論集の内） 昭30 ／327.04-W41 └12419

★高山 達二郎．請求権と訴権 司法省調査課 昭5 103p （司法研究 12-1） ＊民法の意味に於ける請求権 訴権 給付＝確認＝形成の訴に対する特別訴訟要件 ／M320-S h31-12 (1) └12420

▽上村 明広．既判力の客観的範囲に関する一問題（岡山大法経学会 法学と法史の諸問題の内） 昭34 ／321.04-O.47 └12421

▽――― 訴訟に関する合意（契約大系 6の内） 昭38 ／324.52-K e28-6 └12421a

山木戸 克己．民事訴訟理論の基礎的研究 有斐閣 昭36 299p ＊訴訟法学における権利既存の観念 訴訟と権利の行使 訴訟における契約解除ならびに相殺 訴訟における当事者権 追加的共同訴訟 訴訟上の請求について 離婚原因の相対化と離婚訴訟 和解手続の対象 審判 訴訟と家事審判 家事審判の効力 離婚の四型態 公示催告手続の性質と除権判決の効力 公正証書の本質 付録．和解に関する一考察 ／327.201-Y28 └12421b

▽――― 訴訟法学における権利既存の観念（末川還暦記念 民事法の諸問題の内） 昭28 ／324.04-A83 └12422

▽山木戸 克己．訴訟と権利の行使（中村還暦論集の内） 昭30 ／327.04-W41 └12423

★山本 卓．民事訴訟における信義誠実の原則 司法研修所 昭37 206p（司法研究報告書 14-1）
＊民法上の一般条項の適用に関する基本的な問題 裁判所と訴訟当事者との間の関係における信義誠実の原則 訴訟当事者双方の間の関係における信義誠実の原則 善良の風俗に違反する訴訟上の権能の行使 ／M320-Sh31A-14(1) └12423a

★安田 忠治．民事裁判の新傾向 司法省調査課 昭3（司法研究 8-1） ／M320-Sh31-8(1) └12424

★吉村 弘義．民事裁判の新理念 司法省調査部 昭15 213p（司法研究 28-16） ／M320-Sh31-28(16) └12425

▽柚木 馨．検察官訴権と買主訴権との交渉（末川還暦記念 民事法の諸問題の内） 昭28 ／324.04-A83 └12426

327.202 立法資料 ☆法案．民訴法改正問題

▽中村 英郎．民事訴訟法制の変遷（早大 法学の潮流の内） 昭38 ／321.04-W41-2 └12426a

民事訴訟法改正調査委員会．現行法対照 改正民事訴訟法案 又新弁護士会 大7 242p「謄写」 ／H0.072-Ma71 └12427

――― 改正民事訴訟法案 大阪 民衆の法律社 大15 再版 106p ／H0.072-Mi44 └12428

司法省．民事訴訟法中改正法律案理由書 清水書店 大15 229p「改正民事訴訟法案［→12427］の理由書」 ／H0.072-Sh31 └12429

平尾 廉平．新旧対照民事訴訟法改正法要旨集 平尾廉平編 大阪 大同書院 昭2 136p「大15法61と旧法の比較」 ／H0.072-H67 └12430

★司法省 民事局．民事訴訟法中改正法律案 昭22 100p ＊関係法令：日本国憲法の施行に伴う民事訴訟法の応急的措置に関する法律（昭22法75） 昭和22年政令第27号 昭和22年政令第32号 家事審判法案 論説：裁判所の規則制定権について（Homer Cummings） 英国における裁判所の訴訟手続規則制定権（高柳賢三） 米国における裁判所の訴訟手続規則制定権（坂野英雄） 規則制定権（末延三次） 最高裁判所の規則制定権（美濃部達吉） 貴族院帝国憲法改正案特別委員会議における質疑（要旨） 民事の訴訟手続に関する法律と最高裁判所の規則との関係（司法省民事局） ／H0.072-Sh31A └12431

★最高裁判所 民事部．改正民事訴訟法関係資料 昭23 →13799 └12432

★司法省 民事局．日本国憲法の施行に伴う民事訴訟法の応急的措置に関する法律理由 昭23 7p（民事月報号外） ／327.2-Sh31-1 └12433

★司法省．民事訴訟法に関する改正意見集（昭26.5） 最高裁判所 昭29 194p（民事裁判資料 41）「各方面の意見を司法省が編集したものの増刷．強制執行編を除く」 ／M324-Mi44-41 └12434

★▽法制審議会．民事訴訟法等改正要綱（試案）…民事訴訟部会 （民事裁判資料 78付録） 昭36 ／M324-Mi44-78 └12434a

327.203 参考図書（辞典，書式，訴訟記録様式など）

菊井 維大．民事訴訟法辞典 菊井維大，染野義信，新堂幸司 一粒社 昭37 293p（法律小辞典全書 5） ／327.203-Ki26 └12434b

私法研究会．法律学小辞典 民事訴訟法 青林書院 昭35 290p ／327.203-Sh31 └12435

藤本 具興．註解書式全書 ［5］ 簡易民事手続編 藤本具興，村田寿男著 昭34 →11891 └12436

平尾 廉平．訴状一定の申立文例と大審院判例 平尾廉平編 大阪 大同書院 昭2 ［60］，841p ／327.203-H67 └12437

細野 長良．民事訴訟記録 細野長良，井野英一編 巌松堂 昭8 288p ／327.203-H95 └12438

市原 虎治．民事実務便覧 市原虎治編 公文社 昭33 275p ／327.203-I.14 └12439

――― 実例判例民事訴訟実務提要 公文社 昭35 621p 様式『文献一凡例』 ／327.203-I.13-1 └12440

前田 直之助．修習 民事訴訟記録 前田直之助纂修 巌松堂 大12 414p ／327.203-Ma26 └12441

――― 修習 訴訟記録 第一審（土地所有権確認事件） 前田直之助監修 巌松堂 大11 96p ／327.202-Ma26-1 └12442

民事訴訟法・刑事訴訟法（書式集） 昭35→11897 └12443

民事訴訟法学会．民事訴訟記録，改訂（記録編） 野間繁編 有斐閣 昭31 再版 206p「初版：昭29」 ／327.03-Mi44-a 《旧版》 ―― 初版 182p ／-Mi44 └12444

三島 久二郎．土地建物訴訟手続実例大鑑 三島久二郎編 成蹊社 大13 再版 1035p「監修：三潴忠彦」 ／327.203-Mi53 └12445

中村 秀雄．民事訴訟書式総攬 中村秀雄，三島久二郎編 大13 ［480］p「謄写」 ／327.203-N37 └12446

――― 書式総攬 1．民事訴訟法・競売法 大13 →11898 └12447

野口 政一．書式全書 ［5］ 訴訟篇 昭31→11902 └12448

野間 繁．脚註民事訴訟記録 酒井書店 '62 214p 様式 ／327.203-N94-4 └12448a

――― 脚註民事訴訟記録 第一審，上訴審 巌松堂 2冊 ／327.203-N94
［1］ 第一審 昭23 151p ／-N94-3 《旧版》 ① ―― 章華社 昭7 333p ／-N94-1(1) ② ―― 巌松堂 昭16 ［353］p ／-N94-2 ［2］ 上訴審 付．督促手続 昭16 ［244］p ／-N94-1(2)a 《旧版》 民事上訴審 章華社 昭9 ／-N94-1(2) └12449

★裁判所書記官研修所．民事訴訟記録の解説 1 改訂版 昭38 164p 雛形（研修教材 64）「執筆：上野正雄」 ＊弁論関係書類 証拠関係書類 ／M327-Sa17A-64a 《旧版》 ―― 昭32 154p ／-Sa17A-64 └12450

斎藤 常三郎．註釈訴訟記録 京都 弘文堂 大6 ［289］p ＊第一審訴訟手続 ／327.203-Sa25 └12451

竹田 元一．改正民事訴訟法実務総攬 増補版 大同書院 昭34 14版 936p「初版：昭24」 ／327.203-Ta59-c 《旧版》 ① ――，訂正増補版 昭24 660p ／-Ta59 ② ―― 増補版 昭26 6版 730p ／-Ta59-b ③ ―― 全改訂増補版 昭27 7版 936p ⇒月14p16 ／-Ta59-a └12452

田中 欣市．新法学説・決議・新旧判例・書式 民事訴訟法総覧 田中欣市編 松華堂 昭7 642p ／327.2-Ta84 └12453

田山 卓爾．実例民事訴訟手続総攬 有斐閣 大10 9版 613p 「初版：大8」 ／327.203-Ta98 └12454

津島 憲一．民事訴訟法索引 巌松堂 大11 ［298］p ／327.203-Ts91 └12455

山端 年樹．民事紛争と法律手続 実際に役立つ書式例と解説 大阪 大同書院 昭28 320p ／327.203-Y18 └12456

山口 軍司．註解書式全書 民事訴訟編 山口軍司，田口良三，青田長太郎 酒井書店 '63 3版 632p ／327.03-C64-7 └12456a

327.204 論文集 →327.201

327.206 会同議事録．会議録

★裁判官会同（民事） 民事裁判長会同協議録（昭4.9.4～7） 司法省民事局 昭4 78p ／327.06-Sa17C-29 └12457

★――― 民事裁判官会同［議事録］（昭23，24） 最高裁判所 ／M324-Mi44-2(1) └12458
昭23.6.10，11開催（民事裁判月報 2） ＊協議：民事訴訟法の一部を改正する法律案の解釈及び運用に関して考慮すべき事項 付．民事訴訟法の一部改正に伴う最高裁判所規則案 最高裁判所民事規則制定諮問委員会名簿及び同委員会に対する諮問事項 78p
昭24.3.3，4開催（民事裁判月報 5） ＊協議：民事訴訟における上訴制度に関して考慮すべき事項及び交互尋問制実施の状況に照らし考慮すべき事項 124p
昭24.6.3，4開催（民事裁判月報 6） ＊協議：借地借家関係法規の解釈及び運用に関して考慮すべき事項 調停法規（小作調停及び家事調停を除く）の解釈及び運用に関して考慮すべき事項 調停に関する法律規則の制定改廃に関して考慮すべき事項 付．参考裁判例＜借地借家関係＞，調停法規統一改正に関する意見要綱（東京調停協会） 205p

★――― 民事訴訟の促進に関する民事裁判官会同要録（昭25.12.11，12開催） 最高裁判所民事局 昭26 178p （民事裁判資料 24） ／M324-Mi44-24 └12459

★――― 民事訴訟法の改正等に関する民事裁判官会同要録（昭29.3.25，26開催） 最高裁判所 昭30 245p （民事裁判資料 43） 付録．民事訴訟法等改正要綱 民事第一審訴訟記録 参考統計表 ／M324-Mi44-43 └12460

★――― 民事関係諸規則の解釈運用に関する民事裁判官会同要録（昭30.3.17，18開催） 最高裁判所 272p （民事裁判資料 52） 協議：現行裁判所規則の解釈・運用および改正について 民事訴訟手続に関する裁判所規則の制定について 付録．準備手続に関する各国立法例事件の割当に関する試案 訴状書式案 参考統計表 ／M324-Mi44-52 └12461

★――― 民事訴訟規則の解釈運用に関する民事裁判官会同要録（昭31.3.26，27開催） 最高裁判所 昭32 305p （民事裁判資料 58） ＊総則について 第一審の訴訟手続について 上訴について その他 追加 付録．民事局長説明事項 民事訴訟規則要綱（試案） 民事訴訟規則等 民事訴訟規則対照条文 民事裁判における合議制と単独制 訴訟費用等臨時措置法の一部を改正する法律＜案＞等 参考統計表 ／M324-Mi44-58 └12462

★――― 民事訴訟法規の改善に関する民事裁判官会同要録（昭35.3.28，29開催） 最高裁判所 昭36 415p （民事裁判資料 78） ＊付録．民事訴訟法等改正要綱（試案） 忌避権の濫用に関する立法例 弁護士費用に関する立法例 連邦弁護士手数料法（西ドイツ，'57.7.26.'46.4.30.） デクレー代訴士（l'avoué）の報酬表（le tarif）を定める（フランス）弁護士強制主義に関する立法例 民事に関する弁護士報酬規程調 判決の言渡および判決書の記載に関する立法例 当事者の事前調査に関する立法例 為替訴訟制度の採否に関する意見 為替訴訟手続に関する立法例 参考統計表 ／M324-Mi44-78 └12462a

★裁判所会同．訟廷課長会同協議要録（昭27） →12029 └12463

★裁判所書記官会同．簡易裁判所書記官会同協議要録（昭26，27） →12031 └12464

★裁判所書記官会同協議要録．最高裁判所（訟廷執務資料） ／M327-Sh96 └12465
昭27年度 →12032
昭28年度 →12032
昭31年度 昭32 （訟廷執務資料 23） ＊協議：民事訴訟規則一般について 規則所定の調書様式について 記録の編成について その他 100p

★司法省 調査課．一般民事事務及金銭債務臨時調停ニ関スル事務打合並司法研究第一部第16回実務家会同 昭12 →12025（第16回） └12466

★――― 一般民事事務打合及司法研究第一部第17回実務家会同 昭12 →12025（第17回） └12467

★民事訴訟法改正調査委員会速記録．司法省民事局編 法曹会 昭4 ［1148，90］p ／320.53-Te24-51(1)a ［ほかに2冊本＜-51(1)＞あり］ └12468

★帝国議会民事訴訟法改正法律案委員会速記録（抄） 第51回 司法省民事局編 法曹会 昭4 再版 920p ／320.53-Te24-51a └12469

327.207 研修．教材

菊井 維大．民事訴訟法教材 菊井維大，三ケ月章編 有斐閣 昭29 188p （判例教材叢書） ＊月28p8 ／327.208-Mi44A-1 └12470

中田 淳一．民事訴訟法演習 1．判決手続 1 中田淳一，三ケ月章編 有斐閣 昭38 275p「執筆：寺田次郎ほか24名」＊月7796 ／327.2-N43-2(1) └12470a

★裁判所書記官研修所．民事実務学習指導書 昭37 39p「謄写」 ／327.207-Sa17 └12470b

★――― 民事実務講義案 昭35，37→12318 └12470c

★司法研修所．民事研究問題集　第1，2集　昭30，34
→7601　└12471
★———　民事研究問題資料集　昭35→7604
└12472

327.208　叢書

法律実務講座．民事訴訟篇 2～6　→12475　└12473
民事訴訟法講座．全5巻　民事訴訟法学会　有斐閣
昭29～31　5冊　1551p　／327.208-Mi44　└12474

1.　＊実体法と訴訟法(兼子一)　民事裁判の歴史(斎藤秀夫)　訴権学説と訴訟理論の構造(中村宗雄)　当事者の確定(中務俊昌)　当事者適格(宮崎澄夫)　権利保護の資格と利益(三ケ月章)　訴訟上の請求(中田淳一)　訴の変更(菊井維大)　請求の併合(野間繁)　必要的共同訴訟(小山昇)　訴訟参加と訴訟承継(山木戸克己)

2.　＊私法行為と訴訟行為(中村宗雄)　訴訟行為の瑕疵(伊東乾)　欠席手続(中村武)　弁論の集中(野間繁)　釈明権(磯村義利)　訴訟記録(西村宏一)　弁論主義(村松俊夫)　事実の確定(小野木常)　立証責任(兼子一)　証拠の証明力(近藤完爾)　英米証拠法(田中和夫)

3.　＊裁判論(岩松三郎)　既判力の本質(中村宗雄)　既判力の範囲(伊東乾)　判決書(村松俊夫)　仮執行(金子文六)　訴の取下(宮崎澄夫)　請求の拋棄・認諾(木川統一郎)　裁判上の和解(中村英郎)　上訴制度(菊井維大)　控訴審の構造(中田淳一)　上告理由(小室直人)　訴訟費用の裁判(鈴木忠一)　訴訟上の担保(近藤完爾)

4.　強制執行請求権(兼子一)　執行証書(吉川大二郎)　執行行為の瑕疵(中田淳一)　執行契約(斎藤秀夫)　執行吏制度(寺田治郎)　執行に対する救済(三ケ月章)　共同執行(高根義三郎)　取立命令と転付命令(中務俊昌)　作為・不作為債権の強制執行(中野貞一郎)　仮処分と本案訴訟(菊井維大)　仮の地位を定める仮処分(沢栄三)　労働事件仮処分(柳川真佐夫)

5.　＊人事訴訟(平賀健太)　家事実判(山木戸克己)　調停の理念(宮崎澄夫)　非訟事件の本質(小野木常)　行政処分の司法審査(小沢文雄)　行政訴訟の請求原因　立証責任及び判決の効力(滝川叡一)　除権判決(鈴木竹雄)　特許訴訟(原増司)　選挙関係訴訟(田中真次)

327.21　民事訴訟法総則　☆当事者，共同訴訟，口頭弁論，訴訟費用など　☆→：327.201

★石井 良三．当事者から民事裁判所への希望 昭29
→12361　└12474a
★川谷 昭．民事訴訟用印紙の研究　裁判所書記官研修所 昭38 155p（裁判所書記官実務研究報告書 昭37年度：1-1）＊月8066　／327-Sa17c-62(1)　└12474b
▽近藤 完爾．口頭主義の反省（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31　／327.04-Ta91　└12474c
▽小山 昇．請求について（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31　／327.04-Ta91　└12474d
▽———　所有物返還請求と占有回収請求について（北大法学部10周年記念 法学政治学論集の内） 昭35　／321.04-H82B　└12474e
★熊谷 弘．民事訴訟に於ける弁論主義の研究　昭17　→12382　└12474f
森 静雄．当事者参加について（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31　／327.04-Ta91　└12474g
★▽中野 貞一郎．民訴第199条第2項について（司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32　／321.04-Sh31-1　└12474h
▽西村 宏一．利害相反する共同訴訟人間訴訟法関係（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31　／327.04-Ta91　└12474k
岡本 尚一．異地域間に於ける民事訴訟の移送に関する研究　大阪 昭7 39p　／327.22-O.43　└12474m
★最高裁判所．民事訴訟における訴訟費用の研究 昭29 504p（訟廷執務資料 5）「書研研修(昭26)民事班の実務研究」／M327-Sh96-5　└12474n
▽鈴木 重勝．『民法上の組合』の訴訟当事者資格（野村還暦論集 市民法と社会法の諸問題の内） 昭36　／321.04-N95　└12474p
▽———　訴訟当事者資格に関する立法と判例の動向 任意的当事者変更の実際的必要性（早大法学会 法学の潮流の内） 昭38　／321.04-W41-2　└12474q

327.22　第一審手続　☆民事判決書

岩松 三郎．第一審手続 1～4　岩松三郎，兼子一編　有斐閣 昭33～38 5冊（法律実務講座 民事訴訟編 2～5）　／327.208-H89　└12475
1.「執筆：伊東秀郎ほか8名」 349p
2.「——：磯村義利ほか8名」 422p
3.「——：石井良三ほか7名」 339p
4.「——：井口牧郎ほか3名」 199p
5.「——：小沢博，奈良次郎」 188p
▽小山 昇．口頭弁論終結後の承継人について（松岡修太郎退職特輯 北海道大学法学会論集 10の内） 昭35　／M320-H82C　└12475a
★▽円山 雅也．過失の推定について 判断の内容的検討（司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32　／321.04-Sh31-1(1)　└12476
中田 淳一．民事訴訟法演習 1．判決手続 1 昭38
→12470a　└12477
★裁判所書記官研修所．民事訴訟（第一審判決手続） 昭29 287p（研修教材 38）　／M327-Sa17a-38　└12478
★———　民事訴訟第一審判決手続 改訂版 昭34 276p（研修教材 38）　／M327-Sa17A-38a　└12479
★柴田 健太郎．改正民事訴訟法の準備手続に就て 司法省調査課 昭2 118p（司法研究 5-6）　／M320-Sh31-5(6)　└12479a
★司法研修所．民事第一審訴訟手続の解説 民事修習記録第143号に基く 改訂版 昭34 68p 様式　／327.22-Sh31-1　└12480
▽染野 義信．準備手続制度の構造（綜合法学 15の内） 昭34　／M320-So28　└12481
田中 秀雄．裁判所法及政令に基く民事第一審手続要綱 昭文社 昭23 3版 393p「初版：昭22」　／327.22-Ta84　└12482
★植山 日二．準備手続の研究　司法省調査課 昭11 108p（司法研究 20-7）　／M320-Sh31-20(7)　└12483

★岡本 清．民事判決の作成に就て　司法省調査課 昭12 130p（司法研究 21-11）　／M320-Sh31-21(11)　└12484
★司法研修所．民事判決起案の手びき，改訂版 昭34 103p　／327.22-Sh31　└12485
★———　民事判決書について　改訂版　昭34 180p（司法研修所資料 15）「民事判決書集上巻の別冊報告書」　／M320-Sh31E-15　└12486

327.23　証拠　☆尋(訊)問，鑑定，検証，挙証責任(立証責任)など　☆証拠(一般)→327.016

★▽秋山 光明．検証についての一考察 民事訴訟を中心として（司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32　／321.04-Sh31-1(1)　└12487
★遠藤 剛一．民事訴訟に於ける証拠に就て（証拠法に関する一，二の問題）　司法省調査課 昭3 116p（司法研究 8-5）『文献一前付』　＊主張責任と釈明権顕著と実験法則　／M320-Sh31-8(5)　└12488
原 増司．証拠調べの話　発明協会　昭32 110p 付．民事訴訟規則の解説(抵萃)　／327.23-H31　└12489
★▽池田 良兼．文書の真正についての一考察（司研15周年論集 上の内） 昭37　／321.04-Sh31-2(1)　└12489a
★伊藤 正己．交互尋問の研究　その2 昭26
→11859［その1→11872］　└12490
▽岩野 徹．鑑定（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31　／327.04-Ta91　└12491
★雉本 朗造．挙証責任の分配，雉本朗造博士論文 司法研修所 昭26 105p（司法研修所資料 3）「民事訴訟法論文集の抜刷」　／M320-Sh31E-3　└12492
松岡 義正．民事証拠論　巌松堂　大14 651p　／327.23-Ma86　└12493
★村上 博己．立証責任に関する裁判例の綜合的研究　司法研修所 昭38 269p（司法研究報告書 14-3）＊立証責任の法体系　民事訴訟における立証責任　民法商法および手形法　諸法　行政訴訟における立証責任　行政諸法　／M320-Sh31A-14(3)　└12493a
★▽———　民事裁判における証明度（司研15周年論集 上の内） 昭37　／321.04-Sh31-2(1)　└12493b
▽村松 俊夫．証拠における弁論主義（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31　／327.04-Ta91　└12494
中島 弘道．挙証責任の研究　有斐閣 昭28 177p「初版：昭24．〝挙証責任の意義及び本質〟ほか4項」　／327.23-N34　└12495
岡村 玄治．挙証責任論 其他5題　巌松堂 大13 236p ＊㊿p217　／327.23-O.43　└12496
★裁判所書記官研修所．検証調書の研究　民事編 昭26 415p（研修資料 2）「書記官研修員共同研究」　／M327-Sa17B-2　└12497
★Siegrist, Edger．民事訴訟に於ける証拠法上の根本問題　司法省調査部 昭15 418p（司法資料 265）「原題：Grundfragen. aus dem Beweisrecht des Zivilprosses, '38 Bern. 譯：長谷部茂吉」　／M320-Sh31B-265　└12498
▽宗宮 信次．誘導訊問（日大創立70年記念 日本法学論文集の内） 昭34　／M320-N77B-25　└12498a
鈴木 勇．民刑新証拠論　昭25　→11869　└12499
武並 公良．反対尋問の技術と偽証事件の処理　昭32　→11870　└12500
▽田中 和夫．交互尋問の研究　その1 昭25
→11872［その2→11859］　└12501
———　立証責任判例の研究　巌松堂　昭28 321p「初版：昭13」＊序論：立証責任の意義　立証責任と立証の必要　総論：立証責任分配の法則　法律上の推定　事実上の推定　各論：民法　商法及び手形法・小切手法　民事訴訟諸法　／327.23-Ta84-1a　《旧版》——　初版 313p　／-Ta89-1　└12502
———　新版証拠法　昭34　→11874　└12503
▽———　証拠による事実の推理（末川還暦記念 民事法の諸問題の内） 昭28　／324.04-A83　└12504
梅原 錦三郎．訟廷立証之原理　巌松堂 大10 364p　／327.23-U61　└12505

327.24　上訴(控訴．上告．抗告)

▽古館 清吾．審級管轄違裁判所への上訴の効力についての一考察（司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32　／321.04-Sh31-1(1)　└12506
小室 直人．上訴制度の研究　有斐閣　昭36 344p（大阪市立大学法学叢書 16）『文献一巻末』＊上訴要件の一考察　口頭主義の限界　付帯控訴の本質　民事上告の性格　改正上告理由の実体　上告理由　上級審の拘束的判断の範囲　パウンドの民事上訴制度論　上訴制度に関する判例批評　／327.24-Ko69　└12506a
★中島 奘．抗告(民事)に就て　司法省調査課　昭2 183p（司法研究 5-2）　／M320-Sh31-5(2)　└12507
★最高裁判所．上告制度関係資料　昭29　→12123　└12508
★最高裁判所 民事局．民事上訴制度関係資料［その1］～その3　昭23，25，29 3冊（民事裁判資料 10，20，42）　／M324-Mi44-3
1.　＊上訴の制限(菊井維大)　米国民事裁判審級制度の概要(連邦，カルフォーニア州及びニューヨーク州)　欧州諸国における民事裁判審級制度の概要　米国連邦最高裁判所審理件数調　民事上訴率調(刑事上訴率対照) 138p
2.「〝最高裁における民事上告事件の審判の特例に関する法律〟制定経過，参考資料，参考統計資料」 222p
3.　＊法律改正にいたるまでの経過　改正裁判所法の内容(民事関係部分)　改正民事訴訟法および規則の内容　及び参考資料(国会議録，法律案，理由書など)　関係法令・通達 557p　└12509
▽白石 健三．公法関係の特質と抗告訴訟の対象（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31　／327.04-Ta91　└12510

327.26　督促手続

★最高裁判所．督促手続に関する問題の研究 昭31 168p（訟廷執務資料 21）「書記官研修(昭28)の民事班の共同研究」＊督促手続の要件に関する問題　裁判(支払命令)に関する問題　督促手続費用に関する問題　送達に関する問題　仮執行宣言に関する問題　異議申立に関する問題　異

議申立の取下に関する問題　異議申立後の訴訟手続に関する問題
／M327-Sh96-21　└12511

327.3　強制執行法　☆自動車強制執行法及び規則→324.83　国税滞納処分→323.751A

【書　式】

細野 長良. 強制執行記録　細野長良編集　巌松堂　昭11　299p　／327.3-H95　└12512

中島 寛二. 実例手続強制執行法綜攬　上, 続上, 中, 下, 続下巻　酒井書店　5冊　／327.3-N34-1　└12513

上. 第497～639条　昭6　6版　700p「初版：大13」

続上. 第497～639条　昭8　720p

中. 第640～736条　昭7　8版　522p「初版：大14」

下. 第737～763条　昭7　6版　92,647p

続下. 第737～763条　昭8　103～243,721～160p「初版：大14」

竹田 元一. 改正強制執行法務総攬　最新増訂版　大阪　大同書院　昭33　〔74〕,950p「初版：昭25」　付録. 自動車建設機械　航空機等の強制規則並に競買規則の解説　滞納処分と強制執行等との手続の調整に関する法律の解説　判例調令通達回答決議類集　／327.3-Ta59-3　└12514

《旧版》①　——　初版　458p　付. 競売法, 其他関係法令　458p　／-Ta59

②　——　訂正増補版　昭28　4版　591p　付. 競売法, 其他関係法令及判例　追補　自動車強制執行規則逐条解説　／-Ta59-a

③　——　増訂新版　昭31　8版　〔74〕,919p　付. 仮差押　仮処分手続　自動車並びに航空機の強制執行規則及び競売規則の解説判例調令通牒回答決議類集　／-Ta59-2

【会同議事録】

★裁判官会同（民事）　強制執行に関する民事裁判官会同要録（昭28.7.16, 17開催）　最高裁判所　昭29　376p　（民事裁判資料 40）　／M324-Mi44-40　└12515

★————　執行官制度の採用に伴う強制執行法規の改正に関する　民事裁判官会同要録　最高裁判所　昭37, 38　2冊　（民事裁判資料 82, 85）　／M324-Mi44-82　└12515a

昭36.12.11, 12開催　『文献一凡例』　協議：民事訴訟法総則ならびにこれに関連する強制執行編　総則に関する問題　強制執行編総則に関する問題　有体動産に対する強制執行に関する問題　債権その他の財産権に対する強制執行に関する問題（協議未了）　付. 執行官制度採用に伴う民事訴訟の改正に関する強制執行制度改正準備会中間案　参考統計表（第一民事訴訟関係）　356p

昭37.12.10, 11開催　協議：債権その他の財産権に対する強制執行に関する問題　不動産に対する強制執行に関する問題　金銭債権のための強制執行に関する一般的な問題　強制執行編総則　有体動産に対する強制執行に関する問題　執行官制度に関する問題　その他の問題　付録. 執行官制度の採用に伴う民事訴訟法の改正に関する強制執行制度改正準備会中間案〔他参考統計表等を含む. 5件〕　441p

★裁判所書記官会同協議要録　（強制執行関係等）〔その1〕, その2　最高裁判所　昭34, 36　2冊　（訟廷執務資料）　／M327-Sh96　└12516

〔その1〕　（訟廷執務資料 25）「民事刑事訟廷事務主任書記官会同（昭29）, 民事主席書記官会同（昭31）, 民事訟廷事務主任書記官会同（昭33）, 民事首席書記官会同（昭33）の合同で協議された事項のうち強制執行関係, 任意競売関係, 保全処分（仮差押仮処分）関係滞納処分等調整法関係等に関する事項を集録」　53p　／-Sh96-25

その2.　（訟廷執務資料 30）「昭34, 35開催の会同で協議された事項のうち　強制執行関係（94件）, 任意競売関係（19件）, 保全処分<仮差押・仮処分>（19件）, 自動車等強制執行および競売規則関係（48件）, 日米協定に伴う民事特別法関係（9件）を集録」　82p　／-Sh96-30

【概論. 理論】

阿部 文二郎. 強制執行　自治館　昭2　266p　／327.3-A12　└12517

★江村 高行. 民事訴訟法に依る執行と国税徴収法との関係　司法省調査課　昭7　139p　（司法研究 15-2）　／M320-Sh31-15(2)　└12518

遠藤 武治. 強制執行法論　上巻　巌松堂　大13　359p　＊総則　各則　各種強制執行　／327.3-E59-1(1)　└12519

深沢 利一. 民事訴訟　2. 各種強制執行手続・仮差押・仮処分手続　学説判例を中心とした実務書類の書き方とその理論　一粒社　昭38　270p　様式　（法律実務叢書 3）　付録. 保全手続保証金基準一覧表　／327.203-F73-1(2)　└12519a

早川 弥三郎. 改正強制執行法要義　明治堂　昭2　217,〔110〕p　／327.3-H47　└12520

市原 虎治. 実例判例 強制執行実務体系　公文社　昭32　542,80p　／327.3-I.13　└12521

★石神 武蔵. 強制執行に於ける優先平等両主義の比較　昭10　→13610　└12522

★石丸 俊彦. 執行法に関する諸問題 執行法に関する「アンケート」の結果報告　司法研修所　昭36　568p（司法研修所調査叢書 7）　／M320-Sh31G-7　└12522a

板倉 松太郎. 強制執行法義海　巌松堂　大5　3版　1270p「初版：大4」　／327.3-I.87　└12523

岩本 勇次郎. 強制執行法　巌松堂　昭12　182p　／327.3-I.94　└12524

★金子 文六. 実体権なき強制執行　司法省調査課　昭8　76p　（司法研究 17-10）　／M320-Sh31-17(10)　└12525

兼子 一. 強制執行法　日本評論社　昭16　343p　（新法学全集 22）　／320.8-Sh63-22　└12526

————　強制執行法, 増補　酒井書店　昭28　8版　336p「初版：昭24」　／327.3-Ka53-1　《旧版》

①　——　弘文堂　昭25　3版　296p　／-Ka53

②　——, 増補　昭26　336p　／-Ka53-a　└12527

————　強制執行法・破産法　弘文堂　昭30　3版　119p　（法律学講座）「初版：昭29」　／320.8-H89A-1(13)　└12528

▽————　株式に対する強制執行　昭31→9604b　└12529

加藤 正治. 強制執行法　日本評論社　昭5,6　261p　（現代法学全集 28）　／320.8-G34-28　└12530

————　強制執行法要論, 改訂　有斐閣　昭26　9版　383p「初版：昭10. 戦後復刻版初版：昭21」　／327.3-Ka86-a　《旧版》　——　初版　383p　／-Ka86　└12531

雉本 朗造. 強制執行法　雉本博士述　石田正七　大10　254p「謄写」　／327.3-Ki19　└12532

吉川 大二郎. 判例転付命令法　日本評論新社　昭32　191p　（社会科学双書 J-9）　／327.3-Ki11　└12533

————　強制執行法　大阪　法律文化社　昭25　234p　（新文化叢書）　／327.3-Ki22-1　└12534

————　強制執行法の諸問題　日光書院　昭19　299p　／327.3-Ki22-2　└12535

近藤 完爾. 執行関係訴訟 実務の観点から　判例タイムズ社　昭31　338p　＊請求異議の訴　執行文付与に対する異議の訴　第三者異議の訴　強制執行の停止・取消　／327.3-Ko73　└12536

黒川 真前. 日本強制執行総論 昭13～15　上, 中, 下ノ1, 2巻　巌松堂　＊㊿p218　／327.3-Ku73-1　└12537

前田 直之助. 民事訴訟法 自第6編至第8編　第1巻　前田直之助講述　明治大学出版部　126p「刊年不詳」　／327.3-Ma26　└12538

前野 順一. 改正強制執行法総論篇　和田書店　昭27　203p　／327.3-Ma28-1　└12539

————　新民事訴訟法 強制執行手続　松華堂　昭6　1005p　／327.3-Ma28　└12540

松尾 松太郎. 電話加入権強制執行論　昭7　→14937a　└12541

松岡 義正. 強制執行要論　昭6,7　➡㊿p219　／327.3-Ma86-1　└12542

長島 鷲太郎. 民事訴訟強制執行法論　上, 下　講法会　明26,27　2冊　／〔327.3-N22〕　└12543

中倉 貞重. 強制執行の実務　ダイヤモンド社　昭33　757p　／327.3-N34A　└12544

★▽西山 俊彦. 執行文付与をめぐる訴における実体的請求権についての主張（司研10周年論集 上 民事編の内）　昭32　／321.04-Sh31-1(1)　└12545

小野木 常. 破産法・和議法・非訟事件手続法　三笠書房　昭17　252p　（新法律学全書 19）　＊月29 p12　／327.3-O.67-3　└12546

————　強制執行法概論　弘文堂　昭13　555p　／327.3-O.67-1　└12547

————　強制執行法概論　酒井書店 '57　356p　／327.3-O.67-4　└12548

————　強制執行法・破産法講義 増補版　小野木常, 中野貞一　有斐閣　昭32　372p　／327.3-O.67-2a　└12549

————　強制執行法・破産法講義　昭26　200p　有斐閣「上掲の旧版」　／327.3-O.67-2　└12550

————　強制執行法及破産法講義　京都　臼井書房　昭23　246p　／327.3-O.67　└12551

佐上 武弘. 条解滞納処分と強制執行等調整法　良書普及会　昭33　277p　様式　参考資料. 強制執行と滞納処分との競合の調整に関する仮決定（法制審議会強制執行法制度部会小委員会<昭30.3.8>）　租税徴収制度調査会答申（昭31.1.27 大蔵大臣宛租税徴収制度調査会長）　国税徴収法規準用法令調〔滞納処分と強制執行等調整法に関する通達集〕：逐条通達（国税関係, 地方税関係, 裁判所運用通達）　／323.751-Sa15　└12552

★裁判所書記官研修所. 強制執行法講義案　上　昭33　140p　（研修教材 65）「執筆：西山俊彦」　＊総論：執行機関・執行当事者　執行力ある正本　強制執行の進行　執行の保証・供託および執行費用　／M327-Sa17A-65　└12553

★裁判所書記官研修所. 強制執行法総則講義案　昭29　174p　（研修教材 42）　／M327-Sa17A-42　└12554

★————　強制処分令状とその発付手続　再訂版　昭29　117p　（研修教材 25）「執筆：金田」　／M327-Sa17A-25　└12555

★————　滞納処分と強制執行等との手続の調整上生ずる諸問題　昭37　307p　様式　（裁判所書記官実務研究報告書 昭37：1-2）「執筆：宮崎富士美」　＊滞納処分と強制執行および競売との競合　滞納処分と仮差押執行との競合　交付要求と参加差押　配当手続における国税等と私債権との調整　付録. 法定納期限一覧表　／M327-Sa17c-62(2)　└12555a

★最高裁判所. 強制執行について 主として執行文付与を中心として　昭30　64p　（訟廷執務資料 14）「昭29民事首席書記官研修での近藤完爾の講義」　／M327-Sh96-14　└12556

★————　執行文に関する研究　昭30　321p（訟廷執務資料 8）「書記官研修員（民事班, 昭27）の共同研究」　＊1. 総論　2. 各論：債務名義に関する諸問題　執行文の必要に関する諸問題　条件の成就（民訴518条2項）に関する諸問題　承継執行文に関する諸問題　執行文の同時数通又は再度付与に関する諸問題　裁判長の命令に関する諸問題　執行文の記載方に関する諸問題　各種の救済手続に関する諸問題　債務名義, 執行文, 証明書等の送達に関する諸問題　執行手続中における当事者の死亡, 請求債権の差押, 転付のあった場合の諸問題　その他判決の確定, 執行文の付与又は執行正本の処置に関する諸問題　／M327-Sh96-8　└12557

★————　滞納処分と強制執行等との手続の調整に関する法律等の解説　昭32　579p　（民事裁判資料 62）『関係法令, 通達—巻末』＊法律制定の経緯　逐条説明　総則（第1条・第2条）　滞納処分による差押がされている財産に対する強制執行（第3～20条）　強制執行等がされている財産に対する滞納処分（第21～36条）　雑則（第37条）　附則　／M324-Mi44-62　└12558

佐藤 重之. 強制執行　明39　627p　／〔327.3-Sa85〕　└12559

————　強制執行論　第1巻　不動産強制競売編　明39　再版　〔50〕,580p　様式　／〔327.3-Sa85〕　└12560

★司法省. 民事訴訟法第6編および競売法に関する改正意見集（昭2.6）　最高裁判所　昭29　406p　（民事裁判資料 39）「司法省版（昭2）の復刻版」　／M324-Mi44-39　└12561

妹尾 一雄. 滞貸債権実行事務　文雅堂　昭12　244p　＊債権者の破産手続　強制執行と債権者の手続　債権回収方法としての相殺　小額債権の調停　／327.3-Se72　└12562

Stein, Lorenz von. 強制執行の基本問題　小木貞一訳　南郊社　昭10　230p『文献一前付』付. 独逸民事訴訟法抄　独逸不動産強制競売法抄　／327.3-St3　└12563

杉田 洋一. 強制執行法　法文社　昭32　5版　268p　（法学新書 29）「初版：昭29」付録. 文献, 試験問題集, 強制執行法図解　／327.3-Su49　└12564

★田倉 整. 不動産及び有体動産以外の財産権に対する強制執行手続の研究　司法研修所　昭31　248p　（司法研究報告書 9-3）　／M320-Sh31A-9(3)　└12565

谷井 辰蔵．不動産強制執行の諸問題　巌松堂　昭11　541p　／327.3-Ta88　⌞12566
――― 強制執行論　上，下　昭11　⇛⑤p219　／327.3-Ta88-1　⌞12567
――― 抵当権実行の手続　昭4　⇛⑤p219　／327.3-Ta88　⌞12568
――― 特殊抵当権の設定と実行手続　巌松堂　昭6　531p　／327.3-Ta88-3　⌞12569
――― 財産権の強制執行　巌松堂　昭9　363p　／327.3-Ta88-2　⌞12570
上田 操．執行法便覧　上田操，石神武蔵編　清水書店　昭6　〔76〕，458p　／327.3-U32　⌞12571
山田 正三．強制執行法　弘文堂　昭11　273p　／327.3-Y19　⌞12572
★▽山口 幾次郎．民訴法第518条第2項について（司研10周年論集 上 民事編の内）　昭32　／321.04-Sh31-1(1)　⌞12573
山木戸 克己．強制執行法講義　京都　三和書房　昭25　204p　／327.3-Y28　⌞12574
★山本 卓．不作為を目的とする請求に関する強制執行　司法研修所　昭30　191p　（司法研究報告書 8-2）　＊不作為の本質　作為と不作為　不作為請求権の種類　不作為請求権の権利保護要件　不作為の債務名義　独法及び伊法における不作為の強制方法　我国における不作為請求権の強制方法に関する規定の変遷　不作為請求権の強制執行を規定する法規（民法414条の性質及び間接強制の限界）　不作為義務夫自体についての強制執行（心理的強制）　予防的処分に基く不作為義務の強制執行　遠反行為に因る結果の除去　／M320-Sh31A-8(2)　⌞12575
柳川 真佐夫．強制執行の実態　付録．註解書式編　柳川真佐夫編　判例タイムズ社　昭36　387p　様式「座談会記事を補正したもの．出席者：長田公麿，近藤完爾，佐久間仙司，高井常太郎，藤林益三，山本実一，柳川真佐夫」　＊月6792　／327.3-Y51　⌞12575a
★吉野 淑計．民事の執行事務に就て　司法省調査課　昭3　64p　（司法研究 8-5）＊動産に対する強制執行　不動産に対する強制執行に就て　／M320-Sh31-8(5)　⌞12576

327.33 保全訴訟（保全処分）　仮差押．仮処分　☆労働関係→328.609

【書式】

吉川 大二郎．保全訴訟記録　吉川大二郎，大阪谷公雄編　京都　立命館大学出版部　昭14　383p　／327.33-Ki22-5　⌞12577
山田 光郎．註解書式全書　仮差押・仮処分編　昭34　→11890　⌞12578

【会同議事録】

★裁判官会同（民事）　仮差押・仮処分関係事件の処理に関する民事裁判官会同（昭32.3.18，19開催）　最高裁判所　昭22　（民事裁判資料 67）　協議：仮差押・仮処分命令手続に関するもの　仮差押・仮処分命令に対する異議に関するもの　仮差押・仮処分命令の取消手続に関するもの　執行年数に関するもの　付録．参考統計表など　／M324-Mi44-67　⌞12579

【保全処分】

吉川 大二郎．判例保全処分　昭34　→3492　⌞12580
――― 保全処分の研究　弘文堂　昭25　4版　541p　「初版：昭12」　／327.33-Ki22　《旧版》　――　昭23　再版　543p　／-Ki22　⌞12581
――― 保全訴訟の基本問題　増補版　有斐閣　昭27　再版　632p　「初版：昭27」『文献―巻頭』　／327.33-Ki22-3　《旧版》　――　初版　550p　／-Ki22-1　＊保全訴訟における裁判の既判力　申請人の満足を目的とする仮処分　仮処分訴訟における当事者適格―殊にその正当なる被申請人について―　保全訴訟における被保全権利の審理―殊に被保全権利に関する被申請人の抗弁について―　保全処分命令申請の効果　一時的執行停止　命令と仮処分　保全処分命令の執行停止・取消―殊に民訴500条512条の準用の有無について―　抵当権の実行と仮処分―いはゆる競売停止（禁止）仮処分について―　保全処分の既存債権契約に及ぼす影響　仮処分訴訟の管轄保全処分命令に対する異議　仮処分の取消と国家的損害の顧慮―主として小川判事の所説を中心として　改正商法における職務執行停止・代行者選任の仮処分　戦後における仮処分理論と実践の新展開―労働事件を中心として　仮処分に関する最高裁判所の判例概観　⌞12582
菊井 維大．保全訴訟　日本評論社　昭16　92p　（新法学全集 22）　／320.8-Sh63-22　⌞12583
松岡 義正．保全訴訟仮差押及仮処分要論　清水書店　昭9　5版　434p　「初版：大15」　／327.33-MA86-ウ　⌞12584
三宅 正雄．保全訴訟雑感　判例タイムズ社　昭35　296p　＊1.隙のある話：ある疑問―起訴命令の期間の猶予性について　立入禁止ということ　へらすこと・ふくらますこと　断行という名の仮処分　証言は聞くものであるということ　書類　実力まかり通るのこと　言葉　当る天気予報のこと　保証金こぼれ話　ある回想―特許事件のことなど　流儀　攻守―異議と取消と　閑居閑話　フォートクラシー　音　続・攻守　信頼　衣の問題　百聞と一見　てんぽ　2.主文と保証金：主文について（主文のあり方　主文例）　保証金について（保証金額の具体的基準　保証金の実際）　／327.33-Mi76　⌞12585
★岡垣 学．特殊保全処分の研究　司法研修所　昭36　430p　（司法研究報告書 10-4）　＊人身保護法に定める仮釈放その他の仮の処分　不動産登記法に定める仮登記仮処分　特許登録令等に定める仮登録仮処分　商法に定める特殊保全処分　社会更生法に定める特殊保全処分　民事訴訟法に定める執行停止その他の仮処分　競売法に定める動産競売手続の停止命令　行政事件訴訟特例法に定める行政処分の執行停止命令　民事調停法に定める調停前の仮の措置　民事調停規則に定める強制執行手続等の停止命令　家事審判規則に定める特殊保全処分　破産法に定める特殊保全処分　和議法に定める和議開始決定前の保全処分　労働組合法に定める緊急命令　独占禁止法に定める特殊保全処分　証券取引法等に定める特殊保全処分　／M320-Sh31A-10(4)　⌞12585a
大野 文雄．実例特殊保全訴訟　仮差押・仮処分　大野文雄，今西勇　法政書房，弘文堂　昭34　〔60〕，1001p　『文献―巻末』　／327.33-O.67-1　⌞12586
★裁判所書記官研修所．保全処分　仮差押・仮処分　昭33　135p　（研修教材 65-3）「執筆：西山俊彦」『文献―前付』　／M327-Sa17A-65(3)　⌞12587
★最高裁判所．保全訴訟について　昭30　60p　（訟廷執務資料 17）「昭29．民事首席書記官研修における脇屋寿夫の講義」　／M327-Sh96-17　⌞12588
沢 栄三．保全訴訟研究　仮の地位を定める仮処分を中心として　弘文堂　昭35　388p　（法律実務研究叢書）　＊仮処分の本案化　仮の地位を定める仮処分における暫定的確認処分　暫定的確認仮処分の効力　仮の地位の仮処分における保全目的　仮の地位を定める仮処分の満足的機能　仮の地位の仮処分と継続的法律関係　申請人の満足を目的とする仮処分と執行停止　賃金支払の仮処分にたいする配当加入　執行吏占有と第三者の侵害排除　不動産処分禁止仮処分とその登記の効力　会社に対する株式名義書換禁止仮処分　仮の地位を定める仮処分　保全訴訟の実務について　労働事件にかんする仮処分　労働事件五年間の回顧　／327.33-Sa93A　⌞12589
田中 正雄．特殊保全処分の研究　大阪　大同書院　昭37　270p　『文献―148～54p』　＊破産法，和議法，商法中会社の整理及び特別清算並びに会社更生法における特殊保全処分　仮登記仮処分　行政処分の取消または変更請求訴訟における執行停止命令　家事審判における仮の処分　商法第270条の取締役の職務執行停止並びに代行者選任の仮処分　強制執行停止に関する仮の処分　付録．判例批評　／327.33-Ta84　⌞12589a
★▽上杉 晴一郎．保全事件の性質（司研15周年論集 上の内）　昭37　／321.04-Sh31-2(1)　⌞12589b
柳川 真佐夫．保全訴訟　仮差押・仮処分，全訂新版　東洋書館　昭27　278p　（実用法学選書）「初版：昭25」　／327.33-Y51-a　《旧版》　――　初版　230p　／-Y51　⌞12590
――― 保全訴訟　仮差押・仮処分，新訂　酒井書店　昭29　434p　／327.33-Y51-1　⌞12591

【仮差押．仮処分】

★▽安達 昌彦．不動産仮差押訴訟における審理の対象（司研7周年論集 1の内）　昭30　／321.04-Sh31　⌞12592
藤野 稔．仮差押仮処分の解説と書式　大阪　大同書院　昭25　241p　『文献―凡例』　／327.33-F64　⌞12593
林 良平．担保的機能からみた相殺と仮処分　昭36　→8002a　⌞12593a
法律時報 特集（23-5）　戦後仮処分の功罪　昭26　＊戦後仮処分の実状（新村義広）　戦後の仮処分と「必要性」（森長英三郎）　戦後仮処分制度の運用とその反省（吉川大二郎）　／M320-H89D　⌞12594
――― （27-8）　仮差押・仮処分の研究　昭30　＊戦後判例を中心とした督促手続・仮差押の研究（中田淳一，中務俊昌）　最近ドイツにおける仮処分の問題（山田晟）　経済事情の変動と仮差押・仮処分（村松俊夫）　会社更生法と仮差押・仮処分（入江一郎）　戦後仮処分判例の反省と展望（菊井維大ほか）　／M320-H89D　⌞12595
★▽入江 正信．占領移転禁止の仮処分における執行吏占有についての一考察（司研7周年記念論集 第1部の内）　昭30　／321.04-Sh31　⌞12596
★岩松 三郎．仮処分に関する研究　その1　主として疏明方法と第三者に対する効力について　岩松裁判官を囲んで　司法研修所　昭26　88p　（裁判官特別研究叢書 8）「研究討論」〔その2→12598〕　／M320-Sa17A-8a　⌞12597
★兼子 一．仮処分に関する研究　その2　兼子一出席　司法研修所　昭26　82p　（裁判官特別研究叢書16）「仮処分の第三者に対する効力についての研究討論」〔その1→12597〕　／M320-Sa17A-8a　⌞12598
吉川 大二郎．仮処分の諸問題　有斐閣　昭33　375p　＊仮処分によって命ぜられた処分の法律的性質　保全手続の訴訟性と非訴訟性　保全命令の形成力と執行力　占有移転禁止仮処分の効力　不作為を命じる仮処分　株式名義書換禁止の仮処分　保全訴訟手続における裁判上の和解　労働事件と仮処分　労働組合の当事者適格　労働争議と仮処分　破産法における個別執行禁止の原則と保全処分　破産法上の保全処分　仮処分命令における解放金　付録．強制執行の終了期「引渡券に因る債権」に対する執行　／327.33-Ki22-4　⌞12599
菊井 維大．仮差押・仮処分　菊井維大，村松俊夫　青林書院　昭30　586p　（実務法律講座 18）　／320.8-J55-18　⌞12600
黒部 縫之助．実例仮処分　黒部縫之助，大野文雄　青林書院　昭35　894p　様式（実務法律講座 23）「監修：村松俊夫」　／320.8-J55-23a〔続篇→12606〕　《旧版》　――　上，下　昭33　2冊　＊月595　／-J55-23　⌞12601
三沢 清彦．実例仮差押及処分手続総攬　仮差押編　三沢清彦，磯江弘雄　巌松堂　昭15　146p　／327.33-Mi66　⌞12602
★中川 毅．不法仮差押仮処分と無過失損害賠償責任　司法省調査課　昭10　180p　（司法研究 20-2）　／M320-Sh31-20(2)　⌞12603
★▽岡垣 学．行政事件と仮処分　（司研7周年論集 1の内）　昭30　／321.04-Sh31　⌞12604
大野 文雄．註解仮差押仮処分の実務　増訂版　大阪　大同書院　昭31　3版　498p　「初版：昭29」　／327.33-O.67-a　《旧版》　――　初版　419p　／-O.67　⌞12605
――― 実例仮処分 続　大野文雄，今西勇　青林書院　昭34　906p　（実務法律講座 23-3）「監修：村松俊夫」　＊月1533〔正篇→12601〕　／320.8-J55-23(3)　⌞12606
★▽佐竹 新也．差押後第三者が差押物の所持を取得した場合と取戻の適否（司研15周年論集 上の内）　昭37　／321.04-Sh31-2(1)　⌞12606a
▽沢 栄三．仮処分の本案化　（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内）　昭31　／327.04-Ta91　⌞12607
沢田 直也．仮処分漫歩　大阪　布井書房　昭29　208p　＊保全処分命令申請の取下について　審訊について　送電を命じる仮処分について　仮差押仮処分の裁判と判事補の権限について　仮処分と代替執行・間接強制について　仮差押仮処分と執行停止の許否について　仮処分執行に対する第三者異議の訴について　会社更生手続と仮差押仮処分との関係について　立入禁止処分とその公示の許否について　一筆の土地の一部の賃借権と全部の土地に対する仮処分について　賃借人の死亡と賃借権の行方について　賃貸借の解除と民法第541条の催告について　破産手続に関する二，三の疑問について　労働事件仮処分随想　／327.33-Sa93-1　⌞12608
――― 仮処分随想　大阪　布井書房　昭27　219p　＊離婚や幼児の引渡のことなど　流行語や労働事件のことなど　方便の理窟や誠実のことなど　借地借家や行政訴訟のことなど　罹災都市借地借家臨時処理法のことなど　金銭支払の仮処分と配当要求のことなど　暴力や自力救済のことなど　原則と例外ということなど　国の仮処分申請と保証金のことなど　就労請求権のことなど　合議ということなど　選定当事者のことなど　家屋明渡の直接強制のことなど　「銀座三四郎」のことなど　担保権利者の同意と担保取消のことなど　破産法上の保全処分のことなど　破産宣告による保全処分の効力喪失のことなど　現状変更ということなど　安売倫理のことなど　租税滞納処分の保全処分に及ぼす影響のことなど　滞納処分と相殺のことなど　／327.33-Sa93　⌞12609
沢村 正路．仮処分申請ト其裁判　伊丹　訴訟手続研究会　昭12　238p　／327.33-Sa95　⌞12610

★▽田倉 整．職務執行停止・代行者選任の仮処分手続の終了に関する考察（司研7周年論集 1の内） 昭30 ／321.04-Sh31 └12611
谷井 辰蔵．仮差押及仮処分手続 巌松堂 昭7 528p ／327.33-Ta88 └12612
★戸根 住夫．仮差押・仮処分に関する諸問題 司法研修所 昭38 197p 様式 （司法研究報告書14-4） ＊仮差押の裁判手続と執行手続 仮差押・仮処分決定書の改善に関する私見 仮処分命令の実務例とこれに対する批判 不動産の執行吏保管，現状不変更を条件とする債務者の使用許可，占有移転禁止を命じた仮処分の効力 家事審判手続と民事訴訟 ／M320-Sh31A-14(4) └12612a
柳川 真佐夫．仮処分の実態 柳川真佐夫編 日本評論新社 昭32 304p 「座談会．参加：小野田淳一ほか12名」＊付録．仮処分の主文例と保証金実態（三宅正雄） ／327.33-Y51-2 └12613

【労働仮処分】
☆→328.609

★法務省 調査課．労働仮処分の諸問題 昭28 →15232a └12614
法律時報 特集(21-6) 〔労働争議と仮処分〕 昭24 →15233 └12615
★吉川 大二郎．労働事件の仮処分に関する研究 昭27 →15233a └12616
――― 労働事件と仮処分 昭27 →15234a └12617
――― 労働争議と仮処分 昭26 →15234 └12618
▽――― 争議差止の仮処分 昭30→15234b └12619
労働法律旬報 特集(148) ストライキ禁止仮処分について 昭28 →15235a └12620
新村 義広．労働争議と仮処分 昭24 →15235 └12621
柳川 真佐夫．労働仮処分の諸問題 昭28 →15235b └12622

327.35 仲裁手続
☆海事仲裁→328.43
労働仲裁→328.627 国際仲裁→329.3

池田 寅二郎．仲裁と調停 岩波書店 昭7 261p ／327.35-I.32 └12623
小山 昇．調停法・仲裁法 昭34 →12835 └12624
★村本 一男．我国仲裁制度の実情に就いて 司法省調査部 昭15 284p （司法研究 28-6）『仲裁法規程一巻末』「"仲裁契約"ほか7項」 ／M320-Sh31-28(6) └12625
中田 淳一．訴訟及び仲裁の法理 昭28 →12405 └12626

327.36 破産法

【立法資料】

破産法案．和仏法律学校 明35 74p ／H0.073-H35 └12627
司法省．破産法案，和議法案理由書 日本大学日本法政学会 大11？ 192p「第54回帝国議会提出」 ／H0.073-Sh31 └12628
破産法及び和議法の一部を改正する法律（昭27法173）立案資料．133p 「謄写」 ＊月1930 ／H0.0736-H35 └12629
会社更生法制定・破産法和議法改正立案経過． 1～5 →12736 └12630

【概論．理論】

阿部 文二郎．破産法原論 立興社 昭5 290p ／327.36-A12 └12631
青木 徹二．破産法説明 巌松堂 大12,13 2冊：734p 「2冊本(第1,2巻)の自家製本」／327.36-A53-1 └12632
★朝山 二郎．破産法上の否認権に就て 司法省調査課 昭6 〔620〕p （司法研究 14-2） ／M320-Sh31-14(2) └12633
花岡 敏夫．破産法案ト債務免除主義 巌松堂 大7 再版 48p 「初版：明36」 ／327.36-H27 └12634
井上 直三郎．破産法綱要 第1巻 京都 弘文堂 '25 204p ／327.36-I.57-(1) └12635
★石原 辰次郎．破産法講義案 第1～4分冊 裁判所書記官研修所 昭36 4冊 （研修教材 72） ＊月5547 ／M327-Sa17A-72 └12635a
磯部 四郎．大日本商法 破産法釈義 長島書房 明26 359p ／〔325-I.85〕 └12636
板木 郁郎．否認権に関する実証的研究 京都 立命館出版部 昭18 603p ＊判例を中心とする否認権並破産相殺権に関する研究 否認権並債権者取消権に関する個別的研究 補遺．判例研究 ／327.36-I.87 └12637
岩本 勇次郎．破産法和議法概論 訂正4版 巌松堂 昭5 296p 「初版：大15」 ／327.36-I.94-a └12638
金井 正夫．実例破産手続詳解 巌松堂 昭2 〔50〕,608p ／327.36-Ka44 └12639
金沢 潔．破産法 巌松堂 昭8 222p ／327.36-Ka48 └12640
兼子 一．破産法 兼子一編 青林書院 昭34 281p （新法律学演習講座）「執筆：石井良三ほか5名」『文献―各項末』 ／320.8-H89B-a-13 《旧版》 ―― 昭31 281p （法律学演習講座）／-H89B-13 └12641
――― 破産・和議 兼子一，恒田文次 青林書院 昭30 569p （実務法律講座 22） ／320.8-J55-22 └12642
――― 強制執行法・破産法 昭30 →12528 └12643
金子 淡堂． 誰にも分る 新破産法，和議法，借地家調停法註解 金子淡堂，高橋比堂 下出書店 大11 309p ／327.36-Ka53 └12644
加藤 正治．破産法 法政大学 235p 「刊年不詳」 ／327.36-Ka86-3 └12645
――― 破産法 日本大学 明38 292p ／〔327.36-Ka86〕 └12646
――― 破産法 日本評論社 昭4～6 296p （現代法学全集 29） ／320.8-G34-29 └12647
――― 破産法研究 第1～11巻 大8～昭28 11冊 ／327.36-Ka86-1 └12648
1～10． ＊⑤⓪p220
11． ＊破産法判例批評 和議判例批評 特別和議法案を読む 破産者の解放を喜ぶ 破産法及和議法改正私案 訴権論 違憲法令審査権の効力 条文索引 判決・決定索引 242p

加藤 正治．破産法講義 訂正増補版 巌松堂 昭18 617p ／327.36-Ka86-a └12649
――― 破産法要論，新訂増補 有斐閣 昭27 16版 513p「初版：昭9」／327.36-Ka86-2b 《旧版》① ―― 昭23 13版 494p ／-Ka86-2 ② ――，新訂 昭25 14版 494p ／-Ka86-2a └12650
菊井 維大．民事訴訟法 破産法 昭27 →12277 └12651
――― 破産法概要，増補改訂 弘文堂 昭28 336p 「初版：昭27」 ＊月16p9 ／327.36-Ki26-1a 《旧版》 ―― 初版 320p ／-Ki26-1 └12652
――― 破産法講義案(実体規定) 弘文堂 昭26 128p ／327.36-Ki26 └12653
▽――― 民事訴訟法・破産法 （横田 法学の内） 昭25 ／321-Y78 └12654
▽――― 民事訴訟法・破産法 菊井維大，兼子一，三ケ月章 （東大学生文化指導会 法学研究の栞の内） 昭25 ／321-To46-1(2) └12655
黒川 真前．破産及和議手続の大要 黒川真前，小町愈一 巌松堂 昭16 43p ／327.36-Ku74 └12656
前野 順一．破産法学粋 清水書店 昭10 332p ／327.36-Ma28 └12657
★――― 破産管財人の研究 司法省調査部 昭4 228p （司法研究 26-10） ＊破産管財人の法律上の地位，選任及辞任，職務及権限 ／M320-Sh31-26(10) └12658
――― 申立より終結に至る破産手続 清水書店 大15 193p ／327.36-Ma28-1 └12659
松岡 義正．破産法論 上巻 巌松堂 昭4 再版 1080p ＊手続規定 ／327.36-Ma86 └12660
水野 錬太郎．破産法綱要 六法講究会 明26 274p ／〔327.36-Mi96〕 └12661
★森 昇太郎．注釈破産事件記録 裁判所書記官研修所 昭36 604p 様式 （研修教材 73） ／M327-Sa17A-73 └12661a
中村 宗雄．破産法原論 風間書房 昭29 230p ／327.36-N37 └12662
中田 淳一．破産法・和議法 有斐閣 昭34 315p （法律学全集 37）『文献―巻末』 ／320.8-H89c-37 └12663
尾高 武治．破産法竝に和議手続の実際 清水書店 大14 205p ／327.36-O.17 └12664
――― 破産法の理論と其運用 上巻 清水書店 昭2 805p 「論文20」 ＊⑤⓪p221 ／327.36-O.17-(1) └12665
岡村 玄治．破産法要義，再訂 明玄書房 昭35 261p「初版：昭29」／327.36-O.43-a 《旧版》 ―― 初版 261p ／O.43 └12666
大倉 鉞蔵．破産法 明治大学出版部 147p 「刊年不詳」 ／327.36-O.57 └12667
大野 文雄．判例実例 破産の法律実務 酒井書店 昭31 2版 368p 「初版：昭31」 『文献―前付』 ／327.36-O.67A └12668
小野木 常．破産法概論 弘文堂 昭15 442p ／327.36-O.67 └12669
――― 破産法概論 酒井書店 昭32 365p ／327.36-O.67-2 └12670
――― 破産理論の研究 弘文堂 昭13 342p 『文献』「論文7」 ＊⑤⓪p221 ／327.36-O.67-1 └12671
――― 強制執行法・破産法講義 増補版 小野木常，中野貞一郎 昭32 →12549 └12672
――― 強制執行法及破産法講義 昭23→12551 └12673
斎藤 秀夫．会社更生・破産・和議の法律相談 斎藤秀夫，坂野英雄 昭31 →12746 └12674
▽――― 破産と事情変更の原則 （勝本還暦記念 現代私法の諸問題 下の内） 昭34 ／324.04-N32-1(2) └12675
斎藤 常三郎．註釈訴訟記録 新訂破産手続 改版 京都 弘文堂 大12 362p 「初版：大9」 ／327.36-Sa25-8 《旧版》 ―― 大10 322p ／-Sa25-8a └12676
――― 破産法・和議法 日本評論社 昭12 〔596〕p （新法学全集 24） ／320.8-Sh63-24 └12677
――― 破産法及和議法研究 第〔1〕,2～11巻 弘文堂大15～昭13 11冊 ＊⑤⓪p221 ／327.36-Sa25-1 └12678
――― 破産法大綱 弘文堂 昭3 4版 492p 「初版：昭2」 ／327.36-Sa25-5 《旧版》 ―― 昭2 再版 492p ／-Sa25-5a └12679
――― 破産法・和議法大要 岩波書店 昭12 153p ／327.36-Sa25-6 └12680
――― 破産及び和議と信託 神戸高等商業学校商業研究所 昭2 68p （商業研究所講演集 39） ／327.36-Sa25-3 └12681
――― 破産・和議債権者の職業的代理人 斎藤常三郎講演 神戸商業大学商業研究所 昭7 19p （商業研究所講演集 57） ／327.36-Sa25-2 └12682
――― 比較破産法論 有斐閣 昭15 700p ＊⑤⓪p74 ／327.36-Sa25 └12683
――― 日本破産法 弘文堂 昭13 12版 435p 「初版：昭8」『文献』 ／327.36-Sa25-4 《旧版》 ―― 昭10 6版 435p ／-Sa25-4 └12684
――― 日本破産法講義 大阪 船場書店 昭17 ＊月29p12 ／327.36-Sa25-7 └12685
坂本 泰良．破産法 坂本泰良，羽田忠義 文久書林 昭36 163p （法律学30講）「監修：片山金章，升本喜兵衛，森清」『文献―各章末』 ／327.36-Sa32-1 └12685a
――― 破産法講義，増訂 有信堂 昭27 再版 244p 「初版：昭26」 ／327.36-Sa32 └12686
竹野 竹三郎．破産法原論 大14,15 →⑤⓪p222 ／327.36-Ta64-1 └12687
――― 破産法綱要 大阪 大同書院 昭13 250p ／327.36-Ta64-2 └12688
恒田 文次．改正破産法 東洋書館 昭27 303p （実用法学選書） ／327.36-Ts76 └12689

恒田 文次．破産法和議法 法文社 昭32 5版 220p （法学新書 30）「初版：昭29」『文献一付録』 ／327.36-Ts76-1 └12690

梅 謙次郎．破産法案概説 法学協会 明36 136p ／327.36-U64 └12691

山田 正三．破産法 弘文堂 昭8 3版 130p「初版：昭8」 ／327.36-Y19 └12692

山内 確三郎．破産法 明治大学出版部 272p「刊年不詳」 ／[327.36-Y46] └12692a

327.37 和議法

中村 秀雄．書式総攬 3．和議法・破産法 大14 →11898 └12693

岩本 勇次郎．破産法和議法概論 昭5 →12638 └12694

金井 正夫．実例和議手続詳解 巌松堂 昭2 265p ／327.37-Ka44 └12695

兼子 一．破産・和議 兼子一，恒田文次 昭30 →12642 └12696

金子 淡堂．誰れにも分る 新破産法，和議法，借地家調停法註解 金子淡堂，高橋北堂 大11→12644 └12697

加藤 正治．和議法 日本評論社 昭4 91p （現代法学全集 29） ／320.8-G34-29 └12698

――― 和議法要論 有斐閣 昭10 130p ／327.37-Ka86 └12699

黒川 真前．破産及和議手続の大要 黒川真前，小町愈一 昭16 →12656 └12700

中田 淳一．破産法・和議法 昭34 →12663 └12701

尾高 武治．破産法並に和議手続の実際 大14 →12664 └12702

――― 破産予防を目的とする 和議法 清水書店 大12 182p ／327.37-O.17 └12703

小野木 常． 破産法・和議法・非訟事件手続法 昭17 →12546 └12704

――― 和議制度の研究 有斐閣 昭16 300p ＊強制和議の本質 強制和議の効力 強制和議の内容 強制和議の履行 整理と特別清算 牽連破産と牽連和議 ／327.37-O.67 └12705

斎藤 秀夫．会社更生・破産・和議の法律相談 斎藤秀夫，坂野秀雄 昭31 →12746 └12706

斎藤 常三郎．破産法及和議法研究 第[1]，2～11巻 大15～昭11 →12678 └12707

――― 破産法・和議法 昭12 →12677 └12708

――― 破産法・和議法大要 昭12 →12680 └12709

――― 破産及び和議と信託 昭2 →12681 └12710

――― 破産・和議債権者の職業的代理人 昭7 →12682 └12711

――― 日本和議法論 上，下巻 弘文堂 2冊（神戸商業大学商業研究所論集 1，2） 上．総論 大15 336p 下．各論 昭9 502p ／327.37-Sa25-1 └12712

竹野 竹三郎．和議法原論 大阪 大同書院 大14 3版 374p「初版：大12」／327.37-Ta64-a 《旧版》 ―― 初版 巌松堂 374p ／-Ta64 └12713

恒田 文次．破産法和議法 昭32 →12690 └12714

327.38 競売法 ☆不動産，動産，船舶など ☆自動車，建設機械，航空機競買規則 →324.83

吾孫子 勝．競売法 法政大学 明41 194p ／327.38-A13 └12715

★▽秋吉 稔弘．競落許可決定と競落人の地位（司研15周年論集 上の内） 昭37 ／321.04-Sh31-2(1) └12715a

市原 虎治．判例中心 抵当権実行の実務手続 新版 司法事務研究会 昭33 337p『文献一凡例．関係法令一付録』 ／327.38-I.13-a 《旧版》 ―― 昭30 261p ／-I.13 └12716

井野 博道．競売法論 大阪 大同書院 昭31 433p『文献一巻末』 ／327.38-I.58-1 └12717

――― 日本競売法論 大阪 大同書院 昭15 506p ／327.38-I.58 └12718

岩村 三郎．競売法 日本評論社 昭5，6 128p（現代法学全集 28） ／320.8-G34-28 └12719

水本 信夫．判例記録不動産競売実務総攬 大阪 大同書院 昭29 375p ＊競売法概説 記録 競売法判決実例 ／327.38-Mi95 └12720

中島 寛二．実例手続 競売法綜攬 酒井書店 昭9 [150]，949p ／327.38-N34 └12721

中倉 貞重．債権担保の法律実務 昭30 →7955 └12722

尾高 武治．不動産船舶競売手続 尾高武治，若林音吉 巌松堂 大12 227p ／327.38-O.17-1 └12723

――― 頭註競売事件記録 清水書店 大13 658p ／327.38-O.17 └12724

★▽岡垣 学．担保権実行のための競売手続と配当要求（司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32 ／321.04-Sh31-1(1) └12725

大野 文雄．実例実務競売法 不動産・船舶・自動車・電話加入権・動産増加競売・抵当権の物上代位 大野文雄，今西勇，前田昭夫 酒井書店 '61 [88]，1059p『文献一巻末』 ／327.38-O.67 └12725a

小野木 常．競売法 日本評論社 昭16 95p （新法学全集 22） ／320.8-Sh63-22 └12726

★裁判所書記官研修所．注釈不動産競売記録 昭33 240p （研修教材 67）「執筆：深沢利一」 ／M327-Sa17A-67 └12727

★――― 競売事件における配当に関する研究 昭36 291p 付録．強制執行の基本原則等について（三ケ月章）（裁判所書記官実務研究報告書 昭36年度） ／M327-Sa17C-61(1) └12727a

★最高裁判所．記録を中心とした不動産任意競売手続の研究 昭35 528p 様式（訟廷執務資料 27）「執筆：小谷四郎」＊抵当権実行による不動産競売手続概説 利害関係人 競売の申立 費用の予納 競売手続の開始 競売申立記入登記の嘱託 開始決定の送達 公租公課主管庁に対する通知 賃貸借取調命令 不動産評価命令 交付要求 競売および競

落期日の指定，公告，通知 競売期日の変更 競売の実施（競買人のない場合） 新競売 競売の実施（競買人がある場合） 競落手続 代金支払期日の指定 再競売 競落許否の決定に対する即時抗告 代金支払 所有権移転登記等の嘱託 代金配当 競落不動産引渡命令 付録．書式例 ／M327-Sh96-27 └12728

斎藤 秀夫．競売法 有斐閣 昭35 228p （法律学全集 39）『文献一後付』 ／320.8-H89C-39 └12729

佐藤 重之．強制執行論 強制競売編 酒井書店 大11 再版 711p ／327.38-Sa85 └12730

関谷 善一．不動産競売手続便覧 巌松堂 大5 212p ／327.38-Se43 └12731

★▽田倉 整．不動産引渡命令について（司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32 ／321.04-Sh31-1(1) └12732

山崎 有信．実例競売法手続 山崎有信，小竹森治 巌松堂 大11 再版 250p ／327.38-Y48 └12733

327.39 会社更生法 ☆会社の整理→325.247

【立法資料】

会社更生法案．法務省 昭28 177p ／H0.0739-H83 └12734

会社更生法（昭27法172）立案資料．1．草案 上，下 2．成案 上，下 4冊「謄写」 ／H0.0739-Ka21A-1 └12735

草案 上． ＊会社更生法＜案＞（昭26.1.20） 会社更生法案に対する主税局の意見 会社更生法案 会社更生法案修正部分（昭26.2.5） 会社更生法案に対する主税局の意見（昭26.2.12） 会社更生法における租税徴収手続改正意見（主税局 昭26.3.1） 会社更生法修正点 会社更生法案再修正問題点（昭26.3.10） 292p

草案 下． ＊会社更生法案（法務府法制意見第四局 昭26.2.24） 会社更生法案（2回目） 293～564p

成案 上． ＊会社更生法案要綱（昭26.3.23） 会社更生法 会社更生法案の要旨（昭26.3.23） 説明書（昭26.5.15） …逐条説明（法務府法制意見第四局） 290p

成案 下． ＊会社更生法逐条説明（最高裁判所事務総局民事局） 第10回国会提出会社更生法案参考資料：その1（昭26.3.21 法務府） 会社更生法の成立について（昭27.5.29法務府） 破産法及び和議法の一部を改正する法律の成立について（昭27.5.29 法務府） 会社更生法案に対する参議院の修正事項 会社更生法案に対する修正案（参議院修正案） 291～458p

会社更生法制定・破産法和議法改正立案経過．1～5 6冊「謄写」 ／H0.0739-Ka21 └12736

1． ＊破産法改正審議会議事録（昭24.7.8） 破産法改正審議事項（昭24.7.26）＜英文併記＞ 特別和議法（昭21.10.19）＜英文併記＞ 破産法改正私案（三ケ月章） 免責制度につき考慮すべき点（位野木益雄） 試案（昭24.8.8） 破産管財人報酬＝関スル件 米国整理法綱目（恒田文次） 会社特別整理法大綱（昭24.9.3）（位野木益雄） 他の法令の改廃等により現行破産法を改正すべき点＜試案＞（昭24.9.10） 会社特別整理に関する問題点＜英文併記＞ 141p

2． ＊会社特別整理法草案（昭24.10.21） 他資料19＜英文併記＞ 213p

3． 「昭24.12.13～25.5.23の会社整理法の逐条審議の経過＜英文併記＞」 246p

4上． 「昭25.6.6～11.22の会社整理法の逐条審議の経過＜英文併記＞」 306p

4下． 「昭25.11.21～26.2.3の会社整理法の逐条審議の経過＜英文併記＞」 576p

5． 破産法の一部を改正する法律案要点（昭25.12.20） 小委員長報告案（昭25.12.20） 破産法の一部を改正する法律案要綱（昭26.2.14） 会社更生法要綱（昭26.2.14） 会社更生法案の特長（26.3.7） 55p

【会同議事録】

★裁判官会同（民事） 会社更生法等に関する民事裁判官会同要録 最高裁判所 昭28，31 ／324-Mi44 └12737

昭27.7.14，15開催 （民事裁判資料30） 付録．会社更生法案提案理由説明書 会社更生法逐条説明 破産法及び和議法の一部を改正する法律案提案理由説明書 破産法及び和議法の一部を改正する法律逐条説明 280p

昭30.9.10，20開催 （民事裁判資料 57） 協議：会社更生事件に関するもの 会社整理事件に関するもの 破産事件に関するもの 和議事件に関するもの 付録．会社更生手続等に関する懇談会要録（東京地方裁判所に於ける） 文献 312p

【概論．理論】

★▽天野 弘．大阪地方における会社更生事件の特色（司研15周年論集 上の内） 昭37 ／321.04-Sh31-2(1) └12737a

藤江 武雄．会社更正法の実務 藤江武雄，五十里屋新一 帝国地方行政学会 昭31 446p ／327.39-F56 └12738

法務省．会社更生法案逐条説明 昭28 92p「謄写」 ／327.39-H83 └12739

位野木 益雄．会社更正法要説 学陽書房 昭27 287p ／327.39-I.56 └12740

伊藤 修．会社更生法解説と審議録 伊藤修編 国際連合通信社 昭27 426p「第13回国会参議院法務委員会速記録」 ／320.535-I.89 └12741

兼子 一．条解会社更生法 兼子一，三ケ月章 弘文堂 昭29 4版 554p「初版：昭28」 ／327.39-Ka53 └12742

松田 二郎．会社更生法 有斐閣 昭35 238p （法律学全集 39）『文献一末尾』 ／320.8-H89C-39 └12743

日本商工会議所．会社更生法運用の実情 法改正及び運用改善の意見（昭31.4.） 130p ／327.39-N77 └12744

★最高裁判所．非訟事件・会社更生事件について 昭30 →12826 └12745

斎藤 秀夫．会社更生・破産・和議の法律相談 斎藤秀夫，坂野英雄 日本評論新社 昭31 364p ／327.39-Sa25 └12746

★司法研修所．管財事務について 昭35 59p（研修叢書 49）「会社更生・商事々件研究会（昭33）の講演」＊管財事務について 付．会社更生法適用に関する私見（渡辺貫三郎） 管財事務についての所感（長沢一夫） ／M320-Sa17A-49 └12747

鈴木 竹雄．会社整理・更生 鈴木竹雄，坂部悟 青林書院 昭30 354p （実務法律講座 11） ／320.8-J55-11 └12748

打田 畯一．会社更生法 打田畯一，上田章 大阪布井書房 昭28 313p ／327.39-U15 └12749

▽吉田 昂．会社の更生（金融財政事情研究会 銀行実務の法律知識の内） 昭31 ／328.17-Ki4 └12750

税経通信 特集(7-5) 会社更生法をめぐる諸問題 昭27 ＊会社更生法の解説（益田益太郎） 会社更生法と公認会

計士(栗原一平) 租税を中心とした会社更生法の解説(福田光一) ／M34-Z 2A-7 └12751
税経通信 特集(7-12) 会社更生法の利用とその手続 昭27 ＊株式会社の更生会計(片岡義雄) 会社更生法の利用と手続(益田益太郎) 会社更生法の手続開始の申立(斎藤利三郎) 会社更生法と租税の徴収(奥山健三) ／M34-Z 2A-7 └12752
――― (10-7) 会社更生計画案の検討 昭30 ＊会社更生計画案に関する一考察(栗原一平) 会社更生法による会社の整理について(神馬新七郎) ／M34-Z 2A-10 └12753

327.4 人事訴訟手続法その他

327.41 人事訴訟手続法 ☆婚姻事件，養子縁組事件，親子関係事件

法律研究会．人事訴訟学説実例手続綜覧 酒井書店 大15 466, 66 p 『人事訴訟法正文一付録』 ／327.41-H81 └12754

▽平賀 健太．人事訴訟（民事訴訟法講座 5の内） 昭31 ／327.208-Mi44-5 └12755
★▽石井 敬二郎．親子関係存否確認の訴における訴訟物 （司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32 ／321.04-S h 31-1 (1) └12756
自治館．人事訴訟非訟事件手続法詳解 明33 286 p ／[327.4-J47] └12757
★▽上谷 清．認知の訴における立証 いわゆる「不真の抗弁」をめぐって （司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32 ／321.04-S h 31-1 (1) └12758
▽兼子 一．人事訴訟 （家族問題と家族法 7の内） 昭32 ／324.608-K a 99-7 └12759
加藤 令造．人事訴訟手続法詳解 大阪 大同書院 昭33 331 p ／327.41-K a 86 └12760
松岡 正義．特別民事訴訟論 大14 →12288 └12761
三田 高三郎．人事訴訟手続法解説 帝国判例法規出版社 昭27 697 p ／327.41-Mi56-1 └12762
――― 人事訴訟手続法要論 帝国判例法規出版社 昭15 [130], 410 p ／327.41-Mi56 └12763
――― 婚姻事件訴訟の研究 帝国判例法規出版社 昭30 320 p ＊婚姻事件における訴の原因 婚姻事件の訴訟手続 結語．婚姻事件訴訟手続における二元性とその立法的動向 ／327.41-Mi56-2 └12764
大森 洪太．人事訴訟手続法 日本評論社 昭5 310 p （現代法学全集 30） ／320.8-G 34-30 └12765
▽斎藤 秀夫．身分関係不存在確認の訴 （家族法大系 1の内） 昭34 ／324.608-K a 99A-1 (1) └12766
▽高瀬 暢彦．離婚請求権の構造 その2 離婚事件訴訟序説 （日大法学研究所 法学紀要 5） 昭38 ／M320-N77A-1 (5) └12766 a
谷井 辰蔵．人事訴訟手続要覧 常盤書房 昭6 281 p ／327.41-TA89 └12767
山田 正三．人事訴訟手続法 日本評論社 233 p 「出版事項不詳」（新法学全集抜刷） ／327.41-Y19 └12768
山木戸 克己．人事訴訟法 家事審判法 有斐閣 昭34 108 p （法律学全集 38）「初版：昭33」『文献―後付』 ／320.8-H89c-38 └12769
柳川 勝二．人事訴訟手続法論 訂正再版 巌松堂 大15 217 p 「初版：大6」／327.41-Y52 └12770

327.42 家事審判法．人事調停法 ☆家庭事件．家事調停．家事審判 ☆家庭裁判所→327.113 家庭裁判所調査官→327.119

【逐次刊行物】

家事資料研究会報告書．
1. 転換期における家事資料の研究→12784 a └12770 a
★家庭裁判資料．最高裁判所 →958 a, 17377 └12770 b
★家庭裁判所調査官実務研究報告書．最高裁判所 →958 b, 17378 └12770 c

【会同議事録】

★家事審判官会同．各高等裁判所管内家事審判官会同協議要録(昭23. 2, 3) 最高裁民事部 99 p （民事裁判資料 12） 付．改氏名について 在日朝鮮人との養子縁組について ／M324-Mi44-3 (12) └12771
★――― 全国家事審判官会同協議録 最高裁判所家庭局 昭24, 26 ／M327-K a 85 └12772
昭24. 6開催 （家庭裁判資料 6） ＊協議：家事事件の運営および法規改廃に関する事項 家事事件と少年事件との総合的運営に関する事項 家事審判関係法規の解釈および運用に関する事項 少年事件の運営および法規に関する事項 89 p
昭26. 11開催 （家庭裁判資料 23） ＊協議：家事調査官制度の運営について考慮すべき事項 家事事件記録の合理化について考慮すべき事項 その他 165 p
★――― 全国家事審判官会同要録 最高裁判所 昭28～33 ／M327-K a 85 └12773
昭27. 10開催 （家庭裁判資料 31） 協議：家事調査官制度の運用 家事関係裁判所の権限の調整 家事審判関係法規の解釈運用等について協議 135 p
昭28. 11開催 [家庭裁判資料とは別の単行印刷物] 協議：家事調査官の活用について考慮すべき事項 家事事件における医務室の活用について考慮すべき事項 家事審判制度運営の実績に照らし，立法および事件処理上特に考慮すべき事項 106 p ／327.42-Z 3A
昭30. 11開催 （家庭裁判資料 45） 協議：家事調停の合理的運営を期するため，家庭裁判所調査官の活用に関し考慮すべき事項 家事審判法規の運用上考慮すべき事項 144 p
昭31. 10開催 （家庭裁判資料 51） 協議：履行確保制度実施後の実績にかんがみ考慮すべき事項 審判または調停前の処分の運用について考慮すべき事項 138 p
昭31. 10開催 （家庭裁判資料 64） 協議：家事々件処理の実績に照らし，立法上および運用上特に考慮すべき事項 いわゆる戦時死亡宣告事件の取扱に関し考慮すべき事項 付．法制審議会民法部会小委員会における仮決定および保留事項 178 p
昭32. 11開催 （家庭裁判資料 56） 協議：家事事件特に調停事件の効率的処理を期するため家庭裁判所調査官の積極的活用の方策に関し考慮すべき事項 家事審判制度の実績に照らし立法上および事件処理上特に考慮すべき事項 付録．広島家裁式家族親疎性診断目録 158 p
昭33. 9開催 （家庭裁判資料 59） 協議：家事事件処理の実績に照らし，立法上および運用上考慮すべき事項（家事事件における関係人の秘密保持の問題 [その他]） 159 p
昭35. 12開催 （家庭裁判資料 69） ＊協議：家事事件処理の実績にかんがみ立法上および運用上考慮すべき事項 家事事件の科学的処理を期するため，家庭裁判所調査官の積極的活用に関し考慮すべき事項 150 p
昭36. 10開催 （家庭裁判資料 72） ＊協議：家事事件処理の実績に照らし民法親族編及び相続編の改正につき考慮すべき事項 家事調停事件の処理に関し家事審判法規の運用及び改正につき考慮すべき事項 [その他の事項] 140 p
★家庭裁判所調査官会同．全国家事調査官会同要録(昭28. 2開催) 最高裁判所家庭局 102 p 協議：家事事件調査の実績にかんがみ執務上考慮すべき事項 ／327.42-Z 3 └12774
★――― 全国首席家庭裁判所調査官会同要録 最高裁判所 昭32～36 ／M327-K a 85 └12775
昭31. 2開催 （家庭裁判資料 48） 協議：首席家庭裁判所調査官としての調査事務の指導監督上考慮すべき事項 主任家庭裁判所調査官制度の運用に関し考慮すべき事項 家庭事件の調査の適正を期するため考慮すべき事項 [その他] 116 p
昭32. 2開催 （家庭裁判資料 53） 協議：家庭裁判所調査官の調査技能を向上させるため，首席家庭裁判所調査官として考慮すべき事項 [その他] 167 p
昭33. 3開催 （家庭裁判資料 57） 協議：家庭裁判所調査官の執務の実績に照らし考慮すべき事項 首席家庭裁判所調査官および次席家庭裁判所調査官の職務内容について考慮すべき事項 141 p
昭34. 2開催 （家庭裁判資料 61） 140 p
昭35. 2開催 （家庭裁判資料 67） ＊協議：家事事件の調査事務の改善につき特に考慮すべき事項 少年保護関係機関との連絡について考慮すべき事項 160 p
昭36. 2開催 （家庭裁判資料 70） 協議：家事事件の調査報告書の定型化につき考慮すべき事項 少年保護事件調査の実績に照らし少年審判規則の運用および改正につき考慮すべき事項 144 p
昭37. 2開催 （家庭裁判資料 74） 協議：家事事件調査の実績に照らし家事審判規則の運用および改正につき考慮すべき事項 年少少年事件の調査事務に関し首席家庭裁判所調査官として考慮すべき事項 169 p
★裁判所書記官会同．家庭裁判所上席主任書記官会同協議要録(昭30年度) 最高裁判所 昭31 107 p （訟廷執務資料 19）「高裁別会同」 協議：家事事件の立件に関するもの その他家事事件の取扱に関するもの 少年事件の証拠物の取扱に関するもの その他少年事件の取扱に関するもの 書記官に対する権限移譲について ／M327-S h 96-19 └12776
★――― 家庭裁判所上席主任書記官会同協議要録 最高裁判所 昭35 102 p 「昭33. 12開催家裁上席主任書記官中央会同ならびに昭32. 10～12および昭34. 10～11開催の家裁上席主任書記官高裁別会同において協議された事項のうち，書記官事務，訟廷事務に参考になるものと，協議結果を集録」 ／M327-S h 96-28 └12777

【概論．理論】

★▽安藤 覚．家事審判法の実務的研究 司法研修所 昭27 282 p （司法研究報告書 4-6） ＊序論 管轄 乙類事件の審判 調停手続における審判 ／M320-S h 31A-4 (6) └12778
★衛藤 健次．家庭事件の履行確保における問題点の一考察 履行を確保するための留意点 家庭裁判所調査官研修所 昭37 75 p 様式（調査官実務研究報告書 昭33-3）『文献，統計表―巻末』 ／M327-K a 85A-58 (3) └12778 a
法律時報 特集(30-3) 家事調停の科学化 昭33 ＊裁判と調停(高梨公之) 家事調停に対する一つの問題提起（潮見俊隆） 家事調停の法的側面と人間関係調整の側面（磯野富士子） 家事調停委員の社会階層と思想(谷口知平) 座談会・家事調停の実情と科学化(中川善之助ほか) 調停・審判における扶養の問題(西原道雄) 最近における家事調停について(河野力) 慰藉料(下光軍二) 協議離婚の実態調査 [その他] ／M320-H89D └12779
市川 四郎．家事審判法概説 増訂版 有斐閣 昭32 2版 219 p 「初版：昭29」 ／327.42-I. 14-1 a
《旧版》 ――― 初版 ／-I. 14-1 └12780
――― 家庭事件の審判と調停 東洋書館 昭25 177 p 付録．家事審判法(昭23法260)関係法令集（最裁規則を含む）家事事件とその管轄家庭裁判所一覧 ／327.42-I. 14 └12781
▽――― 家事審判の本質（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31 ／327.04-T a 91 └12782
★市村 光一．家事調停の実証的研究 司法研修所 昭34 276 p （司法研究報告書 11-1）『文献』 ＊家事調停の理念の独自性について―家事調停と民事調停との比較 家事調停の営む機能の重要性について―家事調停と人事調停との比較 我が家事調停に類似する欧米諸国の制度（英，米，仏，独，北欧） 家事調停実務をめぐる諸問題 家事調停のアフター・ケアーについて 家事調停の綜合的運営について 家事調停を含む家事事件手続の将来について―少年法の理念を拡張すべきことについて ／M320-S h 31A-11 (1) └12783
★岩永 秀治．家事事件における調査事項の定型について 最高裁判所 昭30 327 p （家庭裁判所調査官執務研究報告書 昭28年度1） ＊裁判所法上における家庭裁判所の地位 家事調査官制度 家事事件における事実の調査 家事事件とその準則 家事事件と調査事項の概要 ／M327-K a 85A-53 (1) └12784
家事資料研究会．転換期における家事資料の研究 昭23, 24年 昭38 408 p （家事資料研究会報告書 1） ＊はしがき(我妻栄) 関西支部概観(谷口知平) 名古屋家裁岡崎支部における名の変更事件(神谷力) 札幌家裁における甲類審判事件(北海道支部) 広島家裁における調停事件(遠田新一) 水戸家裁下妻支部における調停事件 その1(湯沢雍彦) その2(佐藤良雄) 岐阜地区における中間報告書(林千衛，服部秀一) あとがき(唄孝一) ／327.42-K a 22 └12784 a
片山 哲．人事調停法概説 巌松堂 昭14 197 p ＊月3 p 10 ／327.54-K a 84 └12785
★家庭裁判所調査官研修所．家事事件関係 昭33 80 p （家庭裁判所調査官研修資料 1） ＊①法律学とソーシアル・ワーク：家族法において法学教育家と社会科学教育家がなし得る協力についての考察(Otto Kahn-Freund) 法の研究および運用に対するソシアル・ワークの理念の関係(J.E. Hall Williams) 調査学の建設(鮫島竜男) ②ケースワーカーの養成(鮫島竜男) ③昭和33年度主任家庭裁判所調査官（家事係）研修報告―現状の分析と将来の展望 ／M327-K a 85E-1 └12785 a
★――― 家事事件関係 見たままのホーム・タ ーム・コート 昭33 56 p （家庭裁判所調査官研修資料 2）「原題：Katharin T. Kinkead, Just bring us peace in our house. 飜訳：加倉井みの，石坂文子」 ／M327-K a 85E-2 └12785 b
▽加藤 一芳．家事審判法概説 （児童・青少年法講座 3の内） 昭30 ／327.67-J48-3 └12786
川島 充衛．家事審判手続 巌松堂 昭23 132 p ／327.42-K a 97 └12787
家族問題と家族法．7．家事裁判 昭32 →8173 └12788
▽河野 力．家事審判制度の将来（全国連合戸籍事務協議会 身分法の現在及び将来の内） 昭33 ／324.6-Z 3 └12789

▽河野 力．家庭裁判所の当面する諸問題：仮の処分および履行確保（家庭問題と家族法 7の内）昭32 ／324.608-Ka99-7 └12790
戸籍研究 特集(9・10) 家事審判所・戸籍法施行規則 昭23「執筆：豊水道祐及び諸資料」 ／M324-Ko83 └12791
▽小山 昇．家庭裁判所の当面する諸問題：調停（家族問題と家族法 7の内） 昭32 ／324.608-Ka99-7 └12792
▽宮崎 俊行．家事調停における特別の審判（家族法大系 1の内） 昭34 ／324.608-Ka99A-1(1) └12793
内閣 審議室．家事調停及び少年審判に関する世論調査 昭33 220p「謄写」／327.42-N28 └12794
根本 松男．人事調停法 清水書店 昭15 3版 206p「初版：昭14」付．民法改正の重点 ／327.54-N64 └12795
★丹生 義孝．家事事件の履行確保制度 司法研修所 昭29 98p（司法研究報告書 6-8） ＊家事事件の履行状況 不履行を惹起する諸事情 家事事件について特に履行状況が論議される理由 家庭裁判所に於ける各種事件処理の概要 家事審判及び家事調停の実態 合衆国に於ける家庭事件の裁判の強制 法廷侮辱制裁制度の移植に関連する諸問題 解決の指導理念諸提案の是非 ／M320-Sh31A-6(8) └12796
日本調停協会連合会．家事調停便覧 日本調停協会連合会 昭34 110p（調停シリーズ 3） ＊月2533 ／327.42-N77 └12797
日本法社会学会．家族と法：家庭裁判所の理論と資料 昭36 →4316b └12797a
大島 光治．家事審判とこれに関連する戸籍実務についての実証的研究 昭30 →8751 └12798
———— 戸籍実務と家事審判 帝国判例法規出版社 昭31 312p ＊月38p8 ／327.42-O.77 └12799
★裁判所書記官研修所．創立10周年記念論文集 家事編 昭35 →11925 └12800
★最高裁判所．家事事件調査報告書記入要領 昭37 110p ／327.42-Sa21-1 └12800a
★————家事事件研究 第1集（昭30年） 昭31 236p（家庭裁判資料 40） ＊混血孤児と米国人との養子縁組の実態（須藤善雄） 相続放棄の実態調査について（竹前達矣） 調停取下事件の実態について（石関徳久） 農村における家庭民主化の実際に関する一調査について（波羅晃衛） 家事債務の履行確保に関する研究<本庁分[大阪家裁]のみ>（稲留秀穂） 未成年者の後見に関する一考察<少年保護事件と関連して>（酒井強太） 仙台家庭裁判所における家事調停と事件履行の実態について（小針通） 離婚および内縁解消調停事件における取下の研究（遠藤良也） 農村における結婚集団の一考察（相田茂） 家事調停条項の不履行原因について（山野保） ／M327-Ka85-40 └12801
★———— 家事債務の履行確保に関する法規の解説 昭31 101p（家庭裁判資料 44） ／327.05-Ka85-44 └12802
★最高裁判所 家庭局．家事審判制度ニ関スル調査ノ沿革 昭25 82p（家庭裁判資料 13） ／M327-Ka85-13 └12803
★最高裁判所 民事部．家事審判法規の概説 昭23 76p（民事裁判資料 3）「執筆：家事審判法及び関係最高裁判所規則の立案関与者」 ／M324-Mi44-3 └12804
★司法研修所．家事審判制度に関する研究討論 昭26 90p（裁判官特別研究叢書 18） ／M320-Sa17A-17a └12805
島崎 三郎．統計的資料よりみた家事調停の其の後 京都家庭裁判所 昭26 [8]p「謄写」／327.42-Sh45 └12806
末川 博．経済統制と人事調停 昭14 →14184 └12807
———— 新民法と家事審判法 末川博[ほか] 有斐閣 昭23 166p（立命館大学土曜講座叢書 1）「執筆：末川博，板木郁郎，西村信雄，吉川大二郎」＊㊿p147 ／327.42-Su17 └12808
武中 浅一．家事審判家事調停申立書の手引 京都大雅堂 昭24 146p ／327.42-Ta64 └12809
田中 盈．家事審判法解説 海口書店 昭23 158p ／327.42-Ta84 └12810
———— 家事審判法詳解 都政タイムス社 昭23 240p ／327.42-Ta84-1 └12811
▽谷口 知平．家事相談15年を顧みて（日本法社会学会 法社会学 14 憲法意識の定着の内） 昭38 ／321.6-N77-1(14) └12811a
▽我妻 栄．家事調停序論（穂積追悼論集 家族法の諸問題の内） 昭27 ／324.6-H97-3 └12812
山木戸 克己．人事訴訟法家事審判法 昭34 →12769 └12813
▽———— 家事審判（民事訴訟法講座 5の内） 昭31 ／327.208-Mi44-5 └12814
▽———— 家事審判と保全処分（家族法大系 1の内） 昭34 ／324.608-Ka99A-1(1) └12815
▽———— 家庭裁判所の当面する諸問題：審判（家族問題と家族法 7の内） 昭32 ／324.608-Ka99-7 └12816
山主 政幸．訴訟と非訟—家事事件をとおして—（家族法論集の内） '62 ／324.6-Y39-1 └12816a

327.45 非訟事件手続法（民事・商事）

【書式】

須田 隆次郎．註解書式全書 [3] 非訟事件手続法 昭33 →11889 └12817

【会同議事録】

★法典調査会非訟事件手続法議事速記録．日本学術振興会編 最高裁判所民事局 昭36 155p「民法法典案審議（法典調査会，昭10～14）の標題関係の部分を最高裁民事局が復刻したもの．謄写」＊月6566 ／327.45-H96 └12817-1
★裁判官会同（民事）．非訟事件手続に関する民事裁判官会同要録（昭35.12.12,13開催） 最高裁判所 昭36 268p（民事裁判資料 80）付録．非訟事件手続法参考目録 西ドイツ国非訟事件手続法（'59年現在） 参考統計表 ／M324-Mi44-80 └12817a

【概論．理論】

入江 一郎．条解非訟事件手続法 入江一郎，水田耕一，関口保太郎編 帝国判例法規出版社 昭38 786p ／327.45-I.64 └12817b
自治館．人事訴訟非訟事件手続法詳解 昭30 286p ／[327.4-J47] └12818

中島 弘道．非訟事件手続法 日本評論社 昭5 395p（現代法学全集 30） ／320.8-G34-30 └12819
———— 非訟事件手続法論 総則 厳松堂 昭7 3版 443p「初版：大11」／327.45-N34 └12820
根本 松男．改正非訟事件手続法 帝国判例法規出版社 昭15 602p 付録．商業登記取扱手続 ／327.45-N64 └12821
———— 非訟事件手続法釈義 帝国判例法規出版社 昭23 1022p ／327.45-N64-1 └12822
▽大野 実雄．商法の傾向と紛争の非訟化現象（中村還暦祝賀論集 訴訟法学と実体法学の内） 昭30 ／327.04-W41 └12823
小野木 常．破産法・和議法・非訟事件手続法 昭17 →12546 └12824
▽———— 非訟事件の本質（民事訴訟法講座 5の内） 昭31 ／327.208-Mi44-5 └12825
★最高裁判所．非訟事件・会社更生事件について 昭30 60p（訟廷執務資料 15）「畔上英治の講義」／M327-Sh96-15 └12826
鈴木 忠一．非訟事件の裁判の既判力 非訟事件の基礎的諸問題 弘文堂 昭36 268p ／327.45-Su96 └12826a
———— 非訟事件の裁判の既判力（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31 ／327.04-Ta91 └12827
竹沢 喜代治．商事非訟事件手続法 大阪 大同書院 昭36 500p 様式「昭30法23」／327.45-Ta57 └12827a
★———— 商事非訟事件手続法の実際的研究 法務庁資料統計局 昭24 492p（司法研究 34-10） ＊総論：非訟事件手続の開始 手続開始後に於ける裁判所の措置 裁判機関の構成 審理手続 非訟事件手続の終了 抗告手続 裁判の執行手続 各論：会社に関する件 社債に関する事件 会社整理に関する事件 会社の清算に関する事件 過料に関する事件 ／M320-Sh31-34(10) └12828
谷井 辰蔵．非訟事件手続総攬 谷井辰蔵，塩治高輝編 良書普及会 大12 500p「校閲：牧野菊之助」／327.45-Ta88 └12829
横田 五郎．非訟事件手続法 横田五郎，三宅徳業法政大学 385p ／[327.4-Y78] └12829a

327.5 民事調停法．調停制度 ☆人事調停法→327.42 ☆労働調停→328.627 国際調停→329.3

【統計】

★最高裁判所．最近における調停事件の概況について →11998a └12829b

【書式】

山口 軍司．註解書式全書 民事商事調停編 山口軍司，田口良三 酒井書店 '61 5版 205p「初版：'58」＊月6070 ／327.03-C64-2 └12829c

【逐次刊行物】

調停シリーズ．日本調停協会連合会 └12830
1. 日本調停制度の歴史 山崎佐 昭32→4526
2. 欧米の調停制度 大橋誠一 昭32→13614
3. 家事調停便覧 昭34 →12797
6. 新調停の手びき 昭38 →12853a

【会同議事録】

★審務家会同（民事） 各種調停事務に関する民事実務家会同議事速記録（昭15） →12858 └12830a

【概論．理論】

穂積 重遠．調停法 日本評論社 昭4～6 290p（現代法学全集 29） ／320.8-G34-29 └12831
池田 寅二郎．仲裁と調停 昭7 →12623 └12832
★今井 道鑑．成立した調停条項の実証的研究 司法研修所 昭30 260p（司法研究報告書 6-9） ＊調書の様式 条項の分類と道徳的条項 相隣関係に表われた条項 制裁条項 担保条項 調停と金利 明渡調停の成立を可能ならしめる条項 賃貸借条項と第三者 調停の転換 調停調書の更正 再調停 調停に代る決定 農事調停と鉱害調停 ／M320-Sh31A-6(9) └12833
ジュリスト 特集(20)「調停」 昭27 ＊調停ということ—その理念と実態についての若干の考察（宮崎澄夫） 調査・民事調停の実情 家事調停の現況 座談会・調停制度の発展のために（堀内節ほか） 「調停」疑なきにしもあらず（兼子一，柳川真佐夫，久米愛） ／M320-J97 └12834
小山 昇．調停法・仲裁法 有斐閣 昭34 108p（法律学全集 38）『文献—末尾』 ／320.8-H89C-38 └12835
★最高裁判所．調停手続上の諸問題について 昭30 →12854 └12841a
———— 民事調停法概説 有斐閣 昭28 245p ／327.5-Ko97 └12836
三宅 正太郎．調停法 日本評論社 昭12 83p（新法学全集 12） ／320.8-Sh63-12 └12837
宮崎 澄夫．調停法の理論と実際 東洋書館 昭17 295p ／327.5-Mi88 └12838
▽———— 調停の理念（民事訴訟法講座 5の内） 昭31 ／327.208-Mi44-5 └12839
小川 保男．調停の研究 日光書院 昭19 154p ＊調停の本質 調停の実践的研究 人事調停の理論と実践 家屋の明渡を求むる調停と借家法 ／327.5-O.24 └12840
小野木 常．調停法概説 有斐閣 昭17 294p ／327.5-O.67 └12841
———— 民事訴訟法及調停法講義 昭24 →12315 └12842
★最高裁判所．調停手続上の諸問題について 昭30 →12854 └12841a
★———— 調停読本 昭29 412p ／327.5-Sa21B-1 └12843
★最高裁判所 民事局．調停の手びき 新しく調停委員となる人のために 昭26 20p ／327.5-Sa21A-1 └12844
★司法省 調査部．民事調停 昭17 314p（書記読本 6）「執筆：大槻源一」 ／327-Sh31-1(6) └12845
★———— 民事調停法規の解説 昭25→12857 └12844a
▽谷口 知平．調停研究の問題点 谷口知平，阿南成一（日本法社会学会 法社会学 6の内） 昭26 ／321.6-N77-1 └12846
津田 進．調停の在り方 金沢調停協会 昭28 97p ／327.5-Ts34 └12847
▽恒田 文次．民事裁判制度における調停の使用（青山学院創立85年法学部創設記念号<青山法学論集>1-12の内） '59 ／M320-A57 └12847a
★———— 借地借家，商事，金銭債務各調停法運用上生ずる問題に就て 司法省調査課 昭12 228p（司法研究 21-1） ／M320-Sh31-21(1) └12848

山端 年樹．新しい民事調停の手続と文例 大阪 布井書房 昭26 224p ／327.5-Y25 └12849
山崎 佐．日本調停制度の歴史 昭32 →4526 └12850

★▽千種 達夫．最近の調停事件の動向（民事裁判資料14の内） 昭24 ／M324-Mi44-14 └12851
法律時報 特集(28-2) 民事調停 現状と批判 昭31
＊民法と家事調停(戒能通孝) 民事調停法解説(山木戸克己) 借地借家調停—その訴訟上にあらわれた法律的問題(薄根正男) 家事調停の特質と重要性(谷口茂策) よき解決をはばむもの—家事事件の調停について(田辺繁子) イギリスにおける家庭事件の和解援助(磯野富士子) 和解・調停とはどんな制度か(法律時報編集部) 最近における調停事件の概況(最高裁判所民事局家庭局)
その他 ／M320-H89D └12852
★長淵 健三．調停制度の研究 司法省調査課 昭10 420p （司法研究 19-9） 『関係法令—付録』
＊調停制度の研究 金銭債務臨時調停法に関する研究
／M320-S h31-19(9) └12853
日本調停協会連合会．新調停の手びき 昭38 96p （調停シリーズ 6） ／327.5-N77 └12853a
★最高裁判所．調停手続上の諸問題について 昭30 35p （訟廷執務資料 16） 「萩原直三の講義」 ／M327-S h96-16 └12854
★———— 最近における調停事件の概況について 昭33 41p 「謄写」 *月2019 [→：11998a] ／327.5-S a21-1 └12855
★———— わが国における調停制度の沿革 昭26 101p ／327.5-a21 └12856
★最高裁判所 民事局．民事調停法規の解説 昭25 130p （民事裁判資料 25） 付録．民事調停法施行に伴う最高裁判所通達・回答 ／M324-Mi44-25 └12857
★実務家会同(民事) 各種調停事務に関する民事実務家会同議事速記録(昭15.6.10～12開催) 司法省民事局 225p ／327.506-S h31-40 └12858

327.51 借地借家調停法（宅地建物調停） ☆借地借家法→324.81 地代，家賃，宅地，建物統制→328.11

金子 淡堂．誰にも分る新破産法・和議法・借地家調停法註解 大11 →12644 └12859
水本 信夫．改正借地法借家法と調停法 昭24 →8557 └12860
★▽安武 東一郎．調停と借家問題（民事裁判資料14の内） 昭24 ／M324-Mi44-14 └12861

327.52 金銭債務調停法 ☆金銭債務臨時調停法

伊達 俊一．金銭債務調停法解説 清英社 昭7 100p ／327.52-D42 └12862
長島 毅．金銭債務臨時調停法解説，改訂増補 清水書店 昭9 10版 265p 「初版：昭7」／327.52-N22-a 《旧版》 —— 昭7 3版 254p ／-N22 └12863
★実務家会同(民事) 一般民事事務及金銭債務臨時調停ニ関スル事務打合並司法研究第一部第16回実務家会同 昭12 →12025(第16回) └12864
★司法省 民事局．金銭債務臨時調停法ニ関スル実務家会同協議会ノ結果 昭7 64p 「開催：昭7.11.7～10」 ／327.52-S h31 └12865

327.53 商事調停法

今井 梅治郎．商事調停法通解 大阪 大同書院 大15 92p 付．商事調停法及法案提案理由其他 ／327.53-I.43 └12866
長島 毅．商事調停法解説 巌翠堂 昭4 再版 120p （特別法叢書民事篇 1） 「初版：昭2」 ／327.53-N22 └12867
武田 貞之助．商事調停法論 大阪 大同書院 昭2 95p ／327.53-Ta59 └12868

327.54 人事調停法→327.42

327.55 農事調停法 ☆小作調停法．小作争議

▽安達 三季生．小作調停法 法体制再編期（講座 日本近代法発達史 7の内） 昭34 ／322.17-K o98-7 └12869
林 増之烝．小作争議調停法註釈及理由 林増之烝編 中央社 大13 [142]p ／327.55-H48 └12870
法律新聞社．小作調停法原義 大13 314p ／327.55-H89 └12871
石井 清．小作調停に就て 司法省調査課 昭7 535,169p （司法研究 15-6） 『法令，訓令質疑応答—付録．文献—前付』 ／M320-S h31-15(6) └12872
★加藤 朔太郎．小作争議に就て 司法省調査課 大15 148p （司法研究 2-3） ／M320-S h31-2(3) └12873
▽小林 巳智次．小作調停制度の機構と其の批判（農業法研究 2-4） 昭23 ／328.32-K o12 └12874
★小作調停事務協議会．各高等裁判所管内小作調停事務協議会要録（昭24年度） 最高裁判所民事局 昭25 96p （民事裁判資料 17） ／M324-Mi44-17 └12875
長島 毅．小作調停法講話 清水書店 大13 115,50p ／327.55-N22 └12876
農事調停事務協議会要録．第[1]，2集 →14744 └12877
農林省 農政局．農地年報 ≪所蔵≫ 第1～3次(大13～昭3)，昭4～11，14～16年度 (注) 標題：小作調停年報(第1，2次)→小作年報（第3次～昭14年度）→農地年報（昭15～）
小作争議調停の概況を年度ごとに集録．農地年報と改題した以後は小作料統制事業，農地委員会，自作農創設維持事業，農地審議会等の記事を追加集録 ／324.26-N96-1 └12878
末弘 厳太郎．小作調停法大意 科学思想普及会 大13 96p 付．小作調停法 ／327.55-S u16 └12879
———— 農村法律問題 大14 →14759 └12880
▽———— 小作争議と小作調停法（農村法律問題の内） 大14 ／328.3-S u16 └12881

327.6 刑事訴訟法 ☆検察事務→327.12 ☆逃亡犯人引渡法→329.66

327.6A 「昭23法131」以前の刑訴法

自治館．刑事訴訟法草案 明34 156p ／[327.602-J47] └12882

帝国議会．刑事訴訟法案(衆議院，貴族院委員会議録) 法曹会 大11 905p ／[327.602-Te24] └12883

赤羽 熙．新刑事訴訟法註釈 巌松堂 昭3 825p ／327.6-A28 └12884
団藤 重光．刑事訴訟法綱要 弘文堂 昭18 870p 『文献—前付』 付録．戦時特別手続中改正 ／327.6-D36-1 └12885
古田 正武．刑事訴訟法綱要 松華堂 昭2 再版 213p ／327.6-F94 └12886
長谷川 劉．検察実務 松華堂 昭13 435p ／327.6-H36 └12887
八太 茂．改正刑事訴訟法新論 八太茂，杉生糺 清水書店 大11 698p ／327.6-H41 └12888
林 頼三郎．刑事訴訟法論 巌松堂 大10 686p ／327.6-H48 └12889
———— 刑事訴訟法要義 総則 上下巻，各則上 大11～13 →50 p226 ／327.6-H48-1 └12890
平井 彦三郎．刑事訴訟法論綱 松華堂 昭2 414p ／327.6-H64-2 └12891
———— 刑事訴訟法要綱 松華堂 昭15 [50]，783p ／327.6-H64-1 └12892
———— 刑事訴訟法要論 松華堂 大15 [111]，1078p ／327.6-H64 └12893
平沼 騏一郎．新刑事訴訟要論，改訂増補 大15 →50 p226 ／327.6-H66 └12894
法律新聞社．改正刑事訴訟法精義 大11 1266p ／327.6-H89 └12895
堀田 正忠．刑事訴訟法釈義 京都 大谷津逮堂 明29 ／[327.6-H96] └12896
井上 操．刑事訴訟法述義 訂正版 岡島書店 明26 2版 865p ／[327.6-I.57] 《旧版》 ① —— 明法堂 昭24 973p 「1冊本」 ／[-I.57-a] ② —— 中，下巻 昭24 2冊 ／[-I.57-b] └12897
井上 正一．刑事訴訟法義解，訂正 明法堂 明26 3版 「初版：明24」 ／[327.6-I.57] 《旧版》 —— 初版 802p └12898
磯部 四郎．刑事訴訟法講義 八尾書店 明23，24 2冊 ／[327.6-I.85] └12899
▽磯部 靖．戦時刑事特別法（斎藤 戦時司法特別法の内） 昭18 ／327-S a25 └12900
板倉 松太郎．刑事訴訟法玄義 巌松堂 明45，大2 2冊 ／[327.6-I.87] └12901
———— 刑事訴訟法指巌 板倉松太郎，中尾芳助 清水書店 昭2 2版 821p ／327.6-I.88-1 └12902
———— 刑事訴訟法大綱 巌松堂 昭2 311p ／327.6-I.88 └12903
▽梶田 年．戦時民事刑事特別法解義並裁判所構成法戦時特例 昭17 →11806 └12904
亀山 貞義．刑事訴訟法論 六法講究会 明27～30 3冊 ／[327.6-Ka36] └12905
金沢 次郎．刑事訴訟法講義 松華堂 昭13 676p ／327.6-Ka48 └12906
樫田 忠美．日本刑事訴訟法論 上，下 昭10 →50 p226 ／327.6-Ka75-1 └12907
小山 松吉．刑事訴訟法提要 自治館 昭4 2版 [56]，826p 「2冊本(初版)の合冊改版．初版：大14」 ／327.6-Ko97-2 《旧版》 —— 上 初版 法政大学 252p ／-Ko97-1(1) └12908
久保 久．刑事訴訟法要綱 巌松堂 昭3 445p 「2冊本(初版)の合冊改版．初版：昭2」 ／327.6-Ku12 《旧版》 —— 上 初版 251p ／-Ku12-1(1) └12909
草刈 融．改正刑事訴訟法詳解 松華堂 大11 605p ／327.6-Ku82 └12910
牧野 英一．刑事訴訟法 改訂版 有斐閣 昭15 22版 642p 「初版：大5」『文献—前付』 ／327.6-Ma35-d 《旧版》 ① —— 初版 法政大学，有斐閣 324p ／-Ma35-a ② —— 増訂版 有斐閣 大7 5版 466p ／-Ma35-b ③ —— 新訂版 大15 15版 464p ／-Ma35-c ④ —— 重訂版 昭7 18版 563p ／-Ma35 └12911
松室 致．改正刑事訴訟法論 有法堂，有斐閣 明32 493p ／327.6-Ma82 └12912
宮本 英脩．刑事訴訟法講義，再訂 弘文堂 昭9 376p ／327.6-Mi78-1 └12913
———— 刑事訴訟法大綱 松華堂 昭12 3版 566p 「初版：昭11」 ／327.6-Mi78 └12914
南波 杢三郎．実際的研究 新刑事訴訟法 増訂版 松華堂 昭2 11版 290p 「初版：大9」 ／327.6-N43A └12915
日本法律研究会．改正刑事訴訟法解義 清文社 大11 5版 428p ／327.6-N77 └12916
岡田 庄作．刑事訴訟法原論 巌松堂 大7 806p 『文献—序』 327.6-O.38 └12917
———— 改正刑事訴訟法原論 上，下巻 大12，13 →50 p227 ／327.6-O.38-1 └12918
小野 清一郎．刑事訴訟法 日本評論社 昭3 132p （現代法学全集 31） ／320.8-G34-31 └12919
———— 刑事訴訟法 日本評論社 昭13 171p （新法学全集 20） ／320.8-S h63-20 └12920
———— 刑事訴訟法 岩波書店 昭18 268p （岩波全書 107） ／327.6-O.67 └12921
———— 刑事訴訟法講義 上，下巻 有斐閣 大13 2冊 ／327.6-O.67-1 [ほかに1冊本(540p ／-O.67-1a)あり] 《旧版》 —— 第1～4分冊 大11，12 4冊：536p *50 p227 ／-O.67-1b └12922
佐々波 与佐次郎．検察提要 有斐閣 大14 532p ＊捜査手続 捜査事件 付．刑事犯，事件処理並手続書式便覧 ／327.6-Sa99 └12923
———— 日本検察法論 上，中巻 昭16，17 →50 p227 ／327.6-Sa99-1 └12924
★司法研究所．刑事実務の研究 昭15 154p （司法研究所報告 1） 「第3部刑事班，第1期研究員共同報告書の1」 ／327.6-Sh31A └12925
清水 孝蔵．新刑事訴訟法理論 巌松堂 大14 413p ／327.6-Sh49 └12926
田山 卓爾．実例刑事訴訟法要義 警眼社 大2 470p ／327.6-Ta98 └12927

富田 山寿. 最新刑事訴訟法要論 上,下 大2 ➡⑤⓪ p 228 ／327.6-T o 58-1 ⌞12928
豊島 直通. 刑事訴訟法原論 明治図書 明33 799 p ／[327.6-T o 92] ⌞12929
―――― 刑事訴訟法新論 日本大学 明41 760 p 「初版：明38」 ／[327.6-T o 92] ⌞12930
―――― 日本新刑事訴訟法 豊島直通監修 日本法学会 大11 5版 452 p ／327.6-T o 92 ⌞12931
矢追 秀作. 刑事訴訟法要義,増訂改版 松華堂 昭12 8版 840 p 「初版：昭2」 ／327.6-Y 11 ⌞12932
安平 政吉. 日本刑事訴訟法 南郊社 昭13 682 p ／327.6-Y 64 ⌞12933
吉原 三郎. 刑事訴訟法講義 第1～3巻 吉原三郎,田代律雄[ほか] 京都 日本同盟法学会 明26 2冊 ／[327.6-Y 94] ⌞12934

327.6B 「昭23法131」以降の刑訴法

青柳 文雄. 刑事訴訟法通論, 全訂 上,下巻 立花書房 昭29 2冊：664 p ／327.6-A 57-2 《旧版》① ―― 昭24 420 p ／-A 57 ② ――, 増訂 昭26 3版 420 p ／-A 57-1 ⌞12935
―――― テキスト刑事訴訟法 立花書房 昭34 229 p 「事件記録―巻末」 ／327.6-A 57-3 ⌞12936
団藤 重光. 条解刑事訴訟法 上 弘文堂 昭25 475 p ／327.6-D 36-4 (1) ⌞12937
―――― 刑事訴訟法 3訂版 勁草書房 昭28 251 p (法学普及講座) 「初版：昭24」『文献―巻末』 ／327.6-D 36-b 《旧版》① ―― 初版 274 p ／-D 36 ② ―― 改訂版 昭25 再版 274 p ／-D 36-a ⌞12938
―――― 刑事訴訟法 団藤重光編 青林書院 昭34 413 p (新法律学演習講座) 「執筆：団藤ほか5名」『文献―項目末』 ／320.8-H 89B-a-12 《旧版》 ―― 昭30 380 p (法律学演習講座) 「執筆：団藤ほか4名」『文献―各項目末』 ／-H 89B-12 ⌞12939
―――― 新刑事訴訟法綱要 6訂版 創文社 昭33 549 p 「初版：昭23」 ➡月1425 ／327.6-D 36-2 f ⌞12940
《旧版》① 刑事訴訟法綱要 昭18 →12885
② 新刑事訟訴法綱要 昭23 348 p ／-D 36-2
③ ―― 昭23 改訂版 400 p ／-D 36-2 a
④ ―― 再訂版 昭25 410 p ／-D 36-2 b
⑤ ―― 3訂版 昭26 410 p ／-D 36-2 c
⑥ ―― 4訂版 昭26 436 p ／-D 36-2 d
⑦ ―― 5訂版 昭29 472 p ／-D 36-2 e
▽―――― 刑事訴訟法 団藤重光,高田卓爾 (東大学生文化指導会 法学研究の栞 下の内) 昭25 ／321-T o 46-1 (2) ⌞12941
伊達 秋雄. 刑事訴訟法講義 政文堂 昭35 318 p 「訂正版(誤植の訂正のみ). 初版：昭34」 ／327.6-D 44 ⌞12941 a
―――― 刑事訴訟法講義 上 雄渾社 昭31 166 p ／327.6-D 44-1 (1) ⌞12942
伊達 秋雄. 刑事訴訟法講話 日本評論新社 昭34 345 p (法律学体系 3 法律講話篇 5) ／320.8-H 89-3 (5) ⌞12943
平場 安治. 刑事訴訟法講義,改訂 有斐閣 昭33 656 p 「昭27,28刊の第1～4分冊の改訂合本版」『文献―前付』 ／327.6-H 63-1 a 《旧版》 ―― 第1～4分冊 昭27,28 4冊：646 p ／-H 63-1 ⌞12944
―――― 新刑事訴訟法 大阪 法律文化社 昭24 320 p (新文化叢書) ／327.6-H 63 ⌞12945
▽―――― 刑事訴訟法 (末川 法学講要 上の内) 昭33 ／321-S u 16A-2 (1) ⌞12946
平野 竜一. 刑事訴訟法 弘文堂 昭30 3版 195 p (法律学講座) 「初版：昭29」 ／320.8-H 89A-1 a (14) ⌞12947
―――― 刑事訴訟法 有斐閣 昭34 377 p (法律学全集 43) 「初版：昭33」『文献―巻末』 ／320.8-H 89 c-43 ⌞12948
―――― 刑事訴訟法,実例法学全集 平野竜一,松尾浩也編 青林書院新社 昭38 501 p ／327.6-H 66A-1 ⌞12948 a
―――― 刑事訴訟法教材 平野竜一,松尾浩也編 有斐閣 昭34 206 p (判例教材叢書) ／327.6-H 66A ⌞12949
▽―――― 刑事訴訟法 (戒能 法律学入門の内) 昭27 ／321-K a 21 ⌞12950
★法務総合研究所. 刑事訴訟法 昭34 461 p 「編集：白土八郎」 ／327.6-H 83 ⌞12951
法律時報 特集 (21-10) [新刑事訴訟法] 昭24 ＊座談会・捜査と新刑訴(青柳盛雄,団藤重光,小野清一郎,馬場義続,桐山隆彦,横川俊雄) 新刑訴法の運用状況(横井大三) 刑事訴訟法と基本的人権(岡林辰雄) ／M 320-H 89D ⌞12952
井上 正治. 刑事訴訟法の論点 法学書院 昭33 313 p (法学論点叢書) ／327.6-I. 57-2 ⌞12953
―――― 新刑事訴訟法原論 朝倉書店 昭26 414 p 「初版：昭24」 ／327.6-I. 57-イ ⌞12954
石川 芳雄. 刑事訴訟法の実際問題 かど書店 昭28 285 p ／327.6-I. 76A ⌞12955
石山 豊太郎. 図解刑事訴訟法, 実務と司法試験受験必携 高文社 昭27 129 p (法律学サブノート集 4) ／327.6-I. 83 ⌞12956
亀山 貞義. 刑事訴訟法講義 第1～8編 和仏法律学校 3冊 ／[327.6-K a 36] ⌞12956 a
木田 純一. 刑事裁判読本 三一書房 '63 245 p ＊綴方連盟事件について 刑事裁判法の歴史 捜査の手続 公訴の提起 公判手続 証拠法 裁判 上訴 昭和がんくつ王事件 略式裁判 少年の刑事手続 ／327.6-Ki 12 ⌞12956 b
木村 亀二. 刑事訴訟法 青林書院 昭32 552 p (法律学ハンドブック) ＊総論(高田卓爾,駒沢貞志,横井大三,小野慶二,鴨良弼) 強制処分(横井大三) 捜査, 公訴(小野慶二) 公判(小野慶二,横井大三) 上訴(鴨良弼,高田卓爾) ／327.6-Ki 39 ⌞12957
岸 盛一. 刑事訴訟法要義 上,下巻 広文堂 昭36 2冊：444 p ＊月6097 ／327.6-Ki 56-1 ⌞12957 a
―――― 刑事訴訟法要義 広文堂 昭38 441 p 「上掲の2冊本を合本した追補版」 ＊月8191 ／327.6-Ki 56-2 ⌞12957 b

小林 錡. 改正刑事訴訟法解説 大成出版社 昭29 182,71 p ／327.6-K o 12 ⌞12958
江家 義男. 刑事訴訟法教室 上,中,下巻 大蔵省印刷局 昭30～32 3冊 ／327.6-K o 42-1 ⌞12959
国家地方警察本部 刑事部. 警察官のための新刑事訴訟法解説 警察図書出版社 昭24 235 p ／327.6-K o 41 ⌞12960
栗本 一夫. 刑事訴訟規則概説 立花書房 昭24 139 p ／327.6-K u 64 ⌞12961
★宮下 明義. 新刑事訴訟逐条解説 2,3 司法研修所 昭24 2冊 2. ＊捜査・公訴(宮下明義) 182 p 3. ＊公判準備・公判手続・証拠・公判の裁判(横井大三) 146 p ／327.6-S h 31-1 ⌞12962
―――― 新刑事訴訟逐条解説 2,3 司法警察研究会公安発行所 昭24 「内容は上掲図書と同じ」 ／327.6-S h 63-1 ⌞12963
▽―――― 刑事訴訟法 (警察研究会 註釈警察全書の内) 昭24 ／323.6-K e 27 c ⌞12964
宮崎 澄夫. 刑事訴訟法 評論社 昭25 304 p (法律学全書 24) ／327.6-Mi 88 ⌞12965
毛利 与一. 刑事訴訟法序説 京都 法律文化社 '59 307 p ＊刑事訴訟法と刑罰法令 刑事訴訟法の歴史的概観 実体的真実主義 訴因 裁判官 検察官 被告人および弁護人 追録. 松川事件上告審における弁論要旨 ／327.6-M o 45 ⌞12966
日本刑法学会. 改正刑事訴訟法 付. 刑法等の一部改正・逃亡犯罪人引渡法解説と批判 有斐閣 昭28 286 p (刑法雑誌別冊：昭28.11) 『参考条文―巻末』 ＊解説：刑事訴訟法の一部を改正する法律 概説(小野清一郎) 捜査(平野竜一) 強制処分(吉田常次郎) 第一審公判(江家義男) 上訴, とくに控訴審(団藤重光) 刑訴改正の経過(横井大三) 刑訴規則の一部改正(横川敏雄) 刑法等の一部を改正する法律(木村亀二) 逃亡犯罪人引渡法(安平政吉) 刑訴改正を批判する(井上正治,植松正,柏木千秋,鴨良弼,江家義男,高田卓爾,団藤重光,中武靖夫,平場安治,安平政吉,吉田常次郎) ／327.6-N 77A ⌞12967
―――― 刑事訴訟法演習 問題と解説 有斐閣 昭37 218 p ＊訴訟主体<裁判所>(柏木千秋) 訴訟主体<被告人・弁護人>(団藤重光) 押収・捜索(横川敏雄) 逮捕・勾留(田村豊) 告訴(井上正治) 訴因および罰条(伊達秋雄) 起訴状一本主義(横井大三) 伝聞証拠(松尾浩也) 自白と補強証拠(斎藤金作) 証明の対象(鴨良弼) 交互尋問(岸盛一) 証拠開示(高田卓爾) 訴因変更(中武靖夫) 訴訟条件(光藤景皎) 有罪判決の理由(井戸田侃) 判決の確定力(宮崎澄夫) 上訴一般(中野次雄) 控訴(青柳文雄) 上告(平場安治) 非常上告(平野竜一) ／327.607-N 77 ⌞12967 a
野木 新一. 新刑事訴訟法概説 野木新一,宮下明義 横井大三 立花書店 昭23 341 p 付. 改正少年法(昭23法168)の概要 人身保護法(昭23法199)及び検察審査会法(昭23法147)の概要 ／327.6-N 93 ⌞12968
小野 清一郎. 刑事訴訟法 小野清一郎,横川敏雄,横井大三,栗本一夫 有斐閣 昭30 1022 p (ポケット註釈全書 3) ／327.6-O. 67-4 ⌞12969
―――― 新刑事訴訟法概論 改訂版 法文社 昭26 356 p 「初版：昭23」 ／327.6-O. 67-2 a 《旧版》 ―― 昭24 351 p ／-O. 67-2 ⌞12970
良書普及会編輯室. 逐条註釈新刑事訴訟法 林頼三郎校 昭23 229 p ／327.6-R 97 ⌞12971
★裁判所書記官研修所. 刑事演習 昭34 →10532 ⌞12972
★裁判所書記官研修所. 刑事実務学習指導書 昭37 26 p 「謄写」 ／327.607-S a 17-1 ⌞12972 a
★裁判所書記官研修所. 刑事実務の研究 昭28 209 p (研修資料 6) 「昭27. 研修員の共同研究」 ＊一般問題調書の作成に関する問題 令状に関する問題 略式手続に関する問題 ／M 327-S a 17B-6 ⌞12973
★―――― 刑事訟廷事務の取扱に関する実証的研究 昭37 252 p (裁判所書記官実務研究報告書 昭37年度：1-3) 「執筆：古南佳一」＊訟廷事務室及び訟廷事務 事件係の事務 記録係の事務 付録. 閲読資料刑法犯罪名表 刑の執行猶予言渡取消請求事件処理票 刑事第一審事件記録表紙 刑事事件報告等一覧表(一般事件報告) 国選弁護人日当支給基準 国選弁護人出頭票 略図受入手続 執行猶予者保護観察事件整理簿 執行猶予者保護観察事件報告一覧表 記録検閲票 刑事関係記録等保存庁及び保存期間一覧表 帳簿諸票保存期間一覧表 閲覧及び謄写権者並びにその対象一覧表 ／M 327-S a 17C-62 (3) ⌞12973 a
★―――― 刑事訴訟法学習指導書 昭37 64 p 「謄写」 ／327.607-S a 17 ⌞12973 b
★―――― 刑事訴訟法講義 上,下 改訂版 昭30,31 2冊：444 p (研修教材 47) 「執筆：斎藤寿郎」 ／M 327-S a 17-47 a 《旧版》 ―― 上,中 初版 昭29 192 p ／-S a 17-47 ⌞12974
★―――― 刑事訴訟法の理論 昭37 400 p (研修教材 77) 「執筆：鬼塚賢太郎」 ／M 327-S a 17A-77 ⌞12974 a
★最高検察庁 情報部. 検察問答 昭24→12194 ⌞12975
★最高裁判所. 刑事訴訟規則の一部改正の規則等説明書 昭26 93 p (刑事裁判資料 58) ／M 326-K e 24-58 ⌞12976
★―――― 昭和28年最高裁判所規則第21号刑事訴訟規則の一部を改正する規則説明書 昭28 216 p (刑事裁判資料 85) ／M 326-K e 24-85 ⌞12977
★―――― 刑事訴訟規則の一部を改正する規則説明書 昭32 77 p (刑事裁判資料 120) 「昭32最裁規1」『文献―付録』 ／M 326-K e 24-120 ⌞12978
★―――― 刑事訴訟規則の一部を改正する規則説明書 付. 公判調書のひな型等 昭27 107 p (刑事裁判資料 63) 「昭26最裁規15」 ／M 326-K e 24-63 ⌞12979
★―――― 刑事訴訟法施行法逐条解説 昭24 29 p (刑事裁判資料 24) 「昭23法249現行法. 執筆：野木新一」 ／M 326-K e 24-24 ⌞12980
★―――― 刑事訴訟規則説明書 昭23 147 p (刑事裁判資料 14) ／M 326-K e 24-14 ⌞12981
★―――― 新刑事訴訟法及び刑事訴訟規則に関する問答並びに通達集 [正篇], 続1,2 昭24,25 →3657 ⌞12982
★―――― 新刑事訴訟手続関係書式集 昭24 63 p (刑事裁判資料 18) ／M 326-K e 24-18 ⌞12983
斎藤 金作. 刑事訴訟学 新正版 有斐閣 昭28 再版 290 p 「初版：昭26」『文献―凡例』 ／327.6-S a 25-1 ⌞12984
―――― 新刑事訴訟法大意 朝倉書店 昭25 184 p ／327.6-S a 25 ⌞12985
斎藤 寿郎. 判例刑事訴訟法 上,中巻 '60,'61 2冊：960 p (判例実務叢書) 「執筆：(上巻)安村和雄,坂本武志,綿引紳郎,中谷直久,近藤浩武,斎藤寿郎；(下巻)斉藤,安村,川

添万夫，中利太郎，坂本，中谷，鬼塚賢太郎」　上．＊裁判所および当事者　捜査　公訴の提起　訴訟行為　証拠　裁判　下．＊強制処分　第一審公判　／327.6-Sa25B-1　└12986
佐々波　与佐次郎．刑事訴訟法総論　有信堂　昭37　369p　／327.6-Sa99-2　└12986a
★司法研修所．検察「ノート」，新訂　昭26　375p　「初版：昭24」　＊検察権　検察機構　検察庁の事務捜査　事件処理　公判手続　／327.6-Sh31　└12987
★———　検察講義案　昭32年版　…検察教官室　324p　「上掲図書の改訂版」　／327.6-Sh31-57　└12988
★———　日米比較刑事訴訟手続　昭36　→13824a　└12988a
島津　嘉孝．新刑事裁判の実態　興味ある裁判の数々　大阪　大同書院　昭28　314p　／327.6-Sh45　└12989
多田　正一．図解刑事訴訟法大意　多田正一，本田正義　柏林書房　昭34　再版　172p　（図解法学選書　9）「初版：昭26」　／327.6-Ta16-a　《旧版》——　初版　163p　／-Ta16　└12990
高田　卓爾．刑事訴訟法　青林書院　昭32　640p　（現代法学全書）　／327.6-Ta28-1　└12991
武田　軍治．刑事訴訟法論　駿河台出版社　昭33　394p　『文献—前付』　／327.6-Ta59　└12992
滝川　春雄．刑事訴訟法講義　滝川春雄，竹内正　京都　啓文社　昭34　379p　『文献—前付』／327.6-Ta72　└12992a
滝川　幸辰．刑事訴訟法　滝川幸辰，平場安治，中武靖夫　日本評論社　昭25　666p　（法律学体系　1　コンメンタール篇　10）　『文献—巻末』＊月1p39　／320.8-H89-10　└12993
田中　政義．刑事訴訟法概要　巌松堂　昭35　404p　『文献—前付』　／327.6-Ta84-1　└12994
———　新刑事訴訟法　巌松堂　昭28　再版　376p　「初版：昭26」　『文献—前付』　／327.6-Ta84　└12995
谷野　格．刑事訴訟法講義　明治大学出版部　268p　／[327.6-Ta88]　└12995a
上西　一二．検察実務　大阪　協和図書出版　昭26　368p　／327.6-U44　└12996
安平　政吉．改正刑事訴訟法　立花書房　昭26　再版　500p　「初版：昭24」　『文献—付録』　／327.6-Y64-1　└12997
———　改正刑事訴訟法　上，下　青林書院　昭29，30　2冊：1037p　『文献—巻末』　／327.6-Y64-2(2)　└12998
浦辺　衛．刑事実務上の諸問題　昭36　→10500a　└12998a
横井　大三．改正刑事訴訟法概説　立花書房　昭28　199p　／327.6-Y76A　└12999
横川　敏雄．刑事裁判の実際　増訂版　とくに新らしい公判手続の運用について　朝倉書店　昭28　296p「初版：昭25」＊新らしい刑事裁判の理想と現実　事実審における刑事判決例の研究　／327.6-Y76-a　《旧版》——　初版　／-Y76　└13000

327.601　理論（論文集を含む）☆既判力，第一審強化問題，その他

安倍　治夫．刑事訴訟法における均衡と調和　一粒社　昭38　269p＊新刑事訴訟法の七つのアンバランス—比較法的に見た新刑訴の実践的不調和　実質証拠としての自己矛盾供述—アメリカにおける証拠法近代化の一断面　黙秘権と「免責洗礼」—アメリカの連邦強制証言法による訴追免除規定の景背　殺意の立証の合理化について—情況証拠，推定および構成要件の客観化　自白に関する英米法上の諸原則—許容性および要補強性をめぐる諸問題　違法な犯罪捜査に対する人権の保護—捜査における合目的性と人権感覚　再審理由としての証拠の新規性と明白性—刑訴435条6号の運用に関する比較法的反省　判決前調査をめぐる諸問題—刑事裁判における科学性と合法性　砂川事件の最高裁判決と統治行為論—行政問題における司法的判断の限界　／327.6-A12　└13000a
▽青柳　文雄．刑事既判力の客観的範囲（岩松還暦記念　訴訟と裁判の内）　昭31　／327.04-Ta91　└13001
団藤　重光．刑法と刑事訴訟法との交錯　弘文堂　昭25　265p　（刑事法研究　2）＊刑法と刑事訴訟法との関連　刑事訴訟と行刑との関連　名誉毀損罪と事実の真実性　公訴権理論とその批判　付録．刑事訴訟における書類の滅失・人身保護法　国会の国政調査権　／327.6-D36-5　└13002
★———　新刑訴における職権主義と当事者主義との限界について　団藤重光担当　司法研修所　昭27　32p　（裁判官特別研究叢書　36）「講演と質疑応答の速記」　／M320-Sa17A-32a　└13003
———　訴訟状態と訴訟行為　刑事裁判における　弘文堂　昭24　277p　（刑事法研究　1）『文献』　／327.6-D36-3　└13004
★———　訴訟手続違反と憲法違反　団藤重光担当　昭27　41p　（裁判官特別研究叢書　35）「講演と質疑応答の速記」　／M320-Sa17A-32a　└13005
判例タイムズ　特集(60)　刑事裁判における第一審強化について　昭31　＊刑事裁判における第一審充実強化の急務（江里口清雄）　弁論主義の強化（岸盛一）　簡易公判手続の実際（小林健治）　第一審強化方策協議会の答申　／R0.5-H29A　└13006
平場　安治．刑事訴訟法の基本問題　有信堂　昭35　288p＊刑事訴訟構造の論点について　刑事訴訟法における人権の保護について　改正刑事訴訟法についての概要—昭28.8.7の刑事訴訟法の一部改正—陪審裁判と証拠法について—伝聞排除規則を中心として—　自己矛盾の供述について—Self-contradiction—　情況証拠について　判例の補強証拠理論について—とくに捜査方法にあたえる影響—交互尋問制について　職務質問の正当性の限界　アメリカにおける刑事上訴法　控訴審の改正について捜索差押許可状の特定に関する二つの東京地裁決定—令状の特定問題　検察官手持証拠の開示を命じた大阪地裁の命令　三鷹事件の上告審判決　松川上告審判決と共謀問題　共犯者の自白と共謀の認定—松川上告審判決と関係して—　／327.6-H63-2　└13007
★平野　竜一．刑事訴訟行為の瑕疵とその効力　平野竜一担当　司法研修所　昭25　92p　（特別研究叢書　13）「第8回裁判官特別研究における講演と質疑応答の速記」　／M320-Sa17A-10a　└13008
法律時報　特集(27-6)　刑事裁判と人権　昭30　＊裁判官の憲法意識（毛利与一）　崩壊しゆく人権保障（佐伯千仞）　自由心証主義の内容と限界（荒川省三）　無罪の推定における「合理的疑」の意義（田村豊）　座談会・事実認定と自由心証主義—その1：在野法曹の立場から（河田広ほか）　判例訴因法1（横井大三，鈴木義男）．判例の補強証拠理論（平場安治）　不利益変更の禁止（小野慶二）　没収に関する諸問題（谷口正孝）　法医学における二つの判断（八十島信之助）　／M320-H89D　└13009
法律新報　特集(748)　新刑事訴訟法　昭23　＊刑事訴訟法改正案第1条（牧野英一）　新刑事訴訟法と人権保障（滝川幸辰）　新刑事訴訟法と弁護制度（佐伯千仞）　新刑事訴訟法と証拠法（江家義男）　新刑事訴訟法と犯罪捜査（斎藤金作）　新刑事訴訟法における第一審公判手続（小野清一郎）　新刑事訴訟法と上訴制度（団藤重光）　刑事訴訟法はどうかわるか—立法関係者に聴く　座談会・新刑事訴訟法について　／M320-H89B　└13010
井上　正治．学説判例刑事訴訟法　酒井書店　'58　346p＊弁護人の権利　黙秘権　訴訟行為の解釈　第335条2項の主張—ちなみに訴訟行為の価値判断について—　訴訟条件と訴因　免訴の判決　科刑上の一罪と訴因の要否　公訴事実の同一性　公訴時効の本質　判例にあらわれた補強証拠の理論　証拠書類の意義　証言拒絶と検察官面前調書の証拠能力　検察官面前調書といわゆる「特別の状況」　メモの理論　第328条の法意　裁判所外の証人尋問　公知の事実　自由心証主義の合理性と非合理性　公判調書の証明力—とくに公判期日における供述について—　控訴審　破棄判決の拘束力　違法な証拠による犯罪事実の綜合認定　判例とは何か　判例にあらわれた「判例違反」の意義　／R1.76-I.57　└13011
———　刑事訴訟法の基礎　酒井書店　昭30　203p＊既判力の本質についての学説の動向　既判力の本質について自説の展開　一事不再審の原則　刑事裁判の本質　／327.6-I.57-1　└13012
石川　毅．検察と人権保障　研進社　昭23　115p　＊国民の基本的人権　人権擁護の諸問題　司法の臨床的諸問題　民主的人権の確立　／327.6-I.76　└13013
★▽井戸田　侃．刑事訴訟における当事者主義について　（司研10周年論集　下　刑事編の内）　昭32　／321.04-Sh31-1(2)　└13014
▽鴨　良弼．刑事手続と信義則　（林追悼　刑事法学論集の内）　昭35　／326.04-H48　└13015
▽柏木　千秋．刑法と刑事訴訟法における遡及の意義（木村還暦祝賀　刑事法学の基本問題　上の内）　昭33　／326.04-D36-2　└13016
刑法雑誌　特集(1-3・4)　新刑事訴訟法　昭25　＊刑訴における控訴審の構造（小野清一郎）　刑訴第321条1項の合憲性（江家義男）　アメリカ刑事司法の性格—刑事訴追の形式を中心として（出射義夫）　自白と補強証拠（団藤重光）　刑事訴訟法学界の展望（宮崎澄夫）　／M326-Ke23　└13017
警察学論集　特集(12-12)　刑事訴訟法の現実　昭34　＊憲法の諸原則からみた刑事手続の実際問題（本田正義）　被疑者の取調（松尾浩也）　逮捕抑留中の被疑者—刑事訴訟法の当事者主義へのあゆみ（渋谷亮）　捜査手続における訴訟法上の諸問題（石川芳雄）　証拠法の理論と現実（青柳文雄）　上訴審における原判決の破棄事由としての「事実誤認」（真野英一）　／M323-Ke27B　└13018
★検察研究所．　検事研究（第1～8回）における協議事項　昭25年度（抜萃）　昭26　730p　（検察研究所資料　31）＊証人尋問その他に関する問題　共犯に関する問題　冒頭陳述に関する問題　供述の任意性に関する問題刑訴第299条の適用に関する問題　自白調書の証拠調に関する問題　刑訴第328条に関する問題　権利保釈に関する問題　偽証に関する問題　訴因に関する問題　証拠調に関する問題　事実上の推定に関する問題　証拠調に対する異議に関する問題　／M327-Ke51B-31　└13019
★———　全国刑事裁判官会同に現われた訴訟法上の諸問題　昭27　39，44p　（検察研究所資料　57）「横川敏雄の講演と研究討論の速記」　／M327-Ke51B-57　└13020

栗本　一夫．新刑事訴訟法上の諸問題　立花書房　昭27　209p　＊刑事訴訟法　刑事訴訟規則　新刑事訴訟法と新憲法　検察官の手中にある供述調書　裁判所法第二六条　証拠調をしない書類の訴訟記録への編綴　審理の促進と上訴　／327.6-Ku64-1　└13021
Mannheim, H.　刑事裁判と社会改良　昭33　→11205　└13022
▽松本　一郎．実体的真実主義に対する反省（司研15周年論集　下の内）　昭38　／321.04-Sh31-2(2)　└13022a
★大森　高寿．審級制度に付て　司法省調査部　昭17　179p　（司法研究　31-3）＊刑事裁判の性格　刑事訴訟に於ける当事者の問題　刑事訴訟法の背景　審級の意義機能沿革　比較法的現状概観　我国の現行審級制度　上訴制度の功罪　刑事訴訟の危機　上訴制度改革の理論　改革事業　／M320-Sh31-31(3)　└13023
▽小野　清一郎．日本における刑事訴訟法学の発展．（林追悼　刑事法学論集の内）　昭35　／326.04-H48　└13024
小野[清一郎]博士還暦記念　刑事法の理論と現実．2．刑事訴訟法・刑事学　昭26　→10487　└13025
★裁判所書記官研修所．創立10周年記念論文集　刑事編　昭35　→11925　└13026
★最高検察庁　広報部．新らしい検察の使命　昭24　→12195　└13027
★最高検察庁　情報部．輝く星を求めて　刑事訴訟における真実の探求　昭24　70p　（広報資料　3）＊まえがき（茂見義勝）　法律の実施と個人の役割（リチャード・ビー・アブルトン）　真実の報道（西島芳二）　新刑事訴訟法に於ける真実の意見（団藤重光）　新刑事訴訟法の実施から見た証人と証拠の重要性（橋本乾三）　検察文化論（平出禾）　／M327-Ko27-3　└13028
★最高裁判所．刑事裁判における第一審強化関係資料　昭32　387p　（刑事裁判資料　118）「刑事裁判官会同（昭31.7）高等裁判所管内別刑事裁判官会同（昭31.9）の協議事項のうち関係議事要録と関係通達事項，参考資料および統計を集録」　／M326-Ke24-118　└13029
▽斎藤　金作．刑事訴訟と応訴権　（中村還暦論集　訴訟法学と実体法学の内）　昭30　／327.04-W41　└13030
★司法研究所．刑事訴訟の構造　弾劾訴訟と糺問訴訟　昭14　31p　「執筆：垂水克己」　／327.6-Sh31A-1　└13031
▽安平　政吉．民法的理論と刑事裁判　（沼古稀論文私法学の諸問題の内）　昭33　／324.04-N99　└13032

327.602　立法資料．刑訴法改正問題

☆法案，立法理由書，説明書など

【立法資料】

刑事訴訟法改正案（大5年案）ニ対スル意見書．326p　「刑事訴訟法調査委員会案．出版事項不詳」　／H0.076-Ke23　└13033
平沼　騏一郎．刑事訴訟法改正案要旨　日英堂　大6　310p　「刑事訴訟法改正主査委員会起草委員案」　／H0.076-H66　└13034

法典調査会．刑事訴訟法改正案現行法法典調査会案 対照 大8 376p ／H0.076-H96 └13035

刑事訴訟法改正調査委員会．刑事訴訟法案理由書 法曹会 大11 373p ／H0.076-H94 └13036

帝国議会．刑事訴訟法案委員会(第45回) 刑事訴訟法案衆議院貴族院委員会議録 法曹会 大11 905p ／320.53-Te24-45 └13037

★法務府 検務局．新刑事訴訟法制定資料(1) 最高裁判所刑事局 昭27 130,55p ＊総司令部に提出した政府案 総司令部における委員会において論議された問題 ／327.6-Sa21-3 └13038

刑事訴訟法の一部を改正する法律案．昭28 仮製本 1冊 ／H0.076-Ke23A └13039
＊刑事訴訟法の一部を改正する法律案 刑事訴訟法の一部改正に関する諮問第7号に対する答申 刑事訴訟法の一部を改正する法律案要綱 刑事訴訟法の一部を改正する法律案逐条説明書 刑事訴訟法の一部を改正する法律案に対する修正案(衆議院) 刑事訴訟法の一部を改正する法律案参照条文 逮捕状運用に関する調査 短期1年長期3年以上の懲役又は禁錮にあたる罪の一覧表 権利保釈に関する世論調査 米国におけるアレイメント制度(立法例) 刑事訴訟法の一部を改正する法律案参考資料統計諸表

刑事訴訟規則の一部を改正する規則案．昭28 仮製本1冊 ／H0.076-Ke23B └13040
＊刑事訴訟規則の一部を改正する規則 刑事訴訟規則第143条の3の訂正案 刑事訴訟規則改正要綱案(最高裁判所刑事局第二課試案) 刑事訴訟規則要綱案の一部の訂正追加 刑事訴訟規則要綱案の訂正追加 刑事訴訟規則改正要綱案(9月15,16日刑事規則制定諮問委員会幹事会提出) 刑事訴訟規則改正要綱案の訂正追加 刑事訴訟規則改正(9月28,29日刑事規則制定諮問委員会提出)要綱案 刑事訴訟規則の一部を改正する規則案同正誤表 刑訴訟事規則の一部を改正する規則案による改訂刑事訴訟規則条文

★最高裁判所．刑事訴訟規則の一部を改正する規則説明書 昭27 →12979 └13041

逃亡犯罪人引渡法による審査等の手続に関する規則制定案 昭28 →16947b └13042

【刑訴改正問題】

★法務省 刑事局．刑事訴訟法の運用及び改正意見に関する調査 上,下巻 昭27 2冊：946p 部外秘 (検察資料 33)「昭26検務第27381号刑政長官照会に対する各検察庁からの回答」上．＊捜査について 公訴について 下．＊公判について 上訴について 執行其他について ／M327-Ke51A-33 └13043

法律のひろば 特集(10-3) 刑事訴訟法の改正 ＊刑訴法の再改正について(安平政吉) 刑訴法改正についての私見(横川敏雄) 刑訴の証拠に関する規定は改正すべきか(青柳文雄) 強制捜査について(宮内裕) 弁護人の権利(井上正治) 座談会・現行刑事訴訟法はこれでよいか，どう改正すべきか(伊達秋雄ほか) ／M320-H89F └13044

警察時報 特集(8-10) 改正刑事訴訟法 昭28 ＊刑事訴訟法改正—その問題点を衝く(小野清一郎ほか) 刑訴法改正をめぐる国会における審議状況(武藤昭) 検察官の一般的指示権(下牧武) 実務家の犯罪(出射義夫) ／M323-Ke27 └13045

▽岡原 昌男．刑事訴訟法改正について (日本法律家協会 改正刑法刑訴法解説の内) 昭28 ／326-N77 └13046

★最高裁判所．刑事訴訟規則の改正及び刑事事件の審理の促進に関する諮問に対する問答要旨集 昭25 98p「裁判所，検察庁，弁護士会，大学等の意見要旨」 ／327.6-Sa21-2 └13047

327.603 参考図書(辞典，書式集，名簿など)

井伊 直邦．刑事訴訟法実務総攬 上 大学書房 昭27 550p ／327.603-I.27-1(1) └13048

木村 亀二．刑事訴訟法事典 木村亀二編 青林書院 昭34 285p「執筆：高田卓爾ほか4名．法律学ハンドブックの改編版」／327.603-Ki39 └13049

民事訴訟法・刑事訴訟法(書式集) 昭35 →11897 └13050

★最高裁判所 刑事局．刑事訴訟法実務総攬 上 昭27 550p「執筆：井伊直邦」／327.603-Sa21-1(1) └13051

★東京地方検察庁 検務部．新刑訴手続様式 良書普及会 昭24 110p ／327.603-To46 └13052

笠松 義資．新刑事訴訟法による註釈刑事記録「付」緊急処分手続・国税犯則取締手続 笠松義資，竹沢喜代治，河村澄夫，園部秀信，守安清 大阪 商工財務研究会 昭24 528p ／327.603-Ka72 └13053

★岸 盛一．註釈新刑事訴訟記録 岸盛一，矢崎憲正 法文社 昭24 319p ／327.603-Ki56 └13054

小野 清一郎．教材刑事訴訟法記録 小野清一郎編 有斐閣 昭2 312p ／327.603-O.67 └13055

坂本 英雄．判例刑事訴訟記録 松華堂 昭10 527p 付録．刑事執務要式 刑事部雇執務指針 ／327.603-Sa32 └13055a

潮 道佐．註釈刑事記録 潮道佐編 立興社 昭10 372,[70]p ／327.603-U94 └13056

内閣統計局．刑事被告人ニ関スル統計材料 大2 →11987 └13057

★最高裁判所 刑事局．所在不明被告人名簿 2冊 [1] 昭29.9現在 [2] 昭30.9現在 ／327.603-Sa21-2 └13058

327.604 論文集→327.601

327.605 逐次刊行物 ☆雑誌→320.55

★刑事裁判資料．最高裁判所 →965a，17380 └13058a

★検察研究資料．法務研修所 →999a └13059

★検察研究叢書．法務総合研究所→999b，17385 └13060

★検察資料．法務府検務局 999d └13061

★広報資料．最高検察庁 →1016a └13062

★司法警察官吏訓練資料．司法省刑事局→1159b └13063

327.606 会同議事録．会議録
☆国際会議→329.26

★▽第一審強化方策地方協議会の議事状況＜概要＞(刑事裁判資料 152の内) 昭36 ／M326-Ke24-152 └13063a

★法制審議会．諮問第7号(刑事訴訟法改正)に関する法制審議会議事録 1,2 最高裁判所刑事局 昭28 2冊 部外秘 ／327.606-H83-1 └13064

★法制審議会．諮問第7号(刑事訴訟法改正)に関する法制審議会議事録 1,2 法務省刑事局 昭28 2冊 (検察資料 61) ＊1：昭26,9～昭27,3, 2：昭28,2 ／M327-Ke51A-61 └13065

★実務家会同(刑事) 刑事実務家会同議事録 司法省刑事局 ≪所蔵≫ 昭14,15,17年度 ／327.06-Sh31c └13066

★▽簡易裁判所判事会同(刑事) 高等裁判所管内別簡易裁判所判事会同における刑事局係官説明(昭36.11.12) 最高裁判所 (刑事裁判資料 152の内) ／M326-Ke24-152 └13066a

★検察官会同．検事長検事正会同記録(昭25.5) 法務府検務局 320p (検察資料 7) ＊諮問：検察と警察との協力態勢確立方針 検察機能効率化の為に採るべき方策 協議：参議院選挙違反検挙方針について検察審査会の審査と公訴権の運用について ／M327-Ke51A-7 └13067

★———— 次席検事会同記録 法務府検務局 部外秘 ／M327-Ke51A └13068
昭25.5.15,16開催 (検察資料 8)「訓示及び指示，会議の顚末」[139]p
昭25.11.17,18開催(検察資料 17)「訓示及び指示，会議の顚末」 ＊協議：未済事件処理に関する具体的方策如何 裁判の促進について検察官の特に考慮すべき事項如何 [198]p

———— 控訴審公判運用に関する高検検事会同記録(昭25.8.29) 法務府検務局 201p 部外秘 (検察資料 16)「法務総裁訓示，会同速記録」付録．最高検が参考として配付した資料，各高検，同支部が本会同報告事項に対して提出した報告書 ／M327-Ke51A-16 └13069

★———— 検察長官会同記録別冊：諮問事項答申(昭26.6) 710p 部外秘 (検察資料 24)「講和条約をひかえて検察活動の強化刷新を図るために法務総裁から各長官に対し諮問された事項に対する答申」／M327-Ke51A-24 └13070

★国際刑法会議．第6回国際刑法会議における報告書集 →16762 └13071

★裁判官会同(刑事) 刑事手続に関する全国刑事裁判官会同要録(昭27.2.7,8) 最高裁判所刑事局 270p (刑事裁判資料 66) 協議：刑事訴訟法の改正について法制審議会刑事部会小委員会で議決した議案 刑事訴訟手続の運用状況調査表 ／M326-Ke24-66 └13072

★———— 全国刑事裁判官会同議事録(昭28.2.12,13開催) 最高裁判所 166p (刑事裁判資料78) 協議：法253条の2の解釈等に関する問題 法253条の2の運用に関する問題 審理促進に関する立法問題 法253条の2以外の問題 ／M326-Ke24-78 └13073

★———— 刑事訴訟法の一部を改正する法律の解釈運用に関する全国刑事裁判官会同要録(昭28.9.10,11) 最高裁判所 昭29 265p (刑事裁判資料 89) 協議：勾留の理由の開示に関するもの 保釈に関するもの 証人の勾引に関するもの 証人の旅費等の返納等に関するもの 鑑定留置に関するもの 法第181条に関するもの 法第199条に関するもの 法第286条の2に関するもの 簡易公判手続に関するもの ／M326-Ke24-89 └13074

★———— 高等裁判所管内別刑事裁判官会同議事要録(昭29.11.12) 最高裁判所 昭30 296p (刑事裁判資料 100) 協議：第一審充実の方策，刑事裁判事務率能化の方策等 ／M326-Ke24-100 └13075

★▽裁判官会同(刑事) 高等裁判所管内別刑事裁判官会同議事録(昭36.7) (刑事裁判資料 152の内) ／M326-Ke24-152 └13075a

★裁判所書記官会同．簡易裁判所書記官会同協議要録(昭26,27) →12031 └13076

★———— 裁判所書記官会同協議要録(昭27) →12032 └13077

★———— 裁判所書記官会同協議要録(昭28) →12032 └13078

★———— 裁判所書記官会同協議要録(刑事関係) 最高裁判所 昭37 192p (訟廷執務資料 32)「昭25～35の該会同の協議結果を整理摘録」＊刑事訴訟法関係 刑事特別法関係 付録．刑事第一審の事前準備に関する書記官事務の実態(小神野利夫) ／M327-Sh96-32 └13078a

327.607 教材→327.6A～.6B

327.608 叢書

法律実務講座．刑事編 全12巻 団藤重光編集 有斐閣 昭28～32 12冊：3003p ／327.608-H89 └13079

1. 総則 1 ＊総説 刑事訴訟法の基本原理(岸盛一)「法の適正な手続」および刑事訴訟法の法源(団藤重光) 裁判所 その1：裁判所の構成(下村三郎) 裁判所 その2：裁判所の権限(下村三郎) 被告人(吉田常次郎) 弁護人及び補佐人(日沖憲郎) 裁判(尾後貫荘太郎) 書類，送達及び期間(吉田作穂)

2. 総則 2 ＊被告人の召喚・勾引及び勾留 <召喚及び勾引(井上文夫) 勾留(井上文夫) 保釈及び勾留の執行停止等(安村和雄)> 押収，捜索及び検証(足立進) 証人尋問，鑑定，通訳及び翻訳(浦辺衛) 訴訟費用(荒川正三郎) └13080

3. 捜査及び公訴 1 ＊捜査及び公訴機関(神谷尚男) 被疑者の地位(伊東勝) 捜査の端緒(本位田昇) 捜査の方法(出射義夫) 付録．黙秘権の規定(佐藤藤佐)

4. 捜査及び公訴 2 ＊捜査の終結(笹内純一) 公訴の提起(曾我部正実) 少年事件の捜査及び公訴の提起(佐藤忠雄) 付録．被疑者と弁護人との接見等の指定について(井本台吉) └13081

5. 第一審公判 1 ＊審判の範囲と訴因及び公訴事実(横川敏雄) 訴因及び罰条の概念並びにその記載方法(藤井一雄) 訴因・罰条の追加・撤回及び変更(小野慶二) 訴訟指揮と法廷警察(岸盛一) 法廷技術—検察官の立場から—(荻野錦一郎) 法廷技術—弁護人の立場から(環昌一)

6. 第一審公判 2 ＊公判開廷までの手続(山田鷹之助) 公判期日における証拠調前の手続(江里口清雄) 証拠調の手続(長谷川成二) 弁論(正田満三郎) 公判手続の停止，更新及び破棄差戻後の手続(佐藤千速) 簡易公判手続(中野次雄)

7. 第一審公判 3 ＊公判の裁判<有罪判決を除く> (脇田忠) 有罪判決の構成(斎藤朔郎) 公判調書(荻野益三郎) 略式手続(菅野保之) 即決裁判手続(高橋勝好) 少年に対する刑事手続(内藤文質) └13082

8. 証拠法 1 ＊総説(横井大三) 証明の対象(団藤重光) 自白(藤岩睦郎) 伝聞法則(栗本一夫) 伝聞法則の例外(本田正義，桂正昭)

9. 証拠法 2 ＊証拠能力の制限に関するその他の問題(青木英五郎) 証拠とすることについての同意(笠松義資) 弾劾証拠(勝尾錦三) 自由心証主義と挙証責任の諸問題(長島敦) └13083

10. 上訴 1 総説(岩田誠) 控訴理由：概説(荒川省三) 絶対的控訴理由(荒川省三) 相対的控訴理由<量刑不当，再審事

由，判決後の刑の廃止，変更大赦を含む＞(真野英一)　控訴審の手続(江崎太郎)　控訴審における事実の取調(中野次雄)

11. 上訴 2　＊控訴審の裁判(荒川省三)　上告理由（伊達秋雄）　上告審の手続及び裁判(青柳文雄)　上告受理申立及び上告審への移送(城富次)　抗告(戸田弘)　└13084

12. 非常救済手続 その他　＊再審(臼井滋夫)　非常上告(平出禾)　裁判の執行(朝倉京一)　恩赦(鈴木寿一)　刑事補償(横井大三)　└13085

刑事法講座．第5,6巻　刑事訴訟法 1,2　有斐閣　昭28　→10542,43　└13086

刑事訴訟法講座．第1巻　訴訟の主体・捜査　日本刑法学会編　有斐閣　昭38　220p　＊実体的真実主義と当事者主義(平場安治)　訴訟の動態的性格(団藤重光)　公平な裁判所(鴨良弼)　起訴便宜主義(中武靖夫)　被告人・被疑者の黙秘権(田宮裕)　弁護人の地位・権限(井戸田侃)　捜査の構造と人権の保障(井上正治)　勾留に関する諸問題(横山晃一郎)　訴訟条件(斎藤金作)　親告罪に関する訴訟上の諸問題(宮崎澄夫)　公訴の時効(松尾浩也)　／327.608-K e 23-1 (1)　└13086a

327.62　証拠．強制処分　☆挙証責任，自白，被告人の召喚，勾引，勾留，保釈，押収，捜査，検証，証人，尋(訊)問，鑑定，証拠保全など　☆没収→326.163　証人，尋(訊)問→：327.016　鑑定技術→326.35

★裁判所書記官研修所．検証小事典　昭31　169p　(裁判所書記官実務研究報告書 昭30年度1 付録)「編集：松本顕一，佐々木孝司」／M327-S a 17C-55 (1-1)　└13087

★最高裁判所．検証小事典（訟廷執務資料20 付録）／M327-S h 96-20 (1)　└13088

青木 英五郎．事実誤認の実証的研究 自白を中心として　武蔵書房　昭35　214p　＊事実誤認の恐ろしさ　自白の任意性　どの程度の強制があれば自白するか　事実誤認はどのようにしておきるか　被告人の供述を信用しないで警察側の証言を信用するのはなぜか　自白の真実性　共犯者の自白　情況証拠と自白　黙秘権と自白　被疑者の取調　裁判官の態度／327.62-A53　└13089

――― 証拠評価の方法　昭35　→11856　└13090

★荒巻 今朝松．情況証拠のみにより有罪判決確定したる老婆殺害被告事件 検察研究所　昭27　59p　部外秘　(検察研究叢書 5)　／M327-K e 51D-5　└13091

★団藤 重光．自白と補強証拠について　団藤重光担当　司法研修所　昭25　85p　(裁判官特別研究叢書 11)「昭25第6回裁判官特別研究の全国高裁地裁刑事担当判事に対する講演と質疑応答の速記」／M320-S a 17A-10 a　└13092

★――― セルフ・インクリミネーションについて　団藤重光担当　昭26　39p　(裁判官特別研究叢書 23)「講演と研究討論の速記」／M320-S a 17A-20 a　└13093

★船越 信勝．刑事裁判における挙証責任の研究　法務府法制意見第四局　昭26　117p　(法務研究 39-5)『文献一巻末』＊挙証責任の意義　執行刑事訴訟法における挙証責任　挙証責任分配の法則　挙証責任の軽減　挙証責任の免除　結語　／M320-H83-39 (5)　└13094

判例タイムズ 特集(9)　証拠法をめぐる諸問題　昭26　＊供述の任意性の有無の判断(荒川省三)　供述の任意性の調査方法(伊達秋雄)　検察官の面前における調書(藤本孝夫，川口光太郎)　証拠調をしない調書の証拠能力(栗本一夫)　書証の謄本の証拠能力(荒川正三郎)　証拠書類の意義に関する2つの高裁判例について(斎藤朔郎)／R0.5-H29A　└13095

★原 和雄．未決勾留の諸問題　司法省調査課　昭10　180p　(司法研究 19-11)『文献一前付』＊刑事訴訟法上に於ける未決勾留の解釈論及び立法論上の若干の問題　未決勾留者の処遇　未決勾留の本刑算入　未決勾留に因る損害補償を中心として観たる刑事補償法／M320-S h 31-19 (12)　└13096

★羽山 忠弘．反対訊問の研究　昭24　→11858　└13097

★平田 胤明．自白の任意性並びに信用性に関する実証的研究　法務総合研究所　昭35　202p　(法務研究報告書 47-3)　＊任意性欠缺の事由　任意性の立証並びに調査　任意性欠缺の効果　／M320-H83-47 (3)　└13098

★法務府 人権擁護局．逮捕状運用に関する調査　昭27　33p　(自由人権叢書 10)「別表：〔統計表〕昭26.10.1～31」／323.21-J55-3　└13099

★法務研修所．押収文書，写真，録音テープの証拠能力　昭29　74p　(検察研究資料 65)「田中和夫の講演速記と関係論説資料」付録．押収文書等の取扱に関する事例　写真証拠(田中和夫)　写真の証拠能力(横井大三)／M327-K e 51B-65　└13100

法律時報 特集(32-11)　勾留理由開示をめぐって　昭35　＊法令違反の訴訟指揮(光藤景皎)「意見の陳述」は何のためか(井上正治)　司法の権威を傷つける(中武靖夫)　解決の道はどこにあるか(松尾浩也)　勾留手続のありかたと裁量権（鴨良弼)　制度自体の再検討を(平野竜一)　弁護人の立場(松本晋明)　勾留理由開示期日と裁判所(寺本勤)／M320-H89D　└13101

▽今中 道信．証拠書類に対する提出命令（司研7周年論集 2の内）　昭30／321.04-S h 31　└13102

伊藤 正己．交互尋問の研究　その2　昭26　→11859「その1→11872」　└13102a

岩野 稔．陪審と証拠法　大15　→13271　└13103

自由と正義 特集(9-9,10)　事実認定　昭33／M320-J55　└13104

9.＊事実認定と裁判官(戒能通孝)　菅生事件二審判決について(関原勇)「事実認定」ことはじめ(池田浩一)　事実認定の研究の将来(田辺公二)　10.＊裁判における事実認定の考え方(小林俊三)　刑事判決の証拠説明(大竹武七郎)　事実認定論(正木ひろし)　松川裁判における事実認定について(大塚一男)

戒能 通孝．自白と裁判　日本評論社　昭26　109p　(法律学体系 2 法学理論篇 137)　＊法の支配と裁判官―裁判における思想と実行　自白と拷問　自白の制限と客観的証拠法　サード・ヂグリーと裁判所の態度　／320.8-H89-2 (137)　└13105

★▽柏木 邦良．裁判上の自白の撤回について（司研15周年論集 上の内）　昭37／321.04-S h 31-2 (1)　└13105a

警察庁科学捜査研究所．心理学と尋問技術　昭31　→11861　└13106

警察学論集 特集(4-2・3)　証拠法　昭26　＊補強証拠の新展開(横井大三)　証明力を争う証拠立証趣旨の転換(青柳文雄)　新刑訴下の証拠蒐集に関する一考察(中村哲夫)　違法手段によって得た証拠の証拠能力(藤岩睦郎)　／M323-K e 27B　└13107

★検察研究所．情況証拠について　昭26　40p　(検察研究所資料 32)「田中和夫の講述と討論会の速記」／M327-K e 51B-32　└13108

★――― 関連性について　昭25　30p　(検察研究所資料 21)「江家義男の講演速記」＊情況証拠わが訴訟法における考察　／M327-K e 51B-21　└13109

★――― 証拠法上の諸問題　昭26　51p　(検察研究所資料 48)「江家義男の講演と質疑応答の速記」／M327-K e 51B-48　└13110

★――― 証拠法要約，ジェー・エフ・スチヴン　藤岩睦郎訳　昭25　142p　(検察研究所資料 22)／M327-K e 51B-22　└13111

★――― 証拠調における異議　昭26　28p　(検察研究所資料 36)「江家義男の講述」／M327-K e 51B-36　└13112

★――― 証人の弾劾について　昭26　32p　(検察研究所資料 30)「江家義男の講演」／M327-K e 51B-30　└13113

★――― 刑事訴訟法第328条について　昭26　42p　(検察研究所資料 46)「栗本一夫の講演と討論の速記」／M327-K e 51B-46　└13114

鴨 良弼．刑事証拠法　日本評論新社　昭37　389p／327.62-K a 41　└13115

桐山 隆彦．証拠の捜査 警察官のための証拠法　警察図書出版　昭25　147p　＊月1p39　／327.62-Ki54　└13116

岸 盛一．事実審理 集中審理と交互尋問の技術　岸盛一，横川敏雄　有斐閣　昭35　227p　＊月2759／327.6-Ki56　└13117

江家 義男．刑事証拠法の基礎理論 訂正版　有斐閣　昭28　3版　261p「初版：昭26」『文献一巻末』／327.62-K o 42-a　《旧版》――　初版／-K o 42　└13118

栗本 一夫．実務刑事証拠法　立花書房　昭35　273p／327.62-K u 63-1　└13119

――― 新刑事証拠法　改訂新版　立花書房　昭25　192p「初版：昭24」＊月1p39　／327.62-K u 63-a　《旧版》――　昭25　3版　138p／-K u 63　└13120

★――― 証拠に関する諸問題についての研究討論　栗本〔一夫〕，横井〔大三〕出席　司法研修所　昭25　83p　(裁判官特別研究叢書 10)「第6回裁判官別研特究の刑事担当判事討論会の速記」／M320-S a 17A-10 a　└13121

★Morgan, Edmund Morris．証拠法の基本問題 上，〔下〕　エドムンド・M・モーガン　法務省調査課　最高裁判所　昭33,34　2冊（刑事裁判資料 125,128)「原題：Basic problems of evidence, '54．飜訳：青柳文雄〔ほか〕．法務資料 349,354の増刷」＊予備的諸問題　証人　／M326-K e 24　└13122

★中島 卓児．勾留及び保釈に関する諸問題の研究　司法研修所　昭32　506p　(司法研究報告書 8-9)／M320-S h 31A-8 (9)　└13123

中村 哲夫．捜査書類の作り方と証拠能力 判例を中心とした証拠法　中村哲夫，本田正義，古川健次郎　立花書房　昭26　216p　／327.62-N37　└13124

南波 杢三郎．簡明 刑事証拠法　立花書房　昭27　373p『文献一巻末』／327.62-N48　└13125

▽佐伯 千仞．量刑理由としての自白と否認（木村還暦祝賀 刑事学の基本問題 下の内）　昭33／326.04-D36-2 (2)　└13126

★裁判所書記官会同協議要録（押収物関係 その2）　最高裁判所事務総局　昭37　90p　(訟廷執務資料 34)「押収物等取扱規程が施行された(昭35.7.1)後に開催された該会同の協議要録および会同協議結果研修結果の要旨に該資料第29号〝押収物等取扱規程の解説〟に登載された分を除く昭37.1までの通達，通知，回答」／M327-S h 96-34　└13126a

★裁判所書記官研修所．刑事検証調書の研究　昭31　421p　(裁判所書記官実務研究報告書 昭30-1)「執筆：松本顕一，佐々木孝司」／M327-S a 17C-55 (1)　└13127

★――― 刑事検証調書の研究　(訟廷執務資料 20)「上掲図書の増刷版」／M327-S h 96-20　└13128

★――― 検証調書の研究 刑事編　昭26　419p　(研修資料 1)「第1回書記官研修員の共同研究」／M327-S a 17B-1　└13129

★▽最高裁判所．押収物等取扱規程の解説　付．通達，通知，回答等（訟廷執務資料 29の内）　昭35　＊押収物等取扱規程条文(昭35.5.31付最裁程2)「押収物等取扱規程の施行について」の最高裁判所事務総長依命通達(昭35.6.14付訟1第185)「国庫に帰属した押収物の処分について」の最高裁判所事務総局経理局長，訟廷部長通達および同通達について(昭35.8.8経監58)　押収物等の取扱いに関する通達，通知，回答　／M327-S h 96-29　└13130

★最高裁判所 刑事局．証拠関係資料 1～3　昭24　3冊（刑事裁判資料 13,15,23)／M326-K e 24　└13131

1. ＊新刑事手続と証拠(栗本一夫，青柳，佐藤)　米法上の反対尋問について(佐藤)　米法上の証言調書＜Depositions＞について(佐藤)　60p　└13132

2. ＊新刑事訴訟法第319条乃至第328条に就いて一 証拠法の統一的解釈に関する試論(羽山忠弘)　26p　└13133

3. ＊伝聞証拠　ウイグモア(J.H.Wigmore)の所説　新刑事訴訟法と伝聞証拠　40p　└13134

▽佐々木 哲蔵．捜査権の濫用 刑訴法39条3項による接見指定の濫用（末川古稀記念 権利の濫用 上の内）　昭37／324.04-S u 17-5 (1)　└13134a

笹内 純一．新検察証拠法解説（採証・取調・書類作成法）　京都　高文社　昭24　303p　(新警察叢書 3)／327.62-S a 79　└13135

★佐藤 磯松．情況証拠によって認められた放火事件　検察研究所　昭27　63p　部外秘（検察研究叢書 8）＊起訴状記載の公訴事実　捜査経過の概要　公判経過の概要　論告と弁論　／M327-K e 51D-8　└13136

▽佐々波 与佐次郎．刑事手続における証拠（青山学院創立85年 法学部創設記念号 青山法学論集 1-1・2の内）'59／M320-A57　└13136a

★司法省 刑事局．証拠を中心とした刑事技術　昭22　115p　(司法警察官吏訓練資料 39)／M327-S h 31A-39　└13137

★▽下山田 行雄．自白の心理的背景（司研10周年論集 下 刑事編の内） 昭32 ／321.04-S h31-1(2) └13138

鈴木 勇．民刑新証拠論 昭25 →11869 └13139

――――― 証拠法を中心とする新刑事訴訟手続の解説 近代書房 昭23 121p ／327.62-S u96 └13140

高橋 太郎．違法収集証拠の証拠能力（斎藤還暦論集の内） 昭38 ／326.04-S a23-1 └13140a

★武並 公良．反対尋問の技術と偽証事件の処理 昭32 →11870 └13141

▽田村 豊．立証責任と立証程度の分析（木村還暦刑事学の基本問題 下の内） 昭33 ／326.04-D36-2(2) └13142

★田中 和夫．交互尋問の研究 その1 昭25 →11872［その2→11859］ └13143

★――――― 事実上の推定について 田中和夫担当 昭26 41p（裁判官特別研究叢書 19）「講演と研究討論の速記」 ／M320-S a17A-17a └13144

――――― 新版証拠法 昭34 →11874 └13145

★遠井 金三九．証言の批判に就て 昭9→11875 └13146

★辻 辰三郎．集団犯罪の立証方法に関する実証的研究 法務研修所 昭29 169p（法務研究 40-6） ／M320-H83-40(6) └13147

上田 誠吉．被告人の権利（新法学講座 4の内） '62 ／320.8-S h63A-1(4) └13147a

植松 正．証言の信頼度 昭34 →11876 └13148

★――――― 証言信憑力の性的並に年齢的変異 昭15 →11877 └13149

★渡辺 桂二．判例を中心とする訴因及び証拠の研究 昭27 →13240 └13150

★Wills. 情況証拠の原理 上，下 司法省調査部 昭15，16 2冊（司法資料 266，272）「原題：Principles of circumstantial evidence, London, '36. 7ed. 飜訳：田中盈」 ／M320-S h31B └13151

上．＊証拠概論 情況証拠 帰罪的精神的容態 外部的機械的帰罪容態 313p

下．＊釈罪の推定及情況証拠 情況証拠に特に適用のある帰納法則 罪体の証明 情況証拠の効果 付録．血液型，印度に於ける医者の証人に対する質問 328p

▽山本 諫．違法な捜索押収によって収集した証拠の許容性に関する研究（沼古稀論文 私法学の諸問題の内） 昭33 ／324.04-N99 └13152

山崎 清．証拠法序説 有精堂 昭36 321p ／327.62-Y48 └13152a

横井 大三．判例自白法 一粒社 昭27 104p ／327.62-Y76 └13153

★▽吉丸 真．証拠開示をめぐる訴訟指揮（司研15周年論集 下の内） 昭38 ／321.04-S h31-2(2) └13153a

吉野 辰雄．自白の証拠能力 英米の判例を中心として みのり書房 昭24 166p ／327.62-Y92 └13154

吉岡 述直．刑事証拠上における血液型の価値 昭27 →11344 └13155

国立世論調査所（総理府） 権利保釈に関する世論調査 昭26（世論調査報告書） ／327.62-K o49 └13156

327.63 犯罪捜査手続．司法警察

☆犯罪捜査技術→326.35 警察→323.6 検察官→327.12

長谷川 劉．刑法犯捜査提要 長谷川劉，三堀博 新警察社 昭24 304p ／327.63-H36 └13157

橋本 乾三．捜査必携 捜査書類様式の運用指針 人文書林 昭24 233p ／327.63-H38 └13158

飯田 忠雄．捜査書類の作成法と作成例 武蔵書房 昭33 553p ／327.63-I.26 └13159

岩附 一雄．捜査手続の研究 警察時報社 昭24 150p 付．書類様式 ／327.63-I.97 └13160

自由と正義 特集(8-7) 囮捜査の限界について 昭32 ＊囮捜査と刑事責任(田中政義) 不法な捜査と証拠の採否(大竹武七郎) 囮捜査(毛利与一) ／M320-J55 └13161

樫田 忠美．捜査事務提要 松華堂 昭9 355p ／327.63-K a75 └13162

河辺 久雄．司法警察職務規範提要 清水書店 大14 235p ／323.6-K a91 └13163

★河井 信太郎．著名事件を中心とする捜査技術の実証的研究 1 所謂お鯉事件 法務研修所 昭32 318p（法務研究 41-5）＊お鯉事件の全貌 事件の梗概 捜査の経過 捜査の特異点とその教訓 予審 第一審公判 控訴上告 捜査・予審担当官の追想対談 捜査・公判を通しての教訓 捜査・公判に関する技術の実証的研究 参考資料，歴代法務大臣と在任期間 ほか6 ／M320-H83-41(5) └13164

★警察庁 刑事部捜査課．裁判実務参考図 最高裁判所 昭30 320p（刑事裁判資料 104）「刑事警察資料 12（警察庁刑事部捜査課）の増刷．捜査に必要な事物の構造等の図解説明」 ／M326-K e24-104 └13165

警察学論集 特集(12-11) 被疑者等の心理と供述 昭34 ＊自白について(秦野章) 取調技術と供述―兇悪被疑者の取調の実際(小山田正義) 自白の心理(佐藤昌彦) 弁解の検討(小林朴) 供述のゆがみについて―行動論的解明の試み―(富田悟) 供述から得られる情報―供述の重要性測定の一つの試み―(太田英昭) 人物目撃に関する供述実験―女子に関する警察官の供述を中心として(植松正) 嘘とその発見(山岡一信) 取調官と被疑者の人間関係(村田宏雄) 犯罪者をめぐる人間関係について(遠藤辰雄) ／M323-K e27B └13165a

警察時報 (12-9) 逐条解説犯罪捜査規範 昭32「国家公安委員会規則 2」『捜査に関する書類簿冊様式例』 ／M323-K e27 └13166

★木戸 光男．新憲法実施の犯罪捜査に与える影響について 法務庁資料統計局 昭23 134p（司法研究 36-1）「執筆：木戸光男」＊新憲法と刑事訴訟法の応急的措置に関する法律 刑事訴訟法の応急的措置に関する法律と犯罪捜査 新捜査方式に関する諸問題 ／M320-S h31-36(1) └13167

国家地方警察本部．犯罪捜査規範 昭28 94p「謄写」 ／326.35-K o43 └13168

▽熊倉 武．明治拷問小史（滝川還暦記念 現代刑法学の課題 上の内） 昭30 ／326.04-T a72-4(1) └13169

★前堀 政幸．司法警察官吏の訓練方法に関する研究 第1部 総説 司法省調査部 昭14 94p（司法研究 26-11） ／M320-S h31-26(11) └13170

三木 一朗．司法警察員実務本位の犯罪事実の記載要領と記載例 立花書房 昭27 197p「監修：曾我部正実」 ／327.63-Mi24 └13171

三好 一八．改正刑事訴訟法に依る司法警察理論及手続 台北 台湾警察協会 大13 272p ／327.63-Mi91 └13172

★望月 武夫．司法警察制度特に警察官吏の教養施設に就て 司法省調査課 昭12 250，80p（司法研究 21-4） 付録．警察指紋採取規程(昭9.10.23) 犯罪手口票取扱規程(昭11.6.1) 刑事警察連絡共助事項類集(昭11.7) ／M320-S h31-21(4) └13173

★中林 利一．犯行否認の心理 司法省調査課 昭12 82p（司法研究 21-9） ／M320-S h31-21(9) └13173a

納富 恒憲．ある殺人未遂被告事件確定記録についての捜査及び公判立証上の研究 検察研究所 昭27 31p（検察研究叢書 1） ／M327-K e51D-1 └13174

▽小倉 謙．犯罪捜査規範（警察研究会 註釈警察全書の内） 昭24 ／323.6-K e27C └13175

★最高検察庁 刑事部．起訴後真犯人の現われた事件の検討［その1］，その2，3 法務研修所 昭29，30 3冊 部外秘（検察研究双書 14，15，17） ／M327-K e51D └13176

［1］＊千葉食糧管理法違反事件(市島検事) 神奈川青年会館老婆強盗傷人事件(熊沢検事) 給食用砂糖窃盗事件(大津検事) 箱根一の湯旅館窃盗事件(大場検事) 名古屋中村の無銭遊興詐欺事件(佐藤検事) 177p

2. ＊徳島県牟岐町の籾窃盗事件(市島検事) 名古屋市中区の自転車窃盗事件(佐藤検事) 大阪市東淀川の強盗未遂事件(川井検事) 津軽新城駅貨車積載清酒抜取事件(熊沢検事) 干葉子「かまやき」原料をめぐる食糧管理法違反事件(大津検事) 自動三輪車無謀操縦替玉事件(大場検事) 243p

3. ＊山梨県西八代郡大塚村の稈付大麦窃盗事件(大津検事) 名古屋駅構内停車中の旅客列車内トランク窃盗事件(川井検事) 現職郵便局員による進行郵便車の書留窃盗事件(熊沢検事) 香川県綾歌郡府中村の人妻殺害事件(大場検事) 279p

★最高裁判所 刑事局．新刑事補償法・新特殊司法警察関係等資料 昭25 →13454 └13177

笹内 純一．判例・質疑・訓令・通牒中心 実務刑事訴訟法 捜査の理論と実際 上，下巻，別冊 門書房 昭26 3冊「別冊：刑事訴訟法図解」 ／327.63-S a78-1 └13178

――――― 実務刑事訴訟 判例・質疑・訓令・通牒中心(捜査の理論と実際)，新版 立花書房 昭29 499p ／327.63-S a78 └13179

沢田 喜道．犯罪捜査新手続 東洋書館 昭23 2刷 112p（犯罪捜査全書 1）「〃日本国憲法の施行に伴う刑事訴訟法の応急的措置に関する法律〃による」 ／327.64-S a93 └13180

――――― 模範犯罪捜査手続 新刑事訴訟法 東洋書館 昭24 175p 様式（犯罪捜査全書 1）「昭23法131による」 ／327.63-S a93-1 └13181

★司法省．司法警察職務規範 大12 31p ／327.63-S h31 └13182

★司法省 調査課．捜査事務に就て 昭8 464p（司法資料 179）「執筆：樫田忠美」 ／M320-S h31B-179 └13183

★司法省 刑事局．大阪ニ於ケル司法警察官吏訓練概況 昭13 418p（司法警察官吏訓練資料 14） ／M327-S h31A-14 └13184

★――――― 裁判史上より見たる犯罪捜査の観察と希望 昭13 157p（司法警察官吏訓練資料 12） ＊公判ヨリ観タル捜査(札幌地裁検事局) 予審ヨリ観タル捜査ニ就テ(同) 裁判上ヨリ見タル記録作成上ノ注意(函館地裁検事局) 予審ヨリ見タル証拠ニ就テ(同) 否認ノ誘因(盛岡地裁検事局) 刑事事件取調ニ就テノ注意(秋田地裁検事局) 犯罪捜査ニ就テノ観察(岡山地裁検事局) 放火事件及一般事件ニ付テ（奈良地裁検事局) 司法警察官ノ記録作成ト証拠保存ニ就テ(福井地裁検事局) 予審判事トシテノ感想希望ノ一，二並ニ予審制度ノ大要(同) ／M327-S h31A-12 └13185

★――――― 司法警察官吏教養訓練に関する座談会 昭16 144p（司法警察官吏訓練資料 34） 144p ／M327-S h31A-34 └13186

★――――― 司法警察官吏に対する訓話と講演 昭14 160p（司法警察官吏訓練資料 22）＊犯罪捜査十則(札幌地裁検事局) 殺人詐欺実例による犯罪捜査実務上の注意(福井地裁検事局) 科学的捜査の実例(山形地裁検事局) 六何の原則に就て(青森地裁検事局) 殺人放火実例による犯罪捜査の指導(旭川地裁検事局) ／M327-S h31A-22 └13187

★――――― 捜査書類ノ作成 昭12 316p（司法警察官吏訓練資料 8）＊捜査記録作成論 恐喝事件記録作成方 窃盗事件記録ノ作成方(以上和歌山地裁検事局) 検証及検証調書ニ就テ(山形地裁検事局) 聴取書記載例<思想犯>(福岡地裁検事局) 調書ニ就テ(高松地裁検事局) 諸記録実例ト注意(松山地裁検事局) 意見書ノ作成ニ就テ(秋田地裁検事局) ／M327-S h31A-8 └13188

★――――― 捜査手続 昭14 609p（司法警察官吏訓練資料 20）＊総論 捜査機関 捜査ノ端緒 捜査ノ実行 令状ノ執行 検証 ／M327-S h31A-20 └13189

★――――― 捜査要諦 昭13 323p（司法警察官吏訓練資料 15）「執筆：堀部」 ／M327-S h31A-15 └13190

★▽下村 幸雄．被疑者の接見交通権の制限（司研15周年論集 下の内） 昭38 ／321.04-S h31-2(2) └13190a

★高橋 一郎．我国に於ける司法警察機構改革に関する研究 司法省調査課 昭14 136p（司法研究 26-7）『文献―前付』 ／M320-S h31-26(7) └13191

高井 賢三．司法警察論 松華堂，巌松堂 大13 398p 付．司法警察職務規範 司法警察官吏及司法警察官吏の職務を行ふべき者の指定等に関する件 違警罪即決例 刑事交渉法 ／327.63-T a34 └13192

館野 覚治．犯罪捜査全書 法規篇 館野覚治編 警察新報社 昭24 267p＊総説：憲法と犯罪捜査 警察法と犯罪捜査 警察官等職務執行法と犯罪捜査 人身保護法の概要 少年法の概要 新刑事訴訟法改正の特色 各説：犯罪捜査の意義 犯罪捜査機関 捜査の端緒 犯罪捜査の方法 送致 弁護人 未決 勾留 令状 裁判所及び検察庁 補足 ／327.63-T a94 └13193

鷲塚 正男．捜査手続法，新版 ―その実際と理論 立花書房 昭37 2版 313p「初版：昭37」『文献―巻末』 ／327.63-W44-a 《旧版》 ―― 武蔵書

房 昭35 345p ／-W44 ＊通常逮捕とその論点 いわゆる逮捕状の緊急執行とその論点 緊急逮捕とその論点現行犯逮捕とその論点 勾留及び接見 交通とその論点 押収，捜索，照会とその論点 身体検査及び鑑定とその論点 供述調書等の作成とその論点 告訴とその論点 13194

山本 清吉．実際より見たる刑事警察 清水書店 大9 5版 237p「初版：大2」／327.63-Y18 13195

横川 敏雄．逮捕・勾留・保釈 <刑訴実務の綜合研究> 横川敏雄編 日本評論新社 昭33 238p「座談会参加：安倍治夫ほか6名」／327.63-Y77 13196

吉田 作穂．逮捕状及び勾留状に関する研究 特に各犯罪事実の適示方法について 吉田作穂，横川敏雄 海口書店 昭23 159p ／327.63-Y86 13197

327.64 公訴と公判 ☆訴因，弁論，異議，申立，集中審理，求刑，論告など

▽青木 清相．訴因に関する考察（日大創立70年記念 日本法学論集の内） 昭34 ／M320-N77B-25 13198

★青柳 文雄．犯罪の個数の訴訟法的考察 司法研修所 昭26 155p（司法研修所資料 4） ＊序言 罪数論の訴訟法的概観 罪数と公訴事実の同一性 罪数と訴因 罪数と証拠 結語 ／M320-S h 31E-4 13199

★団藤 重光．訴因について 団藤重光教授担当 司法研修所 昭26 52p（司法研修所資料 5） ／M320-S h 31E-5 13200

★藤野 英一．事実認定における実験則の実証的研究 特に再審となった刑事事件に現われた事実認定の過誤とその原因について 司法研修所 昭34 352p（司法研究報告書 11-2）「＊月2306 ／M320-S h -11 (2) 13201

▽花井 忠．弁護人の実義務（中央大学50周年記念論文集 法律之部の内） 昭10 ／321.04-C66A 13201 a

判例タイムズ 特集 (11-24) 新刑訴法下の共同被告人に関する諸問題 昭25 ＊共同被告人の証人適格（平野竜一） 共同被告人の供述書又は供述録取書の証拠能力(荒川正三郎) 被告人の公判廷における伝聞供述(栗本一夫) 共同被告人中一部の者のみの同意ある書面の証拠能力(伊達秋雄) 共同被告人の自白は刑事訴訟法第319条第2項の自白に含まれるか(荒川省三) ／R0.5-H29A 13202

★▽原 清．集中審理の体験記録（刑事裁判資料 152付録） 昭36 ／M326-K e 24-152 13202 a

法律時報 特集 (27-8) 事実認定と自由心証主義 昭30「座談会．参加：荻野錐一郎，横井大三，団藤重光，山田鷹之助，桑江常善」／M320-H89D 13203

法律のひろば 特集 (12-11) 検察官手持証拠書類等の事前閲覧問題 昭34 ＊証拠書類の閲覧謄写(本田正義) 検察官手持資料の閲覧(藤野豊) 大阪全通事件第3回公判において西尾裁判長の表明した証拠書類等閲覧問題についての見解 ジエンクス事件判決及びジエンクス立法 ／M320-H89F 13204

鴨 良弼．刑事訴訟手続の形式的性格（木村還暦祝賀 刑事学の基本問題 下の内） 昭33 ／326.04-D36-2 (2) 13205

▽樫田 忠美．現行刑事訴訟手続の短所とこれが改善的対策（中大70周年論集の内） 昭30 ／321.04-C66A-1 13206

★検察研究所．異議の申立について 昭27 35p（検察研究所資料 53）「横川敏雄の講演と研究討論の速記」／M327-K e 51B-53 13207

★———— 共犯に関する訴訟法上の諸問題について 昭25 58p（検察研究所資料 17）「第3回検事研究会での団藤重光の講述と討論会の速記」／M327-K e 51B-17 13208

☆———— —— 司法研修所 33p（裁判官特別研究叢書 7） ／M320-S a 17a-5a 13209

★———— 共犯に関する訴訟法上の諸問題についての討論会 団藤重光氏を囲んで 昭25 25p（検察研究所資料 16）「第2回検事研究会」／M327-K e 51B-16 13210

★———— 訴因に関する諸問題 昭26 53p（検察研究所資料 26）「栗本一夫の講演を速記」／M327-K e 51B-26 13211

★木宮 高彦．論告の研究 法務研修所 昭32 251p（法務研究 43-7）『文献一前付』＊論告の概念 論告の沿革と歴史 論告の方式と構成 論告の技術と方法 付録．参照論告例 参照弁論例 ／M320-H83-43-7 13212

★▽———— 求刑に関する省察（司研7周年論集 2の内） 昭30 ／321.04-S h 31 13213

★小西 勝．新刑事訴訟法における事実の同一性と訴因 司法研修所 昭26 107p（司法研究報告書 4-1） ／M320-S h 31A-4 (1) 13214

★栗本 一夫．刑事訴訟法第295条について 昭26 38p（裁判官特別研究叢書 22）「講演と研究討論の速記」／M320-S a 21A-20a 13215

★———— 刑事訴訟法第295条について（検察研究所資料 45） ／M327-K e 51B-45 13216

▽草野 豹一郎．判決言渡の公開と公表（中央法律新報社 新興文化と法律の内） 大11 ／321.04-C66 13216 a

★▽櫛淵 節．集中審理（刑事裁判資料 152付録） 昭36 ／M326-K e 24-152 13216 b

毛利 与一．自由心証論 有罪心証としての 有信堂 昭31 357p ／327.64-Mo 45 13217

村上 博巳．異議権の運用について 日本法律家協会 昭33 72p（日本法律家協会シリーズ 13）『文献一巻末』＊月4095 ／327.64-Mu 43 13218

▽中武 靖夫．起訴法定主義と起訴便宜主義についての一考察（阪大法学部 法と政治の諸問題の内） 昭37 ／321.04-O.73 13218 a

★野瀬 高生．刑事判決書の実証的研究 司法研修所 昭30 458p（司法研究報告書 6-10） ／M320-S h 31A-6 (10) 13219

★———— ——別冊：刑事第一審判決例集（司法研究報告書 6-10別冊） ／-S h 31A-6 (10) a 13220

★▽小神野 利夫．刑事第一審の事前準備に関する書記官事務の実態（刑事裁判資料 152付録） 昭36 ／M326-K e 24-152 13220 a

大橋 九平治．刑事判決書研究 付．判例 大橋九平治編 一星社 大15 940p ／327.64-O.28 13221

★大久保 太郎．弁護人の事情による期日指定の困難 刑事訴訟の促進のための小論（司研15周年論集 下の内） 昭38 ／321.04-S h 31-2 (2) 13221 a

★▽小野 慶二．免訴の判決についての試論（司研10周年論集 下 刑事編の内） 昭32 ／321.04-S h 31-1 (2) 13222

▽大野 盛直．刑事手続に関する憲法上の原則（清宮，佐藤編 憲法講座 2の内） 昭38 ／323.23-K e 51D-1 (2) 13222 a

★裁判所書記官研修所．公判調書の作成を中心とした刑事実務の研究 昭26 179p（研修資料 4）「執筆：鈴木馨」／M327-S a 17B-4 13223

★———— 公判手続と調書 付．第1回公判期日前の公判準備 増補再訂版 昭36 349p（研修資料 7）「初版：昭28」／M327-S a 17B-7a 《旧版》

—— 増補改訂版 昭34 349p ／-S a 17B-7 13224

★最高裁判所．事前準備に関する改正刑事訴訟規則関係資料 付．速記等に関する改正刑事訴訟規則説明書 昭36 459p（刑事裁判資料 152） ＊[1] 事前準備に関する改正刑事訴訟規則関係資料：刑事訴訟規則の一部を改正する規則(昭36.最裁規6) 説明書，同規則の施行について(昭36.6.9最高裁判所事務総長通達) 同規則の運用について(昭36.12.4最高裁事務総長通達) 裁判所法の一部を改正する法律の運用等について(昭35.8.26最高裁事務総長通達) 高等裁判所管内別刑事裁判官会同議事要録(昭36.7開催) 高等裁判所管内別簡易裁判所判事会同における刑事局係官説明(昭36.11及び12開催) 第一審強化方策地方協議会の議事状況<概要>（刑事訴訟規則の一部を改正する規則<昭36最裁規6>公布後における）[2] 速記等に関する改正刑事訴訟規則関係資料：刑事訴訟規則の一部を改正する規則(昭35最裁規2) 説明書，同規則の運用について(昭35.6.8刑事局長通達) [3] 付録：集中審理の体験記録(原清) 集中審理(櫛淵節) 刑事第一審の事前準備に関する書記官事務の実態(小神野利夫) ／M326-K e 24-152 13224 a

★———— 公判調書から見た訴訟手続について 昭30 23p（訟廷執務資料 12）「昭29刑事主席書記官研修での青柳文雄の講義速記」／M327-S h 96-12 13225

★最高裁判所 刑事局．公判手続と調書 昭28 222p（刑事裁判資料 79） ／M326-K e 24-79 13226

斎藤 朔郎．事実認定論 有斐閣 昭29 224p ＊事実認定論 刑事訴訟の控訴審の性格について 公訴事実の同一性について ／327.6-S a 25A 13227

★▽坂本 武志．公訴事実の同一性について（司研15周年論集 下の内） 昭38 ／321.04-S h 31-2 (2) 13227 a

★▽佐々木 史朗．公訴の時効についての覚書（司研15周年論集 下の内） 昭38 ／321.04-S h 31-2 (2) 13227 b

▽佐藤 昌彦．事実と訴因（木村博士還暦祝賀 刑事学の基本問題 下の内） 昭33 ／326.04-D36-2 (2) 13228

★瀬尾 桂二．わが国における刑事事件記録作成についての技術的改善 特に公判調書の作成について 司法研修所 昭26 387p（司法研究報告書 3-4） ／M320-S h 31A-3 (4) 13229

★———— —— 法務府法制意見第四局（法務資料 316） ／M320-H83A-316 13230

★司法研修所 刑事教官室．第一審公判手続（公判準備を含む）の概要・判事判決に関し考慮研究すべき諸事項・刑事訴訟記録説明書 昭33 104p 付．第一審刑事裁判例集 ／327.64-S h 31 13231

★司法省 調査部．刑事公判 昭16 66p（書記読本 1）「執筆：大槻源一」／327-S h 31-1 (1) 13232

★———— 予審 昭16 32p（書記読本 2）「執筆：大槻源一」／327-S h 31-1 (2) 13233

★島方 武夫．刑事判決書の研究 司法省調査部 昭14 202p（司法研究 26-1） ＊刑事判決書の歴史的研究 刑事判決書の構成 刑事判決書の作製 ／M320-S h 31-26 (1) 13234

———— —— 巌松堂 昭16 284p「内容は上掲図書と同じ」／327.64-S h 37 13235

高田 卓爾．公訴事実の同一性に関する研究 有斐閣 昭28 181p（大阪市立大学法学叢書 5） ／327.6-T a 28 13236

▽———— 公訴権理論の反省（木村還暦祝賀 刑事学の基本問題 下の内） 昭33 ／326.04-D36-2 (2) 13237

★▽時国 康夫．判決訂正の制度と米法のRehearing（司研10周年論集 下 刑事編の内） 昭32 ／321.04-S h 31-1 (2) 13238

▽内田 一郎．自由心証主義（早大法学会 法学の潮流の内） 昭38 ／321.04-W41-2 13238 a

▽内田 武吉．公訴権理論の一考察（中村還暦論集の内） 昭30 ／327.04-W41 13239

★渡辺 桂二．判例を中心とする訴因及び証拠の研究 司法研修所 昭27 261p（司法研究報告書 5-3） ／M320-S h 31A-5 (3) 13240

★▽山口 幾次郎．事実上の推定について（司研7周年論集 2の内） 昭30 ／321.04-S h 31 13241

★山本 諫．松川事件における公判手続の運用に関する研究 山本諫，鈴木久学 検察研究所 昭27 134p（検察研究叢書 7） ／M327-K e 51D-7 13242

★▽柳原 嘉藤．無罪の推定の法理についての一考察（司研10周年論集 下 刑事編の内） 昭32 ／321.04-S h 31-1 (2) 13243

横井 大三．判例訴因法 横井大三，鈴木義男 日本評論新社 昭31 156p（社会科学双書 J-6） ／327.6-Y76A-1 13244

▽———— 公判 横井大三，小野慶二（木村 刑事訴訟法の内） 昭32 ／327.6-Ki39 13245

327.65 上訴（控訴．上告．抗告） ☆非常救済手続（再審，非常上告） 特別裁判手続（略式手続） 即決裁判（交通事件即決裁判）

★刑事上訴制度協議会．控訴審を中心とした刑事上訴制度協議会議事要録（昭28.4.7開催） 最高裁判所 昭28 66p（刑事裁判資料 77） ／M236-K e 24-77 13246

★団藤 重光．控訴審における事実の取調その他手続上の諸問題について 団藤重光出席 司法研修所 昭26 110p（裁判官特別研究叢書 15） ／M320-S a 17A-14a 13247

★団藤 重光．控訴審の構造について 団藤重光担当 昭27 95p （裁判官特別研究双書 34）「講演と質疑応答の速記」 ／M320-Sa17A-32a └13248
★藤野 英一．事実認定における実験則の実証的研究 特に再審となった刑事事件に現われた事実認定の過誤とその原因について 昭34 →13201 └13249
★畠中 二郎．刑事控訴審の研究 主として事実の有無を中心として 法務研修所 昭32 230p （法務研究 44-3）『文献一巻末』 ＊刑事控訴審における事実の取調について：刑訴法第393条事実の取調「事実の取調」に関連する二，三の問題 刑事控訴審において事実の取調をなさずして破棄自判することについて ／M320-H83-44(3) └13250
★法務府 検務局．控訴審における事実の取調 昭25 52p （検察資料 10）「執筆：平出禾」 ／M327-Ke51A-10 └13251
★片桐 孝之助．検察官控訴事件の綜合的研究 法務府法制意見第四局 昭27 156p （法務研究 40-4）『文献一巻末』 ／M320-H83-40(4) └13252
★検察研究所．破棄差戻の効果と差戻後の手続 昭26 38p （検察研究所資料 49）「横川敏雄の講演と質疑応答の速記」 ／M327-Ke51B-49 └13253
★▽櫛淵 理．非常上告の本質とその理由（司研10周年論集 下 刑事編の内） 昭32 ／321.04-Sh31-1(2) └13254
村上 信金．判例刑事上訴法 公文社 昭27 1071，50p ／327.6-Mo43 └13255
★裁判所書記官研修所．略式手続 昭38 194p （研修教材 79）「執筆：春山宗利」 ／M327-Sa17A-79 └13255a
★最高裁判所．上告制度関係資料 昭29→12123 └13256
★———— 刑事上訴手続の問題点について 昭30 27p （訟廷執務資料 13）「昭29刑事主席書記官研修での岩田誠の講義速記」 ／M327-Sh96-13 └13257
★———— 控訴審における事実の取調 昭25 55p （刑事裁判資料 52）「執筆：平出禾」 ＊第393条以外の事実取調 事実の取調とこれに類似する事項との比較 各論：377，378，379，380，381，382，383条の場合 ／M326-Ke24-52 └13258
★———— 略式手続の研究 昭32 103p （訟廷執務資料 22）「書記官研修（昭28）刑事班の共同研究」 ＊略式命令の請求 略式命令請求に対する裁判所の措置 略式命令の告知 正式裁判の請求 正式裁判の取下及び請求権の放棄 正式裁判請求権回復の請求 ／M327-Sh96-22 └13259
友次 寿太郎．刑事略式手続法論 巌松堂 大9 103p ／327.6-To61 └13260
安平 政吉．刑事上訴手続論 中央大学出版部 昭27 445p 『文献一巻末』 ＊通常の上訴手続 非常救済手続 米英の刑事上訴 ／327.65-Y64 └13261

【交通事件即決裁判手続】
☆交通取締→323.626

安西 温．自動車交通訴訟 昭36 →10806a └13261a
★最高裁判所 刑事局．交通事件即決手続関係資料 昭29 →1895 └13261b
★▽敷田 稔．日本における交通事件裁判手続とこれをめぐる諸問題 （法務研究 48-5の内） 昭36 ／M320-H83-48(5) └13261c

327.66 陪審法．陪審制度

陪審制度普及会．陪審員必携 陪審法の実際智識 甲子社書房 昭2 152，68p ／327.66-B11 └13262
江木 衷．陪審法審議編 江木衷，原嘉道，花井卓蔵監修 編集：清水書店編輯部 清水書店 大14 1530p 「初版：大12」 ／327.66-B14 └13263
▽———— 陪審制度法理観 江木衷，原嘉道，花井卓蔵 同労舎録事印刷部（印刷者） 大10 68p ／327.66-E32 └13264
▽———— 陪審法々理観 江木衷，原嘉道，花井卓蔵 （法律評論10周年論集の内） 大10 ／321.04-H89 └13264a
▽———— 憲法ト定年法及ビ陪審法 （法律評論10周年論集の内） 大10 ／321.04-H89 └13264b
花村 四郎．陪審法通義 清水書店 大14 273p 「校閲：横田秀雄，山岡万之助」 ／327.66-H27 └13265
林 頼三郎．日本陪審法義解 中央大学 大15 359p ／327.66-H48 └13266
Hayward, Abraham. 国民必携 陪審心得 ヘーワルド稿 増島六一郎訳 政教社 昭3 112p ／327.66-H49 └13267
平場 安治．陪審裁判の歴史的意義 昭28→13721 └13268
法律新聞．陪審法審議録 法律新聞社 大12 635p 「法律新聞2096～2154号付録：大12.3.10～8.5」 ／327.66-H89 └13269
▽穂積 陳重．陪審法立案報告書（穂積陳重論文集の内） 昭9 ／321.04-H97-(4) └13269a
▽———— 信託法及び陪審法の制定に就て （穂積論文集 4の内） 昭9 ／321.04-H97-1(4) └13269b
磯谷 幸次郎．陪審の常識 磯谷幸次郎，柳川勝二法曹会 昭2 196，82p 『陪審法（大12法50）一付』 ／327.66-I.85 └13270
★岩野 稔．陪審と証拠法 司法省調査課 大15 214，50p （司法研究 2-4） 付．反対訊問に就て（Cross examination） ／M320-Sh31-2(4) └13271
梶 康雄．注釈 陪審法・刑法要覧 帝国教育研究会 大15 823p ／327.66-Ka22 └13272
梶田 年．陪審制の新研究 清水書店 昭2 268p ／327.66-Ka23 └13273
菊地 博．陪審制度について 日本法律家協会 昭34 97p （日本法律家協会シリーズ 14）『文献一前付』 ＊月4094 ／327.66-Ki24 └13274
木村 慎治郎．陪審必携 巌翠堂 昭2 189p ／327.66-Ki39 └13275
木下 半治．陪審法批判 所謂「裁判の民衆化」の無産階級的解剖 上野書店 '28 114p ／327.66-Ki45 └13276
国分 丸治．陪審法詳論 警眼社 昭2 226p 『文献一序』 ／327.66-Ko45 └13277

牧野 菊之助．陪審法大意 同文館 昭2 237p ／327.66-Ma35 └13278
三上 英雄．陪審法述義 巌松堂 大10 183p ／327.66-Mi64 └13279
溝淵 孝雄．陪審法釈義 清水書店 大13 337p ／327.66-Mi93 └13280
中鳩 玉吉．我国の陪審法 我等は如何にして裁判に参加するか 大阪 大阪毎日新聞社 大12 72p 付．司法と民意 ／327.66-N34 └13281
★▽中村 治朗．陪審制の問題 （司法制度調査資料 1の内） 昭23 ／M327-Sh31B-1 └13282
南波 巨山．民衆読本 法律物語 刑事訴訟陪審の巻 松華堂 大15 218p ／327.6-N48 └13283
岡田 庄作．陪審法論 明治大学出版部 昭2 184p ／327.66-O.38 └13284
大森 洪太．陪審法 日本評論社 昭3 139p （現代法学全集 31） ／320.8-G34-31 └13285
★———— 陪審講演集 第2輯 司法省刑事局 昭2 58p ＊陪審制度の根本義 ／327.66-O.63 └13286
尾佐竹 猛．明治文化史としての日本陪審史 邦光堂 大15 208p ／327.66-O.74 └13287
★最高検察庁 広報部．陪審制度復活の可否 昭35 23p （広報資料 6）「第2回学生法律討論会（昭25.11.7）入選者の論旨要録」 ／M327-Ko27-6 └13288
★斎藤 悠輔．我陪審公判手続に於ける問題に就て 司法省調査課 昭2 160p （司法研究 5-1） ／M320-Sh31-5(1) └13289
★坂野 千里．我陪審法に依る公判手続殊に陪審に対する説示に就て 司法省調査課 大15 75p （司法研究 2-4） ／M320-Sh31-2(4) └13290
★司法省 調査課．陪審裁判に於ける発問 総則篇，各論篇 昭2 →13960 └13291
★———— 陪審裁判手続に於ける問 前，後篇 昭4→13962 └13292
★———— 陪審制度視察報告集 大15→13620 └13293
★司法省 刑事局．陪審制度の話 大15 48p ／327.66-Sh31 └13294
★———— 陪審説示集 昭4 578p 「昭3.10～昭4.9の各地裁陪審裁判における説示案，公判調書説示」 ／327.66-Sh31-1 └13295
椎名 隆．陪審法の知識 大日本法令普及会 大14 242p 「校閲：山岡万之助」 付録．普選法の概略 ／327.66-Sh57 └13296
▽高柳 賢三．ジェイムス・コウク判事の陪審裁判論（現代法律思想の研究の内） 昭2 ／321.04-Ta57-1 └13296a
武田 宣英．日本陪審法論 有斐閣 昭3 450p ／327.66-Ta59 └13297
滝川 幸辰．陪審法 日本評論社 昭13 51p （新法学全集 20） ／320.8-Sh63-20 └13298
田中 和夫．裁判官と陪審との職分 （九大法学部10周年法学論集の内） 昭12 ／321.04-Ky9 └13298a
谷井 辰蔵．陪審員資格者候補者必携 常磐書房 昭3 116p ／327.66-Ta87 └13299

327.67 少年法．少年問題 ☆家庭裁判所→327.113 少年事件統計→327.059 児童憲章，児童福祉法，児童相談所→328.714 少年労働問題→328.68

【立法資料】

中央矯正研修所．少年院法（昭和23年法律第169号）制定経過 62p 「謄写．昭22～23刊の資料11を製本したもの」 ＊月7798 ／327.67-C66 └13299a
駐留軍 民間情報部．少年法修正提案 …公安課法律班 8p 「謄写」『矯正院法一巻末』 ／H0.076-Sh96 └13300
★法務庁 少年矯正局．少年法を改正する法律案 昭23 [36]p 「謄写」 ／H0.076-Sh96A └13301
少年法及び少年院法の一部を改正する法律案資料．仮製本1冊 ＊少年法及少年院法の一部を改正する法律 少年法及少年院法の一部を改正する法律案要綱 少年法及び少年院法の一部を改正する法律案の提案理由説明 少年法（昭23法168）抄 少年法及び少年院法の一部を改正する法律の参考資料 ／H0.076-Sh96B └13302

【会同及び会議議事録】
☆国際会議→329.26

★家庭裁判所調査官会同．全国上席少年調査官会同協議録（昭25.11開催） 最高裁判所家庭局 昭26 184p （家庭裁判資料 17） 協議：一般的問題 少年保護事件の調査方法 調査事務の監督 関係機関との連絡調整 要望事項等 穂積重遠判事講演：米国視察談 ／M327-Ka85-17 └13303
★———— 全国上席少年調査官会同要録 最高裁判所家庭局 2冊 ／327.67-Z3 └13304
昭28.2開催．協議：少年調査制度の運営 少年調査官の職務権限 調査機構 調査事務の処理 研修 試験観察 記録 少年調査票 医務室 代用鑑別所廃止に伴う対策 保護観察 少年院 精神病少年の処置 保護処分の救済制度 対少年成人刑事事件の範囲 その他要望事項 174p
昭29.2開催．協議：少年調査官制度 家庭裁判所の機構 医務室 記録の取扱等 試験観察 累非行少年に対する措置 覚せい剤常用少年に対する措置 道路交通事犯 関係機関の機構整備 関係機関との連絡 その他 162p
★裁判官会同（少年） 全国少年係裁判官会同協議録 最高裁判所家庭局 2冊 ／M327-Ka85 └13305
昭24.11開催（家庭裁判資料 10） 協議：年齢超過せる者に関する諸問題 調査の充実徹底に関する諸問題 観護措置に関する諸問題 強制権の行使に関する諸問題 同行費支給に関する諸問題 試験観察並びに補導費に関する諸問題 面前告知に関する諸問題 没収に関する諸問題 保護処分並びにその取消変更に関する諸問題 成人事件に関する諸問題 家事審判事件との関連性に関する諸問題 その他の立法に関する諸問題 その他の解釈に関する諸問題 運用に関する諸問題 182p
昭26.9開催（家庭裁判資料 22） 協議：年齢制限解除後の実績に照らし少年保護事件の運営上ならびに立法上考慮すべき事項（一般問題，少年法に関する問題，少年審判規則に関する問題，犯罪者予防更生法に関する問題，少年院法に関する問題，児童福祉法に関する問題，要望事項，その他） 少年保護事件記録の合理化について考慮すべき事項（一般問題，決定書に関する問題，審判調書<少年保護者調書等を含む>に関する問題，少年調査費に関する問題，その他） 228p └13306
★———— 全国少年係裁判官会同要録 最高裁判所

昭27.9開催（家庭裁判資料 32） 協議：一般的問題 少年法等に関する問題について 172p ／M327-Ka85-32 └13307

昭28.9開催 協議：代用鑑別所の廃止に伴い，少年保護事件の処理上考慮すべき事項 従来の実績にかんがみ，保護処分等の措置を一層効果あらしめるため，特に考慮すべき事項 〔その他〕 180p ／327.67-Z3A-53 └13308

昭29.10開催 協議：少年法に関する問題 少年審判規則に関する問題 犯罪者予防更生法に関する問題 少年院法に関する問題 特殊事件の取扱に関する問題 その他の問題 161p ／327.67-Z3A-54 └13308a

昭30.11開催（家庭裁判資料 43） 協議：家庭裁判所発足後の実績に鑑み，少年その他少年関係法規の運用上および立法上考慮すべき事項 少年院法の一部を改正する法律（昭30法135）および少年審判規則の一部を改正する規則（昭30最裁規8）の施行に伴い考慮すべき事項 182p ／M327-Ka85-43 └13309

昭31.11開催（家庭裁判資料 49） 協議：試験観察と保護観察との関係に関し運用上ならびに立法上考慮すべき事項 少年の福祉を害する成人の刑事事件の取扱ならびに立法上考慮すべき事項 〔その他〕 127p ／M327-Ka85-49 └13310

昭32.11開催（家庭裁判資料 54） 協議：最近における少年事件のすう勢にかんがみ，その取扱および立法上考慮すべき事項（特に売春防止法の全面的施行に伴い考慮すべき事項） 100p ／M327-Ka85-54 └13311

昭34.2開催（家庭裁判資料 60） 協議：家庭裁判所発足10周年の実績にかんがみ，少年事件取扱における立法上および運用上特に考慮すべき事項（少年法に関する問題，少年審判規則に関する問題，少年院法に関する問題，犯罪者予防更生法に関する問題，特殊事件の取扱に関する問題，一般的問題） 136p ／M327-Ka85-60 └13312

昭34.11開催（家庭裁判資料 66） 協議：最近における少年非行の実状にかんがみ，少年法その他関係法規の立法上および運用上考慮すべき事項（少年法に関する問題，少年院等に関する問題）〔その他〕 155p ／M327-Ka85-66 └13313

昭35.11開催（家庭裁判資料 68） 協議：少年審判の構成について考慮すべき事項（50問） 少年の保護事件と刑事事件の関係，とくに少年法第20条の規定の運用について考慮すべき事項 161p ／M327-Ka85-68 └13313a

昭36.11開催（家庭裁判資料 73） 協議：少年審判規則の改正について考慮すべき事項 決定書および決定の執行に関する事項 審判手続に関する事 抗告に関する事項 134p ／M327-Ka85-73 └13313b

昭37.11開催（家庭裁判資料 75） 協議：最近における少年保護事件の実情にかんがみ少年法に関し立法上考慮すべき事項（事件の送致，たとえば年少少年事件における各送致機関の権限の検討等，保護処分の種類・内容，保護処分の取消・変更，抗告） ／M327-Ka85-75 └13313c

★少年保護司会同．全国少年保護司会同協議録（昭24.11開催） 最高裁判所家庭局 昭25 158p（家庭裁判資料 11） 協議：調査の充実徹底に関する諸問題 少年調査票に関する諸問題 鑑別所および観護所の装備に関する諸問題 観護措置に関する諸問題 試験観察に関する諸問題 少年保護司の地位および教養に関する諸問題 他官庁との接渉に関する諸問題 その他の立法に関する諸問題 その他の諸問題 ／M327-Ka85-11 └13314

青少年問題国際会議．ユネスコ主催少年問題国際会議仮報告書 昭29 →16765 └13315

★国際少年保護会議．第2回国際少年保護会議議事録 大10 →16766 └13316

★———— 第2回国際少年保護会議提出報告書 第1集 →16767 └13317

【叢書】

児童・青少年法講座 1,3,5 新評論社 昭30 4冊 「編集：内藤文質ほか7名」 ／327.67-J48 └13318

1. 福祉と保健 ＊児童少年のための機関と施設（渡辺史）児童少年の生活保障（広瀬治郎） 児童少年の医療保障（広瀬治郎）生活向上のための援助と指導（中山茂，阿部正利，副島ハマ） 保健指導と保健施設（広瀬興） 身体に障害のある児童の保護（小池文夫） 精神に障害のある児童少年の保護（木田市治，樋ノ上貞男）保護者に監護させることが不適当な児童の保護（飯原久弥） 福祉と保健のための保障（飯原久弥） 372p └13319

2. 教育と労働 ＊学校教育制度の概要（天城勲） 学校給食制度（岩倉武嗣） 特殊教育（辻村泰男） 高校，大学教育の機会均等（村山松雄） 社会教育（高橋真照） 青少年の職業安定と職業補導（根岸博，高橋俊二） 年少労働者の保護育成（徳永花江，柳沼国郎） 児童憲章と国民の祝日（徳永寅雄） 360p └13319a

3. 司法と警察 ＊児童・青少年の権利（寺島常久） 社会の一員としての権利（寺島常久） 親族法における地位とその権利の実体（瀬戸正二） 相続法（村崎満） 家事審判法概説（加藤一芳）家事事件の調査（鮫島竜男） 戸籍法（池川良正） 保護のための警察（林康平） 児童・青少年に対する有害な行為の取締（関根広文） 366p └13320

5. 少年保護 ＊少年保護制度の歴史的背景（内藤文質）少年保護の基礎理論（中川衛） 少年保護のケース・ワーク（日野照彦） 少年保護の機関（四ツ谷巌） 少年保護事件手続（森田宗一） 少年の矯正教育（吉野明） 少年の保護観察の手続（前沢光一郎） 少年の保護観察の運用（吉田次郎） 少年の刑事事件手続（四ツ谷巌） 358p └13321

327.671 少年問題（一般）

中央青少年問題協議会．青少年児童白書 昭31年版 青少年問題研究会 464p ＊戦後における青少年問題 青少年問題対策とその問題点 青少年問題協議会の任務 ／369.4-C66A-1(56) └13322

Debesse, Maurice. 青年期 モーリス・ドベス著 吉倉範光訳 白水社 '52 134p（文庫クセジュ 9）『文献—付録』「原題：Maurice Debesse, L'adolescence (Collection Oue Sais-Je? No. 102)」。／371.46-D52 └13323

森田 宗一．少年問題と法律 有斐閣 昭26 414p ＊少年をめぐる法律の概要（森田宗一） 少年教育と教育法規（林部一二） 児童福祉法（朝原梅一） 児童福祉施設（小宮山主計）少年法運用の理論（内藤文質） 少年院法と矯正教育（徳武義） 保護観察制度（大坪与一） 少年保護法とその運用（小山進次郎） 年少労働と労働基準法（渡辺祥輔） ／327.67-Mo66 └13324

———— 少年問題と少年法 有斐閣 昭36 271p ／327.67-Mo66-1 └13324a

牛島 義友．少年問題と科学 著作代表：牛島義友 有斐閣 '51 399p「児童憲章制定記念」＊少年の心理的発達（牛島義友） 犯罪性異常少年の問題（吉益脩夫，樋口幸吉） 少年非行の精神分析（土井正徳） 身体異常と少年問題（木田文夫） 少年問題の社会学的考察（日高六郎，村田宏雄） 青少年の行為者人格（安平政吉） 少年教育の作用と効果（井坂行男） 少年と環境（山下俊郎） ケースウワークの基礎知識（谷川貞夫） 座談会・親兄殺しの少年事件をどう見る（木田文夫「他」） ／369.4-U93 └13325

327.672 少年法 ☆少年審判法

★▽青山 達．少年裁判所審理の若干の問題（司法研修所7周年論集 2の内） 昭30 ／321.04-Sh31 └13326

団藤 重光．少年法 団藤重光，内藤文質，森田宗一，四ツ谷巌 有斐閣 昭31 407p（ポケット註釈全書） ／327.67-D36 └13327

平場 安治．少年法 有斐閣 昭38 215p（法律学全集 44）『文献—巻末』 ／320.8-H89C-44 └13327a

★法務府 法制意見第四局．少年保護事件における調査審判の理論と実際 昭27 174p（法務資料 321）「執筆：森田宗一」『アメリカ合衆国"標準少年裁判所法"—付』 ／M320-H83A-321 └13328

法律のひろば 特集(6-4) 少年法の回顧と展望 昭28 ＊少年法30年（宇田川潤四郎） 小さい法律の大きな使命（森田宗一） 家庭裁判所における少年事件の足跡（前沢厚） ／M320-H89F └13329

岩村 通世．少年法 日本評論社 昭3 70p（現代法学全集 31） ／320.8-G34-31 └13330

自由と正義 特集(10-10) 青少年犯罪と少年法改正の諸問題 昭34 ＊少年法の立法政策管見（植松正） 少年の非行と家庭裁判所（市川四郎） 少年法改正の要点（福原忠男） 座談会・青少年犯罪と少年法の問題点（中川衛ほか7名） ／M320-J55 └13331

ジュリスト 特集(187) 〔少年法に関する諸問題〕 昭34 ＊少年非行の原因と対策（村田宏雄ほか6名） 少年法に関する諸問題（佐藤佐治右衛門） 少年法改正に先き立って—少年法改正の方向と方法（宮崎昇） ／M320-J97 └13332

柏木 千秋．新少年法概説，改訂新版 立花書房 昭26 205p「初版：昭24」 ／327.67-Ka77-a 《旧版》 —— 初版 227p ／-Ka77 └13333

★川口 茂雄．少年保護事件調査における面接過程についての実証的研究 家庭裁判所調査官研修所 昭37 131p 様式（調査官実務研究報告書 昭35-1）『文献—巻末』 ／M327-Ka85A-60(1) └13333a

刑法雑誌 特集(3-4) 少年法の基本問題 昭23 ＊少年審判の本質と方法—ブレ・トライアル・コンファレンスの提唱（内藤文質） 少年法における年令の問題（中川衛） 少年調査官制度の基本問題（佐藤昌彦） 少年院運営上の諸問題（徳武義） 家庭裁判所を経由しない余罪の追起訴の効力（出射義夫） 不定期刑運用上の諸問題—奈良少年刑務所における実態調査を中心として（森下忠） タバン「少年非行論」（村田宏雄） 判例研究：少年保護事件には当然刑事訴訟法が準用されるか（高野重秋） 保護処分をした後に発覚した余罪の審判による保護処分の実質的変更（小野慶二） 少年を少年でないものと認定して言渡した確定判決と非常上告の適否（平出禾） 少年法第42条の法意について（市村光一） ／M326-Ke23 └13334

宮原 三男．少年法の理論 弘文堂 昭36 621p「背標題：少年法」 ＊各国における非行少年の取扱の発達 各国の少年法制 日本の少年法 ➡月4835 ／327.67-Mi73 └13334a

▽———— 非行少年とその裁判機構（木村還暦祝賀 刑事学の基本問題 下の内） 昭33 ／326.04-D36-2(2) └13335

▽———— 欧州諸国の少年法と比較的考察（明大法学部75周年論集の内） 昭32 ／321.04-Me25-1 └13336

▽森田 宗一．少年審判の機能と構成（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31 ／327.04-Ta91 └13337

森山 武市郎．少年法 日本評論社 昭13 144p（新法学全集 20） ／320.8-Sh63-20 └13338

内閣 審議室．家事調停及び少年審判に関する世論調査 昭33 →12794 └13339

▽内藤 文質．少年法（警察研究会 註釈警察全書の内） 昭24 ／323.6-Ke27c └13340

★沼辺 愛一．少年審判手続の諸問題 司法研修所 昭29 279p（司法研究報告書 7-1） ＊少年審判の2つの機能—非行者の決定と処遇の決定 社会化される手続と正当なる法の手続 刑事訴訟手続の英米型と大陸型 少年審判に於ける証拠法則 少年審判と黙秘権 ／M320-Sh31A-7(1) └13341

★裁判所書記官研修所．少年実務講義 昭35 154p（研修教材 71）「執筆：伊藤公士，中山明司」＊総説 事件の受理 事件の審理 抗告および再抗告 ／M327-Sa17A-71 └13342

★———— 創立10周年記念論文集 少年編 昭35 →11925 └13343

★最高裁判所 家庭局．少年法概説 昭26 136p（家庭裁判資料 14） ／M327-Ka85-14 └13344

★———— 少年法概説 付．少年保護事件参考記録 昭27 310p（家庭裁判資料 28） ／M327-Ka85-28 └13345

★———— 少年法質疑解答集 昭24 20p（家庭裁判資料 1）「最高裁の私見」＊少年法に関するもの 少年審判規則又は運用に関するもの ／M327-Ka85 └13346

★最高裁判所 刑事部．少年審判規則説明書 昭23 23p「昭23最裁規33」 ／H7.67-48(12) └13347

司法保護協会．新らしい少年法と少年院法の解説 昭23 152p『関係法規—付』 ／327.67-Sh31 └13348

★柳瀬 隆次．少年保護事件における不開始・不処分決定に関する研究 司法研修所 昭35 199p（司法研究報告書 8-11） ＊少年保護法制における家庭裁判所の立場とその機能．不開始処分決定の意義及び機能 旧少年法及び米国少年裁判所における不開始・不処分決定 不開始・不処分決定事件処理の実際に関する諸問題 ／M320-Sh31A-8(11) └13349

★四ツ谷 巌．年長少年事件の取扱に関する諸問題 司法研修所 昭28 122p（司法研究報告書 6-1） ／M320-Sh31A-6(1) └13350

327.673 事例調査法 ☆少年調査票．ケースワーク ☆社会調査法→326.301

★堀内 守．集団的背景をもつ粗暴犯罪非行少年に対する調査面接の理論と実際 昭37 家庭裁判所調査官研修所 190p（家庭裁判所調査官研修所研究報告書 昭35-3）『文献—巻末』付録．質問紙調査票 ／M327-Ka85A-60(3) └13350a

★森田 宗一．少年保護事件における調査審判の理論と実際 司法研修所 昭26 174p（司法研究報告書 4-4） ／M320-Sh31A-4(4) └13351

岡堂 哲雄．家庭裁判所調査官の家庭事件調査における面接の理論と実際 少年保護事件調査における調査診断面接について 家庭裁判所調査官研修所 昭35 162p（家庭裁判所調査官実務研究報告書 昭34-1）『文献—各節末』 ／M327-Ka85a-59(1) 〔2→13356a〕 └13351a

▽森田 宗一 少年保護事件における調査及び審判の基礎理論（小野還暦記念 刑事法の理論と現実 2の内） 昭26 ／326.04-O.67-2 └13352

★最高裁判所. 少年調査票記入要領, 第4次改正付. 少年事件票の記入方法 昭34 55p 雛形「少年調査票の解説(昭27)の部分的修正版」 ／327.67-Sa21-c 《旧版》 —— 昭31 95p 雛形 ／-Sa21-b └13353

★最高裁判所 家庭局. 少年調査票の解説, 第2次改正 付. 少年保護事件カードの記入方法 昭27 88p ／327.67-Sa21-a 《旧版》 —— 昭25 60p ／-Sa21 └13354

★———— 少年保護事件参考記録 昭25 133p 様式（警察職員連絡講習会資料） ／M320-Ke27-1 └13355

★三野 亮. 少年保護事件におけるケースワークの考察 最高裁判所 昭32 632p（家庭裁判所調査官実務研究報告書 昭31-1） ／M327-Ka85A-56(1) └13356

★芝沼 永. 家庭裁判所調査官の家庭事件調査における面接の理論と実際 2. 少年保護事件調査における処遇治療面接について 家庭裁判所調査官研修所 昭37 133p（家庭裁判所調査官実務研究報告書 34-2） ／M327-Ka85A-59(2) [1→13351a] └13356a

★高桑 博. 少年調査票の研究 最高裁判所 昭31 317p（家庭裁判所調査官実務研究報告書 昭30-3） ／M327-Ka85A-55(3) └13357

★山田 侃. 少年事件調査の心理学的方法 最高裁判所 昭30 232p（家庭裁判所調査官実務研究報告書 昭29-2）『文献一各章末』 *診断の方法 調査の技術的方法 ／M327-Ka85A-54(2) └13358

327.674 少年の心理 ☆犯罪心理学→326.32 犯罪生物学→326.31

Friedlander, Kate. 少年不良化の精神分析 K・フリードランダー著 懸田克躬訳 みすず書房 昭28 356p 「原題: The Psycho-analytical approach to juvenile delinquency; Theory case studies. Treatment by Kate Friedlander.」 ／369.13-F47 └13359

★市村 潤. 非行少年の性格診断法（ロールシャッハ・テストの適用） '62 193p 表（家庭裁判所調査官研修所研究報告書 昭36-1）『文献一巻末』 ／M327-Ka85A-61(1) └13359a

警察庁科学捜査研究所. 非行少年の心理検査 TAT解釈の手掛りについて 昭31 11p（犯罪学資料12）「本明寛の講演」 ／M326-H29c-12 └13360

———— 少年非行の心理学的考察 昭31 39p（犯罪学資料 13）「執筆: 荒木」『文献一巻末』 ／M326-H29c-13 └13361

Spranger, Edward. 青年の心理 シュプランガー著 土井竹治訳 刀江書院 昭32 465p「初版: 昭12」 ／143-Sp7 └13362

327.676 少年犯罪 ☆非行少年. 虞犯少年. 累犯少年. 予測法. 少年社会学 ☆犯罪生物学→326.31 犯罪社会学→326.33

Aichhorn, August. 手におえない子供 A・アイヒホルン〔著〕 三沢泰太郎訳 日本教文社 '53 305p「原題: Verwahrloste Jugend von August Aichhorn, '25」 ／369.13-A22 └13363

★Glueck, Sheldon. 少年非行の解明 シェルドン・グリュック, エレノア・グリュック著 補正版 法務省司法法制調査部 昭36 442p「原題: Sheldon and Eleanor Glueck, Unraveling juvenile delinquency. 3. pr. '57. 初版: 昭28. 中央青少年問題協議会訳の初版を法務省司法法制調査部が補訂したもの」 ／327.67-G53 └13363a

郷津 茂樹. 不良少年になるまで 巌松堂 大11 260p ／326.33-G71 └13364

Gruhle, Hans W. 少年犯罪及び少年不良化の原因 高橋正己訳 司法保護研究所 昭17 224p（司法保護研究叢書 2）「Hans W. Gruhle; Die Ursachend er jugendlichen Verwahrlosung und Kriminalität, '12の抄訳」 ／327.67-Sh31A-1 └13365

犯罪学雑誌 特集(23-4) 非行少年 昭32 *躁病の少女非行に及ぼす影響について(逸見武光) 非行少年の要求阻止耐性(唐木伸) ／M326-H29A └13366

★畠山 勝美. 再犯に関する研究 初犯少年の追跡による家庭裁判所調査官研修所 昭32 110p（家庭裁判所調査官実務研究報告書 昭32-4） ／M327-Ka85A-57(4) └13367

★樋口 幸吉. 戦後における非行少年の精神医学的研究 戦後非行現象の特殊性の分析 法務研修所 昭28 301p（法務研究 41-1）「"ドイツ及びオーストリアにおける年次別有罪人員 '13～'25"その他132の各種統計表」 ／M320-H83-41(1) └13368

———— 少年犯罪 牧書店 昭28 242p（教育科学新書）『文献一巻末』 ／327.67-H56 └13369

★檜野 直. 面接による非行少年のモラルの把握 家庭裁判所調査官修所 昭37 85p（調査官実務研究報告書 昭35-2） ／M327-Ka85A-60(2) └13369a

★日野原 昌. 累犯少年に関する研究 司法研修所 昭31 262p（司法研究報告書 8-8） ／M320-Sh31A-8(8) └13370

▽———— 少年審判と予測表（法律のひろば編集部 犯罪予測の理論と実際の内） 昭35 ／326.31-H89 └13371

平出 禾. 少年犯罪 編集: 平出禾 春秋社 昭27 221p（日本社会の病理解剖 1） *戦後少年犯罪の実例(伊東勝) 少年犯罪の実態と傾向(平出禾) 少年審判の実際(佐々木利視) 少年の補導(横山一郎) ／369.13-H64 └13372

▽平尾 靖. 戦後青少年の犯罪（中西 犯罪の心理の内） 昭24 ／326.32-N39 └13373

★法務庁 少年矯正局. 少年不良化の傾向とその防止対策 最高裁判所家庭局 昭24 46p（家庭裁判資料 2）「司法保護資料の増刷. 原書はアメリカ合衆国労働省少年局版. 飜訳: 村崎精一」 ／M327-Ka85-1～6 └13374

★法務省 矯正局. 非行少年の同性愛行動に関する精神医学的考察 少年男娼及び男子少年院生の性行動について 昭32 174p（矯正資料 19）「執筆: 杉山佳行」『文献一巻末』 *月4089 ／M326.4-Ky6A-19 └13375

法律時報 特集(29-8) 少年の犯罪 昭32 *社会的弱者の犯罪(横山定雄) 虞犯少年の問題をめぐって(森田宗一) 米国における少年裁判所の審理に関する諸問題(沼辺愛一) 西ドイツ少年法に関する二, 三の問題(波多野一三彦) 家庭裁判所における少年事件の取扱(最高裁判所家庭局) 座談会・少年犯罪の実情と対策(孤淵鋭夫ほか3名) 遺伝・酒・覚醒剤(宮田義雄) 二つの少年院(法律時報編集部) 少年法一改正するとすれば（前田信二郎ほか4名） ／M320-H89D └13376

法律のひろば 特集(4-2) 少年犯罪の諸問題 *少年審判の回顧と展望(内藤文質)「少年事件」のなやみ(鍾沼昌三) 最近の少年保護観察(池田浩三) 少年の矯正教育(菊池省三) 少年犯罪と警察(国島文彦) ／M320-H89F └13377

★池上 努. 最近における少年犯罪の実態とその対策 法務総合研究所 昭34 399p（法務研究46-5） ／M320-H83-46(5) └13378

稲田 文夫. 不良集団の研究 昭31 →11024 └13379

★石黒 信彦. 少年犯罪に就て 司法省調査課 昭3 86p（司法研究 8-7） ／M320-Sh31-8(7) └13380

ジュリスト 特集(163) 少年犯罪対策 昭33 *青少年犯罪対策上の問題点—山梨県における非行少年総合対策と関連して(出射義夫) 転換期に立つ少年犯罪対策—小松川高校生殺しの示唆するもの(安倍治夫) 少年の反社会性と環境(磯村英一) ／M320-J97 └13381

柏木 千秋. 少年犯罪 柏木千秋, 西村克彦 日本評論新社 昭29 149p（法律学体系 2 法学理論篇 132） ／320.8-H89-2(132) └13382

★家庭裁判所調査官研修所. 非行少年の職業に対する態度 昭32 13p（家庭裁判所調査官研修所養成部第1期生調査報告, '57年）「謄写」 ／369.13-Ka85 └13383

刑政 特集(67-11) 少年犯罪 昭31 *戦後10年の少年犯罪(小川太郎) アメリカ及びカナダにおける少年犯罪と対策（森田宗一） 非行少年の家族的背景(牛窪浩) 横行する太陽族・月光族(坂野将受) 西欧の少年鑑別所を訪ねて1(舘崎轍) 非行少年と共に(木藤泰光ほか3名) 非行少年の処遇<治療>方法(水野恵一) 警察統計に見る少年非行の傾向(刑政編集部) ／M326-Ke27 └13384

厚生省 児童局. 児童のケースワーク事例集〔第2集〕, 第15集 昭26, 38 2冊 ／369.4.Ko83-1 └13384a

〔2〕 *要教護児の指導 崩壊家庭の家出児引戻 教護院を逃出した児童の職業補集 被虐待児のケース 母子世帯と不良児盗癖と家庭に落ち付かない少女 母子を継共父から引離して 肢体不自由児の教護 事例研究会評会 里親申請に対する家庭調査のケース例 反社会的性格の構成 不良児のケースレコード 231p

15. *窃盗児処遇の失敗例 要教護児童のケースワーク失敗事例 攻撃性をもつ児童の指導 非行児多発地区における一事例 再度教護院に入所したQについて 信仰団体につながるケースの取扱について 継母家庭の盗みのある少年 ある触法児の取扱い経過 ある教護児の指導 ある教護女児の指導経過について 義父の子を生んだ少女の指導 原田君の取扱い経過 問題家庭内の長期怠学児童の指導 短期収容ケース: 神経症的登校拒否児の治療登校拒否児童の指導について 一時保護による登校拒否児の集団生活児童例 緘黙児童の一時保護と指導経過 隔離治療を試みて一緘黙児の場合— 一時保護による緘黙児の観察と指導 家出・触法児童の一時保護・指導経過 ある問題児の治療について 短期収容により効果をあげた一例 国立教護院退院児を県立教護院におくるまで 246p

草間 八十雄. 不良児 玄林社 昭11 291p ／327.67-Ku83 └13385

▽正木 亮. 青少年犯罪（社会学大系 13 法律と犯罪の内） 昭28 ／360.8-Sh12-1(13) └13386

松本 金寿. 青少年不良化の実態 原因と対策 松本金寿編 牧書店 昭25 210p『文献一巻末』 *少年不良化の原因(沢田哲夫) 要保護少年の鑑定例(佐竹隆三) 少年調査票改良案(小坂喜久雄) 諸検診法の実施について(木屋孝正) 保護経過の展開(竹田東洋雄) 不良化防止の根本問題(松本金寿) ／327.67-Ma82 └13387

★宮崎 昇. 虞犯少年に関する研究 司法研修所 昭30 410p（司法研究報告書 8-1） ／M320-Sh31A-8(1) └13388

村田 宏雄. 青少年犯罪の社会心理 刀江書院 昭33 245p *研究のための準備知識 準備的考察 研究方法の現状 犯罪の基準 犯罪と非行の種類と性質 犯行の理論 ／326.33-Mu59 └13389

———— 少年犯罪鑑識 日本評論新社 昭35 198p（全書捜査・鑑識の科学 5） *少年犯罪とはなにか 少年犯罪と鑑識 犯罪と行動の心理 少年犯罪と犯行の目標 少年犯罪の欲求と各種犯罪の動機 少年の生活史とその調査法 少年の犯行と心理検査 商業娯楽と少年犯罪 ／327.67-Mu59 └13390

★中林 利一. 少年犯罪の計量的診断 少年保護事件に関する調査の実証的研究 司法研修所 昭26 193p（司法研究報告書 4-3） *少年審判の原初的観点 推計診断法 足場の吟味 ／M320-Sh31A-4(3) └13391

中島 九八郎. 少年犯罪論 清水書店 大10 242p ／326.33-N34 └13392

日本少年指導会 幼少年教化研究部. 少年不良化の原因と其対策 第1輯 泉書院 昭12 397p ／327.67-N77-1(1) └13393

★小野 善吉. 非行原因に関する実証的研究 家庭裁判所調査官研修所 昭34 152p（家庭裁判所調査官実務研究報告書 昭32-3） *課題と対象 方法の問題 人格的要 因環境的要因 生活態度の問題 ／M327-Ka85A-57(3) └13393a

大阪府. 青少年非行に関する研究報告書 昭35, 36年度 大阪府, 大阪府青少年問題協議会 昭37, 38 2冊 ／327.67-O.63 └13393b

昭35年度. *問題少年における親子間の類似に関する研究(小西昇, 小西勝一郎, 村尾能成) 青少年非行集団の発達過程及び集団内の人間関係の研究(山根真住) 未成年強姦の考察(前田嘉明, 沢田明) A地区における少年非行防止の総合対策について(田中正吾, 中西信男, 伊藤友宣) 青少年活動と地域社会資源利用調査(桑畑勇吉) 110p

昭36年度. *行動異状青少年の神経精神医学的研究（中修三, 松本啓, 井村昭三, 生富博） 中学生に対する非行防止の総合対策とその効果に関する研究(田中正吾ほか7名) 青少年非行集団の組織及び集団構成員間の力動的関係に関する研究(山根真住) 青少年問題対策に関する住民参加の効果(桑畑勇吉) 56p

大塚 雅彦. 非行少年 調査官の手記 星書房 昭38 258p *月8193 ／327.67-O.88 └13393c

★最高裁判所．少年審判における統計的予測の方法 付．昭和23年4月に試作した方式の概要とその追試結果 昭33 66p ／327.67-Ｓa21A-4 └13394

★――― 東京都における非行少年の生態学的研究 昭31年度マッピング調査の分析 昭33 223p（家庭裁判資料 58） ＊調査の結果 少年の住居地を中心とする生態（柏熊岬二） 非行少年の行為地および動態（柏熊岬二） 盛り場を中心とする非行少年の生態（松浦孝作） 付録．三多摩地域の傾向について 非行学生について 家出少年について（科学調査研究室） ／M327-Ka85-58 └13395

★最高裁判所 家庭局．少年の非行 前，後編 昭25 2冊（家庭裁判資料 8，9）「The annals of the American academy of political and social science, '49. 1: Juvenile delinquency 特集号の飜訳」 ／M327-Ka85-8，9 └13396

前編．＊少年の非行，法律と事実 少年の非行と少年の環境 169p 後編．＊少年裁判所の施設 少年裁判所の理論 観察と非行少年 非行児童に対する里家の監護 刑事裁判所における児童と青年 スエーデンの少年裁判所の代用物 我国監獄における児童 観護所 少年非行者のための保護施設 180p

佐々木 譲．神戸市における非行少年の生態 昭34年度マッピングの集計 佐々木譲，平山忠男 神戸市教育委員会，神戸家庭裁判所 昭36 103p ／327.67-Sa75 └13396a

★▽佐藤 昌彦．少年犯罪（法務資料 331：本邦戦時・戦後の犯罪現象 1の内） 昭29 ／M320-H83A-331 └13397

★佐藤 忠雄．戦後における青少年犯罪の研究 法務府法制意見第四局 昭26 185p（法務研究報告書 39-3） ＊研究の対象と資料 青少年犯罪の実態 青少年犯罪と不良行為の要因 犯罪・虞犯少年処遇上の諸問題 ／M320-H83-39 (3) └13398

白井 勇松．少年犯罪の研究 巌松堂 大14 381p ＊総説 生育と犯罪 性質及犯由ト罪質トノ関係 心的及体的状態ト犯罪 境遇ト犯罪 家庭及職業ト犯罪トノ関係 交友ト犯罪 風俗習慣及季節並ニ土地ト犯罪トノ関係 教育ト犯罪 少年ノ上京ト犯罪 受刑前ノ行状ト犯罪 性慾ト少年犯罪トノ関係 嗜好ト犯罪 少年犯罪者ト宗教トノ関係 少年犯罪者ノ心理状態ニ就テ 少年犯罪者ト学科ノ好悪 低能少年犯罪者ノ一班 再犯ノ動機 少年受刑者釈放改悛ノ状態ト釈放後ノ状況 釈放後ノ保護ト其成績 不良少年団ニ就テ 少年受刑者ノ累進処遇 少年受刑者ト息心調和法 ／326.33-Sh82 └13399

★竹村 寿．少年犯罪の社会学的研究 司法研修所 昭28 272p（司法研究報告書 6-4） ／M320-Sh31A-6 (4) └13400

玉生 道経．思春期の犯罪 岩崎書店 昭27 210p ＊生活場面と犯罪 少年犯罪の最近の動き 少年期犯行のダイナミック ／369.13-Ta78 └13401

――― 少年期の犯罪 岩崎書店 '51 210p「内容は上掲の"思春期の犯罪"と同じ」 ／327.67-Ta78 └13402

★田辺 幸喜．少年非行における家庭環境の実証的研究 最高裁判所 昭31 123p（家庭裁判所調査官実務研究報告書 昭31-3） ＊非行少年の人格 調査方法 窃盗累犯少年と桃色遊戯少年の比較 ／M327-Ka85A-56 (3) └13403

谷 貞信．少年犯罪論 東洋書館 昭25 330p ＊少年保護事業概観 保護少年調査の態度 保護少年調査方法 虚言論 盗癖論 反社会性 少年院と少年 収容少年と遺伝 収容少年と疾患 少年犯罪と其の対策 少年処遇法 保護少年の経過 保護少年発生予防問題 ／326.33-Ta87 └13404

館沢 徳弘．少年非行の予測 予測表作成の理論と実例 一粒社 昭36 256p ＊月5562 ／327.67-Ta94 └13404a

Thurston, Henry Winfred．少年犯罪とその対策 ヘンリイ・W・サーストン著 宮崎清文訳 警察図書出版 昭25 346p 「原題：Concerning juvenile delinquency」 ＊犯罪とその原因 裁判所の処遇 地域社会に於ける処遇「行為は言葉よりも雄弁である」 青少年の知っている大人の悪い例 ／327.67-Th9 └13405

★辻 三省．我国に於ける少年不良化の原因に就て特に其統計的考察 司法省調査課 大15 172p（司法研究 2-4） ／M320-Sh31-2 (4) └13406

▽辻村 泰男．戦災孤児と浮浪児（厚生省児童局 児童福祉の内） 昭23 ／328.714-Ko83 └13407

植松 正．少年非行の予防 植松正，団藤重光，牧野巽，吉益脩夫編 有斐閣 昭37 256p（犯罪学年報 2） ＊犯罪予測の基本問題（吉益脩夫） 非行性の性格像（児玉省） グルック予測表の解明（平野竜一） 非行<犯罪>予測に関する研究（遠藤辰雄） 犯罪および非行の予測（館沢徳弘） 中学校における非行生徒相談指導の実際（内田永明） 非行少年の治療教育の諸問題（水島恵一） 地域社会の組織化と非行予防（柏熊岬二） 少年非行予防のための地区計画（三宅守一） 非行防止と地域組織化の理論（桑畑勇吉） アメリカにおける非行化防止計画の動向（伊福部舜児） 学界展望（遠藤辰雄，樋口幸吉，岩井弘融，平野竜一） ／326.305-H29-2 └13407a

山口 透．少年非行への挑戦 名古屋 黎明書房 昭38 399p 様式 ＊青少年非行化の条件 家族の崩壊 家族構造の異常 家族の経済的異常 家族の人間関係の異常 少年非行の第2次的要因 新しい家族と人間形成 道徳教育の方法 矯正教育の理論と実際 少年非行の防止対策 ／327.67-Y24 └13407b

★――― 少年非行の教育学的展開 最高裁判所 昭30 316p（家庭裁判所調査官実務研究報告書 昭29-1） ＊少年非行の社会基底 少年非行の現象的分析 少年非行の教育学的対策 ／M327-Ka85a-54 (1) └13408

★横浜刑務所．少年受刑者の告白並個性調査，第5回：大正7年横浜監獄小田原分監 大9 664p ／326.33-Y75 └13409

327.677 少年警察及び補導 ☆少年対策 ☆察警法→323.6

科学警察研究所．少年補導の技術 少年非行と適応 昭35 29p（科警研資料 5）『文献一後付』 ＊少年非行と適応（宮本茂雄） 人間行動と適応の理論（佐伯茂雄，西村春夫） 適応指導のあり方，適応指導のための手引（佐伯茂雄） ／327.67-Ka16 └13410

警察庁 保安局．逐条解説少年警察活動要綱 付．非行危険性判定法定実施要領 …防犯課 警察図書出版 昭36 168p 様式 ／327.67-Ke27-1 └13410a

警察学論集 特集（6-5） 少年警察 昭28 ＊青少年問題協議会（佐藤利三郎） 少年保護事件の概念（内藤文質） 少年の公安事件（高橋正八） 風俗環境の取締（関根広文） 都市における少年警察の運営（高柳勝二） 少年の非行事件処理（竹迫厚） ／M323-Ke27B └13411

――― (12-7) 少年警察の諸問題 昭34 ＊警察と少年補導（町田充） 少年法の基本問題（森田宗一） 少年法第20条の運用をめぐって（中川衛） 少年犯罪に対する刑事政策上の諸問題（宮崎昇） 非行少年と環境（村田宏雄） 少年犯罪の精神病理学的考察―犯罪生物学の立場から（武村信義） 統計から見た最近の少年刑法犯の傾向（野村与三一） 少年事件の捜査について（加賀収） 少年補導の技術上の問題点（警視庁防犯部少年課） ／M323-Ke27B └13412

★▽松本 一郎．補導委託契約試論（司研10周年論集 上 民事編の内） 昭32 ／321.04-Sh31-1 (1) └13413

長尾 清成．実務本位少年警察の研究・警察時報社 昭25 265p ＊月1p20 ／323.62-N17 └13414

327.678 少年の矯正及び保護 ☆少年施設，少年院，少年鑑別所 ☆保護観察（一般）→326.45

★藤巻 三郎．少年保護事件の追跡的研究 司法研修所 昭36 237p（司法研究報告書 12-1） ＊臨床保護事件の追跡的事例 保護事件の里職親の模範的事例 追跡的事例研究の理論的結論 ／M320-Sh31A-12 (1) └13414a

林部 一二．少年教育と教育法規（森田 少年問題と法律の内） 昭26 ／327.67-Mo66 └13415

法曹会．少年保護制度参考書 法曹会 大10 566p「少年法案及矯正院法案ほか10件」 ➡㊿p230 ／327.67-H93 └13416

刑政 特集（62-9） 少年施設の教育計画 昭26 ＊初等少年院の綜合指導（千葉星華学院） 精神薄弱少年の教育課程（東京医療少年院） 矯正カリキュラムの実践（松本少年刑務所） 職業教育課程の構成と現状（水戸少年刑務所） 四期制の教養課程（武蔵野学院） 少年施設の教育計画読後の独語（赤塚孝） ／M326-Ke27 └13417

――― (69-3) 鑑別所 昭33 ＊鑑別と矯正（遠藤辰雄） 少年鑑別所偶感（池上務） 少年警察から少年鑑別所に期待するもの（長岡茂） 少年簿を通してのねがい（副島和穂） 鑑別所に望むもの（藤井恵） 少年鑑別所への期待（日野照彦） 家庭裁判所医務室について（土井正徳） 鑑別所のいいぶん（篠原清彦） 米国における少年の観護 ／M326-Ke27 └13418

――― (69-10) 生活指導の推進のために 昭33 ＊生活指導の底にあるもの（小和田元彦） 少年受刑者の生活指導について（今里末作） 生活指導の第1線にたって（岡村宏一） 生活指導の実際について―特に少女少年に対する場合（後藤久子） ／M326-Ke27 └13419

――― (70-1) 少年法10周年を祝う 昭34 ＊当面する少年矯正の実状と諸問題（渡辺善信） 少年法のできるまで（柏木千秋） 少年院の10年間について（徳武義） 少年鑑別所の歩み（鰭崎轍） 新少年法10年の運営をかえりみて（市村光一） 保護観察の成績等について若干の考察（吉田次郎） 少年法規の問題点（岩松茂） 台湾の「少年法」草案について（宮坂宏） 少年保護年表：1868～'58 ／M326-Ke27 └13420

――― (71-6) 少年院処遇の基本問題 昭35 ＊少年院送致をめぐる諸問題（市村光一） 少年院送致処分に関連して（樋口忠吉） この問題の所在をさぐる（加来喜代男） 少年院の処遇経過記録について（福島和穂） 処遇の事由と仮退院（松山陵三郎） 仮退院審理雑感（大坪与一） ／M320-Ke27 └13421

警視庁 少年第二課．少年の矯正教護並びに福祉施設一覧表 昭26 51p（資料 4） ／327.67-Ke27 └13422

★円井 正夫．少年保護事件と少年刑事事件との関係 司法研修所 昭29 342p（司法研究報告書 6-7） ／M320-Sh31A-6 (7) └13423

▽村尾 能成．青少年の犯罪と保護機関 村尾能成，渡辺十四生，実田実（中西 犯罪の心理の内） 昭24 ／326.32-N39 └13424

★西岡 正之．少年の保護観察に関する諸問題 法務総合研究所 昭37 193p（法務研究 47-4） ＊保護観察の開始における問題点 保護観察の実施における問題点 保護観察の終了における問題点 ／M320-H83-47 (4) └13424a

小川 太郎．少年非行と少年保護 理論と実務 小川太郎，鈴木利雄，戸川行男，牧賢一，森田宗一編 立花書房 462p 様式「執筆：森田宗一ほか32名」『文献一巻末』 ＊序章：少年保護の基礎理念 ①理論篇：世界の少年法 日本の少年法 アメリカの少年法制（沼辺愛一） イギリスの少年法制（武安将光） フランスの少年法制（中村護） 西ドイツの少年裁判所法<少年法> スカンジナビア諸国の少年法制<少年法>（宮原三男） ソビエトの少年法（宮崎昇） 少年非行と科学 処遇の理論と技術 ②実務篇：総論 少年非行の予防 非行少年はどのように取り扱われるか 座談会：少年非行をめぐる諸問題 ／327.67-O.24 └13425

★大浦 金蔵．保護観察少年の研究 家庭裁判所調査官研修所 昭35 129p（家庭裁判所調査官実務研究報告書 昭33-1） ／M327-Ka85A-58 (1) └13426

大沢 真吉．少年保護論 輔成会 大13 486p ／327.67-O.97 └13427

★最高裁判所．審判後における少年の成績とその統計的予測 昭32 85p（少年保護事件の取扱および成績に関する実態調査結果報告書 2） ／327.67-Sa21A-3 └13428

――― 少年保護事件の取扱について 昭31 91p（少年保護事件の取扱および成績に関する実態調査結果報告書 1） ／327.67-Sa21A-2 └13429

★――― 通常第一審有罪少年に関する科刑表（昭27～30） 昭34 139p ／327.67-Sa21A-5 (1) └13430

★最高裁判所 家庭局．少年保護事件研究 1～4 昭28～32（家庭裁判資料 33, 35, 38, 50） ／M327-Ka85 └13431

1. ＊千葉県下における少年粗暴犯罪の一考察（小高真四外1名） 少年保護事件における非矯正的要因（新谷伍郎） 文身と保護少年（本城英三） 名古屋市における非行少年の実証的研究（宇野信平） 松江市主要部における保護事件少年の分布について（祝豊兵衛） 年齢制限撤廃後の少年事件と反省（戸館長逸） 旭川家庭裁判所管内留萌市の特殊性の調査について（松木朗） 407p

2. ＊非行反復少年に関する共同研究（横浜家庭裁判所） 少年強姦事犯について（大阪家庭裁判所） 名古屋市北区の研究（名古屋家庭裁判所） 都市近郊に位する門前町と青少年問題（熊本家庭裁判所） 犯因性環境についての研究：山形県下における少年犯罪の一試論（山形家庭裁判所） 少年調査官の機能と少年非行の予測（盛岡家庭裁判所） 北海道千歳町における非行少女の実態調査（札幌家庭裁判所） 371p

3. ＊仮退院少年の非行反復についての実証的研究（高橋政雄） 西陣機業の実態と少年の非行（中川啓） 非行少年の家出について（川本毅） 覚醒剤使用の非行少年に関する考察（伊藤重平） 岐阜家庭裁判所における無免許運転の実態（中原孝志） 備後機業と青少年の問題（実石幸雄） 別府市における非行少年とその環境（川野次郎） 都市近郊に位する門前町と青少年問題（中山武美） 青森県下におけるスリ少年の実態（田中文孝） 収容少年の交友関係（稲毛登代子） 行商と少年犯罪との関係より見たる泉川町高須部落について（高宮稔） 368p

4. 映画に対する少年の反応(科学調査研究室) 交通保護事件の実態調査(加賀公暁) 非行少年と家族(鈴木敬) 少年殺人犯に関する研究(岡本源蔵) 少数集団の特性と非行成立過程(山田英雄) 山口本庁における非行少年とその家庭の宗教的関心(白旗竜夫) ソシオメトリーにおける非行少年の地位について(井芹哲也,大倉晴子) あるスラム街の研究(畑中明法,奥宗隆) 新興宗教による更生について(大浦金蔵) 少年の出かせぎと非行との関連性について(山口恵美) 網走市における非行少年についての実情などの調査(樋口寛) 徳島家庭裁判所における不処分ケースの実態について(細岡政美) 447p

★最高裁判所 家庭局. 少年保護をめぐる青年学徒の運動 昭24 62p (家庭裁判資料 3) ＊兄姉運動について(森田宗一) 少年保護に関する全国学生代表協議会記録 ／M327-Ka85 └13432

★坂本 武志. 保護処分の実証的研究 司法研修所 昭36 238p (司法研究報告書 10-5) ＊研究の方法 種々な因子と保護処分および再非行 予測表の作成 個別的研究 ／M320-Sh31A-10(5) └13432a

★司法保護研究所. 少年法全国施行記念少年護論集 昭19 670p ＊序(岩村通世) 少年法の哲学的考察(小野清一郎) 少年保護制度の適用に関する諸問題(森山武市郎) 我が古法に於ける少年保護(石井良助) 少年保護と保安処分(安平政吉) 少年矯正教育の本質について(内丸廉) 少年保護機構並に其の業績一班(不破武夫) 独逸に於ける少年保護法規の沿革と現状(佐伯千仞) 仏白に於ける少年保護の沿革と現状(木村亀二) 英国の児童少年法(穂積重遠) 家族の機能と子女の薫陶(戸田貞三) 要保護少年の心理(田中寛一) 少年保護と精神医学(内村祐之) 性格異常少年の保護矯正に就いて(杉田直樹) 勤労青少年の動向について(諏訪義等) ／327.67-Sh31A └13433

★司法研修所. 少年保護事件と刑事事件との関連について 昭26 48p (裁判官特別研究叢書 9) 「少年係裁判官の研究討論速記」 ／M320-Sa17A-9 └13434

★司法省 調査課. 少年保護司指針 昭6 212p (司法資料 160) 「原著者；ボール・ウエッツ」 ／M320-Sh31B-160 └13435

▽島田 正蔵. 不良児の教護 (厚生省児童局 児童福祉の内) 昭23 ／328.714-Ko83 └13436

★Slavson, S. R. 非行少年を再教育する 昭33 →13847 └13437

谷 貞信. 少年保護要論 丸善 昭13 440p『文献』 ／327.67-Ta87 └13438

宇田川 潤四郎. 少年防犯要綱 宇田川潤四郎,菊谷俔太郎,徳武義 大阪 協和図書出版 昭23 183p ＊㊿p231 ／327.67-U27 └13439

327.68 検察審査会法 ☆検察官→327.12

★検察審査会資料. 最高裁判所 →999c └13440

★検察審査会会同. 地方裁判所所在地検察審査会事務局長中央会同議事要録(昭33.4.25開催) 最高裁判所 昭34 107p (検察審査会資料 12) 「予算,人事,広報関係」 ／M327-Ke51-12 └13441

奥田 英一. 検察審査会法執務提要 三芳書房 昭24 191p ／327.68-O.54 └13442

★最高裁判所. 検察審査会執務提要 昭33 308p (検察審査会資料 11) ／M327-Ke51-11 └13443

★最高裁判所 刑事局. 検察審査員及び補充員に対する論告集 第1集 昭24 141p 「地方裁判所長，地方裁判所支部裁判官の論告(29件)を集録」 ／327.68-Sa21-1 └13444

★———— 検察審査会制度の話 昭24 178p (刑事裁判資料 17) 『関係法令—付録』 ／M326-Ke24-17 └13445

327.7 人権擁護法 ☆→:323.21,323.233

★自由人権叢書. 法務庁人権擁護局 →5145 └13446

★法務府 人権擁護局. 人権侵犯事件処理例集(昭25.4～26.3) 昭26 86p 部外秘「勧告,示談,中止,不問,移送関係を集録」 ＊特別公務員による人権侵犯 一般公務員による人権侵犯 村八分 人身売買 参政侵害その他(選挙の自由侵害,新聞の自由侵害,生活権侵害,老幼者に対する酷使虐待,その他) 人権侵犯事件統計 ／327.72-H83 └13447

★———— 人権擁護について 昭25 106p 『関係法令一巻末』 ＊人権擁護委員のはなし 人権擁護委員の職務について 人権擁護局で取扱った人権侵犯事件処理の実例 ／327.7-H83 └13448

石川 毅. 検察と人権保障 昭23 →13013 └13449

327.71 刑事補償法 ☆国家賠償法→323.56

★司法省 刑事局. 刑事補償法案参考資料 昭5 88p ＊外国立法例：責ナクシテ受ケタル未決勾留ニ対スル損害賠償ニ関スル1904年7月14日ノ法律(ドイツ) 再審ニ於テ無罪ヲ言渡サレタル者ノ損害賠償ニ関スル1898年5月20日ノ法律(ドイツ) 独乙軍事治罪法(再審手続ニ於テ無罪ノ言渡ヲ受ケタル者ノ損害賠償) 独乙領事裁判ニ関スル法律 1904年11月23日ノ勅令 1898年11月22日ノ司法大臣ノ命令(独乙) 1904年8月27日ノ司法大臣命令(ドイツ) 不当ニ有罪ノ言渡ヲ受ケタル者ノ賠償ニ関スル1918年3月21日ノ法律(ドイツ) 未決勾留ニ対スル賠償ニ関スル1918.8.18ノ法律(墺太利) 伊太利刑事訴訟法(1913.2.27) 仏国刑事訴訟法(1808.11.27) 那威国刑事事件裁判手続法(1887.7.1) 洪牙利刑事訴訟法(1896.12.4)』 独逸民法 独逸民法施行法 官吏ニ代ル帝国ノ責任ニ関スル1910年5月22日ノ法律(ドイツ) 1909.8.1ノ法律(普国) 1914年5月14日ノ補充法律(普国)〔その他内国参考法令16件など〕 ／H0.077-Sh31 └13450

石黒 善一. 刑事補償法概論 巌松堂 昭25 64p 『文献一巻末』 ＊月1p40 ／327.71-I.73 └13451

泉二 新熊. 刑事補償法論 立興社 昭6 397p ／327.71-Mo84 └13452

二宮 丘一. 実際的刑事補償手続 京城 大阪屋号書店 昭8 260,74p 「校閲：増永正一」 付録. 改正朝鮮刑事令(改昭4制令7) 刑事補償法(昭6法60) ／327.71-N76 └13453

★最高裁判所 刑事局. 新刑事補償法・特殊司法警察関係等資料 昭25 166p 部外秘 (刑事裁判資料 39) ＊刑事補償法案(大6国会内閣提出案) 提案理由説明書 刑事補償法を改正する法律案(大4国会提出) 刑事補償法案について第四国会提出案と今回の案と相違する主な点(法務府検務局) 刑事補償法に対する衆議院修正案 …参議院修正案 刑事補償法(昭25法1) 刑事補償法案参照条文抄 新刑事補償法について(横井大三講述) 刑事補償規則 …規則説明書 刑事補償請求事件の累年比較表(法務府検務局) 特殊司法警察制度の概観(法務府検務局) 郵政監察制度の概要(郵政省監察局) 新郵政監察制度の基調(郵政省監察局小池局長) 郵政省設置法における郵政監察官の地位(小池局長) ／M326-Ke29-39 └13454

菅原 達郎. 刑事補償法・改正違警罪即決例講話 法制時報社 昭6 8版 194p 「初版：昭6」 付. 巡査分限令及懲戒令(身分保障法) ／327.71-Su23 └13455

高田 卓爾. 刑事補償法 有斐閣 昭38 94p (法律学全集 44) 『文献一巻末』 ／320.8-H89C-44 └13455a

滝川 幸辰. 刑事補償法 日本評論社 昭13 22p (新法学全集 19) ／320.8-Sh63-19 └13456

★横井 大三. 新刑事補償法逐条解説 最高裁判所 昭25 24p (刑事裁判資料 42) 「昭25法1」 ／M326-Ke24-42 └13457

———— 新刑事補償法大意 立花書店 昭25 211p 『文献—はしがき』 ／327.71-Y76 └13458

327.72 人身保護法

★人身保護法運用協議会速記録, 東京地方裁判所主催 最高裁判所 昭23 89p (民事裁判資料 11) ／M324-Mi44-11 └13459

伊藤 修. 人身保護法論 良書普及会 昭24 194p ／327.72-I.89 └13460

★柏木 忠. 人身保護法 司法省調査課 昭23 164p (司法研究 35-4) ／M320-Sh31-35(4) └13461

小林 一郎. 人身保護法概論 有斐閣 昭24 278p 「昭23法199」 ➡㊿p231 └13462

★最高裁判所 民事部. 人身保護法解説 昭23 224p (民事裁判資料 8) 付. 人身保護法関係法規及び通達 書式例 人身保護法及び規則英文 ／M324-Mi44-3(8) └13463

★———— 人身保護法関係資料 2 昭23 →2517 └13464

★最高裁判所 民事局. 人身保護法 付. 人身保護規則 昭24 40p 「昭23法199」 ／327.72-Sa21 └13465

327.8 訴訟事件(裁判事件). 訴訟記録(裁判記録) ☆訴訟記録書式集はそれぞれ関係法律に収む 例：民事訴訟記録→327.203 ☆外国の訴訟(裁判)事件はそれぞれ 327.9の下に国別に収む

【事件集】

花井 卓蔵. 訟廷論草 〔第1～7冊〕 春秋社 昭4～6 7冊 「発行：無軒書屋(第1～3冊), 春秋社(第4～7冊)」 ／327.8-H28-1 └13466

1. 満鉄事件を論ず 付. 陪審法に就て 508p 「昭2年版の増補再刊」 ／-H28-1(1)a (旧版) —— 昭2 392p ／-H28-1(1) └13467
2. 木内前京都府知事件を論ず 付. 鶏肋集 〔729〕p └13468
3. 軍艦金剛の建造請負に関する事件を論ず 付. 訟廷符 昭4 565p └13469
4. 国民大会事件を論ず 付. 軍国議会史要 〔637〕p └13470
5. 松島事件及樺太事件を論ず 昭5 〔595〕p 付. カイヨー夫人之獄梗概(上畠益三郎) └13471
6. 人肉事件を論ず 付. 管鑫鈔 昭6 〔673〕p └13472
7. 刺客事件を論ず 付. 訟庭印象記 昭6 610p └13473

▽警視庁史編さん委員会. 刑事事件 (警視庁史 大正編の内) 昭35 ＊おもな凶悪事件(高輪の三人強盗殺人事件ほか24件) おもな暴力及び窃盗事件 (暴力団の一斉取締ほか5件) 知能犯事件(シーメンス事件ほか10件) ／323.6-Ke27D-1(2) └13474

経済法律時報 特集(5) 著名商事事件裁判 その裁判とコメント 昭29 ＊帝国化学の会社整理事件(島野武) 津上製作所の更生開始決定一並に之に対する即時抗告(岡本尚一) 白木屋事件—議決権停止仮処分取消判決を許す(大橋光雄) ／M320-Ke29A └13475

岸清一訴訟記録集. 民事篇・行政篇・特許審判篇 岸同門会編 岸訴訟記録整理事務所 「発売：巌松堂」 ／327.8-Ki56 └13476

《民事篇》 第1～8輯 昭10～14 ／-Ki56-1

1. ピーエル事件・プレストン名誉毀損事件 付. プレンストン名誉毀損事件(英文梗概) 〔626〕p └13477
2. 海難救助事件 656p └13478
3. 報償契約事件 504p └13479
4. 船舶載貨重量噸事件 764p └13480
5. セメヨノフ金塊事件 1206p └13481
6. 火災保険(芦分倉庫爆発)事件 525p └13482
7. 石川県下選挙全部無効事件・九州鉄道損害要償事件・日本鉄道損害要償事件 1261p └13483
8. 庄川事件 1599p └13484

《行政篇》 第1～3輯 昭13,14 ／-Ki56-2

1. 「明所山」事件 上巻 1804p └13485
2. —— 下巻〔及び〕富士山国境争論事件 1805～2848p
3. 「特許審判篇第2輯を合綴」 浅草寺土地下戻事件・関川灌漑用水事件 特許審判篇：人工真珠製法特許<無効，権利範囲確認>審判事件・ヒーロー対ハーロー煙草商標事件 1510p └13486

《特許審判篇》 第1～2輯 昭12,14 ／-Ki56-3

1. 空中窒素固定法特許無効審判事件 1338p └13487
2. 〔→行政篇第3輯〕

毎日新聞 社会部. 生きている裁判 昭35 →11943a └13487a

正木 ひろし. わが法廷闘争 現代社 昭31 239p ＊人権の意識 論理の殺人 人権じゅうりんの諸相 首なし事件 青柳医師の場合 その後の「首なし事件裁判」 チャタレイ裁判の意味するもの 猥文 猥画の取締り チャタレイ事件の核心 チャタレイ裁判の判決によせて 八海事件の波紋 裁判官は信頼できるか 藤崎裁判長の弁明 三鷹事件のロボット達 「"と"しておくこと」の危険 三鷹事件の判決を読みて 平事件の判決 松川事件の判決をみる ナンジ人民飢えて死ね 法廷黙禱事件 悪法も法か？ 正義と真実 ／327.09-Ma61 └13488

大野 文雄．性の裁判記録　姦強・貞操侵害（強姦・強制猥褻・結婚詐欺）性的侮辱・性器毀損　大野文雄，矢野正則　酒井書店，法政書房　'63　291p　『文献一前付』　／327.8-O.67　└13488a

★司法研修所．事件の見方　刑事弁護要旨集　昭24　55p　＊殺人事件　公文書変造有価証券偽造行使詐欺　営利誘拐詐欺　婦女誘拐　／327.8-Sh31A　└13489

★――――　論告要旨集　1　昭24　118p　＊プラカード事件（吉河光貞）　泉機械製作所の労働争議事件（鈴木近治）　愛光堂の生産管理事件（勝田成治）　西尾末広に対する政党献金無届等事件（出射義夫）　軍服詐欺事件（田中万一）　／327.8-Sh31A-1(1)　└13490

★司法省 刑事局．強盗，殺人，死体遺棄事件記録　上，下　昭13　2冊　秘　（司法警察官吏訓練資料10）　／M327-Sh31A-10　└13491

▽――――　右翼思想犯罪事件の綜合的研究　（血盟団事件より2.26事件まで）　（みすず現代史資料　4の内）　／321.07-G34-1(4)　└13491a

上田 誠吉．誤まった裁判　八つの刑事事件　上田誠吉，後藤昌次郎　岩波書店　昭35　220p　（岩波新書）　＊八丈島事件　幸浦事件　三鷹事件　松川事件　二俣事件　八海事件　花巻事件　菅生事件　八つの事件の中から　／《教》327-U　└13491b

和島 岩吉．三つの無罪　人権と証言　本山書店　'60　246p　＊舞鶴事件一遺失物横領被告事件　信太山事件一戦時強盗尊属殺人事件　松原事件一選挙願擾事件　むすび一刑事裁判における人権の感覚一　／327.09-W16　└13492

【有沢事件】

鈴木 義男．有沢広己治安維持法違反被告事件弁護要旨　369p　「謄写．出版事項不詳」　／327.8-Su96-1　└13493

【チャタレイ事件】

チャタレイ事件第一審判決正文．有斐閣　'52　42p　（ジュリスト資料 52-1：ジュリスト第4号別冊付録）　「昭27.1東京地方裁判所刑事部第8部．裁判官：相馬貞一，津田正良，秋本尚道」　／327.8-C36　└13494

小沢 武二．チャタレイ夫人の恋人に関する公判ノート 1～5　小沢武二編　河出書房　昭26，27　5冊　／327.8-O.97-1　└13495

1. ＊「チャタレイ夫人の恋人」梗概　D.H.ロレンス略歴　公判日程　出廷する人々　起訴状　第1～3回の公判　151p　2. ＊公判日程　裁判関係者　第4～7回公判　148p　3. ＊裁判関係者　公判日程　第8～11回公判　197p　4. ＊第12～15回公判　166p　5. ＊第16～31回公判　340p

――――　チャタレイ夫人の恋人に関する公判ノート　論告・弁論・判決篇　小沢武二編集　河出書房　昭27　296p　／327.8-O.97-1(6)　└13496

法律のひろば 特集(3-11)　チャタレイ事件　昭25　＊チャタレイ起訴状　「ワイセツ」出版物の検挙（中込隆尚）　文学の立場から（中島健蔵）　／M320-H89F　└13497

伊藤 整．裁判　筑摩書房　昭27　486p　「チャタレー裁判記」　／327.09-I.89　└13498

▽門上 千恵子．チャタレイ裁判（愛は法をこえての内）　昭27　／320.9-Ka14　└13498a

▽正木 ひろし．チャタレイ裁判における基本的人権論争　（鈴木 基本的人権の研究の内）　昭29　／323.21-Su96-1　└13499

▽中込 陞尚．「チャタレイ夫人の恋人」裁判事件（平出 風俗犯罪の内）　昭27　／326.33-H64　└13500

Rolph, C. H.　チャタレー夫人の裁判　昭36　→13730a　└13500a

【大逆事件】

→p552右

【破防法違反事件】

▽破防法京都事件（破壊活動防止法違反被告事件）（宮内裕 戦後治安立法の基本的性格の内）　＊破防法第1号公判傍聴記（第1～43回公判　昭28.1.10～昭31.12.27於京都地裁）　破防法京都事件判決（昭31.12.27京都地裁）　破防法控訴趣意書，同補充書　／326.84-Mi86　└13501

【国鉄事件】

鈴木 義男．国鉄事件　林，田中被告弁護法要旨（抜萃）　172p　「謄写」　／327.8-Su96-2　└13502

【湖南事件】

→大津事件

【幸徳事件】

→大逆事件

【京大事件】

平田 元吉．京大法学部事件批判　滝川教授の「刑法読本」検討　京都　人文書院　昭8　72p　／327.09-H68　└13503

佐々木 惣一．京大事件　佐々木惣一［ほか6名］編　岩波書店　昭8　400p　＊佐々木惣一：大学教授の職責と其の地位，休職処分手続の違法と不当，所謂解決案の意味について　末川博：教授休職問題をめぐって，京大事件についての或手紙　滝川幸辰：罷免理由をたどる，満中から見る，近親に送る手紙　田村徳治：京大問題新解決案批判　恒藤恭：死して生きる途，総長と教授と学生大衆，或京大学生に送る書信，滝川事件の経過から見た大学自治の問題，「解決案」に関する虚報を匡す　宮本英雄：京大問題の真相　森口繁治：京大事件と吾々の立場，京大事件の処置及び説明，同僚擁護に非ず　佐々木惣一：その後の事ども　付録．昭8.5.26発表の京大法学部教授一同声明書，昭8.7.22発表の田村恒，藤岡教授声明書，昭8.7.27発表の講師助手副手団声明書　／377.02-Sa75　└13504

滝川 幸辰．激流　昭和レジスタンスの断面　河出書房新社　昭38　再版　274p　／《教》377-T　└13504a

▽田中 耕太郎．京大・滝川事件（田中，我妻，大内，宮沢 大学の自治の内）　昭38　／328.82-Ta84-1　└13504b

【丸正事件】

正木 ひろし．告発　犯人は別にいる　正木ひろし，鈴木忠五　実業之日本社　昭35　285p　＊反証　裁判告発　／327.09-Ma61-3　└13505

【松川事件】

★松川事件第一審判決．法務府検務局　昭26　414p　（検察資料 19）　／M327-Ke51A-19　└13506

松川事件上告審弁論．松川事件弁護団常任世話人会　労働法律旬報社　昭34　800p　／327.8-Ma79B　└13507

★松川事件における検事の論告．法務府検務局　昭25　［183］p　（検察資料 13）　／M327-Ke51A-1　└13508

松川事件資料(No. 1, 2, 4-1, 2)　松川事件対策委員会　'54，'55　4冊　／327.8-Ma79

1. 控訴審判決理由要旨 付．第一審判決主文及び判示事実解説　77p
2. 赤間被告の自白　381p
4-1, 2. 無実の論証（岡林主任弁護人弁論要旨）　2冊：384p　└13509

広津 和郎．松川事件のうちそと　広津和郎編　光書房　昭34　257p　＊今や最後の段階に来た（広津和郎）　第二審の法廷録音　判決に憤激した被告たち　歪曲と捏造による第二審の判決（広津和郎）　かく闘って来た（武田久）　消えた人（熊谷達雄）　／327.09-H75　└13510

――――　松川裁判［第1］～第3　筑摩書房　昭30～33　3冊　／327.09-H75-1　└13511

［1］　＊事件の概要　「仮定」と「可能性」の裁判　赤間自白の問題　自白と事実の喰違い　謀議に出たのは幽霊か　玉川警視等の証言　高橋被告のアリバイ　高橋被告の身体障碍　証言を歪曲した判定　302p

2.　＊その夜本田被告は酔っていた　本田被告のアリバイ　証人木村泰司の供述変更　譫弁と歪曲と捏造と　証人矢部寛一郎の重要性　電話の問題　再び永井川信号所南部踏切について　謝礼金の問題　242p

3.　＊8月12日の電話連絡　国鉄13日謀議　裁判官の捏造　太田は如何に取調べられたか　弁護依頼の手紙と手記　第二審裁判官の無法な法律論　国鉄15日謀議　佐藤一被告のアリバイ　加藤被告の場合　鈴木，二宮，阿部被告の場合　他人の自白を証拠に仕立てる技術　杉浦被告が首謀者である証拠はない　加藤被告の運休貨物列車の連絡　網にかかった魚　パールとスパナ　387p

――――　松川裁判　中央公論社　昭33　438p　地図　＊事件の概要　「仮定」と「可能性」の裁判　赤間自白の問題　自白と事実の食違い　謀議に出たのは幽霊か　玉川警視等の証言　高橋被告のアリバイ　高橋被告の身体障碍　証言を歪曲した判定　その夜本田被告は酔っていた　本田被告のアリバイ　証人木村泰司の供述変更　譫弁と歪曲と捏造と　証人矢部寛一郎の重要性　電話の問題　謝礼金の問題　八月十二日の電話連絡　国鉄十三日謀議　裁判官の証拠捏造　太田はいかに取調べられたか　弁護依頼の手紙と手記　第二審裁判官の刑事訴訟法論　国鉄十五日謀議　佐藤一被告のアリバイ　加藤被告の場合　鈴木，二宮，阿部被告の場合　他人の自白を証拠に仕立てる法律技術　杉浦被告が首謀者である証拠はない　加藤被告の運休貨物列車の連絡　網にかかった魚　パールとスパナ　被疑者以外の者　被告人以外の者　／327.09-H75-2　└13512

法律時報 特集(26-7)　松川事件判決の法的問題点　昭29　→10663　└13513

法律のひろば 特集(12-10)　松川事件の最高裁判決について　昭34　＊松川事件の最高裁判決について（青柳文雄）　真犯人はこの中にいる？一松川判決読後感（向江璋悦）　資料：松川事件最高裁大法廷判決主文および理由の要旨　／M320-H89F　└13514

ジュリスト 臨時増刊('59-9)　松川事件　破棄差戻判決の意味するもの　昭34　＊松川上告審判決と共謀問題（平場安治）　判決を読んで（植松正）　若干の感想（高田卓爾）　松川事件における破棄判決の拘束力（井上正治）　共謀共同正犯の理論（下村康正）　松川裁判おかめ八目（野村正男）　座談会・松川事件最高裁判決をめぐって（我妻栄，宮沢俊義，鈴木竹雄，兼子一，平野竜一，加藤一郎）　松川事件判決についての新聞論調　座談会・刑事裁判の反省（青柳文雄，岩田誠，岸盛一，横川敏雄，平野竜一）裁判官のあり方（日沖憲郎）　検察官のあり方（大竹武七郎）　法廷外闘争について（森長英三郎）　裁判批判の論理とヒューマニズム（染野義信）　広津評決の検討一（青柳文雄）　松川判決と諏訪メモ　数の錯覚　／M320-J97　└13515

松川文集編纂委員会．真実は壁を透して　月曜書房　昭26　215p　／316.1-Sh63　└13516

松川事件対策委員会．松川事件の法律問題　事件受理申立理由書・第二審判決理由抄・松川事件報告要旨　昭30　74p　／327.8-Ma79A-1(1)　└13517

▽毛利 与一．誤判へ誘うもの　松川事件を契機として（末川古稀記念 権利の濫用 上の内）　昭37　／324.04-Su17-5(1)　└13517a

歴史評論 特集(52, 67)　松川事件と歴史学　昭29, 30　／M20-R25c　└13518

52.　＊松川事件前史覚書一 '49年における福島県下の労働闘争（庄司吉之助）　ルポルタージュ・松川判決の日に（東北大歴研）　各地での反響（民科東京支部ほか）　松川10の誓い　被告団からの手紙　弁護団声明［ほか］

67.　＊松川事件被告との面会記事（鈴木正四）　歴史学徒へのお願い（鈴木信）　松川と三鷹（竹内景助）

労働法律旬報 特集(249)　松川調査団　昭31　＊松川事件調査団におうも（岡林辰雄）　調査団のあゆみ（武田久）　座談会・松川事件の法律問題（青柳盛雄ほか）　松川事件と労働運動（佐々木守雄）［ほか］　／M328.6-R59B　└13519

佐藤 一．被告　松川事件の二十人　平凡社　昭33　319p　（人間の記録双書）　／327.09-Sa85　└13520

山田 清三郎．二十人の被告たち，松川事件真実の証言　新読書社出版部　'58　244p　／327.09-Y19　└13521

★山本 諫．松川事件における公判手続の運用に関する研究　昭27　→13242　└13521a

吉原 公一郎．松川事件の真犯人　ジョージ・クレーと九人の男　三一書房　'62　2刷　238p（三一新書 334）　「吉原公一郎は雅名．本名不詳」　／326.09-Y87　└13521b

【松島疑獄事件】

松林 亮．疑獄松島事件　昭2　84p　／327.09-Ma73　└13522

【明糖事件】

野依 秀市．明糖事件の真相　実業之世界社　昭7　100p　／327.09-N98　└13523

【三鷹事件】

三鷹事件判決全文．法律時報編集部　日本評論社　昭25　130p　（法律時報別冊）　「昭25.8.11東京地方裁判所刑事第2部．裁判官：鈴木忠五，荒川正二郎，服部一雄」　／327.8-H89　└13524

★三鷹事件公判速記録．1～8　法務府検務局（検察資料 1, 2, 6, 15, 20, 25, 27）　「第1～18回公判．8以下欠」　／M327-Ke51A　└13525

法律のひろば 特集(8-9)　三鷹事件判決とその法律問題　昭30　＊書面審理と死刑（牧野英一）　弁論を開かなかった三鷹事件一その違法性と不妥当性（真野毅）　三鷹事件の法律問題一上告審における口頭弁論と電車往来の危険（伊達秋雄）　三鷹事件最高裁判所判決全文　／M320-H89F　└13526

【大津事件】

児島 惟謙．大津事件顛末録　児島惟謙述　春秋社　昭16　152，［62］p　「花井卓蔵校」　／327.09-H28　└13527

三浦 順太郎．大津事変実験記　愛善社　昭4　85p　／327.09-Mi67　└13528

大場 茂馬．湖南事件と大浦庇護事件　憲政の危機と刑政の廃頽　刑政書院　大5　再版　187p　／327.09-O.11　└13528a

★滋賀県．露国皇太子御遭難之始末　大津地方裁判所　昭35　[92]p「明25滋賀県庁で編纂した記録の復製．謄写」　／327.09-Sh27　13529

【サド事件】

現代思潮社　編集部．サド裁判　上，下　現代思潮社　'63　2冊「東京地方裁判所刑事第18部裁判記録（昭36.8.10～32.10.25）」　*月8324　／327.8-G34-1　13529a

【昭電事件】

★[昭和電工事件]　東京地方検察庁　昭26,27　45冊　⇒→月36p16,17　＊昭和電工事件論告総目次　芦田グループ事件　栗栖グループ事件　日野原グループ事件　末広幸次郎に対する議院における証人の宣誓及び証言等に関する法律違反事件論告　松下権八事件　尾津久子に対する贈賄事件論告　松下，尾津関係事件論告正誤表　被告人重政誠之　被告人大野伴睦に対する論告　／327.8-Sh97-1～9　13530

沢　敏三．昭電疑獄の全貌　京都　みえ書房　昭24　118p　／327.09-Sa93　13531

【砂川事件】

▽砂川事件（日本国とアメリカ合衆国との間の安全保障条約第三条に基く行政協定に伴う刑事特別法違反各被告事件）判決・論告要旨・弁論要旨（鈴木憲法と条約と駐留軍の内）　昭34　／323.23-Su96-12　13532

法律時報　特集（32-2）　最高裁をめぐる法と政治：砂川事件判決を中心に　昭35　＊最後の法廷はこれから始まる（真野毅）　最高裁判決の欠陥と矛盾（恒藤恭）　砂川事件破棄判決と憲法（木村亀二）　判決と安保条約ならびに自衛隊（戒能通孝）　砂川判決と統治行為論など（今村成和）　最高裁判決における憲法—安保条約の二側面（高野雄一）　判決と「世界」の立場（天野和夫）　インタヴュー伊達判事に聞く（編集部）　砂川判決における法と政治（長谷川正安）　最高裁メカニズム論（和田英夫）　続・砂川判決と法の解釈（渡辺洋三）刑事特別法2条の意味について（藤木英雄）　砂川判決における法の解釈（和田英夫ほか5名）　砂川公判の経過（佐伯静治，内藤功）　新聞はどう論じたか（山田要）　最高裁はこれでいいか＜全員一致は歓迎できない＞（有倉遼吉）　統治行為論の混乱（大西芳雄）　国際法的問題点は正当（経塚作太郎）　司法権の範囲を出てはならない（栗山茂）　憂うべき断層（宮崎繁樹）　審査権の放棄を悲しむ（一円一億）　最高裁は日本の裁判所である（熊倉武）　「護憲」か「護権」か（黒田了一）　日本の危機を救する裁判（浅井清信）　法の支配の範囲を拡げよ（斎藤秀夫）　憲法解釈の本質からの逃避（荘子邦雄）　不信感を裏書した判決（吉川経夫）　座談会・砂川裁判を追って（朝日，毎日，共同，荒畑豊）　／M320-H89D　13533

法律のひろば　特集（13-2）　砂川事件最高裁判決を評論する　昭35　＊砂川判決小見—憲法議会の論議と対照して（佐藤達夫）　砂川事件の上告判決と伊達判決（尾後貫荘太郎）　砂川判決—条約違憲審査権を中心に（経塚作太郎）　砂川事件の最高裁判決と統治行為論—司法的思考の成熟度について（安倍治夫）　砂川事件の最高裁判決について（白石健三）　砂川事件最高裁判決全文　／M320-H89F　13534

ジュリスト　臨時増刊（昭35.1）　砂川事件上告審判決　＊裁判と政治　砂川判決の問題総評（佐藤功）　刑事法の視点から（植松正）　国際法の視点より（入江啓四郎）　砂川最高裁判決はなにを確定したか（長谷川正安）　座談会・砂川事件最高裁判決をめぐって（我妻栄，横田喜三郎，宮沢俊義ほか4名）　憲法の番人のあり方（斎藤秀夫）　砂川事件上告審判決について（有倉遼吉）　砂川事件上告審判決について（高野雄一）　最高裁砂川事件について　／M320-J97　13535

綜合法学　特集（19）　砂川判決について　昭35　→3483　13536

【大逆事件】

▽江口　渙．幸徳事件の真相（思想と生活の内）　昭23　／304-E33　13536a

神崎　清．獄中手記　神崎清編　実業之日本社　昭25　520p　（大逆事件記録　1）　／327.09-Ka59　13537

———　大逆事件記録　第1巻　獄中手記　神崎清編　実業之日本社　昭25　[68],520p　／327.8-Ka59A-1（1）　13538

塩田　庄兵衛．秘録大逆事件　上，下　塩田庄兵衛，渡辺順三編　春秋社　昭34　2冊『文献—下巻巻末』　／327.8-Sh72-1　13539

上．＊大逆事件の背景　解説その1（塩田庄兵衛）　大逆事件の真実　解説その2（渡辺順三）　大逆事件裁判記録＜上＞　検事聴取書　予審調書　282p

下．＊大逆事件裁判記録＜下＞　予審調書　意見書＜予審判事の＞　決定書＜予審終結の＞　判決書　陳弁書＜幸徳秋水＞　社会主義と無政府主義に対する私の態度について（大石誠之助）　獄中から—被告たちの書簡　302p

【平事件】

★[平事件]　仙台高等裁判所　昭34　9冊「被告人草野直子外152名に対する騒擾・建造物侵入等被告事件」　／327.8-Ta23-1　13540

[1]　被告人控訴趣意書　「小宮薫ほか8名の被告人控訴趣意書」　25p

[2]　弁護人控訴趣意書　「弁護人：竹沢哲夫，大塚一男，岡林辰雄，菅井良助」　44p

[3]　検察官控訴趣意書　1．統一組分　「検事：宮本彦仙」　459p

[4]　——　2．分離組分　「検事：宮本彦仙」　328p

[5]　被告人答弁書　246p

[6]　——　384p

[7]　検察官答弁書　「検事：大越正蔵」　25p

[8]　第二審判決（昭33.6.30,7.1）　1,2　2冊　「裁判官：籠倉正治，細野幸雄，岡本二郎」

【高松事件】

若林　三郎．農民運動と高松事件　長越信陽堂　大14　285p　／327.09-W17　13541

【武生事件】

★武生事件における検事の論告．法務府検務局　昭25　190p　（検察資料14）　／M327-Ke51A-14　13542

【滝川事件】

→京大事件

【帝銀事件】

★帝銀事件における検事の論告．法務府検務局　昭25　[106]p　（検察資料9）　／M327-Ke51A-9　13543

【帝人事件】

今村　力三郎．帝人事件弁論　金石一雄　昭13　438p　／327.8-I.44　13544

乾　政彦．帝人事件弁論　金石一雄　昭12　170p　／327.8-I.59　13545

河合　良成．心境　昭11.6.18帝人公判廷に於ける最終陳述　18p　／327.8-Ka93-1　13546

河合　良成．帝人公判廷最終陳述（昭12.10.5）　元享社　116p　／327.8-Ka93-2　13547

———　帝人心境録　アジア書房　昭13　544p　／327.09-Ka93　13548

公荘　惟和．帝人事件　大蔵省関係弁論断片　公荘惟和，有馬忠三郎編　昭13　107p　／327.8-Ko87　13549

三土　忠造．帝人事件と私の心境　公判廷に於ける三土忠造氏陳述速記　小笠原喜太郎　昭12　49p　／327.8-Mi63　13550

野中　盛隆．帝人を裁く　平凡社　昭13　16版　497p　／327.09-N95　13551

★司法研修所．刑事弁護資料：乾[政彦]博士の帝人事件弁論　昭25　84p　／327.8-Sh31A-2　13552

鈴木　義男．帝人事件弁論　高屋市二郎　昭13　490p　／327.8-Su96　13553

【燈台社事件】

★司法省　刑事局．燈台社事件検事聴取書　明石順三，勝田義雄　昭15　417p　（思想資料パンフレット特輯）　／327.8-Sh31　13554

【八海事件】

藤崎　晙．八海事件　裁判官の弁明　昭31　232p　あとがき（戒能通孝）　／327.09-F66　13555

———　証拠　続八海事件　一粒社　昭32　307p　／327.09-F66-1　13556

原田　香留夫．八海裁判記　真実　大阪　大同書院　昭31　302p　／327.09-H32　13557

法律のひろば　特集（10-12）　八海事件上告審判決をめぐって　昭31　＊刑事上告裁判の2,3について（安平政吉）　私は上告棄却を信じていた（藤崎晙）　八海事件最高裁判決全文　／M320-H89F　13558

正木　ひろし．検察官　神の名において，司法殺人は許されるか　光文社　昭31　252p　（カッパ・ブックス）「本名：正木昇．八海事件における見解を論述したもの」　／327.09-Ma61-1　13559

———　裁判官，人の命は権力で奪えるものか　光文社　昭30　8版　217p　（カッパ・ブックス）　／327.09-Ma61-2　13560

【ゾルゲ事件】

尾崎　秀樹．ゾルゲ事件　尾崎秀実の理想と挫折　中央公論社　昭38　212p　（中公新書　8）「関係者一覧—巻末』　／(教)319-O　13560a

ゾルゲ事件．1～3　みすず書房　昭37　3冊　（現代史資料　1～3）　「解説：小尾俊人」　／210.7-G34-1　13560b

1．＊ゾルゲを中心とせる国際諜報団事件（内務省警保局保安課）　リヒアルド・ゾルゲの手記　検事訊問調書　予審判事訊問調書　予審終結決定　東京地裁判決文　大審院上告棄却決定　歴史のなかでの「ゾルゲ事件」　555p

2．＊尾崎秀実に関するもの：尾崎秀実の手記　特高警察官意見書　司法警察官訊問調書　検事訊問調書　予審判事訊問調書　予審終結決定　東京地裁判決文　大審院判決　ゾルゲに関するもの：特高警察意見書　557p

3．＊クラウゼンの手記　マックス・クラウゼンに対する検事訊問調書　マックス・クラウゼンに対する予審判事訊問調書　マックス・クラウゼンに対する予審終結決定　宮城与徳に対する検事訊問調書　宮城与徳の手記　宮城与徳に対する予審判事訊問調書　宮城与徳に対する予審終結決定　アンナ・クラウゼンに対する検事訊問調書及び予審請求書　アンナ・クラウゼンに対する予審判事訊問調書及び予審終結決定　アンナ・クラウゼンに対する東京地裁判決文　西園寺公一に対する検事訊問調書　西園寺公一の手記　西園寺公一に対する予審訊問調書　西園寺公一の予審終結決定　西園寺公一の東京裁判決文　ブランコ・ド・ヴーケリッチの手記　ブランコ・ド・ヴーケリッチに対する判決文　その他の判決文（小代好信，田口右源太，水野成，船越寿雄，川合貞吉，九津見房子，北林トモ，秋山幸治，安田徳太郎，菊地八郎）

【その他の事件】

★被告人古川高志外一名強盗，強盗殺人窃盗，被告事件記録．最高裁判所　昭31　754p　部外秘　（刑事裁判資料115）「死刑誤判の疑いある事件として考えられた事件の裁判記録」　／M326-Ke24-115　13561

★刑法第78条ノ罰．被告人天野辰夫外53名　第1～3，5，7，8冊　東京地方裁判所　昭9,10　6冊　／327.8-To46-1　13562

1～3，5．　被告人予審訊問調書

7．　証人予審訊問調書

8．　大審院予審訊問調書

★明治28年3月24日清国李欽差頭等全権大臣鴻章ヲ狙撃シタル小山豊太郎ニ対スル謀殺未遂被告事件ノ公訴記録．司法省調査部　昭12　156p　（司法資料232）　／M320-Sh31B-232　13563

中西清一背任，小日山直澄偽証被告事件公判速記．

1～8　大11　8冊　／327.8-N38-1　13564

1．　公判，第1～5回（大11.1.11～2.2）　237p

2．　——，第6～13回（大11.2.24～5.3）　283p

3．　——，第15～24回（大11.9.11～10.16）101p

4．　中西清一背任被告事件ニ対スル弁護人高根義人弁論　319p

5．　——　弁護人花井卓蔵弁論　202p

6．　——　弁護人牧野良三弁論　289p

7．　——　弁護人鵜沢総明弁論　64p

8．　小日山直澄偽証被告事件ニ対スル弁護人江木衷弁論，平松市蔵弁論　119p

★瀆職（高村増太郎外49名）偽証（竹内辰治郎）判決　425p「昭6.9.30 東京地方裁判所第3刑事部．裁判官：池田確二，浜田潔夫，日沖憲郎」　／327.8-To46-2　13565

★東京市会議員瀆職被告事件論告要旨．東京地方裁判所検事局　昭6　178p　／327.8-To46A　13566

安藤　秀雄．ロンソンライター特許侵害事件の経過　昭27　→14633　13567

法律のひろば　特集（9-7）　いわゆるポポロ劇団といわゆる舞鶴事件の判決と問題点　昭31　＊実質的違法性の問題（三木忍）　大学の自由（桑木務）　いわゆるポポロ劇団事件の第二審判決　いわゆる舞鶴事件の第一審判決　／M320-H89F　13568

中村　儀蔵．大倉対川崎銑鉄訴訟事件之追憶　中村儀蔵編　昭3　82p　／327.09-N37　13569

327.9　外国の司法制度，訴訟手続法

各国一般

憲法調査会．憲法裁判に関する各国憲法の立法例　昭32　15p　（憲法調査会資料　司法1）「“憲法裁

判"(法制局第一部)の増刷. 調査対象：12国. 謄写」 /M323.2-Ke51-7(1) 13569a

★Magnus, Samuel W. 諸外国に於ける弁護士制度概観 司法省調査課 大15 248p (司法資料95)「マグヌス編"諸外国に於ける弁護士制度の概観的記述"を訳出したもの」 /M320-Sh31B-95 13570

▽加藤 正治. 諸国現行破産法ノ分類 (破産法研究 1の内) 大13 /327.36-Ka86-1(1)a 13571

★敷田 稔. 各国における交通事件裁判手続法 法務総合研究所 昭36 146p (法務研究 48-5)
＊問題の所在 アメリカにおける交通事件・裁判手続法 オランダにおける交通事件・裁判手続法の特色 日本における交通事件・裁判手続法とこれをめぐる諸問題 付. 英文資料
/M320-H83-48(5) 13571a

Hirschberg, Max. 誤判 マックス・ヒルシュベルク[著] 安西温訳 日本評論新社 昭36 297p
「原題：Das Fehlurteil im Strafprozess von Dr. Max Hirschberg. Stutt., Kohlhammer, '60.」『文献—後付』 ＊一般的刑事訴訟における誤判 政治的訴訟における誤判 実例：シーラ事件(米)ほか欧米の誤判実例47件 /327.9-H75 13571b

菊地 博. 陪審制度について 昭34 →13274 13572

327.922A 中華民国

≪中華民国・法務統計≫

中国('12～：中華民国)司法部. 民事統計年報 司法部総務庁第五科 南京 ≪所蔵≫ 第1次(中華民国3['14]年度), 第2次(中華民国4['15] 年度 /327.92-C62-1 13573

———— 刑事統計年報 司法部総務庁第五科 南京 ≪所蔵≫ 第1次 (中華民国3['14]年度) /327.92-C62 13574

≪中華民国・司法制度≫

▽浅井 敦. 中華人民共和国の最高裁判所 (憲法研究所 最高裁判所にかんする研究の内) 昭38 /327.11-Ke51 13574a

★▽福島 昇. 中華民国の公証人制度 (司法研究 34-12の内) 昭23 /M320-Sh31-34(12) 13575

外務省 条約局. 支那ノ法制竝司法制度 付. 在支外国司法機関 …第二課 大14 160p (在支司法権撤廃ニ関スル国際調査委員会資料 3) /327.92-G15 13576

★梶川 俊吉. 中華民国司法制度 治外法権に関する研究 司法研究所 昭18 167p (司法研究 32-10)
＊中国司法制度の沿革 裁判並検察制度の現況 特殊司法機関 外国裁判機関 行刑制度 /M320-Sh31-32(10) 13577

★▽大森 高寿. 審級制度の現状：支那 (司法研究 31-3の内) 昭17 /M320-Sh31-31(3) 13578

小野 清一郎. 中華民国法院組織法 小野清一郎, 団藤重光 有斐閣 昭20 [100]p 付. 日華条文対照表「中華民国法制研究会蔵版」/327.92-O.67 13579

≪中華民国・民, 刑訴訟法≫

菊井 維大. 中華民国民事訴訟法 第1, 2, 3, ～9編 菊井維大, 兼子一 昭11, 13 →⑩p234 /327.92-Ki26-1 13580

▽斎藤 常三郎. 中華民国の破産法 (破産法及和議法研究 11の内) 昭13 /327.36-Sa25-1(11) 13581

小野 清一郎. 中華民国刑事訴訟法 上, 下 昭13～15 →⑩p234 /327.92-O.67-1 13582

322.922B 中華人民共和国

中国資料月報 特集(65) 中国の司法改革 昭28
＊人民法廷の成立と組織 人民法院の組織と機構 司法改革の諸問題 /M05-C62A 13583

福島 正夫. 中国の裁判 福島正夫, 幼方直吉, 長谷川良一 東洋経済新報社 昭32 218p /327.92-F84 13584

▽平野 義太郎. 新中国における人民のための司法の改善 (日本法社会学会 法社会学 1の内) 昭26 /321.6-N77-1 13585

▽宮内 裕. 司法制度 (アジア政経学会 中国政治経済綜覧の内) 昭29 /302.22-A92 13585a

▽———— 新中国の司法制度 (社会主義国家の刑法の内) 昭30 /326.98-Mi86 13586

▽史 良. 人民司法工作の成果 (中国研究所 中国における人民民主主義の建設の内) 昭27 /302.22-C62-2 13587

▽———— 新中国建設の三ケ年 上 司法 (中国資料月報 56の内) /M05-C62A 13588

▽浅井 敦. 中国の家事審判 (家族問題と家族法 7の内) 昭32 /324.608-Ka99-7 13589

327.9225 満洲国

★▽出射 義夫. 満洲国の検察制度 (司法研究 26-4の内) 昭14 /M320-Sh31-26(4) 13590

★▽大森 高寿. 審級制度の現状：満洲国 (司法研究 31-3の内) 昭17 /M320-Sh31-31(3) 13591

満洲('32～'45：満洲国) 司法部. 民事訴訟記録 …民事司 新京 康徳3('36) 232p /327.92-Ma47A 13592

327.9248 フィリピン

★上田 孝造. 比島に於ける司法制度の研究 司法研究所 昭18 322p (司法研究 32-1)『文献—前付』 /M320-Sh31-32(1) 13593

327.925 インド

★▽Wills. 印度に於ける医者の証人に対する質問 (司法資料 272付録2) 昭16 /M320-Sh31B-272 13594

327.9266 トルコ

▽斎藤 常三郎. 土耳古和議法と瑞西和議法 (破産法及和議法研究 6の内) 昭4 /327.36-Sa25-1(6) 13595

327.93 欧米諸国

≪欧米・法律扶助制度≫

★西 迪雄. 英国および北欧諸国における法律扶助制度 最高裁判所 昭35 81, 66p (在外研究報告5) ＊英, 瑞典, 諾, 丁, 芬 付録. ①英国：法律扶助申請書 弘報用リーフレット 扶助申請認容決定通知 扶助条件受諾書 扶助証明書 扶助申請却下決定通知 緊急証明書 助言申請書 ②北欧諸国：(瑞典)無料法律扶助料<'19.6.19> (瑞典)公式の法律扶助協会以外の訴訟外法律扶助に対する国庫補助に関する件<仮訳><'46.10.11勅619> (瑞典)生活困窮者に対する訴訟外法律扶助に関する協定<仮訳> デンマーク裁判法(抄)<仮訳> 社会の発展と弁護士<仮訳. ベルント・イエイレ(Bernt Hjejle)氏>の講演 /M320-Z1-5 13596

★▽野間 繁. 欧洲に於ける法律扶助事業 (司法研究 18-16) 昭9 /M320-Sh31-18(16) 13597

≪欧米・司法制度≫

比較法研究 特集(1) 各国最高裁判所の研究 昭30
＊英(末延三次) 米(鵜飼信成) 仏(雄川一郎) 独(山田晟) ソ連(福島正夫) /M321-H57 13598

———— (2) 裁判官の選任方法及び身分の保障に関する比較法的研究 昭31 ＊日(田中和夫) 英(山田幸夫) 米(田中和夫) 独(豊田悦夫) ソ連(松下輝雄) /M321-H57 13599

★▽宮崎 繁樹. ヨーロッパ人権裁判所について (司法研修所論集 上の内) 昭37 /321.04-Sh31-2(1) 13599a

▽長島 毅. 英独仏に於ける裁判所構成法の概観 (現代法学全集 26 第6編) ＊英, 独, 仏 /320.8-G34-26 13600

▽中村 宗雄. 西欧諸国の訴訟制度並びに大学機構 (自然科学に範型を求めた民事訴訟理論の再構成の内) 昭30 /327.201-N37-2 13601

★▽野間 繁. 欧洲に於ける寡額裁判所 (司法研究 18-16の内) 昭9 /M320-Sh31-18(16) 13602

臨時司法制度調査会. 外国司法制度図表 (米, 英, 加, 西独, 仏, 伊等) 昭38 15図 (臨時司法制度調査会資料 10) /M327-R45-10 13602a

★▽最高裁判所. 欧米諸国の裁判所における主な裁判官補助者とその職務内容 (民事裁判資料 68の内) 昭34 /M324-Mi44-68 13603

★真田 禎一. 輓近欧米諸国に於ける政治経済の動向と司法 司法省調査部 昭13 83p (司法研究 24-2)『文献—前付』 /M320-Sh31-24(2) 13604

関根 小郷. アメリカ, イギリス, フランス, ドイツ, イタリーの上告裁判所・憲法裁判所の制度, 運用の調査報告 関根小郷, 位野木益雄 昭32 119p 「謄写」 /327.9-Se36 13605

★▽菊井 維大. 上訴の制限 (民事裁判資料 10の内) 昭23 ＊欧米主要立法概観(独, ダンチヒ, 墺, 洪, チェコ, 波, 瑞典, 芬, 諾, アイスランド, 瑞西, 葡, 土, 仏, 伊, 白, 蘭, 希, エストランド・レットランド・リタウエン, 勃, 英蘭, 英, カリフォルニア, 丁, 西, 羅, ソ連, 紐育) 上訴制限の理由 /M324-Mi44-10 13606

★司法省 調査課. 欧洲諸国に於ける上訴制度 大15 214p (司法資料 96)「飜訳：中野峯雄」 ＊上訴制度 (Richard Schmidt) 改正訴訟法規の経験 (Heinrich Schultz) 英国民事訴訟法の上訴制度(Gerland) オーストリア民事上訴に於ける上訴に関して (Rudolf Pollak) 伊太利に於ける破毀制度の現在及び将来 (Florenz Calamandrei) 瑞西及びスカンディヴィアの訴訟法に於ける上訴制度 (A Mendelssohn Bartholdy) /M320-Sh31B-96 13607

≪欧米・民訴法≫

★▽最高裁判所 民事部. 欧洲諸国における民事裁判審級制度の概要 (民事裁判資料 10の内) 昭23 /M324-Mi44-10 13608

和訳欧洲各国民事訴訟法. 清水書店 大15 [447]p 「司法省蔵版」 ＊独, 墺, 匈, 仏, 伊, 白 /327.9-O.78 13609

★石神 武蔵. 強制執行に於ける優先平等両主義の比較 司法省調査課 昭10 288p (司法研究 20-3) ＊独, 仏, 瑞西 独逸民事訴訟改正草案 法律政策的観察 /M320-Sh31-20(3) 13610

▽斎藤 常三郎. 1929年欧羅巴大陸に制定せられたる各和議法に就て (破産法及和議法研究 7の内) 昭6 /327.36-Sa25-1(7) 13611

★▽永沢 信義. 外国に於ける商事裁判制度の沿革と現状 (司法研究 26-14) 昭14 ＊古代(希, 羅馬) 中世(概説, 伊, 西, 仏, 独) 近世より現代迄(概説, 仏, 独, 墺, 其の他の諸国) /M320-Sh31-26(14) 13612

農商務省 農務局. 諸外国ニ於ケル小作争議仲裁制度要綱 大11 67p 「小作参考資料」 付. 労働争議仲裁制度 ＊英, 独, 伊, チェコ, 仏 /327.9-N97 13613

大橋 誠一. 欧米の調停制度 日本調停協会連合会 昭32 43p (調停シリーズ 2) ＊諾, 丁, 米, 独, 仏, 伊 /327.93-O.28 13614

★▽司法省 調査課. 調停制度概観 (司法資料 25 付録) ＊英国及其属領諸邦ニ於ケル調停制度概論(ルードウィヒ・ゴスマン) 欧洲大陸法系諸国ニ於ケル調停制度(ロールフィング) /M320-Sh31B-25 13615

≪欧米・刑訴法≫

★藤平 英夫. 各国に於ける過剰拘禁の緩和対策 法務府法制意見第四局 昭27 314p (法務研究 36-6)『文献—付録』＊英, 欧洲諸国, 日 /M320-H83-36(6) 13616

★垂水 克己. 各国予審制度の比較研究 英・仏・伊の予審 司法省調査課 昭11 262p (司法研究 20-15) 付録. 明治前期の予審について /M320-Sh31-20(15) 13617

法律のひろば 特集(10-6) 諸外国における参審・陪審制度 昭31 ＊西独(蒲原大輔) 仏(鈴木寿一) ソ連(宮崎昇) 米(安倍治夫) 中国(幼方直吉) /M320-H89F 13618

法曹会. 陪審法制 大9 →⑩p233 /327.9-H94 13619

★司法省 調査課. 陪審制度視察報告書集 付. がるそん 教授述陪審制度論 大15 186p (司法資料 85) ＊⑩p235 /M320-Sh31B-85 13620

▽宮原 三男．欧洲諸国の少年法と比較的考察（明大法学部75周年論集の内）昭32 ／321.04-Me25-1 └13621

327.933 英米

≪英米・司法制度・訴訟手続一般≫

【司法理論】

末延三次先生還暦記念 英米私法論集 '63→17864 └13621a

高柳 賢三．司法権の優位 増訂版 昭33→6885 └13622

【法律扶助制度】

★西村 克彦．英米における法律扶助制度の研究 法務府法制意見第四局 昭27 160p（法務研究 40-2）付録．'49年の「イギリス法律扶助及び法律助言に関する法律」(仮訳) 日本弁護士連合会の立案による法律扶助協会設立に関する具体案 スウェーデンの法律扶助制度 ／M320-H83-40 (2) └13623

【法曹教育】

★武藤 春光．米国・英国及び西独の法曹教育 司法研修所 昭37 269p（法曹教育叢書 1）付．我が国の法曹教育との比較的考察及び二，三の提案 ／M327-H93-(1) └13623a

【司法制度】

★▽Homer, Cummings．裁判所の規則制定権について（司法省民事局 民事訴訟法中改正案「参考資料」の内） 昭22 ／H0.072-Sh31A └13624

▽伊藤 正己．英米における裁判批判（清宮退職記念 憲法の諸問題の内） 昭38 ／323.04-Ki87 └13624a

★中場 嘉久二．英米法における少額裁判制度の研究 少額事件裁判所を中心として 司法研修所 昭32 302p（司法研究報告書 9-4）『文献一各章末』＊研究の目標とその範囲 少額事件裁判所の範囲とその司法制度上の地位 少額事件裁判所の設立を促した司法上の事情と右事情に対する同裁判所の機構ないし訴訟手続上の方策 アメリカの少額裁判所 イギリスの県裁判所 ／M320-Sh31A-9 (4) └13625

▽位野木 益雄．米英に於ける司法官の俸給（司法制度調査資料 1の内） 昭23 ／M327-Sh31B-1 └13626

★奥田 嘉治．米英に於ける司法官の地位と其の待遇の研究 司法省調査課 昭21 70p（司法研究 34-1） ／M320-Sh31-34 (1) └13627

★田原 義衛．英米に於ける司法官（裁判所判任官を含む）の養成訓練制度の研究 法務庁資料統計局 昭23 192p（司法研究 34-7） ／M320-Sh31-34 (7) └13628

★最高裁判所 刑事局．英米法における法廷の秩序維持 昭25 21p（刑事裁判資料 44）「末延三次の講演（昭24）」 ／M326-Ke24-44 └13629

★川口 光太郎．英米の検察制度について 司法省調査課 昭22 178p（司法研究 35-1）『文献一巻末』 ／M320-Sh31-35 (1) └13630

花岡 敏夫．海を越えて英米二大法曹団と交歓 米法曹は英国で何を見たか 花岡敏夫，谷邨直雄訳 第二東京弁護士会法制研究会 昭3 252p（研究叢書 2） ／327.93-H27 └13631

【訴訟手続法（一般）】

★▽船越 信勝．英米法における挙証責任（司法研究 39-5の内） 昭26 ／M320-H83-39 (5) └13632

★検察研究所．英米法講演集［その1］，その2 昭26，27 2冊（検察研究所資料 27，59） ／M327-Ke51B └13633

1. ＊日本における保釈と対照せるアメリカ合衆国の保釈の様相の若干について(エル・エー・オットー) 罪状認否手続について(スタンレー・エー・リース) 保護観察について(エル・エー・オットー) 証人尋問について(ベン・ブルース・ブレークニー) ある観点から見た反対尋問について(ベン・ブルース・ブレークニー) オブジェクションとエクセプションについて(アール・ビー・アップルトン) 推定について(ジー・ティー・ヘーゲン) 立証責任と推定について(ベン・ブルース・ブレークニー) 法廷侮辱罪について(エル・エー・オットー) 贈収賄について(スタンレー・エー・リース) 偽証罪について(イー・ダブリュ・ウガッスリー) 162p

2. ＊アメリカにおけるセルフ・インクリミネーション及びニューヨーク州における免除特権制度，法律の推定，刑事事件における証拠を獲得する手段としての電信電話の傍受＜Interception＞(以上スタンレー・エーリース) 罪状認否と仮出獄制裁について，伝聞証拠について，アメリカ法における上訴手続について，アメリカの Lawyerについて(ベン・ブルース・ブレークニー：Ben Bruce Blakeney) 108p

▽田中 和夫．英米証拠法（民事訴訟法講座 2の内） 昭29 ／327.208-Mi44-2 └13634

★鶴田 正三．英米における証人の供述義務の範囲 法務府法制意見第四局 昭25 124p（法務研究 38-1）『文献一巻末』＊証人の供述義務 証人の供述義務の範囲 身分関係に基く証言拒否権 証言事項の性質に基く証言拒否権 信頼通信 日本法との比較 ／M320-H83-38 (1) └13635

≪英米・民事訴訟法≫

▽川上 泉．英米民事訴訟における「Pre-trial Conference」について（岩松還暦記念 訴訟と裁判の内） 昭31 ／327.04-Ta91 └13636

★河野 春吉．英米民事訴訟手続における交互訊問の制度と実際 司法研修所 昭24 372p（司法研究報告書 2-2）『文献一巻末』／M320-Sh31A-2 (2) └13637

▽楠本 英隆．英米法における推定の原則の発展（中村教授還暦論集 訴訟法学と実体法学の内） 昭30 ／327.04-W41 └13638

★最高裁判所 行政局．英米法における宣言的判決 昭24 137p（行政裁判資料 7）付録．A．米国上院司法委員会小委員会の報告書（'34.5.10キング上院議員提出に係る第73議会第2会期上院報告書第1005号） B．立法例：イギリス最高裁判所規則 ニュー・ジーランド宣言的判決法 米国連邦宣言的判決法 ニュー・ヨーク州民事手続法及び民事手続規則 統一宣言的判決法案 ／M323-G99A-1 (7) └13639

★最高裁判所 民事局．英米の民事上訴制度 昭29 196p（民事裁判資料 32） M324-Mi44-32 └13640

★時国 康夫．英米法における訴答（Pleading）の研究 司法研修所 昭30 185p（司法研究報告書 8-5）＊英米法における弁論主義一米国連邦地方裁判所民事訴訟規則を中心として一 米国訴答制度概説 英国訴答制度概説 ／M320-Sh31A-8 (5) └13641

★柳川 俊一．英米法における仮処分（Injunction）の研究 司法研修所 昭31 150p（司法研究報告書 9-2）＊中間的差止命令及び仮差止命令の訴訟手続と執行 特色 ／M320-Sh31A-9 (2) └13642

▽外山 四郎．英米における家事審判制度（家族問題と家族法 7 家事審判の内） 昭32 ／324.608-Ka99-7 └13643

≪英米・刑事訴訟法≫

江家 義男．英米刑事法研究 第1巻 敬文堂 昭24 222p『文献一付』 ＊⑤⓪p235 ／327.93-Ko42-1 (1) └13644

中村 武．比較註釈 米英刑事訴訟手続の実際 日本新刑事訴訟法理解のために 乾元社 昭24 228p ／327.93-N37 └13645

★足立 勝義．英米刑事訴訟に於ける情況証拠 司法研修所 昭27 283p（司法研究報告書 5-4）『文献一巻末』 ／M320-Sh31A-5 (4) └13646

★青木 英五郎．英米刑事手続における交互尋問と証言調書 制度と実際 司法研修所 昭25 326p（司法研究報告書 2-5）『文献一巻末』 ／M320-Sh31A-2 (5) └13647

★石丸 清見．英米における自己負罪拒否の特権：Privilege against self-crimination 法務府法制意見第四局 昭27 96p（法務研究 40-3）『文献一巻末』＊自己負罪拒否の特権の適用範囲 特権事項の態様 自己負罪拒否の特権行使の方法及びその効力 自己負罪拒否の特権の終止 自己負罪拒否の特権に対する批判 我が国の黙秘権との比較的考察 ／M320-H83-40-(3) └13648

★検察研究所．英米における交互尋問技術 昭26 42p（検察研究所資料 25）「執筆：近藤忠雄」『文献一序』 ／M327-Ke51B-25 └13649

★――― セルフ・インクリミネーション 昭26 44p（検察研究所資料 47）「団藤重光の講演と研究討論の速記」 ／M327-Ke51B-47 └13650

★宮下 明義．英米に於ける司法警察官吏教養訓練制度の研究 司法省調査部 昭3 80p（司法研究 24-18） ／M320-Sh31-24 (18) └13651

★▽最高裁判所 刑事局．英米法における証人尋問関係資料（刑事裁判資料 120の内） 昭32「5件」 ／M326-Ke24-120 └13652

★田村 弥太郎．英米両国の刑事裁判における挙証責任の具体的運用についての研究 法務府法制意見第四局 昭27 210p（法務研究 40-5）『文献一はしがき』 ／M320-H83-40 (5) └13653

吉野 辰雄．自白の証拠能力 昭24 →13154 └13654

★山崎 茂．米英刑事公判審理の研究 理論と実践 司法研修所 昭28 308p（司法研究報告書 6-3） ／M320-Sh31A-6 (3) └13655

★▽――― ――（司法研修所 司法研究報告会資料，昭27年度の内） 昭28「研究内容の梗概」 ／327.06-Sh31-2 (52) └13656

★熊谷 弘．英米陪審制度の運用と其の批判 司法研修所 昭35 489p（司法研究報告書 11-3）＊月4103 ／M320-Sh31A-11 (3) └13657

327.9331 イギリス

≪イギリス・司法制度・訴訟手続（一般）≫

長谷川 元吉．イギリス法学入門 昭33 →4872 └13658

★Maitland, Frederic William．英国司法制度大要 メートランド著 川岡義五郎訳 司法省 昭22 193p ／[327.93-Ma31] └13659

★桃沢 全司．欧洲大戦当時に於ける英国の司法裁判制度の研究 司法省調査部 昭14 50p（司法研究 26-17） ／M320-Sh31-26 (17) └13660

Wells, W.T．英法の働態 守屋善輝，右田政夫訳 昭25 →4881 └13660a

【裁判所制度】

★Ensor, R.C.K．フランス，ドイツ及びイギリスに於ける裁判所と判事 昭12 →14011 └13661

★Gerland, Heinrich．英国裁判所構成論 1～7 司法省調査課 大13 7冊（司法資料 45, 46, 51～53, 56, 59） ／M320-Sh31B └13662

1. 英国裁判官ノ地位 付．司法行政機関 127p └13663

2. 英国ニ於ケル起訴官庁及弁護士ノ地位 181p └13664

3. 下級裁判所之部 其1 治安裁判所 202p └13665

4. 下級裁判所ノ部 其2 州裁判所及検屍官裁判所ノ組織 158p └13666

5. 中央審トシテノ英国高等法院ノ組織及権限 279p └13667

6. 地方審トシテノ英国高等法院及其他ノ上級裁判所ノ組織 244p └13668

7. 英国ニ於ケル非訟事件裁判所，特種裁判所及仲裁裁判所ノ組織 付．裁判所相互ノ関係 298p └13669

▽平井 三次．英法に於ける裁判所侮辱の史的背景（加藤還暦論文集の内） 昭7 ／321.04-Ka86 └13670

★イギリス 情報局．英国の裁判：Justice in Britain 最高裁判所 昭28 114p（一般裁判資料 8） ／M327-I.62-8 └13671

★Lieck, Albert．英国に於ける裁判と警察 司法省調査課 昭9 208p（司法資料 186）「原題：Albert Lieck, Justice and police in England, Butterworth, '29） ／M320-Sh31B-186 └13672

★▽野間 繁．英吉利に於ける労働裁判所（司法研究 18-16） 昭9 ／M320-Sh31-18 (16) └13673

関根 小郷．アメリカ，イギリス，フランス，ドイツ，イタリーの上告裁判所・憲法裁判所の制度，運用の調査報告 昭32 →13605 └13674

★Waddy, Henry Turner．英国に於ける警察裁判所 司法省調査課 大15 182p（司法資料 91） ／M320-Sh31B-91 └13675

★Watson, John A. F．英国の少年裁判所 最高裁判所家庭局 昭25 47p（家庭裁判資料 12）

「原題：John A. F. Watson, British Juvenile Court, '48」＊昨日の不良児　今日の不良児　現代の少年裁判所　事実の証明　原因の調査　放免，罰金，笞刑，拘留　観察制度　里親　アブルーヴド・スクール（認可学校）　ボースタル制度　拘禁　／M327-K a 85-12　└13676

▽早川 武夫．裁判所規則制定権の歴史：イギリスにおける沿革（法律学体系 2 法学理論篇 141の内）昭27　／320.8-H89-2 (141)　└13677

★細野 幸男．英国に於ける裁判所の規則制定権の歴史　司法研修所　昭24　265p　（司法研究報告書 1-4）『文献—付録』　／M320-S h 31A　└13678

★▽高柳 賢三．英国法における規則制定権（司法省民事訴訟法中改正案「参考資料」の内）　昭22　／H0.072-S h 31A　└13679

★法務府 法制意見第四局．治安判事に関する勅命委員会報告（'46～'48年報告）昭25　209p　（司法制度調査資料 3）「飜訳：萩原厚生．解説：玉重一之」　／M327-S h 31B-3　└13680

★Koellreutter, Otto．英国ノ判事及ヒますたー論　司法省調査課　大11　90p　（司法資料 11）　／M320-S h 31B-11　└13681

▽大野 真義．イギリスにおける最高司法機関としての貴族院　（憲法研究所 最高裁判所にかんする研究の内）　昭38　／327.11-K e 51　└13681a

★▽柴田 健太郎．英吉利のマスターの制度（司法研究 5-6の内）　昭2　／M320-S h 31-5 (6)　└13682

★司法省 調査課．治安判事論　昭3　261p　（司法資料 135）「フレデリック・ミードの "The Office of Magistrate" の飜訳」／M320-S h 31B-135　└13683

【弁護士制度．その他】

▽穂積 陳重．英国の弁護士と公判　（穂積論文集 3の内）　昭9　／321.04-H97-1 (3)　└13683a

Marchant, James Robert Vernam．英国弁護士制度　J.R.V. マーチャント著　塩谷恒太郎訳　人文書林　昭23　217p　付録．英国四法学院共通学則　／327.93-M a 51 《旧版》　——　酒井書店　昭3 [94], 227p　／-M a 51-1　└13684

★Odgers, Walter Blake．英仏ノ弁護士法制　司法省調査課　大11　191p　（司法資料 12）　／M320-S h 31B-12　└13685

★谷口 正孝．英国弁護士会の研究　法務庁資料統計局　昭23　178p　（司法研究 36-2）『文献—前付』　／M320-S h 31-36 (2)　└13686

英国ノ公証制度ニ関スル調査．126, [90]p　付．認証書ノ雛形　公正証書ノ実例　／327.93-E 38　└13687

★▽福島 昇．英国の公証人制度（司法研究 34-12の内）　昭23　／M320-S h 31-34 (12)　└13688

★▽山口 正夫．イギリスに於ける執達吏制度（司法研究 34-11の内）　昭22　／M320-S h 31-34 (11)　└13689

★▽西 迪雄．英国における法律扶助制度（在外研究報告 5 の内）　昭35　／M320-Z 1-5　└13690

★▽野間 繁．英国に於ける無産者の一般的救護法に依る救護（司法研究 18-16の内）昭9　／M320-S h 31-18 (16)　└13691

★▽——— 英吉利に於ける訴訟救護法に依る救護（司法研究 18-16の内）　昭9　／M320-S h 31-18 (16)　└13692

★▽——— 英吉利に於ける法律扶助事業（同上の内）　└13693

★法務省 調査課．英国の上訴制度　昭28　[76]p　（司法制度調査資料 5）＊英国の民事上訴制度（関根小郷）付．'51年度英国民事裁判統計　英国刑事裁判所とその上訴の系統（岩田誠）　／M327-S h 31B-5　└13694

★▽大森 高寿．審級制度の現状：英国　（司法研究 31-3の内）　昭17　／M320-S h 31-31 (3)　└13695

【訴訟手続法（一般）】

峯岸 治三．イギリス証拠法研究　有斐閣　昭13 [66], 561p　『文献—前付』　／327.93-Mi42　└13696

岡村 輝彦．英国証拠法　秀英舎印刷所　大5　再版　483, 54p　「初版：明22」　／327.93-O.43　└13697

★Phipson, Sidney Lovell．証拠法提要　フィプソン著（アール・バロウズ編訂 第5版）法務庁資料統計局　昭24　373p　（法務資料 303）「原題：Manual of the law of evidence for the use of student, by the late Sidney L. Phipson, 5th ed. by Roland Buraowos, London, '35. 飜訳：栗田正夫」『英国刑事証拠法，1898—p368～71』＊証拠の申出　証拠の許容性（事実，証人，文書）証拠の効力　／M320-S h 31B-303　└13698

★——— —— 最高裁判所民事局（民事裁判資料13）「法務資料 303 [上掲] の増刷」　／M324-Mi44-13　└13699

★Taylor, John Pitt．英国証拠法　テーロール著　山田喜之助訳　司法省　明25　988p　／[324.93-T a 98]　└13700

≪イギリス・民事訴訟法≫

▽楠本 英隆．イギリスにおける類似事実証拠（野村還暦論集 市民法と社会法の諸問題）　昭36　／321.04-N95　└13700-1

★新村 義広．イギリスにおける民事訴訟の能率的処理方策の研究．最高裁判所　昭34　34p　（在外研究報告 4）　付録．民事裁判統計（'56年度）抄　／M320-Z 1-4　└13700a

★鈴木 忠吾．英国の強制執行制度　主として動産殊に船舶に対する強制執行に就て　司法省調査課　昭9　158p　（司法研究 18-8）『文献—緒言』　／M320-S h 31-18 (8)　└13701

▽板木 郁郎．英国破産法における否認権（否認権に関する実証的研究の内）　昭8　／327.36-I. 87　└13702

▽加藤 正治．英国破産法ノ特徴　（破産法研究 6の内）　昭2　／327.36-K a 86-1 (6)　└13703

▽——— 英国整理証書法　（破産法研究 3の内）昭2　／327.36-K a 86-1 (2) a　└13704

Emanuel, M. R.　英国仲裁裁判制度　協調会訳　大9　→50 p235　／327.93-N99　└13705

▽農商務省 農務局．英国ニ於ケル小作争議仲裁制度（諸外国ニ於ケル小作争議仲裁制度要綱の内）　大11　／327.9-N97　└13706

≪イギリス・刑事訴訟法≫

Devlin, Patrick．警察・検察と人権 イギリスの刑事訴追　パトリック・デヴリン著　児島武雄訳　岩波書店　昭35　193p　「原題：The criminal prosecution in England by Patrick Devlin, '58, Yale Univ. Press Inc., U.S.A.」＊月5257　／327.93-D66　└13706a

★Kenny, Courtney Stanhope．英国刑事法要論　刑事訴訟ノ部　司法省調査部　昭17　212p　（司法資料 280）「C.S. Kenny の Outline of criminal law. 15.ed., revised by G. Godfrey Phillips. '36より抄訳．飜訳：相原宏．校閲：垂水克己」　／M320-S h 31B-280　└13707

★——— 英国刑事法要録　証拠法ノ部　司法省秘書課　昭21　185p　（司法資料 286）「前掲資料の原典より抄訳．飜訳：尾後貫荘太郎，坂野英雄」　／M320-S h 31B-286　└13708

★——— —— 司法研修所　昭24　（司法研修所資料 2）「上掲図書の増刷版」／M320-S h 31E-2　└13709

★最高裁判所．英国の刑事裁判法　昭29　191p　（刑事裁判資料 86）「'48年現在法．原題：Morrison & Hughes, The criminal justice act. '48. 2ed., '52. 法務資料 328 の増刷．家庭裁判資料 27 と同じ」　／M326-K e 24-86　└13710

★司法省 調査課．英国の刑事裁判　昭11　276p　（司法資料 212）「English justice by Solister ("by Solister＜匿名＞, '32, 2版，ロンドン）の訳．飜訳：日沖憲郎」／M320-S h 31B-212　└13711

★——— 英蘭刑事訴訟概観及巡回裁判所ニ於ケル訴訟記録　大14　174p　（司法資料 62）「飜訳：垂水克己」＊英蘭刑事訴訟概観　英国刑事訴訟記録　／M320-S h 31B-62　└13712

田村 豊．英国刑事裁判の研究　清水書店　昭14　322p　『文献—前付』＊刑事裁判所　司法官・陪審・弁護士・司法行政　刑事訴訟手続　証拠　付録．警察制度，訴追制度，刑罰制度　／327.9-T a 82　└13713

★坂野 英雄．英国に於ける刑事裁判の採証の法則と其の運用に関する研究　司法省調査部　昭14　162p　（司法研究 26-5）『文献—序』＊争点事実及びレス・ヂュスター　状況証拠　伝聞及び意見　採証法則に関する裁判官の職責　／M320-S h 31-26 (5)　└13714

★▽藤平 英夫．英国に於ける過剰拘禁の緩和対策（法務研究 36-6）昭27　／M320-H83-36 (6)　└13715

★司法省 調査課．英国法律生活概要及同国ノ刑事控訴制度　大13　129p　（司法資料 44）＊英国法律生活概要（エーヤリッヒ・ウアールシャウエル述，司法大臣官房調査課訳）英国ニ於ケル刑事控訴制度：英国刑事訴訟ノ梗概（メンデルゾン・バルトルディ述，垂水克己訳）　英国刑事控訴法ニ付テ（垂水克己）　／M320-S h 31B-44　└13716

★志保田 実．英国の未決勾留制度　法務府法制意見第四局　昭25　135p　（法務研究 36-4）『文献—はしがき』＊未決勾留の意義及び目的　未決勾留の種類及び定義　保釈の意義及び目的　保釈の要件　逮捕　各種裁判手続における勾留及び保釈　検屍官の行う勾留及び保釈　勾留状の執行　保釈の手続　勾留及び保釈拒絶に対する異議申立の方法　未決勾留期間の本刑算入　未決勾留中の被告人の処遇　不当勾留に対する補償　／M320-H83-36 (4)　└13717

▽田村 豊．英国に於ける略式刑事手続（九大法文学部10周年記念 法学論集の内）　昭12　／321.04-K y 9　└13718

★▽垂水 克己．イギリスの予審（司法研究 20-15の内）　昭11　／M320-S h 31-20 (15)　└13719

★Weidlich, Karl．英国司法警察論　司法省調査課　大14　114p　（司法資料 70）「独逸刑法改正事業準備資料．飜訳：小野謙次郎」　／M320-S h 31B-70　└13720

【陪審法】

平場 安治．陪審裁判の歴史的意義 その起源について　日本評論新社　昭28　84p　（法律学体系 2 法学理論篇 138）＊ノルマン征服以前における英国司法　フランクにおけるインクイジチオ　イギリスにおける陪審裁判の形成　／320.8-H89-2 (138)　└13721

▽法曹会．英国ニ於ケル陪審制度ノ概要　（陪審法制の内）　大9　／327.9-H94　└13722

▽穂積 陳重．英国の陪審制度（穂積論文集 3の内）　昭9　／321.04-H97-1 (3)　└13722a

★▽佐藤 竜馬．英国ニ於ケル陪審制度視察報告（司法資料 85の内）大15　／M320-S h 31B-85　└13723

★司法省 調査課．英国陪審ノ組織資格選定召集等ニ関スル省取調委員会報告書 [第1巻], 第2巻其1, 2　大14, 昭2　3冊　（司法資料 73, 94, 103）「英国陪審制度改正関係報告 [及び] '13年現行法規．飜訳：安田幹太」　／M320-S h 31B　└13724

1. 付録．英米ニ於ケル陪審制度運用ノ実況（金山季逸）　英国陪審制視察復命書（宇野要三郎）　415p

2-1, 2.「官吏並びに社会各層代表者の意見」

▽豊水 道雲．英国ニ於ケル刑事陪審裁判ノ実況調査復命書　豊水道雲，渡辺久　（司法資料 85の内）　大15　／M320-S h 31B-85　└13725

【少年法】

▽穂積 重遠．英国の児童少年法　（司法保護研究所少年保護論集の内）　昭19　／327.67-S a 31A　└13726

★司法省 調査課．英国ニ於ケル少年犯罪者ニ対スル刑法上ノ処遇　大14　394p　（司法資料 71）「カールスト・ルーウエの "少年ニ対スル刑法上ノ取扱" の訳．飜訳：中野峰夫」　／M320-S h 31B-71　└13727

▽武安 将光．イギリスの少年法制（小川 少年非行と少年保護の内）　昭35　／327.67-O. 24　└13728

≪イギリス・訴訟事件≫

★Elliot, O'Donnell．ケート・ウェブスター事件の陪審公判（英国著名裁判其1）　司法省調査課　昭2　164p　（司法資料 110）「原題：O'Donnell Elliot, Trial of Kate Webster. 飜訳：根本松男」　／M320-S h 31B-110 [其2→13731]　└13729

大森 洪太．英国三大裁判悲劇　日本評論社　昭11　290p ＊蘇国女王メーリーの審問　ジューン・グレイ姫と当時の世相及裁判　七僧正の裁判　／327.93-O.63　└13730

Rolph, Cecil Hewitt．チャタレー夫人の裁判　C.H.ロルフ編　佐藤亮一訳　河出書房新社　昭36　255p　「原題：The trial of Lady Chatterley. Edited by C.H. Rolph.」　／327.93-R64　└13730a

★Young, Filson．フレデリック・バイウォータース及エディス・トムソン事件の陪審公判（英国著名裁判其2）　司法省調査課　昭2　469p　（司法資料123）「原題：Filson Young, Trial of Frederick Bywaters and Edith Thompson, '23. 飜訳：根本松男」　／M320-S h31B-123〔其1→13729〕　└13731

――――　クリッペン事件　フィルソン・ヤング編　村上常太郎訳　改造社　昭2　346p ＊ロンドン中央刑事裁判所におけるホーレー・ハーヴェー・クリッペン刑事被告事件の公判記録　／327.93-Y95　└13732

327.9332　アメリカ合衆国

≪アメリカ・司法制度 訴訟手続（一般）≫

▽Griswold, Erwin N. 法曹（Berman, H.J. アメリカ法のはなしの内）　昭38　／322.93-B38　└13732a

法律のひろば 特集(3-7)　アメリカの法曹界　昭25 ＊所かわれば―アメリカの裁判所に拾う（内藤頼博）　私の見た米国の検察（長部謹吾）　アメリカ弁護士将旋機関のはなし（ピーターワイドン）　／M320-H89F　└13733

★▽Horwitz．米国に於ける人事予算其他の司法行政に就て　石川秀敏訳（司法制度調査資料 2の内）　昭23　／M327-S h31B-1　└13734

法曹会．アメリカにおける司法の実情　昭25　89p　「昭25.5渡米法曹座談会」　／327.93-H93　└13735

★検察研究所．アメリカの司法制度と検察の運用状況　昭26　100p　（検察研究所資料 35）「執筆：出射義夫」　／M327-K e51B-35　└13736

★――――　最近におけるアメリカの司法 渡米検察官座談会　昭26　79p　（検察研究所資料 41）「参加：出射義夫ほか8名」　／M327-K e51B-41　└13737

★最高裁判所．アメリカの司法事情 最高裁判所セクリタリーミッション視察報告　昭26　308p　（一般裁判資料 4） ＊米国民事訴訟手続概観（古関敏正）　アメリカ刑事関係事務視察報告（矢崎憲正）　／M327-I.62-4　└13738

【裁判所制度】

★Callender, Clarence N.　米国裁判所の組織及び訴訟手続　司法省調査課　昭3　493p　（司法資料 130）　「原題：American courts, thier organization and procedure, N.Y. '27. 飜訳：尾後貫荘太郎」＊弁護士と依頼人との関係　州裁判所制度　聯邦裁判所制度　治安裁判所　審理の準備　民事事件の審理　再度の審理及び上訴　判決及び其執行　衡平法裁判所　検認裁判所　刑事裁判所　商事調停制度　訴訟制度改革問題　付録.〔各州の制度〕　／M320-S h31B-130　└13739

Frank, Jerome．裁かれる裁判所 アメリカ司法の神話と現実 上,下　ジェローム・フランク著　古賀正義訳　弘文堂　昭35,36　2冊：698p「原題：Court on trial, myth and reality in American justice, '49, Princeton Univ. Press.」『文献―前付』　／327.93-F44-1　└13740

上．＊裁判所政治をめぐる無用なミステリー　闘争と権利　事実とは推測である　近代における法の呪術　呪術師と法律家「闘争」主義対「真実」主義　手続改革論者　陪審制度　陪審制度雍護論について―改革の提案　裁判官は人間であるか　心理学的アプローチ　事実審裁判所の判決についての批評―ゲシュタルト伝達過程としての事実審理　「法の科学」と「法の工学」

下．＊上級裁判所の神話　法学教育　事実審裁判官のための専門的訓練　法服礼讃論について　先例と安定性　法典編纂　言葉と音楽―立法と裁判所の解釈　憲法―メリー・ゴー・ラウンド法的推理　ダー・カーボウ（繰返して）　人類学的アプローチ　自然法　訴訟当事者の心理　正義の女神の目かくしをとく　古典主義と浪漫主義　正義と情動　法の公理を吟味する　理性と反理性―理想

★法務庁 資料統計局．米国における裁判所規則とその運用に関する研究 ...資料課　昭24　49,52p　（司法資料 300）「執筆：坂野英雄」　付録.改正合衆国最高裁判所規則（'39.2.27施行）　原文：Revised rules of the Supreme Court of the U.S. Adopted Feb.13, '39; effective Feb. 27, '39　／M320-S h31B-300　└13741

★▽――――　米国聯邦裁判所行政局について（司法制度調査資料 2の内）　昭23「ヘンリー・P・チャンドラーの論文．飜訳：石川秀敏」／M327-S h31B-2　└13742

伊藤 正己．裁判所侮辱の諸問題 アメリカの立法と判例を中心として　有斐閣　昭24　145p　／327.93-I.89　└13743

★▽菅野 啓蔵．ニューヨーク州裁判制度（司法制度調査資料 1の内）　昭23　／M327-S h31B-1　└13744

★最高裁判所 刑事局．アメリカ新連邦裁判法 第1部乃至第3部　昭24　145,〔112〕p　（刑事裁判資料 16）「'48.6.25公法773．英文併記．飜訳：藤本孝夫」　／M326-K e24-16　└13745

★司法省 調査課．北米合衆国裁判制度　1,2　司法省　大14,15　2冊　（司法資料63,82）　／M320-S h31B　└13746

1．聯邦司法省組織及裁判制度　356p　└13747

2．カリホルニヤ州の裁判制度　148p　└13748

★▽田代 稔．カリフォルニヤ州の裁判所の構成（司法制度調査資料 1の内）　昭23　／M327-S h31B-1　└13749

★Tolman, Leland L.　連邦裁判所の運営 発展十年の回顧　リラント・エル・トルマン　最高裁判所総務局　昭29　12p　（海外裁判資料 2）　「L.L. Tolman, The adminstration of the federal courts: A review of ten years of progress（A B A J. 37-1, '51掲載）の飜訳」　／M327-K a21-2　└13750

▽橋本 公亘．司法審査についての若干の問題：米国判例法の発展と最近の改革意見（中大70周年論集の内）　昭30　／321.04-C66A-1　└13751

★▽坂野 英雄．米国における裁判所の訴訟手続規則制定権　（司法省 民事訴訟法中改正案「参考資料」の内）　昭22　／H0.072-S h31A　└13752

★▽Cummings. Homer．裁判所の規則制定権について　法務庁資料統計局資料課（司法制度調査資料 2の内）　昭23「飜訳：川口光太郎」　／M327-S h31B-1　└13753

▽早川 武夫．裁判所規則制定権の歴史：アメリカにおける沿革　（法律学体系 2 法学理論篇141の内）　昭27　／320.8-H89-2(141)　└13754

【最高裁判所】

▽Freund, Paul A.　最高裁判所（Berman, H.J. アメリカ法のはなしの内）　昭38　／322.93-B38　└13754a

Hand, Learned.　権利章典 アメリカ最高裁判所の違憲審査について　ラーニッド・ハンド著　清水望,牧野力訳　日本評論新社　昭35　184p「原題：Learned Hand, The bill of rights, '58」＊いかなる場合に裁判所は介入すべきか　改正第5条および改正第14条　憲法の番人　付録.アメリカ合衆国憲法(1787)　合衆国憲法改正箇条　歴代合衆国最高裁判所長官一覧　／327.93-H29　└13754b

法律時報資料版（3,4）　アメリカ最高裁の行動と人権　'60　／M320-H89D-1　└13754c

▽池田 寅二郎．米国ニ於ケル都会裁判所ノ発達（横田還暦 教授25年記念論集の内）　大10　／321.04-Y78　└13755

★▽位野木 益雄．米国の聯邦裁判所（司法制度調査資料の内）　昭23　／M327-S h31B-1　└13756

Jackson, Robert Houghwout．アメリカの最高裁判所　R.H.ジャクソン著　久保田きぬ訳　有斐閣　昭32　123p　「原題：R. H. Jackson, The Supreme Court in the American system of government, '55, Harvard Univ. Press」　／327.93-J11　└13757

★▽古関 敏正．米国少額裁判所制度概説（司法制度調査資料 1の内）　昭23　／M327-S h31B-1　└13758

★松本 冬樹．米国における少額裁判所　最高裁判所　昭36　68p　（在外研究報告 7）『書式―後付』＊カリフォルニア州　ワシントン・ディ・シイ（コロンビア地区）　ニューヨーク州　／M320-Z1-7　└13758a

★▽野間 繁．米国に於ける寡額裁判所（司法研究 18-16の内）　昭9　／M320-S h31-18(16)　└13759

関根 小郷．アメリカ,イギリス,フランス,ドイツ,イタリーの上告裁判所・憲法裁判所の制度,運用の調査報告　昭32　→13605　└13760

▽横川 博．アメリカの最高裁判所　（憲法研究所 最高裁判所にかんする研究の内）　昭38　／327.11-K e51　└13760a

【家庭及び少年裁判所】

★Elliot．米国ニ於ケル少年裁判所ト社会　司法省調査課　大11　204p　（司法資料 6）「飜訳：央忠雄」　／M320-S h31B-6　└13761

★Goldstein, Jonah G.　家庭と法廷　ジョナア・ゴールドスタイン　法務庁資料統計局資料課　昭23　312,56p　（司法資料 297）　「原題：The family in court, by Jonah G. Goldstein, City Magistrate. N.Y. City, N.Y. '34. 飜訳：富田豊」＊目隠しされた正義　社会福利事業計画における裁判所の機能　家庭裁判所と少年審判所の強化　健康と行為　家事裁判所家庭部　少年審判部　その他の協力機関・積極的乃至潜勢的　少年審判所の追縦的関心　家事関係に関する法律上の権限　職業補導と訓練　家族の制限　家庭関係概観　家事裁判所判事の資格と職分　実績調査―社会的会計検査　付録.家事裁判法　／M320-S h31B-297　└13762

▽法曹会．桑港少年裁判所　（少年保護制度参考書の内）　大10　／327.67-H93　└13762a

▽穂積 陳重．米国に於ける子供裁判所（穂積論文集 3の内）　昭9　／321.04-H97-1(3)　└13762b

★Jeter, Helen Rankin．市加古少年裁判所ノ研究　司法省調査課　大12　186p　（司法資料 20）「米労働省少年局刊行資料（'22）より抄訳」　／M320-S h31B-20　└13763

★古閑 敏正．米国に於ける家庭裁判所の研究　司法省調査部　昭16　380p　（司法研究 29-15）『文献―はしがき』＊家庭裁判所の背景　家庭裁判所の沿革　家庭裁判所制度　家庭裁判所の組織　家庭裁判所の管理権　家庭裁判所の審判　ニューヨーク市家庭裁判所　フィラデルフィア家庭裁判所　其の他の州の家庭裁判所　家庭裁判所の将来　余論.我国家事審判制度に対する示唆　／M320-S h31-29(15)　└13764

★Lou, Herbert H.　アメリカ合衆国に於ける少年裁判所　司法省調査課　昭4　438p　（司法資料 147）「原題：Juvenile courts in the U.S. 飜訳：尾後貫荘太郎」　／M320-S h31B-147　└13765

▽宮原 三男．米国の青年裁判所について（故林追悼刑事法学論集の内）　昭35　／326.04-H48　└13766

★▽野間 繁．米国に於ける家事裁判所　（司法研究 18-16の内）　昭9　／M320-S h31-18(16)　└13767

★最高裁判所．米国少年専門裁判所基準（'54年）　昭30　→13845　└13767a

★最高裁判所 家庭局．アメリカ少年裁判所の事務処理の実際について　昭26　→13846　└13767b

★――――　児童・家庭及び裁判所　昭24　48p　（家庭裁判資料 5）「米国労働省児童局刊行の The child, the family and the court の抄訳」　／M327-K a85-5　└13768

★――――　家事部プロベーション局手続提要　昭27　144p　（家庭裁判資料 24）「ニューヨーク市家庭裁判所法，裁判官会議の手続規則並びに首席裁判官，事務局長，首席観察官の行政命令の中に既に存する資料を法典化したもの」　／M327-K a85-24　└13768a

★司法省 調査課．米国ノ家庭裁判所　大11　54p　（司法資料 4）「執筆：池田寅二郎」／M320-S h31B-4　└13769

【裁判官．その他】

★アメリカ合衆国 裁判所行政事務局．1950年度合衆国地方裁判所書記事務局長執務提要　最高裁判所　'52　195,53p　（一般裁判資料 5）「原題：Manual for the use of clerks of United States district courts. Administrative Office of the United States '50」　／M327-I.62-5　└13770

★――――　――　様式　95p　（一般裁判資料 5 別冊）「原題：Collection of forms ; introduced